別記様式第２号（その１の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

基　本　計　画　書

基本計画									
事項	記入欄								備考
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更								
フリガナ 設置者	ガッコウホウジン　ウリュウヤマガクエン 学校法人　瓜生山学園								
フリガナ 大学の名称	キョウトゲイジュツダイガク 京都芸術大学（Kyoto University of the Arts）								
大学本部の位置	京都府京都市左京区北白川瓜生山2番地116号								
大学の目的	教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、学術の中心として広く知識を授けると共に、深く芸術学、デザイン諸学、造形芸術に関する専門の学芸を教授研究し、芸術的感性豊かな社会人の育成を以って、我国芸術文化の復興と発展に寄与することを目的とする。								
新設学部等の目的	近年の志願状況ならびに入学者数の実態に即し、収容定員の適正化を目的として、芸術学部情報デザイン学科の収容定員を変更する。また、通信教育部芸術学部においては、改組に伴う環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科の設置届出を行い、収容定員の適正化を目的として、芸術学科、美術科、芸術教養学科の収容定員を変更する。								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位	学位の分野	開設時期及び開設年次	所在地	
		年	人	年次 人	人			年　月 第　年次		
	芸術学部 ［Faculty of the Arts］								京都府京都市左京区北白川瓜生山2番地116号	
	美術工芸学科 ［Department of Fine and Applied Arts］	4	210	2年次0 3年次1	842	学士（芸術）（Bachelor of Arts）	美術関係	平成12年4月 第1年次		
	マンガ学科 ［Department of Manga］	4	0	2年次0 3年次0	0			平成23年4月 第1年次		
	キャラクターデザイン学科 ［Department of Character Design］	4	200	2年次0 3年次1	802			平成19年4月 第1年次□		
	情報デザイン学科 ［Department of Information Design］	4	240 (180)	2年次0 3年次1	962 (722)			令和7年4月 第1年次		
	プロダクトデザイン学科 ［Department of Product Design］	4	75	2年次0 3年次1	302			平成23年4月 第1年次		
	空間演出デザイン学科 ［Department of Spatial Design］	4	60	2年次0 3年次1	242			平成12年4月 第1年次		
	環境デザイン学科 ［Department of Environmental Design］	4	70	2年次0 3年次1	282			平成12年4月 第1年次		
	映画学科 ［Department of Film Production］	4	90	2年次0 3年次1	362			平成19年4月 第1年次		
	舞台芸術学科 ［Department of Performing Arts］	4	90	2年次0 3年次1	362			平成19年4月 第1年次		
	文芸表現学科 ［Department of Creative Writing］	4	45	2年次0 3年次1	182			平成23年4月 第1年次		
	アートプロデュース学科 ［Department of Art Studies and Cultural Production］	4	0	2年次0 3年次0	0			平成16年4月 第1年次		
	こども芸術学科 ［Department of Arts and Child Studies］	4	30	2年次0 3年次1	122			平成19年4月 第1年次		
	歴史遺産学科 ［Department of Historical Heritage］	4	0	2年次0 3年次0	0			平成12年4月 第1年次		
	計	4	1,110 (1,050)	2年次0 3年次10	4,460 (4,220)					

	通信教育部 芸術学部 ［Faculty of the Arts］									
	芸術学科 ［Department of Science of Art］	4	200 (130)	2年次10 3年次350 (260)	1,530 (1,070)			令和7年4月 第1年次 第3年次		
	美術科 ［Department of FineArt］	4	300 (150)	2年次10 3年次400 (260)	2,030 (1,150)			令和7年4月 第1年次 第3年次		
	デザイン科 ［Department of Designs］	4	0 (800)	2年次0 (10) 3年次0 (950)	0 (5,130)			平成10年4月 第1年次 平成12年4月 第2年次 第3年次	令和7年度より学生募集停止	
	芸術教養学科 ［Department of Liberal and Fine Arts］	4	500 (330)	3年次650 (500)	3,300 (2,320)	学士 (芸術) (Bachelor of Arts)	美術関係	令和7年4月 第1年次 第3年次		
	環境デザイン学科 ［Department of Environmental Design］	4	200 (0)	2年次10 (0) 3年次500 (0)	1,830 (0)			令和7年4月 第1年次 第2年次 第3年次		
	文化コンテンツ創造学科 ［Department of Cultural Contents Creation］	4	1,350 (0)	3年次 1,150 (0)	7,700 (0)			令和7年4月 第1年次 第3年次		
	計		2,550 (1,410)	2年次30 (30) 3年次3,050 (1,970)	16,390 (9,670)					

同一設置者内における変更状況 （定員の移行，名称の変更等）	通信教育部芸術学部 デザイン科（廃止）　（△800） （2 年次編入学定員）　（△ 10） （3 年次編入学定員）　（△950） ※令和7年4月学生募集停止 （2 年次編入学定員は令和7年4月学生募集停止） （3 年次編入学定員は令和7年4月学生募集停止）

教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数
		講義	演習	実験・実習	計	
	－	－	－	－	－	－

学部等の名称		基幹教員					助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）	
		教授	准教授	講師	助教	計			
		人	人	人	人	人	人	人	
新	芸術学部　美術工芸学科	10 (9)	7 (5)	7 (8)	0 (0)	24 (22)	0 (0)	324 (324)	
	a．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	8 (7)	7 (5)	7 (8)	0 (0)	22 (20)			大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数　9人
	b．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a に該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	小計（a ～ b）	8 (7)	7 (5)	7 8	0 (0)	22 (20)			
	c．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a 又はb に該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
	d．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a，b 又はc に該当する者を除く）	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)			
	計（a ～ d）	10 (9)	7 (5)	7 (8)	0 0	24 (22)			
	キャラクターデザイン学科	10 (9)	6 (5)	5 (7)	0 (0)	21 (21)	0 (0)	241 (241)	
	a．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	7 (5)	4 (4)	4 (5)	0 (0)	15 (14)			大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数　9人
	b．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a に該当する者を除く）	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)			
	小計（a ～ b）	7 (6)	4 (4)	4 (5)	0 (0)	15 (15)			
	c．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当す	0	0	0	0	0			

るもの（ａ又はｂに該当する者を除く）	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)			
ｄ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ，ｂ又はｃに該当する者を除く）	3 (3)	2 (1)	1 (2)	0 (0)	6 (6)			
計（ａ～ｄ）	10 (9)	6 (5)	5 (7)	0 (0)	21 (21)			
情報デザイン学科	10 (10)	10 (7)	7 (6)	0 (0)	27 (23)	0 (1)	268 (268)	
ａ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	7 (7)	7 (7)	6 (6)	0 (0)	20 (20)			大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数　9人
ｂ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（ａ～ｂ）	7 (7)	7 (7)	6 (6)	0 (0)	20 (20)			
ｃ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ又はｂに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
ｄ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ，ｂ又はｃに該当する者を除く）	3 (3)	3 (0)	1 (0)	0 (0)	7 (3)			
計（ａ～ｄ）	10 (10)	10 (7)	7 (6)	0 (0)	27 (23)			
プロダクトデザイン学科	6 (5)	2 (3)	2 (1)	0 (0)	10 (9)	0 (0)	217 (217)	
ａ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	4 (4)	2 (3)	2 (1)	0 (0)	8 (8)			大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数　6人
ｂ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａに該当する者を除く）	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)			
小計（ａ～ｂ）	5 (5)	2 (3)	2 (1)	0 (0)	9 (9)			
ｃ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ又はｂに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
ｄ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ，ｂ又はｃに該当する者を除く）	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)			
計（ａ～ｄ）	6 (5)	2 (3)	2 (1)	0 (0)	10 (9)			
空間演出デザイン学科	5 (5)	2 (0)	3 (5)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	243 (243)	
ａ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	4 (4)	2 (0)	3 (5)	0 (0)	9 (9)			大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数　6人
ｂ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａに該当する者を除く）	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)			
小計（ａ～ｂ）	4 (5)	2 (0)	3 (5)	0 (0)	9 (10)			
ｃ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ又はｂに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
ｄ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ，ｂ又はｃに該当する者を除く）	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)			
計（ａ～ｄ）	5 (5)	2 (0)	3 (5)	0 (0)	10 (10)			
環境デザイン学科	6 (5)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	10 (9)	0 (0)	273 (273)	
ａ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	5 (5)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	9 (9)			大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数　6人
ｂ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（ａ～ｂ）	5 (5)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	9 (9)			
ｃ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ又はｂに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
ｄ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ，ｂ又はｃに該当する者を除く）	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)			
計（ａ～ｄ）	6 (5)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	10 (9)			
映画学科	6 (6)	2 (3)	4 (2)	0 (0)	12 (11)	0 (0)	226 (226)	
ａ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	5 (4)	2 (3)	3 (1)	0 (0)	10 (8)			大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数　6人
ｂ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)			
小計（ａ～ｂ）	5	2	3	0	10			

設	小計（a～b）	(4)	(3)	(1)	(0)	(8)		
	c．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a，b又はcに該当する者を除く）	1 (2)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	2 (3)		
	計（a～d）	6 (6)	2 (3)	4 (2)	0 (0)	12 (11)		
	舞台芸術学科	6 (6)	2 (1)	4 (4)	0 (0)	12 (11)	0 (0)	216 (216)
	a．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	5 (5)	1 (1)	4 (3)	0 (0)	10 (9)		
	b．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	小計（a～b）	5 (5)	1 (1)	4 (3)	0 (0)	10 (9)		
	c．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a，b又はcに該当する者を除く）	1 (1)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	2 2		
	計（a～d）	6 (6)	2 (1)	4 (4)	0 (0)	12 (11)		
	文芸表現学科	4 (4)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	215 (215)
	a．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	4 (4)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	7 (7)		
	b．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	小計（a～b）	4 (4)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	7 (7)		
	c．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a，b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	計（a～d）	4 (4)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	7 (7)		
	こども芸術学科	4 (4)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	230 (230)
	a．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	3 (3)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	6 (6)		
	b．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	小計（a～b）	3 (3)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	6 (6)		
	c．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a，b又はcに該当する者を除く）	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)		
	計（a～d）	4 (4)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	7 (7)		
	通信教育部芸術学部 芸術学科	4 (4)	2 (2)	3 (3)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	133 (133)
	a．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	4 (4)	2 (2)	3 (3)	0 (0)	9 (9)		
	b．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（aに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	小計（a～b）	4 (4)	2 (2)	3 (3)	0 (0)	9 (9)		
	c．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a又はbに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a，b又はcに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	計（a～d）	4 (4)	2 (2)	3 (3)	0 (0)	9 (9)		
	美術科	3 (3)	1 (1)	6 (6)	0 (0)	10 (10)	0 (0)	136 (136)
	a．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	3 (3)	1 (1)	6 (6)	0 (0)	10 (10)		
	b．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当	0	0	0	0	0		

大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数　6人

大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数　5人

大学設置基準別表第一イに定める基幹教員数の四分の三の数　5人

大学通信教育設置基準別表第一に定める基幹教員数の四分の三の数　24人

	するもの（ａに該当する者を除く）	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
	小計（ａ～ｂ）	3 (3)	1 (1)	6 (6)	0 (0)	10 (10)	
	ｃ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ又はｂに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	ｄ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ，ｂ又はｃに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	計（ａ～ｄ）	3 (3)	1 (1)	6 (6)	0 (0)	10 (10)	
環境デザイン学科		2 (2)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	9 (9)	0 (0)
	ａ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	1 (1)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	9 (9)	
	ｂ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａに該当する者を除く）	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	小計（ａ～ｂ）	2 (2)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	9 (9)	
	ｃ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ又はｂに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	ｄ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ，ｂ又はｃに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	計（ａ～ｄ）	2 (2)	4 (4)	3 (3)	0 (0)	9 (9)	
文化コンテンツ創造学科		5 (5)	5 (6)	6 (6)	0 (0)	16 (16)	0 (0)
	ａ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	2 (2)	1 (1)	5 (5)	0 (0)	8 (8)	
	ｂ．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	小計（ａ～ｂ）	2 (2)	1 (2)	5 (5)	0 (0)	8 (8)	
	ｃ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ又はｂに該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	ｄ．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（ａ，ｂ又はｃに該当する者を除く）	3 (3)	4 (4)	1 (1)	0 (0)	8 (8)	
	計（ａ～ｄ）	5 (5)	5 (5)	6 (6)	0 (0)	16 (16)	

	199 (199)
	510 (510)

分	芸術教養学科	3 (3)	5 (5)	1 (1)	1 (1)	10 (10)	0 (0)	136 (136)
	a．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	3 (3)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	5 (5)		
	b．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a に該当する者を除く）	0 (0)	3 (3)	1 (1)	1 (1)	5 (5)		
	小計（a ～ b）	3 (3)	5 (5)	1 (1)	1 (1)	10 (10)		
	c．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a 又はb に該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	d．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a，b 又はc に該当する者を除く）	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	計（a ～ d）	3 (3)	5 (5)	1 (1)	1 (1)	10 (10)		
	計	84 (80)	52 (45)	57 (58)	1 (1)	194 (184)	0 (1)	3567 (3567)
既設分	該当なし	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	a．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，主要授業科目を担当するもの	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)		
	b．基幹教員のうち，専ら当該学部等の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a に該当する者を除く）	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)		
	小計（a ～ b）	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)		
	c．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a 又はb に該当する者を除く）	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)		
	d．基幹教員のうち，専ら当該大学の教育研究に従事する者以外の者又は当該大学の教育研究に従事し，かつ専ら当該大学の複数の学部等で教育研究に従事する者であって，年間８単位以上の授業科目を担当するもの（a，b 又はc に該当する者を除く）	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)		
	計（a ～ d）	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)		
	計	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合　　計		84 (80)	52 (45)	57 (58)	1 (1)	194 (184)	0 (1)	3567 (3567)

職　　種	専　　属	その他	計
事　　務　　職　　員	97 (97)	117 (117)	214 (214)
技　　術　　職　　員	0 (0)	5 (5)	5 (5)
図　　書　　館　　職　　員	1 (1)	1 (1)	2 (2)
そ　　の　　他　　の　　職　　員	0 (0)	1 (1)	1 (1)
指　　導　　補　　助　　者	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	98 (98)	124 (124)	222 (222)

	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
校地等	校　舎　敷　地	86,513.69㎡	6,927.50㎡	720.00㎡	94,161.19㎡	借用面積 ・18,501㎡（運動場） ・321.08㎡（瓜生山校他） 借用期間：60年 ・4,102.16㎡（外苑ｷｬﾝﾊﾟｽ） 借用期間：20年 京都芸術大学附属高等学校（通信制）と共用（収容定員630名） 認可保育園こども芸術大学（必要面積174.9㎡）と共用（収容定員60名）
	そ　の　他	35,810.58㎡	0㎡	0㎡	35,810.58㎡	
	合　　計	122,324.27㎡	6,927.50㎡	720.00㎡	129,971.77㎡	

	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
校　　舎	65,376.62㎡ (61,476.62㎡)	4,503.90㎡ (4,503.90㎡)	2,293.91㎡ (2,293.91㎡)	72,174.43㎡ (68,274.43㎡)	借用面積 ・外苑ｷｬﾝﾊﾟｽ3,096.89㎡ 借用期間：20年 ・大阪ｻﾃﾗｲﾄｷｬﾝﾊﾟｽ466.92㎡ 借用期間：5年 京都芸術大学附属高等学校（必要面積1,200㎡）と共用（収容定員630名） 認可保育園こども芸術大学（必要面積128.04㎡）と共用（収容定員60名）

教室・教員研究室	教　　室	254室	教　員　研　究　室	49室	大学全体

図書・設備

新設学部等の名称	図書 冊 〔うち外国書〕	電子図書 〔うち外国書〕	学術雑誌 種 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	機械・器具 点	標本 点	
大学全体	171,647〔19,171〕 (173,058〔19,236〕)	0〔0〕 (0〔0〕)	1,192〔136〕 (1,182〔137〕)	213〔156〕 (231〔156〕)	0 0	0 0	
計	171,647〔19,171〕 (173,058〔19,236〕)	0〔0〕 (0〔0〕)	1,192〔136〕 (1,182〔137〕)	231〔156〕 (231〔156〕)	0 0	0 0	

スポーツ施設等	スポーツ施設	講堂	厚生補導施設	
	0㎡	0㎡	3,282.86㎡	大学全体

経費の見積り及び維持方法の概要

区　分	開設前年度	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	
教員１人当り研究費等		300千円	300千円	300千円	300千円	－ 千円	－ 千円	大学全体：教育研究経費ではなく、人件費の「研究手当」として1人当り300千円を支給
共同研究費等		27,794千円	27,794千円	27,794千円	27,794千円	－ 千円	－ 千円	大学全体
図書購入費	131,201千円	10,087千円	10,087千円	10,087千円	10,087千円	－ 千円	－ 千円	大学全体：図書費には電子ｼﾞｬｰﾅﾙ・ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽの整備費(運用ｺｽﾄ)を含む
設備購入費	852,000千円	734,000千円	967,000千円	775,000千円	702,000千円	－ 千円	－ 千円	大学全体

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次	
	1,920千円	1,670千円	1,670千円	1,670千円	－ 千円	－ 千円	芸術学部：ｷｬﾗｸﾀｰﾃﾞｻﾞｲﾝ学科(ｷｬﾗｸﾀｰﾃﾞｻﾞｲﾝ)，情報ﾃﾞｻﾞｲﾝ学科，ﾌﾟﾛﾀﾞｸﾄﾃﾞｻﾞｲﾝ学科，映画学科，舞台芸術学科
	1,890千円	1,640千円	1,640千円	1,640千円	－ 千円	－ 千円	芸術学部：美術工芸学科(日本画，油画，写真・映像，染織ﾃｷｽﾀｲﾙ，総合造形)
	1,870千円	1,620千円	1,620千円	1,620千円	－ 千円	－ 千円	芸術学部：空間演出ﾃﾞｻﾞｲﾝ学科，環境ﾃﾞｻﾞｲﾝ学科，こども芸術学科，ｷｬﾗｸﾀｰﾃﾞｻﾞｲﾝ学科(ﾏﾝｶﾞ)
	1,430千円	1,180千円	1,180千円	1,180千円	－ 千円	－ 千円	芸術学部：美術工芸学科（文化財保存修復・歴史遺産）
	1,400千円	1,150千円	1,150千円	1,150千円	－ 千円	－ 千円	芸術学部：美術工芸学科（ｱｰﾄﾌﾟﾛﾃﾞｭｰｽ），文芸表現学科
	385千円	355千円	355千円	355千円	－ 千円	－ 千円	通信学部:芸術学科(文芸，ｱｰﾄﾗｲﾃｨﾝｸﾞ) 通信学部:美術科(書画) 通信学部:ﾃﾞｻﾞｲﾝ科(ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝ，ｲﾗｽﾄﾚｰｼｮﾝ，食文化ﾃﾞｻﾞｲﾝ)
	357千円	327千円	327千円	327千円	－ 千円	－ 千円	通信学部:美術科(日本画，洋画，陶芸，染織，写真) 通信学部:ﾃﾞｻﾞｲﾝ科(建築，ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ，空間演出)
	261千円	231千円	231千円	231千円	－ 千円	－ 千円	通信学部:芸術学科(芸術学，歴史遺産，和の伝統文化)
	200千円	170千円	170千円	170千円	－ 千円	－ 千円	通信学部:芸術教養学科

学生納付金以外の維持方法の概要：私立大学経常費補助金、資産運用収入、雑収入□

既設大学等の状況

大学等の名称：京都芸術大学（Kyoto University of the Arts）

学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
芸術学部						1.05		京都府京都市左京区北白川瓜生山2番地116号	
美術工芸学科	4	210	2年次0 3年次1	722	学士（芸術）	1.09	平成12年度		令和6年度入学定員増（40人）
マンガ学科		－	－	－	－	－	平成23年度		令和5年度より学生募集停止
キャラクターデザイン学科	4	200	2年次0 3年次1	582	学士（芸術）	1.03	平成19年度		令和5年度入学定員増（110人）
情報デザイン学科	4	180	2年次0 3年次1	722	学士（芸術）	1.03	平成12年度		
プロダクトデザイン学科	4	75	2年次0 3年次1	212	学士（芸術）	1.07	平成23年度		令和6年度入学定員増（30人）
空間演出デザイン学科	4	60	2年次0 3年次1	242	学士（芸術）	1.00	平成12年度		
環境デザイン学科	4	70	2年次0 3年次1	237	学士（芸術）	1.15	平成12年度		令和6年度入学定員増（15人）
映画学科	4	90	2年次0 3年次1	332	学士（芸術）	0.98	平成19年度		令和6年度入学定員増（10人）
舞台芸術学科	4	90	2年次0 3年次1	272	学士（芸術）	0.95	平成19年度		令和6年度入学定員増（30人）
文芸表現学科	4	45	2年次0 3年次1	167	学士（芸術）	1.16	平成23年度		令和6年度入学定員増（5人）
アートプロデュース学科		－	－	－	－	－	平成16年度		令和6年度より学生募集停止
こども芸術学科	4	30	2年次0 3年次1	122	学士（芸術）	0.94	平成19年度		
歴史遺産学科		－	－	－	－	－	平成12年度		令和6年度より学生募集停止
通信教育部芸術学部						2.44		同上	
芸術学科	4	130	2年次10 3年次260	1,010	学士（芸術）	2.38	平成10年度		令和5年度 入学定員増（30人） 編入学定員増（100人）

	美術科	4	150	2年次10 3年次260	1,150	学士（芸術）	2.20	平成10年度		
	デザイン科	4	800	2年次10 3年次950	3,870	学士（芸術）	2.85	平成10年度		令和5年度 入学定員増（630人） 編入学定員増（670人）
	芸術教養学科	4	330	3年次500	2,120	学士（芸術）	2.00	平成25年度		令和5年度 入学定員増（100人） 編入学定員増（270人）
	大学院芸術研究科						1.10		同上	
	芸術専攻 （修士課程）	2	60	－	120	修士（芸術） 修士（学術）	1.14	平成27年度		
	芸術環境専攻 （修士課程）	2	180	－	360	修士（芸術） 修士（学術）	1.06	令和5年度		令和5年度開設（180人）
	芸術専攻 （博士後期課程）	3	7	－	21	博士（芸術） 博士（学術）	1.28	平成12年度		
	大学院芸術研究科 （通信教育）						1.03		同上	
	芸術専攻 （修士課程）	2	450	－	900	修士（芸術） 修士（学術）	1.03	平成19年度		令和5年度 入学定員増（450人）
附属施設の概要	名称：京都芸術大学附属高等学校 目的：通信制高等学校 所在地：京都府京都市左京区北白川上終町24 設置年月日：平成31年4月1日 規模：校地700.5㎡、校舎1,395.5㎡ 名称：認可保育園 こども芸術大学 目的：自然と芸術を特徴とする保育事業 所在地：京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116 設置年月日：平成31年4月1日 規模：校地720.0㎡、校舎898.34㎡									

（注）
1　共同学科の認可の申請及び届出の場合，「計画の区分」，「新設学部等の目的」，「新設学部等の概要」，「教育課程」及び「新設分」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
2　「新設分」及び「既設分」の備考の「大学設置基準別表第一イ」については、専門職大学にあっては「専門職大学設置基準別表第一イ」、短期大学にあっては「短期大学設置基準別表第一イ」，専門職短期大学にあっては「専門職短期大学設置基準別表第一イ」にそれぞれ読み替えて作成すること。
3「既設分」については，共同学科等に係る数を除いたものとすること。
4　私立の大学の学部又は短期大学の学科の収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「教室・教員研究室」，「図書・設備」及び「スポーツ施設等」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
5　大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は，「教育課程」，「校地等」，「校舎」，「教室・教員研究室」，「図書・設備」，「スポーツ施設等」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず，斜線を引くこと。
6　「教育課程」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。
7　空欄には，「－」又は「該当なし」と記入すること。

学校法人瓜生山学園　設置認可等に関わる組織の移行表

令和6年度	入学定員	2年次編入	3年次編入	収容定員		令和7年度	入学定員	2年次編入	3年次編入	収容定員	変更の事由
京都芸術大学						京都芸術大学					
芸術学部						芸術学部					
美術工芸学科	210	0	1	842		美術工芸学科	210	0	1	842	
キャラクターデザイン学科	200	0	1	802		キャラクターデザイン学科	200	0	1	802	
情報デザイン学科	180	0	1	722	→	情報デザイン学科	240	0	1	962	定員変更(60)
プロダクトデザイン学科	75	0	1	302		プロダクトデザイン学科	75	0	1	302	
空間演出デザイン学科	60	0	1	242		空間演出デザイン学科	60	0	1	242	
環境デザイン学科	70	0	1	282		環境デザイン学科	70	0	1	282	
映画学科	90	0	1	362		映画学科	90	0	1	362	
舞台芸術学科	90	0	1	362		舞台芸術学科	90	0	1	362	
文芸表現学科	45	0	1	182		文芸表現学科	45	0	1	182	
こども芸術学科	30	0	1	122		こども芸術学科	30	0	1	122	
計	1,050	0	10	4,220	→	計	1,110	0	10	4,460	
通信教育部芸術学部						通信教育部芸術学部					
芸術学科	130	10	260	1,070	→	芸術学科	200	10	350	1,530	
美術科	150	10	260	1,150	→	美術科	300	10	400	2,030	
デザイン科	800	10	950	5,130	→	デザイン科	－	－	－	－	令和7（2025）年4月学生募集停止
芸術教養学科	330	0	500	2,320	→	芸術教養学科	500	0	650	3,300	
						環境デザイン学科	200	10	500	1,830	令和7（2025）年4月設置（令和6（2024）年4月設置届出予定）
						文化コンテンツ創造学科	1,350	－	1,150	7,700	令和7（2025）年4月設置（令和6（2024）年4月設置届出予定）
計	1,410	30	1,970	9,670	→	計	2,550	30	3,050	16,390	
京都芸術大学大学院						京都芸術大学大学院					
芸術研究科						芸術研究科					
芸術専攻（修士課程）	60	－	－	120		芸術専攻（修士課程）	60	－	－	120	
芸術環境専攻（修士課程）	180	－	－	360		芸術環境専攻（修士課程）	180	－	－	360	
芸術専攻（博士課程）	7	－	－	21		芸術専攻（博士課程）	7	－	－	21	
計	247	－	－	501		計	247	－	－	501	
芸術研究科（通信教育）						芸術研究科（通信教育）					
芸術専攻（修士課程）	450	－	－	900		芸術専攻（修士課程）	450	－	－	900	
京都芸術デザイン専門学校						京都芸術デザイン専門学校					
クリエイティブデザイン学科	300	－	－	600		クリエイティブデザイン学科	300	－	－	600	
京都文化日本語学校						京都文化日本語学校					
総合日本語学科	160	－	－	320		総合日本語学科	160	－	－	320	

校地校舎等の図面

① 都道府県内における位置関係の図面

② 最寄り駅からの距離,交通機関及び所要時間がわかる図面

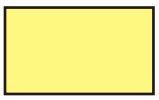
③ 校舎,運動場等の配置図

④ 校舎の平面図

＜図面色の凡例＞



収容定員増をする学科専用
（大学通学課程・通信教育課程含む）



大学専用
（大学院・通学課程・通信教育課程含む）



附属高校・保育園供用

都道府県内における位置関係の図面



瓜生山校地へのアクセス

バス停　上終町・学校法人瓜生山学園京都芸術大学前　徒歩　1 分
京都駅より　　バス利用　50 分
四条河原町より　　バス利用　30 分

岩倉グラウンド

所在地　京都市左京区岩倉花園町 608-1

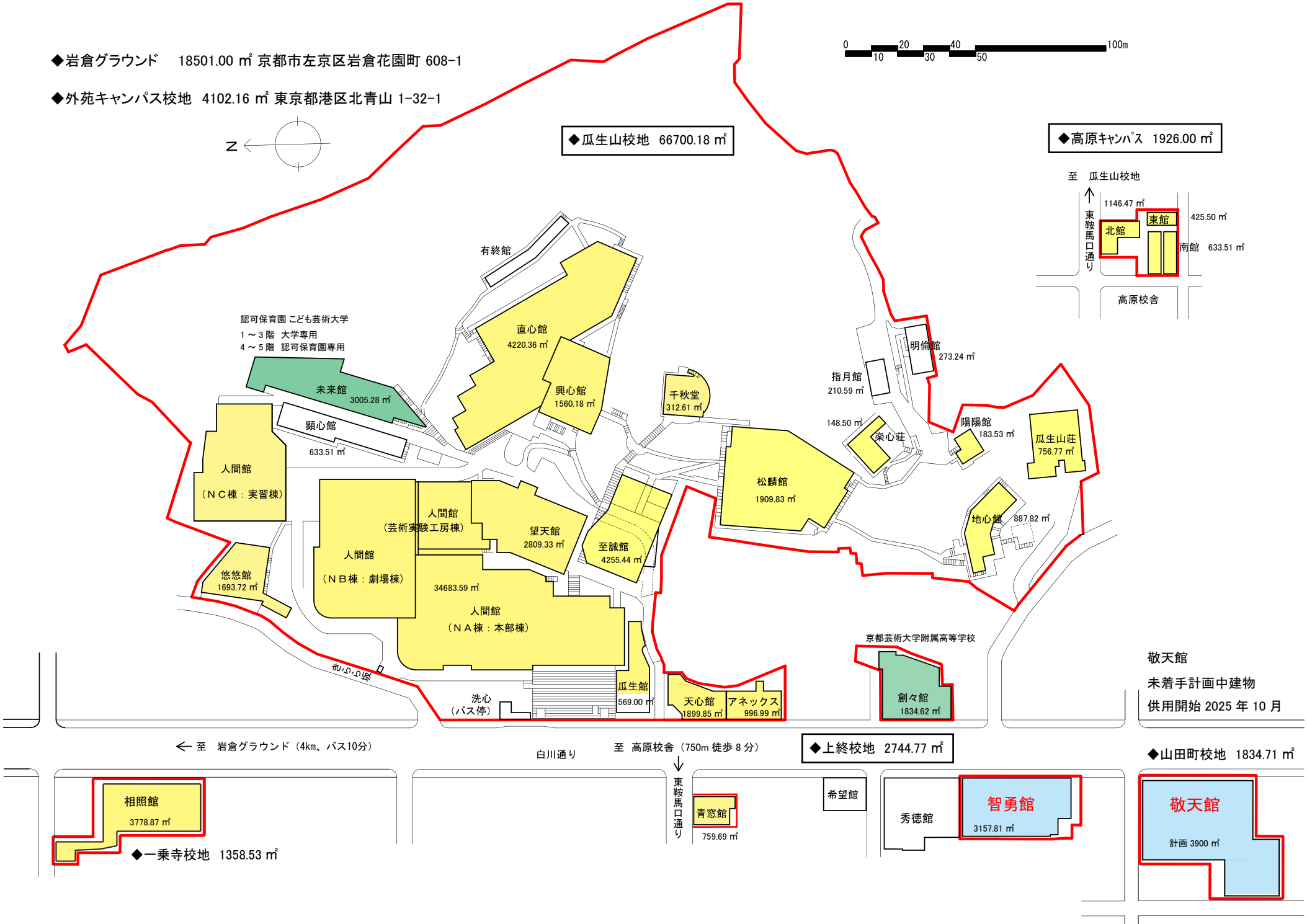


至　瓜生山キャンパスまで
バス 10 分　4 km

一乗寺公園
修学院中学校
野田児童公園
北大路通り
白川通北大路
叡山電鉄
白川疎水
雲母坂
白川通り
塚本児童公園
相照館
茶山・京都芸術大学
徒歩 10 分　800m
徒歩 8 分　750m
東鞍馬口通り
駐輪場
高原児童公園
高原校舎
高原キャンパス
青窓館
希望館
秀徳館
智勇館
上終公園
敬天館
高原通り
白川疎水
御蔭通り
北白川別当町
京大グランド

N
NC 棟
悠悠館
顕心館
未来館
春秋座
人間館 NA 棟
望天館
有終館
興心館
瓜生館
駐輪場
千秋堂
瓜生山校地
天心館
松鱗館
創々館
楽心荘
陽陽館
地心館
瓜生山荘

最寄の駅からの距離，交通機関及び所要時間が分かる図面

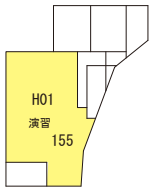

◆岩倉グラウンド　18501.00 ㎡ 京都市左京区岩倉花園町 608-1
◆外苑キャンパス校地　4102.16 ㎡ 東京都港区北青山 1-32-1
N
0 10 20 30 40 50 100m
◆瓜生山校地　66700.18 ㎡
◆高原キャンパス　1926.00 ㎡
至　瓜生山校地
東鞍馬口通り
1146.47 ㎡
東館
北館
425.50 ㎡
南館　633.51 ㎡
高原校舎
有終館
認可保育園 こども芸術大学
1 ～ 3 階　大学専用
4 ～ 5 階　認可保育園専用
直心館
4220.36 ㎡
興心館
1560.18 ㎡
未来館
3005.28 ㎡
顕心館
633.51 ㎡
千秋堂
312.61 ㎡
明倫館
273.24 ㎡
指月館
210.59 ㎡
148.50 ㎡
楽心荘
陽陽館
183.53 ㎡
瓜生山荘
756.77 ㎡
人間館
（ＮＣ棟：実習棟）
人間館
（芸術実験工房棟）
人間館
（ＮＢ棟：劇場棟）
望天館
2809.33 ㎡
至誠館
4255.44 ㎡
松鱗館
1909.83 ㎡
地心館
887.82 ㎡
悠悠館
1693.72 ㎡
34683.59 ㎡
人間館
（ＮＡ棟：本部棟）
京都芸術大学附属高等学校
洗心
（バス停）
瓜生館
569.00 ㎡
天心館
1899.85 ㎡
アネックス
996.99 ㎡
創々館
1834.62 ㎡
敬天館
未着手計画中建物
供用開始 2025 年 10 月
← 至　岩倉グラウンド（4km、バス10分）
白川通り
至　高原校舎（750m 徒歩 8 分）
東鞍馬口通り
◆上終校地　2744.77 ㎡
◆山田町校地　1834.71 ㎡
相照館
3778.87 ㎡
◆一乗寺校地　1358.53 ㎡
青窓館
759.69 ㎡
希望館
秀徳館
智勇館
3157.81 ㎡
敬天館
計画 3900 ㎡

校舎・運動場等の配置図

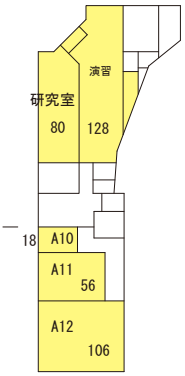
天心館　天心館アネックス



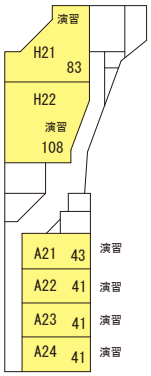
縮尺1/1000



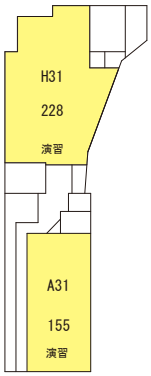
B１F



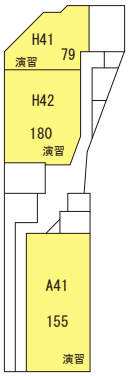
１F



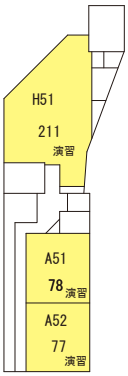
２F



３F

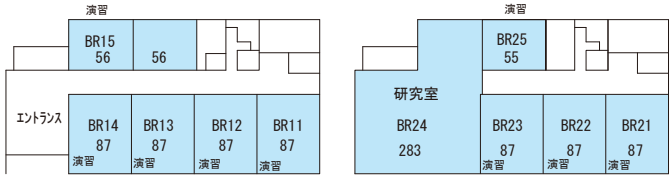


４F



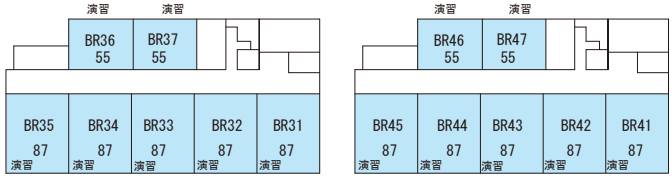
５F

智勇館



１F

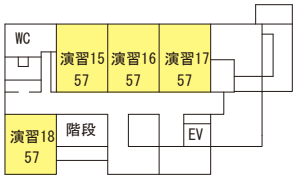
２F



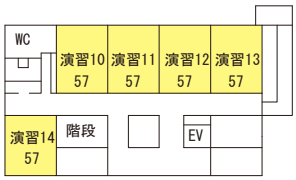
３F

４F

相照館

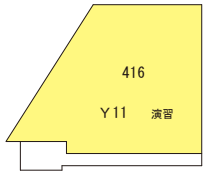


４F

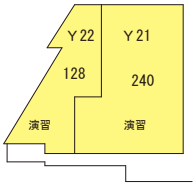


３F

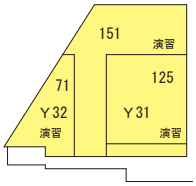
悠悠館



１F



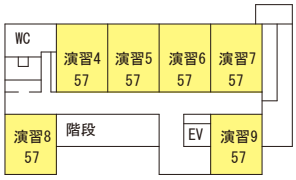
２F



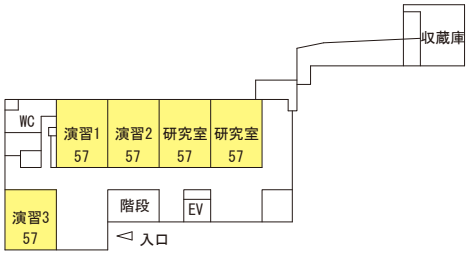
３F



４F



２F

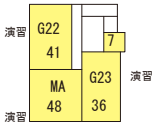


１F

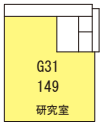
青窓館



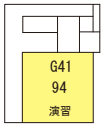
１F



２F



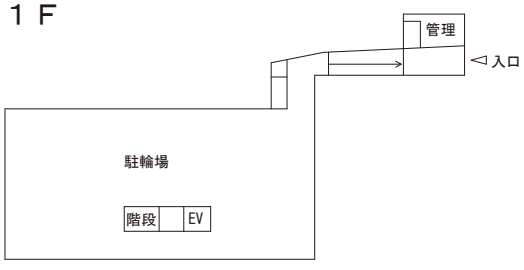
３F



４F



５F

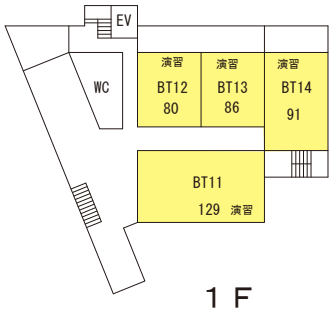


B１F

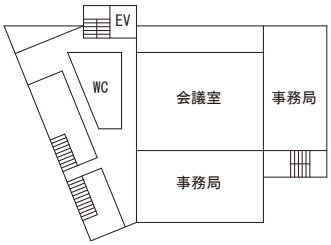
望天館



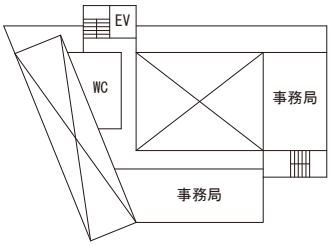
縮尺1/1000



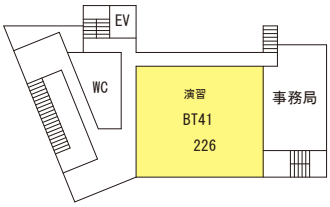
１Ｆ



２Ｆ

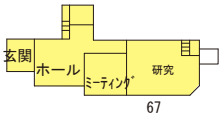


３Ｆ

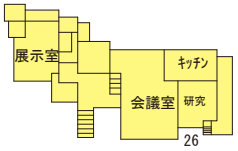


４Ｆ

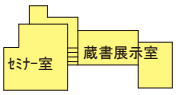
瓜生山荘



１Ｆ

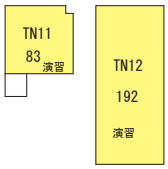


２Ｆ

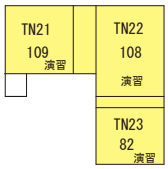


３Ｆ

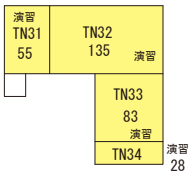
高原北館



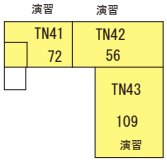
１Ｆ



２Ｆ

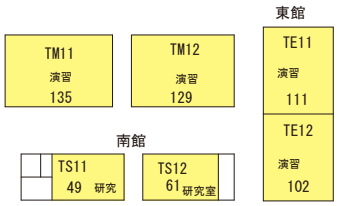


３Ｆ

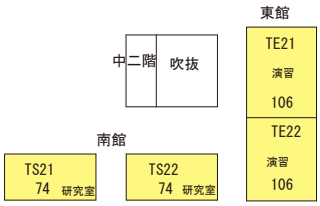


４Ｆ

高原南館・高原東館

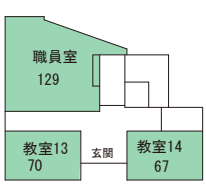


１Ｆ

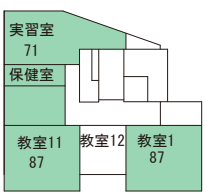


２Ｆ

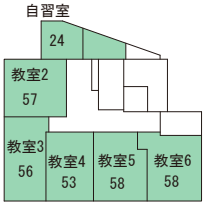
創々館



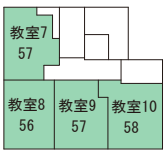
１Ｆ
附属高校



２Ｆ
附属高校



３Ｆ
附属高校



４Ｆ
附属高校

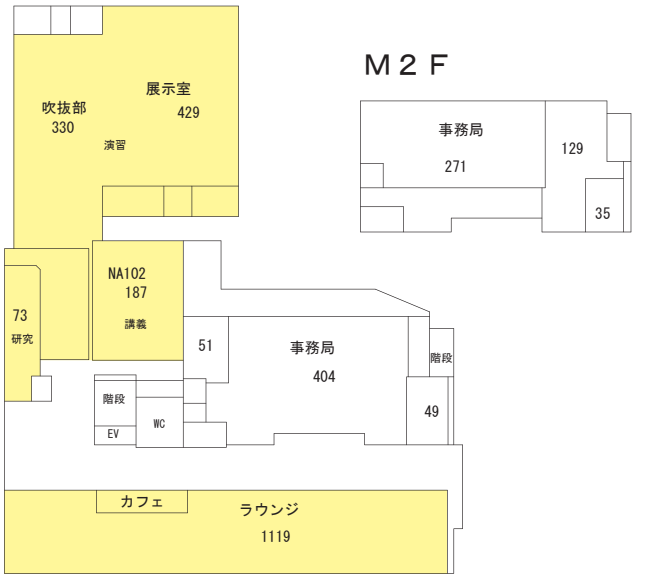
人間館ＮＡ棟

N

2 10
0 5 20 50m

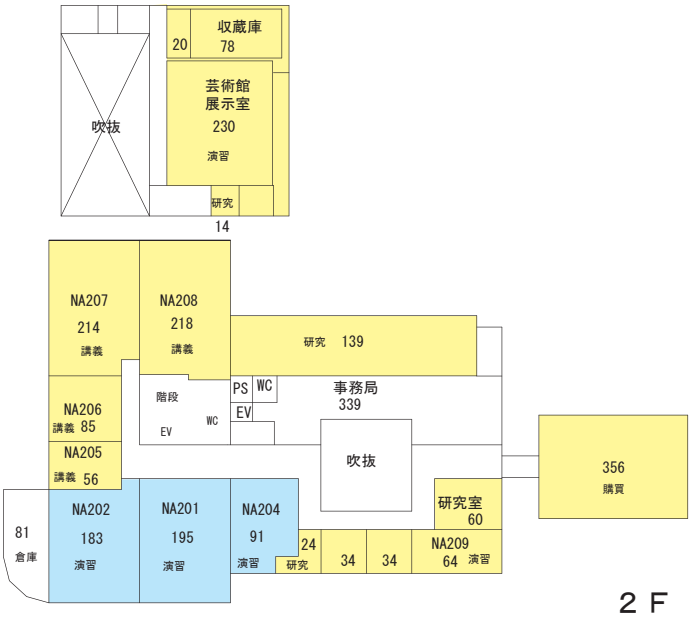
縮尺1/1000

芸術実験工房棟

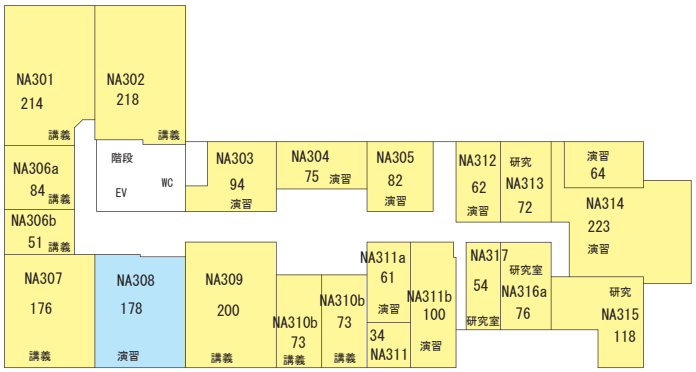


１Ｆ

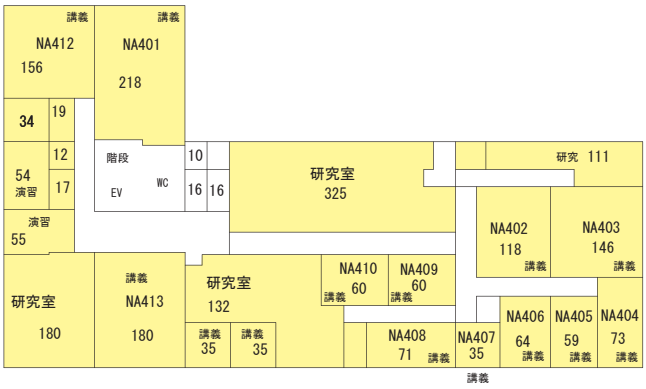
芸術実験工房棟



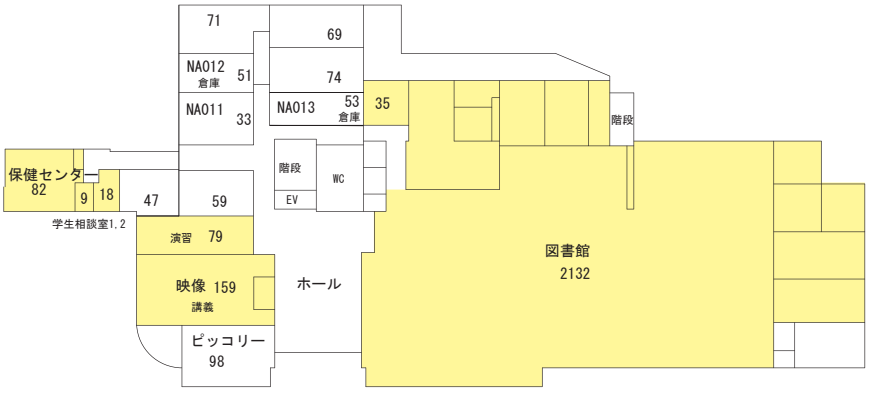
２Ｆ



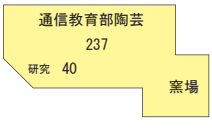
３Ｆ



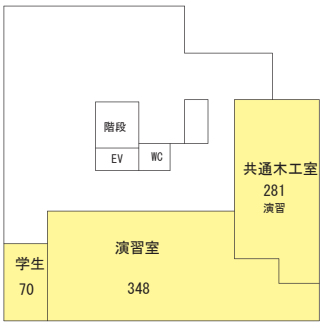
４Ｆ



Ｂ１Ｆ



ＮＢ Ｂ２Ｆ



Ｂ２Ｆ

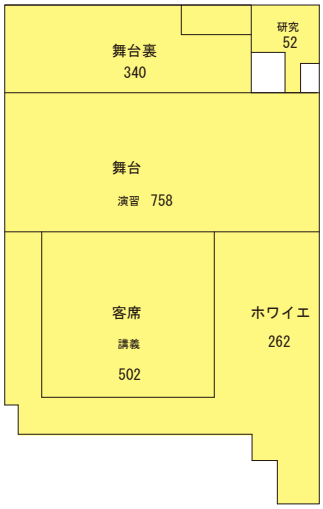
人間館ＮＢ棟

N

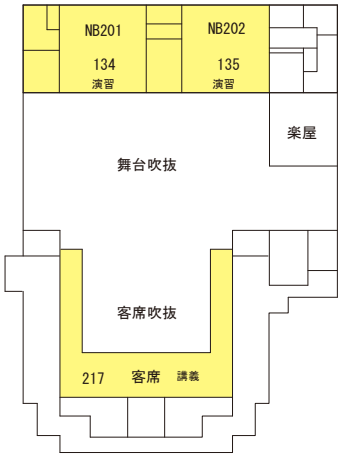
2　10
0　5　20　50m

縮尺1/1000

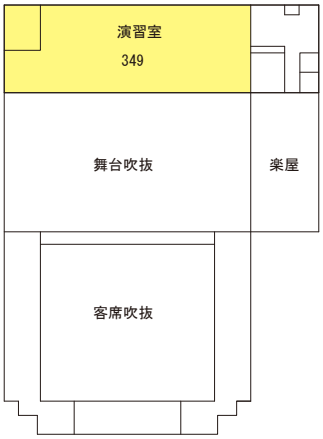
ＮＢ１Ｆ



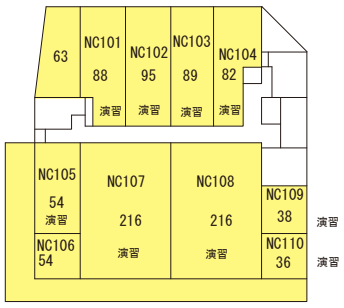
ＮＢ２Ｆ



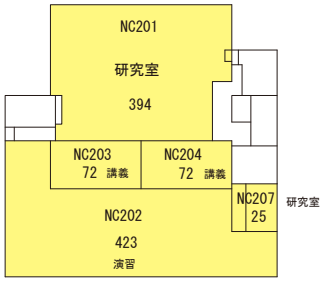
ＮＢ３Ｆ



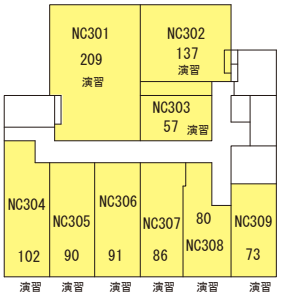
人間館ＮＣ棟



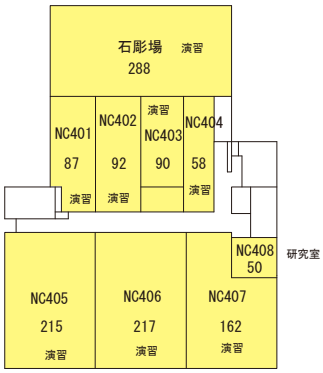
１Ｆ



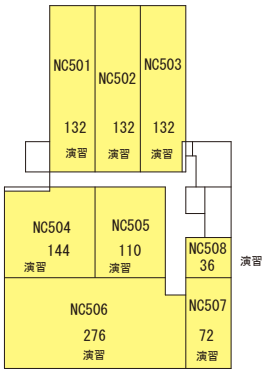
２Ｆ



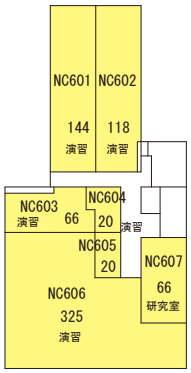
３Ｆ



４Ｆ



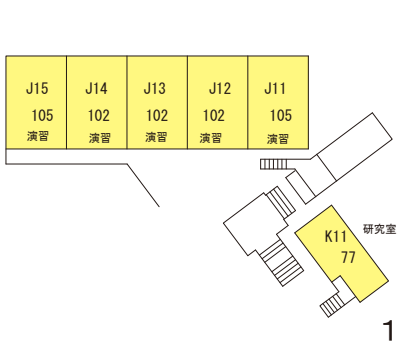
５Ｆ



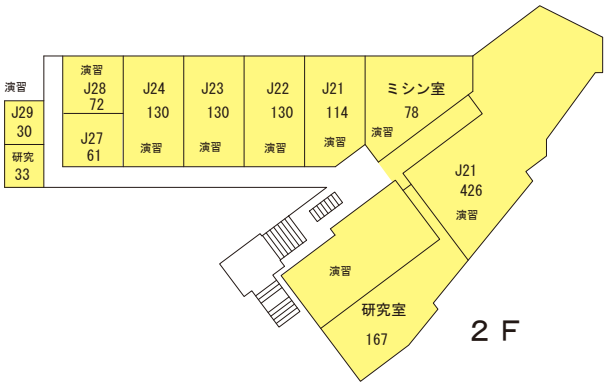
６Ｆ

直心館





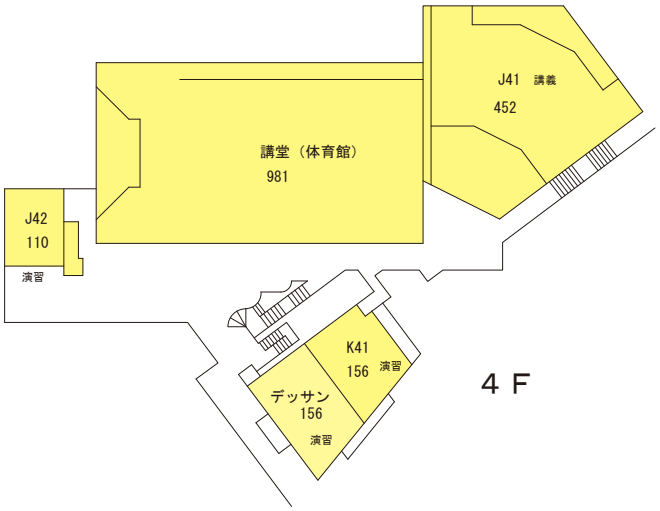
１Ｆ



２Ｆ

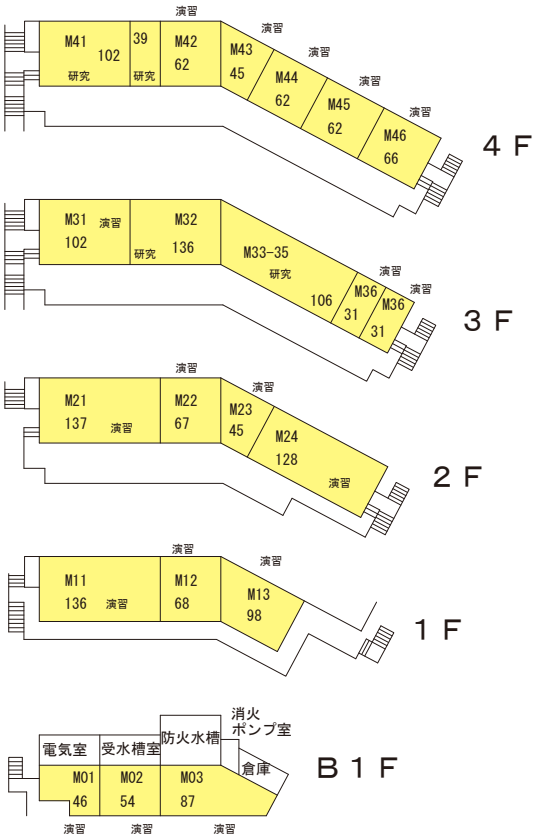


３Ｆ



４Ｆ

松麟館



４Ｆ

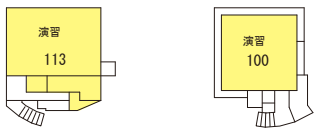
３Ｆ

２Ｆ

１Ｆ

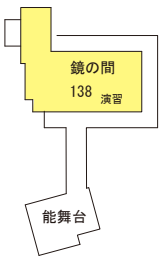
Ｂ１Ｆ

千秋堂



１Ｆ　　２Ｆ

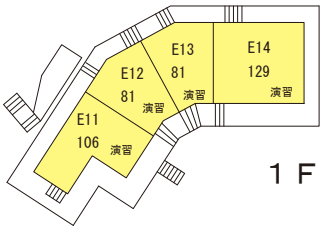
楽心荘



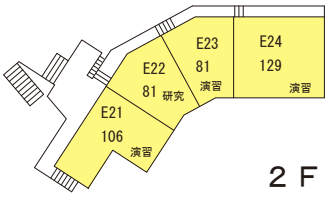
地心館



縮尺1/1000

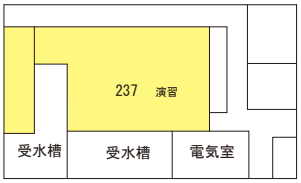


１Ｆ

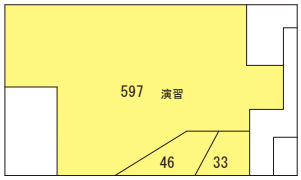


２Ｆ

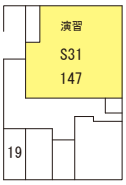
至誠館



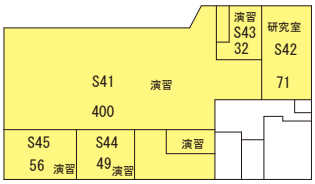
１Ｆ



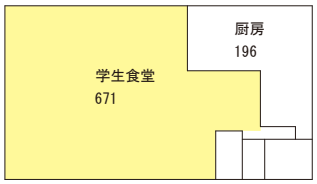
２Ｆ



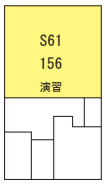
３Ｆ



４Ｆ

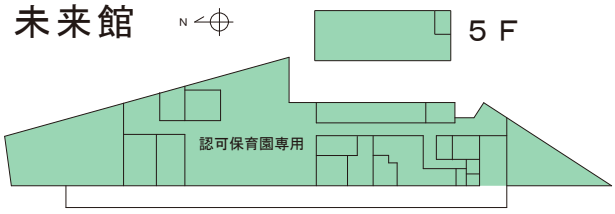


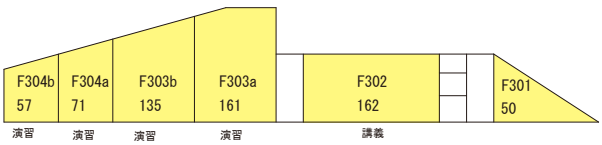
５Ｆ

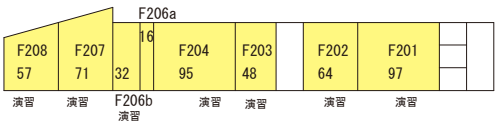


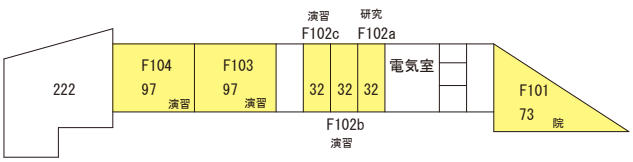
６Ｆ

未来館

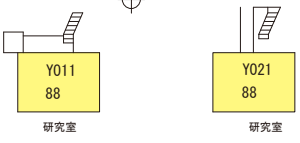








陽陽館



１Ｆ　２Ｆ

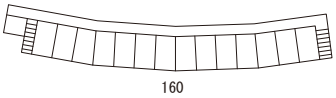


縮尺1/1000

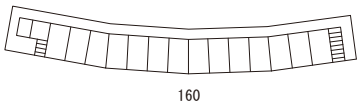
有終館



クラブボックス



２Ｆ

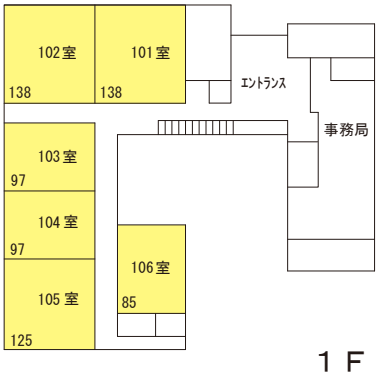


１Ｆ

外苑キャンパス



校舎面積　3096.89㎡

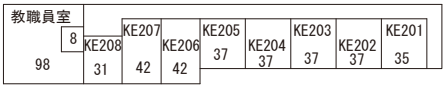


１Ｆ

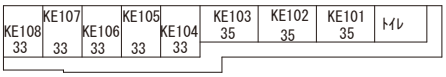
顕心館



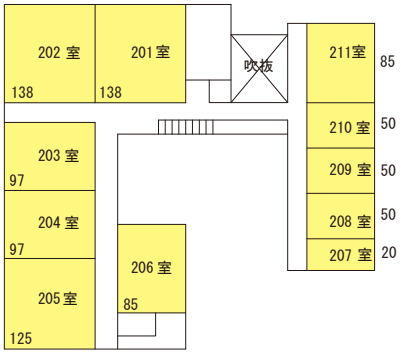
日本語学校



１Ｆ



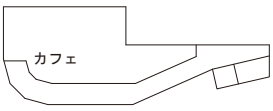
２Ｆ



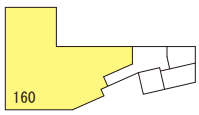
２Ｆ

瓜生館





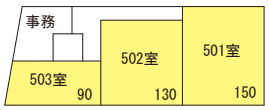
１Ｆ



２Ｆ

大阪サテライトキャンパス

校舎面積　466.92㎡



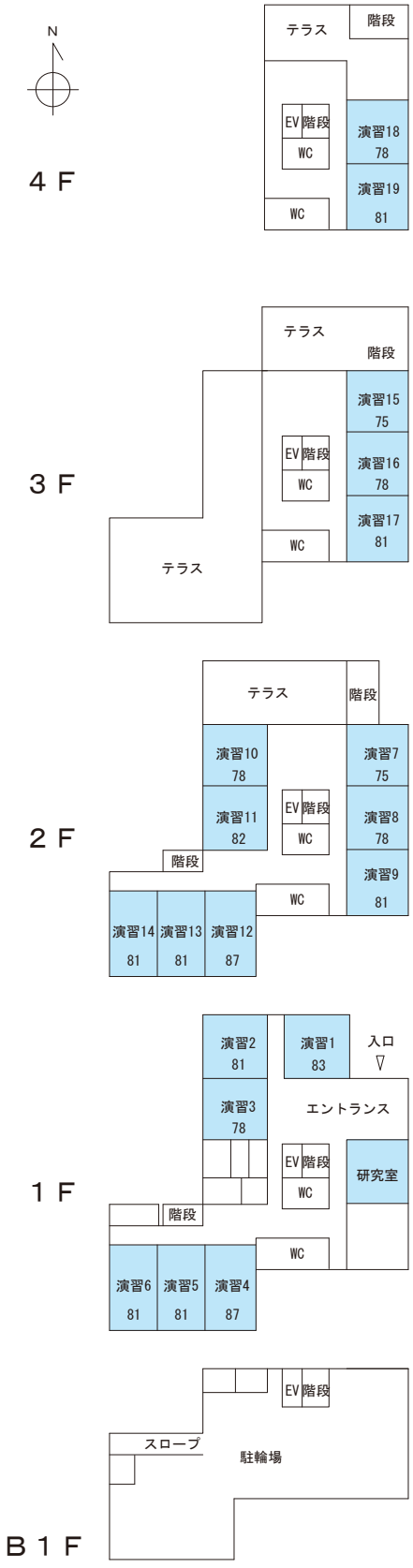
５Ｆ



縮尺1/1000

敬天館　（未着手計画中建物）

供用開始：　2025年10月
工　　期：　2024年6月～2025年9月
校舎面積：　3900㎡



京都芸術大学学則（案）

第1章　総　則

（目的および使命）

第1条　京都芸術大学（以下「本学」と云う）は、教育基本法および学校教育法の定めるところに従い、学術の中心として広く知識を授けると共に深く芸術学、デザイン諸学、造形芸術に関する専門の学芸を教授研究し、芸術的感性豊かな社会人の育成を以って、我国芸術文化の復興と発展に寄与することを目的とする。

2　学部の教育研究上の目的は、次のとおりとする。

(1) 人類が直面する困難な課題を克服する人間の「創造力」と「想像力」を鍛え、社会の変革に役立てることができる人材の育成。

(2) 芸術文化を原動力とする新しい文明への展望と人類と自然への深い愛情に満ちた哲学の確立

3　学科の人材養成に関する目的は別表3のとおりとする。

4　本学は前項の目的を達成するために、教育研究活動等の状況についての点検および評価を行う。

第2章　学部、学生定員および修業年限

（学部および学生定員）

第2条　本学において設置する学部および、その学生定員は次のとおりとする。

学部・学科名	入学定員	編入学定員		収容定員
		2年次	3年次	
芸術学部	1,110	0	10	4,460
美術工芸学科	210	0	1	842
キャラクターデザイン学科	200	0	1	802
情報デザイン学科	240	0	1	962
プロダクトデザイン学科	75	0	1	302
空間演出デザイン学科	60	0	1	242
環境デザイン学科	70	0	1	282
映画学科	90	0	1	362
舞台芸術学科	90	0	1	362
文芸表現学科	45	0	1	182
こども芸術学科	30	0	1	122

（修業年限および在学年限）

第3条　本学の修業年限は4年とする。

2　学生は、8年を超えて在学することはできない。但し、第27条の規定により入学した者は、定められた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

第3章　学年、学期および休業日

（学年）

第4条　学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

（学期）

第5条　学年を分けて次の2期とする。

前期　　4月1日から9月30日まで

後期　　10月1日から翌年3月31日まで

2　前項に規定する各学期を2つの期間(以下「クォーター」という。)に分けることができる。

3　各クォーターの始期及び終期については，別に定める。

4　前項の規定に関わらず、学長が必要と認めるときは、前期および後期の期間を変更することができる。

（休業日）

第6条　本学における休業日を次のとおり定める。

日曜日および国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

春季休業日　　3月21日から3月31日まで

夏季休業日　　7月31日から9月5日まで

冬季休業日　　12月25日から翌年1月5日まで

2　前項の規定にかかわらず、学長は臨時に休業日を設け、または休業日を変更することができる。

（授業日時数）

第7条　削除

第4章　教育課程

（開設授業科目およびその単位数）

第8条　本学において開設する芸術教養科目、専門科目、自由選択科目、教職課程に関する科目、学芸員課程に関する科目に関する授業科並びにその単位数は別表1のとおりとする。

※2016年度から2019年度入学生は芸術教養科目に創造学習科目を含む。

（授業の方法）

第9条　授業は、講義、演習、実習もしくは実技のいずれかまたはこれらの併用により行う。

（多様なメディアによる授業）

第9条の2　前条の授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

2　前項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。

3　前1項の方法により行う授業は，あらかじめ指定した日時にパソコンその他双方向の通信手段によって行う。

4　前1項の授業の方法により修得し，卒業の要件の単位数に含めることができる単位数は，60単位を超えないものとする。

5　前項の授業を実施する授業科目については，科目一覧表において定める。

第5章　履修の方法、学習の評価、課程修了の認定および卒業

（履修の方法）

第10条　本学において開設する授業科目はこれを必修および選択科目とし、履修の方法については本学則に定めるものの他別に定める。

（履修すべき科目の登録）

第11条　学生は、所属学科の課程に基づき毎学年度又は毎学期始めにおいて履修する授業科目を登録しなければならない。

2　学生は、前項により登録した授業科目以外の授業科目を履修し、また単位を修得することができない。

3　履修登録単位数の上限については別途定める。

（単位修得の認定）

第 12 条　各授業科目の履修を修了した者には認定の上、所定の単位を与える。

2　単位修得の方法は、筆記試験、論文、その他の方法の試験等によるものとし、試験等の方法については別に定める。

（他大学等における授業科目の履修等）

第 12 条の 2　教授会が教育上有益と認めるときは、他の大学または短期大学との協定等にもとづき、学生に当該他大学等の授業を履修させることができる。

2　前項の規定により履修した授業科目について修得した単位については、60 単位を超えない範囲で本学における卒業に必要な単位として認めることができる。

3　前 2 項の規定は、学生が外国の大学または短期大学に留学する場合について準用する。

4　前 3 項の規定に関し、必要な事項は別に定める。

（入学前の既修得単位等の認定）

第 12 条の 3　教授会が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生制度により修得した単位を含む。）を、本学に入学した後における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を与えることができる。

2　前項により与えることのできる単位数は、編入学、転入学および再入学の場合を除き 30 単位を超えないものとし、前条の 2 第 1 項、第 2 項の規定により、本学において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えてはならない。

3　前 2 項の規定に関し、必要な事項は別に定める。

（試験等の時期）

第 13 条　試験等の時期は、原則としてクォーター末、学期末または学年末とする。ただし授業科目の担当者が必要と認めたときは臨時に行うことができる。

（試験等の受験資格）

第 14 条　当該授業科目の履修について第 11 条第 1 項に定める時期に登録していない者は、試験を受けることができない。

（追試験）

第 15 条　病気等やむを得ない事情により、試験等を受験できなかったと教授会が認めた者は、追試験を受けることができる。

第 16 条　削除

（学習の評価）

第 17 条　2023 年度入学生までは、試験等の評価は、S、A、B、C、D、F をもって表し、C 以上を合格とする。

2024 年度以降入学生は、試験等の評価は、S、A、B、C、D、F、P、NP をもって表し、S、A、B、C、および P を合格とする。

2　2023 年度入学生までは成績評価の基準は次のとおりとする。

S　90～100　特に優れている
A　80～89　優れている
B　70～79　標準である
C　60～69　合格と認められる最低限の成績である
D　0～59　不合格
F　－　評価対象外

3　2024 年度以降入学生は成績評価の基準は次のとおりとする。

S　90～100　学修目標を達成し、めざましい学修成果がみられる
A　80～89　学修目標を達成し、優れた学修成果がみられる
B　70～79　到達目標を達成し、一定の学修成果がみられる
C　60～69　到達目標を概ね達成しているが、さらなる努力が必要である
D　0～59　到達目標を達成していない
F　－　評価対象外
P　合格基準に達している
NP　合格基準に達していない

（単位の計算方法）

第 18 条　各授業科目に対する単位の計算方法は次のとおりとする。

1　講義及び演習については、15 時間から 30 時間の授業をもって 1 単位とする。

2　実習、実験、実技については、30 時間から 45 時間の授業をもって 1 単位とする。

3　削除

（卒業の要件）

第 19 条　本学を卒業するためには、学生は 4 年以上在学し、次の 1 号から 4 号により、美術工芸学科、マンガ学科、キャラクターデザイン学科、情報デザイン学科、プロダクトデザイン学科、空間演出デザイン学科、環境デザイン学科、映画学科、舞台芸術学科、文芸表現学科、アートプロデュース学科、こども芸術学科、歴史遺産学科の各学科において 124 単位以上を修得しなければならない。

(1)　創造学習科目・芸術教養科目
40 単位以上（2015 年度入学生までは外国語必修含む。2018 年度・2019 年度入学生はキャリア創出科目群 6 単位以上を含む。2020 年度以降から 2023 年度入学生までは創造基礎科目群から 3 単位以上を含む。2024 年度以降入学生は必修 2 単位を含む。）

(2)　専門科目
2023 年度入学生までは 60 単位以上（環境デザイン学科は 2017 年度入学生までは 65 単位以上、2018 年度入学生からは 63 単位以上）
2024 年度以降の入学生は 68 単位以上

(3)　上記いずれかの科目、自由選択科目、特に指定する教職課程に関する科目・博物館学芸員に関する科目、本学が単位互換協定を結ぶ諸機関の科目を 2023 年度入学生までは 24 単位以上、2024 年度以降入学生は 16 単位以上

(4)　こども芸術学科については専門科目より 20 単位を上限として創造学習科目・芸術教養科目に算入することができる。

(5)　2024 年度以降入学生からは、卒業時 GPA1.5 以上

（課程修了の認定および学士の学位の授与）

第 20 条　本学に 4 年以上（第 27 条の規定により入学した者については、定められた在学すべき年数）在学し、第 19 条に定める単位を修得した者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、卒業証書を授け、学士（芸術）の学位を授与する。

第 6 章　資格の取得

（取得できる資格）

第21条　本学で取得できる資格は以下の通りとする。

学部	学科	取得できる資格
芸術学部	美術工芸学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） ※総合造形コース、染織テキスタイルコースは高等学校教諭一種免許状（工芸）も取得可 学芸員資格
	マンガ学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	キャラクターデザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	情報デザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	プロダクトデザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	空間演出デザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	環境デザイン学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	映画学科	学芸員資格
	舞台芸術学科	学芸員資格
	文芸表現学科	学芸員資格
	アートプロデュース学科	高等学校教諭一種免許状（美術）及び中学校教諭一種免許状（美術） 学芸員資格
	こども芸術学科	保育士 社会福祉主事任用資格 幼稚園教諭一種免許状 学芸員資格 児童厚生一級指導員（平成 27 年度入学生まで）
	歴史遺産学科	高等学校教諭一種免許状（地理歴史）及び中学校教諭一種免許状（社会） 学芸員資格

（資格の取得）

第22条　本学で取得できる資格の要件は以下のとおりとする。

(1)　本学芸術学部において高等学校教諭一種免許状（美術及び工芸または地理歴史）、中学校教諭一種免許状（美術または社会）を得ようとする者は、第 19 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ教育職員免許法及び同法施行規則に定める科目の単位を修得しなければならない。

(2)　本学芸術学部において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、第 19 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ博物館法および同法施行規則に定める科目の単位を修得しなければならない。

(3)　本学芸術学部こども芸術学科において保育士の資格を取得しようとする者は、第 19 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ児童福祉法施行規則第６条の２第１項３号に定める科目の単位を修得しなければならない。保育士資格に必要な科目については別に定める。

(4)　本学芸術学部こども芸術学科において社会福祉主事任用資格を取得しようとする者は、社会福祉法に定める科目の単位を修得しなければならない。資格に必要な科目については別に定める。

(5)　本学芸術学部こども芸術学科において幼稚園教諭一種免許状の資格を取得しようとする者は、教育職員免許法第５条別表第１に基づき、本学学則第 19 条及び別表１に規定する要件を充足しなければならない。（平成 26 年度以降入学者を対象とする）

(6)　本学芸術学部こども芸術学科において児童厚生一級指導員の資格を取得しようとする者は、財団法人児童健全育成推進財団が定める科目の単位を修得しなければならない。資格に必要な科目については別に定める。（平成 27 年度入学生まで対象）

第７章　入学、休学、退学、転学、転学科、転籍および除籍

（入学の時期）

第 23 条　入学の時期は毎学年の始めとする。

（入学資格）

第 24 条　本学に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ本学において実施する入学者選抜試験に合格した者とする。

(1)　高等学校を卒業した者

(2)　通常の課程による 12 年の教育を修了した者

(3)　外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

(4)　文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(5)　文部科学大臣の指定した者

(6)　文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者

(7)　本学において、相当年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

（入学者選抜試験および入学検定料）

第 25 条　本学に入学を志願する者は、本学所定の書類等に入学検定料 35,000 円を添えて提出しなければならない。

2　提出の時期、方法、同時に提出すべき書類等については別に定める。

3　前項の規定による手続きを完了した者については別に定めるところにより選考を行う。

（再入学）

第 26 条　願いにより本学を退学した者、または第 37 条３号の事由により除籍された者が、退学または除籍後 2 年以内に再入学を希望するときは、選考の上、学長が入学を許可することがある。

2　この場合、退学または除籍前に修得した単位の全部または一部を既に修得したものとして認めることがある。この認定は教授会の議を経て学長が行う。

3　再入学の場合の入学検定料は 35,000 円とし、その他必要な手続きは別に定める。

（編入学、転入学）

第 27 条　次の各号のいずれかに該当する者で、本学に編入学または転入学を希望する者があるときは、選考のうえ学長が入学を許可することがある。

(1)　短期大学、高等専門学校を卒業した者

(2)　大学を卒業した者

(3)　3 年次編入学の場合は大学に 2 年以上、2 年次編入学の場合は大学に 1 年以上在学し、当該大学における卒業に必要な単位のうち、3 年次編入学の場合は 62 単位以上、2 年次編入学の場合は 30 単位以上を修得した者

(4)　専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者

(5)　前各号に掲げる者のほか、法令で定める者

2　前項の規定により入学を許可された者の、既に修得した授業科目及び単位数の取り扱い並びに在学すべき年数については、教授会の議を経て、学長が決定する。

3　前項の規定に関連した修業年限の短縮は行わない。

4　編入学、転入学の場合の必要な手続きは別に定める。

（入学に関する手続き）

第 28 条　本学に入学を許可された者は、指定の期間内に所定の入学金、授業料等納付金、および本学の指定する書類を提出しなければならない。

2　学長は、前項の規定による手続きを完了した者について、入学を許可する。

3　第 1 項の手続きを怠った者には入学許可を取り消すことがある。

（保証人）

第 29 条　入学を許可された者は、保証人を定め、本学の指定する期間内に届け出なければならない。

2　保証人は学生の在学中の一切の事項について責任をもつものとする。

3　保証人は父母または成年の親族等で、独立の生計を営むものとする。

4　保証人を変更したとき、転居したときは直ちに届け出なければならない。

（退学）

第 30 条　退学しようとする者は、その事由を詳記し、保証人連署捺印の上、学長に願い出、その許可を得なければならない。

（転学）

第 31 条　他の大学への転学を希望する者は、保証人連署捺印のうえ、学長に願い出、その許可を得なければならない。

（転学科）

第 32 条　所属する学科から他の学科への転学科を願い出た者については、選考のうえ、学長がこれを許可することがある。

2　転学科の場合に必要な手続きは別に定める。

（転籍）

第 33 条　本学通信教育部への転籍、または通学部への転籍を希望する者は、選考のうえ、学長がこれを許可することがある。

2　転籍の場合に必要な手続きは別に定める。

（休学）

第 34 条　疾病その他やむを得ない事情により 6 ケ月以上修学することのできない者は、保証人連署の上、学長に休学を願い出、その許可を得なければならない。

2　前項の休学のうち疾病による場合は、医師の診断書を添付しなければならない。

3　休学の期間は 1 年を超えることはできない。ただし、特別の事由があると認められた者にあっては、引き続きさらに 1 年まで延長することができる。

4　休学期間は通算して 2 年を超えることができない。ただし、別途定める事由に限り、通算して 3 年まで延長することができる。

5　休学の期間は在学年数に通算しない。

（復学）

第 35 条　休学期間満了のときまたは休学期間であってもその事由が消滅したときは、学長の許可を得て復学することができる。

（留学）

第 36 条　外国の大学等において学修することを志願する者は、学長の許可を得て留学することができる。

2　第 1 項の許可を得て留学した期間は修業年限に通算する。

3　留学の期間は半年または 1 年とし、これを超えることはできない。但し、特別の事由があると認められた者にあっては、引き続きさらに 1 年まで延長することができる。

4　留学期間は通算して 2 年を超えることはできない。

（除籍）

第 37 条　次の各号の一に該当する者は、教授会の議を経て学長が除籍する。

(1) 第 3 条に規定する在学年限を超えた者

(2) 死亡または行方不明の者

(3) 期間内に授業料等納付金を納付しなかった者

第 8 章　入学検定料、入学金、授業料、その他の納付金

（入学金、授業料等納付金）

第 38 条　入学金および授業料等納付金の額は、別表 2 のとおりとする。但し、納付金についてはスライド制とし、毎年改定されるものとする。

2　授業料等納付金は、毎年これを前期、後期に分けて次の期日までに納付しなければならない。

前期　当年度の前期授業開始日まで

後期　当年度の 9 月 20 日まで

3　やむを得ない事由のため授業料等納付金の納付が困難となった者については、願い出により納付期限を延長し、または、分納を許可することがある。

（退学時等の場合の授業料等納付金）

第 39 条　退学もしくは転学した者、除籍された者、退学もしくは停学を命ぜられた者または停学中の者は当該期の授業料等納付金を全額納入しなければならない。

（休学の場合の授業料等納付金）

第 40 条　休学時の授業料等納付金については別に定める。

（留学の場合の授業料等納付金）
第 41 条　留学時の授業料等納付金については別に定める。

（入学検定料、入学金および授業料等納付金の不還付）
第 42 条　既納の入学検定料、入学金および授業料等納付金は、還付しない。
2　第１項の特例は別に定める。

第９章　教職員組織

（教職員）
第 43 条　本学に、学長、教授、准教授、講師、助教、助手、副手、事務職員、技術職員、用務員等の職員を置く。
2　必要と認められた場合は、副学長を置くことが出来る。

（教職員の職務）
第 44 条　教職員の職務は学校教育法の定めるところによる。

第 10 章　教授会

（教授会）
第 45 条　本学に重要な事項を審議するため教授会を置く。

（教授会の構成）
第 46 条　教授会は、学長、教授、准教授および講師をもって組織する。
2　前項の規程にかかわらず、教授会が必要と認めたときは、教授会に助教その他の職員を加えることがある。

（教授会の招集等）
第 47 条　学部長は教授会を招集し、その議長となる。ただし、学部長に事故等あるときは教授会で互選されたものが議長となる。
2　学部長は、教授会の構成員の 3 分の 2 以上から議題を示し要求があった場合には、要求のあった日から 10 日以内に教授会を招集しなければならない。

（教授会の開催）
第 48 条　教授会は、構成員の 2 分の 1 以上の出席がなければ開催することができない。

（審議事項）
第 49 条　教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うにあたり意見を述べるものとする。
(1)　学生の入学、卒業及び課程の修了
(2)　学位の授与
(3)　前2号に掲げるもののほか、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
2　教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ意見を述べることができる。

（運営細則への委任）
第 50 条　その他教授会の運営に関し、必要とする事項については別に定める。

第 11 章　科目等履修生および外国人留学生

（科目等履修生）
第 51 条　本学において開設する授業科目のうち、１科目または数科目を選んで受講を希望する者があるときは、当該科目の授業に支障がないかぎりにおいて選考のうえ科目等履修生として入学を許可することがある。
2　受講料は１単位につき 20,000 円とし、当該科目を受講する当初に一括して納入するものとする。
3　科目等履修生のうち希望する者には試験のうえ単位を与え、成績証明書を交付することができる。
4　科目等履修生について必要な事項は別に定める。

（外国人学生）
第 52 条　外国人で本学に入学を希望する者は選考のうえ入学を許可する。
2　外国人学生について必要な事項は別に定める。

第 12 章　賞罰

（表彰）
第５３条　　学生として表彰に値する行為があったときは、学長は、教授会の議を経てそのものを表彰する。

（罰則）
第 54 条　本学の学則に違反し、または本学の学生としてあるまじき行為があったときは、学長は、教授会の議を経てその者を懲戒する。
2　前項の懲戒は退学、停学および訓告とする。
3　前項の退学は、次の各号の一に該当する学生に対して行う。
(1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
(2) 学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
(3) 正当の理由がなくして出席常でない者
(4) 大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反すると認められる者

第 13 章　公開講座

（公開講座の開設）
第 55 条　本学において必要があると認めるときは、公開講座を設けることがある。

第 14 章　図書館

（図書館）
第 56 条　本学に図書館を置く。
2　図書館に関し必要な事項は別に定める。

第 15 章　研究所

（研究所）
第 57 条　本学に研究所を置く。
2　研究所に関し必要な事項は別に定める。

第 16 章　寄宿舎およびその他の厚生補導施設

（寄宿舎）
第 58 条　本学に寄宿舎を置くことができる。
2　寄宿舎に関し必要な事項は別に定める。

（その他厚生補導施設）
第 59 条　本学に厚生補導のための施設として、食堂を置くことができる。
2　食堂の運営に関し必要な事項がある時は別に定める。

第 17 章　博物館

（博物館）

第 60 条　本学に博物館を置くことができる。
　　2　博物館に関し必要な事項は別に定める。

第 18 章　研究生

（研究生）
第 61 条　本学に研究生を置くことができる。
　　2　研究生に関して必要な事項は別に定める。

第 19 章　通信教育課程

（通信教育課程）
第 62 条　本学に通信教育課程を置く。
　　2　通信教育課程に関する必要な事項は別に定める。

第 20 章　定型約款

（定型約款）
第 63 条　本学則その他諸規則（以下、本約款という。）を、民法第 3 編第 2 章第 1 節第 5 款で定める定型約款とみなす。
　　2　本約款は、民法第 548 条の 4 の規定により、変更することがある。
　　3　前項の規定により本約款を変更する場合には、本約款を変更する旨及び変更後の本約款の内容並びにその効力発生時期を本学のホームページに記載し、インターネットによる公開の方法により周知する。

第 21 章　改廃

（改廃）
第 64 条　本学則の改廃については、教授会の議を経て学長が行う。

附　則
平成 23 年 4 月 1 日施行
平成 24 年 4 月 1 日改訂、施行
平成 25 年 4 月 1 日改訂、施行
平成 26 年 4 月 1 日改訂、施行
平成 27 年 4 月 1 日改訂、施行
平成 28 年 4 月 1 日改訂、施行
平成 29 年 4 月 1 日改訂、施行
平成 30 年 4 月 1 日改訂、施行
平成 31 年 4 月 1 日改訂、施行
令和　2 年 4 月 1 日改訂、施行
令和　2 年 4 月 23 日改訂、施行
令和　4 年 4 月 1 日改訂、施行
令和　5 年 4 月 1 日改訂、施行
（募集停止学科にかかわる経過措置）
改訂後の第 2 条の規定にかかわらず、募集を停止する芸術学部マンガ学科は、当該学科に学生が在籍しなくなる日までの間、存続するものとする。
令和　6 年 4 月 1 日改訂、施行
（募集停止学科にかかわる経過措置）
改訂後の第 2 条の規定にかかわらず、募集を停止する芸術学部アートプロデュース学科及び歴史遺産学科は、当該学科に学生が在籍しなくなる日までの間、存続するものとする。
令和　7 年 4 月 1 日改訂、施行

別表1（2024年度以降の入学生）（案）

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
■芸術教養科目(プロジェクト科目群)			
ことばのワークショップ1		1	
ことばのワークショップ2		1	
創造的工房論1		1	
創造的工房論2		1	
アナログ造形入門		2	
デジタル造形入門		2	
プロジェクト・マネジメント1		1	
プロジェクト・マネジメント2		1	
マンデイ・プロジェクト1		2	
マンデイ・プロジェクト2		2	
クリエイティブ・プロジェクト		4	
社会実装プロジェクト1		2	
社会実装プロジェクト2		2	
社会実装プロジェクト3		2	
社会実装プロジェクト4		2	
プロジェクト入門		1	
プロジェクト研究		1	
プロジェクト・マネジメント実習		2	
プロジェクトゼミ1		2	
プロジェクトゼミ2		2	
■芸術教養科目(キャリア科目群)			
ビジネスポートフォリオ		2	
キャリア研究応用		1	
就職対策特講		1	
ビジネス企画入門		1	
キャリア研究基礎		1	
外国人留学生のキャリア研究		1	
■芸術教養科目(コミュニケーション科目群)			
英語コミュニケーション1		1	
英語コミュニケーション2		1	
英語コミュニケーション3		1	
英語コミュニケーション4		1	
Academic English 1		1	
Academic English 2		1	
留学生・日本の文化と言語1		1	
留学生・日本の文化と言語2		1	
留学生・日本の文化と言語3		1	
留学生・日本の文化と言語4		1	
リーディングスキル1		1	
リーディングスキル2		1	
異文化コミュニケーション		1	
留学生・Advanced Japanese		1	
中国語圏の文化と言語		1	
朝鮮半島の文化と言語		1	
イタリア語圏の文化と言語		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
ドイツ語圏の文化と言語		1	
フランス語圏の文化と言語		1	
アラビア語圏の文化と言語		1	
スペイン語圏の文化と言語		1	
英語圏の文化と言語		1	
■芸術教養科目(教養科目群)			
心と身体の健康		1	
生涯スポーツ演習		2	
ウェルネス演習		1	
宗教学概論		1	
文学入門		1	
文化史1		1	
文化史2		1	
経済学基礎		1	
社会学		1	
民俗学1		1	
民俗学2		1	
現代社会概論		1	
日本国憲法1		1	
日本国憲法2		1	
人権教育1		1	
人権教育2		1	
農演習1		2	
農演習2		2	
哲学概論		1	
法学基礎		1	
アカデミックリサーチ		1	
情報リテラシー		1	
生命科学		1	
データサイエンス入門1		1	
データサイエンス入門2		1	
心理学基礎		1	
芸術教養論	1		
アカデミックライティング		1	
国際政治学		1	
考古学1		1	
考古学2		1	
文化人類学特論		1	
歴史学		1	
人文地理学		1	
美学		1	
環境科学		1	
■芸術教養科目(芸術科目群)			
工芸デザイン論1		1	
工芸デザイン論2		1	
美術論1		1	
美術論2		1	
美術史1		1	
美術史2		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
素材論		1	
芸術と心理1		1	
芸術と心理2		1	
表象文化特論		1	
現代アート1		1	
現代アート2		1	
デザイン特別演習1		2	
デザイン特別演習2		2	
芸術基礎演習1		2	
芸術基礎演習2		2	
色彩論1		1	
色彩論2		1	
写真概論		1	
芸術と自然1		1	
芸術と自然2		1	
芸術特別演習1		2	
芸術特別演習2		2	
芸術基礎演習3		2	
芸術と社会		1	
デッサン演習1		2	
デッサン演習2		2	
デッサン演習3		2	
芸術と文化		1	
デザイン概論		1	
京都の美術初歩		1	
西洋の美術初歩		1	
美術解剖学		1	
芸術史講義（日本）1		2	
芸術史講義（日本）2		2	
芸術史講義（日本）3		2	
芸術史講義（日本）4		2	
芸術史講義（アジア）1		2	
芸術史講義（アジア）2		2	
芸術史講義（アジア）3		2	
芸術史講義（アジア）4		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）1		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）2		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）3		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）4		2	
芸術史講義（近現代）1		2	
芸術史講義（近現代）2		2	
芸術史講義（近現代）3		2	
芸術史講義（近現代）4		2	
藝術立国論	1		
芸術と倫理		1	
空間論		1	
芸術哲学特論		1	
音と芸術特論		1	
民族音楽		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
■芸術教養科目(日本文化科目群)			
京都学1		1	
京都学2		1	
日本芸能史1		1	
日本芸能史2		1	
日本芸能史3		1	
日本芸能史4		1	
日本芸能史特論		1	
伝統文化特論		1	
伝統文化演習1邦楽囃子		2	
伝統文化演習2日本舞踊・京舞		2	
伝統文化演習3常磐津・琵琶		2	
伝統文化演習4能・狂言・落語		2	
伝統文化演習5華道・装花		2	
伝統文化演習6煎茶		2	
伝統文化演習7和装		2	
伝統文化演習8水墨画		2	
伝統文化演習9和太鼓		2	
伝統文化演習10演劇		2	
伝統文化演習11茶道		2	
伝統文化演習12茶道		2	
■芸術教養科目(副専攻科目群)			
メディア・テクノロジー概論		2	
メディア・テクノロジー特論1		2	
メディア・テクノロジー特論2		2	
メディア・テクノロジー総合演習		2	
オルタナティブ・アート概論		2	
オルタナティブ・アート特論1		2	
オルタナティブ・アート特論2		2	
オルタナティブ・アート総合演習		2	
ソーシャル・イノベーション概論		2	
ソーシャル・イノベーション特論1		2	
ソーシャル・イノベーション特論2		2	
ソーシャル・イノベーション総合演習		2	
画像研究		2	
音響研究		2	
自然言語研究		2	
非言語コミュニケーション研究		2	
アート＆テクノロジー		2	
芸術の考古学		2	
芸術資源論		2	
芸術としてのヒップホップ		2	
サステナビリティスタディーズ		2	
グローバルスタディーズ		2	
マネジメント演習		2	
リーダーシッププログラム		2	
■美術工芸学科			
図学		2	
進級研究・制作1	2		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
進級研究・制作2	4		
進級研究・制作3	4		
卒業研究・制作	8		
芸術文化概論	2		
超域文化論	2		
アート・マネジメント論	2		
工芸概論		2	
文化資源学概論		2	
超域文化特論		2	
キュレーション論		2	
美術工芸基礎1	2		
美術工芸基礎2	2		
美術工芸入門3	2		
表現研究1		2	
表現研究2		2	
領域研究4		2	
領域研究5		2	
美術概論		2	
記録文化論		2	
プロフェッショナル研究	2		
現代社会とアート	2		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
工芸基礎演習		2	
文化遺産論		2	
世界芸術史	2		
領域研究1	2		
領域研究2		2	
領域研究3	2		
美術工芸入門1	2		
美術工芸入門2	2		
キャリアデザイン研究		2	
日本画入門演習1		2	日本画コース対象
日本画入門演習2		2	日本画コース対象
日本画入門演習3		2	日本画コース対象
日本画基礎演習1		2	日本画コース対象
日本画基礎演習2		2	日本画コース対象
日本画基礎演習3		2	日本画コース対象
日本画基礎演習4		2	日本画コース対象
日本画応用演習1		2	日本画コース対象
日本画応用演習2		2	日本画コース対象
油画入門演習1		2	油画コース対象
油画入門演習2		2	油画コース対象
油画入門演習3		2	油画コース対象
油画基礎演習1		2	油画コース対象
油画基礎演習2		2	油画コース対象
油画基礎演習3		2	油画コース対象
油画応用演習1		2	油画コース対象

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
油画応用演習2		2	油画コース対象
油画応用演習3		2	油画コース対象
染織テキスタイル入門演習1		2	染織コース対象
染織テキスタイル入門演習2		2	染織コース対象
染織テキスタイル入門演習3		2	染織コース対象
染織テキスタイル基礎演習1		2	染織コース対象
染織テキスタイル基礎演習2		2	染織コース対象
染織テキスタイル基礎演習3		2	染織コース対象
染織テキスタイル基礎演習4		2	染織コース対象
染織テキスタイル基礎演習5		2	染織コース対象
染織テキスタイル応用演習		2	染織コース対象
写真・映像入門演習1		2	写真・映像コース対象
写真・映像入門演習2		2	写真・映像コース対象
写真・映像入門演習3		2	写真・映像コース対象
写真・映像基礎演習1		2	写真・映像コース対象
写真・映像基礎演習2		2	写真・映像コース対象
写真・映像基礎演習3		2	写真・映像コース対象
写真・映像基礎演習4		2	写真・映像コース対象
写真・映像基礎演習5		2	写真・映像コース対象
写真・映像応用演習		2	写真・映像コース対象
総合造形入門演習1		2	総合造形コース対象
総合造形入門演習2		2	総合造形コース対象
総合造形入門演習3		2	総合造形コース対象
総合造形基礎演習1		2	総合造形コース対象
総合造形基礎演習2		2	総合造形コース対象
総合造形基礎演習3		2	総合造形コース対象
総合造形基礎演習4		2	総合造形コース対象
総合造形基礎演習5		2	総合造形コース対象
総合造形基礎演習6		2	総合造形コース対象
アートプロデュース入門		2	アートプロデュースコース対象
アートプロデュース入門演習1		2	アートプロデュースコース対象
アートプロデュース入門演習2		2	アートプロデュースコース対象
アートプロデュース基礎1		2	アートプロデュースコース対象
アートプロデュース基礎2		2	アートプロデュースコース対象
アートプロデュース基礎演習1		2	アートプロデュースコース対象
アートプロデュース基礎演習2		2	アートプロデュースコース対象
アートプロデュース応用演習1		2	アートプロデュースコース対象
アートプロデュース応用演習2		2	アートプロデュースコース対象
歴史遺産学入門演習		2	文化財保存修復・歴史遺産コース対象
歴史遺産学基礎演習1		2	文化財保存修復・歴史遺産コース対象
歴史遺産学基礎演習2		2	文化財保存修復・歴史遺産コース対象
歴史遺産学基礎演習3		2	文化財保存修復・歴史遺産コース対象
歴史遺産学基礎演習4		2	文化財保存修復・歴史遺産コース対象
歴史遺産学応用演習1		2	文化財保存修復・歴史遺産コース対象
歴史遺産学応用演習2		2	文化財保存修復・歴史遺産コース対象
歴史遺産学基礎演習5		2	文化財保存修復・歴史遺産コース対象
歴史遺産学発展演習		2	文化財保存修復・歴史遺産コース対象
学科特殊演習1		2	
学科特殊演習2		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
学科特殊演習3		2	
学科特殊演習4		2	
■キャラクターデザイン学科			
キャラクターデザイン演習1		4	キャラクターデザインコース対象
キャラクターデザイン演習2		4	キャラクターデザインコース対象
ゲームプログラミング1		2	キャラクターデザインコース対象
ゲームプログラミング2		2	キャラクターデザインコース対象
絵画基礎演習		2	
キャラクターデザイン論1	2		
キャラクターデザイン論2	2		
コンテンツプロデュース論		2	
背景表現技法1		2	
背景表現技法2		2	
キャラクター表現技法1		2	・キャラクターデザインコースは、キャラクターデザイン演習1、キャラクターデザイン演習2を必修とする。 ・マンガコースは、マンガ演習1、マンガ演習2を必修とする。
キャラクター表現技法2		2	
グラフィックデザイン演習1		2	
グラフィックデザイン演習2		2	
グラフィックデザイン演習3		2	
エフェクトデザイン		2	
ポートフォリオデザイン		2	
キャラクターデザイン論3		2	
キャラクターデザインプロジェクト1		2	
キャラクターデザイン総合演習5		4	
キャラクターデザイン総合演習3		4	
キャラクターデザイン総合演習4		4	
マーケティング基礎		2	
思考法開発		2	
キャラクターデザイン総合演習1	4		
キャラクターデザイン総合演習2	4		
グラフィックデザイン演習4		2	
キャラクターデザインプロジェクト2		2	
キャラクターデザインプロジェクト3		2	
業界研究・著作権概論		2	
彫刻基礎演習		2	
進級研究・制作1	2		
進級研究・制作2	4		
進級研究・制作3	4		
卒業研究・制作	8		
社会探求入門	2		
キャラクターデザイン構想演習		2	
キャラクターデザイン創造演習1	2		
キャラクターデザイン創造演習2	2		
工芸基礎演習		2	
マンガ演習1		4	マンガコース対象
マンガ演習2		4	マンガコース対象
学科特殊演習1		2	
学科特殊演習2		2	
学科特殊演習3		2	
学科特殊演習4		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
■情報デザイン学科			
情報デザイン概論	2		
構想基礎1	2		
構想基礎2	2		
進級研究・制作1	2		
企画と構想1	2		
企画と構想2	2		
統合計画		2	
進級研究・制作2	4		
テーマ研究1		2	
テーマ研究2		2	
テーマ研究3		2	
進級研究・制作3	4		
テーマ研究・制作1	2		
テーマ研究・制作2	2		
卒業研究・制作	8		
情報デザイン講義1		2	
情報デザイン講義2		2	
情報デザイン講義3		2	
情報デザイン講義4		2	
デジタルリテラシー1	2		
デジタルリテラシー2	2		
デジタルリテラシー3		2	
デジタルリテラシー4		2	
ベーシックデザイン1	2		
ベーシックデザイン2	2		
ゲームクリエイション基礎1		2	ゲームクリエイションコース対象
ゲームクリエイション基礎2		2	ゲームクリエイションコース対象
ゲームクリエイション応用1		2	
ゲームクリエイション応用2		2	
ゲームクリエイション応用3		2	
ゲームクリエイション展開		2	
映像クリエイション基礎1		2	映像クリエイションコース対象
映像クリエイション基礎2		2	映像クリエイションコース対象
映像クリエイション応用1		2	
映像クリエイション応用2		2	
映像クリエイション応用3		2	
映像クリエイション展開		2	
ビジュアルデザイン基礎1		2	ビジュアルデザインクコース対象
ビジュアルデザイン基礎2		2	ビジュアルデザインクコース対象
ビジュアルデザイン応用1		2	
ビジュアルデザイン応用2		2	
ビジュアルデザイン応用3		2	
ビジュアルデザイン展開		2	
イラストレーション基礎1		2	イラストレーションコース対象
イラストレーション基礎2		2	イラストレーションコース対象
イラストレーション応用1		2	
イラストレーション応用2		2	・映像クリエイションコースは、
イラストレーション応用3		2	映像クリエイション基礎1、映像クリエ

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
イラストレーション展開		2	イション基礎2を必修とする。
表現演習1		2	・ビジュアルデザインコースは、
表現演習2		2	ビジュアルデザイン基礎1、ビジュアル
表現演習3		2	デザイン基礎2を必修とする。
表現展開1		2	・ゲームクリエイションコースは、
表現展開2		2	ゲームクリエイション基礎1、ゲームク
表現展開3		2	リエイション基礎2を必修とする。
メディア演習1		2	・イラストレーションコースは、
メディア演習2		2	イラストレーション基礎1、イラスト
メディア演習3		2	レーション基礎2を必修とする。
メディア演習4		2	
メディア演習5		2	
メディア演習6		2	
メディア演習7		2	
メディア演習8		2	
デザイン・スタディ1		2	
デザイン・スタディ2		2	
デザイン・スタディ3		2	
デザイン・スタディ4		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
工芸基礎演習		2	
学科特殊演習1		2	
学科特殊演習2		2	
学科特殊演習3		2	
学科特殊演習4		2	
■プロダクトデザイン学科			
プロダクトデザイン概論	2		
キャリアデザイン基礎	2		・プロダクトデザインコースは、
テーマ研究・制作1	2		キャリアデザイン応用、プロダクトデザ
テーマ研究・制作2	2		イン基礎、クリエイティブシンキング基
表現技法応用1		2	礎、造形基礎、
表現技法応用2		2	造形演習2、製図基礎、造形演習1を必修
卒業研究・制作	8		とする。
デジタルファブリケーション実習		2	・クロステックデザインコースは、
プログラミング演習		2	コンピュータ基礎、スタートアップ思考1、
ブランドマーケティング		2	スタートアップ思考2、プランニングベー
アプリケーション開発演習		2	シック、プレゼンテーションベーシック、
プロジェクト実践演習1		2	コンセプトメイキング、スタートアップ
プロジェクト実践演習2		2	思考3を必修とする。
ソーシャルデザイン論		2	
ソフトウェア開発演習		2	
分野別ゼミ1		2	
分野別ゼミ2		2	
分野別ゼミ3		2	
プレゼンテーション演習		2	
マーケティング実践		2	
進級研究・制作1	2		
進級研究・制作2	4		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
進級研究・制作3	4		
先端科学技術応用		2	
UI/UX1	2		
UI/UX2		2	
表現技法基礎	2		
キャリアデザイン応用		2	プロダクトデザインコース対象
プロダクトデザイン基礎		2	プロダクトデザインコース対象
CMF入門		2	プロダクトデザインコース対象
クリエイティブシンキング基礎		2	プロダクトデザインコース対象
クリエイティブシンキング応用		2	プロダクトデザインコース対象
造形基礎		2	プロダクトデザインコース対象
造形演習1		2	プロダクトデザインコース対象
造形演習2		2	プロダクトデザインコース対象
専門分野別応用1		2	プロダクトデザインコース対象
専門分野別応用2		2	プロダクトデザインコース対象
専門分野別応用3		2	プロダクトデザインコース対象
3DCAD演習1		2	プロダクトデザインコース対象
3DCAD演習2		2	プロダクトデザインコース対象
製図基礎		2	プロダクトデザインコース対象
専門分野別入門		2	プロダクトデザインコース対象
プロダクトデザインプロジェクト1		2	プロダクトデザインコース対象
プロダクトデザインプロジェクト2		2	プロダクトデザインコース対象
プロダクトデザインプロジェクト3		2	プロダクトデザインコース対象
プロダクトデザインプロジェクト4		2	プロダクトデザインコース対象
プロダクトデザインプロジェクト5		2	プロダクトデザインコース対象
専門分野別基礎		2	プロダクトデザインコース対象
コンピュータ基礎		2	クロステックデザインコース対象
スタートアップ思考1		2	クロステックデザインコース対象
スタートアップ思考2		2	クロステックデザインコース対象
スタートアップ思考3		2	クロステックデザインコース対象
プランニングベーシック		2	クロステックデザインコース対象
プレゼンテーションベーシック		2	クロステックデザインコース対象
コンセプトメイキング		2	クロステックデザインコース対象
絵画基礎演習		2	クロステックデザインコース対象
彫刻基礎演習		2	クロステックデザインコース対象
工芸基礎演習		2	
学科特殊演習1		2	
学科特殊演習2		2	
学科特殊演習3		2	
学科特殊演習4		2	
■空間演出デザイン学科			
空間演出デザイン概論1	2		
空間演出デザイン概論2	2		・ファッションデザインコースは、
ラーニングリテラシー1		2	ファッションデザイン基礎1、ファッショ
ラーニングリテラシー2		2	ンデザイン基礎2、ファッションデザイン
表現基礎PC1	2		表現基礎、ファッションデザイン基礎4、
表現基礎PC2	2		ファッションデザイン基礎5を必修とする。
キャリア研究1	2		・空間デザインコースは、
キャリア研究2		2	空間デザイン基礎1、空間デザイン基礎2、

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
キャリア研究3		2	空間デザイン表現基礎、空間デザイン基
空間演出企画演習		2	礎4、空間デザイン基礎5を必修とする。
空間演出基礎1	2		
空間演出基礎2		2	
空間演出1		2	
空間演出2		2	
空間演出3		2	
空間演出総合研究1		2	
空間演出総合研究2	2		
空間デザイン表現基礎		2	空間デザインコース対象
空間デザイン基礎1		2	空間デザインコース対象
空間デザイン基礎2		2	空間デザインコース対象
空間デザイン基礎4		2	空間デザインコース対象
空間デザイン基礎5		2	空間デザインコース対象
SD表現演習1		2	空間デザインコース対象
SD表現演習2		2	空間デザインコース対象
SD表現演習3		2	空間デザインコース対象
空間デザイン応用演習1		2	空間デザインコース対象
空間デザイン応用演習2		2	空間デザインコース対象
空間デザイン応用演習3		2	
空間デザイン応用演習4		2	空間デザインコース対象
空間デザイン研究1		2	空間デザインコース対象
空間デザイン研究2		2	空間デザインコース対象
ファッションデザイン表現基礎		2	ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン造形演習1		2	ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン造形演習2		2	ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン基礎1		2	ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン基礎2		2	ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン基礎4		2	ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン基礎5		2	ファッションデザインコース対象
FD表現演習1		2	ファッションデザインコース対象
FD表現演習2		2	ファッションデザインコース対象
FD表現演習3		2	ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン応用演習1		2	ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン応用演習2		2	ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン応用演習3		2	
ファッションデザイン応用演習4		2	ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン研究1		2	ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン研究2		2	ファッションデザインコース対象
進級研究・制作1	2		
進級研究・制作2	4		
進級研究・制作3	4		
卒業研究・制作	8		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
工芸基礎演習		2	
学科特殊演習1		2	
学科特殊演習2		2	
学科特殊演習3		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
学科特殊演習4		2	
■環境デザイン学科			
前近代建築史	2		
近代建築史	2		
環境デザイン論初歩	2		
建築一般構造1	2		
建築一般構造2	2		
建築計画論	2		
まちづくり計画論	2		
環境デザイン論1	2		
環境デザイン論2		2	
環境デザイン論3		2	
構造力学	2		
環境工学	2		
建築材料学	2		
建築法規	2		
建築積算・施工	2		
建築設備学	2		
構造計画	2		
ランドスケープ計画論		2	
環境デザイン基礎1		4	
環境デザイン基礎2	4		
環境デザイン基礎3		4	
環境デザイン基礎4	4		
環境デザイン1		4	
環境デザイン2	4		
環境デザイン3	4		
PC・CAD初歩		2	
環境計画	4		
過程設計1		2	
過程設計2		2	
環境デザイン研究1	2		
環境デザイン研究2		2	
CAD1		2	
CAD2		2	
庭園演習		2	
環境デザイン概論	2		
進級研究・制作1	2		
進級研究・制作2	4		
進級研究・制作3	4		
卒業研究・制作	8		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
工芸基礎演習		2	
学科特殊演習1		2	
学科特殊演習2		2	
学科特殊演習3		2	
学科特殊演習4		2	
■映画学科			

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
映画概論1	2		
映画概論2	2		
作品研究特論		2	
作品研究1		2	
作品研究2		2	
作品研究3		2	
映像と社会1		2	
映像と社会2		2	
デジタル基礎		2	
キャリアプランニング1		2	
キャリアプランニング2	2		
映画制作入門1	2		
映画制作入門2	4		
映画制作入門3		4	
作品研究入門1	2		
作品研究入門2		2	
演技入門1		2	
演技入門2		2	
プロデュース演習1		2	
プロデュース演習2		2	
映画表現探究1		2	
映画表現探究2		2	
映画表現探究3		2	
映画表現探究4		2	
演技・演出1		2	
演技・演出2		2	
演技・演出3		2	
演技基礎1		2	
演技基礎2		2	
演技応用1		2	
演技応用2		2	
プリプロダクション1	2		
プリプロダクション2	2		
映画表現基礎1		2	
映画表現基礎2		2	
作品研究基礎1		2	
作品研究基礎2		2	
映画表現応用1		2	
映画表現応用2		2	
フィールドワーク1		2	
フィールドワーク2		2	
短編演習1		4	
短編演習2		2	
映画総合演習1	2		
映画総合演習2	4		
映画総合演習3	2		
進級研究・制作1	2		
進級研究・制作2	4		
進級研究・制作3	4		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
卒業研究・制作	8		
学科特殊演習1		2	
学科特殊演習2		2	
学科特殊演習3		2	
学科特殊演習4		2	
■舞台芸術学科			
作品研究入門1	2		
作品研究入門2	2		
作品研究1		2	
作品研究2		2	
作品研究3		2	
作品研究4		2	
公演準備演習1		2	
公演準備演習2		2	
公演演習		4	
公演準備演習基礎	2		
ミュージカル演習入門1		2	
ミュージカル演習入門2		2	
ミュージカル演習入門3		2	
ミュージカル演習入門4		2	
舞台芸術・総合演習1	2		
舞台芸術・総合演習2	2		
舞台芸術リテラシー	2		
舞台劇場入門	2		
演技・演出入門1	2		
演技・演出入門2	2		
演技・演出入門3	2		
舞台美術・大道具入門		2	
舞台監督・映像入門	2		
舞台デザインDX入門	2		
舞台照明入門		2	
舞台音響入門		2	
舞台衣装・小道具・制作入門		2	
舞台芸術プランニング	2		
舞台デザイン基礎研究1	2		
舞台デザイン基礎研究2	2		
演技・演出基礎1	2		
演技・演出基礎2	2		
ミュージカル演習基礎1		2	
ミュージカル演習基礎2		2	
舞台デザイン専攻研究応用1		2	
舞台デザイン専攻研究応用2		2	
ミュージカル演習応用		2	
舞台作品特講・劇作		2	
リサーチ・スタディ1	2		
リサーチ・スタディ2		2	
リサーチ・スタディ3		2	
キャリアデザイン	2		
舞台デザイン専攻社会実装		2	舞台デザインコース対象

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
舞台デザイン専攻研究発展1		2	舞台デザインコース対象
舞台デザイン専攻研究発展2		2	舞台デザインコース対象
先端・舞台デザイン研究		2	舞台デザインコース対象
演技表現演習1		2	
演技表現演習2		2	
演技表現演習3		2	演技・演出コース対象
演技表現演習4		2	演技・演出コース対象
進級研究・制作1	2		
進級研究・制作2	4		
進級研究・制作3	4		
卒業研究・制作	8		
学科特殊演習1		2	
学科特殊演習2		2	
学科特殊演習3		2	
学科特殊演習4		2	
■文芸表現学科			
百讀1	2		
百讀2	2		
百讀3	2		
百讀4		2	
文芸表現入門	2		
文芸表現基礎	2		
文芸表現応用1	2		
文芸表現応用2	2		
文芸メソッド1	2		
文芸メソッド2	2		
文芸論1		2	
文芸論2		2	
文芸論3		2	
文芸論4		2	
文芸論5		2	
文芸論6		2	
文芸論7		2	
ライターズ・セミナー		2	
出版編集論1		2	
出版編集論2		2	
出版編集論3		2	
ビジュアルデザイン論1		2	
ビジュアルデザイン論2		2	
メディア演習基礎		2	
文芸創作ワークショップ1		2	
文芸創作ワークショップ2		2	
文芸創作ワークショップ3		2	
文芸創作ワークショップ4		2	
文芸創作ワークショップ5		2	
文芸創作ワークショップ6		2	
文芸と社会1		2	
文芸と社会2		2	
文芸と社会3		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
文芸総合演習1	2		
文芸総合演習2	2		
文芸総合演習3	2		
文芸総合演習4	2		
文芸総合演習5	2		
文芸表現発展	2		
文芸概論		2	
メディア演習応用1		2	
メディア演習応用2		2	
メディア演習発展		2	
進級研究・制作1	2		
進級研究・制作2	4		
進級研究・制作3	4		
卒業研究・制作	8		
学科特殊演習1		2	
学科特殊演習2		2	
学科特殊演習3		2	
学科特殊演習4		2	
■こども芸術学科			
発達心理学	2		
社会福祉		2	
こども家庭福祉		2	
保育原理	2		
教育者論	2		
カリキュラム論	2		
社会的養護(理論)		2	
こどもの保健		2	
教育原理	2		
特別支援教育概論	2		
保育・教職実践演習（幼稚園）		2	
展覧会デザイン		2	
コンピュータ演習		2	
乳児保育(実践)		1	
社会的養護(実践)		1	
こどもの食と栄養		2	
音楽とあそび1		2	
音楽とあそび2		2	
マテリアル・プラクティス1	2		
マテリアル・プラクティス2	2		
マテリアル・プラクティス3	2		
マテリアル・プラクティス4		2	
マテリアル・プラクティス5		2	
教育相談		2	
保育内容（環境）	2		
保育内容（表現1）	2		
保育内容（表現2）	2		
保育内容（健康）	2		
保育内容（人間関係）	2		
保育内容（言葉）	2		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
保育内容総論	2		
幼児理解	2		
教育制度論	2		
教育方法の理論と実践	2		
幼稚園教育実習指導1		1	
幼稚園教育実習指導2		1	
教育実習1		2	
教育実習2		2	
保育実習指導1(保育所)		1	
保育実習指導1(施設)		1	
保育実習指導2(保育所)		1	
保育実習指導3(施設)		1	
保育所実習1		2	
保育所実習2		2	
施設実習1		2	
施設実習3		2	
専門英語		2	
保育・教育基礎実習		1	
こども家庭支援論		2	
こども家庭支援の心理学		2	
こどもの健康・安全		1	
乳児保育(理論)		2	
子育て支援論		1	
こどもと健康		1	
こどもと人間関係		1	
こどもと環境		1	
こどもと言葉		1	
こどもと表現1		1	
こどもと表現2		1	
マテリアルとあそび1	2		
マテリアルとあそび2	2		
マテリアルとあそび3		2	
音・歌あそび		2	
マテリアルとデザイン1		2	
マテリアルとデザイン2		2	
マテリアルとデザイン3		2	
スポーツ実技		1	
進級研究・制作1	2		
進級研究・制作2	4		
進級研究・制作3	4		
卒業研究・制作	8		
学科特殊演習1		2	
学科特殊演習2		2	
学科特殊演習3		2	
学科特殊演習4		2	
■自由選択科目			
特殊演習1		2	
特殊演習2		2	
特殊演習3		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
特殊演習4		2	
特殊講義1		2	
特殊講義2		2	
特殊講義3		2	
特殊講義4		2	
特殊講義5		2	
特殊講義6		2	
特殊講義7		1	
特殊講義8		1	
国内現地研修1		2	
国内現地研修2		2	
国内現地研修3		2	
国内現地研修4		2	
国内現地研修5		2	
国内現地研修6		2	
海外現地研修(異文化) 1		2	
海外現地研修(異文化) 2		2	
海外現地研修(語学) 1		2	
海外現地研修(語学) 2		2	
海外現地研修(特殊) 1		2	
海外現地研修(特殊) 2		2	
国語入門1		1	
国語入門2		1	
数学入門1		1	
数学入門2		1	
数学基礎1		1	
数学基礎2		1	
キャリア・インターンシップ1		1	
キャリア・インターンシップ2		1	
キャリア・インターンシップ3		2	
リアルワーク・プロジェクト1		2	
リアルワーク・プロジェクト2		2	
リアルワーク・プロジェクト3		2	
リアルワーク・プロジェクト4		2	
リアルワーク・プロジェクト5		2	
リアルワーク・プロジェクト6		2	
リアルワーク・プロジェクト7		2	
リアルワーク・プロジェクト8		2	
ウルトラ・プロジェクト1		2	
ウルトラ・プロジェクト2		2	
ウルトラ・プロジェクト3		2	
ウルトラ・プロジェクト4		2	
■教職課程に関する科目			
教師論		2	
教育原理		2	
教育心理学		2	
特別支援教育概論		2	
教育制度論		2	
教育課程論		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
道徳教育の理論と実践		2	
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		2	
生徒・進路指導論		2	
教育相談		2	
美術科教育法1		2	
美術科教育法2		2	
美術科教育法3		2	
美術科教育法4		2	
教育実習		5	
教職実践演習		2	
教育方法（通信情報技術の活用含む）		2	
■学芸員課程に関する科目			
博物館概論		2	
博物館資料論		2	
博物館経営論		2	
博物館情報・メディア論		2	
博物館教育論		2	
生涯学習概論		2	
博物館実習1		2	
博物館実習2		1	
博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2	

別表1（2020年度～2023年度の入学生）

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
■芸術教養科目			
クリエイティブワークショップI		3	
クリエイティブワークショップII		5	
百科学		2	
ことばとコミュニケーションI		1	
ことばとコミュニケーションII		1	
英会話I		2	
英会話II		2	
英会話III		2	
Academic English		2	
Academic EnglishII		2	
フランスの文化と言語		2	
中国の文化と言語		2	
ドイツの文化と言語		2	
日本の文化と言語I		2	
日本の文化と言語II		2	
日本の文化と言語III		2	
日本の文化と言語IV		2	
心と身体の健康I		1	
心と身体の健康II		1	
体育実技I		2	
体育実技II		1	
体育実技III		1	
宗教学I		1	
宗教学II		1	
文学I		1	
文学II		1	
芸術史I		2	
芸術史II		2	
芸術史III		2	
芸術史IV		2	
デザイン論I		2	
美術論		2	
美術史		2	
文化史		2	
京都学I		2	
京都学II		2	
日本芸能史I		2	
日本芸能史II		2	
学際領域特講I		2	
学際領域特講II		2	
学際領域特講III		2	
学際領域特講IV		2	
学際領域特講V		2	
学際領域特講VI		2	
学際領域特講VII		2	
学際領域特講VIII		2	
素材論I		1	
素材論II		1	
政治学		2	
経済学I		1	
経済学II		1	
社会学基礎I		1	
社会学基礎II		1	
社会学II		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
民俗学		2	
現代社会論I		1	
現代社会論II		1	
芸術と心理		2	
表象文化論I		1	
表象文化論II		1	
日本文化論I		1	
日本文化論II		1	
言語文化論I		1	
言語文化論II		1	
日本国憲法		2	
人権教育		2	
デッサン特殊演習I		1	
デッサン特殊演習II		1	
現代アート入門I		1	
現代アート入門II		1	
農演習I		2	
農演習II		2	
芸術特別演習I		2	
芸術特別演習II		2	
芸術特別演習III		2	
芸術特別演習IV		2	
芸術特別演習V		2	
色彩論I		1	
色彩論II		1	
写真論I		1	
写真論II		1	
哲学I		1	
哲学II		1	
情報学I		1	
情報学II		1	
自然と芸術		2	
数学基礎II		2	
数学基礎III		2	
日本語論述基礎I		1	
日本語論述基礎II		1	
日本語表現基礎I		1	
日本語表現基礎II		1	
国語基礎I		1	
国語基礎II		1	
法学I		1	
法学II		1	
キャリア研究実践		2	
就職対策特講		1	
学際領域演習I		2	
学際領域演習II		2	
キャリア英語基礎		2	
キャリア英語応用		2	
数学基礎I		2	
ビジネス企画入門I		1	
創造的工房論		2	
ウルトラトライアル		2	
リーディングスキル		2	
韓国の文化と言語		2	
イタリアの文化と言語		2	
プロジェクト探究I		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
プロジェクト探究II		2	
プロジェクト探究III		2	
プロジェクト探究IV		2	
プロジェクト探究V		2	
プロジェクト探究VI		2	
プロジェクト探究VII		2	
プロジェクト探究VIII		2	
キャリア研究基礎		1	
伝統文化特講		1	
社会科学入門		1	
リサーチ&リテラシー入門		1	
情報リテラシー論		1	
デッサン演習基礎		1	
デッサン演習入門		1	
知覚心理学		1	
芸術数学入門		1	
自然科学入門		1	
人文学入門		1	
デザイン入門		1	
京都の美術入門		1	
西洋の美術入門		1	
異文化コミュニケーションI		2	
異文化コミュニケーションII		2	
京都学特講		1	
知財特講		2	
英語基礎		2	
伝統文化論		1	
経営学		1	
美術解剖学		1	
生命論I		1	
技術史・技術論I		1	
サイエンスアート基礎		1	
データサイエンス入門		1	
メディアアート論		1	
心理学I		1	
先端科学芸術論		1	
中東の文化と言語		2	
現代ヘルスケア論		1	
写真論特講		1	
地域文化論I		1	
地政学		1	
芸術史講義（日本）I		2	
芸術史講義（日本）II		2	
芸術史講義（日本）III		2	
芸術史講義（日本）IV		2	
芸術史講義（アジア）I		2	
芸術史講義（アジア）II		2	
芸術史講義（アジア）III		2	
芸術史講義（アジア）IV		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）I		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）II		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）III		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）IV		2	
芸術史講義（近現代）I		2	
芸術史講義（近現代）II		2	
芸術史講義（近現代）III		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
芸術史講義（近現代）IV		2	
伝統文化演習I		1	
伝統文化演習II		1	
伝統文化演習III		1	
伝統文化演習IV		1	
伝統文化演習V		1	
伝統文化演習VI		1	
伝統文化演習VII		1	
伝統文化演習VIII		1	
伝統文化演習IX		1	
伝統文化演習X		2	
伝統文化演習XI		2	
■美術工芸学科			
美術工芸史I		2	
美術工芸史II		2	
美術工芸史III		2	
美術工芸史IV		2	
美術概論I	2		
美術概論II		2	
美術各論	2		
工芸概論I	2		
工芸概論II		2	
工芸各論	2		
表現研究II		2	
表現研究I		2	
表現研究III		2	
図学		2	
コンピュータ演習	2		
ソーシャル・アート演習I		2	
進路研究		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
キャリア基礎演習	2		
マテリアル・リサーチ	2		
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
日本画基礎I	2		日本画コース対象
日本画基礎II	2		日本画コース対象
日本画基礎III		2	
日本画基礎V	2		日本画コース対象
日本画基礎VII		2	
日本画基礎VIII		2	
日本画演習I	2		日本画コース対象
日本画演習II	2		日本画コース対象
日本画演習III		2	
日本画演習IV		2	
日本画演習V	2		日本画コース対象
日本画演習VI	2		日本画コース対象
日本画演習VII		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
日本画演習VIII		2	
日本画表現I		2	
日本画表現II		2	
日本画表現III		2	
日本画表現V		2	
日本画表現VI		2	
日本画表現VII		2	
日本画表現IX		2	
日本画表現X		2	
日本画表現XII		2	
油画基礎I	2		油画コース対象
油画基礎II	2		油画コース対象
油画基礎III		2	
油画基礎V	2		油画コース対象
油画基礎VII		2	
油画基礎VIII		2	
油画演習I	2		油画コース対象
油画演習II	2		油画コース対象
油画演習III		2	
油画演習IV		2	
油画演習V	2		油画コース対象
油画演習VI	2		油画コース対象
油画演習VII		2	
油画演習VIII		2	
油画表現I		2	
油画表現II		2	
油画表現III		2	
油画表現V		2	
油画表現VI		2	
油画表現VII		2	
油画表現IX		2	
油画表現X		2	
油画表現XII		2	
染織テキスタイル基礎I	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル基礎II	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル基礎III		2	
染織テキスタイル基礎V	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル基礎VII		2	
染織テキスタイル基礎VIII		2	
染織テキスタイル演習I	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習II	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習III		2	
染織テキスタイル演習IV		2	
染織テキスタイル演習V	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習VI	2		染織テキスタイルコース対象
染織テキスタイル演習VII		2	
染織テキスタイル演習VIII		2	
染織テキスタイル表現I		2	
染織テキスタイル表現II		2	
染織テキスタイル表現III		2	
染織テキスタイル表現V		2	
染織テキスタイル表現VI		2	
染織テキスタイル表現VII		2	
染織テキスタイル表現IX		2	
染織テキスタイル表現X		2	
染織テキスタイル表現XII		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
総合造形基礎I	2		総合造形コース対象
総合造形基礎II	2		総合造形コース対象
総合造形基礎III		2	
総合造形基礎V	2		総合造形コース対象
総合造形基礎VII		2	
総合造形基礎VIII		2	
総合造形演習I	2		総合造形コース対象
総合造形演習II	2		総合造形コース対象
総合造形演習III		2	
総合造形演習IV		2	
総合造形演習V	2		総合造形コース対象
総合造形演習VI	2		総合造形コース対象
総合造形演習VII		2	
総合造形演習VIII		2	
総合造形表現I		2	
総合造形表現II		2	
総合造形表現III		2	
総合造形表現V		2	
総合造形表現VI		2	
総合造形表現VII		2	
総合造形表現IX		2	
総合造形表現X		2	
総合造形表現XII		2	
写真・映像基礎I	2		写真・映像コース対象
写真・映像基礎II	2		写真・映像コース対象
写真・映像基礎III		2	
写真・映像基礎V	2		写真・映像コース対象
写真・映像基礎VII		2	
写真・映像基礎VIII		2	
写真・映像演習I	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習II	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習III		2	
写真・映像演習IV		2	
写真・映像演習V	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習VI	2		写真・映像コース対象
写真・映像演習VII		2	
写真・映像演習VIII		2	
写真・映像表現I		2	
写真・映像表現II		2	
写真・映像表現III		2	
写真・映像表現V		2	
写真・映像表現VI		2	
写真・映像表現VII		2	
写真・映像表現IX		2	
写真・映像表現X		2	
写真・映像表現XII		2	
基礎美術I	2		基礎美術コース対象
基礎美術II	2		基礎美術コース対象
基礎美術III		2	
基礎美術V	2		基礎美術コース対象
基礎美術VII		2	
基礎美術VIII		2	
基礎美術演習I	2		基礎美術コース対象
基礎美術演習II	2		基礎美術コース対象
基礎美術演習III		2	
基礎美術演習IV		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
基礎美術演習V	2		基礎美術コース対象
基礎美術演習VI	2		基礎美術コース対象
基礎美術演習VII		2	
基礎美術演習VIII		2	
基礎美術表現I		2	
基礎美術表現II		2	
基礎美術表現III		2	
基礎美術表現V		2	
基礎美術表現VI		2	
基礎美術表現VII		2	
基礎美術表現IX		2	
基礎美術表現X		2	
基礎美術表現XII		2	
■マンガ学科			
ストーリー構成	2		
デッサン	2		
アナログマンガ技法I	2		
アナログマンガ技法II	2		
表現技法基礎I	2		
表現技法基礎II		2	
表現技法基礎III		1	
マンガ批評	2		
コンピュータ演習		2	
日本語コミュニケーションI		2	
日本語コミュニケーションII		2	
マンガ史	2		
デザイン基礎I	2		
デザイン基礎II	2		
立体造形演習I		2	
立体造形演習II		2	
デジタルマンガ技法	2		
デジタルマンガ補習		2	
取材・編集		2	
エッセイマンガI		2	
商業マンガ制作I		2	
同人マンガ制作I		2	
商業マンガ制作II		2	
同人マンガ制作II		2	
モーションコミックI		2	
モーションコミックII		2	
ビジネス企画I		2	
ビジネス企画II		2	
イラストレーションI		2	
イラストレーションII		2	
マンガ原作I		2	
マンガ原作II		2	
キャリアデザインIII	2		
デジタルコミック		2	
グラフィックデザイン基礎I		2	
グラフィックデザイン基礎II		2	
エッセイマンガII		2	
アシスタント演習I		2	
アシスタント演習II		2	
絵画技法		2	
デザイン演習I		2	
デザイン演習II		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
制作実習XI	2		
制作実習XII	2		
卒業研究・制作計画	4		
卒業研究・制作	4		
マンガ制作I	2		
マンガ制作II	2		
メディア概論		2	
キャリアデザインI	2		
キャリアデザインII	2		
業界研究	2		
着彩		2	
リテラシー	2		
XRデザインIII		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■キャラクターデザイン学科			**（2022年度入学生まで）**
キャラクターデザイン概論I		4	
ゲーム制作特殊演習		2	
キャラクター形成論I	2		
キャラクター形成論II	2		
コンテンツプロデュース論I		4	
コンテンツプロデュース論II		4	
CG制作基礎I		2	
CG制作基礎II		2	
イラストレーション基礎I		2	
イラストレーション基礎II		2	
映像制作I	2		
デッサン基礎I	2		
デッサン基礎II	2		
デッサン応用I		2	
デッサン応用II		2	
立体造形基礎III		2	
立体造形基礎IV		2	
映像技法III		2	
映像技法IV		2	
背景美術I		2	
背景美術II		2	
CG制作応用I		2	
CG制作応用II		2	
アニメーション制作基礎I		2	
アニメーション制作基礎II		2	
リアルワーク基礎I		2	
リアルワーク基礎II		2	
リアルワーク基礎III		2	
リアルワーク基礎IV		2	
リアルワーク基礎V		2	
リアルワーク基礎VI		2	
リアルワーク基礎VII		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
リアルワーク基礎VIII		2	
リアルワーク基礎IX		2	
リアルワーク応用I		2	
リアルワーク応用II		2	
リアルワーク応用III		2	
リアルワーク応用IV		2	
リアルワーク応用V		2	
リアルワーク応用VI		2	
リアルワーク応用VII		2	
リアルワーク応用VIII		2	
リアルワーク応用IX		2	
リアルワーク計画I		2	
リアルワーク計画II		2	
リアルワーク計画III		2	
リアルワーク計画IV		2	
リアルワーク計画V		2	
リアルワーク計画VI		2	
リアルワーク計画VII		2	
リアルワーク計画VIII		2	
リアルワーク計画IX		2	
リアルワーク発展I		2	
リアルワーク発展II		2	
リアルワーク発展III		2	
リアルワーク発展IV		2	
リアルワーク発展V		2	
リアルワーク発展VI		2	
リアルワーク発展VII		2	
リアルワーク発展VIII		2	
リアルワーク発展IX		2	
アニメーション制作応用I		2	
アニメーション制作応用II		2	
アイデアソンIII		4	
Webデザイン I		2	
Webデザイン II		2	
イラストレーション応用I		2	
イラストレーション応用II		2	
グラフィックデザインI		2	
グラフィックデザインII		2	
デザインソン		2	
UIデザイン		2	
ゲーム制作基礎I		2	
ゲーム制作基礎II		2	
ゲーム制作応用I		2	
ゲーム制作応用II		2	
パソコン演習I		1	
パソコン演習II		1	
キャラクターベーシック	2		
エフェクトデザインI		2	
エフェクトデザインII		2	
キャリアデザインII	2		
キャラクターデザインI		2	
キャラクターデザインII		2	
ゲームプログラミングI		2	
ゲームプログラミングII		2	
卒業研究・分析	4		
卒業研究・制作	4		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
卒業研究・計画	2		
XRデザインII		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■キャラクターデザイン学科			**（2023年度入学生以降）**
ストーリー構成	2		マンガコース対象
デッサン	2		マンガコース対象
アナログマンガ技法I	2		マンガコース対象
アナログマンガ技法II	2		マンガコース対象
表現技法基礎I	2		マンガコース対象
表現技法基礎II		2	
表現技法基礎III		1	
マンガ批評	2		マンガコース対象
コンピュータ演習		2	
日本語コミュニケーションI		2	
日本語コミュニケーションII		2	
マンガ史	2		マンガコース対象
デザイン基礎I	2		マンガコース対象
デザイン基礎II	2		マンガコース対象
立体造形演習I		2	
立体造形演習II		2	
デジタルマンガ技法	2		マンガコース対象
デジタルマンガ補習		2	
取材・編集		2	
エッセイマンガI		2	
商業マンガ制作I		2	
同人マンガ制作I		2	
商業マンガ制作II		2	
同人マンガ制作II		2	
モーションコミックI		2	
モーションコミックII		2	
ビジネス企画I		2	
ビジネス企画II		2	
イラストレーションI		2	
イラストレーションII		2	
マンガ原作I		2	
マンガ原作II		2	
キャリアデザインIII	2		マンガコース対象
デジタルコミック		2	
グラフィックデザイン基礎I		2	
グラフィックデザイン基礎II		2	
エッセイマンガII		2	
アシスタント演習I		2	
アシスタント演習II		2	
絵画技法		2	
デザイン演習I		2	
デザイン演習II		2	
制作実習XI	2		マンガコース対象
制作実習XII	2		マンガコース対象
卒業研究・制作計画	4		マンガコース対象
マンガ制作I	2		マンガコース対象

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
マンガ制作II	2		マンガコース対象
メディア概論		2	
キャリアデザインI	2		マンガコース対象
キャリアデザインII	2		マンガコース対象
業界研究	2		マンガコース対象
着彩		2	
リテラシー	2		マンガコース対象
XRデザインII		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
キャラクターデザイン概論I		4	
ゲーム制作特殊演習		2	
キャラクター形成論I	2		キャラクターデザインコース対象
キャラクター形成論II	2		キャラクターデザインコース対象
コンテンツプロデュース論I		4	
コンテンツプロデュース論II		4	
CG制作基礎I		2	
CG制作基礎II		2	
イラストレーション基礎I		2	
イラストレーション基礎II		2	
映像制作I	2		キャラクターデザインコース対象
デッサン基礎I	2		キャラクターデザインコース対象
デッサン基礎II	2		キャラクターデザインコース対象
デッサン応用I		2	
デッサン応用II		2	
立体造形基礎III		2	
立体造形基礎IV		2	
映像技法III		2	
映像技法IV		2	
背景美術I		2	
背景美術II		2	
CG制作応用I		2	
CG制作応用II		2	
アニメーション制作基礎I		2	
アニメーション制作基礎II		2	
リアルワーク基礎I		2	
リアルワーク基礎II		2	
リアルワーク基礎III		2	
リアルワーク基礎IV		2	
リアルワーク基礎V		2	
リアルワーク基礎VI		2	
リアルワーク基礎VII		2	
リアルワーク基礎VIII		2	
リアルワーク基礎IX		2	
リアルワーク応用I		2	
リアルワーク応用II		2	
リアルワーク応用III		2	
リアルワーク応用IV		2	
リアルワーク応用V		2	
リアルワーク応用VI		2	
リアルワーク応用VII		2	
リアルワーク応用VIII		2	
リアルワーク応用IX		2	
リアルワーク計画I		2	
リアルワーク計画II		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
リアルワーク計画III		2	
リアルワーク計画IV		2	
リアルワーク計画V		2	
リアルワーク計画VI		2	
リアルワーク計画VII		2	
リアルワーク計画VIII		2	
リアルワーク計画IX		2	
リアルワーク発展I		2	
リアルワーク発展II		2	
リアルワーク発展III		2	
リアルワーク発展IV		2	
リアルワーク発展V		2	
リアルワーク発展VI		2	
リアルワーク発展VII		2	
リアルワーク発展VIII		2	
リアルワーク発展IX		2	
アニメーション制作応用I		2	
アニメーション制作応用II		2	
アイデアソンIII		4	
Webデザイン I		2	
Webデザイン II		2	
イラストレーション応用I		2	
イラストレーション応用II		2	
グラフィックデザインI		2	
グラフィックデザインII		2	
デザインソン		2	
UIデザイン		2	
ゲーム制作基礎I		2	
ゲーム制作基礎II		2	
ゲーム制作応用I		2	
ゲーム制作応用II		2	
パソコン演習I		1	
パソコン演習II		1	
キャラクターベーシック	2		キャラクターデザインコース対象
エフェクトデザインI		2	
エフェクトデザインII		2	
キャリアデザインII	2		キャラクターデザインコース対象
キャラクターデザインI		2	
キャラクターデザインII		2	
ゲームプログラミングI		2	
ゲームプログラミングII		2	
卒業研究・分析	4		キャラクターデザインコース対象
卒業研究・制作	4		
卒業研究・計画	2		キャラクターデザインコース対象
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■情報デザイン学科			
アプリケーション基礎I		2	
アプリケーション基礎II		2	
グラフィックデザイン基礎I		2	
グラフィックデザイン基礎II		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
グラフィックデザイン基礎III		2	
グラフィックデザイン基礎IV		2	
情報デザイン概論I	2		ビジュアルコミュニケーションコー
情報デザイン概論II	2		ビジュアルコミュニケーションコー
構想設計基礎		2	
企画構想基礎		2	
表現技法I		2	
表現技法II		2	
表現技法III		2	
表現技法IV		2	
表現技法V		2	
表現技法VI		2	
表現技法VII		2	
表現技法VIII		2	
表現技法IX		2	
プロフェッショナル研究I	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
プロフェッショナル研究II	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン研究I	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン研究II	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン研究III	4		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
情報デザイン演習I		2	
情報デザイン論I		2	
情報デザイン論II		2	
情報デザイン論III		2	
情報デザイン論IV		2	
情報デザイン論V		2	
情報デザイン論VI		2	
情報デザイン論VII		2	
情報デザイン論VIII		2	
情報デザイン論IX		2	
情報デザイン論X		2	
情報デザイン論XI		2	
情報デザイン論XII		2	
情報デザイン論XIII		2	
表現基礎技法I		2	
表現基礎技法II		2	
表現基礎技法III		2	
情報基礎技法		2	
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習I		2	
ビジュアルコミュニケーションデザイン演習II		2	
イラストレーション演習I		2	
イラストレーション演習II		2	
デザイン基礎I	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
デザイン基礎II	2		ビジュアルコミュニケーションコース、イラストレーションコース対象
キャリアデザイン基礎		1	
情報デザインプロジェクト基礎I		1	
情報デザインプロジェクト基礎II		1	
情報デザインプロジェクト基礎III		1	
情報デザインプロジェクト基礎IV		1	
情報デザインプロジェクト基礎V		1	
情報デザインプロジェクト基礎VI		1	
情報デザインプロジェクトI		2	
情報デザインプロジェクトII		2	
情報デザインプロジェクトIII		2	
情報デザインプロジェクトIV		2	
情報デザインプロジェクトV		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
情報デザインプロジェクトVI		2	
情報デザインプロジェクトVII		2	
情報デザインプロジェクトVIII		2	
情報デザインプロジェクトIX		2	
情報デザインプロジェクトX		2	
情報デザインプロジェクトXI		2	
情報デザインプロジェクトXII		2	
構想設計		2	
企画構想		2	
XRデザインI		2	
コンピュテーション基礎	2		クロステックデザインコース対象
プロトタイピング基礎		2	
プロトタイピング演習		2	
造形技術演習		2	
メディアリテラシー基礎		2	
プログラミング演習		2	
スタートアップ論I	2		クロステックデザインコース対象
スタートアップ論II	2		クロステックデザインコース対象
プランニング基礎		2	
プランニング演習		2	
メディア論		2	
プレゼンテーション基礎		2	
ブランドマーケティング演習I		2	
コンピュテーショナルデザイン演習		2	
クロステックデザイン概論	2		クロステックデザインコース対象
芸術表現論		2	
試作技術応用I		2	
試作技術応用II		2	
アプリケーション開発演習I		2	
アプリケーション開発演習II		2	
情報技術応用I		2	
情報技術応用II		2	
スタートアップ論III	2		クロステックデザインコース対象
スタートアップ論IV	2		クロステックデザインコース対象
社会実装演習I		2	
社会実装演習II		2	
ソーシャルデザイン論		2	
生産技術論		2	
デザインアプローチ論		2	
メディア表現演習I		2	
メディア表現演習II		2	
ソフトウェア開発演習I		2	
ソフトウェア開発演習II		2	
クロステックデザイン基礎	2		クロステックデザインコース対象
クロステックデザイン応用	2		クロステックデザインコース対象
領域横断演習I		2	
領域横断演習II		2	
プレゼンテーション演習		2	
UI/UX論		2	
展覧会設計演習		2	
ブランドマーケティング演習II		2	
キャリアデザインI		2	
キャリアデザインII		2	
クロステックデザイン研究	4		クロステックデザインコース対象
卒業研究・制作	4		
絵画基礎演習		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■プロダクトデザイン学科			
プロダクトデザイン入門I	2		
プロダクトデザイン入門II		2	
デザインキャリア		2	
製図演習	2		
家電入門		2	
インテリア入門		2	
ユニバーサルデザイン演習	2		
FAB加工実習		1	
CMF入門I		1	
CMF入門II		1	
CMF応用		2	
サスティナブルデザイン論		2	
インタフェースデザイン論		2	
素材・造形演習		2	
クリエイティブシンキングI		2	
UI/UX基礎		2	
UI/UX応用		2	
クリエイティブシンキングII		2	
表現応用I		2	
表現応用II		2	
表現応用III		2	
コンピュータ演習		2	
表現基礎	2		
ロジカルシンキング入門		2	
ロジカルシンキング応用		2	
プロダクトデザイン研究	4		
表現演習I		2	
表現演習II		2	
表現演習III		2	
プロダクトデザイン総合I	2		
プロダクトデザイン総合II		2	
プロダクトデザイン総合III		2	
プロダクトデザイン総合IV		2	
アドバンスドデザインI		2	
アドバンスドデザインII		2	
プロダクトデザインプロジェクトII		2	
プロダクトデザインプロジェクトIII		2	
プロダクトデザインプロジェクトIV		2	
プロダクトデザインプロジェクトV		2	
表現技法I		2	
表現技法ベーシックI		2	
表現技法ベーシックII		2	
表現技法ベーシックIII		2	
クリエイティブシンキングプロジェクト		2	
モビリティプロジェクト入門		2	
モビリティプロジェクト応用		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
3DCAD演習I		2	
3DCAD演習II		2	
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■空間演出デザイン学科			
空間演出デザイン概論I	2		
空間演出デザイン概論II	2		
空間メソッドI	2		空間デザインコース対象
ファッションメソッドI	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎I	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎I	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎II	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎II	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎III		2	
キャリア研究I		2	
ラーニングリテラシー	2		
デザイン表現基礎	2		
表現基礎PC	2		
空間演出デザイン基礎I	2		
空間演出デザイン基礎II	2		
空間演出デザイン基礎III	2		
空間演出デザイン概論III	2		
空間メソッドII	2		空間デザインコース対象
ファッションメソッドII	2		ファッションデザインコース対象
空間メソッドIII	2		空間デザインコース対象
ファッションメソッドIII	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎IV	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎IV	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン基礎V	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン基礎V	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン表現演習I		2	
ファッションデザイン表現演習I		2	
空間デザイン表現演習II		2	
ファッションデザイン表現演習II		2	
空間デザイン表現演習III	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン表現演習III	2		ファッションデザインコース対象
空間デザイン表現演習IV	2		空間デザインコース対象
ファッションデザイン表現演習IV	2		ファッションデザインコース対象
ファッションデザイン表現演習V		2	
空間演出デザイン論I		2	
空間演出デザイン論III		2	
キャリア研究II		2	
キャリア研究III		2	
空間プランニングメソッド		2	
ファッションプランニングメソッド		2	
空間デザイン演習I		2	
空間デザイン演習II		2	
空間デザイン演習III		2	
空間デザイン演習IV		2	
ファッションデザイン演習I		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
ファッションデザイン演習II		2	
ファッションデザイン演習III		2	
ファッションデザイン演習IV		2	
空間演出デザインI		2	
空間演出デザインII		2	
空間演出研究	2		
空間デザイン研究I		2	
空間デザイン研究II		2	
空間デザイン研究III		2	
空間デザイン研究IV		2	
ファッションデザイン研究I		2	
ファッションデザイン研究II		2	
ファッションデザイン研究III		2	
ファッションデザイン研究IV		2	
デザイン総合演習I		2	
空間演出卒業研究		2	
卒業研究・制作	4		
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■環境デザイン学科			
建築史I	2		
建築史II	2		
建築史III	2		
庭園史		2	2020年度入学生まで適用
インテリア・コーディネート		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン論初歩	2		2021年度入学生より適用
建築一般構造I	2		
建築一般構造II	2		
建築計画論	2		
まちづくり計画論	2		
環境保全論		2	
環境デザイン論I	2		
環境デザイン論II	2		
構造力学	2		
環境工学	2		
建築材料学	2		
建築法規	2		
建築積算・施工	2		
建築設備学	2		
構造計画	2		
ランドスケープ計画論		2	
プロフェッショナル研究		2	
デザイン基礎I	4		
デザイン基礎II		4	
デザイン基礎III	4		
デザイン基礎IV		4	
環境デザインI	3		
環境デザインII		3	
環境デザインIII	3		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
環境デザインIV		3	
コンピュータ演習		2	2020年度入学生まで適用
環境計画I	3		
環境計画II		3	
環境計画III	3		
環境計画IV		3	
環境計画V	3		
環境計画VI		3	
CADI		2	
CADII		2	
庭園演習I		2	
庭園演習II		2	
環境デザイン概論	2		
環境デザイン特講I		2	
環境デザイン特講II		2	
環境デザイン論III		2	2021年度入学生より適用
環境デザイン論IV		2	2021年度入学生より適用
環境デザイン特講III		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン特講IV		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン演習I		2	2020年度入学生まで適用
環境デザイン演習II		2	2020年度入学生まで適用
アーキテクトスクールI		2	2020年度入学生まで適用
アーキテクトスクールII		2	2020年度入学生まで適用
CAD初歩		1	2021年度入学生より適用
アーキテクトプラクティスⅠ		1	2021年度入学生より適用
アーキテクトプラクティスⅡ		1	2021年度入学生より適用
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■映画学科			
映画概論	4		
作品研究基礎		4	
作品研究I		4	
作品研究II		4	
作品研究III		4	
作品研究IV		4	
映画百読I		2	
映画百読II		2	
キャリア研究基礎(映画)		1	
キャリア研究I	2		
キャリア研究II		2	
キャリア研究応用I		2	
キャリア研究応用II		2	
映画演出制作基礎I	4		
映画演出制作基礎II		2	
映画演出制作基礎III		2	
映画演出制作基礎IV		2	
映画撮影照明基礎		2	
映画録音基礎		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
映画美術基礎		2	
映画演技基礎I		2	
映画演技基礎II		2	
映画演技基礎III		2	
映画演出・プロデュースI		2	
映画演出・プロデュースIII		2	
映画プロデュース基礎I	2		
映画プロデュース基礎II		2	
映画プロデュースI		2	
映画プロデュースII		2	
映画プロデュースIII		2	
映画プロデュースIV		2	
映画文芸表現研究		2	
映画撮影照明I		2	
映画撮影照明II		2	
映画撮影照明III		2	
映画録音I		2	
映画録音II		2	
映画美術I		2	
映画美術II		2	
コンピュータエフェクトI		2	
コンピュータエフェクトII		2	
プロフェッショナル編集		2	
映画演技I		2	
映画演技III		2	
映画演技IV		2	
映画演技V		2	
映画演技VI		2	
映画演技VII		2	
映画演技VIII		2	
映画演技X		2	
映画演技XI		2	
短編映画制作I		4	
短編映画制作II		4	
中編映画制作I		4	
中編映画制作II		4	
創作・研究I		4	
創作・研究II		4	
シナリオ研究I		4	
シナリオ研究II		4	
卒業研究・プランニング	2		
卒業研究・プリプロダクション	4		
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■舞台芸術学科			
舞台芸術概論I	2		
舞台芸術史	2		
作品研究II		2	
作品研究I		2	
作品研究IV		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
作品研究III		2	
舞台作品特講・劇作		2	
グローバル・スタディI		1	
グローバル・スタディII		1	
舞台創作基礎I	2		
舞台創作基礎II	2		
舞台基礎演習・ダンスI		2	
舞台基礎演習・ダンスII		2	
演技・演出I	2		演技・演出コースは必修、舞台デザインコースは選択
演技・演出II	2		演技・演出コースは必修、舞台デザインコースは選択
舞台デザインI	2		舞台デザインコースは必修、演技・演出コースは選択
舞台デザインII	2		舞台デザインコースは必修、演技・演出コースは選択
コラボレーション基礎	2		
演技・演出III		2	
演技・演出IV		2	
舞台デザインIII		2	
舞台デザインIV		2	
総合演習・演劇I		2	
総合演習・照明II		2	
総合演習・舞台美術II		2	
総合演習・音響II		2	
総合演習・舞台監督II		2	
総合演習・演劇II		3	
総合演習・デザインII		3	
総合演習・照明I		2	
総合演習・ダンスI		2	
総合演習・ダンスII		2	
総合演習・演技I		2	
総合演習・舞台監督I		2	
総合演習・演技II		2	
総合演習・デザインI		2	
演技・演出VI		2	
舞台デザインVI		2	
総合演習・舞台美術I		2	
舞台デザイン特講・衣装		2	
舞台表現演習・殺陣		2	
演技・演出V		2	
舞台デザインV		2	
総合演習・音響I		2	
舞台デザイン特講・映像		2	
舞台基礎演習・伝統芸能I		1	
舞台基礎演習・伝統芸能II		1	
舞台基礎演習・ボーカルI		1	
舞台基礎演習・ボーカルII		1	
舞台表現演習・ボーカルI		2	
舞台表現演習・ボーカルII		2	
総合演習・ミュージカルI		3	
総合演習・ミュージカルII		3	
舞台応用演習・声優I		2	
舞台応用演習・声優II		2	
プランニング基礎		2	
インディビジュアル・スタディI		2	
インディビジュアル・スタディII		2	
社会実装I		2	
社会実装II		2	
卒業研究・制作	4		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
卒業研究・制作プランニング	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■文芸表現学科			
百讀I	2		
百讀II	2		
百讀VII		2	
百讀VIII		2	
百讀IX		2	
百讀X		2	
百讀XI		2	
百讀XII		2	
美術論I		2	
音楽と文芸III		1	
音楽と文芸IV		1	
文芸表現入門I	2		
文芸表現入門II	2		
文芸表現ベーシックI	2		
プロフェッショナル特講I	2		
プロフェッショナル特講II	2		
文芸表現ベーシックII	2		
創作メソッドI		2	
創作メソッドII		2	
文芸表現論VII		2	
出版編集論II		2	
文芸表現論VI		2	
文芸表現論VIII		2	
文芸表現論XI		1	
文芸表現論XII		1	
ライターズ・セミナーI		2	
ライターズ・セミナーII		2	
文芸表現論II		2	
映画と文芸		2	
編集メソッドI		2	
出版編集論VI		2	
編集メソッドII		2	
出版編集論VII		2	
ビジュアルメディア論IV		2	
ビジュアルメディア論V		2	
メディア基礎演習		1	
メディア演習I		2	
メディア演習III		2	
メディア演習IV		2	
文芸表現ワークショップI	2		
創作ワークショップIII		2	
創作ワークショップV		2	
創作ワークショップIV		2	
創作ワークショップVI		2	
創作ワークショップVII		2	
編集ワークショップII		2	
文芸と社会I		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
文芸と社会II		2	
文芸と社会III		2	
文芸と社会IV		2	
文芸と社会V		2	
文芸と社会VI		2	
創作ワークショップVIII		2	
創作ワークショップIX		2	
文芸総合演習I	2		
文芸総合演習II	2		
文芸総合演習III	2		
文芸総合演習IV	2		
文芸表現応用I	2		
文芸表現応用II	2		
卒業研究・制作	4		
文芸概論	2		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■アートプロデュース学科			
アートプロデュース入門I	4		
アートプロデュース入門II	4		
美術史I	2		
美術史II		2	
美術史III	2		
美術史IV		2	
芸術学II		2	
芸術学III		2	
芸術学IV		2	
芸術学I		2	
芸術学V		2	
アートプロデュース基礎演習I	2		
現代社会とアートV		2	
現代社会とアートII	2		
現代社会とアートVI		2	
現代社会とアートIII	2		
芸術学VI		2	
現代社会とアートI	2		
現代社会とアートIV		2	
アートプロデュース基礎演習II	2		
リサーチ・プロジェクト演習I		2	
リサーチ・プロジェクト演習II		2	
アート・プロジェクト演習I		2	
アート・プロジェクト演習II		2	
対話型鑑賞I		2	
対話型鑑賞II		2	
アート・マネジメント演習I	2		
アート・マネジメント演習II	2		
フィールドスタディI		2	
フィールドスタディII		2	
表現演習I	2		
表現演習II	2		
アートプロデュース総合演習I	1		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
アートプロデュース総合演習II	1		
アートプロデュース総合演習III	2		
アートプロデュース総合演習IV	2		
アートプロデュース総合演習V	2		
アートプロデュース総合演習VI	2		
卒業研究・制作	4		
現代社会とアートVII		2	
コンピュータ演習I		2	
コンピュータ演習II		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■こども芸術学科			
発達心理学		2	
教育心理学	2		
社会福祉		2	
こども家庭福祉		2	
保育原理	2		
教職概論	2		
カリキュラム論	2		
社会的養護I		2	
こどもとあそび		2	2021年度入学生まで適用
こどもの保健		2	
初等教育原理	2		
特別支援教育概論	2		
保育・教職実践演習（幼稚園）		2	
マテリアルベーシックI	2		
マテリアルベーシックII	2		
マテリアルベーシックIII		2	
マテリアルベーシックIV		2	
素材造形I		2	
素材造形II		2	
保育内容III（環境）	2		
保育内容V（表現I）	2		
保育内容VI（表現II）	2		
素材造形III		2	
素材造形IV		2	
こども芸術演習II		4	
こども芸術演習III		4	
PC技法演習I		1	
PC技法演習II		1	
乳児保育II		2	
社会的養護II		2	
こどもの食と栄養		2	
音楽III		1	
音楽IV		1	
器楽I（ピアノ）		1	2022年度入学生より適用
器楽II（ピアノ）		1	2022年度入学生より適用
音楽I	1		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
音楽II		1	
こども芸術演習I		4	
こどもと生活		2	2021年度入学生まで適用
国語		2	2021年度入学生まで適用
幼児体育		2	2021年度入学生まで適用
教育相談		2	2021年度入学生まで適用
保育内容I（健康）	2		
保育内容II（人間関係）	2		
保育内容IV（ことば）	2		
保育内容総論	2		
幼児理解	2		
教育制度論（幼稚園）	2		
教育方法の理論と実践	2		
教育実習指導		2	2021年度入学生まで適用
教育実習指導I		1	2022年度入学生より適用
教育実習指導II		1	2022年度入学生より適用
教育実習I		2	
教育実習II		2	
実習指導・保育所I		2	2021年度入学生まで適用
保育実習指導（保育所I）		1	2022年度入学生より適用
保育所実習I		2	
実習指導・施設I		2	2021年度入学生まで適用
保育実習指導（施設I）		1	2022年度入学生より適用
施設実習I		2	
実習指導・保育所II		2	2021年度入学生まで適用
保育実習指導（保育所II）		1	2022年度入学生より適用
保育所実習II		2	
実習指導・ 施設II		2	2021年度入学生まで適用
保育実習指導（施設II）		1	2022年度入学生より適用
施設実習II		2	
専門英語		2	
保育インターンシップ		2	
こども家庭支援論		2	
こども家庭支援の心理学		2	
こどもの健康と安全		2	
乳児保育I		2	
子育て支援		2	
こどもと健康		1	2022年度入学生より適用
こともと人間関係		1	2022年度入学生より適用
こどもと環境		1	2022年度入学生より適用
こどもと言葉		1	2022年度入学生より適用
こどもと表現I		1	2022年度入学生より適用
こどもと表現II		1	2022年度入学生より適用
音あそび		1	2022年度入学生より適用
歌あそび		1	2022年度入学生より適用
卒業研究・制作	4		
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
■歴史遺産学科			
歴史遺産学概論I	2		
歴史遺産学概論II	2		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
歴史遺産学基礎実習I	2		
京都地誌I	2		
京都地誌II	2		
人文地理学I		2	
人文地理学II		2	
自然地理学		2	
アジア史		2	
外国史		2	
考古学I	2		
考古学II	2		
宗教学概論		2	
遺跡修景論		2	
コンピュータ演習		2	
文化財庭園論		2	
文化財建造物論		2	
仏教芸術論		2	
装こう文化財論		2	
保存科学論		2	
民俗文化財論		2	
歴史遺産学基礎実習II		2	
歴史遺産学基礎実習III		2	
歴史遺産プロジェクト演習II		2	
歴史遺産プロジェクト演習III		2	
歴史遺産学総合演習I	3		
歴史遺産学総合演習II	3		
日本史特論I		2	
日本史特論II		2	
日本史特論III		2	
日本史特論IV		2	
史料講読I	2		
史料講読II	2		
史料講読III		2	
史料講読IV		2	
フィールドワークI	2		
歴史遺産プロジェクト演習I	2		
歴史遺産学総合演習III	4		
卒業研究･制作	4		
学科特殊演習I		2	
学科特殊演習II		2	
学科特殊演習III		2	
学科特殊演習IV		2	
キャリアインターンシップI		1	
キャリアインターンシップII		1	
キャリアインターンシップIII		2	
■自由選択科目			
プロジェクト演習I		2	
プロジェクト演習II		2	
プロジェクト演習III		2	
プロジェクト演習IV		2	
プロジェクト演習V		2	
プロジェクト演習VI		2	
プロジェクト演習VII		2	
プロジェクト演習VIII		2	
国内現地研修I		2	
国内現地研修II		2	
国内現地研修III		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
国内現地研修IV		2	
国内現地研修V		2	
国内現地研修VI		2	
海外現地研修I		2	
海外現地研修II		2	
海外現地研修III		2	
海外現地研修IV		2	
海外現地研修V		4	
海外現地研修VI		4	
特殊演習I		2	
特殊演習II		2	
特殊演習III		2	
特殊演習IV		2	
特殊講義I		2	
特殊講義II		2	
特殊講義III		2	
特殊講義IV		2	
特殊講義V		2	
特殊講義VI		2	
特殊講義VII		1	
特殊講義VIII		1	
■教職課程に関する科目			
教師論		2	
教育原理		2	
教育心理学		2	
教育制度論		2	
教育課程論		2	
道徳教育の理論と実践		2	
教育方法		2	
生徒・進路指導論		2	
教育相談		2	
教育実習		5	
教育実習		2	
教職実践演習（中・高）		2	
美術科教育法I		2	
美術科教育法II		2	
美術科教育法III		2	
美術科教育法IV		2	
社会科教育法I		2	
社会科教育法II		2	
社会科・地歴科教育法I		2	
社会科・地歴科教育法II		2	
地理歴史科教育法		2	
工芸基礎		2	
特別支援教育概論		2	
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法		2	
教育方法(通信情報技術の活用含む)		2	
■学芸員課程に関する科目			
博物館概論		2	
博物館経営論		2	
博物館資料論		2	
博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2	
博物館情報・メディア論		2	
博物館教育論		2	
生涯学習概論		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
博物館実習I		2	
博物館実習II		1	

別表1（2018年度～2019年度の入学生）

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
■創造学習科目			
＜学修基礎科目群＞			
クリエイティブワークショップⅠ		3	
クリエイティブワークショップⅡ		5	
ことばとコミュニケーション		2	
日本語基礎Ⅰ		2	
日本語基礎Ⅱ		2	
日本語中級Ⅰ		2	
日本語中級Ⅱ		2	
＜キャリア創出科目群＞			
リーディングスキル		2	
日本語論述基礎		2	
日本語表現基礎		2	
英会話Ⅰ		2	
英会話Ⅱ		2	
英会話Ⅲ		2	
Academic English		2	
Academic EnglishⅡ		2	
キャリア英語基礎		2	
キャリア英語応用		2	
キャリア英語実践		2	
キャリア国語基礎		2	
キャリア国語応用		2	
キャリア国語実践		2	
キャリア数学基礎		2	
キャリア数学応用		2	
キャリア数学実践		2	
キャリアデザイン基礎		2	
キャリアデザイン探究		2	
就職対策Ⅰ		2	
就職対策Ⅱ		2	
就職対策Ⅲ		2	
デッサン基礎演習		2	
デッサン上級演習		2	
ビジネスソフト基礎		1	
表現ソフト基礎		1	
創造的工房論		2	
ワークショップトライアル		2	
コンテンポラリーアート戦略Ⅰ		2	
コンテンポラリーアート戦略Ⅱ		2	
プロジェクト探究Ⅰ		2	
プロジェクト探究Ⅱ		2	
プロジェクト探究Ⅲ		2	
プロジェクト探究Ⅳ		2	
プロジェクト探究Ⅴ		2	
＜芸術教養科目群＞			
百科学		2	
自然と芸術		2	
芸術史Ⅰ		2	
芸術史Ⅱ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
芸術史Ⅲ		2	
芸術史Ⅳ		2	
日本国憲法		2	
人権教育		2	
政治学		2	
社会学Ⅰ		2	
社会学Ⅱ		2	
民俗学		2	
地域学		2	
文化史		2	
美術論		2	
美術史		2	
心と身体の健康科学		2	
体育実技Ⅰ		2	
体育実技Ⅱ		1	
体育実技Ⅲ		1	
デザイン論Ⅰ		2	
デザイン論Ⅱ		2	
アートⅠ		2	
アートⅡ		2	
写真論		2	
色彩論		2	
文学		2	
心理学		2	
人文学Ⅰ		2	
人文学Ⅱ		2	
人文学Ⅲ		2	
文化論		2	
経済学		2	
法学		2	
社会科学		2	
情報学		2	
自然科学Ⅰ		2	
自然科学Ⅱ		2	
表象文化論		2	
アジアの言語と文化		2	
ヨーロッパの言語と文化		2	
芸術総合演習Ⅰ		2	
芸術総合演習Ⅱ		2	
芸術総合演習Ⅲ		2	
芸術総合演習Ⅳ		2	
芸術総合演習Ⅴ		2	
芸術表現Ⅰ		2	
芸術表現Ⅱ		2	
日本芸能史Ⅰ		2	
日本芸能史Ⅱ		2	
京都学Ⅰ		2	
京都学Ⅱ		2	
日本文化論		2	
日本文化演習		2	
伝統芸術演習Ⅰ		2	
伝統芸術演習Ⅱ		2	
伝統芸術演習Ⅲ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
伝統芸術演習Ⅳ		2	
伝統芸術演習Ⅴ		2	
伝統芸術演習Ⅵ		2	
伝統芸術演習Ⅶ		2	
伝統芸術演習Ⅷ		2	
芸術史講義（日本）Ⅰ		2	
芸術史講義（日本）Ⅱ		2	
芸術史講義（アジア）Ⅰ		2	
芸術史講義（アジア）Ⅱ		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）Ⅰ		2	
芸術史講義（ヨーロッパ）Ⅱ		2	
芸術史講義（近現代）Ⅰ		2	
芸術史講義（近現代）Ⅱ		2	
■美術工芸学科			
美術工芸史Ⅰ		2	
美術工芸史Ⅱ		2	
美術工芸史Ⅲ		2	
美術工芸史Ⅳ		2	
美術工芸史Ⅴ		2	
色彩演習		2	
美術概論Ⅰ	2		
美術概論Ⅱ		2	
工芸概論Ⅰ	2		
工芸概論Ⅱ		2	
美術各論		2	
工芸各論		2	
図学		2	
表現研究Ⅰ		2	
表現研究Ⅱ		2	
表現研究Ⅲ		2	
表現研究Ⅳ		2	
表現研究Ⅴ		2	
コンピュータ演習		2	
ソーシャル・アート演習Ⅰ		2	
日本語		2	
専門英語		2	
実践英語Ⅰ		2	
実践英語Ⅱ		2	
実践英語Ⅲ		2	
実践英語Ⅳ		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
【2018年度入学生のみ対象】			
創造基礎Ⅰ		2	
創造基礎Ⅱ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
創造基礎Ⅲ		2	
創造基礎Ⅳ		2	
創造基礎Ⅴ		2	
創造基礎Ⅵ		2	
創造基礎Ⅶ		2	
創造基礎Ⅷ		2	
創造演習Ⅰ		2	
創造演習Ⅱ		2	
創造演習Ⅲ		2	
創造演習Ⅳ		2	
創造演習Ⅴ		2	
創造演習Ⅵ		2	
創造演習Ⅶ		2	
創造演習Ⅷ		2	
創造表現Ⅰ		2	
創造表現Ⅱ		2	
創造表現Ⅲ		2	
創造表現Ⅳ		2	
創造表現Ⅴ		2	
創造表現Ⅵ		2	
創造表現Ⅶ		2	
創造表現Ⅷ		2	
創造表現Ⅸ		2	
創造表現Ⅹ		2	
創造表現ⅩⅠ		2	
創造表現ⅩⅡ		2	
【2019年度入学生より対象】			
日本画基礎Ⅰ		2	
油画基礎Ⅰ		2	
総合造形基礎Ⅰ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅰ		2	
写真・映像基礎Ⅰ		2	
基礎美術Ⅰ		2	
日本画基礎Ⅱ		2	
油画基礎Ⅱ		2	
総合造形基礎Ⅱ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅱ		2	
写真・映像基礎Ⅱ		2	
基礎美術Ⅱ		2	
日本画基礎Ⅲ		2	
油画基礎Ⅲ		2	
総合造形基礎Ⅲ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅲ		2	
写真・映像基礎Ⅲ		2	
基礎美術Ⅲ		2	
日本画基礎Ⅳ		2	
油画基礎Ⅳ		2	
総合造形基礎Ⅳ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅳ		2	
写真・映像基礎Ⅳ		2	
基礎美術Ⅳ		2	
日本画基礎Ⅴ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
油画基礎Ⅴ		2	
総合造形基礎Ⅴ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅴ		2	
写真・映像基礎Ⅴ		2	
基礎美術Ⅴ		2	
日本画基礎Ⅵ		2	
油画基礎Ⅵ		2	
総合造形基礎Ⅵ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅵ		2	
写真・映像基礎Ⅵ		2	
基礎美術Ⅵ		2	
日本画基礎Ⅶ		2	
油画基礎Ⅶ		2	
総合造形基礎Ⅶ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅶ		2	
写真・映像基礎Ⅶ		2	
基礎美術Ⅶ		2	
日本画基礎Ⅷ		2	
油画基礎Ⅷ		2	
総合造形基礎Ⅷ		2	
染織テキスタイル基礎Ⅷ		2	
写真・映像基礎Ⅷ		2	
基礎美術Ⅷ		2	
日本画演習Ⅰ		2	
油画演習Ⅰ		2	
総合造形演習Ⅰ		2	
染織テキスタイル演習Ⅰ		2	
写真・映像演習Ⅰ		2	
基礎美術演習Ⅰ		2	
日本画演習Ⅱ		2	
油画演習Ⅱ		2	
総合造形演習Ⅱ		2	
染織テキスタイル演習Ⅱ		2	
写真・映像演習Ⅱ		2	
基礎美術演習Ⅱ		2	
日本画演習Ⅲ		2	
油画演習Ⅲ		2	
総合造形演習Ⅲ		2	
染織テキスタイル演習Ⅲ		2	
写真・映像演習Ⅲ		2	
基礎美術演習Ⅲ		2	
日本画演習Ⅳ		2	
油画演習Ⅳ		2	
総合造形演習Ⅳ		2	
染織テキスタイル演習Ⅳ		2	
写真・映像演習Ⅳ		2	
基礎美術演習Ⅳ		2	
日本画演習Ⅴ		2	
油画演習Ⅴ		2	
総合造形演習Ⅴ		2	
染織テキスタイル演習Ⅴ		2	
写真・映像演習Ⅴ		2	
基礎美術演習Ⅴ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
日本画演習VI		2	
油画演習VI		2	
総合造形演習VI		2	
染織テキスタイル演習VI		2	
写真・映像演習VI		2	
基礎美術演習VI		2	
日本画演習Ⅶ		2	
油画演習Ⅶ		2	
総合造形演習Ⅶ		2	
染織テキスタイル演習Ⅶ		2	
写真・映像演習Ⅶ		2	
基礎美術演習Ⅶ		2	
日本画演習Ⅷ		2	
油画演習Ⅷ		2	
総合造形演習Ⅷ		2	
染織テキスタイル演習Ⅷ		2	
写真・映像演習Ⅷ		2	
基礎美術演習Ⅷ		2	
日本画表現Ⅰ		2	
油画表現Ⅰ		2	
総合造形表現Ⅰ		2	
染織テキスタイル表現Ⅰ		2	
写真・映像表現Ⅰ		2	
基礎美術表現Ⅰ		2	
日本画表現Ⅱ		2	
油画表現Ⅱ		2	
総合造形表現Ⅱ		2	
染織テキスタイル表現Ⅱ		2	
写真・映像表現Ⅱ		2	
基礎美術表現Ⅱ		2	
日本画表現Ⅲ		2	
油画表現Ⅲ		2	
総合造形表現Ⅲ		2	
染織テキスタイル表現Ⅲ		2	
写真・映像表現Ⅲ		2	
基礎美術表現Ⅲ		2	
日本画表現IV		2	
油画表現IV		2	
総合造形表現IV		2	
染織テキスタイル表現IV		2	
写真・映像表現IV		2	
基礎美術表現IV		2	
日本画表現Ⅴ		2	
油画表現Ⅴ		2	
総合造形表現Ⅴ		2	
染織テキスタイル表現Ⅴ		2	
写真・映像表現Ⅴ		2	
基礎美術表現Ⅴ		2	
日本画表現VI		2	
油画表現VI		2	
総合造形表現VI		2	
染織テキスタイル表現VI		2	
写真・映像表現VI		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
基礎美術表現Ⅵ		2	
日本画表現Ⅶ		2	
油画表現Ⅶ		2	
総合造形表現Ⅶ		2	
染織テキスタイル表現Ⅶ		2	
写真・映像表現Ⅶ		2	
基礎美術表現Ⅶ		2	
日本画表現Ⅷ		2	
油画表現Ⅷ		2	
総合造形表現Ⅷ		2	
染織テキスタイル表現Ⅷ		2	
写真・映像表現Ⅷ		2	
基礎美術表現Ⅷ		2	
日本画表現Ⅸ		2	
油画表現Ⅸ		2	
総合造形表現Ⅸ		2	
染織テキスタイル表現Ⅸ		2	
写真・映像表現Ⅸ		2	
基礎美術表現Ⅸ		2	
日本画表現Ⅹ		2	
油画表現Ⅹ		2	
総合造形表現Ⅹ		2	
染織テキスタイル表現Ⅹ		2	
写真・映像表現Ⅹ		2	
基礎美術表現Ⅹ		2	
日本画表現ⅩⅠ		2	
油画表現ⅩⅠ		2	
総合造形表現ⅩⅠ		2	
染織テキスタイル表現ⅩⅠ		2	
写真・映像表現ⅩⅠ		2	
基礎美術表現ⅩⅠ		2	
日本画表現ⅩⅡ		2	
油画表現ⅩⅡ		2	
総合造形表現ⅩⅡ		2	
染織テキスタイル表現ⅩⅡ		2	
写真・映像表現ⅩⅡ		2	
基礎美術表現ⅩⅡ		2	
■マンガ学科			
マンガ基礎演習Ⅰ	2		
マンガ基礎演習Ⅱ		2	
文化概論Ⅰ	2		
文化概論Ⅱ		2	
構成概論Ⅰ		2	
構成概論Ⅱ		2	
メディア概論		2	
広告表現Ⅰ		1	
広告表現Ⅱ		1	
マンガデッサン	1		
表現技法基礎Ⅰ		2	
表現技法基礎Ⅱ		2	
表現技法基礎Ⅲ		1	
コンピュータ演習Ⅰ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
コンピュータ演習Ⅱ		2	
コンピュータ演習Ⅲ		2	
日本語コミュニケーションⅠ		2	
日本語コミュニケーションⅡ		2	
マンガ原作Ⅰ		2	
マンガ原作Ⅱ		2	
編集・デザイン基礎Ⅰ		2	
編集・デザイン基礎Ⅱ		2	
エッセイマンガⅠ		2	
エッセイマンガⅡ		2	
マンガ批評論		2	
絵画基礎演習		2	
マンガ史概論Ⅰ		2	
マンガ史概論Ⅱ		2	
イラストレーションⅠ		2	
イラストレーションⅡ		2	
コンピュータ演習応用Ⅰ		2	
コンピュータ演習応用Ⅱ		2	
キャリアデザインⅠ		2	
キャリアデザインⅡ		2	
キャリアデザインⅢ		2	
キャリアデザインⅣ		2	
立体造形演習Ⅰ		2	
立体造形演習Ⅱ		2	
デジタルマンガ基礎		2	
デジタルマンガ補習		2	
表現演習Ⅰ	2		
表現演習Ⅱ		2	
表現補習		2	
デジタルコミックⅠ		2	
デジタルコミックⅡ		2	
デジタルコミックⅢ		2	
アシスタント演習Ⅰ		2	
アシスタント演習Ⅱ		2	
絵画技法		2	
デザイン演習Ⅰ		2	
デザイン演習Ⅱ		2	
CG基礎Ⅰ		2	
CG基礎Ⅱ		2	
制作実習XI	2		
制作実習XII	2		
卒業研究・制作計画	4		
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
マンガ技法Ⅰ	2		
マンガ技法Ⅱ	2		
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
■キャラクターデザイン学科			

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
キャラクターデザイン概論		2	
キャラクター形成論Ⅰ		2	
キャラクター形成論Ⅱ		2	
ゲーム制作基礎Ⅰ		2	
ゲーム制作基礎Ⅱ		2	
イラストレーション基礎Ⅰ		2	
イラストレーション基礎Ⅱ		2	
パソコン演習Ⅰ		1	
パソコン演習Ⅱ		1	
動画ソフト演習Ⅰ		2	
デッサン基礎Ⅰ	2		
デッサン基礎Ⅱ	2		
立体造形基礎Ⅰ		2	
立体造形基礎Ⅱ		2	
映像制作Ⅰ	2		
映像制作Ⅱ	2		
ＣＧデザイン基礎Ⅰ		2	
ＣＧデザイン基礎Ⅱ		2	
アニメーション制作基礎Ⅰ		2	
アニメーション制作基礎Ⅱ		2	
アイデアソンⅠ		2	
アイデアソンⅡ		2	
ゲーム制作特殊演習Ⅰ		1	
ゲーム制作特殊演習Ⅱ		1	
CG制作概論Ⅰ		2	
CG制作概論Ⅱ		2	
デジタル造形Ⅲ		2	
デジタル造形Ⅳ		2	
ゲーム制作応用Ⅰ		2	
ゲーム制作応用Ⅱ		2	
イラストレーション応用Ⅰ		2	
イラストレーション応用Ⅱ		2	
動画ソフト演習Ⅱ		2	
企画・プロデュース論Ⅰ		4	
企画・プロデュース論Ⅱ		4	
デッサン応用Ⅰ		2	
デッサン応用Ⅱ		2	
ＣＧモデリング応用		2	
ＣＧアニメーション応用		2	
背景美術Ⅰ		2	
背景美術Ⅱ		2	
グラフィックデザイン基礎		2	
グラフィックデザイン応用		2	
アニメーション制作応用Ⅰ		2	
アニメーション制作応用Ⅱ		2	
サウンド制作基礎		2	
サウンド制作応用		2	
Ｗｅｂデザイン Ⅰ		2	
Ｗｅｂデザイン Ⅱ		2	
映像技法Ⅰ		2	
映像技法Ⅱ		2	
ゲームプログラミングⅠ		2	
ゲームプログラミングⅡ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
リアルワークⅠ基礎	2		
リアルワークⅠ応用	2		
デザインソン		2	
ＵＩデザイン		2	
ポートフォリオ研究		2	
キャリアデザインⅠ		2	
キャリアデザインⅡ		2	
ＶＦＸ　Ⅰ		2	
ＶＦＸ　Ⅱ		2	
音楽プロデュース論Ⅰ		4	
音楽プロデュース論Ⅱ		2	
映像鑑賞批評論Ⅰ		4	
映像鑑賞批評論Ⅱ		4	
プレゼンテーションⅠ		2	
プレゼンテーションⅡ		2	
キャラクターデザインⅠ		2	
キャラクターデザインⅡ		2	
キャラクタービジネスⅠ		2	
キャラクタービジネスⅡ		2	
リアルワークⅡ基礎	2		
リアルワークⅡ応用	2		
eスポーツ基礎		2	
eスポーツ応用		2	
卒業研究・分析	4		
卒業研究・計画	2		
卒業研究・制作	4		
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
■情報デザイン学科			
情報デザイン概論Ⅰ		2	
情報デザイン概論Ⅱ		2	
コミュニケーション基礎Ⅰ		2	
コミュニケーション基礎Ⅱ		2	
デザイン基礎Ⅰ		2	
デザイン基礎Ⅱ		2	
表現基礎技法Ⅰ		2	
表現基礎技法Ⅱ		2	
情報基礎技法		2	
表現基礎技法Ⅲ		2	
キャリアデザイン基礎		1	
デザイン技法Ⅰ		2	
デザイン技法Ⅱ		2	
デザイン技法Ⅲ		2	
デザイン技法Ⅳ		2	
情報デザイン論Ⅰ		2	
情報デザイン論Ⅱ		2	
情報デザイン論Ⅲ		2	
情報デザイン論Ⅳ		2	
情報デザイン論Ⅴ		2	
情報デザイン論Ⅵ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
情報デザイン論Ⅶ		2	
情報デザイン論Ⅷ		2	
情報デザイン論IX		2	
情報デザイン論X		2	
情報デザイン論XI		2	
情報デザイン論XII		2	
情報デザイン論XIII		2	
情報デザイン演習Ⅰ		2	
構想設計Ⅰ		2	
デザイン演習Ⅲ		2	
構想設計Ⅱ		2	
構想設計Ⅲ		2	
表現応用Ⅰ		2	
表現応用Ⅱ		2	
表現応用Ⅲ		2	
表現応用Ⅳ		2	
表現応用Ⅴ		2	
表現応用Ⅵ		2	
表現応用Ⅶ		2	
表現応用Ⅷ		2	
表現応用IX		2	
表現応用X		2	
表現応用XI		2	
表現展開Ⅰ		2	
表現展開Ⅱ		2	
表現展開Ⅲ		2	
表現展開Ⅴ		2	
表現展開Ⅵ		2	
表現展開Ⅶ		2	
表現展開Ⅷ		2	
表現展開IX		2	
表現展開X		2	
表現展開XI		2	
総合演習Ⅰ		2	
総合演習Ⅱ		2	
デザイン演習Ⅰ		2	
デザイン演習Ⅱ		2	
表現基礎Ⅰ		2	
表現基礎Ⅱ		2	
プロフェッショナル研究		2	
社会研究I		2	
社会研究Ⅱ		2	
社会研究Ⅲ		2	
デザインプロジェクトⅠ		2	
デザインプロジェクトⅡ		2	
デザインプロジェクトⅢ		2	
素材・材料学演習Ⅰ		2	
クロステックデザイン演習Ⅲ		2	
ソフトウェア・ネットワーク演習Ⅰ		2	
ソフトウェア・ネットワーク演習Ⅱ		2	
スタートアップ概論Ⅰ		2	
スタートアップ概論Ⅱ		2	
メディア概論Ⅰ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
プレゼンテーション演習Ⅰ		2	
プレゼンテーション演習Ⅱ		2	
クロステックデザイン応用Ⅰ		2	
素材・材料学演習Ⅱ		2	
クロステックデザイン応用Ⅱ		2	
クロステックデザイン応用Ⅲ		2	
ソフトウェア・ネットワーク応用Ⅰ		2	
ソフトウェア・ネットワーク応用Ⅱ		2	
スタートアップ演習Ⅰ		2	
ブランドデザイン概論Ⅰ		2	
ソーシャルデザイン論		2	
マーケティング概論Ⅰ		2	
広報PR概論		2	
プレゼンテーション演習Ⅲ		2	
クロステックデザイン発展Ⅰ		2	
クロステックデザイン発展Ⅱ		2	
ソフトウェア・ネットワーク発展Ⅰ		2	
ソフトウェア・ネットワーク発展Ⅱ		2	
スタートアップ実践Ⅰ		2	
スタートアップ実践Ⅱ		2	
プランニング・プレゼンテーション		2	
ブランドデザイン概論Ⅱ	4	2	
マーケティング概論Ⅱ		2	
UI/UX論		2	
広報PR演習		2	
セルフプロデュース論		2	
クロステックデザイン研究		4	
設計演習Ⅰ		2	
設計演習Ⅱ		2	
技術応用演習Ⅰ		2	
技術応用演習Ⅱ		2	
マネジメント概論Ⅰ		2	
マネジメント概論Ⅱ		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作			
■プロダクトデザイン学科			
プロダクトデザイン入門Ⅰ	2		
プロダクトデザイン入門Ⅱ		2	
プロダクトデザインリテラシーⅠ		2	
プロダクトデザインリテラシーⅣ		2	
色彩学		2	
素材・加工論Ⅰ		2	
素材・加工論Ⅱ		2	
表現技法ベーシック		2	
インタフェースデザイン論		2	
形態表現論		2	
サスティナブルデザイン論		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
専門英語Ⅰ		2	
専門英語Ⅱ		2	
デザイン製図	2		
表現技法Ⅰ		2	
素材・造形実習Ⅰ		2	
素材・造形実習Ⅱ		2	
素材・造形実習Ⅲ		2	
素材・造形実習Ⅳ		2	
デザイン造形Ⅰ		2	
デザイン造形Ⅱ		2	
素材・造形Ⅳ		2	
素材・造形Ⅴ		2	
素材・造形Ⅵ		2	
コンピュータ演習Ⅰ		2	
コンピュータ演習Ⅱ		2	
コンピュータ演習Ⅲ		2	
コンピュータ演習Ⅳ		2	
表現基礎		2	
プロダクトデザイン演習Ⅲ		2	
プロダクトデザイン総合Ⅰ		2	
プロダクトデザイン総合Ⅱ		2	
プロダクトデザイン総合Ⅲ		2	
プロダクトデザイン総合Ⅳ		2	
アドバンスドデザインⅠ		2	
アドバンスドデザインⅡ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅠ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅡ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅢ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅣ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅤ		2	
プロダクトデザインプロジェクトⅥ		2	
表現演習Ⅰ		2	
表現演習Ⅱ		2	
表現演習Ⅲ		2	
サスティナブルデザイン演習		2	
デザインメソッドⅠ		2	
プロフェッショナルワークショップⅠ		1	
デザイン技法ベーシック		2	
企業研究Ⅰ		1	
企業研究Ⅱ		2	
プロダクトデザイン研究		4	
クリエイティブシンキングⅠ		2	
クリエイティブシンキングⅡ		2	
クリエイティブシンキングⅢ		2	
クリエイティブシンキングプロジェクト		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
■空間演出デザイン学科			
空間デザイン概論Ⅰ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
空間デザイン概論Ⅱ		2	
空間基礎Ⅰ		2	
ファッション基礎Ⅰ		2	
キャリア研究Ⅰ		2	
空間デザイン基礎Ⅰ		2	
空間デザイン基礎Ⅱ		2	
空間デザイン基礎Ⅲ		2	
ファッションデザイン基礎Ⅰ		2	
ファッションデザイン基礎Ⅱ		2	
ラーニングリテラシー	2		
デザイン表現基礎	2		
空間基礎Ⅱ		2	
ファッション基礎Ⅱ		2	
空間基礎Ⅲ		2	
ファッション基礎Ⅲ		2	
空間演出デザイン概論Ⅲ		2	
キャリア研究Ⅱ		2	
空間演習Ⅰ		2	
ファッション演習Ⅰ		2	
ファッション演習Ⅱ		2	
空間演出デザイン論Ⅰ		2	
空間演出デザイン論Ⅱ		2	
空間演出デザイン論Ⅲ		2	
空間演出デザイン論Ⅳ		2	
キャリア研究Ⅲ		2	
空間演出デザイン研究		2	
空間演出研究	2		
空間デザイン基礎Ⅳ		2	
ファッションデザイン基礎Ⅳ		2	
空間デザイン基礎Ⅴ		2	
ファッションデザイン基礎Ⅴ		2	
空間造形基礎Ⅰ		2	
ファッション造形基礎Ⅰ		2	
空間造形基礎Ⅱ		2	
ファッション造形基礎Ⅱ		2	
ファッション造形基礎Ⅲ		2	
空間表現演習Ⅰ		2	
ファッション表現演習Ⅰ		2	
空間表現演習Ⅱ		2	
ファッション表現演習Ⅱ		2	
空間演出デザイン基礎Ⅰ	2		
空間演出デザイン基礎Ⅱ		2	
空間演出デザイン基礎Ⅲ		2	
空間デザイン演習Ⅰ		2	
空間デザイン演習Ⅱ		2	
空間デザイン演習Ⅲ		2	
空間デザイン演習Ⅳ		2	
空間デザイン演習Ⅴ		2	
ファッションデザイン演習Ⅰ		2	
ファッションデザイン演習Ⅱ		2	
ファッションデザイン演習Ⅲ		2	
ファッションデザイン演習Ⅳ		2	
ジュエリーデザイン演習Ⅰ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
ジュエリーデザイン演習Ⅱ		2	
ジュエリーデザイン演習Ⅲ		2	
ジュエリーデザイン演習Ⅳ		2	
空間演出デザインⅠ		2	
空間演出デザインⅡ		2	
総合デザイン演習		2	
総合デザイン演習Ⅱ		2	
総合デザイン演習Ⅲ		2	
空間デザイン研究Ⅰ		2	
空間デザイン研究Ⅱ		2	
空間デザイン研究Ⅲ		2	
空間デザイン研究Ⅳ		2	
ファッションデザイン研究Ⅰ		2	
ファッションデザイン研究Ⅱ		2	
ファッションデザイン研究Ⅲ		2	
ファッションデザイン研究Ⅳ		2	
ジュエリーデザイン研究Ⅰ		2	
ジュエリーデザイン研究Ⅱ		2	
ジュエリーデザイン研究Ⅲ		2	
ジュエリーデザイン研究Ⅳ		2	
空間演出卒業研究		4	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
■環境デザイン学科			
建築史Ⅰ	2		
建築史Ⅱ	2		
建築史Ⅲ	2		
庭園史		2	
構造力学	2		
建築一般構造Ⅰ	2		
建築一般構造Ⅱ	2		
建築法規	2		
環境工学	2		
インテリア・コーディネート		2	
建築材料学	2		
建築積算・施工	2		
建築設備学	2		
構造計画	2		
建築計画論	2		
ランドスケープ計画論		2	
環境保全論	2		
まちづくり計画論	2		
環境デザイン論Ⅰ	2		
環境デザイン論Ⅱ	2		
環境デザイン概論	2		
環境デザイン特講Ⅰ		2	
環境デザイン特講Ⅱ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
環境デザイン特講Ⅲ		2	
環境デザイン特講Ⅳ		2	
専門英語		2	
プロフェッショナル研究		2	
デザイン基礎Ⅰ	4		
デザイン基礎Ⅱ		4	
デザイン基礎Ⅲ	4		
デザイン基礎Ⅳ		4	
環境デザインⅠ	3		
環境デザインⅡ		3	
環境デザインⅢ	3		
環境デザインⅣ		3	
コンピュータ演習		2	
環境計画Ⅰ	3		
環境計画Ⅱ		3	
環境計画Ⅲ	3		
環境計画Ⅳ		3	
環境計画Ⅴ	3		
環境計画Ⅵ		3	
庭園演習Ⅰ		2	
庭園演習Ⅱ		2	
ＣＡＤⅠ		2	
ＣＡＤⅡ		2	
環境デザイン演習Ⅰ		2	
環境デザイン演習Ⅱ		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
アーキテクトスクールⅠ		2	
アーキテクトスクールⅡ		2	
■映画学科			
映画概論	4		
映像論Ⅰ		2	
映像論Ⅱ		2	
映像論Ⅲ		2	
作品研究基礎		4	
作品研究Ⅰ		4	
作品研究Ⅱ		4	
プロフェッショナル研究基礎		1	
プロフェッショナル研究		2	
プロフェッショナル研究応用Ⅰ		2	
プロフェッショナル研究応用Ⅱ		2	
映画技術基礎Ⅰ		2	
映画技術基礎Ⅲ		2	
映画技術基礎Ⅱ		2	
映画技術基礎Ⅴ		2	
映画演出制作基礎Ⅲ		2	
映画演出制作基礎Ⅱ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
映画演出制作基礎IV		2	
映画演出制作基礎Ⅰ		4	
映画演技基礎Ⅰ		2	
映画演技基礎Ⅱ		2	
映画演技基礎Ⅲ		2	
コンピュータ演習Ⅰ		2	
コンピュータ演習Ⅱ		2	
コンピュータ演習Ⅲ		2	
コンピュータ演習IV		2	
プロフェッショナル編集		2	
映画技術Ⅰ		2	
映画技術Ⅱ		2	
映画技術Ⅲ		2	
映画技術IV		2	
映画技術Ⅴ		2	
映画技術VI		2	
映画技術Ⅶ		2	
映画技術Ⅷ		2	
映画技術IX		2	
映画技術Ⅹ		2	
映画批評研究Ⅰ		4	
映画批評研究Ⅱ		4	
映画批評研究Ⅲ		4	
映画演出・プロデュースⅠ		2	
映画演出・プロデュースⅡ		2	
映画演出・プロデュースⅢ		2	
映画演出・プロデュースIV		2	
映画演出・プロデュースⅤ		2	
映画演出・プロデュースVI		2	
映画演出・プロデュースⅦ		2	
映画演出・プロデュースⅧ		2	
映画演出・プロデュースIX		2	
映画演出・プロデュースⅩ		2	
映画演出・プロデュースⅩⅠ		2	
映画演出・プロデュースⅩⅡ		2	
映画文芸表現研究		2	
映画演技Ⅰ		2	
映画演技Ⅱ		2	
映画演技Ⅲ		2	
映画演技IV		2	
映画演技Ⅴ		2	
映画演技VI		2	
映画演技Ⅶ		2	
映画演技Ⅷ		2	
映画演技IX		2	
映画演技Ⅹ		2	
映画演技XI		2	
短編制作I		3	
短編制作II		2	
短編制作III		3	
中編制作I		3	
中編制作II		2	
中編制作III		3	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
批評研究I		4	
批評研究II		4	
脚本研究Ⅰ		4	
脚本研究Ⅱ		4	
卒業研究・プリプロダクション	4		
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
■舞台芸術学科			
舞台芸術概論Ⅰ	2		
舞台芸術概論Ⅱ	2		
舞台作品研究基礎Ⅰ		2	
舞台作品研究基礎Ⅱ		2	
演劇史Ⅰ		2	
演劇史Ⅱ		2	
舞台作品研究基礎Ⅲ		2	
舞台作品特講Ⅰ		2	
舞台基礎演習Ⅰ	2		
舞台基礎演習Ⅱ	2		
舞台基礎演習Ⅲ		2	
舞台基礎演習Ⅳ		2	
舞台基礎演習Ⅴ		2	
舞台基礎演習Ⅵ		2	
舞台基礎演習Ⅶ		2	
舞台基礎演習Ⅷ		2	
舞台基礎演習IX		1	
舞台基礎演習X		1	
舞台基礎演習XI		1	
舞台基礎演習XII		1	
舞台表現ワークショップⅠ	2		
舞台表現ワークショップⅡ	2		
舞台デザイン特講Ⅰ		2	
舞台デザイン特講Ⅱ		2	
舞台デザイン特講Ⅲ		1	
舞台デザイン特講Ⅳ		1	
舞台芸術論Ⅰ		2	
舞台芸術論Ⅱ		2	
舞台作品研究応用Ⅰ		2	
舞台作品研究応用Ⅱ		2	
舞台作品研究応用Ⅲ		2	
舞台作品研究応用Ⅳ		2	
グローバル・スタディⅠ		1	
グローバル・スタディⅡ		1	
舞台表現演習Ⅰ		2	
舞台表現演習Ⅱ		2	
舞台表現演習Ⅲ		2	
舞台表現演習Ⅳ		2	
舞台表現演習Ⅴ		2	
舞台表現演習Ⅵ		2	
総合演習・演技Ⅰ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
総合演習・演技Ⅱ		2	
総合演習・演技Ⅲ		2	
総合演習・演技Ⅳ		3	
総合演習・スタッフワークⅠ		2	
総合演習・スタッフワークⅡ		3	
総合演習・照明Ⅰ		2	
総合演習・照明Ⅱ		2	
総合演習・舞台美術Ⅰ		2	
総合演習・舞台美術Ⅱ		2	
総合演習・音響Ⅰ		2	
総合演習・音響Ⅱ		2	
総合演習・パフォーマンスⅠ		2	
総合演習・パフォーマンスⅡ		2	
総合演習・パフォーマンスⅢ		2	
総合演習・アドバンストⅠ		2	
総合演習・アドバンストⅡ		2	
総合演習・ミュージカルⅠ		3	
総合演習・ミュージカルⅡ		3	
舞台応用演習Ⅰ		2	
舞台応用演習Ⅱ		2	
舞台デザイン演習Ⅰ		2	
舞台デザイン演習Ⅱ		2	
舞台表現特講Ⅰ		2	
プロフェッショナル研究		2	
キャリア研究		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作プランニング	4		
卒業研究・制作	4		
■文芸表現学科			
百讀Ⅰ		2	
百讀Ⅱ		2	
百讀Ⅲ		2	
百讀Ⅳ		2	
百讀Ⅴ		2	
百讀Ⅵ		2	
百讀Ⅶ		2	
百讀Ⅷ		2	
百讀Ⅸ		2	
百讀Ⅹ		2	
百讀ⅩⅠ		2	
百讀ⅩⅡ		2	
美術論Ⅰ		2	
美術論Ⅱ		2	
文芸表現論Ⅲ		2	
舞台と文芸		2	
音楽と文芸Ⅰ		2	
音楽と文芸Ⅱ		2	
文芸表現基礎Ⅰ	2		
文芸表現基礎Ⅱ	2		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
プロフェッショナル特講Ⅰ		2	
プロフェッショナル特講Ⅱ		2	
文芸総合研究	2		
表現メソッドⅠ		2	
表現メソッドⅡ		2	
表現メソッドⅢ		2	
表現メソッドⅣ		2	
文芸表現論Ⅰ		2	
文芸表現論Ⅶ		2	
出版編集論Ⅱ		2	
文芸表現論Ⅳ		2	
文芸表現論Ⅴ		2	
文芸表現論Ⅵ		2	
ビジュアルメディア論Ⅱ		2	
文芸表現論Ⅷ		2	
文芸表現論Ⅸ		2	
文芸表現論Ⅹ		2	
ライターズ・セミナーⅠ		2	
ライターズ・セミナーⅡ		2	
文芸表現論Ⅱ		2	
映画と文芸		2	
ライターズ・セミナーⅢ		2	
ライターズ・セミナーⅣ		2	
ライターズ・セミナーⅤ		2	
出版編集論Ⅰ		2	
出版編集論Ⅵ		2	
出版編集論Ⅲ		2	
出版編集論Ⅳ		2	
出版編集論Ⅴ		2	
ビジュアルメディア論Ⅰ		2	
出版編集論Ⅶ		2	
ビジュアルメディア論Ⅲ		2	
ビジュアルメディア論Ⅳ		2	
ビジュアルメディア論Ⅴ		2	
メディア演習Ⅰ		2	
メディア演習Ⅱ		2	
メディア演習Ⅲ		2	
メディア演習Ⅳ		2	
キャリア研究Ⅰ		2	
創作ワークショップⅠ		2	
創作ワークショップⅡ		2	
創作ワークショップⅢ		2	
創作ワークショップⅤ		2	
編集ワークショップⅠ		2	
創作ワークショップⅣ		2	
創作ワークショップⅥ		2	
創作ワークショップⅦ		2	
創作ワークショップⅧ		2	
創作ワークショップⅨ		2	
編集ワークショップⅡ		2	
編集ワークショップⅢ		2	
編集ワークショップⅣ		2	
編集ワークショップⅥ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
編集ワークショップⅤ		2	
文芸総合演習Ⅰ	2		
文芸総合演習Ⅱ	2		
文芸総合演習Ⅲ	2		
文芸総合演習Ⅳ	2		
出版スタジオⅠ		2	
出版スタジオⅡ		2	
キャリア研究Ⅳ		2	
キャリア研究Ⅱ		2	
キャリア研究Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
■アートプロデュース学科			
美術史Ⅰ	1	2	
美術史Ⅱ		2	
美術史Ⅲ		2	
美術史Ⅳ		2	
美術史Ⅶ		2	
美術史Ⅷ		2	
美術芸術論Ⅰ		2	
美術芸術論Ⅱ		2	
美術芸術論Ⅲ		2	
美術芸術論Ⅳ		2	
美術芸術論Ⅴ		2	
美術芸術論Ⅵ		2	
美術芸術論Ⅶ		2	
美術芸術論Ⅷ		2	
芸術特講Ⅰ		1	
芸術特講Ⅱ		1	
芸術研究Ⅰ		2	
芸術研究Ⅱ		2	
芸術研究Ⅲ		2	
芸術研究Ⅳ		2	
芸術研究Ⅴ		2	
芸術研究Ⅵ		2	
芸術研究Ⅶ		2	
芸術研究Ⅷ		2	
芸術研究Ⅸ		2	
芸術研究Ⅹ		2	
アートプロデュース特論Ⅰ		2	
アートプロデュース特論Ⅱ		2	
アートプロデュース特論Ⅲ		1	
アートプロデュース特論Ⅳ		1	
アートプロデュース特論Ⅴ		2	
キャリア研究Ⅰ		1	
キャリア研究Ⅱ		1	
プロフェッショナル研究		2	
アートプロデュース表現演習Ⅰ		2	
アートプロデュース表現演習Ⅱ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
アートプロデュース表現演習Ⅲ		2	
アートプロデュース表現演習Ⅳ		2	
アートプロデュース表現演習Ⅴ		1	
アートプロデュース表現演習Ⅵ		1	
フィールドワーク演習Ⅰ		1	
フィールドワーク演習Ⅱ		1	
フィールドワーク演習Ⅲ		2	
フィールドワーク演習Ⅳ		2	
フィールドワーク演習Ⅴ		2	
ラーニング・リテラシーⅠ		1	
ラーニング・リテラシーⅡ		1	
表現演習Ⅳ			
表現演習Ⅴ	1		
表現演習Ⅵ	2		
表現演習Ⅶ	2		
表現演習Ⅷ	2		
表現演習Ⅸ	2		
論文研究	4		
卒業研究・制作	4		
実践英語Ⅰ		2	
実践英語Ⅱ		2	
実践英語Ⅲ		2	
実践英語Ⅳ		2	
コンピュータ演習Ⅰ		2	
コンピュータ演習Ⅱ		2	
絵画基礎演習		2	
彫刻基礎演習		2	
デザイン基礎演習		2	
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
■こども芸術学科			
発達心理学Ⅰ	2		
教育心理学	2		
社会福祉		2	
児童家庭福祉		2	
保育原理	2		
教職概論	2		
保育課程論	2		
社会的養護		2	
こどもとあそび		2	
発達心理学Ⅱ	2		
こどもと保健Ⅰ		2	
こどもと保健Ⅱ		2	
家庭支援論		2	
初等教育原理	2		
障害児保育		2	
保育・教職実践演習（幼稚園）		2	
音楽Ⅰ	1		
音楽Ⅱ		1	
幼児体育		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
マテリアルベーシックⅠ	2		
マテリアルベーシックⅡ	2		
マテリアルベーシックⅢ		2	
マテリアルベーシックⅣ		2	
素材造形Ⅰ		2	
素材造形Ⅱ		2	
素材造形Ⅲ		2	
素材造形Ⅳ		2	
国語		2	
こども芸術演習Ⅱ		4	
こども芸術演習Ⅲ		4	
PC技法演習Ⅰ		1	
PC技法演習Ⅱ		1	
乳児保育		2	
社会的養護の内容		2	
こどもの食と栄養		2	
音楽Ⅲ		1	
音楽Ⅳ		1	
こども芸術演習Ⅰ		4	
こどもと生活		2	
ソーシャルワーク演習		2	
教育相談Ⅰ	2		
教育相談Ⅱ		2	
保育内容総論	2		
保育内容Ⅰ（健康）	2		
保育内容Ⅱ（人間関係）	2		
保育内容Ⅲ（環境）	2		
保育内容Ⅳ（ことば）	2		
保育内容Ⅴ（表現Ⅰ）	2		
保育内容Ⅵ（表現Ⅱ）	2		
幼児理解	2		
教育制度論（幼稚園）	2		
教育方法の理論と実践	2		
教育実習指導		2	
教育実習Ⅰ		2	
教育実習Ⅱ		2	
実習指導・保育所Ⅰ		2	
保育所実習Ⅰ		2	
実習指導・施設Ⅰ		2	
施設実習Ⅰ		2	
実習指導・保育所Ⅱ		2	
保育所実習Ⅱ		2	
実習指導・施設Ⅱ		2	
施設実習Ⅱ		2	
専門英語		2	
保育インターンシップ		2	
発達心理学		2	2019年度入学生より
こども家庭福祉		2	2019年度入学生より
こどもの保健		2	2019年度入学生より
こどもの健康と安全		2	2019年度入学生より
カリキュラム論	2		2019年度入学生より
社会的養護Ⅰ		2	2019年度入学生より
特別支援教育概論	2		2019年度入学生より

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
乳児保育I		2	2019年度入学生より
乳児保育II		2	2019年度入学生より
社会的養護II		2	2019年度入学生より
こども家庭支援の心理学		2	2019年度入学生より
こども家庭支援論		2	2019年度入学生より
教育相談		2	2019年度入学生より
子育て支援		2	2019年度入学生より
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	
学科特殊演習Ⅳ		2	
卒業研究・制作	4		
■歴史遺産学科			
歴史遺産学概論Ⅰ	2		
歴史遺産学概論Ⅱ	2		
京都地誌Ⅰ	2		
京都地誌Ⅱ	2		
人文地理学Ⅰ		2	
人文地理学Ⅱ		2	
自然地理学		2	
アジア史		2	
外国史		2	
考古学Ⅰ		2	
考古学Ⅱ		2	
宗教学概論		2	
伝統文化演習Ⅰ		2	
伝統文化演習Ⅱ		2	
コンピュータ演習		2	
文化財庭園論		2	
歴史遺産基礎実習Ⅰ		2	
文化財建造物論		2	
仏教芸術論		2	
装こう文化財論		2	
歴史遺産基礎実習Ⅱ		2	
歴史遺産基礎実習Ⅲ		2	
保存科学論		2	
民俗文化財論		2	
歴史遺産学プロジェクト演習Ⅱ		2	
歴史遺産学プロジェクト演習Ⅲ		2	
日本史特論Ⅰ		2	
日本史特論Ⅱ		2	
日本史特論Ⅲ		2	
日本史特論Ⅳ		2	
古文書演習Ⅰ	2		
古文書演習Ⅱ	2		
古文書演習Ⅲ		2	
古文書演習Ⅳ		2	
フィールドワークⅠ	2		
歴史遺産プロジェクト演習Ⅰ	2		
学科特殊演習Ⅰ		2	
学科特殊演習Ⅱ		2	
学科特殊演習Ⅲ		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
学科特殊演習Ⅳ		2	
歴史遺産学総合演習Ⅰ		3	
歴史遺産学総合演習Ⅱ		3	
歴史遺産学総合演習Ⅲ	4		
卒業研究・制作	4		
■自由選択科目			
特殊演習Ⅰ		2	
特殊演習Ⅱ		2	
特殊演習Ⅲ		2	
特殊演習Ⅳ		2	
特殊講義Ⅰ		2	
特殊講義Ⅱ		2	
特殊講義Ⅲ		2	
特殊講義Ⅳ		2	
特殊講義Ⅴ		2	
特殊講義Ⅵ		2	
特殊講義Ⅶ		1	
特殊講義Ⅷ		1	
国内現地研修Ⅰ		2	
国内現地研修Ⅱ		2	
国内現地研修Ⅲ		2	
国内現地研修Ⅳ		2	
海外現地研修Ⅰ		2	
海外現地研修Ⅱ		2	
海外現地研修Ⅲ		2	
海外現地研修Ⅳ		2	
海外現地研修Ⅴ		4	
海外現地研修Ⅵ		4	
企業実習Ⅰ		2	
企業実習Ⅱ		2	
企業実習Ⅲ		2	
企業実習Ⅳ		2	
プロジェクト演習Ⅰ		2	
プロジェクト演習Ⅱ		2	
プロジェクト演習Ⅲ		2	
プロジェクト演習Ⅳ		2	
プロジェクト演習Ⅴ		2	
プロジェクト演習Ⅵ		2	
プロジェクト演習Ⅶ		2	
プロジェクト演習Ⅷ		2	
■教職課程に関する科目			
教師論		2	
教育原理		2	
教育心理学		2	
教育制度論		2	
教育課程論		2	
道徳教育の理論と実践		2	
特別活動論		2	
教育方法		2	
生徒・進路指導論		2	
教育相談		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
教育実習		5	
教育実習		2	
教職実践演習（中・高）		2	
美術科教育法Ⅰ		2	
美術科教育法Ⅱ		2	
美術科教育法Ⅲ		2	
美術科教育法Ⅳ		2	
社会科教育法Ⅰ		2	
社会科教育法Ⅱ		2	
社会科・地歴科教育法Ⅰ		2	
社会科・地歴科教育法Ⅱ		2	
地理歴史科教育法		2	
工芸基礎		2	
特別支援教育概論		2	
特別活動および総合的な学習の時間の指導法		2	
■博物館学芸員に関する科目			
博物館概論		2	
博物館経営論		2	
博物館資料論		2	
博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2	
博物館情報・メディア論		2	
博物館教育論		2	
生涯学習概論		2	
博物館実習Ⅰ		2	
博物館実習Ⅱ		1	

別表２（入学金、授業料等納付金）（案）

令和6年度以降の入学者に適用

（単位：円）

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸（日本画、油画、染織テキスタイル、総合造形、写真・映像）	250,000	1,320,000	320,000	1,890,000
美術工芸（アートプロデュース）	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000
美術工芸（文化財保存修復・歴史文化）	250,000	1,050,000	130,000	1,430,000
キャラクターデザイン（マンガ）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
キャラクターデザイン（キャラクターデザイン）	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
情報デザイン	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
プロダクトデザイン	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
空間演出デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
環境デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
映画	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
舞台芸術	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
文芸表現学科	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000
こども芸術	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000

※入学金は入学時のみである。

令和5年度の入学者に適用

（単位：円）

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸（写真・映像を除く）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
美術工芸（写真・映像）	250,000	1,320,000	320,000	1,890,000
キャラクターデザイン（マンガ）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
キャラクターデザイン（キャラクターデザイン）	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
情報デザイン（クロステックデザインを除く）	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
情報デザイン（クロステックデザイン）	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
プロダクトデザイン	250,000	1,320,000	330,000	1,900,000
空間演出デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
環境デザイン	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
映画	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
舞台芸術	250,000	1,320,000	350,000	1,920,000
文芸表現学科	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000
アートプロデュース	250,000	1,050,000	100,000	1,400,000
こども芸術	250,000	1,320,000	300,000	1,870,000
歴史遺産	250,000	1,050,000	130,000	1,430,000

※入学金は入学時のみである。

令和3年度～4年度の入学者に適用

（単位：円）

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸（写真・映像を除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
美術工芸（写真・映像）	200,000	1,320,000	320,000	1,840,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン（クロステックデザインを除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
情報デザイン（クロステックデザイン）	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000

舞台芸術	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

平成31年度～令和2年度の入学者に適用

（単位：円）

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸（写真・映像を除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
美術工芸（写真・映像）	200,000	1,320,000	320,000	1,840,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン（クロステックデザインを除く）	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
情報デザイン（クロステックデザイン）	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
舞台芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

平成30年度の入学者に適用

（単位：円）

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン(クロステックデザインを除く)	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
情報デザイン（クロステックデザイン）	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
舞台芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

平成28年度～29年度の入学者に適用

（単位：円）

学科	入学金	授業料	施設費	合計
美術工芸	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
マンガ	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
キャラクターデザイン	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
情報デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000

プロダクトデザイン	200,000	1,320,000	330,000	1,850,000
空間演出デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
環境デザイン	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
映画	200,000	1,320,000	350,000	1,870,000
舞台芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
文芸表現学科	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
アートプロデュース	200,000	1,050,000	100,000	1,350,000
こども芸術	200,000	1,320,000	300,000	1,820,000
歴史遺産	200,000	1,050,000	130,000	1,380,000

※入学金は入学時のみである。

別表3（案）

学科の人材養成に関する目的

（2024年度以降入学生）

学科名	人材養成に関する目的
美術工芸学科	国内外における美術工芸の歴史的・文化的・社会的意義とその役割を深く理解し、展覧会やワークショップ、社会実装授業などの様々な実践を通じて、グローバルかつローカルな視点で新たな価値を生み出し、より良い社会の創造を目指すことのできる人材を育成する。同時に、本学における学びから得た自らの知見や経験を率先して他者と共有し、人と人をつなげ、幅広い場所で人間性の回復のために尽力できる人材を育成する。
キャラクターデザイン学科	キャラクターは背景にある世界観から生まれ出で、派生するゲーム・アニメ・マンガなどのエンターテインメント領域は、未来のビジョンを創造し伝達する役割を担う分野です。真の遊びを追求する姿勢とは、有る世界を受け入れ、為すことを楽しむことであり、社会変革の源泉です。今を生きる学生の新たな感性を活かし、教員共に変化成長し続けることで新たな領域を生み出し、未来を創る力を身につけます。
情報デザイン学科	情報デザイン学科は、知性と感性の涵養ならびにビジュアルコミュニケーションの可能性の探究を学科教育の礎とします。第四次産業革命における急激な高度情報化とテクノロジーの進展に呼応し、専門性を多面的に拡張できる超域的な学修プログラムを構築・運用することで、デザイン思考とアート思考を併せ持つマルチクリエイター、想像と創造の力でしなやかに未来を生き抜き社会に歓びをもたらす人材を育成します。
プロダクトデザイン学科	継続する混乱の時代に於いて重要な「課題発見力」を鍛え、「問い」をたて、新たな視点を自ら獲得する意欲を持って、「解」に結び付けるしなやかな「課題解決力」を修得する。そのチカラをもって、有形・無形のカタチ＝プロダクトに昇華させる知識・技術を学び続け、未来に向き合い、様々な先端領域の融合と進化に取り組み、人々の心に寄り添い、心を揺さぶる価値創造を探究し続ける人材を育成する。
空間演出デザイン学科	本学科は、社会のデザインを探求するソーシャルデザインを学ぶ学科である。それは、課題発見と解決を行うデザインにより、環境、地域、文化などに変革をもたらし、多様な人々を共創に導き、新しい社会のしくみを創出していくことである。そのために人を取り巻く空間・ファッションのデザインを基盤としながら、社会のしくみをつくるためにデザインと様々な知見を横断的に学び、それによる新たな社会的価値を積極的に創出できる人材を育成する。
環境デザイン学科	経験や知識を、論理や手法として組み立てる際に働く「感性」（教育目標の「創造力」）を鍛え、つながらないものをつなぐ「コネクティング能力」（教育目標の「人間力」）を獲得し、来たるべき社会において、人々が、心豊かで楽しく、良質で丁寧な生活を送るための提案を、その生活のベースである（内外の）住環境の設計デザインからまちづくりに至る多様で幅広い分野を通じて行える人材を育てる。
映画学科	映画は、鋭い視線で社会を観察し、課題を見つける批判的能力や、人を感動させ共感を生むような物語を通じ、その解決を図る能力を身につけるうえでの格好の教材です。映画の特徴である集団制作や多様な専門技術の学びと経験を入口に、汎用性のある幅広い知識やスキル、コミュニケーション能力、社会との交渉力を獲得し、映像が多様な役割を果たす、これからの社会で、さまざまな領域に活躍の場を見出す人材の育成を目指します。
舞台芸術学科	舞台芸術は、様々な職種の人たちが独創性を発揮しながら一つの目標に向かうことで生まれる「総合芸術」です。また、社会の縮図たる観客と同じ時空を共有することで成り立つ「ライブ・アート」でもあります。舞台芸術学科では実際的な舞台芸術の創造を通して、他者と協働しながら現代社会の発展と問題解決に貢献し、平和な社会へと導ける人材を育てます。
文芸表現学科	文芸表現学科は、ことばの力で社会を編み直し、社会に新しい価値を生み出すことのできる、知見と逞しさに富んだ人材の輩出を目指します。そのためには人間と社会を常に俯瞰的かつ批評的に見つめ、ことばによって新しい表現を追及する創造力と、他者と協働してことばを編むことで、文芸と社会をつないでいく人間力、すなわち「ライター、エディター」のマインドを併せ持ったマルチな人材を育成します。
こども芸術学科	主体的な芸術・造形活動を通して事物や他者理解の本質を見抜く力を獲得し、保育・幼児教育・福祉の理解と実践力をバランス良く応用できる人材育成を目指す。 専門的に「保育教育現場で創造力を発揮しこどもの発達援助に直接関わる人：保育士・幼稚園教諭・アトリエリスタ」「一般企業で、こども関連の教育的デザインに携わる人」「福祉理解のもと、地域社会・子育ての課題にアイデアを創出し発信・運営に携わる人」が挙げられる。

（2023年度入学生）

学科名	人材養成に関する目的
美術工芸学科	美術工芸学科は日本美術の伝統から先端的な映像やインスタレーション領域までもを含む総合学科です。まず手を動かし続けて圧倒的な作品を生み出す技術力を修得し、哲学や美術史を理論構築の背骨として身体化し、刻々と変容する社会の動向を踏まえた上で、人々の共感を呼び起こす作品や仕組みを生み出す人材を育成します。
キャラクターデザイン学科	ワンソースマルチユース（自身の起源を以って様々なコト・モノづくりシーンでの活躍できる人財となる）を理念とし全ての学生に産業構造＝マーケットの存在を認識させ、本学科にて修得した学修プログラムを活用しダイバーシティ＝多様性に富んだ目まぐるしく技術的に変化・進化していく社会で真に必要な『人財』を育成することを目標とします。
情報デザイン学科	情報デザイン学科は、来るべき社会を洞察し、多様なコミュニケーションデザインを通じて、企業、個人、コミュニティ、地域、国およびグローバルな諸活動に新たな価値を創出する「価値デザイン」を学科教育のテーマとし、人、もの、ことの新たな関係づくりと共創によって、社会に新たな豊かさと夢を提案できる人材を育成します。
プロダクトデザイン学科	次代を拓くプロフェッショナルを育成します。そのために、基礎となる知識やスキルの修得を踏まえて、特性に合わせたテーマでの実習を数多く経験することで、希望分野への就職に繋げます。第一線のプロとのコラボレーションを数多く織り込み、高度なデザイン開発を学ぶと同時に社会との関係を学び、就職に繋がる力を身に付けます。個性や目標に合わせたクラス編成やカリキュラム構成で学習意欲を喚起し、着実な能力の向上を図ります。
空間演出デザイン学科	空間演出デザイン学科では、これからの社会に何が必要かを問うことを前提としながら、多様な人々が生き生きとくらせる創造的な社会を築き上げていくために、社会における課題に真摯に対峙し、デザインを通じて解決すること、さらにはそのことによって新たな社会的価値の創出を実践することに積極的に取り組もうとする人材を育成します。
環境デザイン学科	環境デザインは、社会を支える基盤である「環境」と社会で生きる「人」との豊かで美しい関係を具体的に考え実現します。環境デザイン学科では実践的な設計課題と講義、日本や海外の様々な地域と連携した実務体験を通して、社会が抱える課題を抽出し、デザインの力で解決する方法を学びます。卒業後は、学んだ力を使って社会に働きかけながら、人々の生活の質を高め、よりよい未来をつくりだせる、自立した社会人を目指します。
映画学科	映画学科では、「集団制作＝ともに取り組む表現」を基本とします。一方で、社会状況や学生の多様化にも対応するため、「個々の主体的創造力の向上」を図ります。この二つは「個人制作と集団制作」というような相反するものではありません。むしろ、相乗して表現自体の強さに繋がるはずです。また、このような創作の過程を通じて、一人一人が社会において力強く生きるための豊かな「人間力」を身につけることを目指します。
舞台芸術学科	舞台芸術は、新たな価値観の創造に向かって様々な役職の人達が各自の独創性を発揮しながら協働、協調することで生まれる「総合芸術」です。舞台芸術学科では、主体性ある豊かな「創造力」と、他者を信頼し、また他者から信頼される「人間力」とを兼ね備えた「総合芸術」の担い手となるべく人材を育成します。
文芸表現学科	文芸表現学科は、ことばによる新しい表現を模索する「創造力」と、他者と協働し自分たちのことばを社会につなげていく「人間力」を備え、社会に新しい価値を産みだすことのできる人材を育成します。
アートプロデュース学科	価値観やものの見方が異なる他者に関心を持ち、他者とのコミュニケーションを通して新たな価値を創出することができる人材を育てます。そのために必要となる「みる・かんがえる・はなす・きく」能力を能動的かつ総合的に活用することができ、創造力、人間力、セルフ・エデュケーション力を兼ね備えた、アート・人・社会をつないで活かすことができる人材を育てます。
こども芸術学科	なぜ人は表現するのかという芸術の根源をたずね、人が成長する上で、芸術の果たす役割と幼児教育・保育の可能性を探求します。こどもと関わりながらその存在価値を認め、芸術する心を通して、創造的な保育実践のできる人、他者と支え合うことのできる人、社会に向けてアイディアを発信できる人を育てます。
歴史遺産学科	歴史遺産学科では、歴史的な観点から社会の諸問題に取り組むことのできる人格・教養知を「人間力」として身につけます。また、歴史遺産の調査・保存修復・活用に実践的に取り組むカリキュラムを通じて、新たな社会的価値観を創り出す創造的知性を「創造力」として養います。卒業後は、文化財保存修復士や考古調査士をはじめ、伝統文化・地域文化産業で活躍できる人材、社会科教員・研究者となることを目指します。

（2020~2022年度入学生）

学科名	人材養成に関する目的
美術工芸学科	美術工芸学科は日本美術の伝統から先端的な映像やインスタレーション領域までもを含む総合学科です。まず手を動かし続けて圧倒的な作品を生み出す技術力を修得し、哲学や美術史を理論構築の背骨として身体化し、刻々と変容する社会の動向を踏まえた上で、人々の共感を呼び起こす作品や仕組みを生み出す人材を育成します。
マンガ学科	マンガは読む人の目に直接訴える視覚言語であり、一瞬で大量の情報を伝達できる手段でもあります。とりわけ「ストーリーマンガ」は日本独自の発展を遂げており、すでにサブカルチャーの域を超え、「日本文化」として世界中に認知されています。本学科ではマンガ家を育てるとともに、視覚言語を通してコミュニケーション力を培い、社会のあらゆる分野で活躍できる就業力を身につけた人材を育てます。
キャラクターデザイン学科	ワンソースマルチユース（自身の起源を以って様々なコト・モノづくりシーンでの活躍できる人財となる）を理念とし全ての学生に産業構造＝マーケットの存在を認識させ、本学科にて修得した学修プログラムを活用しダイバーシティ＝多様性に富んだ目まぐるしく技術的に変化・進化していく社会で真に必要な『人財』を育成することを目標とします。
情報デザイン学科	情報デザイン学科は、来るべき社会を洞察し、多様なコミュニケーションデザインを通じて、企業、個人、コミュニティ、地域、国およびグローバルな諸活動に新たな価値を創出する「価値デザイン」を学科教育のテーマとし、人、もの、ことの新たな関係づくりと共創によって、社会に新たな豊かさと夢を提案できる人材を育成します。
プロダクトデザイン学科	次代を拓くプロフェッショナルを育成します。そのために、基礎となる知識やスキルの修得を踏まえて、特性に合わせたテーマでの実習を数多く経験することで、希望分野への就職に繋げます。第一線のプロとのコラボレーションを数多く織り込み、高度なデザイン開発を学ぶと同時に社会との関係を学び、就職に繋がる力を身に付けます。個性や目標に合わせたクラス編成やカリキュラム構成で学習意欲を喚起し、着実な能力の向上を図ります。
空間演出デザイン学科	空間演出デザイン学科では、これからの社会に何が必要かを問うことを前提としながら、多様な人々が生き生きとくらせる創造的な社会を築き上げていくために、社会における課題に真摯に対峙し、デザインを通じて解決すること、さらにはそのことによって新たな社会的価値の創出を実践することに積極的に取り組もうとする人材を育成します。
環境デザイン学科	環境デザインは、社会を支える基盤である「環境」と社会で生きる「人」との豊かで美しい関係を具体的に考え実現します。環境デザイン学科では実践的な設計課題と講義、日本や海外の様々な地域と連携した実務体験を通して、社会が抱える課題を抽出し、デザインの力で解決する方法を学びます。卒業後は、学んだ力を使って社会に働きかけながら、人々の生活の質を高め、よりよい未来をつくりだせる、自立した社会人を目指します。
映画学科	映画学科では、「集団制作＝ともに取り組む表現」を基本とします。一方で、社会状況や学生の多様化にも対応するため、「個々の主体的創造力の向上」を図ります。この二つは「個人制作と集団制作」というような相反するものではありません。むしろ、相乗して表現自体の強さに繋がるはずです。また、このような創作の過程を通じて、一人一人が社会において力強く生きるための豊かな「人間力」を身につけることを目指します。
舞台芸術学科	舞台芸術は、新たな価値観の創造に向かって様々な役職の人達が各自の独創性を発揮しながら協働、協調することで生まれる「総合芸術」です。舞台芸術学科では、主体性ある豊かな「創造力」と、他者を信頼し、また他者から信頼される「人間力」とを兼ね備えた「総合芸術」の担い手となるべく人材を育成します。
文芸表現学科	文芸表現学科は、ことばによる新しい表現を模索する「創造力」と、他者と協働し自分たちのことばを社会につなげていく「人間力」を備え、社会に新しい価値を産みだすことのできる人材を育成します。
アートプロデュース学科	価値観やものの見方が異なる他者に関心を持ち、他者とのコミュニケーションを通して新たな価値を創出することができる人材を育てます。そのために必要となる「みる・かんがえる・はなす・きく」能力を能動的かつ総合的に活用することができ、創造力、人間力、セルフ・エデュケーション力を兼ね備えた、アート・人・社会をつないで活かすことができる人材を育てます。
こども芸術学科	なぜ人は表現するのかという芸術の根源をたずね、人が成長する上で、芸術の果たす役割と幼児教育・保育の可能性を探求します。こどもと関わりながらその存在価値を認め、芸術する心を通して、創造的な保育実践のできる人、他者と支え合うことのできる人、社会に向けてアイディアを発信できる人を育てます。

歴史遺産学科	歴史遺産学科では、歴史的な観点から社会の諸問題に取り組むことのできる人格・教養知を「人間力」として身につけます。また、歴史遺産の調査・保存修復・活用に実践的に取り組むカリキュラムを通じて、新たな社会的価値観を創り出す創造的知性を「創造力」として養います。卒業後は、文化財保存修復士や考古調査士をはじめ、伝統文化・地域文化産業で活躍できる人材、社会科教員・研究者となることを目指します。

京都芸術大学通信教育課程規程
［学部］（案）

第 1 章　総則

（目的）

第1条　京都芸術大学通信教育部（以下「通信教育部」という）は、学校教育法第 84 条に基づき、主として通信教育の方法による教育の機会均等を目的とし、幅広い芸術教養を身につけ、自己と社会のなかにそれを生かした新しい創造を生み出すことができる、芸術的感性豊かな社会人を養成する。

芸術学、デザイン諸学、造形芸術に関する専門の学芸を教授研究し、人間形成の可能性の追究と専門的知識・技術の調和をはかることができる知識と技術を習得させることを教育研究上の目的とする。

本目的実現に向けては三つの方針である「学位授与方針」、「教育課程編成・実施の方針」、「入学者受入れの方針」を別表3のとおり定め、一貫した教育の諸活動においてその効果的な実施に努める。

学科の人材養成に関する目的は別表4のとおりとする。

2　通信教育部は前項の目的を達成するために、教育研究活動の状況についての点検及び評価を行う。

（学科）

第2条　通信教育部に次の学科を置く。

芸術学科
美術科
芸術教養学科
環境デザイン学科
文化コンテンツ創造学科

（修業年限および在籍年限）

第3条　通信教育部の修業年限を4年とする。

2　学生は9年を超えて通信教育部に在籍することができない。

3　2年次に編入学した者の修学年限は3年とし、8年を超えて在籍することはできない。

4　3年次に編入学した者の修学年限は2年とし、7年を超えて在籍することはできない。

（学生定員）

第4条　通信教育部の学生定員を次のとおり定める。

学部・学科名	入学定員	編入学定員		収容定員
	1年次	2年次	3年次	
通信教育部芸術学部				16,390
芸術学科	200	10	350	1,530
美術科	300	10	400	2,030
芸術教養学科	500	0	650	3,300
環境デザイン学科	200	10	500	1,830
文化コンテンツ創造学科	1,350	0	1,150	7,700

第 2 章　教職員の組織

（教員組織）

第5条　通信教育部の授業には、原則として本学の通学課程の教員があたる。ただし、必要に応じ、適任者を講師として委嘱することができる。

2　学修指導および教育相談にあたる通信教育専門の教員をおくことができる。

（通信教育部長）

第6条　通信教育部に通信教育部長を置き、通信教育部の運営を統括する。

（通信教育部教授会）

第7条　通信教育部に通信教育部教授会を置く。教授会の細則は、京都芸術大学教授会規程による。

（通信教育部代表教授会）

第8条　通信教育部に通信教育部代表教授会を置く。

代表教授会の細則は、京都芸術大学教授会規程による。

（事務局組織）

第9条　事務局長、課長、主任および職員で構成する事務組織を置き、通信教育部に関する事務を取り扱う。

第 3 章　教育課程および履修方法

（教育課程）

第 10 条　通信教育部において開設する総合教育科目、専門教育科目、資格関連科目における授業科目並びにその単位数は別表 1 の通りとする。

2　各科目群からの履修単位数は別表1のとおりとする。

3　履修科目は、これを4学年に配当する。

（再履修）

第 11 条　授業科目により、再履修を認める場合がある。

（教職課程の履修登録）

第 12 条　通信教育部において教育職員免許状授与のための所要資格を取得しようとする者は、2 年次以降に教職課程の履修登録をすることができる（2019 年度以前入学生まで）。

2　通信教育部において高等学校教諭 1 種普通免許状（美術）および中学校教諭 1 種普通免許状（美術）を取得しようとする者は、第 29 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ教員免許法および同法施行規則の規定により、別に定める科目および単位を修得しなければならない。

（博物館学芸員課程の履修登録）

第 13 条　通信教育部において博物館学芸員のための所要資格を取得しようとする者は、2 年次以降に博物館学芸員課程の履修登録をすることができる。

2　通信教育部において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、第 29 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ博物館法および同法施行規則の規程により、別に定める科目および単位を修得しなければならない。

（既修得単位の認定）

第 14 条　教育上有益と認めるときは、本学の定めるところにより学生が本学に入学する前に他の大学、短期大学もしくは高等専門学校の専攻科において履修した授業科目の修得単位を、本学における授業科目の履修により修得した単位として認めることができる。

2　前項の規定により、修得したものとみなし又は与えることのできる単位は合わせて30単位をこえないものとする。

（他の大学又は短期大学等における授業科目の履修等の認定）

第15条　教育上有益と認めるときは、本学の定めるところにより学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目の修得単位を、本学における授業科目の履修により修得した単位として認めることができる。

2　前項に規定するほか、文部科学大臣が定める学修を本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることがある。

3　前2項の規定により、修得したものとみなし又は与えることのできる単位は合わせて30単位をこえないものとする。

第 4 章　授業および学修指導

（授業）

第16条　授業は、大学通信教育設置基準の定めるところにより、主として印刷教材等による授業（以下、通信授業と称する）、面接授業およびメディア授業により行う。

（単位の計算方法）

第17条　1単位は45時間の学修活動とする。

（通信授業）

第18条　通信授業は、印刷教材等による授業とし、テキストおよびシラバスを配付し、質疑応答、設定課題について学修報告の提出および添削指導その他適宜の方法によって行う。

（学修成果報告）

第19条　学生は、各講義の設題に対して一定期間に課題を提出しなければならない。

（面接授業）

第20条　面接授業は、原則として本学にて実施し、その時期については別に定める。

（メディア授業）

第21条　メディア授業は、インターネット等を利用し、教材配信、質疑応答、学修報告の提出及びそれへの講評などの指導を行う授業をいう。

（質疑応答）

第22条　授業の内容に対して、質問票によりいつでも質問する事ができる。

（学習会）

第23条　第18条に規定した指導方法による以外に本学または全国各地において随時学習指導を行うことがある。

第 5 章　試験

（試験）

第24条　学生は科目ごとに指定された方法で合否を判定する試験を受けなければならない。

2　通信授業は課題に対して提出された学習成果物を採点することで試験とする。

3　通信授業の一部では課題に対して提出された学習成果物を採点する試験に加え、総合的な学習成果を採点する最終試験を受けなければならない。

4　面接授業およびメディア授業は授業時の成果物あるいは授業後のレポート、もしくはその双方を評価することで試験とする。

（通信授業の最終試験受験資格）

第25条　通信授業で最終試験が課せられる科目については、課題に対して提出された学習成果物が合格と認められた者に限り最終試験を受けることができる。

（成績評価）

第26条　試験および最終試験における成績評価は100点を満点とし、60点以上を合格とする。

2　試験もしくは最終試験に合格した授業科目については、その授業科目所定の単位を与える。

（証明書の発行）

第27条　合格科目については、請求により単位修得証明書を与える。

（再試験）

第28条　卒業に関わる場合、不合格科目については、再試験を受けることができる。

第 6 章　卒業

（卒業の要件）

第29条　卒業資格を得るためには、次の各号の要件を満たさなければならない。

(1)30単位以上に該当する面接授業または、メディア授業を受けること。

(2)卒業研究・卒業制作を必修とする専門教育科目60単位以上（建築デザインコースは70単位以上）を含めた合計124単位以上を修得すること。

2　編入学および転入学した場合の卒業資格を得るためには、次の各号の要件を満たさなければならない。

(1)24単位以上に該当する面接授業または、メディア授業を受けること。

(2)卒業研究・卒業制作を必修とする専門教育科目60単位以上（建築デザインコースは70単位以上）を含めた合計62単位上（建築デザインコースは72単位以上）以上を修得すること。

3　教育上有益と認めるときは、前項に次の各号の単位を含めることができる。ただし、次の各号をあわせて60単位をこえないものとする。

(1)第14条に定める科目

(2)第15条に定める科目

（卒業の認定および学位の授与）

第30条　第3条に規定する年数本学に在学し、前条に定める単位を修得した者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

2　前項により卒業資格を得た者には、卒業証書および学士（芸術）の学位を授与する。

第 7 章　入学、退学、休学、復学、転学、転科、転籍および再入学

（二重学籍の禁止）
第 31 条　通信教育部の学生は、他の大学の正規の課程に在籍することを認めない。

（入学の時期）
第32条　入学の時期は、4月および10月期開講時とする。

（入学資格）
第 33 条　入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。
(1)高等学校もしくは中等教育学校卒業者
(2)通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者
(3)文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有する者として指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
(4)外国において学校教育 12 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者
(5)文部科学大臣の指定した者
(6)高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定合格者含む）
(7)本学において、相当の年齢に達した者で高等学校卒業と同等以上の学力があると認めた者。

（入学志願の手続き）
第 34 条　入学志願者は、指定の期日までに所定の書類を提出し、入学選考料 20,000 円を納入しなければならない。

（入学選考および許可）
第 35 条　入学は選考の上これを許可する。選考は、書類選考によるものとする。

（休学および退学）
第 36 条　病気その他やむを得ない事由により、休学または退学しようとする者は、その事由を明記し、学長に願い出て許可を得なければならない。
2　休学、退学の細則は、別に定める規程による。

（復学）
第37条　休学した者は、学籍更新において復学、休学、退学のいずれかの手続きを行うものとする。
2　復学の細則は別に定める規定による。

（転科）
第38条　在籍学科から他学科へ専攻の変更を願い出たときは、選考のうえ、学長が許可することがある。

（編入学、転入学）
第 39 条　次の各号いずれかに該当するもので、本学に編入学または転入学を希望するものがあるときは選考のうえ、これを許可する。選考は、書類選考によるものとする。
(1)大学を卒業した者
(2)大学を退学した者
(3)短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程または国立工業教員養成所を卒業した者
(4)他の大学の学生で、現に在学する大学の学長の転学の承認を得た者
(5)前各号に掲げる者のほか、法令で定める者
2　前項の規定により入学を許可された者の既に履修した単位のうち 62 単位を限度として認定することができる。
3　第1項の規定により入学を許可された者の既に履修した単位のうちに、通信教育部の科目等履修生として履修した授業科目および修得した単位がある場合には、前項の認定単位の限度を超えて、入学後に履修および修得したものと認定することができる。
4　編入学、転入学の場合の入学選考料は 20,000 円とし、その他の必要な手続きは別に定める。

（再入学）
第 40 条　通信教育部を退学した者で、本学に再入学を希望するものがあるときは選考のうえ、これを許可する。選考は、書類選考によるものとする。この場合、退学前に修得した単位の全部または一部を既に履修したものとして認めることがある。ただし、通信教育部芸術教養学科については再入学を認めない。
2　再入学の場合の入学選考料、その他必要な手続きについては別に定める。

（転籍）
第 41 条　本学の通学課程の学生で、通信教育部に転籍する者については前条の規定を準用する。

第 8 章　科目等履修生

（科目等履修生）
第42条　科目等履修生とは、本学の学生以外の者で次の各号の一に該当し、通信教育部の授業科目のうち定められた 1 科目又は数科目の学科目について履修を許された者をいう。

(1)通信教育部の所定の学科目群からなる科目等履修生課程を履修する者
(2)通信教育部の面接授業の 1 科目又は数科目の学科目を専ら履修する者
(3)第 33 条に定める入学資格のない者で、通信教育部への入学を目的として所定の学科目群からなる特修生課程を履修する者

（科目等履修の入学資格および入学許可）
第43条　科目等履修生として入学を希望する者があるとき、本学の学生の学修の妨げにならないと認める場合に限り、これを許可する。その他必要な手続きについては別に定める。
2　科目等履修生の入学資格は履修を希望する学科目について学修し得る能力があると認められる者とする。

（科目等履修の期間）
第44条　科目等履修生の履修期間は半年又は1年とする。
2　科目等履修の開始時期は、4月1日もしくは10月1日とする。
3　第43条第1項第(2)号の履修期間、履修開始時期は、履修を行う面接授業の開始日および授業期間とする。
4　科目等履修生は休学することができない。

（履修科目の登録および単位認定等）
第45条　科目等履修生の科目登録については別に定める。なお、いったん登録した授業科目は、変更することができない。

2　第 43 条第 1 項第(1)号の科目等履修生として修得した単位は、科目等履修時に正科課程の単位として認め、請求により単位修得証明書を与える。

3　第 43 条第 1 項第(1)号以外の科目等履修生として修得した単位は、科目等履修時には正科課程の単位としては認めない。

(科目等履修生の通信教育部正科課程への入学)

第 46 条　第 33 条に定める大学入学資格を有する科目等履修生が、正科課程に入学した場合は、科目等履修生として修得した単位数その他の事項を勘案して別に定める期間を修業年限に通算することができる。ただし、その期間は、修業年限の 2 分の 1 を超えないものとする。

2　第 33 条に定める大学入学資格を有する科目等履修生が、正科課程に入学した場合は、科目等履修生として既に修得した単位については、卒業要件となる単位として認めることができる。

3　第 43 条第 1 項第(3)号の科目等履修生が、16 単位以上を修得して第 34 条に定める書類を添えて通信教育部への入学を願い出た場合、学長は教授会の議を経て、第 33 条第 7 号に該当する者として正科課程への入学を許可することができる。

4　第 43 条第 1 項第(3)号の科目等履修生が、3 項の規定により正科課程に入学した場合は、科目等履修生として既に修得した単位については、30 単位まで、卒業要件となる単位として認めることができる。

5　第 43 条第 1 項第(3)号の科目等履修生が、3 項の規定により正科課程に入学した場合は、在籍年限終了または退学時には除籍する。

(規定の準用)

第 47 条　科目等履修生については、この章に定めるもののほか、本規程の他の各章の規定を準用する。

第 9 章　学費等

(入学金)

第 48 条　入学を許可された者は、入学金 30,000 円、その他必要な納付金を納めなければならない。転入学および編入学の場合もこれに準ずる。

(授業料等)

第 49 条　授業料・補助教材費および設備費をもって学費とする。授業料は別表 2 の通りとする。

2　学費および諸費は、指定された期日までに納入しなければならない。但し、本学が認めた場合に限り、納入方法および時期については変更することができる。

(面接授業料、メディア授業料)

第 50 条　講義科目はメディア授業 1 単位 8,000 円、面接授業 1 単位 10,000 円、演習・実習科目はメディア授業 1 単位 12,000 円、面接授業 1 単位 15,000 円とする。

2　面接授業、実験実習の費用およびその他必要な諸費は別にこれを徴収する。

3　特定の科目については別に定める場合がある。

(転科料)

第 51 条　転科料は、20,000 円とする。

(休学料)

第 52 条　休学中の学費は、徴収しない。但し、別に定める休学料を納入しなければならない。

(科目等履修生の学費)

第 53 条　科目等履修生の学費は別に定める。

(手数料)

第 54 条　証明書の交付等については、所定の事務手数料を納めなければならない。

(除籍)

第 55 条　所定の期間中に授業料等納付金を納入せず、催促してもなお納付しない者は除籍する。

(学費等の不還付)

第 56 条　一旦納入した学費、その他の諸費はいかなる理由があっても返還しない。

第 10 章　奨学制度

(奨学制度)

第 57 条　通信教育部に奨学金の制度を設ける。

2　奨学金の支給等制度については、別に定める。

第 11 章　学生証

(学生証および受講証)

第 58 条　学生に対しては学生証を、科目等履修生に対しては受講証を、それぞれ交付する。

(学生証等の携帯)

第 59 条　学生および科目等履修生は常に学生証又は受講証を携帯し、本学の教職員から求められたときは、いつでもこれを提示しなければならない。

第 12 章　賞罰

(表彰)

第 60 条　学生として表彰に値する行為があったときは、学長は、教授会の議を経てその者を表彰する。

(罰則)

第 61 条　本学の学則に違反し、または本学の学生としてあるまじき行為があったときは、学長は、教授会の議を経てその者を懲戒する。

2　前項の懲戒は退学、停学および訓告とする。

3　前項の退学は、次の各号の一に該当する学生に対して行う。

(1)性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2)学力劣等で成業の見込みがないと認められる者

(3)正当の理由がなくして出席常でない者

(4)大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反すると認められる者

第 13 章　学則の準用

(学則の準用)

第 62 条　学年および学期その他本規程に定めていない事項については、本学学則に準ずる。

附則

この規程は、2007 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2009 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2010 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2010 年 10 月 1 日より施行する。
この規程は、2013 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2015 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2016 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2018 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2020 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2023 年 4 月 1 日より施行する。
この規程は、2023 年 10 月 1 日より施行する。
この規程は、2025 年 4 月 1 日より施行する。
（募集停止学科にかかわる経過措置）
改訂後の第 2 条の規定にかかわらず、募集を停止する通信教育部芸術学部デザイン科は、当該学科に学生が在籍しなくなる日までの間、存続するものとする。

通信教育課程規程［学部］　別表1（案）

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
総合教育科目			卒業要件124単位以上 （含む面接授業 30単位以上） ・芸術教養学科は※1より選択
英語1A		1	
体育実技		1	
メディア論への階段		1	
哲学への階段		1	
考古学への階段		1	
民俗学への階段		1	
自然学への階段		1	
都市環境への階段		1	
文学研究への階段		1	
映画研究への階段		1	
日本史への階段		1	
社会学への階段		1	
オンライン授業入門		1	
人間科学への階段		1	
美学と芸術学への大きな階段		1	
はじめての共通科目		1	
身体と表現		1	
数と世界		1	
名著を読む		1	
伝統芸術基礎（伝統芸能）		1	
伝統芸術基礎（文楽）		1	
伝統芸術基礎（茶の湯）		1	
伝統芸術基礎（煎茶）		1	
伝統芸術基礎（落語）		1	
入門デッサン１		1	
入門デッサン２		1	
入門デッサン３		1	
入門デッサン４		1	
入門デッサン５		1	
基礎デッサン１		1	
基礎デッサン２		1	
基礎デッサン３		1	
基礎デッサン４		1	
基礎デッサン５		1	
基礎デッサン6		1	
ことばと表現		1	※1
論述基礎		2	※1
外国語1		2	※1
古典日本語		2	※1
情報		2	※1
音楽		2	※1
地域環境論		2	※1
生態学		2	※1
都市デザイン論		2	※1
色彩と形		2	※1
心理学		2	※1
政治学		2	※1
経済学		2	※1
社会学		2	※1
宗教学		2	※1
列島考古学		2	※1
日本史		2	※1
アジア史		2	※1
西洋史		2	※1
文化研究1		2	※1
文化研究2		2	※1
文化研究3		2	※1
世界単位を考える		2	※1
京都を学ぶ		2	※1
東北を学ぶ		2	※1
地域を探る		2	※1
詩学への案内		2	※1

授業科目の名称	単位数		備考	
	必修	選択		
哲学への案内		2	※1	
学際的な知への案内		2	※1	
日本の憲法		2	※1	
体育理論		2		
日本文化論		2		
中国文化論		2		
デッサン		2		
地域環境学演習		2	※1	
地域文化学演習		2	※1	
建築デザイン基礎演習2		2		
学芸基礎講義1		1	※1	
学芸基礎講義2		1	※1	
学芸基礎講義3		1	※1	
学芸基礎講義4		1	※1	
学芸基礎講義5		1	※1	
学芸基礎講義6		1	※1	
学芸基礎講義7		1	※1	
学芸基礎講義8		1	※1	
学芸基礎講義9		1	※1	
学芸基礎講義10		1	※1	
学芸基礎演習1		1	※1	
学芸基礎演習2		1	※1	
学芸基礎演習3		1	※1	
学芸基礎演習4		1	※1	
学芸基礎演習5		1	※1	
学芸基礎演習6		1	※1	
学芸基礎演習7		1	※1	
学芸基礎演習8		1	※1	
学芸基礎演習9		1	※1	
学芸基礎演習10		1	※1	
				専門教育科目60単位以上（建築デザインコースは70単位以上）
専門教育科目				
学部共通				・芸術学科2015年度以降入学生はA・A'群より12単位以上、かつ必修（H群）12単位、かつB群またはC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより36単位以上
芸術教養基礎		1	A	
著作権を学ぶ		1	A	
美学と芸術学への大きな階段		1	A	・芸術学科2014年度以前入学生は必修（H群）12単位、かつA・A'・B群かつC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより48単位以上
コラージュ・デッサン		2	A	
立体造形演習1		2	A	
立体造形演習2		2	A	・芸術学科アートライティングコースはA・A'群より所定の科目40単位以上かつG群20単位
色彩表現基礎		2	A	
形態表現基礎		2	A	・美術科はA・A'群より20単位以上、かつ所定の科目より40単位(必修含む)
美学概論		2	A	
美術史（日本）1		2	A	・デザイン科はA・A'群より12単位以上（建築デザインコースは22単位以上）、かつ所定の科目より48単位（必修含む）
美術史（日本）2		2	A	
美術史（ヨーロッパ）1		2	A	
美術史（ヨーロッパ）2		2	A	・芸術教養学科はA'・J群より58単位以上、かつ必修2単位
美術史（アジア）1		2	A	
美術史（アジア）2		2	A	
美術史（近現代）1		2	A	・文芸コース、アートライティングコースと書画コース、イラストレーションコース、グラフィックデザインコース、映像コース、食文化デザインコースは※2以外から選択
美術史（近現代）2		2	A	
造形論		2	A	
写真論1		2	A	
写真論2		2	A	
都市概論		2	A※2	
住宅概論		2	A※2	
建築史1		2	A※2	
建築史2		2	A※2	
建築史3		2	A※2	
建築環境工学		2	A※2	
建築設備		2	A※2	
建築材料		2	A※2	
建築生産		2	A※2	
建築法規		2	A※2	
構造力学1		2	A※2	
構造力学2		2	A※2	
造園史1		2	A※2	
造園史2		2	A※2	

授業科目の名称	単位数		備考	
	必修	選択		
環境の保全と計画1		2	A※2	
環境の保全と計画2		2	A※2	
ランドスケープデザイン原論1		2	A※2	
ランドスケープデザイン原論2		2	A※2	
マーケティング概論		2	A※2	
ブランディングデザイン論		2	A※2	
インテリア計画論1		2	A※2	
インテリア計画論2		2	A※2	
空間構成材料		2	A※2	
生活空間デザイン史		2	A※2	
芸術理論1		2	A'	
芸術理論2		2	A'	
知的財産権研究		2	A'	
芸術史講義（日本）1		2	A'	
芸術史講義（日本）2		2	A'	
芸術史講義（アジア）1		2	A'	
芸術史講義（アジア）2		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）1		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）2		2	A'	
芸術史講義（近現代）1		2	A'	
芸術史講義（近現代）2		2	A'	
芸術史講義（日本）3		2	A'	
芸術史講義（日本）4		2	A'	
芸術史講義（アジア）3		2	A'	
芸術史講義（アジア）4		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）3		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）4		2	A'	
芸術史講義（近現代）3		2	A'	
芸術史講義（近現代）4		2	A'	
地域芸術実践1		2	A'	
地域芸術実践2		2	A'	
学芸専門講義1		1	A'	
学芸専門講義2		1	A'	
学芸専門講義3		1	A'	
学芸専門講義4		1	A'	
学芸専門講義5		1	A'	
学芸専門講義6		1	A'	
学芸専門講義7		1	A'	
学芸専門講義8		1	A'	
学芸専門講義9		1	A'	
学芸専門講義10		1	A'	
学芸専門演習1		1	A'	
学芸専門演習2		1	A'	
学芸専門演習3		1	A'	
学芸専門演習4		1	A'	
学芸専門演習5		1	A'	
学芸専門演習6		1	A'	
学芸専門演習7		1	A'	
学芸専門演習8		1	A'	
学芸専門演習9		1	A'	
学芸専門演習10		1	A'	
水墨演習I-1		2	A'	
水墨演習I-2		2	A'	
水墨演習II-1		2	A'	
水墨演習II-2		2	A'	
水墨演習III-1		2	A'	
水墨演習III-2		2	A'	
水墨演習IV-1		2	A'	
水墨演習IV-2		2	A'	
水墨I-1		1	A'	
水墨I-2		1	A'	
水墨I-3		1	A'	
水墨I-4		1	A'	
水墨II-1		1	A'	
水墨II-2		1	A'	
水墨II-3		1	A'	
水墨II-4		1	A'	
水墨III-1		1	A'	

授業科目の名称	単位数		備考	
	必修	選択		
水墨III-2		1	A'	
水墨III-3		1	A'	
水墨III-4		1	A'	
水墨IV-1		1	A'	
水墨IV-2		1	A'	
水墨IV-3		1	A'	
水墨IV-4		1	A'	
フォト演習I-1		2	A'	
フォト演習I-2		2	A'	
フォト演習II-1		2	A'	
フォト演習II-2		2	A'	
フォトI-1		1	A'	
フォトI-2		1	A'	
フォトI-3		1	A'	
フォトI-4		1	A'	
フォトII-1		1	A'	
フォトII-2		1	A'	
フォトII-3		1	A'	
フォトII-4		1	A'	
芸術と知的財産権		1	A'	
日本文化と国際交流		1	A'	
写真（銀塩）1		1	A'	
写真（銀塩）2		1	A'	
写真（銀塩）3		1	A'	
写真（銀塩）4		1	A'	
朗読1		1	A'	
朗読2		1	A'	
朗読3		1	A'	
朗読4		1	A'	
日本の絵画表現1		1	A'	
日本の絵画表現2		1	A'	
日本の絵画表現3		1	A'	
日本の絵画表現4		1	A'	
絵画1		1	A'	
絵画2		1	A'	
絵画3		1	A'	
絵画4		1	A'	
知覚探究I-1		1	A'	
知覚探究I-2		1	A'	
知覚探究I-3		1	A'	
知覚探究I-4		1	A'	
イメージ探究1		1	A'	
イメージ探究2		1	A'	
イメージ探究3		1	A'	
イメージ探究4		1	A'	
古都学1		1	A'	
古都学2		1	A'	
古都学3		1	A'	
古都学4		1	A'	
ネオ民藝I-1		1	A'	
ネオ民藝I-2		1	A'	
ネオ民藝I-3		1	A'	
ネオ民藝I-4		1	A'	
ネオ民藝II-1		1	A'	
ネオ民藝II-2		1	A'	
ネオ民藝II-3		1	A'	
ネオ民藝II-4		1	A'	
伝統文化スチュワードシップ1		1	A'	
伝統文化スチュワードシップ2		1	A'	
伝統文化スチュワードシップ3		1	A'	
伝統文化スチュワードシップ4		1	A'	
日本のおもてなし1		1	A'	
日本のおもてなし2		1	A'	
日本のおもてなし3		1	A'	
日本のおもてなし4		1	A'	
史料学1		1	A'	
史料学2		1	A'	
史料学3		1	A'	

授業科目の名称	単位数		備考	
	必修	選択		
史料学4		1	A'	
芸術学科				
絵画基礎1		2		
絵画基礎2		2		
工芸基礎1		2		
工芸基礎2		2		
彫刻基礎1		2		
彫刻基礎2		2		
デザイン基礎1		2		
デザイン基礎2		2		
芸術学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
日本美術論		1	B	
西洋美術論		1	B	
アジア美術論		1	B	
美術史学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
音楽文化論		1	B	
京都の歴史		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位
文献資料講読		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
京都学研修1		1	B	
京都学研修2		1	B	
江戸の歴史		1	B	
神話学入門		1	B	
インタビューと取材の方法論		1	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
世界の古典を読む		1	B	
日本の古典を読む		1	B	
京都の文芸		1	B	
短歌と俳句		1	B	
伝統芸能の諸相		1	B	和の伝統文化コースは6単位
伝統芸能と工芸		1	B	
詩歌と日本文化		1	B	
花道文化の展開		1	B	
伝統文化の空間		1	B	
室礼ともてなし		1	B	
論文研究基礎		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
論文研究特論		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位
芸術学基礎		2	B	芸術学コース2019年度以降入学生は4単位
美術史学基礎		2	B	
地域芸術理論		2	B	
京都学入門		2	B	歴史遺産コースは4単位
史料学基礎		2	B	
史料講読基礎		2	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は2単位
文化批評概論		2	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
日本文化の源流		2	B	
日本文化と東アジア		2	B	
日本の生活文化		2	B	
論文研究基礎演習		2	B	
論文研究III		2	B	
芸術論I-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生は6単位
芸術論I-3		2	C	
芸術論I-4		2	C	芸術学コース2015年度以降2018年度以前入学生はいずれか4単位
芸術論I-5		2	C	
芸術学演習I-2		2	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位
芸術学資料論Ⅰ-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学資料論Ⅰ-2		2	C	
芸術学研修		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位
芸術学実践		1	C	

授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考
芸術学I-1		1	C	
芸術学I-2		1	C	
芸術学I-3		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学I-4		1	C	
芸術学I-5		1	C	
芸術学II-1		1	C	
芸術学II-2		1	C	
芸術学II-3		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学II-4		1	C	
芸術学II-5		1	C	
芸術学III-1		1	C	芸術学コース2019年度以降入学生は2単位
芸術学III-2		1	C	
歴史遺産学基礎講義		2	D	歴史遺産学コースは2単位
歴史遺産学I-1		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位
歴史遺産学I-3		2	D	
歴史遺産学II-1		2	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は2単位
歴史遺産学II-3		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位
史料講読応用		2	D	
古文書入門		2	D	
歴史遺産フィールドワーク1		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生はいずれか1
歴史遺産フィールドワーク2		1	D	単位
歴史遺産学概論		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-2		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-4		1	D	
歴史遺産III-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生はいずれか1
歴史遺産III-2		1	D	単位
歴史遺産III-3		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産III-5		1	D	
伝統文化基礎講義		2	E	
伝統文化論I-1		2	E	和の伝統文化コース
伝統文化論I-2		2	E	は8単位
伝統文化論I-3		2	E	
伝統文化論II-2		2	E	
伝統文化論II-3		2	E	和の伝統文化コース
伝統文化論II-4		2	E	2019年度入学生は6単位
伝統文化入門		1	E	和の伝統文化コースは1単位
伝統文化研修		1	E	
伝統文化実践I-1		1	E	和の伝統文化コース
伝統文化実践I-4		1	E	2019年度入学生は3単位
伝統文化実践II-1		1	E	
伝統文化実践II-3		1	E	
伝統文化実践II-4		1	E	
伝統文化I-2		1	E	
伝統文化I-4		1	E	
伝統文化II-2		1	E	
伝統文化II-4		1	E	
論文研究I-1	1		F	
論文研究I-2	1		F	
論文研究II-1	1		F	芸術学科12単位
論文研究II-2	1		F	
卒業研究	8		F	
美術科				
絵画基礎1		2		
絵画基礎2		2		
工芸基礎1		2		
工芸基礎2		2		
彫刻基礎1		2		
彫刻基礎2		2		
デザイン基礎1		2		
デザイン基礎2		2		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
日本画演習I-1		2	
日本画演習I-2		2	
日本画演習II-1		2	
日本画演習II-2		2	
日本画演習III-1		2	
日本画演習III-2		2	
日本画演習IV		4	
日本画I-1		1	日本画コースは
日本画I-2		1	28単位
日本画I-3		1	
日本画II-1		2	
日本画II-3		1	
日本画III-1		1	
日本画III-2		2	
日本画IV-1		1	
日本画IV-2		2	
日本画V-1		2	
日本画V-2		2	日本画コース
日本画V-3		2	はいずれか
日本画V-4		2	6単位
日本画V-5		2	
日本画V-6		2	
洋画演習I-1		2	
洋画演習I-2		2	
洋画演習II-1		2	
洋画演習II-2		2	
洋画演習III-1		2	
洋画演習III-2		2	
洋画演習IV		4	
洋画I-1		1	洋画コースは
洋画I-2		1	34単位
洋画I-3		1	
洋画II-1		1	
洋画II-2		2	
洋画III-1		2	
洋画III-2		1	
洋画IV-1		2	
洋画IV-2		1	
洋画V-1		2	
洋画V-2		2	
洋画V-9		2	
陶芸演習I-1		2	
陶芸演習I-2		2	
陶芸演習II-1		2	
陶芸演習II-2		2	
陶芸演習III-1		2	
陶芸演習III-2		2	
陶芸演習IV		4	
陶芸I-1		1	
陶芸I-2		2	陶芸コースは
陶芸II-1		1	34単位
陶芸II-2		2	
陶芸III-1		1	
陶芸III-2		2	
陶芸IV-1		1	
陶芸IV-2		2	
陶芸V-1		2	
陶芸V-2		2	
陶芸V-4		1	
陶芸V-5		1	
染織演習I-1		2	
染織演習I-2		2	染織コースは
染織演習I-3		2	いずれか4単位
染織演習I-4		2	
染織演習II-1		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
染織演習II-2		2	染織コースは
染織演習II-3		2	いずれか4単位
染織演習II-4		2	
染織演習III-1		2	染織コースは
染織演習III-2		2	8単位
染織演習IV		4	
染織I-1		1	
染織I-2		1	
染織I-2		2	
染織I-3		1	
染織I-4		2	
染織II-1		1	
染織II-2		1	
染織II-2		2	
染織II-3		1	
染織II-4		2	
染織III-1		1	
染織III-2		1	
染織III-2		2	
染織III-3		1	染織コースは
染織III-4		2	いずれか18単位
染織IV-1		1	
染織IV-2		1	
染織IV-2		2	
染織IV-3		1	
染織IV-4		2	
染織V-1		2	
染織V-1		3	
染織V-2		2	
染織V-3		2	
染織V-3		3	
染織V-4		2	
染織V-7		1	
染織V-8		1	
染織V-9		1	
染織V-12		1	
染織V-15		1	
写真演習I-1		2	
写真演習I-2		2	
写真演習II-1		2	
写真演習II-2		2	
写真演習III-1		2	
写真演習III-2		2	
写真演習IV		4	
写真I-1		1	
写真I-2		1	
写真I-3		1	
写真II-1		1	
写真II-2		1	
写真II-3		1	
写真III-3		1	写真コースは34単位
写真III-4		1	
写真III-5		1	
写真IV-1		1	
写真IV-2		1	
写真IV-3		1	
写真V-2		1	
写真V-3		1	
写真V-6		1	
写真V-7		1	
写真V-12		1	
写真V-14		1	
卒業制作	6		
文化コンテンツ創造学科			

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
文芸論II-3		2	文芸コース2019年度
文芸論II-4		2	以降入学生は4単位
文芸論II-5		2	
文芸演習I-1		2	文芸コース2015年度
文芸演習I-2		2	以降入学生は4単位
文芸演習II-1		2	
文芸演習II-2		2	文芸コース2019年度
文芸演習II-3		2	以降入学生は4単位
文芸入門		1	
文章表現基礎		1	
文芸I-1		1	文芸コース2015年度
文芸I-2		1	以降入学生は5単位
文芸I-4		1	
文芸II-3		1	
文芸II-4		1	文芸コース2019年度
文芸III-1		1	以降入学生は3単位
文芸III-3		1	
文芸III-4		1	
論文研究I-1		1	
論文研究II-1		1	
論文研究I-2		1	
論文研究II-2		1	
アートライティング特講1		2	
アートライティング特講2		2	
アートライティング特講3		2	
アートライティング特講4		2	
アートライティング特講5		2	アートライティングコース
アートライティング特講6		2	は20単位
アートライティング演習1		2	
アートライティング演習2		2	
アートライティング演習3		2	
卒業研究	2		
書画演習I－1		2	
書画演習I－2		2	
書画演習II－1		2	
書画演習II－2		2	
書画講義1		2	
書画講義2		2	
書画講義3		2	
書画講義4		2	
書画I－1		2	
書画I－2		2	
書画II－1		2	
書画II－2		2	
書画III－1		2	書画コースは40単位
書画III－2		2	
書画IV－1		2	
書画IV－2		2	
書画V－1（書）		2	
書画V－2（書）		2	
書画V－3（画）		2	
書画V－4（画）		2	
卒業制作（書）		4	
卒業制作（画）		4	
イラストレーション基礎1		2	
イラストレーション基礎2		2	
イラストレーション演習I-1		2	
イラストレーション演習I-2		2	
イラストレーション演習II-1		2	
イラストレーション演習II-2		2	
イラストレーション演習III-1		2	
イラストレーション演習III-2		2	
イラストレーション演習IV		4	
イラストレーションI-1		1	
イラストレーションI-2		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
イラストレーションI-3		1	
イラストレーションII-1		1	
イラストレーションII-2		1	
イラストレーションII-3		1	イラストレーションコース
イラストレーションIII-1		1	は48単位
イラストレーションIII-2		1	
イラストレーションIII-3		1	
イラストレーションIV-1		1	
イラストレーションIV-2		1	
イラストレーションIV-3		1	
イラストレーションV-1		1	
イラストレーションV-2		1	
イラストレーションV-3		1	
イラストレーションV-4		1	
イラストレーションV-5		1	
イラストレーションV-6		1	
イラストレーション概論		1	
卒業制作（イラストレーション）		6	
グラフィックデザイン基礎1		2	
グラフィックデザイン基礎2		2	
グラフィックデザイン演習I-1		2	
グラフィックデザイン演習I-2		2	
グラフィックデザイン演習II-1		2	
グラフィックデザイン演習II-2		2	
グラフィックデザイン演習III-1		2	
グラフィックデザイン演習III-2		2	
グラフィックデザイン演習IV		4	
グラフィックデザインI-1		1	
グラフィックデザインI-2		1	
グラフィックデザインI-3		1	
グラフィックデザインI-4		1	
グラフィックデザインII-1		1	
グラフィックデザインII-2		1	グラフィックコースは48単位
グラフィックデザインIII-1		1	
グラフィックデザインIII-2		1	
グラフィックデザインIII-3		1	
グラフィックデザインIII-4		1	
グラフィックデザインIV-1		1	
グラフィックデザインIV-2		1	
グラフィックデザインV-1		1	
グラフィックデザインV-2		1	
グラフィックデザインV-3		1	
グラフィックデザインV-4		1	
グラフィックデザインV-5		1	
グラフィックデザインV-6		1	
卒業制作（イラストレーション）		6	
グラフィックデザイン概論		1	
映像I-1		2	
映像I-2		2	
映像II-1		2	
映像II-2		2	
映像III-1		2	
映像IV-1		2	
映像IV-2		2	
映像V-1		2	
映像V-2		2	
映像V-3		2	
映像講義1		2	
映像講義2		2	映像コースは48単位
映像基礎1		2	
映像演習I-1		2	
映像演習I-2		2	
映像基礎2		2	
映像演習II-1		2	
映像演習II-2		2	
映像演習III-1		2	

授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
映像演習III-2		2	
映像演習IV		4	
卒業制作（映像）		4	
食文化デザインI-1		2	
食文化デザインI-2		2	
食文化デザインII-1		2	
食文化デザインII-2		2	
食文化デザインIII-1		2	
食文化デザインIV-1		2	
食文化デザインIV-2		2	
食文化デザインV-1		2	
食文化デザインV-2		2	
食文化デザインV-3		2	
食文化デザイン基礎1		2	
食文化デザイン基礎2		2	
食文化デザイン演習I-1		2	
食文化デザイン演習I-2		2	
食文化デザイン基礎3		2	
食文化デザイン基礎4		2	
食文化デザイン演習II-1		2	
食文化デザイン演習II-2		2	
食文化デザイン演習III-1		2	
食文化デザイン演習III-2		2	
食文化デザイン演習IV		4	
卒業制作（食文化デザイン）		4	
芸術教養学科			
芸術教養入門		1	J
芸術教養講義1		2	J
芸術教養講義2		2	J
芸術教養講義3		2	J
芸術教養講義4		2	J
芸術教養講義5		2	J
芸術教養講義6		2	J
芸術教養講義7		2	J
芸術教養講義8		2	J
芸術教養講義9		2	J
芸術教養講義10		2	J
芸術教養研究1		2	J
芸術教養研究2		2	J
芸術教養研究3		2	J
芸術教養研究4		2	J
芸術教養演習1		2	J
芸術教養演習2		2	J
卒業研究	2		
環境デザイン科			
環境デザイン基礎 1(建築)		2	
環境デザイン基礎 2(建築)		2	
環境デザイン演習［建築］I-1		2	
環境デザイン演習［建築］I-2		2	
環境デザイン演習［建築］II-1		2	
環境デザイン演習［建築］II-2		2	
環境デザイン演習［建築］III-1		2	
環境デザイン演習［建築］III-2		2	
環境デザイン演習［建築］IV		4	
環境デザイン［建築］I-1		1	
環境デザイン［建築］I-2		1	
環境デザイン［建築］I-3		1	
環境デザイン［建築］II-1		1	
環境デザイン［建築］II-2		1	
環境デザイン［建築］II-3		1	
環境デザイン［建築］III-1		1	
環境デザイン［建築］III-2		1	
環境デザイン［建築］III-3		1	
環境デザイン［建築］IV-1		1	

食文化デザインコースは48単位

建築デザインコースは38単位

授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
環境デザイン［建築］IV-2		1	
環境デザイン［建築］IV-3		1	
環境デザイン［建築］V-1		1	
環境デザイン［建築］V-2		1	
環境デザイン［建築］V-3		1	
環境デザイン［建築］V-4		1	
環境デザイン［建築］V-5		1	
環境デザイン［建築］V-6		1	
環境デザイン概論［建築］		1	
環境デザイン基礎 1(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2	
環境デザイン基礎 2(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV		4	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		1	ランドスケープデザインコースは38単位
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-4		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-5		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-6		1	
環境デザイン概論［ランドスケープデザイン］		1	
空間演出デザイン基礎1		2	
空間演出デザイン基礎2		2	
空間演出デザイン演習I-1		2	
空間演出デザイン演習I-2		2	
空間演出デザイン演習II-1		2	
空間演出デザイン演習II-2		2	
空間演出デザイン演習III-1		2	
空間演出デザイン演習III-2		2	
空間演出デザイン演習IV		4	
空間演出デザインI-1		1	
空間演出デザインI-2		1	空間演出デザインコースは32単位
空間演出デザインI-3		1	
空間演出デザインII-1		1	
空間演出デザインII-2		1	
空間演出デザインII-3		1	
空間演出デザインIII-1		1	
空間演出デザインIII-2		1	
空間演出デザインIII-3		1	
空間演出デザインIV-1		1	
空間演出デザインIV-2		1	
空間演出デザインIV-3		1	
空間演出デザインV-1		1	
空間演出デザインV-2		1	
空間演出デザインV-3		1	
空間演出デザインV-4		1	
空間演出デザインV-5		1	
空間演出デザインV-6		1	空間演出デザインコースはいずれか6単位
空間演出デザインV-7		1	
空間演出デザインV-8		1	

授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
空間演出デザインV-9		1	
空間演出デザインV-10		1	
空間演出デザイン概論		1	
資格関連科目（教職科目）			
（新法）			
教師論		2	
教育原理		2	
教育心理学		2	
教育制度論		2	
教育課程論		2	
美術科教育法I		2	
美術科教育法II		2	教職課程受講者は必修
道徳教育の理論と実践		2	
特別活動の指導法		2	
教育方法		2	
生徒・進路指導論		2	
教育相談		2	
教育実習		5	
美術科教育法III		2	
美術科教育法IV		2	
（平成20年改正規則）			
教職実践演習（中・高）		2	平成20年改正規則適用の教職課程受講者は必修
資格関連科目（博物館学芸員科目）			
博物館概論		2	
博物館経営論		2	
博物館資料論		2	
博物館情報・メディア論		2	
博物館生涯学習概論		2	
博物館教育論		2	博物館学芸員課程
博物館実習1（事前指導）		1	受講者は必修
博物館実習2（館園実習）		1	
博物館実習3（事後指導）		1	
博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2	

通信教育課程規程[学部]　別表２（案）

授業等納付金

令和7年度以降の入学者に適用

（１）芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	２３１，０００円	
合計	２６１，０００円	

（２）美術科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３２７，０００円	
合計	３５７，０００円	

（３）芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	１７０，０００円	
合計	２００，０００円	

（４）環境デザイン学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３２７，０００円	
合計	３５７，０００円	

（５）文化コンテンツ創造学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３５５，０００円	
合計	３８５，０００円	

令和6年度の入学者に適用

（１）芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	２３１，０００円	
合計	２６１，０００円	

（２）芸術学科（文芸、アートライディング）

区分	納入金	備考

入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３４８，０００円	
合計	３７８，０００円	

（３）美術科［書画］

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３４８，０００円	
合計	３７８，０００円	

（４）美術科［日本画・洋画・陶芸・染織・写真］・デザイン科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３２３，０００円	
合計	３５３，０００円	

（５）デザイン科［イラストレーション、映像、食文化デザイン］

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３４８，０００円	
合計	３７８，０００円	

（4）芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	１７０，０００円	
合計	２００，０００円	

平成30年度～令和5年度の入学生に適用

（１）芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	２３１，０００円	
合計	２６１，０００円	

（２）美術科［日本画・洋画・書画］

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３００，０００円	
合計	３３０，０００円	

（３）美術科［陶芸・染織・写真］・デザイン科

区分	納入金	備考

入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３２３，０００円	
合計	３５３，０００円	

（4）芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	１７０，０００円	
合計	２００，０００円	

平成29年度以前の入学生に適用

（1）芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	２３１，０００円	
合計	２６１，０００円	

（2）美術科［日本画・洋画］

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	２７７，０００円	
合計	３０７，０００円	

（3）美術科［陶芸・染織］

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３００，０００円	
合計	３３０，０００円	

（4）美術科［写真］・デザイン科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３２３，０００円	
合計	３５３，０００円	

（5）芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	１７０，０００円	
合計	２００，０００円	

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

京都芸術大学学士課程は、「藝術立国」を基本使命とし、教育目標に定める社会の変革を担うことのできる人材の育成を目的として、自立したひとりの人間として生きるための「人間力：知識／思考力／行動力／倫理観」と、芸術の力を社会のために活かす「創造力：発想力／構想力／表現力」を身につけるべき力として、その修得をめざします。

「人間力」
・知識：人間、社会、自然等に関する知識・情報を体系的に収集・理解できる
・思考力：正しい情報をもとに、物事を論理的に考えることができる
・行動力：設定した課題に対し、自らを律しながら他者と共に粘り強く継続的に取り組むことができる
・倫理観：自らの良心に従い、社会のために芸術･デザインの力を活かすことができる

「創造力」
・発想力：豊かな感性からの直感を、概念･イメージなどにまとめることができる
・構想力：概念･イメージなどを紡ぎ合わせ、テーマ・仮説として練り上げることができる
・表現力：テーマ・仮説などを、様々な媒体によって可視化し提案することができる

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

京都芸術大学通信教育部学士課程のカリキュラムは、「創造力」と「人間力」を高めるために、「総合教育科目」「学部共通専門教育科目」「コース（学科）専門教育科目」で構成されています。
・総合教育科目では、教養ある市民の備えるべき基本的な知識、視点、リテラシーを学び、他者とのつながりを尊重する力を磨きます。
・学部共通専門教育科目では、芸術を学ぶものにとって基盤となる知識、見識、技能を養い、ひとりひとりの生活環境を芸術によって充実させる力を養います。
・コース（学科）専門教育科目では、それぞれの分野における専門性を獲得し、旧来の価値観に囚われない芸術的創造を生み出し、世界各所へ送り届ける力を身につけます。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

芸術学部通信教育部では、芸術やデザインに関心を持ち、それぞれの生きる場にありながら、柔軟な思考をもって他者と協力して社会に貢献しようとする志と意欲を持つ人を受け入れています入学志望者には特に以下の点を期待しています。
・現代の人間・自然・社会の諸現象について問題意識を持つこと。
・他者の理解を得ながら学ぼうとする真摯な姿勢を持つこと。
・必要な知識や技術を自ら学び身につけること。

通信教育課程規程[学部]　別表 4
　人材養成に関する目的

[芸術学科]

ア　芸術や歴史文化の持つ普遍性や独自性について理解し、その現在的な意義について考える深い知識と感性を持つ人材を養成する。

イ　芸術論や美術史、歴史や文化財、伝統文化など専門的な知識により、人類が育んできた芸術や歴史文化を知るための基礎となる理論や研究方法を習得させることを目的とする。

ウ　卒業後の進路として学芸員や研究者など芸術や歴史理解に貢献する専門性の高い職業人を養成するだけでなく、生涯学習として、多様な地域、世代に生きる立場から自己の再発見や地域文化の新たな価値を見出し、芸術と社会をつなぐ力を活かすことのできる進路。大学院進学。

[美術科]

ア　創発的な制作姿勢を身に付け、社会に向けて、各人の持つ制作技術を芸術作品に昇華できる人材を養成する。

イ　美術や工芸の理論と歴史についての理解を踏まえた制作姿勢を学び、制作工程の目標や方法の設定など、プロジェクトの進行管理や作品の展示発表に向けた社会的コミュニケーションについての基礎的な手法を習得させることを目的とする。

ウ　卒業後の進路として作家やデザイナー、美術教育者、美術館スタッフなどさまざまな専門的職業に携わるだけでなく、生涯学習として、修得したそれぞれの芸術的才能を活かした、地域や企業への進路。大学院進学。

[芸術教養学科]

ア　芸術という語が最近ではほぼ「美術」fine arts という意味に特化し、特殊技能として受け取られる傾向があるが、本来芸術とは「六芸」や「リベラルアーツ」という古い語に残っているとおり、教養ある人間を形成するための学びであった。芸術教養学科では、伝統的な文化芸術を学びつつ、それを今日的なデザイン思考に活かすというカリキュラムのもとで、市民生活上での創意や批評力といった実残的な感性能力をもとに職場や家庭の環境を改善する人材や、地域文化の保護や育成に携わる人材を養成する。

イ　人間生活の質の向上に資する芸術の意義に着目し、社会人の美的な能力の向上、またそれによる自己と社会への洞察力や豊かな生活環境を構想する力を習得させることを目的とする。

ウ　卒業後の進路として生涯学習として身に付けた、デザイン思考の技術を地域や企業等、社会に活かすことができる進路。大学院進学。

[環境デザイン学科]

ア　環境デザインの歴史的な理解を深めて空間設計のための基礎的訓練を積むことは勿論だが、さらに建築士資格に関連する各種法規の趣旨を十分に酌むとともに、人権の尊重や自然環境への配慮もゆるがせにせず、社会的責任を自覚して人類の福祉に寄与できるデザイナーを養成する。

イ　建築、インテリア、外構、公共スペース、庭園など、人間の活動する環境を、それぞれの機能に応じて具体的な空間構造としてデザインするための理論と実践方法を習得させることを目的とする。

ウ　卒業後の進路として建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインなどの環境デザイン分野で活躍できるデザイナーや、生涯学習として身に付けたその技術を社会に活かすことができる進路。大学院進学。

[文化コンテンツ創造学科]

ア　真摯に価値観を表現することを通じ、芸術及び文化的なアイデンティティの相互理解を深め、社会教育や歴史文化の普及にも貢献することができる人材を養成する。

イ　従来の展覧会や劇場で鑑賞されるような芸術作品にとどまらず、放送、出版、配信など、様々なメディアを通じて共有される作品や美的経験の創出に向けた専門的教育を行い、芸術、文化のさまざまな局面での価値の理解とその創造のための制作論、そして制作のみならず公開・流通の方法論を習得させることを目的とする。

京都芸術大学　学則変更事項を記載した書類

芸術学部の収容定員の変更に伴い、学則（京都芸術大学学則）を以下の通り変更する。

１．第２章 第２条の入学定員を変更する。
２．附則に、変更学則は令和７年４月１日から施行することを規定する。

通信教育部芸術学部の収容定員の変更に伴い、学則（京都芸術大学通信教育課程規程）を以下の通り変更する。

1. 第１章 第２条に令和７（2025）年度設置届出予定の学科を追加する。
2. 第１章 第４条の入学定員を変更する。
3. 附則に、変更学則は令和７年 ４ 月 １ 日から施行すること、募集停止学科にかかわる経過措置を規定する。
4. 別表１に令和６年度以降の入学者に適用する科目の一覧を追加する。
5. 別表２に令和７年度以降の入学者に適用する入学金、授業料等納付金を追加する。
6. 別表 ４ に令和 ７（2025）年度設置届出予定の学科における人材養成に関する目的を追加する。

以上

2.変更部分の新旧対照表

1）学則本文

新

第２章　　学部、学生定員および修業年限
（学部および学生定員）

第２条　　本学において設置する学部および、その学生定員は次のとおりとする。

学部・学科名	入学定員	編入学定員		収容定員
		2年次	3年次	
芸術学部	1,110	0	10	4,460
美術工芸学科	210	0	1	842
キャラクターデザイン学科	200	0	1	802
情報デザイン学科	240	0	1	962
プロダクトデザイン学科	75	0	1	302
空間演出デザイン学科	60	0	1	242
環境デザイン学科	70	0	1	282
映画学科	90	0	1	362
舞台芸術学科	90	0	1	362
文芸表現学科	45	0	1	182
こども芸術学科	30	0	1	122

附 則　　令和　7年4月1日改訂、施行

旧

第２章　　学部、学生定員および修業年限
（学部および学生定員）

第２条　　本学において設置する学部および、その学生定員は次のとおりとする。

学部・学科名	入学定員	編入学定員		収容定員
		2年次	3年次	
芸術学部	1,050	0	10	4,220
美術工芸学科	210	0	1	842
キャラクターデザイン学科	200	0	1	802
情報デザイン学科	180	0	1	722
プロダクトデザイン学科	75	0	1	302
空間演出デザイン学科	60	0	1	242
環境デザイン学科	70	0	1	282
映画学科	90	0	1	362
舞台芸術学科	90	0	1	362
文芸表現学科	45	0	1	182
こども芸術学科	30	0	1	122

附 則

2.変更部分の新旧対照表

京都芸術大学通信教育課程規程

1）学則本文

<table>
<tr><th>新</th><th>旧</th></tr>
<tr><td>第1章　総則
（学生定員）
第２条　通信教育部に次の学科を置く。
芸術学科
美術科
芸術教養学科
環境デザイン学科
文化コンテンツ創造学科</td><td>第1章　総則
（学生定員）
第２条　通信教育部に次の学科を置く。
芸術学科
美術科
デザイン科
芸術教養学科</td></tr>
<tr><td>（学生定員）
第4条　通信教育部の学生定員を次のとおり定める。
<table><tr><th rowspan="2">学部・
学科名</th><th>入学
定員</th><th colspan="2">編入学定員</th><th rowspan="2">収容
定員</th></tr><tr><th>１年次</th><th>２年次</th><th>３年次</th></tr><tr><td>通信教育部芸術学部</td><td></td><td></td><td></td><td>16,390</td></tr><tr><td>芸術学科</td><td>200</td><td>10</td><td>350</td><td>1,530</td></tr><tr><td>美術科</td><td>300</td><td>10</td><td>400</td><td>2,030</td></tr><tr><td>芸術教養学科</td><td>500</td><td>0</td><td>650</td><td>3,300</td></tr><tr><td>環境デザイン学科</td><td>200</td><td>10</td><td>500</td><td>1,830</td></tr><tr><td>文化コンテンツ創造学科</td><td>1,350</td><td>0</td><td>1,150</td><td>7,700</td></tr></table></td><td>（学生定員）
第4条　通信教育部の学生定員を次のとおり定める。
<table><tr><th rowspan="2">学部・
学科名</th><th>入学
定員</th><th colspan="2">編入学定員</th><th rowspan="2">収容
定員</th></tr><tr><th>１年次</th><th>２年次</th><th>３年次</th></tr><tr><td>通信教育部
芸術学部</td><td></td><td></td><td></td><td>9,670</td></tr><tr><td>芸術学科</td><td>130</td><td>10</td><td>260</td><td>1,070</td></tr><tr><td>美術科</td><td>150</td><td>10</td><td>260</td><td>1,150</td></tr><tr><td>デザイン科</td><td>800</td><td>10</td><td>950</td><td>5,130</td></tr><tr><td>芸術教養学科</td><td>330</td><td>0</td><td>500</td><td>2,320</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>（面接授業料、メディア授業料）
第50条
講義科目はメディア授業1単位8,000円、面接授業1単位10,000円、演習・実習科目はメディア授業1単位12,000円、面接授業1単位15,000円とする。</td><td>（面接授業料、メディア授業料）
第50条
面接授業を受ける場合、講義科目は京都瓜生山キャンパス1単位8,000円、他会場1単位10,500円、演習・実習科目は京都瓜生山キャンパス1単位13,000円、他会場1単位16,000円とする。メディア授業を受ける場合、一部の授業を除き、メディア授業料は京都瓜生山キャンパスと同額とする。</td></tr>
<tr><td>附則
この規程は、2025年4月1日より施行する。
（募集停止学科にかかわる経過措置）
改訂後の第2条の規定にかかわらず、募集を停止する通信教育部芸術学部デザイン科は、当該学科に学生が在籍しなくなる日までの間、存続するものとする。</td><td>附則</td></tr>
</table>

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
総合教育科目			卒業要件124単位以上 （含む面接授業 30単位以上） ・芸術教養学科は※1より選択	総合教育科目			卒業要件124単位以上 （含む面接授業 30単位以上） ・芸術教養学科は※1より選択
英語1A		1		英語1A		1	
体育実技		1		体育実技		1	
メディア論への階段		1		メディア論への階段		1	
哲学への階段		1		哲学への階段		1	
考古学への階段		1		考古学への階段		1	
民俗学への階段		1		民俗学への階段		1	
自然学への階段		1		自然学への階段		1	
都市環境への階段		1		都市環境への階段		1	
文学研究への階段		1		文学研究への階段		1	
映画研究への階段		1		映画研究への階段		1	
日本史への階段		1		日本史への階段		1	
社会学への階段		1		社会学への階段		1	
オンライン授業入門		1		オンライン授業入門		1	
人間科学への階段		1		人間科学への階段		1	
美学と芸術学への大きな階段		1		美学と芸術学への大きな階段		1	
はじめての共通科目		1		はじめての共通科目		1	
身体と表現		1		身体と表現		1	
数と世界		1		数と世界		1	
名著を読む		1		名著を読む		1	
伝統芸術基礎（伝統芸能）		1		伝統芸術基礎（伝統芸能）		1	
伝統芸術基礎（文楽）		1		伝統芸術基礎（文楽）		1	
伝統芸術基礎（茶の湯）		1		伝統芸術基礎（茶の湯）		1	
伝統芸術基礎（煎茶）		1		伝統芸術基礎（煎茶）		1	
伝統芸術基礎（落語）		1		伝統芸術基礎（落語）		1	
入門デッサン１		1		入門デッサン１		1	
入門デッサン２		1		入門デッサン２		1	
入門デッサン３		1		入門デッサン３		1	
入門デッサン４		1		入門デッサン４		1	
入門デッサン５		1		入門デッサン５		1	
基礎デッサン１		1		基礎デッサン１		1	
基礎デッサン２		1		基礎デッサン２		1	
基礎デッサン３		1		基礎デッサン３		1	
基礎デッサン４		1		基礎デッサン４		1	
基礎デッサン５		1		基礎デッサン５		1	
基礎デッサン6		1		基礎デッサン6		1	
ことばと表現		1	※1	ことばと表現		1	※1
論述基礎		2	※1	論述基礎		2	※1
外国語1		2	※1	外国語1		2	※1
古典日本語		2	※1	古典日本語		2	※1
情報		2	※1	情報		2	※1
音楽		2	※1	音楽		2	※1
地域環境論		2	※1	地域環境論		2	※1
生態学		2	※1	生態学		2	※1
都市デザイン論		2	※1	都市デザイン論		2	※1
色彩と形		2	※1	色彩と形		2	※1
心理学		2	※1	心理学		2	※1
政治学		2	※1	政治学		2	※1
経済学		2	※1	経済学		2	※1
社会学		2	※1	社会学		2	※1
宗教学		2	※1	宗教学		2	※1
列島考古学		2	※1	列島考古学		2	※1
日本史		2	※1	日本史		2	※1
アジア史		2	※1	アジア史		2	※1
西洋史		2	※1	西洋史		2	※1
文化研究1		2	※1	文化研究1		2	※1
文化研究2		2	※1	文化研究2		2	※1
文化研究3		2	※1	文化研究3		2	※1
世界単位を考える		2	※1	世界単位を考える		2	※1
京都を学ぶ		2	※1	京都を学ぶ		2	※1
東北を学ぶ		2	※1	東北を学ぶ		2	※1
地域を探る		2	※1	地域を探る		2	※1
詩学への案内		2	※1	詩学への案内		2	※1
哲学への案内		2	※1	哲学への案内		2	※1
学際的な知への案内		2	※1	学際的な知への案内		2	※1
日本の憲法		2	※1	日本の憲法		2	※1
体育理論		2		体育理論		2	
日本文化論		2		日本文化論		2	
中国文化論		2		中国文化論		2	
デッサン		2		デッサン		2	
地域環境学演習		2	※1	地域環境学演習		2	※1
地域文化学演習		2	※1	地域文化学演習		2	※1
建築デザイン基礎演習2		2		建築デザイン基礎演習2		2	
学芸基礎講義1		1	※1	学芸基礎講義1		1	※1
学芸基礎講義2		1	※1	学芸基礎講義2		1	※1
学芸基礎講義3		1	※1	学芸基礎講義3		1	※1
学芸基礎講義4		1	※1	学芸基礎講義4		1	※1
学芸基礎講義5		1	※1	学芸基礎講義5		1	※1
学芸基礎講義6		1	※1	学芸基礎講義6		1	※1
学芸基礎講義7		1	※1	学芸基礎講義7		1	※1
学芸基礎講義8		1	※1	学芸基礎講義8		1	※1
学芸基礎講義9		1	※1	学芸基礎講義9		1	※1
学芸基礎講義10		1	※1	学芸基礎講義10		1	※1
学芸基礎演習1		1	※1	学芸基礎演習1		1	※1
学芸基礎演習2		1	※1	学芸基礎演習2		1	※1
学芸基礎演習3		1	※1	学芸基礎演習3		1	※1
学芸基礎演習4		1	※1	学芸基礎演習4		1	※1

新					旧				
授業科目の名称	単位数			備考	授業科目の名称	単位数			備考
	必修	選択				必修	選択		
学芸基礎演習5		1	※1		学芸基礎演習5		1	※1	
学芸基礎演習6		1	※1		学芸基礎演習6		1	※1	
学芸基礎演習7		1	※1		学芸基礎演習7		1	※1	
学芸基礎演習8		1	※1		学芸基礎演習8		1	※1	
学芸基礎演習9		1	※1		学芸基礎演習9		1	※1	
学芸基礎演習10		1	※1		学芸基礎演習10		1	※1	
				位以上） ・芸術学科2015年度以降入学生はA・A'群より12単位以上、かつ必修（H群）12単位、かつB群またはC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより36単位以上 ・芸術学科2014年度以前入学生は必修（H群）12単位、かつA・A'・B群かつC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより48単位以上 ・芸術学科アートライティングコースはA・A'群より所定の科目40単位以上かつG群20単位 ・美術科はA・A'群より20単位以上、かつ所定の科目より40単位(必修含む) ・デザイン科は A・A'群より12単位以上（建築デザインコースは22単位以上）、かつ所定の科目より48単位（必修含む） ・芸術教養学科はA'・J群より58単位以上、かつ必修2単位 ・文芸コース、アートライティングコースと書画コース、イラストレーションコース、グラフィックデザインコース、映像コース、食文化デザインコースは※2以外から選択				専門教育科目60単位以上（建築デザインコースは70単位以上） ・芸術学科2015年度以降入学生はA・A'群より12単位以上、かつ必修（H群）12単位、かつB群またはC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより36単位以上 ・芸術学科2014年度以前入学生は必修（H群）12単位、かつA・A'・B群かつC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより48単位以上 ・芸術学科アートライティングコースはA・A'群より所定の科目40単位以上かつG群20単位 ・美術科はA・A'群より20単位以上、かつ所定の科目より40単位(必修含む) ・デザイン科は A・A'群より12単位以上（建築デザインコースは22単位以上）、かつ所定の科目より48単位（必修含む） ・芸術教養学科はA'・J群より58単位以上、かつ必修2単位 ・文芸コース、アートライティングコースと書画コース、イラストレーションコース、グラフィックデザインコース、映像コース、食文化デザインコースは※2以外から選択
専門教育科目					専門教育科目				
学部共通					学部共通				
芸術教養基礎		1	A		芸術教養基礎		1	A	
著作権を学ぶ		1	A		著作権を学ぶ		1	A	
美学と芸術学への大きな階段		1	A		美学と芸術学への大きな階段		1	A	
コラージュ・デッサン		2	A		コラージュ・デッサン		2	A	
立体造形演習1		2	A		立体造形演習1		2	A	
立体造形演習2		2	A		立体造形演習2		2	A	
色彩表現基礎		2	A		色彩表現基礎		2	A	
形態表現基礎		2	A		形態表現基礎		2	A	
美学概論		2	A		美学概論		2	A	
美術史（日本）1		2	A		美術史（日本）1		2	A	
美術史（日本）2		2	A		美術史（日本）2		2	A	
美術史（ヨーロッパ）1		2	A		美術史（ヨーロッパ）1		2	A	
美術史（ヨーロッパ）2		2	A		美術史（ヨーロッパ）2		2	A	
美術史（アジア）1		2	A		美術史（アジア）1		2	A	
美術史（アジア）2		2	A		美術史（アジア）2		2	A	
美術史（近現代）1		2	A		美術史（近現代）1		2	A	
美術史（近現代）2		2	A		美術史（近現代）2		2	A	
造形論		2	A		造形論		2	A	
写真論1		2	A		写真論1		2	A	
写真論2		2	A		写真論2		2	A	
都市概論		2	A※2		都市概論		2	A※2	
住宅概論		2	A※2		住宅概論		2	A※2	
建築史1		2	A※2		建築史1		2	A※2	
建築史2		2	A※2		建築史2		2	A※2	
建築史3		2	A※2		建築史3		2	A※2	
建築環境工学		2	A※2		建築環境工学		2	A※2	
建築設備		2	A※2		建築設備		2	A※2	
建築材料		2	A※2		建築材料		2	A※2	
建築生産		2	A※2		建築生産		2	A※2	
建築法規		2	A※2		建築法規		2	A※2	
構造力学1		2	A※2		構造力学1		2	A※2	
構造力学2		2	A※2		構造力学2		2	A※2	
造園史1		2	A※2		造園史1		2	A※2	
造園史2		2	A※2		造園史2		2	A※2	
環境の保全と計画1		2	A※2		環境の保全と計画1		2	A※2	
環境の保全と計画2		2	A※2		環境の保全と計画2		2	A※2	
ランドスケープデザイン原論1		2	A※2		ランドスケープデザイン原論1		2	A※2	
ランドスケープデザイン原論2		2	A※2		ランドスケープデザイン原論2		2	A※2	
マーケティング概論		2	A※2		マーケティング概論		2	A※2	
ブランディングデザイン論		2	A※2		ブランディングデザイン論		2	A※2	
インテリア計画論1		2	A※2		インテリア計画論1		2	A※2	
インテリア計画論2		2	A※2		インテリア計画論2		2	A※2	
空間構成材料		2	A※2		空間構成材料		2	A※2	
生活空間デザイン史		2	A※2		生活空間デザイン史		2	A※2	
芸術理論1		2	A'		芸術理論1		2	A'	
芸術理論2		2	A'		芸術理論2		2	A'	
知的財産権研究		2	A'		知的財産権研究		2	A'	
芸術史講義（日本）1		2	A'		芸術史講義（日本）1		2	A'	
芸術史講義（日本）2		2	A'		芸術史講義（日本）2		2	A'	
芸術史講義（アジア）1		2	A'		芸術史講義（アジア）1		2	A'	
芸術史講義（アジア）2		2	A'		芸術史講義（アジア）2		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）1		2	A'		芸術史講義（ヨーロッパ）1		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）2		2	A'		芸術史講義（ヨーロッパ）2		2	A'	
芸術史講義（近現代）1		2	A'		芸術史講義（近現代）1		2	A'	
芸術史講義（近現代）2		2	A'		芸術史講義（近現代）2		2	A'	
芸術史講義（日本）3		2	A'		芸術史講義（日本）3		2	A'	
芸術史講義（日本）4		2	A'		芸術史講義（日本）4		2	A'	
芸術史講義（アジア）3		2	A'		芸術史講義（アジア）3		2	A'	
芸術史講義（アジア）4		2	A'		芸術史講義（アジア）4		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）3		2	A'		芸術史講義（ヨーロッパ）3		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）4		2	A'		芸術史講義（ヨーロッパ）4		2	A'	
芸術史講義（近現代）3		2	A'		芸術史講義（近現代）3		2	A'	
芸術史講義（近現代）4		2	A'		芸術史講義（近現代）4		2	A'	
地域芸術実践1		2	A'		地域芸術実践1		2	A'	
地域芸術実践2		2	A'		地域芸術実践2		2	A'	
学芸専門講義1		1	A'		学芸専門講義1		1	A'	
学芸専門講義2		1	A'		学芸専門講義2		1	A'	
学芸専門講義3		1	A'		学芸専門講義3		1	A'	
学芸専門講義4		1	A'		学芸専門講義4		1	A'	
学芸専門講義5		1	A'		学芸専門講義5		1	A'	
学芸専門講義6		1	A'		学芸専門講義6		1	A'	
学芸専門講義7		1	A'		学芸専門講義7		1	A'	
学芸専門講義8		1	A'		学芸専門講義8		1	A'	
学芸専門講義9		1	A'		学芸専門講義9		1	A'	
学芸専門講義10		1	A'		学芸専門講義10		1	A'	
学芸専門演習1		1	A'		学芸専門演習1		1	A'	
学芸専門演習2		1	A'		学芸専門演習2		1	A'	
学芸専門演習3		1	A'		学芸専門演習3		1	A'	
学芸専門演習4		1	A'		学芸専門演習4		1	A'	
学芸専門演習5		1	A'		学芸専門演習5		1	A'	
学芸専門演習6		1	A'		学芸専門演習6		1	A'	
学芸専門演習7		1	A'		学芸専門演習7		1	A'	

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
学芸専門演習8		1	A'	学芸専門演習8		1	A'
学芸専門演習9		1	A'	学芸専門演習9		1	A'
学芸専門演習10		1	A'	学芸専門演習10		1	A'
水墨演習I-1		2	A'	水墨演習I-1		2	A'
水墨演習I-2		2	A'	水墨演習I-2		2	A'
水墨演習II-1		2	A'	水墨演習II-1		2	A'
水墨演習II-2		2	A'	水墨演習II-2		2	A'
水墨演習III-1		2	A'	水墨演習III-1		2	A'
水墨演習III-2		2	A'	水墨演習III-2		2	A'
水墨演習IV-1		2	A'	水墨演習IV-1		2	A'
水墨演習IV-2		2	A'	水墨演習IV-2		2	A'
水墨I-1		1	A'	水墨I-1		1	A'
水墨I-2		1	A'	水墨I-2		1	A'
水墨I-3		1	A'	水墨I-3		1	A'
水墨I-4		1	A'	水墨I-4		1	A'
水墨II-1		1	A'	水墨II-1		1	A'
水墨II-2		1	A'	水墨II-2		1	A'
水墨II-3		1	A'	水墨II-3		1	A'
水墨II-4		1	A'	水墨II-4		1	A'
水墨III-1		1	A'	水墨III-1		1	A'
水墨III-2		1	A'	水墨III-2		1	A'
水墨III-3		1	A'	水墨III-3		1	A'
水墨III-4		1	A'	水墨III-4		1	A'
水墨IV-1		1	A'	水墨IV-1		1	A'
水墨IV-2		1	A'	水墨IV-2		1	A'
水墨IV-3		1	A'	水墨IV-3		1	A'
水墨IV-4		1	A'	水墨IV-4		1	A'
フォト演習I-1		2	A'	フォト演習I-1		2	A'
フォト演習I-2		2	A'	フォト演習I-2		2	A'
フォト演習II-1		2	A'	フォト演習II-1		2	A'
フォト演習II-2		2	A'	フォト演習II-2		2	A'
フォトI-1		1	A'	フォトI-1		1	A'
フォトI-2		1	A'	フォトI-2		1	A'
フォトI-3		1	A'	フォトI-3		1	A'
フォトI-4		1	A'	フォトI-4		1	A'
フォトII-1		1	A'	フォトII-1		1	A'
フォトII-2		1	A'	フォトII-2		1	A'
フォトII-3		1	A'	フォトII-3		1	A'
フォトII-4		1	A'	フォトII-4		1	A'
芸術と知的財産権		1	A'	芸術と知的財産権		1	A'
日本文化と国際交流		1	A'	日本文化と国際交流		1	A'
写真（銀塩）1		1	A'	写真（銀塩）1		1	A'
写真（銀塩）2		1	A'	写真（銀塩）2		1	A'
写真（銀塩）3		1	A'	写真（銀塩）3		1	A'
写真（銀塩）4		1	A'	写真（銀塩）4		1	A'
朗読1		1	A'	朗読1		1	A'
朗読2		1	A'	朗読2		1	A'
朗読3		1	A'	朗読3		1	A'
朗読4		1	A'	朗読4		1	A'
日本の絵画表現1		1	A'	日本の絵画表現1		1	A'
日本の絵画表現2		1	A'	日本の絵画表現2		1	A'
日本の絵画表現3		1	A'	日本の絵画表現3		1	A'
日本の絵画表現4		1	A'	日本の絵画表現4		1	A'
絵画1		1	A'	絵画1		1	A'
絵画2		1	A'	絵画2		1	A'
絵画3		1	A'	絵画3		1	A'
絵画4		1	A'	絵画4		1	A'
知覚探究I-1		1	A'	知覚探究I-1		1	A'
知覚探究I-2		1	A'	知覚探究I-2		1	A'
知覚探究I-3		1	A'	知覚探究I-3		1	A'
知覚探究I-4		1	A'	知覚探究I-4		1	A'
イメージ探究1		1	A'	イメージ探究1		1	A'
イメージ探究2		1	A'	イメージ探究2		1	A'
イメージ探究3		1	A'	イメージ探究3		1	A'
イメージ探究4		1	A'	イメージ探究4		1	A'
古都学1		1	A'	古都学1		1	A'
古都学2		1	A'	古都学2		1	A'
古都学3		1	A'	古都学3		1	A'
古都学4		1	A'	古都学4		1	A'
ネオ民藝I-1		1	A'	ネオ民藝I-1		1	A'
ネオ民藝I-2		1	A'	ネオ民藝I-2		1	A'
ネオ民藝I-3		1	A'	ネオ民藝I-3		1	A'
ネオ民藝I-4		1	A'	ネオ民藝I-4		1	A'
ネオ民藝II-1		1	A'	ネオ民藝II-1		1	A'
ネオ民藝II-2		1	A'	ネオ民藝II-2		1	A'
ネオ民藝II-3		1	A'	ネオ民藝II-3		1	A'
ネオ民藝II-4		1	A'	ネオ民藝II-4		1	A'
伝統文化スチュワードシップ1		1	A'	伝統文化スチュワードシップ1		1	A'
伝統文化スチュワードシップ2		1	A'	伝統文化スチュワードシップ2		1	A'
伝統文化スチュワードシップ3		1	A'	伝統文化スチュワードシップ3		1	A'
伝統文化スチュワードシップ4		1	A'	伝統文化スチュワードシップ4		1	A'
日本のおもてなし1		1	A'	日本のおもてなし1		1	A'
日本のおもてなし2		1	A'	日本のおもてなし2		1	A'
日本のおもてなし3		1	A'	日本のおもてなし3		1	A'
日本のおもてなし4		1	A'	日本のおもてなし4		1	A'
史料学1		1	A'	史料学1		1	A'
史料学2		1	A'	史料学2		1	A'
史料学3		1	A'	史料学3		1	A'
史料学4		1	A'	史料学4		1	A'
芸術学科				芸術学科			
絵画基礎1		2		絵画基礎1		2	
絵画基礎2		2		絵画基礎2		2	

新					旧				
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考
工芸基礎1		2			工芸基礎1		2		
工芸基礎2		2			工芸基礎2		2		
彫刻基礎1		2			彫刻基礎1		2		
彫刻基礎2		2			彫刻基礎2		2		
デザイン基礎1		2			デザイン基礎1		2		
デザイン基礎2		2			デザイン基礎2		2		
芸術学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位	芸術学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
日本美術論		1	B		日本美術論		1	B	
西洋美術論		1	B		西洋美術論		1	B	
アジア美術論		1	B		アジア美術論		1	B	
美術史学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位	美術史学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
音楽文化論		1	B		音楽文化論		1	B	
京都の歴史		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位	京都の歴史		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位
文献資料講読		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位	文献資料講読		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
京都学研修1		1	B		京都学研修1		1	B	
京都学研修2		1	B		京都学研修2		1	B	
江戸の歴史		1	B		江戸の歴史		1	B	
神話学入門		1	B		神話学入門		1	B	
インタビューと取材の方法論		1	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位	インタビューと取材の方法論		1	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
世界の古典を読む		1	B		世界の古典を読む		1	B	
日本の古典を読む		1	B		日本の古典を読む		1	B	
京都の文芸		1	B		京都の文芸		1	B	
短歌と俳句		1	B		短歌と俳句		1	B	
伝統芸能の諸相		1	B	和の伝統文化コースは6単位	伝統芸能の諸相		1	B	和の伝統文化コースは6単位
伝統芸能と工芸		1	B		伝統芸能と工芸		1	B	
詩歌と日本文化		1	B		詩歌と日本文化		1	B	
花道文化の展開		1	B		花道文化の展開		1	B	
伝統文化の空間		1	B		伝統文化の空間		1	B	
室礼ともてなし		1	B		室礼ともてなし		1	B	
論文研究基礎		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位	論文研究基礎		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
論文研究特論		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位	論文研究特論		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位
芸術学基礎		2	B	芸術学コース2019年度以降入学生は4単位	芸術学基礎		2	B	芸術学コース2019年度以降入学生は4単位
美術史学基礎		2	B		美術史学基礎		2	B	
地域芸術理論		2	B		地域芸術理論		2	B	
京都学入門		2	B	歴史遺産コースは4単位	京都学入門		2	B	歴史遺産コースは4単位
史料学基礎		2	B		史料学基礎		2	B	
史料講読基礎		2	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は2単位	史料講読基礎		2	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は2単位
文化批評概論		2	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位	文化批評概論		2	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
日本文化の源流		2	B		日本文化の源流		2	B	
日本文化と東アジア		2	B		日本文化と東アジア		2	B	
日本の生活文化		2	B		日本の生活文化		2	B	
論文研究基礎演習		2	B		論文研究基礎演習		2	B	
論文研究III		2	B		論文研究III		2	B	
芸術論I-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生は6単位	芸術論I-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生は6単位
芸術論I-3		2	C		芸術論I-3		2	C	
芸術論I-4		2	C	芸術学コース2015年度以降2018年度以前入学生はいずれか4単位	芸術論I-4		2	C	芸術学コース2015年度以降2018年度以前入学生はいずれか4単位
芸術論I-5		2	C		芸術論I-5		2	C	
芸術学演習I-2		2	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位	芸術学演習I-2		2	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位
芸術学資料論Ⅰ-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生はいずれか2単位	芸術学資料論Ⅰ-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学資料論Ⅰ-2		2	C		芸術学資料論Ⅰ-2		2	C	
芸術学研修		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位	芸術学研修		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位
芸術学実践		1	C		芸術学実践		1	C	
芸術学I-1		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位	芸術学I-1		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学I-2		1	C		芸術学I-2		1	C	
芸術学I-3		1	C		芸術学I-3		1	C	
芸術学I-4		1	C		芸術学I-4		1	C	
芸術学I-5		1	C		芸術学I-5		1	C	
芸術学II-1		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位	芸術学II-1		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学II-2		1	C		芸術学II-2		1	C	
芸術学II-3		1	C		芸術学II-3		1	C	
芸術学II-4		1	C		芸術学II-4		1	C	
芸術学II-5		1	C		芸術学II-5		1	C	
芸術学III-1		1	C	芸術学コース2019年度以降入学生は2単位	芸術学III-1		1	C	芸術学コース2019年度以降入学生は2単位
芸術学III-2		1	C		芸術学III-2		1	C	
歴史遺産学基礎講義		2	D	歴史遺産学コースは2単位	歴史遺産学基礎講義		2	D	歴史遺産学コースは2単位
歴史遺産学I-1		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位	歴史遺産学I-1		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位
歴史遺産学I-3		2	D		歴史遺産学I-3		2	D	
歴史遺産学II-1		2	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は2単位	歴史遺産学II-1		2	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は2単位
歴史遺産学II-3		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位	歴史遺産学II-3		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位
史料講読応用		2	D		史料講読応用		2	D	
古文書入門		2	D		古文書入門		2	D	
歴史遺産フィールドワーク1		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生はいずれか1単位	歴史遺産フィールドワーク1		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生はいずれか1単位
歴史遺産フィールドワーク2		1	D		歴史遺産フィールドワーク2		1	D	
歴史遺産学概論		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位	歴史遺産学概論		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位	歴史遺産II-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-2		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は1単位	歴史遺産II-2		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-4		1	D		歴史遺産II-4		1	D	
歴史遺産III-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生はいずれか1単位	歴史遺産III-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生はいずれか1単位
歴史遺産III-2		1	D		歴史遺産III-2		1	D	

新					旧				
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考
歴史遺産III-3		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位	歴史遺産III-3		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産III-5		1	D		歴史遺産III-5		1	D	
伝統文化基礎講義		2	E		伝統文化基礎講義		2	E	
伝統文化論I-1		2	E	和の伝統文化コース	伝統文化論I-1		2	E	和の伝統文化コース
伝統文化論I-2		2	E	は8単位	伝統文化論I-2		2	E	は8単位
伝統文化論I-3		2	E		伝統文化論I-3		2	E	
伝統文化論II-2		2	E	和の伝統文化コース	伝統文化論II-2		2	E	和の伝統文化コース
伝統文化論II-3		2	E	2019年度入学生は6単位	伝統文化論II-3		2	E	2019年度入学生は6単位
伝統文化論II-4		2	E		伝統文化論II-4		2	E	
伝統文化入門		1	E	和の伝統文化コースは1単位	伝統文化入門		1	E	和の伝統文化コースは1単位
伝統文化研修		1	E	和の伝統文化コース	伝統文化研修		1	E	和の伝統文化コース
伝統文化実践I-1		1	E	2019年度入学生は3単位	伝統文化実践I-1		1	E	2019年度入学生は3単位
伝統文化実践I-4		1	E		伝統文化実践I-4		1	E	
伝統文化実践II-1		1	E		伝統文化実践II-1		1	E	
伝統文化実践II-3		1	E		伝統文化実践II-3		1	E	
伝統文化実践II-4		1	E		伝統文化実践II-4		1	E	
伝統文化I-2		1	E		伝統文化I-2		1	E	
伝統文化I-4		1	E		伝統文化I-4		1	E	
伝統文化II-2		1	E		伝統文化II-2		1	E	
伝統文化II-4		1	E		伝統文化II-4		1	E	
論文研究I-1	1		F		論文研究I-1	1		F	
論文研究I-2	1		F		論文研究I-2	1		F	
論文研究II-1	1		F	芸術学科12単位	論文研究II-1	1		F	芸術学科12単位
論文研究II-2	1		F		論文研究II-2	1		F	
卒業研究	8		F		卒業研究	8		F	
美術科					美術科				
絵画基礎1		2			絵画基礎1		2		
絵画基礎2		2			絵画基礎2		2		
工芸基礎1		2			工芸基礎1		2		
工芸基礎2		2			工芸基礎2		2		
彫刻基礎1		2			彫刻基礎1		2		
彫刻基礎2		2			彫刻基礎2		2		
デザイン基礎1		2			デザイン基礎1		2		
デザイン基礎2		2			デザイン基礎2		2		
日本画演習I-1		2			日本画演習I-1		2		
日本画演習I-2		2			日本画演習I-2		2		
日本画演習II-1		2			日本画演習II-1		2		
日本画演習II-2		2			日本画演習II-2		2		
日本画演習III-1		2			日本画演習III-1		2		
日本画演習III-2		2			日本画演習III-2		2		
日本画演習IV		4			日本画演習IV		4		
日本画I-1		1		日本画コースは	日本画I-1		1		日本画コースは
日本画I-2		1		28単位	日本画I-2		1		28単位
日本画I-3		1			日本画I-3		1		
日本画II-1		2			日本画II-1		2		
日本画II-3		1			日本画II-3		1		
日本画III-1		1			日本画III-1		1		
日本画III-2		2			日本画III-2		2		
日本画IV-1		1			日本画IV-1		1		
日本画IV-2		2			日本画IV-2		2		
日本画V-1		2			日本画V-1		2		
日本画V-2		2		日本画コース	日本画V-2		2		日本画コース
日本画V-3		2		はいずれか	日本画V-3		2		はいずれか
日本画V-4		2		6単位	日本画V-4		2		6単位
日本画V-5		2			日本画V-5		2		
日本画V-6		2			日本画V-6		2		
洋画演習I-1		2			洋画演習I-1		2		
洋画演習I-2		2			洋画演習I-2		2		
洋画演習II-1		2			洋画演習II-1		2		
洋画演習II-2		2			洋画演習II-2		2		
洋画演習III-1		2			洋画演習III-1		2		
洋画演習III-2		2			洋画演習III-2		2		
洋画演習IV		4			洋画演習IV		4		
洋画I-1		1		洋画コースは	洋画I-1		1		洋画コースは
洋画I-2		1		34単位	洋画I-2		1		34単位
洋画I-3		1			洋画I-3		1		
洋画II-1		1			洋画II-1		1		
洋画II-2		2			洋画II-2		2		
洋画III-1		2			洋画III-1		2		
洋画III-2		1			洋画III-2		1		
洋画IV-1		2			洋画IV-1		2		
洋画IV-2		1			洋画IV-2		1		
洋画V-1		2			洋画V-1		2		
洋画V-2		2			洋画V-2		2		
洋画V-9		2			洋画V-9		2		
陶芸演習I-1		2			陶芸演習I-1		2		
陶芸演習I-2		2			陶芸演習I-2		2		
陶芸演習II-1		2			陶芸演習II-1		2		
陶芸演習II-2		2			陶芸演習II-2		2		
陶芸演習III-1		2			陶芸演習III-1		2		
陶芸演習III-2		2			陶芸演習III-2		2		
陶芸演習IV		4			陶芸演習IV		4		
陶芸I-1		1			陶芸I-1		1		
陶芸I-2		2		陶芸コースは	陶芸I-2		2		陶芸コースは
陶芸II-1		1		34単位	陶芸II-1		1		34単位
陶芸II-2		2			陶芸II-2		2		

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
陶芸III-1		1		陶芸III-1		1	
陶芸III-2		2		陶芸III-2		2	
陶芸IV-1		1		陶芸IV-1		1	
陶芸IV-2		2		陶芸IV-2		2	
陶芸V-1		2		陶芸V-1		2	
陶芸V-2		2		陶芸V-2		2	
陶芸V-4		1		陶芸V-4		1	
陶芸V-5		1		陶芸V-5		1	
染織演習I-1		2		染織演習I-1		2	
染織演習I-2		2	染織コースは	染織演習I-2		2	染織コースは
染織演習I-3		2	いずれか4単位	染織演習I-3		2	いずれか4単位
染織演習I-4		2		染織演習I-4		2	
染織演習II-1		2		染織演習II-1		2	
染織演習II-2		2	染織コースは	染織演習II-2		2	染織コースは
染織演習II-3		2	いずれか4単位	染織演習II-3		2	いずれか4単位
染織演習II-4		2		染織演習II-4		2	
染織演習III-1		2	染織コースは	染織演習III-1		2	染織コースは
染織演習III-2		2	8単位	染織演習III-2		2	8単位
染織演習IV		4		染織演習IV		4	
染織I-1		1		染織I-1		1	
染織I-2		1		染織I-2		1	
染織I-2		2		染織I-2		2	
染織I-3		1		染織I-3		1	
染織I-4		2		染織I-4		2	
染織II-1		1		染織II-1		1	
染織II-2		1		染織II-2		1	
染織II-2		2		染織II-2		2	
染織II-3		1		染織II-3		1	
染織II-4		2		染織II-4		2	
染織III-1		1		染織III-1		1	
染織III-2		1		染織III-2		1	
染織III-2		2		染織III-2		2	
染織III-3		1	染織コースは	染織III-3		1	染織コースは
染織III-4		2	いずれか18単位	染織III-4		2	いずれか18単位
染織IV-1		1		染織IV-1		1	
染織IV-2		1		染織IV-2		1	
染織IV-2		2		染織IV-2		2	
染織IV-3		1		染織IV-3		1	
染織IV-4		2		染織IV-4		2	
染織V-1		2		染織V-1		2	
染織V-1		3		染織V-1		3	
染織V-2		2		染織V-2		2	
染織V-3		2		染織V-3		2	
染織V-3		3		染織V-3		3	
染織V-4		2		染織V-4		2	
染織V-7		1		染織V-7		1	
染織V-8		1		染織V-8		1	
染織V-9		1		染織V-9		1	
染織V-12		1		染織V-12		1	
染織V-15		1		染織V-15		1	
写真演習I-1		2		写真演習I-1		2	
写真演習I-2		2		写真演習I-2		2	
写真演習II-1		2		写真演習II-1		2	
写真演習II-2		2		写真演習II-2		2	
写真演習III-1		2		写真演習III-1		2	
写真演習III-2		2		写真演習III-2		2	
写真演習IV		4		写真演習IV		4	
写真I-1		1		写真I-1		1	
写真I-2		1		写真I-2		1	
写真I-3		1		写真I-3		1	
写真II-1		1		写真II-1		1	
写真II-2		1		写真II-2		1	
写真II-3		1		写真II-3		1	
写真III-3		1	写真コースは34単位	写真III-3		1	写真コースは34単位
写真III-4		1		写真III-4		1	
写真III-5		1		写真III-5		1	
写真IV-1		1		写真IV-1		1	
写真IV-2		1		写真IV-2		1	
写真IV-3		1		写真IV-3		1	
写真V-2		1		写真V-2		1	
写真V-3		1		写真V-3		1	
写真V-6		1		写真V-6		1	
写真V-7		1		写真V-7		1	
写真V-12		1		写真V-12		1	
写真V-14		1		写真V-14		1	
卒業制作	6			卒業制作	6		
文化コンテンツ創造学科				文化コンテンツ創造学科			
文芸論II-3		2	文芸コース2019年度	文芸論II-3		2	文芸コース2019年度
文芸論II-4		2	以降入学生は4単位	文芸論II-4		2	以降入学生は4単位
文芸論II-5		2		文芸論II-5		2	
文芸演習I-1		2	文芸コース2015年度	文芸演習I-1		2	文芸コース2015年度
文芸演習I-2		2	以降入学生は4単位	文芸演習I-2		2	以降入学生は4単位
文芸演習II-1		2		文芸演習II-1		2	
文芸演習II-2		2	文芸コース2019年度	文芸演習II-2		2	文芸コース2019年度
文芸演習II-3		2	以降入学生は4単位	文芸演習II-3		2	以降入学生は4単位
文芸入門		1		文芸入門		1	
文章表現基礎		1	文芸コース2015年度	文章表現基礎		1	文芸コース2015年度
文芸I-1		1	以降入学生は5単位	文芸I-1		1	以降入学生は5単位

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
文芸I-2		1		文芸I-2		1	
文芸I-4		1		文芸I-4		1	
文芸II-3		1		文芸II-3		1	
文芸II-4		1	文芸コース2019年度	文芸II-4		1	文芸コース2019年度
文芸III-1		1	以降入学生は3単位	文芸III-1		1	以降入学生は3単位
文芸III-3		1		文芸III-3		1	
文芸III-4		1		文芸III-4		1	
論文研究I-1		1		論文研究I-1		1	
論文研究II-1		1		論文研究II-1		1	
論文研究I-2		1		論文研究I-2		1	
論文研究II-2		1		論文研究II-2		1	
アートライティング特講1		2		アートライティング特講1		2	
アートライティング特講2		2		アートライティング特講2		2	
アートライティング特講3		2		アートライティング特講3		2	
アートライティング特講4		2		アートライティング特講4		2	
アートライティング特講5		2	アートライティングコース	アートライティング特講5		2	アートライティングコース
アートライティング特講6		2	は20単位	アートライティング特講6		2	は20単位
アートライティング演習1		2		アートライティング演習1		2	
アートライティング演習2		2		アートライティング演習2		2	
アートライティング演習3		2		アートライティング演習3		2	
卒業研究	2			卒業研究	2		
書画演習I－1		2		書画演習I－1		2	
書画演習I－2		2		書画演習I－2		2	
書画演習II－1		2		書画演習II－1		2	
書画演習II－2		2		書画演習II－2		2	
書画講義1		2		書画講義1		2	
書画講義2		2		書画講義2		2	
書画講義3		2		書画講義3		2	
書画講義4		2		書画講義4		2	
書画I－1		2		書画I－1		2	
書画I－2		2		書画I－2		2	
書画II－1		2		書画II－1		2	
書画II－2		2		書画II－2		2	
書画III－1		2		書画III－1		2	
書画III－2		2	書画コースは40単位	書画III－2		2	書画コースは40単位
書画IV－1		2		書画IV－1		2	
書画IV－2		2		書画IV－2		2	
書画V－1（書）		2		書画V－1（書）		2	
書画V－2（書）		2		書画V－2（書）		2	
書画V－3（画）		2		書画V－3（画）		2	
書画V－4（画）		2		書画V－4（画）		2	
卒業制作（書）		4		卒業制作（書）		4	
卒業制作（画）		4		卒業制作（画）		4	
イラストレーション基礎1		2		イラストレーション基礎1		2	
イラストレーション基礎2		2		イラストレーション基礎2		2	
イラストレーション演習I-1		2		イラストレーション演習I-1		2	
イラストレーション演習I-2		2		イラストレーション演習I-2		2	
イラストレーション演習II-1		2		イラストレーション演習II-1		2	
イラストレーション演習II-2		2		イラストレーション演習II-2		2	
イラストレーション演習III-1		2		イラストレーション演習III-1		2	
イラストレーション演習III-2		2		イラストレーション演習III-2		2	
イラストレーション演習IV		4		イラストレーション演習IV		4	
イラストレーションI-1		1		イラストレーションI-1		1	
イラストレーションI-2		1		イラストレーションI-2		1	
イラストレーションI-3		1		イラストレーションI-3		1	
イラストレーションII-1		1		イラストレーションII-1		1	
イラストレーションII-2		1		イラストレーションII-2		1	
イラストレーションII-3		1	イラストレーションコース	イラストレーションII-3		1	イラストレーションコース
イラストレーションIII-1		1	は48単位	イラストレーションIII-1		1	は48単位
イラストレーションIII-2		1		イラストレーションIII-2		1	
イラストレーションIII-3		1		イラストレーションIII-3		1	
イラストレーションIV-1		1		イラストレーションIV-1		1	
イラストレーションIV-2		1		イラストレーションIV-2		1	
イラストレーションIV-3		1		イラストレーションIV-3		1	
イラストレーションV-1		1		イラストレーションV-1		1	
イラストレーションV-2		1		イラストレーションV-2		1	
イラストレーションV-3		1		イラストレーションV-3		1	
イラストレーションV-4		1		イラストレーションV-4		1	
イラストレーションV-5		1		イラストレーションV-5		1	
イラストレーションV-6		1		イラストレーションV-6		1	
イラストレーション概論		1		イラストレーション概論		1	
卒業制作（イラストレーション）		6		卒業制作（イラストレーション）		6	
グラフィックデザイン基礎1		2		グラフィックデザイン基礎1		2	
グラフィックデザイン基礎2		2		グラフィックデザイン基礎2		2	
グラフィックデザイン演習I-1		2		グラフィックデザイン演習I-1		2	
グラフィックデザイン演習I-2		2		グラフィックデザイン演習I-2		2	
グラフィックデザイン演習II-1		2		グラフィックデザイン演習II-1		2	
グラフィックデザイン演習II-2		2		グラフィックデザイン演習II-2		2	
グラフィックデザイン演習III-1		2		グラフィックデザイン演習III-1		2	
グラフィックデザイン演習III-2		2		グラフィックデザイン演習III-2		2	
グラフィックデザイン演習IV		4		グラフィックデザイン演習IV		4	
グラフィックデザインI-1		1		グラフィックデザインI-1		1	
グラフィックデザインI-2		1		グラフィックデザインI-2		1	
グラフィックデザインI-3		1		グラフィックデザインI-3		1	
グラフィックデザインI-4		1		グラフィックデザインI-4		1	
グラフィックデザインII-1		1		グラフィックデザインII-1		1	
グラフィックデザインII-2		1	グラフィックコースは48単位	グラフィックデザインII-2		1	グラフィックコースは48単位
グラフィックデザインIII-1		1		グラフィックデザインIII-1		1	
グラフィックデザインIII-2		1		グラフィックデザインIII-2		1	

新					旧				
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考
グラフィックデザインIII-3		1			グラフィックデザインIII-3		1		
グラフィックデザインIII-4		1			グラフィックデザインIII-4		1		
グラフィックデザインIV-1		1			グラフィックデザインIV-1		1		
グラフィックデザインIV-2		1			グラフィックデザインIV-2		1		
グラフィックデザインV-1		1			グラフィックデザインV-1		1		
グラフィックデザインV-2		1			グラフィックデザインV-2		1		
グラフィックデザインV-3		1			グラフィックデザインV-3		1		
グラフィックデザインV-4		1			グラフィックデザインV-4		1		
グラフィックデザインV-5		1			グラフィックデザインV-5		1		
グラフィックデザインV-6		1			グラフィックデザインV-6		1		
卒業制作（イラストレーション）		6			卒業制作（イラストレーション）		6		
グラフィックデザイン概論		1			グラフィックデザイン概論		1		
映像I-1		2							
映像I-2		2							
映像II-1		2							
映像II-2		2							
映像III-1		2							
映像IV-1		2							
映像IV-2		2							
映像V-1		2							
映像V-2		2							
映像V-3		2							
映像講義1		2							
映像講義2		2							
映像基礎1		2		映像コースは48単位					
映像演習I-1		2							
映像演習I-2		2							
映像基礎2		2							
映像演習II-1		2							
映像演習II-2		2							
映像演習III-1		2							
映像演習III-2		2							
映像演習IV		4							
卒業制作（映像）		4							
食文化デザインI-1		2							
食文化デザインI-2		2							
食文化デザインII-1		2							
食文化デザインII-2		2							
食文化デザインIII-1		2							
食文化デザインIV-1		2							
食文化デザインIV-2		2							
食文化デザインV-1		2							
食文化デザインV-2		2							
食文化デザインV-3		2							
食文化デザイン基礎1		2							
食文化デザイン基礎2		2							
食文化デザイン演習I-1		2		食文化デザインコースは48単位					
食文化デザイン演習I-2		2							
食文化デザイン基礎3		2							
食文化デザイン基礎4		2							
食文化デザイン演習II-1		2							
食文化デザイン演習II-2		2							
食文化デザイン演習III-1		2							
食文化デザイン演習III-2		2							
食文化デザイン演習IV		4							
卒業制作（食文化デザイン）		4							
芸術教養学科					芸術教養学科				
芸術教養入門		1	J		芸術教養入門		1	J	
芸術教養講義1		2	J		芸術教養講義1		2	J	
芸術教養講義2		2	J		芸術教養講義2		2	J	
芸術教養講義3		2	J		芸術教養講義3		2	J	
芸術教養講義4		2	J		芸術教養講義4		2	J	
芸術教養講義5		2	J		芸術教養講義5		2	J	
芸術教養講義6		2	J		芸術教養講義6		2	J	
芸術教養講義7		2	J		芸術教養講義7		2	J	
芸術教養講義8		2	J		芸術教養講義8		2	J	
芸術教養講義9		2	J		芸術教養講義9		2	J	
芸術教養講義10		2	J		芸術教養講義10		2	J	
芸術教養研究1		2	J		芸術教養研究1		2	J	
芸術教養研究2		2	J		芸術教養研究2		2	J	
芸術教養研究3		2	J		芸術教養研究3		2	J	
芸術教養研究4		2	J		芸術教養研究4		2	J	
芸術教養演習1		2	J		芸術教養演習1		2	J	
芸術教養演習2		2	J		芸術教養演習2		2	J	
卒業研究	2				卒業研究	2			
環境デザイン科					環境デザイン科				
環境デザイン基礎 1(建築)		2			環境デザイン基礎 1(建築)		2		
環境デザイン基礎 2(建築)		2			環境デザイン基礎 2(建築)		2		
環境デザイン演習［建築］I-1		2			環境デザイン演習［建築］I-1		2		
環境デザイン演習［建築］I-2		2			環境デザイン演習［建築］I-2		2		
環境デザイン演習［建築］II-1		2			環境デザイン演習［建築］II-1		2		
環境デザイン演習［建築］II-2		2			環境デザイン演習［建築］II-2		2		
環境デザイン演習［建築］III-1		2			環境デザイン演習［建築］III-1		2		
環境デザイン演習［建築］III-2		2			環境デザイン演習［建築］III-2		2		
環境デザイン演習［建築］IV		4			環境デザイン演習［建築］IV		4		
環境デザイン［建築］I-1		1			環境デザイン［建築］I-1		1		
環境デザイン［建築］I-2		1			環境デザイン［建築］I-2		1		
環境デザイン［建築］I-3		1			環境デザイン［建築］I-3		1		

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
環境デザイン［建築］II-1		1		環境デザイン［建築］II-1		1	
環境デザイン［建築］II-2		1	建築デザインコースは38単位	環境デザイン［建築］II-2		1	建築デザインコースは38単位
環境デザイン［建築］II-3		1		環境デザイン［建築］II-3		1	
環境デザイン［建築］III-1		1		環境デザイン［建築］III-1		1	
環境デザイン［建築］III-2		1		環境デザイン［建築］III-2		1	
環境デザイン［建築］III-3		1		環境デザイン［建築］III-3		1	
環境デザイン［建築］IV-1		1		環境デザイン［建築］IV-1		1	
環境デザイン［建築］IV-2		1		環境デザイン［建築］IV-2		1	
環境デザイン［建築］IV-3		1		環境デザイン［建築］IV-3		1	
環境デザイン［建築］V-1		1		環境デザイン［建築］V-1		1	
環境デザイン［建築］V-2		1		環境デザイン［建築］V-2		1	
環境デザイン［建築］V-3		1		環境デザイン［建築］V-3		1	
環境デザイン［建築］V-4		1		環境デザイン［建築］V-4		1	
環境デザイン［建築］V-5		1		環境デザイン［建築］V-5		1	
環境デザイン［建築］V-6		1		環境デザイン［建築］V-6		1	
環境デザイン概論［建築］		1		環境デザイン概論［建築］		1	
環境デザイン基礎1(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2		環境デザイン基礎1(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2	
環境デザイン基礎2(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2		環境デザイン基礎2(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV		4		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV		4	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-3		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		1	ランドスケープデザインコースは38単位	環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		1	ランドスケープデザインコースは38単位
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-3		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-3		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-1		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-2		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-3		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-1		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-2		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-3		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-4		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-4		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-5		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-5		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-6		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-6		1	
環境デザイン概論［ランドスケープデザイン］		1		環境デザイン概論［ランドスケープデザイン］		1	
空間演出デザイン基礎1		2		空間演出デザイン基礎1		2	
空間演出デザイン基礎2		2		空間演出デザイン基礎2		2	
空間演出デザイン演習I-1		2		空間演出デザイン演習I-1		2	
空間演出デザイン演習I-2		2		空間演出デザイン演習I-2		2	
空間演出デザイン演習II-1		2		空間演出デザイン演習II-1		2	
空間演出デザイン演習II-2		2		空間演出デザイン演習II-2		2	
空間演出デザイン演習III-1		2		空間演出デザイン演習III-1		2	
空間演出デザイン演習III-2		2		空間演出デザイン演習III-2		2	
空間演出デザイン演習IV		4		空間演出デザイン演習IV		4	
空間演出デザインI-1		1		空間演出デザインI-1		1	
空間演出デザインI-2		1	空間演出デザインコースは32単位	空間演出デザインI-2		1	空間演出デザインコースは32単位
空間演出デザインI-3		1		空間演出デザインI-3		1	
空間演出デザインII-1		1		空間演出デザインII-1		1	
空間演出デザインII-2		1		空間演出デザインII-2		1	
空間演出デザインII-3		1		空間演出デザインII-3		1	
空間演出デザインIII-1		1		空間演出デザインIII-1		1	
空間演出デザインIII-2		1		空間演出デザインIII-2		1	
空間演出デザインIII-3		1		空間演出デザインIII-3		1	
空間演出デザインIV-1		1		空間演出デザインIV-1		1	
空間演出デザインIV-2		1		空間演出デザインIV-2		1	
空間演出デザインIV-3		1		空間演出デザインIV-3		1	
空間演出デザインV-1		1		空間演出デザインV-1		1	
空間演出デザインV-2		1		空間演出デザインV-2		1	
空間演出デザインV-3		1		空間演出デザインV-3		1	
空間演出デザインV-4		1		空間演出デザインV-4		1	
空間演出デザインV-5		1		空間演出デザインV-5		1	
空間演出デザインV-6		1	空間演出デザインコースはいずれか6単位	空間演出デザインV-6		1	空間演出デザインコースはいずれか6単位
空間演出デザインV-7		1		空間演出デザインV-7		1	
空間演出デザインV-8		1		空間演出デザインV-8		1	
空間演出デザインV-9		1		空間演出デザインV-9		1	
空間演出デザインV-10		1		空間演出デザインV-10		1	
空間演出デザイン概論		1		空間演出デザイン概論		1	
資格関連科目（教職科目） （新法）				資格関連科目（教職科目） （新法）			
教師論		2		教師論		2	
教育原理		2		教育原理		2	
教育心理学		2		教育心理学		2	
教育制度論		2		教育制度論		2	
教育課程論		2		教育課程論		2	
美術科教育法I		2		美術科教育法I		2	
美術科教育法II		2	教職課程受講者は必修	美術科教育法II		2	教職課程受講者は必修
道徳教育の理論と実践		2		道徳教育の理論と実践		2	
特別活動の指導法		2		特別活動の指導法		2	
教育方法		2		教育方法		2	
生徒・進路指導論		2		生徒・進路指導論		2	

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
教育相談		2		教育相談		2	
教育実習		5		教育実習		5	
美術科教育法III		2		美術科教育法III		2	
美術科教育法IV		2		美術科教育法IV		2	
(平成20年改正規則)				(平成20年改正規則)			
教職実践演習（中・高）		2	平成20年改正規則適用の教職課程受講者は必修	教職実践演習（中・高）		2	平成20年改正規則適用の教職課程受講者は必修
資格関連科目（博物館学芸員科目）				資格関連科目（博物館学芸員科目）			
博物館概論		2		博物館概論		2	
博物館経営論		2		博物館経営論		2	
博物館資料論		2		博物館資料論		2	
博物館情報・メディア論		2		博物館情報・メディア論		2	
博物館生涯学習概論		2		博物館生涯学習概論		2	
博物館教育論		2	博物館学芸員課程	博物館教育論		2	博物館学芸員課程
博物館実習1（事前指導）		1	受講者は必修	博物館実習1（事前指導）		1	受講者は必修
博物館実習2（館園実習）		1		博物館実習2（館園実習）		1	
博物館実習3（事後指導）		1		博物館実習3（事後指導）		1	
博物館資料保存論		2		博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2		博物館展示論		2	

通信教育課程規程［学部］　別表4
人材養成に関する目的

新	旧
（新規追加） [環境デザイン学科] ア　環境デザインの歴史的な理解を深めて空間設計のための基礎的訓練を積むことは勿論だが、さらに建築士資格に関連する各種法規の趣旨を十分に酌むとともに、人権の尊重や自然環境への配慮もゆるがせにせず、社会的責任を自覚して人類の福祉に寄与できるデザイナーを養成する。 イ　建築、インテリア、外構、公共スペース、庭園など、人間の活動する環境を、それぞれの機能に応じて具体的な空間構造としてデザインするための理論と実践方法を習得させることを目的とする。 [文化コンテンツ創造学科] ア　真摯に価値観を表現することを通じ、芸術及び文化的なアイデンティティの相互理解を深め、社会教育や歴史文化の普及にも貢献することができる人材を養成する。 イ　従来の展覧会や劇場で鑑賞されるような芸術作品にとどまらず、放送、出版、配信など、様々なメディアを通じて共有される作品や美的経験の創出に向けた専門的教育を行い、芸術、文化のさまざまな局面での価値の理解とその創造のための	

京都芸術大学 学則の変更の趣旨等を記載した書類　目次

芸術学部

ア 学則変更（収容定員変更）の内容　…P. ２

イ 学則変更（収容定員変更）の必要性　…P. ２

ウ 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容　…P. ４

（ア）教育課程の変更内容

（イ）教育方法及び履修指導方法の変更内容

（ウ）教員組織の変更内容

（エ）大学全体の施設・設備の変更内容

通信教育部芸術学部

ア 学則変更（収容定員変更）の内容　…P. １０

イ 学則変更（収容定員変更）の必要性　…P. １０

ウ 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容　…P. １２

（ア）教育課程の変更内容

（イ）教育方法及び履修指導方法の変更内容

（ウ）教員組織の変更内容

（エ）大学全体の施設・設備の変更内容

芸術学部

ア．学則変更（収容定員変更）の内容

京都芸術大学（以下、「本学」という。）は、学則第２条に定める芸術学部情報デザイン学科の入学定員及び収容定員を、令和７（2025）年度から、下記の表のとおり変更する。なお、3年次の編入学定員は現行のまま１名とし、その他の学科の入学定員及び収容定員に変更はない。

※下線部が変更箇所

学科名	変更前（令和６（2024）年度）		変更後（令和７（2025）年度）	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
美術工芸学科	210	842	210	842
キャラクターデザイン学科	200	802	200	802
情報デザイン学科	180	722	240	962
プロダクトデザイン学科	75	302	75	302
空間演出デザイン学科	60	242	60	242
環境デザイン学科	70	282	70	282
映画学科	90	362	90	362
舞台芸術学科	90	362	90	362
文芸表現学科	45	182	45	182
こども芸術学科	30	122	30	122
芸術学部合計	1,050	4,220	1,110	4,460

イ．学則変更（収容定員変更）の必要性

１．学生募集の状況及び産業界からの需要

本学は、「藝術立国」の志によって世界の恒久平和に寄与し、これに資する人材の育成を目的として設立された。芸術教育の高度化と国際的水準の芸術大学への発展を目指し、これまで多岐に渡る芸術分野に関する学科を設置するとともに、大学院及び複数の研究センターを開設し、教育の充実と研究の高度化を推進してきた。

通学課程においては、令和 2（2020）年度に、大学教育の質保証及び社会から求められる人材要請の高度化に対応するため、芸術学部全 13 学科の教育目標（育成する人材像）及びディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを一部改訂し、芸術学部各学科に新カリキュラムを導入した。さらに、学校法人瓜生山学園（以下、本学園）の中期計画である「VISION2026」【資料１】に掲げる「進路決定率 90%を前提とした出口戦略の強化」および「Society5.0 をリードする新たな芸術教育への転換」の実現と、内部質保証体制の強化、主体的学修への転換を目的として、令和 5（2024）年度から新カリキュラムを導入する。このように、本学は、社会からの人材要請の高度化を踏まえ、教育目標（育成する人材像）を達成するべく継続的な教育活動の改善に取り組んでいる。

収容定員の変更を行う情報デザイン学科は、平成 12（2000）年度の開設当初より、グラフィックデザインはもちろんのこと、広告、映像・WEB 等情報メディアを活用したコミュニケーション表現、エンターテインメント等、産業界の発展及び拡大とともに教育内容を充実させてきた。令和 3（2021）年度からは、 Society5.0 時代の到来による加速度的なデジタルテクノロジーの進化に伴う産業界からの人材

要請に対応するため、XR（cross reality）やメタバースなど、多様化する映像表現技法の最先端を学習する科目と、ゲーム及びUI／UXを複合的に学習する科目を新設し、デジタル・デザイン産業を牽引する人材育成に取り組んでいる。このような取り組みの結果、現在では入学志願状況と卒業後の進路という両面において、高い評価を得ることができている。

情報デザイン学科の学生募集の状況は、【資料２】のとおり過去5年間（令和元（2019）年度～令和5（2023）年度）の志願者数の平均が1,624名となっており、志願倍率の平均は9.02倍となっている。志願者数及び志願倍率を伸ばしつつ、安定して定員を充足することができているが、定員の事情により多くの入学志願者の希望を満たすことができない状況となっている。

また、情報デザイン学科の卒業後の進路決定状況は、【資料３】のとおり過去5年間（平成30（2018）年度～令和4（2022）年度）の進路決定率（(就職決定者＋進学決定者）÷卒業生）の平均は90.4%となっており、全国の文系理系を含む大学の平均89.6%よりも0.7ポイント高い水準となっている。また、全国の芸術学部系統の大学の平均値74.4%と比較すると16ポイント高く、本学の情報デザイン学科で教育を受けた学生に対する産業界等からの需要や関心は高いと言える。

２．情報デザイン学科の主たる進路先となる産業界の動向

収容定員の変更を行う芸術学部情報デザイン学科は、開設から23年にわたり、広告、出版、放送、映像、ゲーム・アニメ、インターネット付随サービスなど、情報通信業を中心に多くの人材を輩出してきた。

総務省が発表した「情報通信白書令和5年版」によると、世界のICT市場（支出額）は令和4（2022）年は578.9兆円（前年比19.8%増）と大きく増加し、日本のICT市場（エンタプライズIT支出額）も、令和4（2022）に27.2兆円（前年比5.2%増）と大きく増加している。令和3（2021）年における情報通信産業の名目GDPは、52.7兆円（前年52.2兆円）に増加しており、情報通信産業の市場規模は今後も安定し、拡大することが予想される。

株式会社電通の「2022年 日本の広告費」によると、日本の広告費は令和4（2022）年に過去最高の7兆1,021億円（前年比104.4%）となり、特にインターネット広告費（3兆912億円（前年比114.3%））は増加傾向にある。また、一般財団法人デジタルコンテンツ協会（DCAJ）発刊の「デジタルコンテンツ白書 2023」によると、令和 4（2022）年のコンテンツ産業の市場規模は、調査開始以来過去最高の 13 兆2,698億円となっている。

株式会社リクルート内の、人と組織に関する研究機関・リクルートワークス研究所が発表している「採用見通し調査（新卒：2025年卒）」によると、情報通信業に属する企業では、採用が増えると回答した企業の割合は19.0%（全業種では15.6%）となっており、令和4(2022)年卒調査時の21.7%、令和5(2023)年卒調査の14.7%に続き、安定して高い水準となっている。

地域的な動向としては、京都市では、平成29（2017）年に「京都市コンテンツ産業復興に向けた指針」を策定し、今後さらなる市場の成長が見込まれるマンガ、アニメ、ゲーム、映画、映像等に関する産業を「コンテンツ産業」と位置付け、見本市の開催や人材育成、商品化の支援等を行っている。指針の中では、「コンテンツ産業を支えるクリエイター等の獲得」を掲げ、人づくりを推進しており、今後多くのクリエ

イターが集い、成長する拠点としてさらなる発展が期待できる。

以上のことから、今回の収容定員の変更は入学志願者及び産業界からの要請に応えるものであると考えており、教育活動のさらなる活性化と藝術立国の志を持った人材の育成を加速させるため、入学者選抜が十分に機能する範囲で収容定員の変更を行う。

ウ．学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

（ア） 教育課程の変更内容

本学では、「人類が直面する困難な課題を克服するために、「人間力」と「創造力」を鍛え、社会の変革を牽引することのできる人材を育成する。」ことを教育目標に定め、継続的に教育改革行ってきた。令和3（2021）年に策定した中期計画「VISION2026」では、Society5.0 時代の到来を見据え、令和 6（2024）年度から芸術学部の３つのポリシーを改訂【資料４】し、全学科で新カリキュラムを導入することを決定した。

令和 6（2024）年度から導入する新カリキュラムは、カリキュラム・ポリシーに則り、学部共通の「芸術教養科目」と学科毎に開設する「専門科目」から構成され、両者が有機的に連動することにより、ディプロマ・ポリシーに定める 6 つの能力を体系的に修得できる構造となっている。

芸術教養科目は、学生が自らの学修目的に応じて様々な領域を横断的に学習できるよう、現在の 3 つの科目群（創造基礎科目／芸術教養科目／日本文化科目）から、以下の 7 つの科目群に変更する。

科目群の名称	科目群の目的
教養科目群	広く世界や人間を知り、藝術立国の理念を社会で実現するための教養を身につける
芸術科目群	自身の興味に応じて、芸術に関する理解をさらに深める
コミュニケーション科目群	芸術を社会につなぎ、多文化共生の礎を創る
プロジェクト科目群	学科横断的な環境のなかで、芸術の学びを社会で実践する
日本文化科目群	藝術立国の理念に基づき、国際社会における日本の伝統文化について理解を深める
キャリアデザイン科目群	自己と社会に対する理解を深め、自身のキャリア形成を考える
副専攻科目群	領域横断的な学びを通じて、主専攻での学びをさらに発展させる

初年次では、高校までの学びと大学の学びを接続するためのアカデミックスキルの修得を目的とした「芸術教養論」と、京都文藝復興の理念に基づく自校教育として「藝術立国論」を必修科目として設置し、芸術大学での基本的な学び方を身に付ける。また、学部全学科混成の少人数クラスで課題に挑む、「マンデイ・プロジェクト 1.2」「クリエイティブ・プロジェクト」や、言語的思考を通じて他者の価値観を尊重することを学ぶ「ことばのワークショップ 1.2」など、多様な学生が共に学ぶ意義・目的について考え共有することを通して、学修意欲の形成と主体的な学修の基盤となる基礎力を涵養する。その他、芸術を学ぶ上で必要となる基本的なリテラシーを修得する科目を設置している。

2 年次以降は、芸術的視座を高め、広く、深く学習できるよう多様なリベラルアーツに関する科目を設置し、学生個々の学びの方向性に応じて、科目を選択することが可能となっている。また、専門科目（主専攻）での学びを主軸としながら、分野横断での体系的な学びを通じて、さらなる強み（知識・能力）を獲得し、主専攻での学びを応用・活用するため、以下の 3 つの副専攻を設置する。

副専攻名称	副専攻の目的
メディア・ テクノロジー副専攻	知覚要素である画像・音響・自然言語と空間における身体の関係を学ぶことによって、アート・デザイン的な思考を、表現形式に捉われることなく展開することを目的とする
オルタナティヴ・ アート副専攻	「人類と自然」、「芸術と社会」という観点から、顕在化する今日的な課題の改善や二元論的な帰結にとどまる事なく、潜在的な現象を深く探求し、多重的な可能性を概念化することを目的とする
ソーシャル・ イノベーション副専攻	社会創生に関するイノベーションの創発をテーマとし、地域を基盤としながら、デジタルテクノロジーや AI の活用など、文理横断的思考の涵養を目的とする

このように、学部共通の「芸術教養科目」の変更内容は、現在のカリキュラムを基盤としつつ、加速度的な社会の変化に対応するために必要な科目群の拡張と、文理融合教育を推進するものであり、定員変更前の教育課程と比較して同等以上の内容が担保されていると判断している。

専門科目は、デジタル、テクノロジーの加速度的な進化に伴う、産業界からの人材要請の高度化に対応するため、現在のビジュアルコミュニケーション及びイラストレーションを中心としたカリキュラムに加え、新たにゲームクリエイション及び映像クリエイションに関する科目を拡張する。教育課程の編成については、カリキュラム・ポリシーに則り、学生自身の研究・制作テーマを探求することを目的としたコア・カリキュラムをもとに構成し、専門的な知識や理論、表現方法を、入門・基礎・応用・発展と段階的に身につけることができる構造となっている。また、地域社会や産業界と連携した社会実装型授業を導入するなど、芸術を社会に活かすことを実践的に学ぶことができるよう、以下の科目系統に分類し、体系的且つ順位性のある教育課程を編成している。

科目系統	内容
基幹科目系統	専門科目の学習を、順次性をもって深めていくための基幹となる科目
講義科目系統	専門的知識を学ぶとともに、デザインに関連の深い学問分野に関心を持ち、学習の幅を広げるための科目
ベーシックスキル 科目系統	情報やアイデアを適切に可視化、視覚設計するための基礎知識とスキルを学ぶ科目
コース専門科目系統	4 つの専門分野を〈基礎〉〈応用〉〈展開〉と順次性をもって学修し、専門的能力を体得する科目
超域科目系統	専門分野の枠を超えて独創的な発想や技術を修得する科目
社会実装科目系統	産業界や地域社会の発展に貢献する取り組みを通じ、デザイン研究を深める科目

初年次の入門科目では、基幹科目系統の「情報デザイン概論」「構想基礎」及び、ベーシックスキル科目系統の「デジタルリテラシー1.2.3.4」「ベーシックデザイン 1.2」の科目で、情報デザインの基礎となるリテラシーや概論・基本的な思考方法を幅広く学習し、コース専門科目系統の「映像クリエイション基

礎 1.2」、「ビジュアルデザイン基礎 1.2」「ゲームクリエイション基礎 1.2」、「イラストレーション基礎 1.2」の科目で、4 つの領域に関する基本的な知識と技術を修得する。

2.3 年次の基礎・応用科目では、基幹科目系統の「企画と構想 1.2」「テーマ研究 1.2.3」及び、講義科目系統の「情報デザイン講義 1.2.3」の科目で企画構想力の涵養と実践的なデザインスキルを修得する。加えて、超域科目系統の「表現演習 1.2.3」「表現展開 1.2.3」「メディア演習 1～8」の科目ではビジュアルデザイン、イラストレーション、ゲームクリエイション、映像クリエイションの 4 つの専門分野を複数学習することができる仕組みを設けており、卒業後の進路を見据え、学生自身が今後深めていきたい専門分野を見定め、専門性を深めていくことを可能としている。また、社会実装科目系統の「デザイン・スタディ 1.2.3.4」では、産学連携及び PBL 型授業により社会課題の解決方法をプロジェクト形式で学習する。

4 年次の発展科目では、3 年次までに学習した内容を統合し、「テーマ研究・制作 1.2」で自身の研究・制作テーマを深め、集大成となる「卒業研究・制作」に繋げていく。

このように、「専門科目」の変更内容は、現在のカリキュラムの基盤となっているビジュアルコミュニケーション及びイラストレーションの分野を中心としたカリキュラムに加え、新たにゲームクリエイション及び映像クリエイション分野を拡張し、4 年間の教育課程をより体系的に編成するものであり、定員変更前の教育課程と比較して同等以上の内容が担保されていると判断している。

（イ） 教育方法及び履修指導方法の変更内容

令和 6（2024）年度から３つのポリシーを改訂することに伴い、卒業要件、授業期間、CAP 制、履修指導方法を変更する。その他の教育方法についての変更は行わない。

１．卒業要件の変更

令和 6（2024）年度に導入する新カリキュラムでは、密度の高い体系化された教育課程を編成し、後述する授業期間の変更（セメスターからクォーター）と CAP 制の変更により、学生が同時に学習する科目数を減らし、スモールステップで学びをより深めることが可能となる。主体的な学習姿勢の涵養をさらに推進するため、現在の卒業要件として定めている 124 単位以上の単位修得に加え、GPA1.5 以上を定める。また、卒業に必要な単位数については、各学科の専門科目に 1 年間で学んだ知識や技術を統合的に学習する科目を各学年末のクォーターに必修科目として置くことから、現行の芸術教養科目 40 単位以上、専門科目 60 単位以上を含む 124 単位以上としていたものから、芸術教養科目 40 単位以上、専門科目 68 単位以上を含む 124 単位以上に変更する。

２．授業期間の変更

令和 6（2024）年度から、原則クォーター制を導入する。クォーター制を導入することにより、短期間で集中的な学修を可能とし、スモールステップによる段階的な学びを推進する。

また、単位制度の実質化のさらなる推進にむけ、1 講時あたりの授業時間を従前の 80 分から 100 分に変更し、クォーター科目は 7 週、セメスター科目は 14 週を授業期間とする。

※別添資料「教育課程の概要」においては入力スペースの都合上「クォーター」を「Q」と表記する。

３．CAP 制の変更

現在、履修登録の上限単位を前後期ともに 22 単位とし、GPA2.5 以上の学生は 26 単位を上限単位としている。令和 6（2024）年度の入学生より、クォーターあたりの履修上限を 10 単位とし、直近のクォー

ターにおいてGPAが2.5以上であった学生は、1年次後期の履修登録よりクォーターあたりの履修登録の上限を12単位とする。

４．履修指導の変更

履修指導については、現在実施している学期毎の教員による履修指導に加え、学生自身の学修目的や将来の目標決定・達成を継続的に支援することを目的に、アカデミック・アドバイジングを行う職員を新たに配置し、学生の履修計画の立案に関するサポートを拡充する。また、成績不振学生へのカウンセリングも行い、学生個々の状況に応じた学修計画の立案及びその後のフォローアップまでの支援を行う。

このように、卒業要件、授業期間、CAP制の変更にともない、アカデミック・アドバイジングによる学生支援をこれまで以上に充実させることから、定員変更前の教育方法及び履修指導方法と比較して同等以上の内容が担保されると判断している。

また、本学では密度の高い主体的な学修の定着を図るため、教育方法の工夫や、履修指導体制の充実に継続的に取り組んでいる。

教育目標に掲げる、「人類が直面する困難な課題を克服するために、「人間力」と「創造力」を鍛え、社会の変革を牽引することのできる人材を育成」するため、特徴的な教育手法として、グループワークやPBL 型授業を積極的に取り入れ、広く社会に参画できる学生の育成を行っている。グループワーク型授業を通して、他者と協力する協調性やコミュニケーション力を身につけ、PBL 型授業では実際の地域や企業が抱える課題を題材とし、芸術による社会課題の解決プロセスを身に着ける。

＜グループワーク＞

芸術教養科目プロジェクト科目群の「マンデイ・プロジェクト1.2」と「クリエイティブ・プロジェクト」では、学科の枠を越える学科混成クラス（1 クラス約35 名）を編成し、学科を横断した人間関係の構築と他者と協同する力を養っている。

＜PBL 型授業＞

芸術と社会の関係を学び、社会人としての基礎力を身に付けることを目的として、学部共通の「芸術教養科目」及び各学科の「専門科目」において、産官学連携によるPBL型授業を積極的に導入している。社会の課題に対し、芸術・デザインを用いて解決策を考案する過程を経験し、企業や地域からの評価やフィードバックまでを含めた実践的なプログラムとなっており、実際のクライアントワークを経験する貴重な機会となっている。

＜少人数制授業＞

令和5(2023)年度は、全開講クラス1,666件中、履修登録者が50 人以下の科目が1,262 件（75.8%）を占めており、少人数制の授業を行うことで学生個々が持つ特性が伸張し、能動的授業によって他者と協調する姿勢を育むことにつながっている。

＜学修におけるPDCA サイクルの構築の支援＞

本学では、学生自身が学修行動の PDCA サイクルを回すことで高度化していくことを基本方針としている。このサイクルをスムーズに行えるよう、学修サポートシステムの導入や、学生情報を教員へ提供することによる質の高い指導の担保、教員による学生面談の品質向上を主眼に置いた研修等を行っている。

また、全学生に担当教員を配置して定期的に個人面談を実施することで、日常的な学修やキャリアプ

ラン等を相談しやすい体制を整えている。教員は担当学生の学修面はもちろんのこと、進路指導も含めた学生生活全般に責任を持つ。学生においては担当教員が明確化されることで早期の相談が可能となり、成績不振等が深刻化する前にケアを行うことが可能な体制となっている。また、3年次からはキャリア指導を担当教員が担うことで、学生の進路決定をサポートしている。

さらに、GPAが1.0を下回る学生に対しては、修学不振の状態にあると判断し、指導を行う「修学指導面談」の制度を設けている。面談では、修学不振の原因をヒアリングの上、今後の学修をどのように改善するかについて担当教員及び必要に応じて学科長、教務部長、学生部長、学部長が指導を行っている。

＜学修を支援するシステム群＞

・学修サポートシステム

学修サポートシステムは大別して①シラバス閲覧と履修登録、②時間割と成績確認、③作品・論文記録（アーカイブ機能)、④キャリア情報の閲覧と進路希望の登録の４つの機能を備えている。これらの機能を活用することで、学生は当該システム上で自身の学修状況を俯瞰できるとともに、進路の決定まで一気通貫したサポートを受けることができる。

教員に対しては、学生情報（連絡先のほか、出席、履修、成績等の状況）を提供し、個人面談や個別指導に活用している。システムの学生・教職員の活用状況や利便性等ついては「教務委員会」を中心に、教員と職員が連携して改善を図っている。

・出席管理システム

本学では全学生が入学時から個人PCを必携とし、これを前提としたBYOD（Bring Your Own Device）型の出席登録・管理システムを導入している。学生が自身の出席状況をリアルタイムに確認できることはもちろん、教員が担当学生の出席状況を逐次確認することにより、出席不良の学生を早期に把握し、迅速に指導やケアができる体制を整備している。

・学修成果可視化システム

当該システムは学生が 4 年間で履修するカリキュラムを体系的に表示し、その理解を促すツールとなっている。さらに自身が修得済みの科目がカリキュラムにおいてどのような位置づけとなっているかの確認や学期の振り返り、成績評価についての自己評価を入力することで学修に対する自己認識と教員評価の差異を把握できるものとなっている。

加えて、卒業後の目標から逆算した年次ごとの行動計画を記録できる機能も備え、学生一人ひとりが学生生活を計画的かつ主体的に送ることができるようサポートを行っている。

＜学修及びキャリア支援に係るきめ細やかなガイダンスの実施＞

全学年の学生に対し、新年度および後期授業の開始前にガイダンスを実施している。特に、入学時のガイダンスについては学修の基本となる「PLAN:主体的な学修計画、DO:履修、CHECK:成果振り返り、ACTION:計画見直し」の学修PDCAサイクルを繰り返すことで、自身の能力向上と目指すキャリアの獲得に繋がることを伝え、理解を促している。

また、各学科が実施するガイダンスではディプロマ・ポリシーに基づく学科別のカリキュラム構成についての説明を重点的に行い、各授業科目は、学位プログラムとしてのカリキュラムに沿って位置づけられたものであることを理解して学修を進められるようにしている。

2～4 年次は、上記に加え進級学年における目標設定や、学生個々の将来設計を踏まえたきめ細やかな履修指導を行っている。

併せて、就職活動の開始直前の学期には、就職活動をスムーズに進めるためのキャリアガイダンスを実施し、エントリーから内定に至る就職活動のスケジュールや自己分析、SPI 試験及び面接試験の対策といった各種準備事項の説明を行っている。その他、インターンシップ情報の公開に合わせて実施する「インターンシップガイダンス」、採用活動が本格化するタイミングにあわせた「就活キックオフガイダンス」を実施する等、キャリア構築の段階に応じ各種ガイダンスを実施している。

（ウ）教員組織の変更内容

教員組織については、教育課程の編成方針を踏まえ、主要な授業科目に応じて、教育研究及び実務において優れた業績を有する専任教員を配置する。今回の収容定員の変更により、【資料５】のとおり、完成年次の令和 10（2028）年度までに、現在の S/T 比と同水準になるよう教員を計画的に増員し、変更前と同等の教員組織を担保する。

（エ）大学全体の施設設備の変更内容

今回の収容定員変更により、芸術学部全体の収容定員数は 4,220 名から 4,460 名になるが、本学の現状の校地面積は専用で、86,514 ㎡となっており、大学設置基準上必要とされる 44,600 ㎡の約 1.9 倍を保有する。また、体育館、厚生補導施設を除く校舎面積は、建設予定の新校舎の延床面積 3,900 ㎡を加えると専用で 65,377 ㎡であり、大学設置基準上必要とされる 36,664 ㎡の約 1.8 倍と基準を充たしている。

情報デザイン学科専用の演習室は、現在 27 室（2,196 ㎡）を配置しており、収容定員 722 名に対して 730 名を収容可能な環境を整備している。新校舎完成時には 42 室（3,337 ㎡）を配置し、収容定員 962 名に対して 1,160 名を収容可能な環境を整備することにより、定員変更前と同等以上の内容を担保する。新校舎の利用開始は令和 7（2025）年 10 月を予定していることから、令和 7（2025）年 4 月から 9 月末までの期間については、令和 6（2024）年度に実施した収容定員変更に対応するために建設した、相照館（令和 6（2024）年 4 月竣工、948 ㎡、演習室 16 室）の演習室のうち、年次進行に伴い未使用となっている 4 室（237 ㎡）を情報デザイン学科の演習室として配置することにより、令和 7（2025）年度の収容定員 782 名に対して 805 名を収容可能な環境を確保する。

また、収容定員の変更とあわせて、現在のビジュアルコミュニケーション及びイラストレーションを中心としたカリキュラムに加え、新たにゲームクリエイション及び映像クリエイションに関する科目を拡張するなど、教育課程を変更することから、教育課程の変更内容に応じて施設・設備の整備を行う。

演習室については、ビジュアルコミュニケーション、イラストレーション、映像クリエイション、ゲームクリエイションの分野に分かれた履修者 30 名～50 名程度の演習授業や、履修者 100 名以上の大人数授業も行うことから、授業毎の履修者数やグループワーク等の様々な授業形態に対応できるよう、情報デザイン学科が使用する既存校舎の教室の壁面を可動式間仕切りに改修するとともに、新校舎の教室も可動式間仕切りを採用する。また、教員のデモンストレーションや資料をモニターで共有しながら演習を行うことができるよう、全ての演習室に高精細の大型ディスプレイモニターを設置する。

ICT 環境については、現在、全ての学生に対してノートパソコンを必携にしていることから、BYOD(Bring Your Own Device)に対応して無線 LAN 環境を整備し、SINET（学術情報ネットワーク）による 10Gbps の高速回線を導入しており、新校舎も同等の環境となるよう整備を行う。

設備・備品については、映像クリエイション及びゲームクリエイションの授業で使用する機材として、デジタル一眼レフカメラ、撮影用モニター及びレコーダー、ジンバル(手振れ補正機)、マイク、三脚などの機材を学生 2 名で 1 台使用することができるよう整備するとともに、高度な映像製作やゲーム製作に対応できるよう、ハイスペック PC や大型ゲーミングモニター等を 30 台揃えた専用教室を設置する。

また、高品質な映像表現に対応するため、既存の撮影スタジオに、6K シネマカメラや特殊撮影用ドロ

ーン、Go Pro(小型ウェアラブルカメラ)等を新たに整備する。

以上のとおり、教育内容に即して必要な環境を整備し、定員変更前の施設・設備に比して、同等以上の内容を担保する。

通信教育部芸術学部

ア　学則変更（収容定員変更）の内容

※下線部が変更箇所

学科名	変更前（令和 6（2024）年度				変更後（令和 7（2025 年度)）			
	入学定員	編入学定員		収容定員	入学定員	編入学定員		収容定員
	1 年次	2 年次	3 年次		1 年次	2 年次	3 年次	
芸術学科	130	10	260	1,070	200	10	350	1,530
美術科	150	10	260	1,150	300	10	400	2,030
デザイン科 ※1	800	10	950	5,130	－	－	－	－
芸術教養学科	330	0	500	2,320	500	0	650	3,300
環境デザイン学科 ※2	－	－	－	－	200	10	500	1,830
文化コンテンツ創造学科 ※2	－	－	－	－	1,350	－	1,150	7,700
通信教育部芸術学部合計	1,410	30	1,970	9,670	2,550	30	3,050	16,390

※1：デザイン科は令和 7（2025）年 4 月学生募集停止

※2：環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科を令和 7（2025）年 4 月設置（令和 6（2024）年 4 月設置届出予定）

イ　学則変更（収容定員変更）の必要性

通信教育部芸術学部	収容定員（令和 5（2023）年度）	収容定員超過率			
		令和 2（2020）年度 ※1	令和 3（2021）年度 ※1	令和 4（2022）年度 ※1	令和 5（2023）年度
芸術学科	1,070	1.78	2.25	2.60	1.96
美術科	1,150	1.42	1.42	1.89	2.20
デザイン科	5,130	1.70	3.28	4.81	1.43
芸術教養学科	2,320	1.94	2.53	2.72	1.51
合計	9,670	1.71	2.41	3.07	1.60

※1：令和 4（2022）年度までの収容定員 4,550（芸術学科 750、美術科 1,150、デザイン科 1,270、芸術教養学科 1,380）

通信教育部芸術学部では、5 月 1 日付の在籍者として、令和 2（2020）年度は 7,824 名、令和 3（2021）年度は 11,000 名、令和 4（2022）年度は 14,006 名と大きく増加することとなり、令和 4（2022）年 3 月に収容定員関係学則変更認可申請書を提出し、令和 5（2023）年度に収容定員を変更した。令和 5（2022）年度は 15,495 名の在籍者となり、表 1 のとおり、収容定員変更後の収容定員である 9,670 人に対して、収容定員超過率は 1.60 であった。

通信教育部芸術学部では、地域や世代を問わず芸術を学ぼうという意欲を持つ方々に、その学修機会を広く提供すべく、近年特にオンラインでの学修環境を充実させており、入学希望者の増加は、いつでもどこでも芸術が学べることができる通信教育部芸術学部の特徴が広く浸透した結果だと考えられる。

通信教育部芸術学部では、「藝術立国」を基本使命とし、人類が直面する困難な課題を克服するために、「人間力」と「創造力」を鍛え、社会の変革に役立てることのできる人材を育成することを教育目標に定めている。また、ディプロマ・ポリシーとして、自立したひとりの人間として生きるための「人間力：知識／思考力／行動力／倫理観」と、芸術の力を社会のために活かす「創造力：発想力／構想力／表現力」を身につけるべき力の修得を目的としている。

これらの教育目標およびディプロマ・ポリシーのもと、芸術の研究制作の場を限られた学生にのみ提供するのではなく、日常的に仕事や家事に勤しむ層にも開放し、通信教育という手段をもって、年代、地域に関わらず学習の機会を提供し、大学の使命および生涯学習の普及に寄与している。このような特徴をもつ通信教育課程は、令和 4（2022）年度時点で放送大学や私立大学あわせて 56 校開設されており、社会人のニーズに応えるために入学希望者を広く受け入れている。

令和 2（2020）年度は 1 年次・編入学合わせて 2,204 名の入学者数であったが、令和 3（2021）年度に 4,845 名と大きく増加することになった。その後、令和 4（2022）年度には 5,419 名、令和 5（2023）年度では 4,900 名の入学者数となった。これらの入学者数の増加は、オンラインでの学修環境の充実だけでなく、令和 3（2021）年度にはイラストレーションに関するカリキュラム、令和 4（2022）年度には書と水墨画を本格的に学べるカリキュラムを展開するなど、多様な文化芸術を学べる環境を構築してきたことも要因の 1 つだと考えられる。また、あらたに映像、食文化デザインに関するカリキュラムを展開するなど、今後も多様な文化芸術への素養をもった人材を育成していく。

それらの入学者数および超過率の状況などから、収容定員を 9,670 名から 16,390 名に変更し、適切な選考・選抜方法にて収容定員を管理していく。

■改組の概要と必要性

文化コンテンツ創造学科（収容定員 7,700 人［入学定員 1,350 人・編入学定員 1,150 人］）と環境デザイン学科（収容定員 1,830 人［入学定員 200 人・編入学定員 510 人］）の 2 学科を新たに設置し、デザイン科（収容定員 5,130 人［入学定員 800 人・編入学定員 960 人］）の募集を停止する。

文化庁「文化芸術推進基本計画（第 2 期・令和 5（2023）年 3 月 24 日閣議決定）」の前文【資料６】では、「現代の美術・音楽・演劇・舞踊等の芸術、映画・マンガ・アニメーション・ゲームといったメディア芸術、和食・日本酒等の食文化を含む生活文化、建築・ファッションなどは、世代を問わず人々の心を捉え、デジタル技術を芸術活動に活用するデジタル芸術というべき試みも多く生まれつつあり、我が国の文化芸術の幅の広さ、奥深さ、質の高さを示している」と我が国の文化芸術を評価する一方で、「文化芸術の担い手を確保するための方策を多面的・長期的に検討することが課題」（同第 2「第 1 期計画で示された施策の実施状況/達成状況の評価」）としている。文化コンテンツ創造学科は、こうした我が国の芸術文化における課題に対し、真摯に取り組む教育課程として設置する。伝統芸術である書画、メディア芸術である映像、イラストレーション、そして我が国の生活文化を代表する食文化等の文

化コンテンツを体系的に学ぶことで、文化芸術の担い手及び、自律的に文化創造・芸術・文化発信を行うための知識や技術を社会に活かすことのできる人材を養成する。環境デザイン学科は、建築、インテリア、外構、公共スペース、庭園など、人間の活動する環境を、それぞれの機能に応じて具体的な空間構造としてデザインするための理論と実践方法を習得させることを目的とし、これまでデザイン科で教育を行ってきたデザイン諸分野から、建築デザイン、空間演出デザイン、ランドスケープデザイン各専門分野に特化したカリキュラムを抽出し、構成する。デザイン科の主要科目を、社会の要請や我が国の文化芸術を取り巻く状況に対応するために、文化コンテンツ創造学科及び環境デザイン学科の主要科目として再編することから、デザイン科の募集を停止する。

ウ　学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

（ア） 教育課程の変更内容

1．文化コンテンツ創造学科の教育課程の変更内容

文化コンテンツ創造学科では、真摯に価値観を表現することを通じ、芸術及び文化的なアイデンティティの相互理解を深め、社会教育や歴史文化の普及にも貢献することができる人材を養成する。伝統芸術である書画、メディア芸術である映像、イラストレーション、そして我が国の生活文化を代表する食文化等の文化コンテンツ創造を教育プログラムとして体系化することで、従来の展覧会や劇場で鑑賞されるような芸術作品にとどまらず、放送、出版、配信など、様々なメディアを通じて共有される作品や美的経験の創出に向けた専門的教育を行い、芸術、文化のさまざまな局面での価値の理解とその創造のための制作論、そして制作のみならず公開・流通の方法論を習得させることを目的とする。

卒業後の進路としては、メディア産業のクリエイターのみならず、生涯学習として身に付けた、自律的に文化創造・芸術及び文化発信を行うための知識や技術を社会に活かすことができる進路や大学院進学を実現できる能力を涵養する。

2．環境デザイン学科の教育課程の変更内容

環境デザイン学科では、建築、インテリア、外構、公共スペース、庭園など、人間の活動する環境を、それぞれの機能に応じて具体的な空間構造としてデザインするための理論と実践方法を習得させることを目的とし、環境デザインの歴史的な理解を深めて空間設計のための基礎的訓練を積むことは勿論だが、さらに建築士資格に関連する各種法規の趣旨を十分に酌むとともに、人権の尊重や自然環境への配慮もゆるがせにせず、社会的責任を自覚して人類の福祉に寄与できるデザイナーを養成する。

卒業後の進路としては、建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインなどの環境デザイン分野で活躍できるデザイナーや、生涯学習として身に付けたその技術を社会に活かすことができる進路や大学院進学を実現できる能力を涵養する。

（イ） 教育方法及び履修指導方法の変更内容

通信教育部芸術学部の在籍者数は、令和 5（2023）年 5 月 1 日時点で 15,495 名であり、収容定員を上回る学生を受け入れているが、受け入れるにあたり「印刷教材等による授業」「面接授業」「メディア利用授業」それぞれですでに指導体制を強化しており、収容定員の変更に向けてさらに指導体制を整備する。

＜印刷教材等による授業＞

通信教育部芸術学部では印刷教材等による授業を「テキスト科目」と称し、添削指導にあたる教員のほか、その運営担当として専従の職員 13 人を配置している。通信教育部芸術学部では、1 年を春期・夏期・秋期・冬期の四半期に区切って履修期を設けており、それぞれに提出期間を設けている。

印刷教材等による授業は、シラバスに基づき与えられた課題に対し自宅で作成したレポート・課題を大学へ提出し、教員の添削指導を受けることを通じて具体的学習を進める。このため、学習すべき内容を明確に伝えることや、適切な教科書および補助教材や参考文献等を提示していくことが重要である。通信教育部芸術学部では、すべての学生に対して、全開講科目の科目担当教員が、科目の修得目標、制作・研究・調査の要点、課題、参考図書等の履修指導内容の詳細を定めたものを記載したシラバスを年度毎に作成しており、そのための業務フローが完成している。また、印刷教材による学習を計画的、効果的に進めるためには、学生からの課題提出、受け付け、教員による添削指導、学生への課題返却までを、確実にミスなく実施すると同時に、決められたスケジュールで遂行することが必要となる。通信教育部芸術学部では、課題提出締切から、確実に 1 カ月以内に添削および返却をするという、受け付けから返却までの一連の手続き工程が確立されている。

添削担当教員任用の基準として、学士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があることとしている。また能力基準として、科目に関わる分野の専門性を十分に保持しており、かつ科目概要や課題内容等を理解し、添削を通して十分な教育指導が可能な者としている。選考においては、当該学科の専任教員による面接選考および履歴書・業績書により採用の可否を決定している。

課題の添削にあたっては、教務委員会において作成された『添削・採点のしおり』および『シラバス』に記載されている「科目概要と到達目標」、「成績評価の方法」に沿って、過去の添削例や資料をもとに添削基準等の説明を行っている。また年に 1 ～2 回、添削担当教員を含む非常勤講師を対象とした講師会を実施しており、カリキュラムや授業運営、添削指導に関する研修も兼ねた情報交換を行っている。また、教授方法の工夫や開発のため、通信教育課程に「FD 委員会」を設置し、通信教育課程の学習指導に適した教員の資質・能力向上のための FD 研修を毎年 2 回実施しており、添削担当教員を含む非常勤講師の参加も認めている。研修内容は動画で記録されており、添削担当教員を含む未参加教員の視聴を強く推奨している。

令和 5（2023）年度の添削担当教員は 929 人となり、添削指導による科目の総開講科目数は 327 科目であることから、1 科目あたり平均 3 人程度の添削担当教員を配置している。なお、科目担当教員は 1 科目に対して 1 名の場合もあれば、科目内容等に応じて複数の科目担当教員を配置している科目もある。科目担当教員は記載の添削に関する説明・指導を添削担当教員に行うだけでなく、業務システムの構築により、他の添削担当教員が実施した添削内容を随時閲覧できる環境を整備しており、それらの点検及び添削担当教員への修正指示を含むフィードバックにより成績評価の厳格な運用を行っている。

令和 4（2022）年度は、レポートおよび課題作品の提出が年間 37,275 件（芸術学科 5,520 件、美術科 6,737 件、芸術教養学科 8,818 件、デザイン科 16,200 件）に対して 785 人の教員が担当しており、四半期ごとに教員 1 人あたり 11.8 件の課題添削を担当している。令和 5（2023）年度では年間 40,548 件（芸術学科 5,775 件、美術科 6,718 件、芸術教養学科 9,239 件、デザイン科 18,816 件）に対して 929 人の教員が担当しており、四半期ごとに教員 1 人あたり 10.9 件と改善している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数であり、総添削数は年度によって若干の変動はあるが、安定している。このため、収容定員補正で見込まれる添削数は、年間 50,000 件（芸術学科約 4,700 件、美術科約 6,200 件、芸術教養学科約 10,000 件、環境デザイン学科約 5,600 件、文化コンテンツ創造学科約 23,500 件）を想定している。これに対し、学部合計約 1,000 人の教員を配することで、教員 1 人あたりの添削件数を変更前と同等の水準とする。学科別の件数想定について、新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、主に現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラ

ムから再編するため、現状のカリキュラムにおける提出件数より推定している。

通信教育による学習の中心的な仕組みとなる学生からのレポート・作品提出及びその返却に係る事務作業は、学生の学習満足度に直結すると考え Web による作品提出及び返却を可能とすることで時間短縮や事務作業の効率化を推進してきた。Web 上で提出された課題は教員が直接 Web 上で添削指導をするため、事務職員の業務は発生しない。

レポートおよび課題作品の提出において、令和 5（2023）年度は Web による提出割合が約 83%となっており、令和 4（2022）年度ではその割合が約 80%だったため、担当事務職員の業務を増加させることなく効率的に運営している。また、令和 4（2022）年度から令和 5（2023）年度にかけて、年間の提出件数が 37,275 件から 40,548 件に増加したが、郵便等による実物（レポート及び作品）提出の件数は、令和 4（2022）年度では約 8,000 件のところ、令和 5（2023）年度では約 7,300 件と減少している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数のため、変更後も事務作業量は変わらない。

事務作業量について詳述すると、令和 4（2022）年度の約 8,000 件の課題作品処理に際して、提出期間（年 4 回、20 日/回で合計 80 日）を専従職員（13 名）で割ると、1 日あたりの 1 人の対応件数は 7.7 件程度、1 日あたり約 2 時間半の作業時間であった。このことから現状の体制でも十分適切な体制が整えられていると考えているが、確実に期間内で作業を完了させるため、提出期間に合わせ、繁忙期には一時的に人員を 2～3 名増員する予定である。さらに令和 7（2025）年度より専従職員を 1 名増員し、14 名の体制へと増強することで、さらに充実した運営体制とする計画とする。

＜面接授業＞

本学では面接授業を「スクーリング科目」と称し、土曜日、日曜日を中心とした開講日程とすることで、社会人学生の利便性を高めている。面接授業の開講にあたっては、同一科目を年度内に複数日程開講、または同一日程の中で教員を増員し複数クラスで開講するなど、在籍者数に応じて受け入れ の体制を整備している。また、令和 2（2020）年度から、Web 会議システム（Zoom）を用いたスクーリング科目も導入している。Web 会議システム（Zoom）を用いたオンライン授業に関しては、オンデマンド動画視聴と組み合わせたハイブリッド型授業の開講や、同一科目の開講においても、キャンパスにおける対面授業かオンライン授業かを選択できるハイフレックス型授業を開講し、効果的な事前・事後課題を設定するなど、科目の特性に合わせた柔軟な授業形態を採用し実施しており、居住地に関係なく学習できる環境を提供している。

面接授業において、令和 4（2022）年度では、授業担当教員数を 589 人配置し、971 講座を開講（芸術学科 162 講座、美術科 321 講座、芸術教養学科 0 講座、デザイン科 358 講座、共通科目 130 講座）、受講者延べ数が 28,363 人（芸術学科 7,181 人、美術科 9,168 人、芸術教養学科 140 人、デザイン科 11,874 人）、1 開講あたり 29.2 人であった。令和 5（2023）年度では、授業担当教員数は 604 人配置し、1,048 講座（芸術学科 159 講座、美術科 335 講座、芸術教養学科 0 講座、デザイン科 409 講座、共通科目 145 講座）を開講し、受講者延べ数が 31,444 人（芸術学科 7,356 人、美術科 10,700 人、芸術教養学科 141 人、デザイン科 13,247 人）、1 開講あたり 30.0 人であった。授業担当教員および開講数を増やすことで 1 開講あたり 30 名規模の面接授業を実施している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数のため、変更後も受講者数、講座数は変わらない。このため、収容定員変更に際し、年間の受講者延べ数を 36,000 人（芸術学科約 4,200 人、美術科約 5,600 人、芸術教養学科約 130 人、環境デザイン学科約 5,000 人、文化コンテンツ創造学科約 21,070 人）を想定し、学部合計約 1,120 講座、授業担当教員約 620 人とする計画である。学科別の受講者延べ人数想定について、新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、主に現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、現状のカリキュラムにおける受講者延べ人数、開講講座数

及び担当教員数より推定している。

＜メディアを利用した授業＞（インターネットによる授業を含む）

本学ではメディアを利用した授業を「Web スクーリング科目」と称し、メディア授業告示第 2 号に則ったオンデマンド型（インターネット配信方式等）の授業を開講している。メディアを利用した授業においては、インターネットを介し高精細の映像を見ながら、教科書や補助教材などを使用し学習を進める。具体的には、インターネットによって配信される動画と補助教材を組み合わせて、授業科目を 15 の章に分割して学習を進める。各章において、学習の目的や目標などを学生自身が理解したうえで、動画視聴と補助教材による学習を行い、インターネット上で小テストを受験する。この小テストの合格をもって次の章に進むことが可能となる。学習を進める中での疑問点については、メールを利用していつでも教員に質問ができる仕組みとなる。また、同一科目を学習する学生同士の授業の掲示板を学習 Web サイト上に設け、学生同士の意見交換の場を設定している。小テストと質疑応答、学生同士の意見交換を踏まえ、最終章終了後は、作品・レポートを提出し、教員からの講評を受けることで学習を完了させる。

メディアを利用した授業においては、成績評価のためにレポートまたは課題作品の提出があり、提出件数に応じて採点・添削を担当する教員を配している。印刷教材等による授業と同様に、1 年を春期・夏期・秋期・冬期の四半期に区切って履修期を設けており、令和 4（2022）年度は、31,477 件（芸術学科 3,132 件、美術科 3,028 件、芸術教養学科 13,663 件、デザイン科 11,654 件）に対して 262 人の教員が担当しており、四半期では 1 人あたり 30.0 件を担当している。令和 5（2023）年度では、34,708 件（芸術学科 3,222 件、美術科 4,046 件、芸術教養学科 13,012 件、デザイン科 14,428 件）に対して 277 人の教員が担当しており、四半期では 1 人あたり 31.3 件とほぼ同等の採点・添削体制を整備している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数のため、変更後も提出見込みの件数は変わらない。このため、収容定員変更に際し、年間の提出件数 40,000 件（芸術学科約 3,700 件、美術科約 5,000 件、芸術教養学科約 8,000 件、環境デザイン学科約 4,500 件、文化コンテンツ創造学科約 18,800 件）を想定し、学部合計約 300 人の教員を配することで、教員 1 人あたりの添削件数を変更前と同等の水準とする。学科別の件数想定について、新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、主に現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、現状のカリキュラムにおける提出件数より推定している。

履修の形態に関わらず、インターネットを通じた学習に必要不可欠なコミュニケーションの円滑化や学習スキームの定着を目指し、「airU（エアー・ユー）」という学習用 Web サイトを独自に開発し運営している。毎年度、学生数を予測のうえクラウドサーバーを増強するとともに、申込や提出締切間際などアクセスが集中するタイミングでは、システム会社による負荷監視、調整を行うなどの対策を講じている。システム障害対応やセキュリティ監視なども含めた保守契約をシステム会社と結んでおり、システムの安定稼働に努めている。また、学生ポータル画面上に「ご意見箱」を常設し、常に意見・要望を把握し、学習環境の改善とつながるシステム改修を行っている。

学生対応においては、電話、メール、郵便、FAX などで日常的に学習に関する質問を受け付け、希望する学生に対しては教員または職員との対面相談の機会も提供している。また定期的に学科主催のオフィスアワーや学習相談会を開催するなど、面接授業以外においても学生が直接教員に学習相談ができる機会を設けている。オフィスアワーや学習相談会は対面形式だけでなく、Web 会議システムを利用して遠隔形式で実施するなど、居住地に関係なく社会人の要望に対応した学修および授業支援の体制を整備しており、今後も同様の体制を整備する。

オンライン上での学習支援として令和 3（2021）年度に通信教育課程所属の教員・学生専用の SNS ア

プリを開発し、令和 4（2022）年度の学生利用率は 54.0%となっている。また、令和 3（2021）年度に学生専用サイトに AI 機能を搭載したチャットボットを開発し、利用数を示す有効リクエスト数（文字入力による検索数および Q&A の利用数）が、令和 4（2022）年度では 99,312 件となり、同年度のメールに問い合わせ件数である 36,269 件を大きく上回る利用があった。今後さらに利用率を向上し、学習支援体制を整備する。

（ウ） 教員組織の変更内容

専任教員数において、令和 4（2022）年度の学生数 14,006 名に対して 32 人、令和 5（2023）年度の学生数 15,495 名に対して 36 人を配置しており、大学通信設置基準に別表第一に定める通信教育部の専任教員数（収容定員 16,000 人の場合の専任教員数 25 人）を満たしている。また、令和 5（2023）年 10 月提出済みの設置認可申請事前相談書類においては、変更後の収容定員 16,390 人に対して、大学通信設置基準別表第一に定める基準（基幹教員数 28 人）を超える配置として、基幹教員（助教以上）は 54 人、うち教授は 17 人としており、令和 6（2024）年度よりその人数での教員配置とする計画である。

また、「（イ）教育方法及び履修指導方法の変更内容」にて示しているとおり、各授業の方法に応じて指導教員の増員およびその管理体制を整備しているため、現体制にて教育の質の維持・向上を図ることが十分可能である。

（エ） 大学全体の施設・設備の変更内容

本学の現状の校地面積は専用で、敷地総面積 67,826 ㎡、屋外運動場が 18,501 ㎡、校地総面積は合計 86,327 ㎡となっており、大学通信設置基準上必要とされる基準を充たしている。

「テキスト科目」ではレポートに加え、作品制作も課題として設定しており、その添削のための施設（通信教育課程専用の研究室・添削室）に、複写や撮影のための機材を整備している。レポートの提出については、すべての科目がインターネットにて提出が可能となっており、作品でも一部の科目ではインターネットで提出が可能となっているため、現状の施設、設備で十分運営が可能である。また、「スクーリング科目」においては、Web 会議システム（Zoom」を用いた授業も実施しており、対面授業かオンライン授業かを選択できるハイフレックス型の授業が開講できるよう機材・設備を整備している。

資料目次

【資料１】学校法人瓜生山学園　中期計画　VISION2026（抜粋）
【資料２】情報デザイン学科の過去５年間（令和元（2019）年度～令和５（2023）年度）の学生募集状況
【資料３】情報デザイン学科の過去５年間（平成 29（2017）年度～令和３（2021）年度）の進路決定状況
【資料４】京都芸術大学　芸術学部　 2024 年度からの教育目標と３つのポリシー
【資料５】教員組織の変更内容
【資料６】文化庁「文化芸術推進基本計画（第２期・令和５（2023）年３月 24 日閣議決定)」
別添資料
教育課程等の概要

【資料１】学校法人瓜生山学園　中期計画　VISION2026（抜粋）

学園全体の事業計画・KGI

この表は、7つの設置校及び部門の取り組みを一覧にまとめたものです。縦軸が各設置校及び部門、横軸がKGI（重要目標達成指標）と3つの基本方針（社会実装を実質化する取り組み／次世代の学びと学習環境を創造する／設置校連携強化による展開）となっています。

各設置校及び部門は2026年のKGIを明確にし、そのKGIを達成するために、3つの基本方針に則った取り組みを行います。

各設置校及び部門がそれぞれの役割を果たすことで、学園全体の2026年の目標である「学生生徒数30,000人達成」を目指します。

8

	京都芸術大学　通学課程	京都芸術大学　通信教育課程
2026年のKGI（Key Goal Indicator：重要目標達成指標）	■ 学生数4,780人（芸術研究科480人、芸術学部4,300人）／進路決定率90%以上／芸術系単科大学学部志願者数日本一 ■ デジタル・エンターテイメント領域の拡充 ■ 進路決定率90%を前提とした出口戦略の強化 ■ Society5.0をリードする新たな芸術教育への転換 ■ 動画を中心とした教育コンテンツの発信力強化 ■ 多様な学修ニーズに応える大学院改革 ■ 学園が設置する各学校との有機的な教育連携の推進	■ 課程学生総数20,000人（大学院含む） ■ 私立大学日本一の通信教育課程に相応しい教育の質保障のための基盤強化 ■ 外国人学習者受け入れ体制構築による世界規模での生涯芸術学習普及 ■ 藝術学舎のオンラインプログラム主導によるコンテンツ開発と収益構造改革（オンライン講座年間1万人受講） ■ 正課外活動支援による、募集につながるブランド力強化施策開発 ■ 新規学習機会創出
社会実装を実質化する取り組み	●デジタル・エンターテイメント領域の拡充 ・映像メディア領域の新学科設置 ・学科の再編による芸術学部の改組転換 ・デザイン・デジタル・エンターテイメント領域の収容定員増 ●進路決定率90%を前提とした出口戦略の強化 ・デザイン系学科の就業力強化 ・フリーランス及びスタートアップ（起業）の輩出強化 ・大学院進学を目的とした学部との接続強化 ・芸術教養科目の開発 ・海外での進路決定支援及び外国人留学生支援プログラムの導入 ●動画を中心とした教育コンテンツの発信力強化 ・プロジェクト及びイベントの開発とコンテンツ配信体制の整備	●新規学習機会創出 ・完全オンライン新規分野学科コース設置 ・修士課程全領域完全オンライン化 ・既存コースの選択型完全オンライン化 ・書画コース新設 ・通信制高校のスキームを活用した通学型新コース設置
次世代の学びと学習環境を創造する	●Society5.0をリードする新たな芸術教育への転換 ・STEAM教育の導入による文理横断型教育プログラムの開発 ・密度の高い主体的な学修の実質化を目的としたカリキュラム改革 ・情報リテラシー及び数理・データサイエンス、AI教育の導入 ・DXによる専門教育の高度化 ・主専攻・副専攻プログラムの導入 ・パフォーマンス評価の拡充 ・カリキュラム外部評価の導入による内部質保証体制の強化 ・主体的な学修への転換を目的としたLMS（学習管理システム）の充実 ・学事暦・修業年限の柔軟化・多様化	●私大日本一の通信教育課程にふさわしい教育の質保障のための基盤強化 ・教育の質を保証できる教材開発、科目改編、添削体制確立 ・次代の通信教育課程の基盤を担うICT／デジタルなシステム開発 ・オンライン上での学習支援強化（卒業生コーチ制度の横展開等） ・上記等施策による学習者1万人～2万人での学習継続率維持 ・授業アンケート取得の精緻化による教育効果の可視化 ●正課外活動支援による募集につながるブランド力強化 ・施策開発とKPI設計 ・卒業生バンク設置による芸術活動ネットワーク形成
設置校連携強化による展開	●多様な学修ニーズに応える大学院改革 ・優秀な外国人留学生の獲得による国際化の推進 ・ハイブリッド型授業を中核とした修士課程新専攻の開設 ・作家及び起業、高度専門職の輩出強化 ●学園が設置する各学校との有機的な教育連携の推進 ・通信教育課程との連携による、オンラインを活用した大学院及び教養教育プログラムの開発 ・京都文化日本語学校との連携による、留学生支援プログラムの導入	●外国人学習者受け入れ体制構築による世界規模での生涯芸術学習普及 ・出願から卒業後までの海外完結フロー構築とシステム整備 ・完全オンライン実技系学科コース外国語対応 ・京都文化日本語学校との協働による日本語科目開発 ●藝術学舎オンライン講座年間1万人受講 ・動画視聴型、ライブ中継型等オンライン講座フォーマット確立 ・大人数講義科目を円滑に運営できる配信、採点体制確立 ・春秋座や大学院ICAコンテンツなど全学リソースを活用できる講座設計体制構築

【資料２】情報デザイン学科の過去５年間（令和元（2019）年度～令和５（2023）年度）の学生募集状況

	令和元（2019）年度	令和２（2020）年度	令和３（2021）年度	令和４（2022）年度	令和５（2023）年度	過去５年間の平均
入学定員	180	180	180	180	180	180
志願者数	1,039	1,438	1,549	2,042	2,053	1,624
志願倍率	5.77	7.99	8.61	11.34	11.41	9.02
受験者数	1,008	1,384	1,484	1,964	1,963	1,561
合格者数	211	221	244	216	239	226
不合格者数	797	1,163	1,240	1,748	1,724	1,334
入学者数	188	179	182	190	193	186
定員充足率（倍）	1.04	0.99	1.01	1.06	1.07	1.04

※志願倍率＝志願者数÷入学定員、不合格者＝受験者数-合格者数、歩留まり率＝入学者数÷合格者数

【資料３】情報デザイン学科の過去５年間（平成 29（2017）年度～令和 3（2021）年度）の進路決定状況

		平成 30（2018）年度	令和元（2019）年度	令和 2（2020）年度	令和 3（2021）年度	令和 4（2022）年度	過去 5 年間の平均
情報デザイン学科	進路決定率	91.9%	90.5%	90.1%	89.6%	90.1%	90.4%
	就職率	91.6%	90.3%	89.8%	89.0%	89.4%	89.9%
全国の大学平均	進路決定率	91.2%	90.7%	87.7%	88.6%	90.1%	89.6%
	就職率	89.8%	89.3%	85.7%	86.7%	88.4%	88.0%
全国の芸術学部系統の大学平均	進路決定率	76.5%	75.6%	70.8%	73.3%	75.8%	74.4%
	就職率	73.6%	72.5%	66.7%	69.6%	72.6%	71.0%

※進路決定率＝（就職決定者＋進学決定者）÷卒業生、就職率＝就職決定者÷（卒業生－進学決定者）

【資料４】京都芸術大学　芸術学部　 2024 年度からの教育目標と 3 つのポリシー

2024 年度からの教育目標と 3 つのポリシー

教育目標

人類が直面する困難な課題を克服するために、自らの「人間力」と「創造力」を鍛え、社会の変革を牽引することのできる人材を育成する。

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

京都芸術大学学士課程は、「藝術立国」を基本使命とし、教育目標に定める社会の変革を牽引することのできる人材の育成を目的として、「人間力」と「創造力」を身につけた学生に学位を授与します。「人間力」はおもに、自立した一人の人間として生きるための「知識・情報収集力」「コミュニケーション力」「倫理観」から成り立っています。「創造力」は、芸術の力を社会に活かすための「論理的思考力」「発想・構想力」「表現力」から成り立っています。

人間力	知識・情報収集力	自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企図に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる
	コミュニケーション力	人間の多様性を理解し、異なる価値観をもつ他者との間に相互理解を形成し、協働することができる
	倫理観	自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる
創造力	論理的思考力	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ論理的に考えることができる
	発想・構想力	感性的な直観と理性的な分析や思考から得られた発想を統合し、具体的な研究・制作へと結びつくテーマや仮説として構想することができる
	表現力	テーマや仮説を、適切な媒体・形式によってモノ・コトとして可視化し提示することができる

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

《教育課程編成》

京都芸術大学芸術学部は、教育目標およびディプロマ・ポリシーを達成するため、以下の方針に基づきカリキュラムを編成します。

カリキュラムは、学部共通の「芸術教養科目」と学科毎に開設する「専門科目」から構成され、両者が有機的に連動することにより、ディプロマ・ポリシーに定める6つの能力を体系的に修得できるようになっています。芸術教養科目は選択科目を中心に構成され、学生が自らの学修目的に応じて選択できるようになっています。専門科目はコア・カリキュラムとして精選された必修科目を中心に構成されています。

芸術教養科目

芸術教養科目は、大学の基本使命である「藝術立国」を理解し、芸術を未来社会に活かすうえで必要なリテラシーを身につけることを目的とした7つの科目群から構成されます。教養としての知識・技術を修得することに加え、さまざまな専門領域を学ぶ学生が協働して取り組むプロジェクト型授業や、専門の垣根を超えて学ぶ副専攻を通じて、領域横断的に学修します。

1. 教養科目群…… 広く世界や人間を知り、藝術立国の理念を社会で実現するための教養を身につける
2. 芸術科目群…… 自身の興味に応じて、芸術に関する理解をさらに深める
3. コミュニケーション科目群… 芸術を社会につなぎ、多文化共生の礎を創る
4. プロジェクト科目群 …… 学科横断的な環境のなかで、芸術の学びを社会で実践する
5. 日本文化科目群…… 藝術立国の理念に基づき、国際社会における日本の伝統文化について理解を深める
6. キャリアデザイン科目群…… 自己と社会に対する理解を深め、自身のキャリア形成を考える
7. 副専攻科目群 …… 領域横断的な学びを通じて、主専攻での学びをさらに発展させる

副専攻は、新しい未来を芸術で切り開き、社会変革を行える人材を育成するため、専門科目（主専攻）での学びを主軸としながら、分野横断での体系的な学びを通じて、さらなる強み（知識・能力）を獲得し、主専攻での学びを応用・活用するために開設するものです。

専門科目

専門科目は、専門的な知識や理論、表現方法を、入門・基礎・応用・発展と段階的に身につけ、自身の研究・制作テーマを探求することを目的としたコア・カリキュラムから構成されます。すべての学科で地域社会や産業界と連携した社会実装型授業を導入し、芸術を社会に活かすことを実践的に学びます。各学年末には、それまでに学んだ知識や技術を統合し、高次の能力を発揮することを求める統合科目を設置し、1 年を通じての学修到達度を測ります。「卒業研究・制作」において、4 年間の学修成果として学位プログラムの達成度を測るとともに、その成果を広く社会に発信します。

《教育内容・方法》

初年次教育

芸術教養科目では、とくに「人間力」の基盤を形成し、芸術大学での基本的な学び方を身につけます。学科混成の少人数クラスで課題に挑む「クリエイティブワークショップⅠ・Ⅱ」や、言語的思考を通じて他者の価値観を尊重することを学ぶ「ことばとコミュニケーションⅠ・Ⅱ」など、これまでの学びを芸術大学での学びへとスムーズに接続するための入門科目を開講します。

専門科目では、とくに「創造力」の基盤を形成し、各専門領域で求められる知識と技術を獲得するための入門・基礎科目や、4 年間の学修目標を理解し、自身で学修計画を立て主体的に学ぶための素養・能力を涵養するための入門科目を開講します。

進路教育

進路教育は、社会の変革を牽引することのできる人材の育成を教育目標に掲げる本学にとって、きわめて重要な教育です。

芸術教養科目に開設するキャリア科目を通じて、本学での学びと社会の繋がりを理解するとともに、専門科目全体を通じて、自身が学んだ知識や技術を、自らの人生および社会のためにどう活かすかを考えます。また、キャリアデザインセンターが開講する正課外のプログラムや担当教員による定期面談など、きめ細やかな進路支援を行います。

教育方法および学修支援

授業の到達目標や評価基準、授業計画、事前・事後学修の内容などはシラバスに明記し、学生に提示します。授業は、グループワークやディスカッション、プレゼンテーションといったアクティブ・ラーニングを多く取り入れるほか、反転学習を活用し、事前・事後学修の充実を図ることで、学生の主体的学修を促します。

4 学期制（クォーター制）や週複数回授業を取り入れるほか、CAP 制を設け学生が一度に学修する科目数を制限し、密度の高い学修を実現します。

各学期の始まりには、学生が学修目標や学修計画を立て主体的に学ぶことを支援するために、ガイダンスや担当教員による履修指導面談を実施します。学生は、担当教員とともに、学修管理システム（DPA）を活用して自身の学修状況をふりかえり、学修目標や学修計画を更新していきます。

さらに、一定の要件を満たした学生は、CAP 上限を超えて履修登録が可能となるほか、成績不振学生には専門スタッフが学修アドバイスを行い、改善を支援します。

《学修成果》

成績評価は、学部共通のガイドラインおよびシラバスに記載する各授業の評価方法・基準に則り厳格に行います。学生自身が到達度を把握できるよう、一部の科目をのぞいてルーブリックを導入します。成績や単位修得状況、GPA、外部試験結果等は DPA を通じて学生に提供し、学生は自身の学修成果をいつでもふりかえり、学修計画に役立てることができます。

アドミッション・ポリシー（求める学生像および入学者選抜の基本方針）

京都芸術大学芸術学部は、「藝術立国」の基本使命に基づき、芸術による社会の変革をめざしていくために、ディプロマ・ポリシーに掲げる「人間力」と「創造力」、およびそれらを構成する「6つの能力」を身につけた人材を育成します。

そのための入学者受け入れ方針として、本学の基本使命や教育目標に共感し、芸術を学び、芸術を社会に活かそうとする意欲を有していることに加え、以下のような資質・能力がある者を求めます。また、入学者選抜法としては、入学者に求める資質・能力をより適切に評価するために、多様な選抜方法を実施し、多面的・総合的な評価を行います。

【入学者に求める資質・能力】

1．生涯を通じて学び続けるための基盤となる、基礎的・基本的な知識・技能を有している。
2．知識・技能を活用して、答えが一つに定まらない課題も解決できる思考力・判断力・表現力を有している。
3．主体性を持って行動し、多様な人々と協働して学ぶ態度を身につけている。

【入学者選抜方針】

体験授業型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）

1．授業に臨む姿勢に、授業を通して新しいことを学びとろうとする探究心が見られるか。
2．初めて取り組む課題であっても、積極的に挑戦しようとする行動力が見られるか。
3．出された課題に対して、様々な可能性を比較検討した上で自らの答えを導き出す思考力、発想・構想力が見られるか。
4．授業を通して、教員のアドバイスや他の学生の考え方に耳を傾け、相互に理解しようとする努力が見られるか。

科目選択型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）

1．高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2．（鉛筆デッサン）芸術を学ぶ上で必要な基礎力としての「観察力・構成力・表現力」が身についているか。
3．（小論文）芸術を学ぶ上での基礎力としての「読解力・論理的思考力・文章表現力」が身についているか。
4．（国語・英語）高校までの基礎学力「基本的知識・文章読解力等」が正しく身についているか。

面接型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）

1．高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2．芸術に限らず、部活動、ボランティアなど情熱を持って打ち込んだものがあるか。
3．本学で自分を成長させようとする意欲があるか。

大学入学共通テスト利用型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）

1．高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2．芸術を学ぶ上での基礎力としての「基本的知識・文章読解力・論理的思考力」が各教科において身についているか。

外国人留学生選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）

1．高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2．芸術に関わる知識や技術を身につけてきたか。
3．就学するための十分な日本語能力およびコミュニケーション能力があるか。
4．本学で自分を成長させようとする意欲があるか。

外国人留学生　日本留学試験利用型選抜

1．高校までの基礎的な学習に実直に取り組んできた継続力が見られるか。
2．芸術を学ぶ上での基礎力としての「基本的知識・文章読解力・論理的思考力」が各教科において身についているか。
3．就学するための十分な日本語能力があるか。

【資料５】教員組織の変更内容

	変更前			変更後		
	収容定員	教員数	S/T 比	収容定員	教員数	S/T 比
情報デザイン学科	722	23	31.4	962	27	35.6

【資料６】文化庁「文化芸術推進基本計画（第２期・令和５（2023）年３月 24 日閣議決定）」
https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/hoshin/pdf/93856401_01.pdf

前文

○　文化芸術は、人々の創造性を育み、豊かな人間性を涵養（かん）するとともに、人と人との心のつながりを強め、心豊かで多様性と活力のある社会を形成する源泉となるものである。また、地域社会の基盤を形成し、人々の生活の礎となり、彩りと潤いを与えるものとして、洋の東西を問わず、人類にとって必要不可欠なものであり続けている。

○　我が国には、魅力的な有形・無形の文化財が数多くあり、各地で雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、組踊等の伝統芸能が上演されるとともに、祭りや踊りをはじめとする伝統行事への参加や、日常の生活における稽古事や趣味等を通じて様々な文化芸術活動が盛んに行われている。こうした我が国の文化資源は、長い歴史を通じて各地域の先達の地道な努力により、今日まで受け継がれてきた誇るべき価値を持つものであり、日本人自身がその価値を十分に認識して、維持、継承、発展させることが重要である。

○　また、現代的な、美術・音楽・演劇・舞踊等の芸術、映画・マンガ・アニメーション・ゲームといったメディア芸術や、和食・日本酒等の食文化を含む生活文化、建築・ファッション・工業製品等の分野におけるデザインも、世代を問わず人々の心を捉え、生活の彩りと日々の活力を生み出している。さらに、AI 等のデジタル技術を芸術活動に活用するデジタル芸術というべき試みも多く生まれつつある。これらは、我が国における文化芸術の幅の広さ、奥深さ、質の高さを表している。

○　令和２年からの新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」という。）の世界的な感染拡大により、世界中の人々が類のない混乱に直面し、人と人との身体的な接触が妨げられるとともに、心理的な距離をも生む場面も増え、多くの人々が行動変容を迫られることとなった。こうした未曽有の困難と不安の中、文化芸術は、人々に安らぎと勇気、明日への希望を与えるものとして、その本質的価値が改めて世界中で認識された。我が国においても、文化芸術の灯を消さず、人々の心を平静かつ豊かに保つため、音楽・演劇・舞踊等の舞台芸術をはじめとして多くの文化芸術活動を支援し、次世代への継承に取り組む努力が続けられている。

○　文化芸術は、近年、観光・まちづくり・国際交流・福祉・教育・産業その他の分野との緊密な連携の下、様々な価値を生み出しており、今後も、創造的な社会・経済活動の源泉として、デジタル化等の技術革新を取り入れながら、新たな価値や収益を生み、それが本質的価値の向上のために再投資されるといった好循環を通じて、我が国社会の持続的な発展に寄与し続けていくことが期待される。

○　国際的にも、多様性、包摂性、持続可能性をキーワードとした新たな社会の実現に、文化芸術が大きく貢献することが共通認識となりつつある。また、文化芸術は世界の平和にも寄与するものであり、地球規模の課題に対して、国際社会が連携・協調し、その解決を図ろうという動きが活発になる中、人々のウェルビーイングの向上を図るためにも、文化芸術が果たすべき役割が増大している。

○ 我が国としては、文化芸術推進基本計画（第１期）（以下「第１期計画」という。）において、文化芸術の「多様な価値」を活かして「文化芸術立国」の実現を目指してきたところであるが、こうした新型コロナに係る教訓や様々な社会変化を踏まえ、文化庁をはじめとする関係省庁が緊密に連携・協力をしながら、政府一丸となって、文化芸術が有する本質的価値と社会的・経済的価値[1]を創出し、引き続き「文化芸術立国」の実現を目指すことが不可欠である。このような考え方に立って、令和５年度以降の新たな計画として、文化芸術推進基本計画（第２期）（以下「第２期計画」という。）を推進する必要がある。

○　また、地方公共団体においても、独自の文化芸術を推進するための計画策定等を通じ、その地方の実情に即した文化芸術活動に関する施策を積極的に推進することが重要である。令和５年３月以降に行われる文化庁の京都移転を契機として、国と地方公共団体の連携を一層深め、地方創生・地域活性化にも資する文化芸術を振興していく。

---

[1]第１期計画では、文化芸術の「本質的価値」については、「文化芸術は、豊かな人間性を涵養し、創造力と感性を育む等、人間が人間らしく生きるための糧となるものであること」、「文化芸術は、国際化が進展する中にあって、個人の自己認識の基点となり、文化的な伝統を尊重する心を育てるものであること」と記されている。
また、「社会的・経済的価値」については、「文化芸術は、他者と共感し合う心を通じて意思疎通を密なものとし、人間相互の理解を促進する等、個々人が共に生きる地域社会の基盤を形成するものであること」、「文化芸術は、新たな需要や高い付加価値を生み出し、質の高い経済活動を実現するものであること」、「文化芸術は、科学技術の発展と情報化の進展が目覚ましい現代社会において、人間尊重の価値観に基づく人類の真の発展に貢献するものであること」、「文化芸術は、文化の多様性を維持し、世界平和の礎となるものであること」と記されている。

別記様式第２号（その２の１）

（用紙日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（芸術学部美術工芸学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員（助手を除く）以外の教員	
芸術教養科目	プロジェクト科目群	ことばのワークショップ1	1/1Q			1			○							5	
		ことばのワークショップ2	1/2Q			1			○							5	
		創造的工房論1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
		創造的工房論2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
		アナログ造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1					
		デジタル造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
		プロジェクト・マネジメント1	2・3/1Q・3Q			1		○			1	1				1	
		プロジェクト・マネジメント2	2・3/2Q・4Q			1		○			1	1				1	
		マンデイ・プロジェクト1	1/1Q			2			○			1	1			20	共同
		マンデイ・プロジェクト2	1/2Q			2			○			1	1			20	
		クリエイティブ・プロジェクト	1/休			4				○	1	2	1			24	集中・共同
		社会実装プロジェクト1	1・2/1Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト2	1・2/2Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト3	1・2/3Q			2			○		1					3	
		社会実装プロジェクト4	1・2/4Q			2			○							2	
		プロジェクト入門	1・2/1Q・2Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト研究	1・2/3Q・4Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト・マネジメント実習	2・3/休			2				○	1	1				1	集中
		プロジェクトゼミ1	3・4/1Q・3Q			2			○		2	2					※講義
		プロジェクトゼミ2	3・4/2Q・4Q			2			○		2	2					※講義
		小計（20科目）	－	－	0	34	0	－			2	2	1	0	0	38	－
	キャリア科目群	ビジネスポートフォリオ	2・3/1Q・3Q			2			○		1					1	
		キャリア研究応用	2/3Q・4Q			1		○								4	メディア
		就職対策特講	3/1Q・2Q			1		○			1					4	メディア
		ビジネス企画入門	1・2/1Q・2Q			1		○								1	メディア
		キャリア研究基礎	1/3Q			1		○			1						メディア
		外国人留学生のキャリア研究	2・3/1Q・2Q			1		○								1	
		小計（6科目）	－	－	0	7	0	－			1	0	0	0	0	6	－
	コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション3	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
		英語コミュニケーション4	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
		Academic English 1	1・2/1Q・3Q			1		○			1						メディア
		Academic English 2	1・2/2Q・4Q			1		○			1						メディア
		留学生・日本の文化と言語1	1/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語2	1/2Q・4Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語3	2/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語4	2/2Q・4Q			1		○								1	
		リーディングスキル1	1・2/1Q・3Q			1		○								1	メディア
		リーディングスキル2	1・2/2Q・4Q			1		○								1	メディア
		異文化コミュニケーション	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			1		○								1	
		留学生・Advanced Japanese	3・4/1Q・2Q			1		○								1	
		中国語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		朝鮮半島の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		イタリア語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		ドイツ語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○								1	
		フランス語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○			1						
		アラビア語圏の文化と言語	2・3/1Q			1		○								1	
		スペイン語圏の文化と言語	2・3/4Q			1		○								1	
		英語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		小計（22科目）	－	－	0	22	0	－			3	0	0	0	0	15	－

教養科目群	心と身体の健康	2・3/1Q・3Q			1		○									1	
	生涯スポーツ演習	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1					2	
	ウェルネス演習	2・3/1Q・2Q・3Q・4Q			1			○			1					1	
	宗教学概論	2・3/1Q			1		○									1	メディア
	文学入門	2・3/3Q			1		○			1							メディア
	文化史1	2・3/休			1		○			1							メディア
	文化史2	2・3/休			1		○			1							メディア
	経済学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○									2	メディア
	社会学	2・3/1Q・3Q			1		○									2	メディア
	民俗学1	2・3/1Q・3Q			1		○									3	メディア
	民俗学2	2・3/2Q・4Q			1		○									3	メディア
	現代社会概論	2・3/3Q			1		○				1						メディア
	日本国憲法1	1・2/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	日本国憲法2	1・2/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	人権教育1	1・2/1Q・3Q			1		○									2	メディア
	人権教育2	1・2/2Q・4Q			1		○									2	メディア
	農演習1	2・3/1Q・3Q			2			○		1							
	農演習2	2・3/2Q・4Q			2			○		1							
	哲学概論	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	法学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	アカデミックリサーチ	1/3Q			1		○									4	
	情報リテラシー	1・2/1Q・2Q			1		○					1					メディア
	生命科学	2・3/1Q・3Q			1		○									1	
	データサイエンス入門1	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	データサイエンス入門2	2・3/4Q			1		○									1	メディア
	心理学基礎	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	芸術教養論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○				1					1	メディア・オムニバス
	アカデミックライティング	1/4Q			1		○			1						4	
	国際政治学	2・3/2Q			1		○									1	メディア
	考古学1	2・3/1Q			1		○			1						1	メディア
	考古学2	2・3/2Q			1		○			1						1	メディア
	文化人類学特論	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	歴史学	2・3/2Q			1		○				1						メディア
	人文地理学	2・3/4Q			1		○					1					メディア
	美学	2・3/2Q			1		○			1							メディア
	環境科学	2・3/休			1		○									1	
	小計（36科目）	－	－	1	38	0	－			4	3	2	0	0	28	－	
芸術科目群	工芸デザイン論1	2・3/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	工芸デザイン論2	2・3/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	美術論1	1・2/1Q・3Q			1		○			2						1	メディア
	美術論2	1・2/2Q・4Q			1		○			2						1	メディア
	美術史1	1・2/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	美術史2	1・2/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	素材論	2・3/3Q			1		○									2	共同
	芸術と心理1	1・2/1Q			1		○									1	メディア
	芸術と心理2	1・2/2Q			1		○									1	メディア
	表象文化特論	2・3/1Q・3Q			1		○			1						1	メディア
	現代アート1	2・3/1Q・3Q			1		○			1							メディア
	現代アート2	2・3/2Q・4Q			1		○			1							メディア
	デザイン特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		1		1					
	デザイン特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		1		1					
	芸術基礎演習1	1・2/1Q・3Q			2			○								10	
	芸術基礎演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1							
	色彩論1	2・3/休			1		○									1	
	色彩論2	2・3/休			1		○									1	
	写真概論	2・3/3Q			1		○			1							メディア
	芸術と自然1	1・2/3Q			1		○									1	メディア
	芸術と自然2	1・2/4Q			1		○									1	メディア
	芸術特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		2		1				1	
	芸術特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		2		1				1	
	芸術基礎演習3	2・3/2Q・4Q			2			○				1					
	芸術と社会	1・2/3Q			1		○				1						メディア
	デッサン演習1	1・2/1Q・3Q			2			○		1						7	共同
	デッサン演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1						7	共同
	デッサン演習3	1・2/休			2			○								2	共同
	芸術と文化	1・2/2Q			1		○			4	1					3	メディア・オムニバス
	デザイン概論	2・3/2Q			1		○			2						7	メディア・オムニバス
	京都の美術初歩	2・3/3Q			1		○			1							
	西洋の美術初歩	2・3/1Q			1		○			1							
	美術解剖学	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	芸術史講義（日本）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア

	芸術史講義（アジア）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	藝術立国論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○		1						3	メディア・共同
	芸術と倫理	1・2/4Q			1		○				1					メディア
	空間論	2・3/4Q			1		○		1							
	芸術哲学特論	2・3/1Q			1		○		1							メディア
	音と芸術特論	2・3/3Q			1		○		1							メディア
	民族音楽	2・3/4Q			1		○								1	
	小計（55科目）	－	－	1	80	0	－		4	1	1	0	0	40	－	
日本文化科目群	京都学1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	京都学2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	日本芸能史1	1・2/1Q			1		○		1							
	日本芸能史2	1・2/2Q			1		○		1							
	日本芸能史3	1・2/3Q			1		○		1							
	日本芸能史4	1・2/4Q			1		○		1							
	日本芸能史特論	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	伝統文化特論	2・3/2Q・4Q			1		○				1					
	伝統文化演習1邦楽囃子	1・2/1Q			2			○							1	
	伝統文化演習2日本舞踊・京舞	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習3常磐津・琵琶	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習4能・狂言・落語	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習5華道・装花	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習6煎茶	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
	伝統文化演習7和装	1・2/1Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習8水墨画	1・2/1Q・3Q			2			○							2	共同
	伝統文化演習9和太鼓	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習10演劇	1・2/3Q			2			○							3	
	伝統文化演習11茶道	1・2/1Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習12茶道	1・2/2Q・4Q			2			○							3	共同
	小計（20科目）	－	－	0	32	0	－		1	0	1	0	0	25	－	
副専攻科目群	メディア・テクノロジー概論	1・2/1Q・3Q			2		○			2						
	メディア・テクノロジー特論1	2・3/2Q			2		○			1					1	※演習
	メディア・テクノロジー特論2	2・3/4Q			2		○			1					1	※演習
	メディア・テクノロジー総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		2					2	
	オルタナティブ・アート概論	1・2/1Q・3Q			2		○		1		1					
	オルタナティブ・アート特論1	2・3/2Q			2		○		1						1	※演習
	オルタナティブ・アート特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	オルタナティブ・アート総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○	1		1				2	
	ソーシャル・イノベーション概論	1・2/1Q・3Q			2		○		2							
	ソーシャル・イノベーション特論1	2・3/2Q			2		○			1					1	※演習
	ソーシャル・イノベーション特論2	2・3/4Q			2		○			1					1	※演習
	ソーシャル・イノベーション総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○	2						2	
	画像研究	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	音響研究	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	自然言語研究	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	非言語コミュニケーション研究	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	アート&テクノロジー	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	芸術の考古学	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	芸術資源論	2・3/3Q			2		○								2	※演習
	芸術としてのヒップホップ	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	サステナビリティスタディーズ	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	グローバルスタディーズ	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	マネジメント演習	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	リーダーシッププログラム	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	小計（24科目）	－	－	0	48	0	－		2	2	2	0	0	36	－	
専門科目	図学	1/3Q			2		○								2	
	進級研究・制作1	1/4Q	○	2				○	1	2	6			6	※講義・共同	
	進級研究・制作2	2/4Q	○	4				○	1	2	6			6	※講義	
	進級研究・制作3	3/4Q	○	4				○	1	2	6			6	※講義	
	卒業研究・制作	4/後	○	8				○	11	16	13			1		
	芸術文化概論	1/1Q	○	2			○		4	3	5				メディア・共同	
	超域文化論	1/3Q	○	2			○		1	2					メディア・共同	
	アート・マネジメント論	2/3Q	○	2			○		1	2				1	メディア	
	工芸概論	1/3Q			2		○			2	2				メディア・共同	
	文化資源学概論	1/4Q			2		○			1	1				メディア・共同	
	超域文化特論	3/2Q			2		○			2				1		
	キュレーション論	3/3Q			2		○			1	1			1		
	美術工芸入門3	1/3Q	○	2				○	3	3	7			4	※講義・共同	

	美術工芸基礎1	2/1Q	○	2			○			1	2			1	※講義
	美術工芸基礎2	2/3Q	○	2			○		2	1	1			1	※講義
	美術工芸入門3	1/3Q	○	2			○		3	3	7			4	※講義・共同
	表現研究1	3/1Q			2		○			3				2	
	表現研究2	3/3Q			2		○			3				2	
	領域研究4	4/1Q			2		○			3				2	
	領域研究5	4/2Q			2		○			3				2	
	美術概論	1/2Q			2	○					2				メディア・共同
	記録文化論	2/1Q			2	○								1	
	プロフェッショナル研究	3/1Q	○	2		○			1	1				1	メディア・共同
	現代社会とアート	2/4Q	○	2		○			1		1				メディア・共同
	絵画基礎演習	2/1Q・3Q			2		○							1	
	彫刻基礎演習	2/1Q・3Q			2		○							1	
	デザイン基礎演習	2/1Q・3Q			2		○							1	
	工芸基礎演習	2/1Q・3Q			2		○							1	
	文化遺産論	1/2Q			2	○			2	3	4				メディア・共同
	世界芸術史	2/2Q	○	2		○				1					メディア
	領域研究1	3/1Q	○	2			○			3					※講義
	領域研究2	3/2Q			2		○			3					
	領域研究3	3/3Q	○	2			○			3					※講義
	美術工芸入門1	1/1Q	○	2			○		2	2	7			4	※講義・共同
	美術工芸入門2	1/2Q	○	2			○		3	2	6			4	※講義・共同
	キャリアデザイン研究	2/4Q			2		○			3	1			1	
	日本画入門演習1	1/1Q			2		○							2	共同
	日本画入門演習2	1/2Q			2		○							2	共同
	日本画入門演習3	1/3Q			2		○							2	共同
	日本画基礎演習1	2/1Q			2		○		2		2			2	
	日本画基礎演習2	2/2Q			2		○		2		2			2	
	日本画基礎演習3	2/2Q			2		○		2		2			2	
	日本画基礎演習4	2/3Q			2		○		2		2			2	
	日本画応用演習1	3/1Q			2		○		2		2			2	
	日本画応用演習2	3/2Q			2		○		2		2			2	
	油画入門演習1	1/1Q			2		○		2		1				共同
	油画入門演習2	1/2Q			2		○			1	1				共同
	油画入門演習3	1/3Q			2		○		2	1	1				共同
	油画基礎演習1	2/1Q			2		○		4					2	
	油画基礎演習2	2/2Q			2		○		4					2	
	油画基礎演習3	2/3Q			2		○		4					2	
	油画応用演習1	3/1Q			2		○		4					2	
	油画応用演習2	3/2Q			2		○		4					2	
	油画応用演習3	3/3Q			2		○		4					2	
	染織テキスタイル入門演習1	1/1Q			2		○				1			1	共同
	染織テキスタイル入門演習2	1/2Q			2		○				1			2	共同
	染織テキスタイル入門演習3	1/3Q			2		○				1			1	共同
	染織テキスタイル基礎演習1	2/1Q			2		○				3			2	
	染織テキスタイル基礎演習2	2/1Q			2		○				3			2	
	染織テキスタイル基礎演習3	2/2Q			2		○				3			2	
	染織テキスタイル基礎演習4	2/2Q			2		○				3			2	
	染織テキスタイル基礎演習5	2/3Q			2		○				3			2	
	染織テキスタイル応用演習	3/1Q			2		○				3			2	
	写真・映像入門演習1	1/1Q			2		○				1			1	共同
	写真・映像入門演習2	1/2Q			2		○				1			1	共同
	写真・映像入門演習3	1/3Q			2		○							2	共同
	写真・映像基礎演習1	2/1Q			2		○		1	2	1			2	
	写真・映像基礎演習2	2/1Q			2		○		1	2	1			2	
	写真・映像基礎演習3	2/2Q			2		○		1	2	1			2	
	写真・映像基礎演習4	2/3Q			2		○		1	2	1			2	
	写真・映像基礎演習5	2/3Q			2		○		1	2	1			2	
	写真・映像応用演習	3/1Q			2		○		1	2	1			2	
	総合造形入門演習1	1/1Q			2		○			1	1				共同
	総合造形入門演習2	1/2Q			2		○				1			1	共同
	総合造形入門演習3	1/3Q			2		○			1	2			2	共同
	総合造形基礎演習1	2/1Q			2		○			1	1			2	
	総合造形基礎演習2	2/1Q			2		○				1			2	
	総合造形基礎演習3	2/2Q			2		○			1				2	
	総合造形基礎演習4	2/2Q			2		○			1	1			2	
	総合造形基礎演習5	2/3Q			2		○			1	1			2	
	総合造形基礎演習6	2/3Q			2		○			1	1			2	
	アートプロデュース入門	1/1Q			2	○			1					1	共同
	アートプロデュース入門演習1	1/2Q			2		○				1			1	共同
	アートプロデュース入門演習2	1/3Q			2		○				1			1	共同
	アートプロデュース基礎1	2/1Q			2	○			1	1					共同
	アートプロデュース基礎2	2/2Q			2	○								1	
	アートプロデュース基礎演習1	2/1Q			2		○		1					1	
	アートプロデュース基礎演習2	2/2Q			2		○		1	1				1	
	アートプロデュース応用演習1	3/1Q			2		○		1	1				1	
	アートプロデュース応用演習2	3/2Q			2		○		1	1				1	

	歴史遺産学入門演習	1/1Q			2			○		3	1	2				※講義・共同
	歴史遺産学基礎演習1	2/1Q			2			○			1				1	※講義
	歴史遺産学基礎演習2	2/1Q			2			○			1				1	※講義
	歴史遺産学基礎演習3	2/2Q			2			○			1				1	※講義
	歴史遺産学基礎演習4	2/3Q			2			○			1				1	※講義
	歴史遺産学応用演習1	3/1Q			2			○		3	1	2			1	
	歴史遺産学応用演習2	3/3Q			2			○		3	1	2			1	
	歴史遺産学基礎演習5	2/3Q			2			○		3	1	2			1	
	歴史遺産学発展演習	4/2Q			2			○		3	1	2			1	
	学科特殊演習1	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習2	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習3	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習4	1/認定科目			2			○								
	小計（103科目）	－	－	46	170	0		－		16	16	14	0	0	123	－
自由選択科目	特殊演習1	1認定科目			2			○								
	特殊演習2	1認定科目			2			○								
	特殊演習3	1認定科目			2			○								
	特殊演習4	1認定科目			2			○								
	特殊講義1	1認定科目			2		○									
	特殊講義2	1認定科目			2		○									
	特殊講義3	1認定科目			2		○									
	特殊講義4	1認定科目			2		○									
	特殊講義5	1認定科目			2		○									
	特殊講義6	1認定科目			2		○									
	特殊講義7	1認定科目			1		○									
	特殊講義8	1認定科目			1		○									
	国内現地研修1	1認定科目			2			○								
	国内現地研修2	1認定科目			2			○								
	国内現地研修3	1認定科目			2			○								
	国内現地研修4	1認定科目			2			○								
	国内現地研修5	1認定科目			2			○								
	国内現地研修6	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 2	1認定科目			2			○								
	国語入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	国語入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学基礎1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学基礎2	1・2/4Q			1		○								1	
	キャリア・インターンシップ1	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ2	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ3	2認定科目			2			○								
	リアルワーク・プロジェクト1	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト2	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト3	1・2/通			2			○		2					1	集中・共同
	リアルワーク・プロジェクト4	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト5	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト6	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト7	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト8	1・2/通			2			○							2	集中
	ウルトラ・プロジェクト1	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト2	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト3	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト4	1・2/通			2			○			1				1	集中
	小計（45科目）	－	－	0	80	0		－		2	1	0	0	0	10	－
資格課程科目 教職科目	教師論	1/前・後			2		○				1					
	教育原理	2/前・後			2		○								2	
	教育心理学	2/前・後			2		○								1	
	特別支援教育概論	2/前・後			2		○			1					1	共同
	教育制度論	2/前・後			2		○								2	
	教育課程論	2/前・後			2		○								2	
	道徳教育の理論と実践	2/前・後			2		○								1	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2/前・後			2		○								1	
	生徒・進路指導論	2/前・後			2		○				1					
	教育相談	2/前・後			2		○								1	
	美術科教育法1	2/前・後			2		○								1	
	美術科教育法2	2/前・後			2		○				1					
	美術科教育法3	3/前・後			2		○				1					
	美術科教育法4	3/前・後			2		○				1					
	教育実習	4/通			5				○		2				1	※実技・集中
	教職実践演習	4/前・後			2			○		1	2				1	
	教育方法（通信情報技術の活用含む）	2/前・後			2		○	○							2	

	小計（17科目）	－	－	0	37	0	－			1	2	0	0	0	14	－
学芸員科目	博物館概論	2/前・後			2		○				1				1	
	博物館資料論	2/前・後			2		○					1				
	博物館経営論	3/前・後			2		○					1				
	博物館情報・メディア論	2/前・後			2		○					1			1	
	博物館教育論	2/前・後			2		○								1	
	生涯学習概論	2/前・後			2		○								1	
	博物館実習1	3/前・後			2				○			1			4	※実技
	博物館実習2	4/通			1				○		1	1				※実技・集中・共同
	博物館資料保存論	2/前・後			2		○								2	
	博物館展示論	2/前・後			2		○					1			1	
	小計（10科目）	－	－	0	19	0	－			0	1	1	0	0	11	－
合計（358科目）		－	－	48	567	0	－			26	22	17	0	0	324	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
必修科目46単位、芸術教養科目から40単位以上、専門科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。かつ卒業時GPA1.5以上であること。 履修科目の登録の上限：10単位（1クォーターあたり）※ただし、1年次後期以降で直近の学期のGPAが2.5以上の学生は1クォータあたり12単位）	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	14週
	1時限の授業の標準時間	100分

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（芸術学部　キャラクターデザイン学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）	
芸術教養科目	プロジェクト科目群	ことばのワークショップ1	1/1Q			1			○							5	
		ことばのワークショップ2	1/2Q			1			○							5	
		創造的工房論1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
		創造的工房論2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
		アナログ造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1					
		デジタル造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
		プロジェクト・マネジメント1	2・3/1Q・3Q			1		○			1	1				1	
		プロジェクト・マネジメント2	2・3/2Q・4Q			1		○			1	1				1	
		マンデイ・プロジェクト1	1/1Q			2			○			1	1			20	共同
		マンデイ・プロジェクト2	1/2Q			2			○			1	1			20	
		クリエイティブ・プロジェクト	1/休			4				○	1	2	1			24	集中・共同
		社会実装プロジェクト1	1・2/1Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト2	1・2/2Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト3	1・2/3Q			2			○		1					3	
		社会実装プロジェクト4	1・2/4Q			2			○							2	
		プロジェクト入門	1・2/1Q・2Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト研究	1・2/3Q・4Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト・マネジメント実習	2・3/休			2				○	1	1				1	集中
		プロジェクトゼミ1	3・4/1Q・3Q			2			○		2	2					※講義
		プロジェクトゼミ2	3・4/2Q・4Q			2			○		2	2					※講義
		小計（20科目）	－	－	0	34	0	－			2	2	1	0	0	38	－
	キャリア科目群	ビジネスポートフォリオ	2・3/1Q・3Q			2			○		1					1	
		キャリア研究応用	2/3Q・4Q			1		○								4	メディア
		就職対策特講	3/1Q・2Q			1		○			1					4	メディア
		ビジネス企画入門	1・2/1Q・2Q			1		○								1	メディア
		キャリア研究基礎	1/3Q			1		○			1						メディア
		外国人留学生のキャリア研究	2・3/1Q・2Q			1		○								1	
		小計（6科目）	－	－	0	7	0	－			1	0	0	0	0	6	－
	コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション3	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
		英語コミュニケーション4	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
		Academic English 1	1・2/1Q・3Q			1		○			1						メディア
		Academic English 2	1・2/2Q・4Q			1		○			1						メディア
		留学生・日本の文化と言語1	1/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語2	1/2Q・4Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語3	2/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語4	2/2Q・4Q			1		○								1	
		リーディングスキル1	1・2/1Q・3Q			1		○								1	メディア
		リーディングスキル2	1・2/2Q・4Q			1		○								1	メディア
		異文化コミュニケーション	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			1		○								1	
		留学生・Advanced Japanese	3・4/1Q・2Q			1		○								1	
		中国語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		朝鮮半島の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		イタリア語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		ドイツ語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○								1	
		フランス語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○			1						
		アラビア語圏の文化と言語	2・3/1Q			1		○								1	
		スペイン語圏の文化と言語	2・3/4Q			1		○								1	
		英語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		小計（22科目）	－	－	0	22	0	－			3	0	0	0	0	15	－
		心と身体の健康	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		生涯スポーツ演習	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1				2	
		ウェルネス演習	2・3/1Q・2Q・3Q・4Q			1			○			1				1	
		宗教学概論	2・3/1Q			1		○								1	メディア
		文学入門	2・3/3Q			1		○			1						メディア
		文化史1	2・3/休			1		○			1						メディア
		文化史2	2・3/休			1		○			1						メディア
		経済学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		社会学	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		民俗学1	2・3/1Q・3Q			1		○								3	メディア
		民俗学2	2・3/2Q・4Q			1		○								3	メディア
		現代社会概論	2・3/3Q			1		○				1					メディア

教養科目群	日本国憲法1	1・2/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	日本国憲法2	1・2/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	人権教育1	1・2/1Q・3Q			1		○									2	メディア
	人権教育2	1・2/2Q・4Q			1		○									2	メディア
	農演習1	2・3/1Q・3Q			2			○		1							
	農演習2	2・3/2Q・4Q			2			○		1							
	哲学概論	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	法学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	アカデミックリサーチ	1/3Q			1		○									4	
	情報リテラシー	1・2/1Q・2Q			1		○					1					メディア
	生命科学	2・3/1Q・3Q			1		○									1	
	データサイエンス入門1	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	データサイエンス入門2	2・3/4Q			1		○									1	メディア
	心理学基礎	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	芸術教養論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○				1					1	メディア・オムニバス
	アカデミックライティング	1/4Q			1		○			1						4	
	国際政治学	2・3/2Q			1		○									1	メディア
	考古学1	2・3/1Q			1		○			1						1	メディア
	考古学2	2・3/2Q			1		○			1						1	メディア
	文化人類学特論	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	歴史学	2・3/2Q			1		○				1						メディア
	人文地理学	2・3/4Q			1		○					1					メディア
	美学	2・3/2Q			1		○			1							メディア
	環境科学	2・3/休			1		○									1	
	小計（36科目）	－	－	1	38	0	－			4	3	2	0	0	28	－	
芸術科目群	工芸デザイン論1	2・3/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	工芸デザイン論2	2・3/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	美術論1	1・2/1Q・3Q			1		○			2						1	メディア
	美術論2	1・2/2Q・4Q			1		○			2						1	メディア
	美術史1	1・2/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	美術史2	1・2/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	素材論	2・3/3Q			1		○									2	共同
	芸術と心理1	1・2/1Q			1		○									1	メディア
	芸術と心理2	1・2/2Q			1		○									1	メディア
	表象文化特論	2・3/1Q・3Q			1		○			1						1	メディア
	現代アート1	2・3/1Q・3Q			1		○			1							メディア
	現代アート2	2・3/2Q・4Q			1		○			1							メディア
	デザイン特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		1		1					
	デザイン特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		1		1					
	芸術基礎演習1	1・2/1Q・3Q			2			○								10	
	芸術基礎演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1							
	色彩論1	2・3/休			1		○									1	
	色彩論2	2・3/休			1		○									1	
	写真概論	2・3/3Q			1		○			1							メディア
	芸術と自然1	1・2/3Q			1		○									1	メディア
	芸術と自然2	1・2/4Q			1		○									1	メディア
	芸術特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		2		1				1	
	芸術特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		2		1				1	
	芸術基礎演習3	2・3/2Q・4Q			2			○				1					
	芸術と社会	1・2/3Q			1		○				1						メディア
	デッサン演習1	1・2/1Q・3Q			2			○		1						7	共同
	デッサン演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1						7	共同
	デッサン演習3	1・2/休			2			○								2	共同
	芸術と文化	1・2/2Q			1		○			4	1					3	メディア・オムニバス
	デザイン概論	2・3/2Q			1		○			2						7	メディア・オムニバス
	京都の美術初歩	2・3/3Q			1		○			1							
	西洋の美術初歩	2・3/1Q			1		○			1							
	美術解剖学	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	芸術史講義（日本）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	藝術立国論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○			1						3	メディア・共同

	芸術と倫理	1・2/4Q			1		○					1				1	メディア
	空間論	2・3/4Q			1		○			1							
	芸術哲学特論	2・3/1Q			1		○			1							メディア
	音と芸術特論	2・3/3Q			1		○			1							メディア
	民族音楽	2・3/4Q			1		○									1	
	小計（55科目）	－	－	1	80	0	－			4	1	1	0	0	40	－	
日本文化科目群	京都学1	1・2/3Q			1		○								1	メディア	
	京都学2	1・2/4Q			1		○								1	メディア	
	日本芸能史1	1・2/1Q			1		○			1							
	日本芸能史2	1・2/2Q			1		○			1							
	日本芸能史3	1・2/3Q			1		○			1							
	日本芸能史4	1・2/4Q			1		○			1							
	日本芸能史特論	1・2/1Q・3Q			1		○					1					メディア
	伝統文化特論	2・3/2Q・4Q			1		○					1					
	伝統文化演習1邦楽囃子	1・2/1Q			2			○							1		
	伝統文化演習2日本舞踊・京舞	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3		
	伝統文化演習3常磐津・琵琶	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	共同	
	伝統文化演習4能・狂言・落語	1・2/1Q・3Q			2			○							3		
	伝統文化演習5華道・装花	1・2/1Q・3Q			2			○							3		
	伝統文化演習6煎茶	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1		
	伝統文化演習7和装	1・2/1Q・3Q			2			○							1		
	伝統文化演習8水墨画	1・2/1Q・3Q			2			○							2	共同	
	伝統文化演習9和太鼓	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							1		
	伝統文化演習10演劇	1・2/3Q			2			○							3		
	伝統文化演習11茶道	1・2/1Q・3Q			2			○							3	共同	
	伝統文化演習12茶道	1・2/2Q・4Q			2			○							3	共同	
	小計（20科目）	－	－	0	32	0	－			1	0	1	0	0	25	－	
副専攻科目群	メディア・テクノロジー概論	1・2/1Q・3Q			2		○				2						
	メディア・テクノロジー特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習	
	メディア・テクノロジー特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習	
	メディア・テクノロジー総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○			2				2		
	オルタナティブ・アート概論	1・2/1Q・3Q			2		○			1		1					
	オルタナティブ・アート特論1	2・3/2Q			2		○			1					1	※演習	
	オルタナティブ・アート特論2	2・3/4Q			2		○					1			1	※演習	
	オルタナティブ・アート総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		1		1			2		
	ソーシャル・イノベーション概論	1・2/1Q・3Q			2		○			2							
	ソーシャル・イノベーション特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習	
	ソーシャル・イノベーション特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習	
	ソーシャル・イノベーション総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		2					2		
	画像研究	2・3/1Q			2			○							2	※講義	
	音響研究	2・3/2Q			2			○							2	※講義	
	自然言語研究	2・3/3Q			2			○							2	※講義	
	非言語コミュニケーション研究	2・3/4Q			2			○							2	※講義	
	アート&テクノロジー	2・3/1Q			2			○							2	※講義	
	芸術の考古学	2・3/2Q			2			○							2	※講義	
	芸術資源論	2・3/3Q			2		○								2	※演習	
	芸術としてのヒップホップ	2・3/4Q			2			○							2	※講義	
	サステナビリティスタディーズ	2・3/1Q			2			○							2	※講義	
	グローバルスタディーズ	2・3/2Q			2			○							2	※講義	
	マネジメント演習	2・3/3Q			2			○							2	※講義	
	リーダーシッププログラム	2・3/4Q			2			○							2	※講義	
	小計（24科目）	－	－	0	48	0	－			2	2	2	0	0	36	－	
専門科目	キャラクターデザイン演習1	1/1Q	○		4			○		1		4			3	共同	
	キャラクターデザイン演習2	1/2Q	○		4			○		1		4			3	共同	
	ゲームプログラミング1	2・3/1Q			2			○							1		
	ゲームプログラミング2	2・3/2Q			2			○							1		
	絵画基礎演習	2/1Q・3Q			2			○							1		
	キャラクターデザイン論1	1/1Q	○	2			○			1	1					共同	
	キャラクターデザイン論2	1/2Q	○	2			○			1		1			1	共同	
	コンテンツプロデュース論	2・3/2Q			2		○			2							
	背景表現技法1	2・3/1Q			2			○		1					1	メディア	
	背景表現技法2	2・3/2Q			2			○		1					1	メディア	
	キャラクター表現技法1	1/3Q			2			○		1		1			1	共同	
	キャラクター表現技法2	1/4Q			2			○		1		1			1	共同	
	グラフィックデザイン演習1	2・3/1Q			2			○			1	2			3		
	グラフィックデザイン演習2	2・3/2Q			2			○			1	2			3		
	グラフィックデザイン演習3	2・3/3Q			2			○			1	2			3		
	エフェクトデザイン	2・3/3Q			2			○							3		
	ポートフォリオデザイン	2・3/4Q			2		○				1						
	キャラクターデザイン論3	2・3/1Q			2		○			1							
	キャラクターデザインプロジェクト1	2・3/4Q			2			○		1	1	1					
	キャラクターデザイン総合演習5	2/3Q			4			○				2			1	メディア・共同	
	キャラクターデザイン総合演習3	2/1Q			4			○		1						メディア	
	キャラクターデザイン総合演習4	2/2Q			4			○		1						メディア	
	マーケティング基礎	2・3/2Q			2		○			1							
	思考法開発	2・3/3Q			2		○			1							
	キャラクターデザイン総合演習1	1/3Q	○	4				○		1		6			3	共同	

	キャラクターデザイン総合演習2	1/4Q	○	4				○		1		7			3	共同
	グラフィックデザイン演習4	2・3/4Q			2			○			1	1			3	
	キャラクターデザインプロジェクト2	3/1Q			2			○		1	1	1			3	
	キャラクターデザインプロジェクト3	3/2Q			2			○		1	1	1				
	業界研究・著作権概論	2・3/1Q			2		○			1						
	彫刻基礎演習	2/1Q・3Q			2			○							1	
	進級研究・制作1	1/4Q	○	2				○		2	2	4				※講義・共同
	進級研究・制作2	2/4Q	○	4				○		2	2	4				※講義
	進級研究・制作3	3/4Q	○	4				○		2	2	4				※講義
	卒業研究・制作	4/後	○	8				○		6	5	5				
	社会探求入門	1/3Q	○	2			○			1	2					共同
	キャラクターデザイン構想演習	3/3Q			2			○		2	2	4				
	キャラクターデザイン創造演習1	4/1Q	○	2				○		2	2	4				
	キャラクターデザイン創造演習2	4/2Q	○	2				○		2	2	4				
	工芸基礎演習	2/1Q・3Q			2			○		2	2	4				
	マンガ演習1	1/1Q	○		4			○				3				共同
	マンガ演習2	1/2Q	○		4			○				3				共同
	学科特殊演習1	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習2	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習3	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習4	1/認定科目			2			○								
	小計（46科目）	－	－	36	84	0		－		6	4	11	0	0	40	－
自由選択科目	特殊演習1	1認定科目			2			○								
	特殊演習2	1認定科目			2			○								
	特殊演習3	1認定科目			2			○								
	特殊演習4	1認定科目			2			○								
	特殊講義1	1認定科目			2		○									
	特殊講義2	1認定科目			2		○									
	特殊講義3	1認定科目			2		○									
	特殊講義4	1認定科目			2		○									
	特殊講義5	1認定科目			2		○									
	特殊講義6	1認定科目			2		○									
	特殊講義7	1認定科目			1		○									
	特殊講義8	1認定科目			1		○									
	国内現地研修1	1認定科目			2			○								
	国内現地研修2	1認定科目			2			○								
	国内現地研修3	1認定科目			2			○								
	国内現地研修4	1認定科目			2			○								
	国内現地研修5	1認定科目			2			○								
	国内現地研修6	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 2	1認定科目			2			○								
	国語入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	国語入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学基礎1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学基礎2	1・2/4Q			1		○								1	
	キャリア・インターンシップ1	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ2	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ3	2認定科目			2			○								
	リアルワーク・プロジェクト1	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト2	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト3	1・2/通			2			○		2					1	集中・共同
	リアルワーク・プロジェクト4	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト5	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト6	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト7	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト8	1・2/通			2			○							2	集中
	ウルトラ・プロジェクト1	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト2	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト3	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト4	1・2/通			2			○			1				1	集中
	小計（45科目）	－	－	0	80	0		－		2	1	0	0	0	10	－
資格課程科目 教職科目	教師論	1/前・後			2		○				1					
	教育原理	2/前・後			2		○								2	
	教育心理学	2/前・後			2		○								1	
	特別支援教育概論	2/前・後			2		○			1					1	共同
	教育制度論	2/前・後			2		○								2	
	教育課程論	2/前・後			2		○								2	
	道徳教育の理論と実践	2/前・後			2		○								1	
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2/前・後			2		○								1	
	生徒・進路指導論	2/前・後			2		○				1					

		教育相談	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法1	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法2	2/前・後			2		○			1						
		美術科教育法3	3/前・後			2		○			1						
		美術科教育法4	3/前・後			2		○			1						
		教育実習	4/通			5				○	2					1	※実技・集中
		教職実践演習	4/前・後			2			○		1	2				1	
		教育方法（通信情報技術の活用含む）	2/前・後			2		○	○							2	
		小計（17科目）	－	－	0	37	0	－			1	2	0	0	0	14	－
	学芸員科目	博物館概論	2/前・後			2		○				1				1	
		博物館資料論	2/前・後			2		○					1				
		博物館経営論	3/前・後			2		○					1				
		博物館情報・メディア論	2/前・後			2		○					1			1	
		博物館教育論	2/前・後			2		○								1	
		生涯学習概論	2/前・後			2		○								1	
		博物館実習1	3/前・後			2				○			1			4	※実技
		博物館実習2	4/通			1				○		1	1				※実技・集中・共同
		博物館資料保存論	2/前・後			2		○								2	
		博物館展示論	2/前・後			2		○					1			1	
		小計（10科目）	－	－	0	19	0	－			0	1	1	0	0	11	－
合計（301科目）			－	－	38	481	0	－			16	10	14	0	0	241	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
必修科目38単位、芸術教養科目から40単位以上、専門科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 かつ卒業時GPA1.5以上であること。 履修科目の登録の上限：10単位（1クォーターあたり）※ただし、1年次後期以降で直近の学期のGPAが2.5以上の学生は1クォータあたり12単位） 専門科目の選択科目のうち、コース別に必修科目を設ける。	１学年の学期区分	2学期
	１学期の授業期間	14週
	１時限の授業の標準時間	100分
・キャラクターデザインコースは、 キャラクターデザイン演習1、キャラクターデザイン演習2を必修とする。		
・マンガコースは、 マンガ演習1、マンガ演習2を必修とする。		

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（芸術学部　情報デザイン学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員（助手を除く）以外の教員	
芸術教養科目	プロジェクト科目群	ことばのワークショップ1	1/1Q			1			○							5	
		ことばのワークショップ2	1/2Q			1			○							5	
		創造的工房論1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
		創造的工房論2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
		アナログ造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1					
		デジタル造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
		プロジェクト・マネジメント1	2・3/1Q・3Q			1		○			1	1				1	
		プロジェクト・マネジメント2	2・3/2Q・4Q			1		○			1	1				1	
		マンデイ・プロジェクト1	1/1Q			2			○			1	1			20	共同
		マンデイ・プロジェクト2	1/2Q			2			○			1	1			20	
		クリエイティブ・プロジェクト	1/休			4				○	1	2	1			24	集中・共同
		社会実装プロジェクト1	1・2/1Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト2	1・2/2Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト3	1・2/3Q			2			○		1					3	
		社会実装プロジェクト4	1・2/4Q			2			○							2	
		プロジェクト入門	1・2/1Q・2Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト研究	1・2/3Q・4Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト・マネジメント実習	2・3/休			2				○	1	1				1	集中
		プロジェクトゼミ1	3・4/1Q・3Q			2			○		2	2					※講義
		プロジェクトゼミ2	3・4/2Q・4Q			2			○		2	2					※講義
		小計（20科目）	－	－	0	34	0	－			2	2	1	0	0	38	－
	キャリア科目群	ビジネスポートフォリオ	2・3/1Q・3Q			2			○		1					1	
		キャリア研究応用	2/3Q・4Q			1		○								4	メディア
		就職対策特講	3/1Q・2Q			1		○			1					4	メディア
		ビジネス企画入門	1・2/1Q・2Q			1		○								1	メディア
		キャリア研究基礎	1/3Q			1		○			1						メディア
		外国人留学生のキャリア研究	2・3/1Q・2Q			1		○								1	
		小計（6科目）	－	－	0	7	0	－			1	0	0	0	0	6	－
	コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション3	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
		英語コミュニケーション4	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
		Academic English 1	1・2/1Q・3Q			1		○			1						メディア
		Academic English 2	1・2/2Q・4Q			1		○			1						メディア
		留学生・日本の文化と言語1	1/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語2	1/2Q・4Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語3	2/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語4	2/2Q・4Q			1		○								1	
		リーディングスキル1	1・2/1Q・3Q			1		○								1	メディア
		リーディングスキル2	1・2/2Q・4Q			1		○								1	メディア
		異文化コミュニケーション	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			1		○								1	
		留学生・Advanced Japanese	3・4/1Q・2Q			1		○								1	
		中国語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		朝鮮半島の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		イタリア語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		ドイツ語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○								1	
		フランス語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○			1						
		アラビア語圏の文化と言語	2・3/1Q			1		○								1	
		スペイン語圏の文化と言語	2・3/4Q			1		○								1	
		英語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		小計（22科目）	－	－	0	22	0	－			3	0	0	0	0	15	－
		心と身体の健康	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		生涯スポーツ演習	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1				2	
		ウェルネス演習	2・3/1Q・2Q・3Q・4Q			1			○			1				1	
		宗教学概論	2・3/1Q			1		○								1	メディア
		文学入門	2・3/3Q			1		○			1						メディア
		文化史1	2・3/休			1		○			1						メディア
		文化史2	2・3/休			1		○			1						メディア
		経済学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		社会学	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		民俗学1	2・3/1Q・3Q			1		○								3	メディア
		民俗学2	2・3/2Q・4Q			1		○								3	メディア
		現代社会概論	2・3/3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア
		人権教育1	1・2/1Q・3Q			1		○								2	メディア

教養科目群	人権教育2	1・2/2Q・4Q			1		○									2	メディア
	農演習1	2・3/1Q・3Q			2			○		1							
	農演習2	2・3/2Q・4Q			2			○		1							
	哲学概論	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	法学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	アカデミックリサーチ	1/3Q			1		○									4	
	情報リテラシー	1・2/1Q・2Q			1		○					1					メディア
	生命科学	2・3/1Q・3Q			1		○									1	
	データサイエンス入門1	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	データサイエンス入門2	2・3/4Q			1		○									1	メディア
	心理学基礎	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	芸術教養論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○				1					1	メディア・オムニバス
	アカデミックライティング	1/4Q			1		○			1						4	
	国際政治学	2・3/2Q			1		○									1	メディア
	考古学1	2・3/1Q			1		○			1						1	メディア
	考古学2	2・3/2Q			1		○			1						1	メディア
	文化人類学特論	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	歴史学	2・3/2Q			1		○				1						メディア
	人文地理学	2・3/4Q			1		○					1					メディア
	美学	2・3/2Q			1		○			1							メディア
	環境科学	2・3/休			1		○									1	
	小計（36科目）	－	－	1	38	0	－			4	3	2	0	0	28	－	
芸術科目群	工芸デザイン論1	2・3/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	工芸デザイン論2	2・3/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	美術論1	1・2/1Q・3Q			1		○			2						1	メディア
	美術論2	1・2/2Q・4Q			1		○			2						1	メディア
	美術史1	1・2/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	美術史2	1・2/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	素材論	2・3/3Q			1		○									2	共同
	芸術と心理1	1・2/1Q			1		○									1	メディア
	芸術と心理2	1・2/2Q			1		○									1	メディア
	表象文化特論	2・3/1Q・3Q			1		○			1						1	メディア
	現代アート1	2・3/1Q・3Q			1		○			1							メディア
	現代アート2	2・3/2Q・4Q			1		○			1							メディア
	デザイン特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		1		1					
	デザイン特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		1		1					
	芸術基礎演習1	1・2/1Q・3Q			2			○								10	
	芸術基礎演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1							
	色彩論1	2・3/休			1		○									1	
	色彩論2	2・3/休			1		○									1	
	写真概論	2・3/3Q			1		○			1							メディア
	芸術と自然1	1・2/3Q			1		○									1	メディア
	芸術と自然2	1・2/4Q			1		○									1	メディア
	芸術特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		2		1				1	
	芸術特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		2		1				1	
	芸術基礎演習3	2・3/2Q・4Q			2			○				1					
	芸術と社会	1・2/3Q			1		○				1						メディア
	デッサン演習1	1・2/1Q・3Q			2			○		1						7	共同
	デッサン演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1						7	共同
	デッサン演習3	1・2/休			2			○								2	共同
	芸術と文化	1・2/2Q			1		○			4	1					3	メディア・オムニバス
	デザイン概論	2・3/2Q			1		○			2						7	メディア・オムニバス
	京都の美術初歩	2・3/3Q			1		○			1							
	西洋の美術初歩	2・3/1Q			1		○			1							
	美術解剖学	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	芸術史講義（日本）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	藝術立国論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○			1						3	メディア・共同
	芸術と倫理	1・2/4Q			1		○					1					メディア
	空間論	2・3/4Q			1		○			1							
	芸術哲学特論	2・3/1Q			1		○			1							メディア
	音と芸術特論	2・3/3Q			1		○			1							メディア
	民族音楽	2・3/4Q			1		○									1	
	小計（55科目）	－	－	1	80	0	－			4	1	1	0	0	40	－	

	日本文化科目群	京都学1	1・2/3Q			1		○									1	メディア
		京都学2	1・2/4Q			1		○									1	メディア
		日本芸能史1	1・2/1Q			1		○			1							
		日本芸能史2	1・2/2Q			1		○			1							
		日本芸能史3	1・2/3Q			1		○			1							
		日本芸能史4	1・2/4Q			1		○			1							
		日本芸能史特論	1・2/1Q・3Q			1		○					1					メディア
		伝統文化特論	2・3/2Q・4Q			1		○					1					
		伝統文化演習1邦楽囃子	1・2/1Q			2			○								1	
		伝統文化演習2日本舞踊・京舞	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○								3	
		伝統文化演習3常磐津・琵琶	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○								3	共同
		伝統文化演習4能・狂言・落語	1・2/1Q・3Q			2			○								3	
		伝統文化演習5華道・装花	1・2/1Q・3Q			2			○								3	
		伝統文化演習6煎茶	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○								1	
		伝統文化演習7和装	1・2/1Q・3Q			2			○								1	
		伝統文化演習8水墨画	1・2/1Q・3Q			2			○								2	共同
		伝統文化演習9和太鼓	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○								1	
		伝統文化演習10演劇	1・2/3Q			2			○								3	
		伝統文化演習11茶道	1・2/1Q・3Q			2			○								3	共同
		伝統文化演習12茶道	1・2/2Q・4Q			2			○								3	共同
		小計（20科目）	－	－	0	32	0		－		1	0	1	0	0	25	－
	副専攻科目群	メディア・テクノロジー概論	1・2/1Q・3Q			2		○				2						
		メディア・テクノロジー特論1	2・3/2Q			2		○				1					1	※演習
		メディア・テクノロジー特論2	2・3/4Q			2		○				1					1	※演習
		メディア・テクノロジー総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○			2					2	
		オルタナティブ・アート概論	1・2/1Q・3Q			2		○			1		1					
		オルタナティブ・アート特論1	2・3/2Q			2		○			1						1	※演習
		オルタナティブ・アート特論2	2・3/4Q			2		○					1				1	※演習
		オルタナティブ・アート総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		1		1				2	
		ソーシャル・イノベーション概論	1・2/1Q・3Q			2		○			2							
		ソーシャル・イノベーション特論1	2・3/2Q			2		○				1					1	※演習
		ソーシャル・イノベーション特論2	2・3/4Q			2		○				1					1	※演習
		ソーシャル・イノベーション総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		2						2	
		画像研究	2・3/1Q			2			○								2	※講義
		音響研究	2・3/2Q			2			○								2	※講義
		自然言語研究	2・3/3Q			2			○								2	※講義
		非言語コミュニケーション研究	2・3/4Q			2			○								2	※講義
		アート&テクノロジー	2・3/1Q			2			○								2	※講義
		芸術の考古学	2・3/2Q			2			○								2	※講義
		芸術資源論	2・3/3Q			2		○									2	※演習
		芸術としてのヒップホップ	2・3/4Q			2			○								2	※講義
		サステナビリティスタディーズ	2・3/1Q			2			○								2	※講義
		グローバルスタディーズ	2・3/2Q			2			○								2	※講義
		マネジメント演習	2・3/3Q			2			○								2	※講義
		リーダーシッププログラム	2・3/4Q			2			○								2	※講義
		小計（24科目）	－	－	0	48	0		－		2	2	2	0	0	36	－
専門科目	基幹科目系統	情報デザイン概論	1/1Q	○	2			○			2	3	3			1	共同
		構想基礎1	1/2Q	○	2				○		2	3	3			1	共同
		構想基礎2	1/3Q	○	2				○		2	3	3			1	共同
		進級研究・制作1	1/4Q	○	2				○		2	2	3			1	※講義・共同
		企画と構想1	2/1Q	○	2				○		2	3	3			2	
		企画と構想2	2/2Q	○	2				○		2	3	3			2	
		統合計画	2/3Q			2			○		3	3	3			2	
		進級研究・制作2	2/4Q	○	4				○		3	3	3			2	※講義
		テーマ研究1	3/1Q			2			○		2	3	3			1	
		テーマ研究2	3/2Q			2			○		2	3	3			1	
		テーマ研究3	3/3Q			2			○		2	3	3			1	
		進級研究・制作3	3/4Q	○	4				○		3	3	3			1	※講義
		テーマ研究・制作1	4/1Q	○	2				○		3	3	3			1	
		テーマ研究・制作2	4/2Q	○	2				○		3	3	3			1	
		卒業研究・制作	4/後期	○	8				○		2	3	5			1	※講義・共同
		小計（15科目）	－	－	32	8	0		－		3	3	5	0	0	12	－
	講義科目系統	情報デザイン講義1	2・3/1Q			2		○			1	1	1			2	メディア
		情報デザイン講義2	2・3/2Q			2		○			1	1	1			2	メディア
		情報デザイン講義3	2・3/3Q			2		○			1	1	1			2	メディア
		情報デザイン講義4	2・3/4Q			2		○			1	1	1			2	メディア
		小計（4科目）	－	－	0	8	0		－		1	1	1	0	0	4	－
	ベーシックスキル科目系統	デジタルリテラシー1	1/1Q	○	2				○				1			6	共同
		デジタルリテラシー2	1/2Q	○	2				○				1			6	共同
		デジタルリテラシー3	1/3Q			2			○			1	1			3	共同
		デジタルリテラシー4	1/4Q			2			○			1	5			7	共同
		ベーシックデザイン1	1/1Q	○	2				○				1			6	共同
		ベーシックデザイン2	1/2Q	○	2				○				2			5	共同
		小計（6科目）	－	－	8	4	0		－		0	1	5	0	0	15	－
	コース専門科	ゲームクリエイション基礎1	1/3Q	○		2			○				1			2	共同
		ゲームクリエイション基礎2	1/4Q	○		2			○				1			2	共同
		ゲームクリエイション応用1	2/1Q			2			○			1	1			2	
		ゲームクリエイション応用2	2/2Q			2			○			1	1			2	
		ゲームクリエイション応用3	2/3Q			2			○			1	1			2	

目系統	ゲームクリエイション展開	3/1Q			2			○			1	1			2	
	映像クリエイション基礎1	1/3Q	○		2			○			1	2			1	共同
	映像クリエイション基礎2	1/4Q	○		2			○			1	2			1	共同
	映像クリエイション応用1	2/1Q			2			○		1	1	1			2	
	映像クリエイション応用2	2/2Q			2			○		1	1	1			2	
	映像クリエイション応用3	2/3Q			2			○		1	1	1			2	
	映像クリエイション展開	3/1Q			2			○		1	1	1			2	
	ビジュアルデザイン基礎1	1/3Q	○		2			○				1			2	共同
	ビジュアルデザイン基礎2	1/4Q	○		2			○				1			2	共同
	ビジュアルデザイン応用1	2/1Q			2			○		2	2	2			2	
	ビジュアルデザイン応用2	2/2Q			2			○		2	2	2			2	
	ビジュアルデザイン応用3	2/3Q			2			○		2	2	2			2	
	ビジュアルデザイン展開	3/1Q			2			○		2	2	2			2	
	イラストレーション基礎1	1/3Q	○		2			○				2			2	共同
	イラストレーション基礎2	1/4Q	○		2			○				1			2	共同
	イラストレーション応用1	2/1Q			2			○		1	2	2			2	
	イラストレーション応用2	2/2Q			2			○		1	2	2			2	
	イラストレーション応用3	2/3Q			2			○		1	2	2			2	
	イラストレーション展開	3/1Q			2			○		1	2	2			2	
	小計（24科目）	－	－	0	48	0		－		4	4	7	0	0	24	－
超域科目系統	表現演習1	2/1Q			2			○		3	2	3			7	
	表現演習2	2/2Q			2			○		3	2	3			7	
	表現演習3	2/3Q			2			○		3	2	3			7	
	表現展開1	3/1Q			2			○		3	2	3			7	
	表現展開2	3/2Q			2			○		3	2	3			7	
	表現展開3	3/3Q			2			○		3	2	3			7	
	メディア演習1	2・3/休			2			○		1	1	1			2	集中
	メディア演習2	2・3/休			2			○		1	1	1			2	集中
	メディア演習3	2・3/休			2			○		1	1	1			2	集中
	メディア演習4	2・3/休			2			○		1	1	1			2	集中
	メディア演習5	2・3/休			2			○		1	1	1			2	集中
	メディア演習6	2・3/休			2			○		1	1	1			2	集中
	メディア演習7	2・3/休			2			○		1	1	1			2	集中
	メディア演習8	2・3/休			2			○		1	1	1			2	集中
	小計（14科目）	－	－	0	28	0		－		3	2	3	0	0	23	－
社会実装科目系統	デザイン・スタディ1	2・3/1Q			2			○		1	1	1			2	
	デザイン・スタディ2	2・3/2Q			2			○		1	1	1			2	
	デザイン・スタディ3	2・3/3Q			2			○		1	1	1			2	
	デザイン・スタディ4	2・3/4Q			2			○		1	1	1			2	
	小計(4科目)	－	－	0	8	0		－		1	1	1	0	0	4	－
その他	絵画基礎演習	2/1Q・3Q			2			○							1	
	彫刻基礎演習	2/1Q・3Q			2			○							1	
	工芸基礎演習	2/1Q・3Q			2			○							1	
	学科特殊演習1	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習2	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習3	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習4	1/認定科目			2			○								
	小計(7科目)	－	－	0	14	0		－		0	0	0	0	0	3	－
自由選択科目	特殊演習1	1認定科目			2			○								
	特殊演習2	1認定科目			2			○								
	特殊演習3	1認定科目			2			○								
	特殊演習4	1認定科目			2			○								
	特殊講義1	1認定科目			2		○									
	特殊講義2	1認定科目			2		○									
	特殊講義3	1認定科目			2		○									
	特殊講義4	1認定科目			2		○									
	特殊講義5	1認定科目			2		○									
	特殊講義6	1認定科目			2		○									
	特殊講義7	1認定科目			1		○									
	特殊講義8	1認定科目			1		○									
	国内現地研修1	1認定科目			2			○								
	国内現地研修2	1認定科目			2			○								
	国内現地研修3	1認定科目			2			○								
	国内現地研修4	1認定科目			2			○								
	国内現地研修5	1認定科目			2			○								
	国内現地研修6	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 2	1認定科目			2			○								
	国語入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	国語入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学基礎1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学基礎2	1・2/4Q			1		○								1	
	キャリア・インターンシップ1	2認定科目			1			○								

		キャリア・インターンシップ2	2認定科目			1			○								
		キャリア・インターンシップ3	2認定科目			2			○								
		リアルワーク・プロジェクト1	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト2	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト3	1・2/通			2			○		2					1	集中・共同
		リアルワーク・プロジェクト4	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト5	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト6	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト7	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト8	1・2/通			2			○							2	集中
		ウルトラ・プロジェクト1	1・2/通			2			○			1				1	集中
		ウルトラ・プロジェクト2	1・2/通			2			○			1				1	集中
		ウルトラ・プロジェクト3	1・2/通			2			○			1				1	集中
		ウルトラ・プロジェクト4	1・2/通			2			○			1				1	集中
		小計（45科目）	－	－	0	80	0	－			2	1	0	0	0	10	－
資格課程科目	教職科目	教師論	1/前・後			2		○				1					
		教育原理	2/前・後			2		○								2	
		教育心理学	2/前・後			2		○								1	
		特別支援教育概論	2/前・後			2		○			1					1	共同
		教育制度論	2/前・後			2		○								2	
		教育課程論	2/前・後			2		○								2	
		道徳教育の理論と実践	2/前・後			2		○								1	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2/前・後			2		○								1	
		生徒・進路指導論	2/前・後			2		○				1					
		教育相談	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法1	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法2	2/前・後			2		○				1					
		美術科教育法3	3/前・後			2		○				1					
		美術科教育法4	3/前・後			2		○				1					
		教育実習	4/通			5				○		2				1	※実技・集中
		教職実践演習	4/前・後			2			○		1	2				1	
		教育方法（通信情報技術の活用含む）	2/前・後			2		○	○							2	
		小計（17科目）	－	－	0	37	0	－			1	2	0	0	0	14	－
	学芸員科目	博物館概論	2/前・後			2		○				1				1	
		博物館資料論	2/前・後			2		○					1				
		博物館経営論	3/前・後			2		○					1				
		博物館情報・メディア論	2/前・後			2		○					1			1	
		博物館教育論	2/前・後			2		○								1	
		生涯学習概論	2/前・後			2		○								1	
		博物館実習1	3/前・後			2				○			1			4	※実技
		博物館実習2	4/通			1				○		1	1				※実技・集中・共同
		博物館資料保存論	2/前・後			2		○								2	
		博物館展示論	2/前・後			2		○					1			1	
		小計（10科目）	－	－	0	19	0	－			0	1	1	0	0	11	－
合計（ 329 科目）			－	－	42	515	0	－			15	10	11	0	0	268	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
必修科目42単位、芸術教養科目から40単位以上、専門科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 かつ卒業時GPA1.5以上であること。 履修科目の登録の上限：10単位（1クォーターあたり）※ただし、1年次後期以降で直近の学期のGPAが2.5以上の学生は1クォータあたり12単位） 専門科目の選択科目のうち、コース別に必修科目を設ける。	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	14週
	1時限の授業の標準時間	100分
・映像クリエイションコースは、 映像クリエイション基礎1、映像クリエイション基礎2を必修とする。		
・ビジュアルデザインコースは、 ビジュアルデザイン基礎1、ビジュアルデザイン基礎2を必修とする。		
・ゲームクリエイションコースは、 ゲームクリエイション基礎1、ゲームクリエイション基礎2を必修とする。		
・イラストレーションコースは、 イラストレーション基礎1、イラストレーション基礎2を必修とする。		

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（芸術学部　プロダクトデザイン学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員（助手を除く）以外の教員	
芸術教養科目	プロジェクト科目群	ことばのワークショップ1	1/1Q			1			○							5	
		ことばのワークショップ2	1/2Q			1			○							5	
		創造的工房論1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
		創造的工房論2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
		アナログ造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1					
		デジタル造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
		プロジェクト・マネジメント1	2・3/1Q・3Q			1		○			1	1				1	
		プロジェクト・マネジメント2	2・3/2Q・4Q			1		○			1	1				1	
		マンデイ・プロジェクト1	1/1Q			2			○			1	1			20	共同
		マンデイ・プロジェクト2	1/2Q			2			○			1	1			20	
		クリエイティブ・プロジェクト	1/休			4				○	1	2	1			24	集中・共同
		社会実装プロジェクト1	1・2/1Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト2	1・2/2Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト3	1・2/3Q			2			○		1					3	
		社会実装プロジェクト4	1・2/4Q			2			○							2	
		プロジェクト入門	1・2/1Q・2Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト研究	1・2/3Q・4Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト・マネジメント実習	2・3/休			2				○	1	1				1	集中
		プロジェクトゼミ1	3・4/1Q・3Q			2			○		2	2					※講義
		プロジェクトゼミ2	3・4/2Q・4Q			2			○		2	2					※講義
		小計（20科目）	－	－	0	34	0	－			2	2	1	0	0	38	－
	キャリア科目群	ビジネスポートフォリオ	2・3/1Q・3Q			2			○		1					1	
		キャリア研究応用	2/3Q・4Q			1		○								4	メディア
		就職対策特講	3/1Q・2Q			1		○			1					4	メディア
		ビジネス企画入門	1・2/1Q・2Q			1		○								1	メディア
		キャリア研究基礎	1/3Q			1		○			1						メディア
		外国人留学生のキャリア研究	2・3/1Q・2Q			1		○								1	
		小計（6科目）	－	－	0	7	0	－			1	0	0	0	0	6	－
	コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション3	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
		英語コミュニケーション4	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
		Academic English 1	1・2/1Q・3Q			1		○			1						メディア
		Academic English 2	1・2/2Q・4Q			1		○			1						メディア
		留学生・日本の文化と言語1	1/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語2	1/2Q・4Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語3	2/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語4	2/2Q・4Q			1		○								1	
		リーディングスキル1	1・2/1Q・3Q			1		○								1	メディア
		リーディングスキル2	1・2/2Q・4Q			1		○								1	メディア
		異文化コミュニケーション	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			1		○								1	
		留学生・Advanced Japanese	3・4/1Q・2Q			1		○								1	
		中国語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		朝鮮半島の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		イタリア語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		ドイツ語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○								1	
		フランス語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○			1						
		アラビア語圏の文化と言語	2・3/1Q			1		○								1	
		スペイン語圏の文化と言語	2・3/4Q			1		○								1	
		英語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		小計（22科目）	－	－	0	22	0	－			3	0	0	0	0	15	－
		心と身体の健康	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		生涯スポーツ演習	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1				2	
		ウェルネス演習	2・3/1Q・2Q・3Q・4Q			1			○			1				1	
		宗教学概論	2・3/1Q			1		○								1	メディア
		文学入門	2・3/3Q			1		○			1						メディア
		文化史1	2・3/休			1		○			1						メディア
		文化史2	2・3/休			1		○			1						メディア
		経済学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		社会学	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		民俗学1	2・3/1Q・3Q			1		○								3	メディア
		民俗学2	2・3/2Q・4Q			1		○								3	メディア
		現代社会概論	2・3/3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア
		人権教育1	1・2/1Q・3Q			1		○								2	メディア

教養科目群	人権教育2	1・2/2Q・4Q			1		○									2	メディア
	農演習1	2・3/1Q・3Q			2			○		1							
	農演習2	2・3/2Q・4Q			2			○		1							
	哲学概論	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	法学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	アカデミックリサーチ	1/3Q			1		○									4	
	情報リテラシー	1・2/1Q・2Q			1		○					1					メディア
	生命科学	2・3/1Q・3Q			1		○									1	
	データサイエンス入門1	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	データサイエンス入門2	2・3/4Q			1		○									1	メディア
	心理学基礎	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	芸術教養論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○				1					1	メディア・オムニバス
	アカデミックライティング	1/4Q			1		○			1						4	
	国際政治学	2・3/2Q			1		○									1	メディア
	考古学1	2・3/1Q			1		○			1						1	メディア
	考古学2	2・3/2Q			1		○			1						1	メディア
	文化人類学特論	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	歴史学	2・3/2Q			1		○				1						メディア
	人文地理学	2・3/4Q			1		○					1					メディア
	美学	2・3/2Q			1		○			1							メディア
	環境科学	2・3/休			1		○									1	
	小計（36科目）	－	－	1	38	0	－			4	3	2	0	0	28	－	
芸術科目群	工芸デザイン論1	2・3/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	工芸デザイン論2	2・3/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	美術論1	1・2/1Q・3Q			1		○			2						1	メディア
	美術論2	1・2/2Q・4Q			1		○			2						1	メディア
	美術史1	1・2/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	美術史2	1・2/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	素材論	2・3/3Q			1		○									2	共同
	芸術と心理1	1・2/1Q			1		○									1	メディア
	芸術と心理2	1・2/2Q			1		○									1	メディア
	表象文化特論	2・3/1Q・3Q			1		○			1						1	メディア
	現代アート1	2・3/1Q・3Q			1		○			1							メディア
	現代アート2	2・3/2Q・4Q			1		○			1							メディア
	デザイン特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		1		1					
	デザイン特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		1		1					
	芸術基礎演習1	1・2/1Q・3Q			2			○								10	
	芸術基礎演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1							
	色彩論1	2・3/休			1		○									1	
	色彩論2	2・3/休			1		○									1	
	写真概論	2・3/3Q			1		○			1							メディア
	芸術と自然1	1・2/3Q			1		○									1	メディア
	芸術と自然2	1・2/4Q			1		○									1	メディア
	芸術特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		2		1				1	
	芸術特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		2		1				1	
	芸術基礎演習3	2・3/2Q・4Q			2			○				1					
	芸術と社会	1・2/3Q			1		○				1						メディア
	デッサン演習1	1・2/1Q・3Q			2			○		1						7	共同
	デッサン演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1						7	共同
	デッサン演習3	1・2/休			2			○								2	共同
	芸術と文化	1・2/2Q			1		○			4	1					3	メディア・オムニバス
	デザイン概論	2・3/2Q			1		○			2						7	メディア・オムニバス
	京都の美術初歩	2・3/3Q			1		○			1							
	西洋の美術初歩	2・3/1Q			1		○			1							
	美術解剖学	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	芸術史講義（日本）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	藝術立国論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○			1						3	メディア・共同
	芸術と倫理	1・2/4Q			1		○					1					メディア
	空間論	2・3/4Q			1		○			1							
	芸術哲学特論	2・3/1Q			1		○			1							メディア
	音と芸術特論	2・3/3Q			1		○			1							メディア
	民族音楽	2・3/4Q			1		○									1	
	小計（55科目）	－	－	1	80	0	－			4	1	1	0	0	40	－	

日本文化科目群	京都学1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	京都学2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	日本芸能史1	1・2/1Q			1		○			1						
	日本芸能史2	1・2/2Q			1		○			1						
	日本芸能史3	1・2/3Q			1		○			1						
	日本芸能史4	1・2/4Q			1		○			1						
	日本芸能史特論	1・2/1Q・3Q			1		○					1				メディア
	伝統文化特論	2・3/2Q・4Q			1		○					1				
	伝統文化演習1邦楽囃子	1・2/1Q			2			○							1	
	伝統文化演習2日本舞踊・京舞	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習3常磐津・琵琶	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習4能・狂言・落語	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習5華道・装花	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習6煎茶	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
	伝統文化演習7和装	1・2/1Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習8水墨画	1・2/1Q・3Q			2			○							2	共同
	伝統文化演習9和太鼓	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習10演劇	1・2/3Q			2			○							3	
	伝統文化演習11茶道	1・2/1Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習12茶道	1・2/2Q・4Q			2			○							3	共同
	小計（20科目）	－	－	0	32	0	－			1	0	1	0	0	25	－
副専攻科目群	メディア・テクノロジー概論	1・2/1Q・3Q			2		○				2					
	メディア・テクノロジー特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○			2				2	
	オルタナティブ・アート概論	1・2/1Q・3Q			2		○			1		1				
	オルタナティブ・アート特論1	2・3/2Q			2		○			1					1	※演習
	オルタナティブ・アート特論2	2・3/4Q			2		○					1			1	※演習
	オルタナティブ・アート総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		1		1			2	
	ソーシャル・イノベーション概論	1・2/1Q・3Q			2		○			2						
	ソーシャル・イノベーション特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		2					2	
	画像研究	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	音響研究	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	自然言語研究	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	非言語コミュニケーション研究	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	アート&テクノロジー	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	芸術の考古学	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	芸術資源論	2・3/3Q			2		○								2	※演習
	芸術としてのヒップホップ	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	サステナビリティスタディーズ	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	グローバルスタディーズ	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	マネジメント演習	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	リーダーシッププログラム	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	小計（24科目）	－	－	0	48	0	－			2	2	2	0	0	36	－
専門科目	プロダクトデザイン概論	1/1Q	○	2			○			5	2					オムニバス
	キャリアデザイン基礎	2/3Q	○	2			○			5	1					オムニバス
	テーマ研究・制作1	4/1Q	○	2				○		9	3	1				
	テーマ研究・制作2	4/2Q	○	2				○		9	3	1				
	表現技法応用1	1/休			2			○				1			2	集中・共同
	表現技法応用2	2/休			2			○							2	集中
	卒業研究・制作	4/後	○	8				○		5	1					共同
	デジタルファブリケーション実習	1/4Q			2				○		1					
	プログラミング演習	2/3Q			2			○							2	メディア
	ブランドマーケティング	1/3Q			2			○		1						
	アプリケーション開発演習	3/1Q			2			○							1	メディア
	プロジェクト実践演習1	2/2Q			2			○			1					
	プロジェクト実践演習2	2/3Q			2			○			1					
	ソーシャルデザイン論	2/3Q			2		○					1				
	ソフトウェア開発演習	3/3Q			2			○			1				2	
	分野別ゼミ1	3/1Q			2			○				1				
	分野別ゼミ2	3/2Q			2			○		4	2	1				
	分野別ゼミ3	3/3Q			2			○		4	2	1				
	プレゼンテーション演習	2/1Q			2			○		1						
	マーケティング実践	2/2Q			2			○		1					1	
	進級研究・制作1	1/4Q	○	2				○		4	1	1				※講義
	進級研究・制作2	2/4Q	○	4				○		5	1					※講義
	進級研究・制作3	3/4Q	○	4				○		5	1					※講義
	先端科学技術応用	2/4Q			2			○		1						メディア
	UI/UX1	1/4Q	○	2				○		1		1			2	共同
	UI/UX2	2/1Q			2			○		1		1			2	
	表現技法基礎	1/2Q	○	2				○		1	1				1	メディア・共同
	キャリアデザイン応用	3/1Q	○		2		○			1						
	プロダクトデザイン基礎	1/3Q	○		2			○		1						
	CMF入門	1/3Q			2			○							2	共同
	クリエイティブシンキング基礎	2/1Q	○		2			○		1						
	クリエイティブシンキング応用	2/2Q			2			○		1						
	造形基礎	1/1Q	○		2			○		2						

	造形演習1	1/1Q	○		2			○			1							
	造形演習2	1/2Q	○		2			○			1					1	共同	
	専門分野別応用1	3/1Q			2			○								4		
	専門分野別応用2	3/2Q			2			○								4		
	専門分野別応用3	3/3Q			2			○								4		
	3DCAD演習1	1/3Q			2			○								2	共同	
	3DCAD演習2	2/1Q			2			○								2		
	製図基礎	1/2Q	○		2			○			1					1	共同	
	専門分野別入門	1/4Q			2			○			2					1	※講義・共同	
	プロダクトデザインプロジェクト1	2/2Q			2			○			1							
	プロダクトデザインプロジェクト2	2/3Q			2			○			1							
	プロダクトデザインプロジェクト3	3/1Q			2			○			1							
	プロダクトデザインプロジェクト4	3/2Q			2			○			1							
	プロダクトデザインプロジェクト5	3/3Q			2			○			1							
	専門分野別基礎	2/3Q			2			○			2					1	※講義	
	コンピュータ基礎	1/1Q	○		2			○				1				1	メディア・共同	
	スタートアップ思考1	1/2Q	○		2		○				1	1				2	共同	
	スタートアップ思考2	1/3Q	○		2		○				1	1				2	共同	
	スタートアップ思考3	2/1Q	○		2			○			1					2	共同	
	プランニングベーシック	1/2Q	○		2			○			2						共同	
	プレゼンテーションベーシック	1/1Q	○		2			○			1							
	コンセプトメイキング	2/2Q	○		2			○			1							
	絵画基礎演習	2/1Q・3Q			2			○								1		
	彫刻基礎演習	2/1Q・3Q			2			○								1		
	工芸基礎演習	2/1Q・3Q			2			○								1		
	学科特殊演習1	1/認定科目			2			○										
	学科特殊演習2	1/認定科目			2			○										
	学科特殊演習3	1/認定科目			2			○										
	学科特殊演習4	1/認定科目			2			○										
	小計（62科目）	－	－	30	104	0		－			9	3	1	0	0	16	－	
自由選択科目	特殊演習1	1認定科目			2			○										
	特殊演習2	1認定科目			2			○										
	特殊演習3	1認定科目			2			○										
	特殊演習4	1認定科目			2			○										
	特殊講義1	1認定科目			2		○											
	特殊講義2	1認定科目			2		○											
	特殊講義3	1認定科目			2		○											
	特殊講義4	1認定科目			2		○											
	特殊講義5	1認定科目			2		○											
	特殊講義6	1認定科目			2		○											
	特殊講義7	1認定科目			1		○											
	特殊講義8	1認定科目			1		○											
	国内現地研修1	1認定科目			2			○										
	国内現地研修2	1認定科目			2			○										
	国内現地研修3	1認定科目			2			○										
	国内現地研修4	1認定科目			2			○										
	国内現地研修5	1認定科目			2			○										
	国内現地研修6	1認定科目			2			○										
	海外現地研修(異文化) 1	1認定科目			2			○										
	海外現地研修(異文化) 2	1認定科目			2			○										
	海外現地研修(語学) 1	1認定科目			2			○										
	海外現地研修(語学) 2	1認定科目			2			○										
	海外現地研修(特殊) 1	1認定科目			2			○										
	海外現地研修(特殊) 2	1認定科目			2			○										
	国語入門1	1・2/3Q			1		○									1		
	国語入門2	1・2/4Q			1		○									1		
	数学入門1	1・2/3Q			1		○									1		
	数学入門2	1・2/4Q			1		○									1		
	数学基礎1	1・2/3Q			1		○									1		
	数学基礎2	1・2/4Q			1		○									1		
	キャリア・インターンシップ1	2認定科目			1			○										
	キャリア・インターンシップ2	2認定科目			1			○										
	キャリア・インターンシップ3	2認定科目			2			○										
	リアルワーク・プロジェクト1	1・2/通			2			○								2	集中	
	リアルワーク・プロジェクト2	1・2/通			2			○								2	集中	
	リアルワーク・プロジェクト3	1・2/通			2			○			2					1	集中・共同	
	リアルワーク・プロジェクト4	1・2/通			2			○								2	集中	
	リアルワーク・プロジェクト5	1・2/通			2			○								2	集中	
	リアルワーク・プロジェクト6	1・2/通			2			○								2	集中	
	リアルワーク・プロジェクト7	1・2/通			2			○								2	集中	
	リアルワーク・プロジェクト8	1・2/通			2			○								2	集中	
	ウルトラ・プロジェクト1	1・2/通			2			○				1				1	集中	
	ウルトラ・プロジェクト2	1・2/通			2			○				1				1	集中	
	ウルトラ・プロジェクト3	1・2/通			2			○				1				1	集中	
	ウルトラ・プロジェクト4	1・2/通			2			○				1				1	集中	
	小計（45科目）	－	－	0	80	0		－			2	1	0	0	0	10	－	
資格課程 教職科目	教師論	1/前・後			2		○					1						
	教育原理	2/前・後			2		○									2		
	教育心理学	2/前・後			2		○									1		

科目		特別支援教育概論	2/前・後			2		○			1					1	共同
		教育制度論	2/前・後			2		○								2	
		教育課程論	2/前・後			2		○								2	
		道徳教育の理論と実践	2/前・後			2		○								1	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2/前・後			2		○								1	
		生徒・進路指導論	2/前・後			2		○				1					
		教育相談	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法1	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法2	2/前・後			2		○				1					
		美術科教育法3	3/前・後			2		○				1					
		美術科教育法4	3/前・後			2		○				1					
		教育実習	4/通			5				○		2				1	※実技・集中
		教職実践演習	4/前・後			2			○		1	2				1	
		教育方法（通信情報技術の活用含む）	2/前・後			2		○	○							2	
		小計（17科目）	－	－	0	37	0	－			1	2	0	0	0	14	－
	学芸員科目	博物館概論	2/前・後			2		○				1				1	
		博物館資料論	2/前・後			2		○					1				
		博物館経営論	3/前・後			2		○					1				
		博物館情報・メディア論	2/前・後			2		○					1			1	
		博物館教育論	2/前・後			2		○								1	
		生涯学習概論	2/前・後			2		○								1	
		博物館実習1	3/前・後			2				○			1			4	※実技
		博物館実習2	4/通			1				○		1	1				※実技・集中・共同
		博物館資料保存論	2/前・後			2		○								2	
		博物館展示論	2/前・後			2		○					1			1	
		小計（10科目）	－	－	0	19	0	－			0	1	1	0	0	11	－
合計（ 317 科目）			－	－	32	501	0	－			19	9	4	0	0	217	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
必修科目32単位、芸術教養科目から40単位以上、専門科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 かつ卒業時GPA1.5以上であること。 履修科目の登録の上限：10単位（1クォーターあたり）※ただし、1年次後期以降で直近の学期のGPAが2.5以上の学生は1クォータあたり12単位） 専門科目の選択科目のうち、コース別に必修科目を設ける。	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	14週
	1時限の授業の標準時間	100分
・プロダクトデザインコースは、 キャリアデザイン応用、プロダクトデザイン基礎、クリエイティブシンキング基礎、造形基礎、 造形演習2、製図基礎、造形演習1を必修とする。		
・クロステックデザインコースは、 コンピュータ基礎、スタートアップ思考1、スタートアップ思考2、プランニングベーシック、プレゼンテーションベーシック、コンセプトメイキング、スタートアップ思考3を必修とする。		

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（芸術学部　空間演出デザイン学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員（助手を除く）以外の教員	
芸術教養科目	プロジェクト科目群	ことばのワークショップ1	1/1Q			1			○							5	
		ことばのワークショップ2	1/2Q			1			○							5	
		創造的工房論1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
		創造的工房論2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
		アナログ造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1					
		デジタル造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
		プロジェクト・マネジメント1	2・3/1Q・3Q			1		○			1	1				1	
		プロジェクト・マネジメント2	2・3/2Q・4Q			1		○			1	1				1	
		マンデイ・プロジェクト1	1/1Q			2			○			1	1			20	共同
		マンデイ・プロジェクト2	1/2Q			2			○			1	1			20	
		クリエイティブ・プロジェクト	1/休			4				○	1	2	1			24	集中・共同
		社会実装プロジェクト1	1・2/1Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト2	1・2/2Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト3	1・2/3Q			2			○		1					3	
		社会実装プロジェクト4	1・2/4Q			2			○							2	
		プロジェクト入門	1・2/1Q・2Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト研究	1・2/3Q・4Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト・マネジメント実習	2・3/休			2				○	1	1				1	集中
		プロジェクトゼミ1	3・4/1Q・3Q			2			○		2	2					※講義
		プロジェクトゼミ2	3・4/2Q・4Q			2			○		2	2					※講義
		小計（20科目）	－	－	0	34	0		－		2	2	1	0	0	38	－
	キャリア科目群	ビジネスポートフォリオ	2・3/1Q・3Q			2			○		1					1	
		キャリア研究応用	2/3Q・4Q			1		○								4	メディア
		就職対策特講	3/1Q・2Q			1		○			1					4	メディア
		ビジネス企画入門	1・2/1Q・2Q			1		○								1	メディア
		キャリア研究基礎	1/3Q			1		○			1						メディア
		外国人留学生のキャリア研究	2・3/1Q・2Q			1		○								1	
		小計（6科目）	－	－	0	7	0		－		1	0	0	0	0	6	－
	コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション3	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
		英語コミュニケーション4	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
		Academic English 1	1・2/1Q・3Q			1		○			1						メディア
		Academic English 2	1・2/2Q・4Q			1		○			1						メディア
		留学生・日本の文化と言語1	1/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語2	1/2Q・4Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語3	2/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語4	2/2Q・4Q			1		○								1	
		リーディングスキル1	1・2/1Q・3Q			1		○								1	メディア
		リーディングスキル2	1・2/2Q・4Q			1		○								1	メディア
		異文化コミュニケーション	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			1		○								1	
		留学生・Advanced Japanese	3・4/1Q・2Q			1		○								1	
		中国語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		朝鮮半島の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		イタリア語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		ドイツ語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○								1	
		フランス語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○			1						
		アラビア語圏の文化と言語	2・3/1Q			1		○								1	
		スペイン語圏の文化と言語	2・3/4Q			1		○								1	
		英語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		小計（22科目）	－	－	0	22	0		－		3	0	0	0	0	15	－
		心と身体の健康	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		生涯スポーツ演習	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1				2	
		ウェルネス演習	2・3/1Q・2Q・3Q・4Q			1			○			1				1	
		宗教学概論	2・3/1Q			1		○								1	メディア
		文学入門	2・3/3Q			1		○			1						メディア
		文化史1	2・3/休			1		○			1						メディア
		文化史2	2・3/休			1		○			1						メディア
		経済学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		社会学	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		民俗学1	2・3/1Q・3Q			1		○								3	メディア
		民俗学2	2・3/2Q・4Q			1		○								3	メディア
		現代社会概論	2・3/3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア

教養科目群	人権教育1	1・2/1Q・3Q			1		○								2	メディア
	人権教育2	1・2/2Q・4Q			1		○								2	メディア
	農演習1	2・3/1Q・3Q			2			○		1						
	農演習2	2・3/2Q・4Q			2			○		1						
	哲学概論	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	法学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	アカデミックリサーチ	1/3Q			1		○								4	
	情報リテラシー	1・2/1Q・2Q			1		○					1				メディア
	生命科学	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
	データサイエンス入門1	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	データサイエンス入門2	2・3/4Q			1		○								1	メディア
	心理学基礎	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	芸術教養論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○				1				1	メディア・オムニバス
	アカデミックライティング	1/4Q			1		○			1					4	
	国際政治学	2・3/2Q			1		○								1	メディア
	考古学1	2・3/1Q			1		○			1					1	メディア
	考古学2	2・3/2Q			1		○			1					1	メディア
	文化人類学特論	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	歴史学	2・3/2Q			1		○				1					メディア
	人文地理学	2・3/4Q			1		○					1				メディア
	美学	2・3/2Q			1		○			1						メディア
	環境科学	2・3/休			1		○								1	
	小計（36科目）	－	－	1	38	0	－			4	3	2	0	0	28	－
芸術科目群	工芸デザイン論1	2・3/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	工芸デザイン論2	2・3/2Q・4Q			1		○				1					メディア
	美術論1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
	美術論2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
	美術史1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	美術史2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア
	素材論	2・3/3Q			1		○								2	共同
	芸術と心理1	1・2/1Q			1		○								1	メディア
	芸術と心理2	1・2/2Q			1		○								1	メディア
	表象文化特論	2・3/1Q・3Q			1		○			1					1	メディア
	現代アート1	2・3/1Q・3Q			1		○			1						メディア
	現代アート2	2・3/2Q・4Q			1		○			1						メディア
	デザイン特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		1		1				
	デザイン特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		1		1				
	芸術基礎演習1	1・2/1Q・3Q			2			○							10	
	芸術基礎演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1						
	色彩論1	2・3/休			1		○								1	
	色彩論2	2・3/休			1		○								1	
	写真概論	2・3/3Q			1		○			1						メディア
	芸術と自然1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	芸術と自然2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	芸術特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		2		1			1	
	芸術特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		2		1			1	
	芸術基礎演習3	2・3/2Q・4Q			2			○				1				
	芸術と社会	1・2/3Q			1		○				1					メディア
	デッサン演習1	1・2/1Q・3Q			2			○		1					7	共同
	デッサン演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1					7	共同
	デッサン演習3	1・2/休			2			○							2	共同
	芸術と文化	1・2/2Q			1		○			4	1				3	メディア・オムニバス
	デザイン概論	2・3/2Q			1		○			2					7	メディア・オムニバス
	京都の美術初歩	2・3/3Q			1		○			1						
	西洋の美術初歩	2・3/1Q			1		○			1						
	美術解剖学	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	芸術史講義（日本）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	藝術立国論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○			1					3	メディア・共同
	芸術と倫理	1・2/4Q			1		○					1				メディア
	空間論	2・3/4Q			1		○			1						
	芸術哲学特論	2・3/1Q			1		○			1						メディア
	音と芸術特論	2・3/3Q			1		○			1						メディア

	民族音楽	2・3/4Q			1		○									1	
	小計（55科目）	－	－	1	80	0	－			4	1	1	0	0	40	－
日本文化科目群	京都学1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	京都学2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	日本芸能史1	1・2/1Q			1		○			1						
	日本芸能史2	1・2/2Q			1		○			1						
	日本芸能史3	1・2/3Q			1		○			1						
	日本芸能史4	1・2/4Q			1		○			1						
	日本芸能史特論	1・2/1Q・3Q			1		○					1				メディア
	伝統文化特論	2・3/2Q・4Q			1		○					1				
	伝統文化演習1邦楽囃子	1・2/1Q			2			○							1	
	伝統文化演習2日本舞踊・京舞	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習3常磐津・琵琶	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習4能・狂言・落語	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習5華道・装花	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習6煎茶	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
	伝統文化演習7和装	1・2/1Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習8水墨画	1・2/1Q・3Q			2			○							2	共同
	伝統文化演習9和太鼓	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習10演劇	1・2/3Q			2			○							3	
	伝統文化演習11茶道	1・2/1Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習12茶道	1・2/2Q・4Q			2			○							3	共同
	小計（20科目）	－	－	0	32	0	－			1	0	1	0	0	25	－
副専攻科目群	メディア・テクノロジー概論	1・2/1Q・3Q			2		○				2					
	メディア・テクノロジー特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○			2				2	
	オルタナティブ・アート概論	1・2/1Q・3Q			2		○			1		1				
	オルタナティブ・アート特論1	2・3/2Q			2		○			1					1	※演習
	オルタナティブ・アート特論2	2・3/4Q			2		○					1			1	※演習
	オルタナティブ・アート総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		1		1			2	
	ソーシャル・イノベーション概論	1・2/1Q・3Q			2		○			2						
	ソーシャル・イノベーション特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		2					2	
	画像研究	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	音響研究	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	自然言語研究	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	非言語コミュニケーション研究	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	アート&テクノロジー	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	芸術の考古学	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	芸術資源論	2・3/3Q			2		○								2	※演習
	芸術としてのヒップホップ	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	サステナビリティスタディーズ	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	グローバルスタディーズ	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	マネジメント演習	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	リーダーシッププログラム	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	小計（24科目）	－	－	0	48	0	－			2	2	2	0	0	36	－
専門科目	空間演出デザイン概論1	1/1Q	○	2			○			2	1	5			1	共同
	空間演出デザイン概論2	1/3Q	○	2			○			1					2	メディア・共同
	ラーニングリテラシー1	1/1Q			2			○		2		1				共同
	ラーニングリテラシー2	1/2Q			2			○			1				1	共同
	表現基礎PC1	1/1Q	○	2				○				1			2	
	表現基礎PC2	1/2Q	○	2				○				1			2	共同
	キャリア研究1	1/4Q	○	2			○			1		1			1	共同
	キャリア研究2	2/休			2		○			1					1	集中・メディア・共同
	キャリア研究3	3/2Q			2		○			1	1					共同
	空間演出企画演習	3/1Q			2			○		1		1			1	
	空間演出基礎1	2/2Q	○	2				○		1					1	共同
	空間演出基礎2	2/3Q			2			○			1	1			2	
	空間演出1	3/2Q			2			○			1	1				
	空間演出2	3/2Q			2			○				1			1	
	空間演出3	3/2Q			2			○				1			1	
	空間演出総合研究1	4/1Q			2			○		2	1	5				
	空間演出総合研究2	4/2Q	○	2				○		2	1	5				
	空間デザイン表現基礎	1/3Q	○		2			○				2			2	共同
	空間デザイン基礎1	1/2Q	○		2			○		1					1	共同
	空間デザイン基礎2	1/3Q	○		2			○		1					1	共同
	空間デザイン基礎4	2/1Q	○		2			○		1		1				
	空間デザイン基礎5	2/3Q	○		2			○		1		1				
	SD表現演習1	2/1Q			2			○							2	
	SD表現演習2	2/2Q			2			○							2	
	SD表現演習3	2/3Q			2			○				1			1	
	空間デザイン応用演習1	3/1Q			2			○							1	
	空間デザイン応用演習2	3/1Q			2			○		1					1	
	空間デザイン応用演習3	3/3Q			2			○		1		1			1	
	空間デザイン応用演習4	3/3Q			2			○		1					1	
	空間デザイン研究1	4/1Q			2			○		2		2				

	空間デザイン研究2	4/2Q			2			○		2		2					
	ファッションデザイン表現基礎	1/3Q	○		2			○								2	共同
	ファッションデザイン造形演習1	2/2Q			2			○			1					1	
	ファッションデザイン造形演習2	2/3Q			2			○			1					1	
	ファッションデザイン基礎1	1/2Q	○		2			○				1				1	共同
	ファッションデザイン基礎2	1/3Q	○		2			○			1	2				1	共同
	ファッションデザイン基礎4	2/1Q	○		2			○				2				2	
	ファッションデザイン基礎5	2/3Q	○		2			○				2				2	
	FD表現演習1	2/1Q			2			○		1	1	1					
	FD表現演習2	2/2Q			2			○			1					1	
	FD表現演習3	2/3Q			2			○			1	1					
	ファッションデザイン応用演習1	3/1Q			2			○		1	1	3					
	ファッションデザイン応用演習2	3/1Q			2			○		1	1	3					
	ファッションデザイン応用演習3	3/3Q			2			○				1				1	
	ファッションデザイン応用演習4	3/3Q			2			○		1	1	3					
	ファッションデザイン研究1	4/1Q			2			○		1	1	3					
	ファッションデザイン研究2	4/2Q			2			○		1	1	3					
	進級研究・制作1	1/4Q	○	2				○		1		2				2	※講義・共同
	進級研究・制作2	2/4Q	○	4				○		2	1	2					※講義
	進級研究・制作3	3/4Q	○	4				○		2	1	2				1	※講義
	卒業研究・制作	4/後	○	8				○		2	1	5					共同
	絵画基礎演習	2/1Q・3Q			2			○								1	
	彫刻基礎演習	2/1Q・3Q			2			○								1	
	工芸基礎演習	2/1Q・3Q			2			○								1	
	学科特殊演習1	1/認定科目			2			○									
	学科特殊演習2	1/認定科目			2			○									
	学科特殊演習3	1/認定科目			2			○									
	学科特殊演習4	1/認定科目			2			○									
	小計（58科目）	－	－	32	94	0		－		3	4	5				42	－
自由選択科目	特殊演習1	1認定科目			2			○									
	特殊演習2	1認定科目			2			○									
	特殊演習3	1認定科目			2			○									
	特殊演習4	1認定科目			2			○									
	特殊講義1	1認定科目			2		○										
	特殊講義2	1認定科目			2		○										
	特殊講義3	1認定科目			2		○										
	特殊講義4	1認定科目			2		○										
	特殊講義5	1認定科目			2		○										
	特殊講義6	1認定科目			2		○										
	特殊講義7	1認定科目			1		○										
	特殊講義8	1認定科目			1		○										
	国内現地研修1	1認定科目			2			○									
	国内現地研修2	1認定科目			2			○									
	国内現地研修3	1認定科目			2			○									
	国内現地研修4	1認定科目			2			○									
	国内現地研修5	1認定科目			2			○									
	国内現地研修6	1認定科目			2			○									
	海外現地研修(異文化) 1	1認定科目			2			○									
	海外現地研修(異文化) 2	1認定科目			2			○									
	海外現地研修(語学) 1	1認定科目			2			○									
	海外現地研修(語学) 2	1認定科目			2			○									
	海外現地研修(特殊) 1	1認定科目			2			○									
	海外現地研修(特殊) 2	1認定科目			2			○									
	国語入門1	1・2/3Q			1		○									1	
	国語入門2	1・2/4Q			1		○									1	
	数学入門1	1・2/3Q			1		○									1	
	数学入門2	1・2/4Q			1		○									1	
	数学基礎1	1・2/3Q			1		○									1	
	数学基礎2	1・2/4Q			1		○									1	
	キャリア・インターンシップ1	2認定科目			1			○									
	キャリア・インターンシップ2	2認定科目			1			○									
	キャリア・インターンシップ3	2認定科目			2			○									
	リアルワーク・プロジェクト1	1・2/通			2			○								2	集中
	リアルワーク・プロジェクト2	1・2/通			2			○								2	集中
	リアルワーク・プロジェクト3	1・2/通			2			○		2						1	集中・共同
	リアルワーク・プロジェクト4	1・2/通			2			○								2	集中
	リアルワーク・プロジェクト5	1・2/通			2			○								2	集中
	リアルワーク・プロジェクト6	1・2/通			2			○								2	集中
	リアルワーク・プロジェクト7	1・2/通			2			○								2	集中
	リアルワーク・プロジェクト8	1・2/通			2			○								2	集中
	ウルトラ・プロジェクト1	1・2/通			2			○			1					1	集中
	ウルトラ・プロジェクト2	1・2/通			2			○			1					1	集中
	ウルトラ・プロジェクト3	1・2/通			2			○			1					1	集中
	ウルトラ・プロジェクト4	1・2/通			2			○			1					1	集中
	小計（45科目）	－	－	0	80	0		－		2	1	0	0	0		10	－
資格課程 教職科目	教師論	1/前・後			2		○				1						
	教育原理	2/前・後			2		○									2	
	教育心理学	2/前・後			2		○									1	

科目		特別支援教育概論	2/前・後			2		○			1					1	共同
		教育制度論	2/前・後			2		○								2	
		教育課程論	2/前・後			2		○								2	
		道徳教育の理論と実践	2/前・後			2		○								1	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2/前・後			2		○								1	
		生徒・進路指導論	2/前・後			2		○				1					
		教育相談	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法1	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法2	2/前・後			2		○				1					
		美術科教育法3	3/前・後			2		○				1					
		美術科教育法4	3/前・後			2		○				1					
		教育実習	4/通			5				○		2				1	※実技・集中
		教職実践演習	4/前・後			2			○		1	2				1	
		教育方法（通信情報技術の活用含む）	2/前・後			2		○	○							2	
		小計（17科目）	－	－	0	37	0	－			1	2	0	0	0	14	－
	学芸員科目	博物館概論	2/前・後			2		○				1				1	
		博物館資料論	2/前・後			2		○					1				
		博物館経営論	3/前・後			2		○					1				
		博物館情報・メディア論	2/前・後			2		○					1			1	
		博物館教育論	2/前・後			2		○								1	
		生涯学習概論	2/前・後			2		○								1	
		博物館実習1	3/前・後			2				○			1			4	※実技
		博物館実習2	4/通			1				○		1	1				※実技・集中・共同
		博物館資料保存論	2/前・後			2		○								2	
		博物館展示論	2/前・後			2		○					1			1	
		小計（10科目）	－	－	0	19	0	－			0	1	1	0	0	11	－
合計（313科目）			－	－	34	491	0	－			13	10	8	0	0	243	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
必修科目34単位、芸術教養科目から40単位以上、専門科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 かつ卒業時GPA1.5以上であること。 （履修科目の登録の上限：10単位（1クォーターあたり）※ただし、1年次後期以降で直近の学期のGPAが2.5以上の学生は1クォータあたり12単位） 専門科目の選択科目のうち、コース別に必修科目を設ける。	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	14週
	1時限の授業の標準時間	100分
・ファッションデザインコースは、 ファッションデザイン基礎1、ファッションデザイン基礎2、ファッションデザイン表現基礎、ファッションデザイン基礎4、ファッションデザイン基礎5を必修とする。		
・空間デザインコースは、 空間デザイン基礎1、空間デザイン基礎2、空間デザイン表現基礎、空間デザイン基礎4、空間デザイン基礎5を必修とする。		

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（芸術学部　環境デザイン学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）	
芸術教養科目	プロジェクト科目群	ことばのワークショップ1	1/1Q			1			○							5	
		ことばのワークショップ2	1/2Q			1			○							5	
		創造的工房論1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
		創造的工房論2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
		アナログ造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1					
		デジタル造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
		プロジェクト・マネジメント1	2・3/1Q・3Q			1		○			1	1				1	
		プロジェクト・マネジメント2	2・3/2Q・4Q			1		○			1	1				1	
		マンデイ・プロジェクト1	1/1Q			2			○			1	1			20	共同
		マンデイ・プロジェクト2	1/2Q			2			○			1	1			20	
		クリエイティブ・プロジェクト	1/休			4				○	1	2	1			24	集中・共同
		社会実装プロジェクト1	1・2/1Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト2	1・2/2Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト3	1・2/3Q			2			○		1					3	
		社会実装プロジェクト4	1・2/4Q			2			○							2	
		プロジェクト入門	1・2/1Q・2Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト研究	1・2/3Q・4Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト・マネジメント実習	2・3/休			2				○	1	1				1	集中
		プロジェクトゼミ1	3・4/1Q・3Q			2			○		2	2					※講義
		プロジェクトゼミ2	3・4/2Q・4Q			2			○		2	2					※講義
		小計（20科目）	－	－	0	34	0	－			2	2	1	0	0	38	－
	キャリア科目群	ビジネスポートフォリオ	2・3/1Q・3Q			2			○		1					1	
		キャリア研究応用	2/3Q・4Q			1		○								4	メディア
		就職対策特講	3/1Q・2Q			1		○			1					4	メディア
		ビジネス企画入門	1・2/1Q・2Q			1		○								1	メディア
		キャリア研究基礎	1/3Q			1		○			1						メディア
		外国人留学生のキャリア研究	2・3/1Q・2Q			1		○								1	
		小計（6科目）	－	－	0	7	0	－			1	0	0	0	0	6	－
	コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション3	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
		英語コミュニケーション4	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
		Academic English 1	1・2/1Q・3Q			1		○			1						メディア
		Academic English 2	1・2/2Q・4Q			1		○			1						メディア
		留学生・日本の文化と言語1	1/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語2	1/2Q・4Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語3	2/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語4	2/2Q・4Q			1		○								1	
		リーディングスキル1	1・2/1Q・3Q			1		○								1	メディア
		リーディングスキル2	1・2/2Q・4Q			1		○								1	メディア
		異文化コミュニケーション	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			1		○								1	
		留学生・Advanced Japanese	3・4/1Q・2Q			1		○								1	
		中国語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		朝鮮半島の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		イタリア語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		ドイツ語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○								1	
		フランス語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○			1						
		アラビア語圏の文化と言語	2・3/1Q			1		○								1	
		スペイン語圏の文化と言語	2・3/4Q			1		○								1	
		英語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		小計（22科目）	－	－	0	22	0	－			3	0	0	0	0	15	－
		心と身体の健康	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		生涯スポーツ演習	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1				2	
		ウェルネス演習	2・3/1Q・2Q・3Q・4Q			1			○			1				1	
		宗教学概論	2・3/1Q			1		○								1	メディア
		文学入門	2・3/3Q			1		○			1						メディア
		文化史1	2・3/休			1		○			1						メディア
		文化史2	2・3/休			1		○			1						メディア
		経済学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		社会学	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		民俗学1	2・3/1Q・3Q			1		○								3	メディア
		民俗学2	2・3/2Q・4Q			1		○								3	メディア
		現代社会概論	2・3/3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア
		人権教育1	1・2/1Q・3Q			1		○								2	メディア

教養科目群	人権教育2	1・2/2Q・4Q			1		○								2	メディア
	農演習1	2・3/1Q・3Q			2			○		1						
	農演習2	2・3/2Q・4Q			2			○		1						
	哲学概論	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	法学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	アカデミックリサーチ	1/3Q			1		○								4	
	情報リテラシー	1・2/1Q・2Q			1		○					1				メディア
	生命科学	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
	データサイエンス入門1	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	データサイエンス入門2	2・3/4Q			1		○								1	メディア
	心理学基礎	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	芸術教養論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○				1				1	メディア・オムニバス
	アカデミックライティング	1/4Q			1		○			1					4	
	国際政治学	2・3/2Q			1		○								1	メディア
	考古学1	2・3/1Q			1		○			1					1	メディア
	考古学2	2・3/2Q			1		○			1					1	メディア
	文化人類学特論	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	歴史学	2・3/2Q			1		○				1					メディア
	人文地理学	2・3/4Q			1		○					1				メディア
	美学	2・3/2Q			1		○			1						メディア
	環境科学	2・3/休			1		○								1	
	小計（36科目）	－	－	1	38	0	－			4	3	2	0	0	28	－
芸術科目群	工芸デザイン論1	2・3/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	工芸デザイン論2	2・3/2Q・4Q			1		○				1					メディア
	美術論1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
	美術論2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
	美術史1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	美術史2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア
	素材論	2・3/3Q			1		○								2	共同
	芸術と心理1	1・2/1Q			1		○								1	メディア
	芸術と心理2	1・2/2Q			1		○								1	メディア
	表象文化特論	2・3/1Q・3Q			1		○			1					1	メディア
	現代アート1	2・3/1Q・3Q			1		○			1						メディア
	現代アート2	2・3/2Q・4Q			1		○			1						メディア
	デザイン特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		1		1				
	デザイン特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		1		1				
	芸術基礎演習1	1・2/1Q・3Q			2			○							10	
	芸術基礎演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1						
	色彩論1	2・3/休			1		○								1	
	色彩論2	2・3/休			1		○								1	
	写真概論	2・3/3Q			1		○			1						メディア
	芸術と自然1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	芸術と自然2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	芸術特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		2		1			1	
	芸術特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		2		1			1	
	芸術基礎演習3	2・3/2Q・4Q			2			○				1				
	芸術と社会	1・2/3Q			1		○				1					メディア
	デッサン演習1	1・2/1Q・3Q			2			○		1					7	共同
	デッサン演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1					7	共同
	デッサン演習3	1・2/休			2			○							2	共同
	芸術と文化	1・2/2Q			1		○			4	1				3	メディア・オムニバス
	デザイン概論	2・3/2Q			1		○			2					7	メディア・オムニバス
	京都の美術初歩	2・3/3Q			1		○			1						
	西洋の美術初歩	2・3/1Q			1		○			1						
	美術解剖学	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	芸術史講義（日本）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	藝術立国論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○			1					3	メディア・共同
	芸術と倫理	1・2/4Q			1		○					1				メディア
	空間論	2・3/4Q			1		○			1						
	芸術哲学特論	2・3/1Q			1		○			1						メディア
	音と芸術特論	2・3/3Q			1		○			1						メディア
	民族音楽	2・3/4Q			1		○								1	
	小計（55科目）	－	－	1	80	0	－			4	1	1	0	0	40	－

日本文化科目群	京都学1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	京都学2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	日本芸能史1	1・2/1Q			1		○			1						
	日本芸能史2	1・2/2Q			1		○			1						
	日本芸能史3	1・2/3Q			1		○			1						
	日本芸能史4	1・2/4Q			1		○			1						
	日本芸能史特論	1・2/1Q・3Q			1		○					1				メディア
	伝統文化特論	2・3/2Q・4Q			1		○					1				
	伝統文化演習1邦楽囃子	1・2/1Q			2			○							1	
	伝統文化演習2日本舞踊・京舞	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習3常磐津・琵琶	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習4能・狂言・落語	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習5華道・装花	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習6煎茶	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
	伝統文化演習7和装	1・2/1Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習8水墨画	1・2/1Q・3Q			2			○							2	共同
	伝統文化演習9和太鼓	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習10演劇	1・2/3Q			2			○							3	
	伝統文化演習11茶道	1・2/1Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習12茶道	1・2/2Q・4Q			2			○							3	共同
	小計（20科目）	－	－	0	32	0		－		1	0	1	0	0	25	－
副専攻科目群	メディア・テクノロジー概論	1・2/1Q・3Q			2		○				2					
	メディア・テクノロジー特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○			2				2	
	オルタナティブ・アート概論	1・2/1Q・3Q			2		○			1		1				
	オルタナティブ・アート特論1	2・3/2Q			2		○			1					1	※演習
	オルタナティブ・アート特論2	2・3/4Q			2		○					1			1	※演習
	オルタナティブ・アート総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		1		1			2	
	ソーシャル・イノベーション概論	1・2/1Q・3Q			2		○			2						
	ソーシャル・イノベーション特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		2					2	
	画像研究	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	音響研究	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	自然言語研究	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	非言語コミュニケーション研究	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	アート&テクノロジー	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	芸術の考古学	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	芸術資源論	2・3/3Q			2		○								2	※演習
	芸術としてのヒップホップ	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	サステナビリティスタディーズ	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	グローバルスタディーズ	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	マネジメント演習	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	リーダーシッププログラム	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	小計（24科目）	－	－	0	48	0		－		2	2	2	0	0	36	－
専門科目	前近代建築史	1/1Q	○	2			○								2	メディア・共同
	近代建築史	1/3Q	○	2			○			1					1	メディア・共同
	環境デザイン論初歩	1/2Q	○	2			○			2		2			2	メディア・共同
	建築一般構造1	1/4Q	○	2			○								1	メディア
	建築一般構造2	2/4Q	○	2			○								1	
	建築計画論	2/2Q	○	2			○				1	2			5	
	まちづくり計画論	3/4Q	○	2			○					1			5	共同
	環境デザイン論1	2/1Q	○	2			○			2		3			2	メディア・オムニバス
	環境デザイン論2	2/3Q			2		○								1	
	環境デザイン論3	3/1Q			2		○			1	1	3				オムニバス
	構造力学	3/3Q	○	2			○								1	
	環境工学	2/2Q	○	2			○								1	
	建築材料学	2/4Q	○	2			○								1	メディア
	建築法規	3/3Q	○	2			○								1	メディア
	建築積算・施工	3/4Q	○	2			○			1					2	メディア・共同
	建築設備学	3/2Q	○	2			○								1	メディア
	構造計画	3/3Q	○	2			○								5	メディア・オムニバス
	ランドスケープ計画論	3/休			2		○			1	1					集中・共同
	環境デザイン基礎1	1/1Q			4			○		1	1				2	共同
	環境デザイン基礎2	1/2Q	○	4				○		3	1	4				共同
	環境デザイン基礎3	1/3Q			4			○		2		2			2	共同
	環境デザイン基礎4	1/4Q	○	4				○				4			2	共同
	環境デザイン1	2/1Q			4			○				3			2	
	環境デザイン2	2/2Q	○	4				○		2		2			2	
	環境デザイン3	2/3Q	○	4				○		2	1	2			2	
	PC・CAD初歩	1/3Q			2			○							2	共同
	環境計画	3/1Q	○	4				○		2	1	2			2	
	過程設計1	3/2Q			2			○		2		2			2	
	過程設計2	3/3Q			2			○		2		2			2	
	環境デザイン研究1	4/1Q	○	2				○		3	1	5				
	環境デザイン研究2	4/2Q			2			○		3	1	5				
	CAD1	2/1Q			2			○			1				2	
	CAD2	2/3Q			2			○			1				1	

		庭園演習	3・4/1Q			2			○		3					3	※講義
		環境デザイン概論	1/1Q	○	2			○			3	1	5			5	オムニバス
		進級研究・制作1	1/4Q	○	2				○			1	2			1	※講義・共同
		進級研究・制作2	2/4Q	○	4				○		3	1	3			3	※講義
		進級研究・制作3	3/4Q	○	4				○		3	1	3			2	※講義
		卒業研究・制作	4/後	○	8				○		3	1	5				共同
		絵画基礎演習	2/1Q・3Q			2			○							1	
		彫刻基礎演習	2/1Q・3Q			2			○							1	
		工芸基礎演習	2/1Q・3Q			2			○							1	
		学科特殊演習1	1/認定科目			2			○								
		学科特殊演習2	1/認定科目			2			○								
		学科特殊演習3	1/認定科目			2			○								
		学科特殊演習4	1/認定科目			2			○								
		小計（46科目）	－	－	72	46	0		－		3	1	5			72	－
自由選択科目		特殊演習1	1認定科目			2			○								
		特殊演習2	1認定科目			2			○								
		特殊演習3	1認定科目			2			○								
		特殊演習4	1認定科目			2			○								
		特殊講義1	1認定科目			2		○									
		特殊講義2	1認定科目			2		○									
		特殊講義3	1認定科目			2		○									
		特殊講義4	1認定科目			2		○									
		特殊講義5	1認定科目			2		○									
		特殊講義6	1認定科目			2		○									
		特殊講義7	1認定科目			1		○									
		特殊講義8	1認定科目			1		○									
		国内現地研修1	1認定科目			2			○								
		国内現地研修2	1認定科目			2			○								
		国内現地研修3	1認定科目			2			○								
		国内現地研修4	1認定科目			2			○								
		国内現地研修5	1認定科目			2			○								
		国内現地研修6	1認定科目			2			○								
		海外現地研修（異文化）1	1認定科目			2			○								
		海外現地研修（異文化）2	1認定科目			2			○								
		海外現地研修（語学）1	1認定科目			2			○								
		海外現地研修（語学）2	1認定科目			2			○								
		海外現地研修（特殊）1	1認定科目			2			○								
		海外現地研修（特殊）2	1認定科目			2			○								
		国語入門1	1・2/3Q			1		○								1	
		国語入門2	1・2/4Q			1		○								1	
		数学入門1	1・2/3Q			1		○								1	
		数学入門2	1・2/4Q			1		○								1	
		数学基礎1	1・2/3Q			1		○								1	
		数学基礎2	1・2/4Q			1		○								1	
		キャリア・インターンシップ1	2認定科目			1			○								
		キャリア・インターンシップ2	2認定科目			1			○								
		キャリア・インターンシップ3	2認定科目			2			○								
		リアルワーク・プロジェクト1	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト2	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト3	1・2/通			2			○		2					1	集中・共同
		リアルワーク・プロジェクト4	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト5	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト6	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト7	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト8	1・2/通			2			○							2	集中
		ウルトラ・プロジェクト1	1・2/通			2			○			1				1	集中
		ウルトラ・プロジェクト2	1・2/通			2			○			1				1	集中
		ウルトラ・プロジェクト3	1・2/通			2			○			1				1	集中
		ウルトラ・プロジェクト4	1・2/通			2			○			1				1	集中
		小計（45科目）	－	－	0	80	0		－		2	1	0	0	0	10	－
資格課程科目	教職科目	教師論	1/前・後			2		○				1					
		教育原理	2/前・後			2		○								2	
		教育心理学	2/前・後			2		○								1	
		特別支援教育概論	2/前・後			2		○			1					1	共同
		教育制度論	2/前・後			2		○								2	
		教育課程論	2/前・後			2		○								2	
		道徳教育の理論と実践	2/前・後			2		○								1	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2/前・後			2		○								1	
		生徒・進路指導論	2/前・後			2		○				1					
		教育相談	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法1	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法2	2/前・後			2		○				1					
		美術科教育法3	3/前・後			2		○				1					
		美術科教育法4	3/前・後			2		○				1					
		教育実習	4/通			5				○		2				1	※実技・集中
		教職実践演習	4/前・後			2			○		1	2				1	
		教育方法（通信情報技術の活用含む）	2/前・後			2		○	○							2	
		小計（17科目）	－	－	0	37	0		－		1	2	0	0	0	14	－
	学芸	博物館概論	2/前・後			2		○				1				1	

	芸員科目	博物館資料論	2/前・後			2		○					1				
		博物館経営論	3/前・後			2		○					1				
		博物館情報・メディア論	2/前・後			2		○					1			1	
		博物館教育論	2/前・後			2		○								1	
		生涯学習概論	2/前・後			2		○								1	
		博物館実習1	3/前・後			2				○			1			4	※実技
		博物館実習2	4/通			1				○		1	1				※実技・集中・共同
		博物館資料保存論	2/前・後			2		○								2	
		博物館展示論	2/前・後			2		○					1			1	
		小計（10科目）	－	－	0	19	0	－			0	1	1	0	0	11	－
合計（301科目）			－	－	74	443	0	－			13	7	8	0	0	273	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
必修科目74単位、芸術教養科目から40単位以上、専門科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 かつ卒業時GPA1.5以上であること。 （履修科目の登録の上限：10単位（1クォーターあたり）※ただし、1年次前期は1クォーターあたり12単位、1年次後期以降で直近の学期のGPAが2.5以上の学生は1クォータあたり12単位）	１学年の学期区分	2学期
	１学期の授業期間	14週
	１時限の授業の標準時間	100分

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（芸術学部　映画学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員（助手を除く）以外の教員	
芸術教養科目	プロジェクト科目群	ことばのワークショップ1	1/1Q			1			○							5	
		ことばのワークショップ2	1/2Q			1			○							5	
		創造的工房論1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
		創造的工房論2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
		アナログ造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1					
		デジタル造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
		プロジェクト・マネジメント1	2・3/1Q・3Q			1		○			1	1				1	
		プロジェクト・マネジメント2	2・3/2Q・4Q			1		○			1	1				1	
		マンデイ・プロジェクト1	1/1Q			2			○			1	1			20	共同
		マンデイ・プロジェクト2	1/2Q			2			○			1	1			20	
		クリエイティブ・プロジェクト	1/休			4				○	1	2	1			24	集中・共同
		社会実装プロジェクト1	1・2/1Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト2	1・2/2Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト3	1・2/3Q			2			○		1					3	
		社会実装プロジェクト4	1・2/4Q			2			○							2	
		プロジェクト入門	1・2/1Q・2Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト研究	1・2/3Q・4Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト・マネジメント実習	2・3/休			2				○	1	1				1	集中
		プロジェクトゼミ1	3・4/1Q・3Q			2			○		2	2					※講義
		プロジェクトゼミ2	3・4/2Q・4Q			2			○		2	2					※講義
		小計（20科目）	－	－	0	34	0	－			2	2	1	0	0	38	－
	キャリア科目群	ビジネスポートフォリオ	2・3/1Q・3Q			2			○		1					1	
		キャリア研究応用	2/3Q・4Q			1		○								4	メディア
		就職対策特講	3/1Q・2Q			1		○			1					4	メディア
		ビジネス企画入門	1・2/1Q・2Q			1		○								1	メディア
		キャリア研究基礎	1/3Q			1		○			1						メディア
		外国人留学生のキャリア研究	2・3/1Q・2Q			1		○								1	
		小計（6科目）	－	－	0	7	0	－			1	0	0	0	0	6	－
	コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション3	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
		英語コミュニケーション4	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
		Academic English 1	1・2/1Q・3Q			1		○			1						メディア
		Academic English 2	1・2/2Q・4Q			1		○			1						メディア
		留学生・日本の文化と言語1	1/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語2	1/2Q・4Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語3	2/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語4	2/2Q・4Q			1		○								1	
		リーディングスキル1	1・2/1Q・3Q			1		○								1	メディア
		リーディングスキル2	1・2/2Q・4Q			1		○								1	メディア
		異文化コミュニケーション	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			1		○								1	
		留学生・Advanced Japanese	3・4/1Q・2Q			1		○								1	
		中国語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		朝鮮半島の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		イタリア語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		ドイツ語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○								1	
		フランス語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○			1						
		アラビア語圏の文化と言語	2・3/1Q			1		○								1	
		スペイン語圏の文化と言語	2・3/4Q			1		○								1	
		英語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		小計（22科目）	－	－	0	22	0	－			3	0	0	0	0	15	－
		心と身体の健康	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		生涯スポーツ演習	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1				2	
		ウェルネス演習	2・3/1Q・2Q・3Q・4Q			1			○			1				1	
		宗教学概論	2・3/1Q			1		○								1	メディア
		文学入門	2・3/3Q			1		○			1						メディア
		文化史1	2・3/休			1		○			1						メディア
		文化史2	2・3/休			1		○			1						メディア
		経済学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		社会学	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		民俗学1	2・3/1Q・3Q			1		○								3	メディア
		民俗学2	2・3/2Q・4Q			1		○								3	メディア
		現代社会概論	2・3/3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア

教養科目群	人権教育1	1・2/1Q・3Q			1		○								2	メディア
	人権教育2	1・2/2Q・4Q			1		○								2	メディア
	農演習1	2・3/1Q・3Q			2			○		1						
	農演習2	2・3/2Q・4Q			2			○		1						
	哲学概論	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	法学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	アカデミックリサーチ	1/3Q			1		○								4	
	情報リテラシー	1・2/1Q・2Q			1		○					1				メディア
	生命科学	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
	データサイエンス入門1	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	データサイエンス入門2	2・3/4Q			1		○								1	メディア
	心理学基礎	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	芸術教養論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○				1				1	メディア・オムニバス
	アカデミックライティング	1/4Q			1		○			1					4	
	国際政治学	2・3/2Q			1		○								1	メディア
	考古学1	2・3/1Q			1		○			1					1	メディア
	考古学2	2・3/2Q			1		○			1					1	メディア
	文化人類学特論	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	歴史学	2・3/2Q			1		○				1					メディア
	人文地理学	2・3/4Q			1		○					1				メディア
	美学	2・3/2Q			1		○			1						メディア
	環境科学	2・3/休			1		○								1	
	小計（36科目）	－	－	1	38	0	－			4	3	2	0	0	28	－
芸術科目群	工芸デザイン論1	2・3/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	工芸デザイン論2	2・3/2Q・4Q			1		○				1					メディア
	美術論1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
	美術論2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
	美術史1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	美術史2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア
	素材論	2・3/3Q			1		○								2	共同
	芸術と心理1	1・2/1Q			1		○								1	メディア
	芸術と心理2	1・2/2Q			1		○								1	メディア
	表象文化特論	2・3/1Q・3Q			1		○			1					1	メディア
	現代アート1	2・3/1Q・3Q			1		○			1						メディア
	現代アート2	2・3/2Q・4Q			1		○			1						メディア
	デザイン特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		1		1				
	デザイン特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		1		1				
	芸術基礎演習1	1・2/1Q・3Q			2			○							10	
	芸術基礎演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1						
	色彩論1	2・3/休			1		○								1	
	色彩論2	2・3/休			1		○								1	
	写真概論	2・3/3Q			1		○			1						メディア
	芸術と自然1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	芸術と自然2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	芸術特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		2		1			1	
	芸術特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		2		1			1	
	芸術基礎演習3	2・3/2Q・4Q			2			○				1				
	芸術と社会	1・2/3Q			1		○				1					メディア
	デッサン演習1	1・2/1Q・3Q			2			○		1					7	共同
	デッサン演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1					7	共同
	デッサン演習3	1・2/休			2			○							2	共同
	芸術と文化	1・2/2Q			1		○			4	1				3	メディア・オムニバス
	デザイン概論	2・3/2Q			1		○			2					7	メディア・オムニバス
	京都の美術初歩	2・3/3Q			1		○			1						
	西洋の美術初歩	2・3/1Q			1		○			1						
	美術解剖学	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	芸術史講義（日本）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	藝術立国論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○			1					3	メディア・共同
	芸術と倫理	1・2/4Q			1		○					1				メディア
	空間論	2・3/4Q			1		○			1						
	芸術哲学特論	2・3/1Q			1		○			1						メディア
	音と芸術特論	2・3/3Q			1		○			1						メディア

	民族音楽	2・3/4Q			1		○									1	
	小計（55科目）	－	－	1	80	0	－			4	1	1	0	0	40	－
日本文化科目群	京都学1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	京都学2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	日本芸能史1	1・2/1Q			1		○			1						
	日本芸能史2	1・2/2Q			1		○			1						
	日本芸能史3	1・2/3Q			1		○			1						
	日本芸能史4	1・2/4Q			1		○			1						
	日本芸能史特論	1・2/1Q・3Q			1		○					1				メディア
	伝統文化特論	2・3/2Q・4Q			1		○					1				
	伝統文化演習1邦楽囃子	1・2/1Q			2			○							1	
	伝統文化演習2日本舞踊・京舞	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習3常磐津・琵琶	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習4能・狂言・落語	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習5華道・装花	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習6煎茶	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
	伝統文化演習7和装	1・2/1Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習8水墨画	1・2/1Q・3Q			2			○							2	共同
	伝統文化演習9和太鼓	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習10演劇	1・2/3Q			2			○							3	
	伝統文化演習11茶道	1・2/1Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習12茶道	1・2/2Q・4Q			2			○							3	共同
	小計（20科目）	－	－	0	32	0	－			1	0	1	0	0	25	－
副専攻科目群	メディア・テクノロジー概論	1・2/1Q・3Q			2		○				2					
	メディア・テクノロジー特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○			2				2	
	オルタナティブ・アート概論	1・2/1Q・3Q			2		○			1		1				
	オルタナティブ・アート特論1	2・3/2Q			2		○			1					1	※演習
	オルタナティブ・アート特論2	2・3/4Q			2		○					1			1	※演習
	オルタナティブ・アート総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		1		1			2	
	ソーシャル・イノベーション概論	1・2/1Q・3Q			2		○			2						
	ソーシャル・イノベーション特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		2					2	
	画像研究	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	音響研究	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	自然言語研究	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	非言語コミュニケーション研究	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	アート&テクノロジー	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	芸術の考古学	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	芸術資源論	2・3/3Q			2		○								2	※演習
	芸術としてのヒップホップ	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	サステナビリティスタディーズ	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	グローバルスタディーズ	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	マネジメント演習	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	リーダーシッププログラム	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	小計（24科目）	－	－	0	48	0	－			2	2	2	0	0	36	－
専門科目	映画概論1	1/1Q	○	2			○			2	3	1				オムニバス
	映画概論2	1/3Q	○	2			○			1						
	作品研究特論	2/3Q			2		○				1					
	作品研究1	2/休			2		○								1	集中
	作品研究2	2/4Q			2		○								1	
	作品研究3	3/2Q			2		○			1						
	映像と社会1	3/3Q			2		○			1						
	映像と社会2	3/4Q			2		○			1						
	デジタル基礎	1/休			2			○							1	※講義・集中
	キャリアプランニング1	3/2Q			2		○			1						
	キャリアプランニング2	3/3Q	○	2				○		3	3	2			1	共同
	映画制作入門1	1/1Q	○	2				○		2	3	2			1	共同
	映画制作入門2	1/2Q	○	4				○		2	3	2			5	共同
	映画制作入門3	1/3Q			4			○		2	3	2			2	共同
	作品研究入門1	1/1Q	○	2			○			1						
	作品研究入門2	1/2Q			2		○			1						
	演技入門1	1/4Q			2			○							1	
	演技入門2	1/4Q			2			○							1	
	プロデュース演習1	3/3Q			2			○		1		1				※講義・共同
	プロデュース演習2	3/4Q			2			○				1				※講義
	映画表現探究1	2/3Q			2			○							1	※講義
	映画表現探究2	3/2Q			2			○			1					
	映画表現探究3	3/3Q			2			○							1	※講義
	映画表現探究4	3/3Q			2			○							1	
	演技・演出1	2/休			2			○		1					2	集中
	演技・演出2	2/3Q			2			○			1					
	演技・演出3	2/4Q			2			○		1					4	
	演技基礎1	2/2Q			2			○		1						
	演技基礎2	2/2Q			2			○							1	
	演技応用1	3/3Q			2			○		1					2	共同

	演技応用2	3/4Q			2			○		1					3	
	プリプロダクション1	4/1Q	○	2				○		3	3	2			1	共同
	プリプロダクション2	4/2Q	○	2				○		3	3	2			1	
	映画表現基礎1	1/4Q			2			○			2	2			2	※講義・共同
	映画表現基礎2	2/3Q			2			○							6	※講義
	作品研究基礎1	1/4Q			2		○								1	
	作品研究基礎2	2/2Q			2		○			1						
	映画表現応用1	2/2Q			2			○			4	1			1	※講義
	映画表現応用2	2/4Q			2			○			4	1			1	※講義
	フィールドワーク1	3/2Q			2			○			1					
	フィールドワーク2	3/3Q			2			○			1					
	短編演習1	2/1Q			4			○		3	3				1	
	短編演習2	2/2Q			2			○		3	3					
	映画総合演習1	2/3Q	○	2				○		1	3	2			2	※講義
	映画総合演習2	3/1Q	○	4				○		1	3	2			2	
	映画総合演習3	3/2Q	○	2				○		1	3	2			2	
	進級研究・制作1	1/4Q	○	2				○		2	1				1	※講義・共同
	進級研究・制作2	2/4Q	○	4				○		1	3	2			2	※講義
	進級研究・制作3	3/4Q	○	4				○		2	2				1	※講義
	卒業研究・制作	4/後	○	8				○		3	3	2			1	共同
	学科特殊演習1	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習2	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習3	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習4	1/認定科目			2			○								
	小計（54科目）	－	－	44	82	0		－		3	4	2	0	0	39	－
自由選択科目	特殊演習1	1認定科目			2			○								
	特殊演習2	1認定科目			2			○								
	特殊演習3	1認定科目			2			○								
	特殊演習4	1認定科目			2			○								
	特殊講義1	1認定科目			2		○									
	特殊講義2	1認定科目			2		○									
	特殊講義3	1認定科目			2		○									
	特殊講義4	1認定科目			2		○									
	特殊講義5	1認定科目			2		○									
	特殊講義6	1認定科目			2		○									
	特殊講義7	1認定科目			1		○									
	特殊講義8	1認定科目			1		○									
	国内現地研修1	1認定科目			2			○								
	国内現地研修2	1認定科目			2			○								
	国内現地研修3	1認定科目			2			○								
	国内現地研修4	1認定科目			2			○								
	国内現地研修5	1認定科目			2			○								
	国内現地研修6	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 2	1認定科目			2			○								
	国語入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	国語入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学基礎1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学基礎2	1・2/4Q			1		○								1	
	キャリア・インターンシップ1	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ2	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ3	2認定科目			2			○								
	リアルワーク・プロジェクト1	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト2	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト3	1・2/通			2			○		2					1	集中・共同
	リアルワーク・プロジェクト4	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト5	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト6	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト7	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト8	1・2/通			2			○							2	集中
	ウルトラ・プロジェクト1	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト2	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト3	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト4	1・2/通			2			○			1				1	集中

	小計（45科目）	－	－	0	80	0	－			2	1	0	0	0	10	－
資格課程科目	学芸員科目 博物館概論	2/前・後			2		○				1				1	
	博物館資料論	2/前・後			2		○					1				
	博物館経営論	3/前・後			2		○					1				
	博物館情報・メディア論	2/前・後			2		○					1			1	
	博物館教育論	2/前・後			2		○								1	
	生涯学習概論	2/前・後			2		○								1	
	博物館実習1	3/前・後			2				○			1			4	※実技
	博物館実習2	4/通			1				○		1	1				※実技・集中・共同
	博物館資料保存論	2/前・後			2		○								2	
	博物館展示論	2/前・後			2		○					1			1	
	小計（10科目）	－	－	0	19	0	－			0	1	1	0	0	11	－
合計（292科目）		－	－	46	442	0	－			12	8	5	0	0	226	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
必修科目46単位、芸術教養科目から40単位以上、専門科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 かつ卒業時GPA1.5以上であること。 （履修科目の登録の上限：10単位（1クォーターあたり）※ただし、1年次後期以降で直近の学期のGPAが2.5以上の学生は1クォータあたり12単位）	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	14週
	1時限の授業の標準時間	100分

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（芸術学部　舞台芸術学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員（助手を除く）以外の教員	
芸術教養科目	プロジェクト科目群	ことばのワークショップ1	1/1Q			1			○							5	
		ことばのワークショップ2	1/2Q			1			○							5	
		創造的工房論1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
		創造的工房論2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
		アナログ造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1					
		デジタル造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
		プロジェクト・マネジメント1	2・3/1Q・3Q			1		○			1	1				1	
		プロジェクト・マネジメント2	2・3/2Q・4Q			1		○			1	1				1	
		マンデイ・プロジェクト1	1/1Q			2			○			1	1			20	共同
		マンデイ・プロジェクト2	1/2Q			2			○			1	1			20	
		クリエイティブ・プロジェクト	1/休			4				○	1	2	1			24	集中・共同
		社会実装プロジェクト1	1・2/1Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト2	1・2/2Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト3	1・2/3Q			2			○		1					3	
		社会実装プロジェクト4	1・2/4Q			2			○							2	
		プロジェクト入門	1・2/1Q・2Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト研究	1・2/3Q・4Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト・マネジメント実習	2・3/休			2				○	1	1				1	集中
		プロジェクトゼミ1	3・4/1Q・3Q			2			○		2	2					※講義
		プロジェクトゼミ2	3・4/2Q・4Q			2			○		2	2					※講義
		小計（20科目）	－	－	0	34	0	－			2	2	1	0	0	38	－
	キャリア科目群	ビジネスポートフォリオ	2・3/1Q・3Q			2			○		1					1	
		キャリア研究応用	2/3Q・4Q			1		○								4	メディア
		就職対策特講	3/1Q・2Q			1		○			1					4	メディア
		ビジネス企画入門	1・2/1Q・2Q			1		○								1	メディア
		キャリア研究基礎	1/3Q			1		○			1						メディア
		外国人留学生のキャリア研究	2・3/1Q・2Q			1		○								1	
		小計（6科目）	－	－	0	7	0	－			1	0	0	0	0	6	－
	コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション3	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
		英語コミュニケーション4	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
		Academic English 1	1・2/1Q・3Q			1		○			1						メディア
		Academic English 2	1・2/2Q・4Q			1		○			1						メディア
		留学生・日本の文化と言語1	1/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語2	1/2Q・4Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語3	2/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語4	2/2Q・4Q			1		○								1	
		リーディングスキル1	1・2/1Q・3Q			1		○								1	メディア
		リーディングスキル2	1・2/2Q・4Q			1		○								1	メディア
		異文化コミュニケーション	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			1		○								1	
		留学生・Advanced Japanese	3・4/1Q・2Q			1		○								1	
		中国語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		朝鮮半島の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		イタリア語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		ドイツ語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○								1	
		フランス語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○			1						
		アラビア語圏の文化と言語	2・3/1Q			1		○								1	
		スペイン語圏の文化と言語	2・3/4Q			1		○								1	
		英語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		小計（22科目）	－	－	0	22	0	－			3	0	0	0	0	15	－
		心と身体の健康	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		生涯スポーツ演習	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1				2	
		ウェルネス演習	2・3/1Q・2Q・3Q・4Q			1			○			1				1	
		宗教学概論	2・3/1Q			1		○								1	メディア
		文学入門	2・3/3Q			1		○			1						メディア
		文化史1	2・3/休			1		○			1						メディア
		文化史2	2・3/休			1		○			1						メディア
		経済学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		社会学	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		民俗学1	2・3/1Q・3Q			1		○								3	メディア
		民俗学2	2・3/2Q・4Q			1		○								3	メディア
		現代社会概論	2・3/3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア

教養科目群	人権教育1	1・2/1Q・3Q			1		○								2	メディア
	人権教育2	1・2/2Q・4Q			1		○								2	メディア
	農演習1	2・3/1Q・3Q			2			○		1						
	農演習2	2・3/2Q・4Q			2			○		1						
	哲学概論	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	法学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	アカデミックリサーチ	1/3Q			1		○								4	
	情報リテラシー	1・2/1Q・2Q			1		○					1				メディア
	生命科学	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
	データサイエンス入門1	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	データサイエンス入門2	2・3/4Q			1		○								1	メディア
	心理学基礎	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	芸術教養論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○				1				1	メディア・オムニバス
	アカデミックライティング	1/4Q			1		○			1					4	
	国際政治学	2・3/2Q			1		○								1	メディア
	考古学1	2・3/1Q			1		○			1					1	メディア
	考古学2	2・3/2Q			1		○			1					1	メディア
	文化人類学特論	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	歴史学	2・3/2Q			1		○				1					メディア
	人文地理学	2・3/4Q			1		○					1				メディア
	美学	2・3/2Q			1		○			1						メディア
	環境科学	2・3/休			1		○								1	
	小計（36科目）	－	－	1	38	0	－			4	3	2	0	0	28	－
芸術科目群	工芸デザイン論1	2・3/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	工芸デザイン論2	2・3/2Q・4Q			1		○				1					メディア
	美術論1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
	美術論2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
	美術史1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	美術史2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア
	素材論	2・3/3Q			1		○								2	共同
	芸術と心理1	1・2/1Q			1		○								1	メディア
	芸術と心理2	1・2/2Q			1		○								1	メディア
	表象文化特論	2・3/1Q・3Q			1		○			1					1	メディア
	現代アート1	2・3/1Q・3Q			1		○			1						メディア
	現代アート2	2・3/2Q・4Q			1		○			1						メディア
	デザイン特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		1		1				
	デザイン特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		1		1				
	芸術基礎演習1	1・2/1Q・3Q			2			○							10	
	芸術基礎演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1						
	色彩論1	2・3/休			1		○								1	
	色彩論2	2・3/休			1		○								1	
	写真概論	2・3/3Q			1		○			1						メディア
	芸術と自然1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	芸術と自然2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	芸術特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		2		1			1	
	芸術特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		2		1			1	
	芸術基礎演習3	2・3/2Q・4Q			2			○				1				
	芸術と社会	1・2/3Q			1		○				1					メディア
	デッサン演習1	1・2/1Q・3Q			2			○		1					7	共同
	デッサン演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1					7	共同
	デッサン演習3	1・2/休			2			○							2	共同
	芸術と文化	1・2/2Q			1		○			4	1				3	メディア・オムニバス
	デザイン概論	2・3/2Q			1		○			2					7	メディア・オムニバス
	京都の美術初歩	2・3/3Q			1		○			1						
	西洋の美術初歩	2・3/1Q			1		○			1						
	美術解剖学	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	芸術史講義（日本）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	藝術立国論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○			1					3	メディア・共同
	芸術と倫理	1・2/4Q			1		○					1				メディア
	空間論	2・3/4Q			1		○			1						
	芸術哲学特論	2・3/1Q			1		○			1						メディア
	音と芸術特論	2・3/3Q			1		○			1						メディア

	民族音楽	2・3/4Q			1		○									1	
	小計（55科目）	－	－	1	80	0	－			4	1	1	0	0	40	－
日本文化科目群	京都学1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	京都学2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	日本芸能史1	1・2/1Q			1		○			1						
	日本芸能史2	1・2/2Q			1		○			1						
	日本芸能史3	1・2/3Q			1		○			1						
	日本芸能史4	1・2/4Q			1		○			1						
	日本芸能史特論	1・2/1Q・3Q			1		○					1				メディア
	伝統文化特論	2・3/2Q・4Q			1		○					1				
	伝統文化演習1邦楽囃子	1・2/1Q			2			○							1	
	伝統文化演習2日本舞踊・京舞	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習3常磐津・琵琶	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習4能・狂言・落語	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習5華道・装花	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習6煎茶	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
	伝統文化演習7和装	1・2/1Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習8水墨画	1・2/1Q・3Q			2			○							2	共同
	伝統文化演習9和太鼓	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習10演劇	1・2/3Q			2			○							3	
	伝統文化演習11茶道	1・2/1Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習12茶道	1・2/2Q・4Q			2			○							3	共同
	小計（20科目）	－	－	0	32	0	－			1	0	1	0	0	25	－
副専攻科目群	メディア・テクノロジー概論	1・2/1Q・3Q			2		○				2					
	メディア・テクノロジー特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○			2				2	
	オルタナティブ・アート概論	1・2/1Q・3Q			2		○			1		1				
	オルタナティブ・アート特論1	2・3/2Q			2		○			1					1	※演習
	オルタナティブ・アート特論2	2・3/4Q			2		○					1			1	※演習
	オルタナティブ・アート総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		1		1			2	
	ソーシャル・イノベーション概論	1・2/1Q・3Q			2		○			2						
	ソーシャル・イノベーション特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		2					2	
	画像研究	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	音響研究	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	自然言語研究	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	非言語コミュニケーション研究	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	アート&テクノロジー	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	芸術の考古学	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	芸術資源論	2・3/3Q			2		○								2	※演習
	芸術としてのヒップホップ	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	サステナビリティスタディーズ	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	グローバルスタディーズ	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	マネジメント演習	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	リーダーシッププログラム	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	小計（24科目）	－	－	0	48	0	－			2	2	2	0	0	36	－
専門科目	作品研究入門1	1/2Q	○	2			○					1				
	作品研究入門2	1/3Q	○	2			○					1				
	作品研究1	2・3/2Q			2		○					1				
	作品研究2	2・3/2Q			2		○								1	メディア
	作品研究3	2・3/3Q			2		○								1	
	作品研究4	2・3/3Q			2		○								1	
	公演準備演習1	3/1Q			2			○				1			3	
	公演準備演習2	3/2Q			2			○				1			3	
	公演演習	3/3Q			4			○			1					
	公演準備演習基礎	2/3Q	○	2				○				1			2	共同
	ミュージカル演習入門1	1/1Q			2			○				1			3	共同
	ミュージカル演習入門2	1/2Q			2			○				1			3	共同
	ミュージカル演習入門3	1/3Q			2			○				1			3	共同
	ミュージカル演習入門4	1/4Q			2			○				1			3	共同
	舞台芸術・総合演習1	4/1Q	○	2				○		3		4			2	
	舞台芸術・総合演習2	4/2Q	○	2				○		3		4			2	
	舞台芸術リテラシー	1/1Q	○	2				○		1		1				※講義・共同
	舞台劇場入門	1/1Q	○	2				○				1				※講義
	演技・演出入門1	1/1Q	○	2				○		1		1				※講義
	演技・演出入門2	1/2Q	○	2				○		1		1				※講義
	演技・演出入門3	1/3Q	○	2				○		1		1				※講義
	舞台美術・大道具入門	1/1Q			2			○				1				※講義
	舞台監督・映像入門	1/2Q	○	2				○			1				1	※講義・共同
	舞台デザインDX入門	1/3Q	○	2				○			1					※講義
	舞台照明入門	1/2Q			2			○							1	※講義
	舞台音響入門	1/3Q			2			○		1						※講義
	舞台衣装・小道具・制作入門	1/4Q			2			○				1			2	※講義・共同
	舞台芸術プランニング	2/1Q	○	2				○		1		1				※講義
	舞台デザイン基礎研究1	2/1Q	○	2				○		2		1			1	※講義
	舞台デザイン基礎研究2	2/2Q	○	2				○		2		1			1	※講義

	演技・演出基礎1	2/1Q	○	2				○		1		1				※講義
	演技・演出基礎2	2/2Q	○	2				○		1		1				※講義
	ミュージカル演習基礎1	2/1Q			2			○				1			3	
	ミュージカル演習基礎2	2/2Q			2			○				1			1	
	舞台デザイン専攻研究応用1	2/3Q			2			○		2		1			3	※講義
	舞台デザイン専攻研究応用2	2/4Q			2			○		2		1			3	※講義
	ミュージカル演習応用	2/3Q			2			○				1			3	
	舞台作品特講・劇作	2/休			2			○							1	※講義・集中
	リサーチ・スタディ1	3/1Q	○	2				○			1	1				※講義
	リサーチ・スタディ2	3/2Q			2			○		2		2				※講義
	リサーチ・スタディ3	3/4Q			2			○				1				※講義
	キャリアデザイン	3/1Q	○	2				○				1				※講義
	舞台デザイン専攻社会実装	3/1Q			2			○		2		1				※講義
	舞台デザイン専攻研究発展1	3/2Q			2			○		2		2			3	※講義
	舞台デザイン専攻研究発展2	3/3Q			2			○		2		2			3	※講義
	先端・舞台デザイン研究	3/4Q			2			○		1		1				※講義
	演技表現演習1	2/1Q			2			○							1	
	演技表現演習2	2/2Q			2			○							1	
	演技表現演習3	3/1Q			2			○							1	
	演技表現演習4	3/2Q			2			○							1	
	進級研究・制作1	1/4Q	○	2				○		1	1	2				※講義・共同
	進級研究・制作2	2/4Q	○	4				○		2	1	2			2	※講義
	進級研究・制作3	3/4Q	○	4				○		2		2				※講義
	卒業研究・制作	4/後	○	8				○		2	2	5			2	共同
	学科特殊演習1	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習2	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習3	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習4	1/認定科目			2			○								
	小計（58科目）	－	－	56	72	0		－		3	2	5	0	0	29	－
自由選択科目	特殊演習1	1認定科目			2			○								
	特殊演習2	1認定科目			2			○								
	特殊演習3	1認定科目			2			○								
	特殊演習4	1認定科目			2			○								
	特殊講義1	1認定科目			2		○									
	特殊講義2	1認定科目			2		○									
	特殊講義3	1認定科目			2		○									
	特殊講義4	1認定科目			2		○									
	特殊講義5	1認定科目			2		○									
	特殊講義6	1認定科目			2		○									
	特殊講義7	1認定科目			1		○									
	特殊講義8	1認定科目			1		○									
	国内現地研修1	1認定科目			2			○								
	国内現地研修2	1認定科目			2			○								
	国内現地研修3	1認定科目			2			○								
	国内現地研修4	1認定科目			2			○								
	国内現地研修5	1認定科目			2			○								
	国内現地研修6	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 2	1認定科目			2			○								
	国語入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	国語入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学基礎1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学基礎2	1・2/4Q			1		○								1	
	キャリア・インターンシップ1	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ2	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ3	2認定科目			2			○								
	リアルワーク・プロジェクト1	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト2	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト3	1・2/通			2			○		2					1	集中・共同
	リアルワーク・プロジェクト4	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト5	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト6	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト7	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト8	1・2/通			2			○							2	集中
	ウルトラ・プロジェクト1	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト2	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト3	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト4	1・2/通			2			○			1				1	集中
	小計（45科目）	－	－	0	80	0		－		2	1	0	0	0	10	－
資格課程 学芸員	博物館概論	2/前・後			2		○				1				1	
	博物館資料論	2/前・後			2		○					1				

課程科目	資科目	博物館経営論	3/前・後			2		○					1				
		博物館情報・メディア論	2/前・後			2		○					1			1	
		博物館教育論	2/前・後			2		○								1	
		生涯学習概論	2/前・後			2		○								1	
		博物館実習1	3/前・後			2				○			1			4	※実技
		博物館実習2	4/通			1				○		1	1				※実技・集中・共同
		博物館資料保存論	2/前・後			2		○								2	
		博物館展示論	2/前・後			2		○					1			1	
		小計（10科目）	－	－	0	19	0	－			0	1	1	0	0	11	－
合計（296科目）			－	－	58	432	0	－			12	6	8	0	0	216	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
	１学年の学期区分	2学期
必修科目60単位、芸術教養科目から40単位以上、専門科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 かつ卒業時GPA1.5以上であること。 （履修科目の登録の上限：10単位（1クォーターあたり）※ただし、1年次後期以降で直近の学期のGPAが2.5以上の学生は1クォータあたり12単位）	１学期の授業期間	14週
	１時限の授業の標準時間	100分

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（芸術学部　文芸表現学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員（助手を除く）以外の教員	
芸術教養科目	プロジェクト科目群	ことばのワークショップ1	1/1Q			1			○							5	
		ことばのワークショップ2	1/2Q			1			○							5	
		創造的工房論1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
		創造的工房論2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
		アナログ造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1					
		デジタル造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
		プロジェクト・マネジメント1	2・3/1Q・3Q			1		○			1	1				1	
		プロジェクト・マネジメント2	2・3/2Q・4Q			1		○			1	1				1	
		マンデイ・プロジェクト1	1/1Q			2			○			1	1			20	共同
		マンデイ・プロジェクト2	1/2Q			2			○			1	1			20	
		クリエイティブ・プロジェクト	1/休			4				○	1	2	1			24	集中・共同
		社会実装プロジェクト1	1・2/1Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト2	1・2/2Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト3	1・2/3Q			2			○		1					3	
		社会実装プロジェクト4	1・2/4Q			2			○							2	
		プロジェクト入門	1・2/1Q・2Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト研究	1・2/3Q・4Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト・マネジメント実習	2・3/休			2				○	1	1				1	集中
		プロジェクトゼミ1	3・4/1Q・3Q			2			○		2	2					※講義
		プロジェクトゼミ2	3・4/2Q・4Q			2			○		2	2					※講義
		小計（20科目）	－	－	0	34	0	－			2	2	1	0	0	38	－
	キャリア科目群	ビジネスポートフォリオ	2・3/1Q・3Q			2			○		1					1	
		キャリア研究応用	2/3Q・4Q			1		○								4	メディア
		就職対策特講	3/1Q・2Q			1		○			1					4	メディア
		ビジネス企画入門	1・2/1Q・2Q			1		○								1	メディア
		キャリア研究基礎	1/3Q			1		○			1						メディア
		外国人留学生のキャリア研究	2・3/1Q・2Q			1		○								1	
		小計（6科目）	－	－	0	7	0	－			1	0	0	0	0	6	－
	コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション3	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
		英語コミュニケーション4	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
		Academic English 1	1・2/1Q・3Q			1		○			1						メディア
		Academic English 2	1・2/2Q・4Q			1		○			1						メディア
		留学生・日本の文化と言語1	1/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語2	1/2Q・4Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語3	2/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語4	2/2Q・4Q			1		○								1	
		リーディングスキル1	1・2/1Q・3Q			1		○								1	メディア
		リーディングスキル2	1・2/2Q・4Q			1		○								1	メディア
		異文化コミュニケーション	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			1		○								1	
		留学生・Advanced Japanese	3・4/1Q・2Q			1		○								1	
		中国語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		朝鮮半島の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		イタリア語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		ドイツ語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○								1	
		フランス語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○			1						
		アラビア語圏の文化と言語	2・3/1Q			1		○								1	
		スペイン語圏の文化と言語	2・3/4Q			1		○								1	
		英語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		小計（22科目）	－	－	0	22	0	－			3	0	0	0	0	15	－
		心と身体の健康	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		生涯スポーツ演習	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1				2	
		ウェルネス演習	2・3/1Q・2Q・3Q・4Q			1			○			1				1	
		宗教学概論	2・3/1Q			1		○								1	メディア
		文学入門	2・3/3Q			1		○			1						メディア
		文化史1	2・3/休			1		○			1						メディア
		文化史2	2・3/休			1		○			1						メディア
		経済学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		社会学	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		民俗学1	2・3/1Q・3Q			1		○								3	メディア
		民俗学2	2・3/2Q・4Q			1		○								3	メディア
		現代社会概論	2・3/3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア

教養科目群	人権教育1	1・2/1Q・3Q			1		○								2	メディア
	人権教育2	1・2/2Q・4Q			1		○								2	メディア
	農演習1	2・3/1Q・3Q			2			○		1						
	農演習2	2・3/2Q・4Q			2			○		1						
	哲学概論	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	法学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	アカデミックリサーチ	1/3Q			1		○								4	
	情報リテラシー	1・2/1Q・2Q			1		○					1				メディア
	生命科学	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
	データサイエンス入門1	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	データサイエンス入門2	2・3/4Q			1		○								1	メディア
	心理学基礎	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	芸術教養論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○				1				1	メディア・オムニバス
	アカデミックライティング	1/4Q			1		○			1					4	
	国際政治学	2・3/2Q			1		○								1	メディア
	考古学1	2・3/1Q			1		○			1					1	メディア
	考古学2	2・3/2Q			1		○			1					1	メディア
	文化人類学特論	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	歴史学	2・3/2Q			1		○				1					メディア
	人文地理学	2・3/4Q			1		○					1				メディア
	美学	2・3/2Q			1		○			1						メディア
	環境科学	2・3/休			1		○								1	
	小計（36科目）	－	－	1	38	0	－			4	3	2	0	0	28	－
芸術科目群	工芸デザイン論1	2・3/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	工芸デザイン論2	2・3/2Q・4Q			1		○				1					メディア
	美術論1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
	美術論2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
	美術史1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
	美術史2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア
	素材論	2・3/3Q			1		○								2	共同
	芸術と心理1	1・2/1Q			1		○								1	メディア
	芸術と心理2	1・2/2Q			1		○								1	メディア
	表象文化特論	2・3/1Q・3Q			1		○			1					1	メディア
	現代アート1	2・3/1Q・3Q			1		○			1						メディア
	現代アート2	2・3/2Q・4Q			1		○			1						メディア
	デザイン特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		1		1				
	デザイン特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		1		1				
	芸術基礎演習1	1・2/1Q・3Q			2			○							10	
	芸術基礎演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1						
	色彩論1	2・3/休			1		○								1	
	色彩論2	2・3/休			1		○								1	
	写真概論	2・3/3Q			1		○			1						メディア
	芸術と自然1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	芸術と自然2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	芸術特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		2		1			1	
	芸術特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		2		1			1	
	芸術基礎演習3	2・3/2Q・4Q			2			○				1				
	芸術と社会	1・2/3Q			1		○				1					メディア
	デッサン演習1	1・2/1Q・3Q			2			○		1					7	共同
	デッサン演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1					7	共同
	デッサン演習3	1・2/休			2			○							2	共同
	芸術と文化	1・2/2Q			1		○			4	1				3	メディア・オムニバス
	デザイン概論	2・3/2Q			1		○			2					7	メディア・オムニバス
	京都の美術初歩	2・3/3Q			1		○			1						
	西洋の美術初歩	2・3/1Q			1		○			1						
	美術解剖学	2・3/3Q			1		○								1	メディア
	芸術史講義（日本）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）1	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）2	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）3	2・3/前・後			2		○								1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）4	2・3/休			2		○								1	集中・メディア
	藝術立国論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○			1					3	メディア・共同
	芸術と倫理	1・2/4Q			1		○					1				メディア
	空間論	2・3/4Q			1		○			1						
	芸術哲学特論	2・3/1Q			1		○			1						メディア
	音と芸術特論	2・3/3Q			1		○			1						メディア

	民族音楽	2・3/4Q			1		○									1	
	小計（55科目）	－	－	1	80	0	－			4	1	1	0	0	40	－
日本文化科目群	京都学1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	京都学2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	日本芸能史1	1・2/1Q			1		○			1						
	日本芸能史2	1・2/2Q			1		○			1						
	日本芸能史3	1・2/3Q			1		○			1						
	日本芸能史4	1・2/4Q			1		○			1						
	日本芸能史特論	1・2/1Q・3Q			1		○					1				メディア
	伝統文化特論	2・3/2Q・4Q			1		○					1				
	伝統文化演習1邦楽囃子	1・2/1Q			2			○							1	
	伝統文化演習2日本舞踊・京舞	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習3常磐津・琵琶	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習4能・狂言・落語	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習5華道・装花	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習6煎茶	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
	伝統文化演習7和装	1・2/1Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習8水墨画	1・2/1Q・3Q			2			○							2	共同
	伝統文化演習9和太鼓	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習10演劇	1・2/3Q			2			○							3	
	伝統文化演習11茶道	1・2/1Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習12茶道	1・2/2Q・4Q			2			○							3	共同
	小計（20科目）	－	－	0	32	0	－			1	0	1	0	0	25	－
副専攻科目群	メディア・テクノロジー概論	1・2/1Q・3Q			2		○				2					
	メディア・テクノロジー特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○			2				2	
	オルタナティブ・アート概論	1・2/1Q・3Q			2		○			1		1				
	オルタナティブ・アート特論1	2・3/2Q			2		○			1					1	※演習
	オルタナティブ・アート特論2	2・3/4Q			2		○					1			1	※演習
	オルタナティブ・アート総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		1		1			2	
	ソーシャル・イノベーション概論	1・2/1Q・3Q			2		○			2						
	ソーシャル・イノベーション特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		2					2	
	画像研究	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	音響研究	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	自然言語研究	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	非言語コミュニケーション研究	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	アート&テクノロジー	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	芸術の考古学	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	芸術資源論	2・3/3Q			2		○								2	※演習
	芸術としてのヒップホップ	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	サステナビリティスタディーズ	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	グローバルスタディーズ	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	マネジメント演習	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	リーダーシッププログラム	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	小計（24科目）	－	－	0	48	0	－			2	2	2	0	0	36	－
専門科目	百讀1	1/1Q	○	2			○			1						
	百讀2	1/2Q	○	2			○				1					
	百讀3	2/1Q	○	2			○			1						
	百讀4	2・3/4Q			2		○			1		2				
	文芸表現入門	1/1Q	○	2			○				3					
	文芸表現基礎	1/3Q	○	2			○				1	1				
	文芸表現応用1	2/2Q	○	2			○				3				1	共同
	文芸表現応用2	2/3Q	○	2			○			1	4	1			1	オムニバス
	文芸メソッド1	1/4Q	○	2			○				1	1				
	文芸メソッド2	2/1Q	○	2			○			1						
	文芸論1	2・3/2Q			2		○								1	
	文芸論2	2・3/4Q			2		○								1	
	文芸論3	2・3/4Q			2		○				1					
	文芸論4	3・4/2Q			2		○			1						
	文芸論5	3・4/2Q			2		○								1	
	文芸論6	3・4/4Q			2		○			1						
	文芸論7	3・4/4Q			2		○								1	
	ライターズ・セミナー	2・3/休			2		○								1	集中
	出版編集論1	3・4/1Q			2		○								1	
	出版編集論2	3・4/3Q			2		○								1	
	出版編集論3	3・4/3Q			2		○			1					1	共同
	ビジュアルデザイン論1	3・4/1Q			2		○								3	共同
	ビジュアルデザイン論2	3・4/休			2		○								1	集中
	メディア演習基礎	1・2/1Q			2			○							1	
	文芸創作ワークショップ1	1/2Q			2			○			3	1				
	文芸創作ワークショップ2	1/3Q			2			○			2	1			3	
	文芸創作ワークショップ3	2/2Q			2			○		1	1	1			2	
	文芸創作ワークショップ4	2・3/3Q			2			○		1		1			3	
	文芸創作ワークショップ5	3・4/1Q			2			○				2				
	文芸創作ワークショップ6	3・4/2Q			2			○		1					1	

	文芸と社会1	2・3/1Q			2			○		1	1	2			1	
	文芸と社会2	2・3/2Q			2			○		1	1	2			1	
	文芸と社会3	2・3/3Q			2			○		1	1	2			1	
	文芸総合演習1	3/1Q	○	2				○		2	2	2			1	
	文芸総合演習2	3/2Q	○	2				○		2	2	2			1	
	文芸総合演習3	3/3Q	○	2				○		2	2	2			1	
	文芸総合演習4	4/1Q	○	2				○		2	2	2			1	
	文芸総合演習5	4/2Q	○	2				○		2	2	2			1	
	文芸表現発展	3/1Q	○	2			○			1	4	1			1	オムニバス
	文芸概論	1・2/4Q			2		○			1						
	メディア演習応用1	2・3/1Q			2			○							1	
	メディア演習応用2	2・3/3Q			2			○							1	
	メディア演習発展	3・4/3Q			2			○							1	
	進級研究・制作1	1/4Q	○	2				○		1	4	1			1	※講義・オムニバス・共同
	進級研究・制作2	2/4Q	○	4				○		2	2	2			1	※講義
	進級研究・制作3	3/4Q	○	4				○		2	2	2			1	※講義
	卒業研究・制作	4/後	○	8				○		1	4	1			1	共同
	学科特殊演習1	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習2	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習3	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習4	1/認定科目			2			○								
	小計（51科目）	－	－	48	64	0		－		2	4	2			28	－
自由選択科目	特殊演習1	1認定科目			2			○								
	特殊演習2	1認定科目			2			○								
	特殊演習3	1認定科目			2			○								
	特殊演習4	1認定科目			2			○								
	特殊講義1	1認定科目			2		○									
	特殊講義2	1認定科目			2		○									
	特殊講義3	1認定科目			2		○									
	特殊講義4	1認定科目			2		○									
	特殊講義5	1認定科目			2		○									
	特殊講義6	1認定科目			2		○									
	特殊講義7	1認定科目			1		○									
	特殊講義8	1認定科目			1		○									
	国内現地研修1	1認定科目			2			○								
	国内現地研修2	1認定科目			2			○								
	国内現地研修3	1認定科目			2			○								
	国内現地研修4	1認定科目			2			○								
	国内現地研修5	1認定科目			2			○								
	国内現地研修6	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 2	1認定科目			2			○								
	国語入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	国語入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学基礎1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学基礎2	1・2/4Q			1		○								1	
	キャリア・インターンシップ1	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ2	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ3	2認定科目			2			○								
	リアルワーク・プロジェクト1	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト2	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト3	1・2/通			2			○		2					1	集中・共同
	リアルワーク・プロジェクト4	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト5	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト6	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト7	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト8	1・2/通			2			○							2	集中
	ウルトラ・プロジェクト1	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト2	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト3	1・2/通			2			○			1				1	集中
	ウルトラ・プロジェクト4	1・2/通			2			○			1				1	集中
	小計（45科目）	－	－	0	80	0		－		2	1	0	0	0	10	－
資格課程科目	学芸員科目 博物館概論	2/前・後			2		○				1				1	
	博物館資料論	2/前・後			2		○					1				
	博物館経営論	3/前・後			2		○					1				
	博物館情報・メディア論	2/前・後			2		○					1			1	
	博物館教育論	2/前・後			2		○								1	
	生涯学習概論	2/前・後			2		○								1	
	博物館実習1	3/前・後			2				○			1			4	※実技
	博物館実習2	4/通			1				○		1	1				※実技・集中・共同
	博物館資料保存論	2/前・後			2		○								2	
	博物館展示論	2/前・後			2		○					1			1	

小計（10科目）	－	－	0	19	0	－	0	1	1	0	0	11	－
合計（289科目）	－	－	50	424	0	－	11	8	5	0	0	215	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
必修科目50単位、芸術教養科目から40単位以上、専門科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 かつ卒業時GPA1.5以上であること。 (履修科目の登録の上限：10単位（1クォーターあたり）※ただし、1年次後期以降で直近の学期のGPAが2.5以上の学生は1クォータあたり12単位)	１学年の学期区分	2学期
	１学期の授業期間	14週
	１時限の授業の標準時間	100分

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要

（芸術学部　こども芸術学科）

科目区分		授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員（助手を除く）以外の教員	
芸術教養科目	プロジェクト科目群	ことばのワークショップ1	1/1Q			1			○							5	
		ことばのワークショップ2	1/2Q			1			○							5	
		創造的工房論1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
		創造的工房論2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
		アナログ造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1					
		デジタル造形入門	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
		プロジェクト・マネジメント1	2・3/1Q・3Q			1		○			1	1				1	
		プロジェクト・マネジメント2	2・3/2Q・4Q			1		○			1	1				1	
		マンデイ・プロジェクト1	1/1Q			2			○			1	1			20	共同
		マンデイ・プロジェクト2	1/2Q			2			○			1	1			20	
		クリエイティブ・プロジェクト	1/休			4				○	1	2	1			24	集中・共同
		社会実装プロジェクト1	1・2/1Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト2	1・2/2Q			2			○							4	
		社会実装プロジェクト3	1・2/3Q			2			○		1					3	
		社会実装プロジェクト4	1・2/4Q			2			○							2	
		プロジェクト入門	1・2/1Q・2Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト研究	1・2/3Q・4Q			1		○			1	1					共同
		プロジェクト・マネジメント実習	2・3/休			2				○	1	1				1	集中
		プロジェクトゼミ1	3・4/1Q・3Q			2			○		2	2					※講義
		プロジェクトゼミ2	3・4/2Q・4Q			2			○		2	2					※講義
		小計（20科目）	－	－	0	34	0	－			2	2	1	0	0	38	－
	キャリア科目群	ビジネスポートフォリオ	2・3/1Q・3Q			2			○		1					1	
		キャリア研究応用	2/3Q・4Q			1		○								4	メディア
		就職対策特講	3/1Q・2Q			1		○			1					4	メディア
		ビジネス企画入門	1・2/1Q・2Q			1		○								1	メディア
		キャリア研究基礎	1/3Q			1		○			1						メディア
		外国人留学生のキャリア研究	2・3/1Q・2Q			1		○								1	
		小計（6科目）	－	－	0	7	0	－			1	0	0	0	0	6	－
	コミュニケーション科目群	英語コミュニケーション1	1・2/1Q・3Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション2	1・2/2Q・4Q			1		○			2					4	メディア
		英語コミュニケーション3	1・2/1Q・3Q			1		○			2					1	メディア
		英語コミュニケーション4	1・2/2Q・4Q			1		○			2					1	メディア
		Academic English 1	1・2/1Q・3Q			1		○			1						メディア
		Academic English 2	1・2/2Q・4Q			1		○			1						メディア
		留学生・日本の文化と言語1	1/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語2	1/2Q・4Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語3	2/1Q・3Q			1		○								1	
		留学生・日本の文化と言語4	2/2Q・4Q			1		○								1	
		リーディングスキル1	1・2/1Q・3Q			1		○								1	メディア
		リーディングスキル2	1・2/2Q・4Q			1		○								1	メディア
		異文化コミュニケーション	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			1		○								1	
		留学生・Advanced Japanese	3・4/1Q・2Q			1		○								1	
		中国語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		朝鮮半島の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		イタリア語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		ドイツ語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○								1	
		フランス語圏の文化と言語	2・3/1Q・3Q			1		○			1						
		アラビア語圏の文化と言語	2・3/1Q			1		○								1	
		スペイン語圏の文化と言語	2・3/4Q			1		○								1	
		英語圏の文化と言語	2・3/3Q			1		○			1						
		小計（22科目）	－	－	0	22	0	－			3	0	0	0	0	15	－
		心と身体の健康	2・3/1Q・3Q			1		○								1	
		生涯スポーツ演習	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○			1				2	
		ウェルネス演習	2・3/1Q・2Q・3Q・4Q			1			○			1				1	
		宗教学概論	2・3/1Q			1		○								1	メディア
		文学入門	2・3/3Q			1		○			1						メディア
		文化史1	2・3/休			1		○			1						メディア
		文化史2	2・3/休			1		○			1						メディア
		経済学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		社会学	2・3/1Q・3Q			1		○								2	メディア
		民俗学1	2・3/1Q・3Q			1		○								3	メディア
		民俗学2	2・3/2Q・4Q			1		○								3	メディア
		現代社会概論	2・3/3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法1	1・2/1Q・3Q			1		○				1					メディア
		日本国憲法2	1・2/2Q・4Q			1		○				1					メディア
		人権教育1	1・2/1Q・3Q			1		○								2	メディア

教養科目群	人権教育2	1・2/2Q・4Q			1		○									2	メディア
	農演習1	2・3/1Q・3Q			2			○		1							
	農演習2	2・3/2Q・4Q			2			○		1							
	哲学概論	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	法学基礎	2・3/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	アカデミックリサーチ	1/3Q			1		○									4	
	情報リテラシー	1・2/1Q・2Q			1		○					1					メディア
	生命科学	2・3/1Q・3Q			1		○									1	
	データサイエンス入門1	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	データサイエンス入門2	2・3/4Q			1		○									1	メディア
	心理学基礎	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	芸術教養論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○				1					1	メディア・オムニバス
	アカデミックライティング	1/4Q			1		○			1						4	
	国際政治学	2・3/2Q			1		○									1	メディア
	考古学1	2・3/1Q			1		○			1						1	メディア
	考古学2	2・3/2Q			1		○			1						1	メディア
	文化人類学特論	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	歴史学	2・3/2Q			1		○				1						メディア
	人文地理学	2・3/4Q			1		○					1					メディア
	美学	2・3/2Q			1		○			1							メディア
	環境科学	2・3/休			1		○									1	
	小計（36科目）	－	－	1	38	0	－			4	3	2	0	0	28	－	
芸術科目群	工芸デザイン論1	2・3/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	工芸デザイン論2	2・3/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	美術論1	1・2/1Q・3Q			1		○			2						1	メディア
	美術論2	1・2/2Q・4Q			1		○			2						1	メディア
	美術史1	1・2/1Q・3Q			1		○				1						メディア
	美術史2	1・2/2Q・4Q			1		○				1						メディア
	素材論	2・3/3Q			1		○									2	共同
	芸術と心理1	1・2/1Q			1		○									1	メディア
	芸術と心理2	1・2/2Q			1		○									1	メディア
	表象文化特論	2・3/1Q・3Q			1		○			1						1	メディア
	現代アート1	2・3/1Q・3Q			1		○			1							メディア
	現代アート2	2・3/2Q・4Q			1		○			1							メディア
	デザイン特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		1		1					
	デザイン特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		1		1					
	芸術基礎演習1	1・2/1Q・3Q			2			○								10	
	芸術基礎演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1							
	色彩論1	2・3/休			1		○									1	
	色彩論2	2・3/休			1		○									1	
	写真概論	2・3/3Q			1		○			1							メディア
	芸術と自然1	1・2/3Q			1		○									1	メディア
	芸術と自然2	1・2/4Q			1		○									1	メディア
	芸術特別演習1	3・4/1Q・3Q			2			○		2		1				1	
	芸術特別演習2	3・4/2Q・4Q			2			○		2		1				1	
	芸術基礎演習3	2・3/2Q・4Q			2			○				1					
	芸術と社会	1・2/3Q			1		○				1						メディア
	デッサン演習1	1・2/1Q・3Q			2			○		1						7	共同
	デッサン演習2	1・2/2Q・4Q			2			○		1						7	共同
	デッサン演習3	1・2/休			2			○								2	共同
	芸術と文化	1・2/2Q			1		○			4	1					3	メディア・オムニバス
	デザイン概論	2・3/2Q			1		○			2						7	メディア・オムニバス
	京都の美術初歩	2・3/3Q			1		○			1							
	西洋の美術初歩	2・3/1Q			1		○			1							
	美術解剖学	2・3/3Q			1		○									1	メディア
	芸術史講義（日本）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（日本）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（アジア）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）1	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）2	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）3	2・3/前・後			2		○									1	集中・メディア
	芸術史講義（近現代）4	2・3/休			2		○									1	集中・メディア
	藝術立国論	1/1Q・2Q・4Q	○	1			○			1						3	メディア・共同
	芸術と倫理	1・2/4Q			1		○					1					メディア
	空間論	2・3/4Q			1		○			1							
	芸術哲学特論	2・3/1Q			1		○			1							メディア
	音と芸術特論	2・3/3Q			1		○			1							メディア
	民族音楽	2・3/4Q			1		○									1	
	小計（55科目）	－	－	1	80	0	－			4	1	1	0	0	40	－	

日本文化科目群	京都学1	1・2/3Q			1		○								1	メディア
	京都学2	1・2/4Q			1		○								1	メディア
	日本芸能史1	1・2/1Q			1		○			1						
	日本芸能史2	1・2/2Q			1		○			1						
	日本芸能史3	1・2/3Q			1		○			1						
	日本芸能史4	1・2/4Q			1		○			1						
	日本芸能史特論	1・2/1Q・3Q			1		○					1				メディア
	伝統文化特論	2・3/2Q・4Q			1		○					1				
	伝統文化演習1邦楽囃子	1・2/1Q			2			○							1	
	伝統文化演習2日本舞踊・京舞	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習3常磐津・琵琶	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習4能・狂言・落語	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習5華道・装花	1・2/1Q・3Q			2			○							3	
	伝統文化演習6煎茶	1・2/1Q・2Q・3Q・4Q			2			○							1	
	伝統文化演習7和装	1・2/1Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習8水墨画	1・2/1Q・3Q			2			○							2	共同
	伝統文化演習9和太鼓	1・2/1Q・2Q・3Q			2			○							1	
	伝統文化演習10演劇	1・2/3Q			2			○							3	
	伝統文化演習11茶道	1・2/1Q・3Q			2			○							3	共同
	伝統文化演習12茶道	1・2/2Q・4Q			2			○							3	共同
	小計（20科目）	－	－	0	32	0		－		1	0	1	0	0	25	－
副専攻科目群	メディア・テクノロジー概論	1・2/1Q・3Q			2		○				2					
	メディア・テクノロジー特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	メディア・テクノロジー総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○			2				2	
	オルタナティブ・アート概論	1・2/1Q・3Q			2		○			1		1				
	オルタナティブ・アート特論1	2・3/2Q			2		○			1					1	※演習
	オルタナティブ・アート特論2	2・3/4Q			2		○					1			1	※演習
	オルタナティブ・アート総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		1		1			2	
	ソーシャル・イノベーション概論	1・2/1Q・3Q			2		○			2						
	ソーシャル・イノベーション特論1	2・3/2Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション特論2	2・3/4Q			2		○				1				1	※演習
	ソーシャル・イノベーション総合演習	2・3/1Q・3Q			2			○		2					2	
	画像研究	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	音響研究	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	自然言語研究	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	非言語コミュニケーション研究	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	アート&テクノロジー	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	芸術の考古学	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	芸術資源論	2・3/3Q			2		○								2	※演習
	芸術としてのヒップホップ	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	サステナビリティスタディーズ	2・3/1Q			2			○							2	※講義
	グローバルスタディーズ	2・3/2Q			2			○							2	※講義
	マネジメント演習	2・3/3Q			2			○							2	※講義
	リーダーシッププログラム	2・3/4Q			2			○							2	※講義
	小計（24科目）	－	－	0	48	0		－		2	2	2	0	0	36	－
専門科目	発達心理学	1/1Q	○	2			○								1	
	社会福祉	1/2Q			2		○					1				
	こども家庭福祉	1/4Q			2		○					1				
	保育原理	1/3Q	○	2			○				1					
	教育者論	4/1Q	○	2			○				1					
	カリキュラム論	2/3Q	○	2			○				1					
	社会的養護(理論)	2/3Q			2		○					1				
	こどもの保健	2/1Q			2		○								1	
	教育原理	1/1Q	○	2			○				1					
	特別支援教育概論	3/3Q	○	2				○							1	
	保育・教職実践演習（幼稚園）	4/4Q			2			○			1	1				共同
	展覧会デザイン	3/3Q			2			○		2					1	
	コンピュータ演習	1/1Q			2			○							1	
	乳児保育(実践)	3/2Q			1			○							1	
	社会的養護(実践)	2/4Q			1			○				1				
	こどもの食と栄養	2/2Q			2			○							1	
	音楽とあそび1	3/1Q			2			○							1	
	音楽とあそび2	4/1Q			2			○							1	
	マテリアル・プラクティス1	3/1Q	○	2				○		1					1	
	マテリアル・プラクティス2	3/2Q	○	2				○		1					1	
	マテリアル・プラクティス3	3/3Q	○	2				○		1					1	
	マテリアル・プラクティス4	4/1Q			2			○		1					1	
	マテリアル・プラクティス5	4/2Q			2			○		1					1	
	教育相談	4/3Q			2		○								1	
	保育内容（環境）	2/3Q	○	2				○							1	
	保育内容（表現1）	1/2Q	○	2				○		1						
	保育内容（表現2）	3/3Q	○	2				○							1	
	保育内容（健康）	2/1Q	○	2				○							1	
	保育内容（人間関係）	2/2Q	○	2				○				1				
	保育内容（言葉）	1/4Q	○	2				○				1				
	保育内容総論	3/4Q	○	2				○			1	1				共同
	幼児理解	1/3Q	○	2				○				1				
	教育制度論	3/1Q	○	2			○								1	

	教育方法の理論と実践	3/2Q	○	2			○				1					
	幼稚園教育実習指導1	4/1Q			1			○				1				
	幼稚園教育実習指導2	4/3Q			1			○				1				
	教育実習1	4/2Q			2				○			1				
	教育実習2	4/4Q			2				○			1				
	保育実習指導1(保育所)	3/1Q			1			○			1					
	保育実習指導1(施設)	2/4Q			1			○				1				
	保育実習指導2(保育所)	3/3Q			1			○			1					
	保育実習指導3(施設)	3/3Q			1			○				1				
	保育所実習1	3/2Q			2				○		1					
	保育所実習2	3/4Q			2				○		1					
	施設実習1	2/後			2				○			1				集中
	施設実習3	3/4Q			2				○			1				
	専門英語	1/2Q			2			○							1	
	保育・教育基礎実習	2/休			1				○		1	2				集中
	こども家庭支援論	3/1Q			2		○					1				
	こども家庭支援の心理学	3/3Q			2		○								1	
	こどもの健康・安全	2/4Q			1			○							1	
	乳児保育(理論)	2/4Q			2		○								1	
	子育て支援論	4/2Q			1			○							1	
	こどもと健康	1/4Q			1			○							1	
	こどもと人間関係	2/1Q			1			○				1				
	こどもと環境	2/2Q			1			○		1						
	こどもと言葉	1/3Q			1			○				1				
	こどもと表現1	1/1Q			1			○			1					
	こどもと表現2	3/2Q			1			○							1	
	マテリアルとあそび1	1/1Q	○	2				○		1					1	
	マテリアルとあそび2	1/2Q	○	2				○		1					1	
	マテリアルとあそび3	1/3Q			2			○		1					2	
	音・歌あそび	1/2Q			2			○							1	
	マテリアルとデザイン1	2/1Q			2			○		1					1	
	マテリアルとデザイン2	2/2Q			2			○		1					1	
	マテリアルとデザイン3	2/3Q			2			○		1					1	
	スポーツ実技	2/1Q			1				○	1					1	
	進級研究・制作1	1/4Q	○	2				○		1	2	2				※講義・オムニバス
	進級研究・制作2	2/4Q	○	4				○		2	1	2				※講義
	進級研究・制作3	3/4Q	○	4				○		2	1	2				※講義
	卒業研究・制作	4/後	○	8				○		2	2	2			3	※講義・集中・共同
	学科特殊演習1	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習2	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習3	1/認定科目			2			○								
	学科特殊演習4	1/認定科目			2			○								
	小計（75科目）	－	－	60	82	0		－		2	2	2			29	－
自由選択科目	特殊演習1	1認定科目			2			○								
	特殊演習2	1認定科目			2			○								
	特殊演習3	1認定科目			2			○								
	特殊演習4	1認定科目			2			○								
	特殊講義1	1認定科目			2		○									
	特殊講義2	1認定科目			2		○									
	特殊講義3	1認定科目			2		○									
	特殊講義4	1認定科目			2		○									
	特殊講義5	1認定科目			2		○									
	特殊講義6	1認定科目			2		○									
	特殊講義7	1認定科目			1		○									
	特殊講義8	1認定科目			1		○									
	国内現地研修1	1認定科目			2			○								
	国内現地研修2	1認定科目			2			○								
	国内現地研修3	1認定科目			2			○								
	国内現地研修4	1認定科目			2			○								
	国内現地研修5	1認定科目			2			○								
	国内現地研修6	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(異文化) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(語学) 2	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 1	1認定科目			2			○								
	海外現地研修(特殊) 2	1認定科目			2			○								
	国語入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	国語入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学入門1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学入門2	1・2/4Q			1		○								1	
	数学基礎1	1・2/3Q			1		○								1	
	数学基礎2	1・2/4Q			1		○								1	
	キャリア・インターンシップ1	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ2	2認定科目			1			○								
	キャリア・インターンシップ3	2認定科目			2			○								
	リアルワーク・プロジェクト1	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト2	1・2/通			2			○							2	集中
	リアルワーク・プロジェクト3	1・2/通			2			○		2					1	集中・共同

		リアルワーク・プロジェクト4	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト5	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト6	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト7	1・2/通			2			○							2	集中
		リアルワーク・プロジェクト8	1・2/通			2			○							2	集中
		ウルトラ・プロジェクト1	1・2/通			2			○			1				1	集中
		ウルトラ・プロジェクト2	1・2/通			2			○			1				1	集中
		ウルトラ・プロジェクト3	1・2/通			2			○			1				1	集中
		ウルトラ・プロジェクト4	1・2/通			2			○			1				1	集中
		小計（45科目）	－	－	0	80	0		－		2	1	0	0	0	10	－
資格課程科目	教職科目	教師論	1/前・後			2		○				1					
		教育原理	2/前・後			2		○								2	
		教育心理学	2/前・後			2		○								1	
		特別支援教育概論	2/前・後			2		○			1					1	共同
		教育制度論	2/前・後			2		○								2	
		教育課程論	2/前・後			2		○								2	
		道徳教育の理論と実践	2/前・後			2		○								1	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2/前・後			2		○								1	
		生徒・進路指導論	2/前・後			2		○				1					
		教育相談	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法1	2/前・後			2		○								1	
		美術科教育法2	2/前・後			2		○				1					
		美術科教育法3	3/前・後			2		○				1					
		美術科教育法4	3/前・後			2		○				1					
		教育実習	4/通			5				○		2				1	※実技・集中
		教職実践演習	4/前・後			2			○		1	2				1	
		教育方法（通信情報技術の活用含む）	2/前・後			2		○	○							2	
		小計（17科目）	－	－	0	37	0		－		1	2	0	0	0	14	－
	学芸員科目	博物館概論	2/前・後			2		○				1				1	
		博物館資料論	2/前・後			2		○					1				
		博物館経営論	3/前・後			2		○					1				
		博物館情報・メディア論	2/前・後			2		○					1			1	
		博物館教育論	2/前・後			2		○								1	
		生涯学習概論	2/前・後			2		○								1	
		博物館実習1	3/前・後			2				○			1			4	※実技
		博物館実習2	4/通			1				○		1	1				※実技・集中・共同
		博物館資料保存論	2/前・後			2		○								2	
		博物館展示論	2/前・後			2		○					1			1	
		小計（10科目）	－	－	0	19	0		－		0	1	1	0	0	11	－
合計（330科目）			－	－	62	479	0		－		12	8	5	0	0	230	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
必修科目62単位、芸術教養科目から40単位以上、専門科目から68単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 かつ卒業時GPA1.5以上であること。 （履修科目の登録の上限：11単位（1クォーターあたり）※ただし、1年次前期は1クオーターあたり13単位、1年次後期以降で直近の学期のGPAが2.5以上の学生は1クォータあたり13単位）	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	14週
	1時限の授業の標準時間	100分

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教育課程等の概要

（通信教育部芸術学部芸術学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）	
総合教育科目	英語1A	1前・後			1		○								1	面接
	体育実技	1前・後			1			○							1	面接
	メディア論への階段	1前・後			1		○								2	面接
	哲学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	考古学への階段	1前・後			1		○								2	面接
	民俗学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	自然学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	都市環境への階段	1前・後			1		○								1	面接
	文学研究への階段	1前・後			1		○			1						面接
	映画研究への階段	1前・後			1		○								2	面接
	日本史への階段	1前・後			1		○			1	1					面接
	社会学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	オンライン授業入門	1前・後			1		○				1				2	面接
	人間科学への階段	1前・後			1		○								3	面接
	はじめての共通科目	1前・後			1		○			2	2	2				面接
	身体と表現	1前・後			1		○			1					2	面接
	数と世界	1前・後			1		○								2	面接
	名著を読む	1前・後			1		○			1					1	面接
	入門デッサン1	1前・後			1			○		1	1				7	面接
	入門デッサン2	1前・後			1			○		1	1				9	面接
	入門デッサン3	1前・後			1			○		1					7	面接
	入門デッサン4	1前・後			1			○		1					4	面接
	入門デッサン5	1前・後			1			○			1				7	面接
	基礎デッサン1	1前・後			1			○							7	面接
	基礎デッサン2	1前・後			1			○		1					4	面接
	基礎デッサン3	1前・後			1			○		1					4	面接
	基礎デッサン4	1前・後			1			○		1	1				6	面接
	基礎デッサン5	1前・後			1			○			1				4	面接
	基礎デッサン6	1前・後			1			○							4	面接
	伝統芸術基礎（伝統芸能）	1前・後			1		○								1	面接
	伝統芸術基礎（文楽）	1前・後			1		○								4	面接
	伝統芸術基礎（茶の湯）	1前・後			1		○								2	面接
	伝統芸術基礎（煎茶）	1前・後			1		○								1	面接
	伝統芸術基礎（落語）	1前・後			1		○				1					面接
	ことばと表現	1前・後			1		○				1				11	印刷教材
	論述基礎	1前・後			2		○			1					13	印刷教材
	外国語1	1前・後			2		○								3	印刷教材
	古典日本語	1前・後			2		○				1				2	印刷教材
	情報	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	音楽	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	地域環境論	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	生態学	1前・後			2		○			1					2	印刷教材
	都市デザイン論	1前・後			2		○								5	印刷教材
	色彩と形	1前・後			2		○			1					1	印刷教材
	心理学	1前・後			2		○								4	印刷教材
	政治学	1前・後			2		○								1	印刷教材
	経済学	1前・後			2		○								2	印刷教材
	社会学	1前・後			2		○								4	印刷教材
	宗教学	1前・後			2		○								5	印刷教材
	列島考古学	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	日本史	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	アジア史	1前・後			2		○				2				2	印刷教材
	西洋史	1前・後			2		○				1					印刷教材
	文化研究1	1前・後			2		○								3	印刷教材
	文化研究2	1前・後			2		○				1					印刷教材
	文化研究3	1前・後			2		○					1			2	印刷教材
	京都を学ぶ	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	地域を探る	1前・後			2		○			1					1	印刷教材
	詩学への案内	1前・後			2		○			1					3	印刷教材

	哲学への案内	1前・後			2		○									3	印刷教材
	学際的な知への案内	1前・後			2		○				1					2	印刷教材
	日本の憲法	1前・後			2		○									1	印刷教材
	地域環境学演習	1前・後			2			○								2	印刷教材
	地域文化学演習	1前・後			2			○								1	印刷教材
	デッサン	1前・後			2			○		1	1					7	印刷教材
	小計（65科目）	－		0	95	0	－			6	4	2	0	0	130		
学部共通専門教育科目	芸術教養基礎	1前・後			1		○			2	1						面接
	著作権を学ぶ	1前・後			1		○									1	面接
	美学と芸術学への大きな階段	1前・後			1		○									1	面接
	コラージュ・デッサン	1前・後			2			○		1	1					5	印刷教材
	立体造形演習1	1前・後			2			○								2	印刷教材
	立体造形演習2	1前・後			2			○								2	印刷教材
	色彩表現基礎	1前・後			2		○									4	印刷教材
	形態表現基礎	1前・後			2		○			1	1					3	印刷教材
	美学概論	1前・後			2		○					1				4	印刷教材
	写真論1	1前・後			2		○					1				2	印刷教材
	写真論2	1前・後			2		○					1				3	印刷教材
	都市概論	1前・後			2		○									3	印刷教材
	住宅概論	1前・後			2		○									5	印刷教材
	建築史1（近代）	1前・後			2		○									8	印刷教材
	建築史2（西洋）	1前・後			2		○									5	印刷教材
	建築史3（日本）	1前・後			2		○									4	印刷教材
	建築環境工学	1前・後			2		○									3	印刷教材
	建築設備	1前・後			2		○									3	印刷教材
	建築材料	1前・後			2		○					1				3	印刷教材
	建築生産	1前・後			2		○									4	印刷教材
	建築法規	1前・後			2		○									3	印刷教材
	構造力学1	1前・後			2		○									6	印刷教材
	構造力学2	1前・後			2		○									4	印刷教材
	造園史1（日本）	1前・後			2		○									3	印刷教材
	造園史2（西洋）	1前・後			2		○									2	印刷教材
	環境の保全と計画1	1前・後			2		○			1	1						印刷教材
	環境の保全と計画2	1前・後			2		○			1	1					3	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論1	1前・後			2		○			1							印刷教材
	ランドスケープデザイン原論2	1前・後			2		○				1					1	印刷教材
	マーケティング概論	1前・後			2		○									3	印刷教材
	ブランディングデザイン論	1前・後			2		○									4	印刷教材
	インテリア計画論1	1前・後			2		○									2	印刷教材
	インテリア計画論2	1前・後			2		○									2	印刷教材
	空間構成材料	1前・後			2		○									2	印刷教材
	生活空間デザイン史	1前・後			2		○									2	印刷教材
	芸術理論1	1前・後			2		○			1		1				1	印刷教材
	芸術理論2	1前・後			2		○			1		1				3	印刷教材
	知的財産権研究	1前・後			2		○									1	印刷教材
	芸術史講義（日本）1	1前・後			2		○				2	1				8	メディア
	芸術史講義（日本）2	1前・後			2		○				2	1				8	メディア
	芸術史講義（アジア）1	1前・後			2		○			1						2	メディア
	芸術史講義（アジア）2	1前・後			2		○			1						1	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	1前・後			2		○				1					4	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	1前・後			2		○				1					4	メディア
	芸術史講義（近現代）1	1前・後			2		○					1				4	メディア
	芸術史講義（近現代）2	1前・後			2		○					1				4	メディア
	芸術史講義（日本）3	1前・後			2		○				1					2	メディア
	芸術史講義（日本）4	1前・後			2		○				1					2	メディア
	芸術史講義（アジア）3	1前・後			2		○									2	メディア
	芸術史講義（アジア）4	1前・後			2		○									2	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	1前・後			2		○					1				3	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	1前・後			2		○					1				3	メディア
	芸術史講義（近現代）3	1前・後			2		○			1						2	メディア
	芸術史講義（近現代）4	1前・後			2		○			1						2	メディア
	地域芸術実践1	1前・後			2		○			1						4	印刷教材
	地域芸術実践2	1前・後			2		○			1						8	印刷教材
	小計（56科目）	－		0	109	0	－			5	6	4	0	0	126		
	芸術学概論	1前・後			1		○			1		1				1	面接
	日本美術論	1前・後			1		○				1					1	面接
	西洋美術論	1前・後			1		○									2	面接
	アジア美術論	1前・後			1		○			1						1	面接
	美術史学概論	1前・後			1		○			1	1					1	面接
	音楽文化論	1前・後			1		○									2	面接
	京都の歴史	1前・後			1		○					1				5	面接

専門教育科目		文献資料講読	1前・後			1		○				1						面接
		京都学研修1	1前・後			1		○					1				1	面接
		京都学研修2	1前・後			1		○			1						1	面接
		江戸の歴史	1前・後			1		○									1	面接
		神話学入門	1前・後			1		○									2	面接
		世界の古典を読む	1前・後			1		○					1				2	面接
		日本の古典を読む	1前・後			1		○									3	面接
		京都の文芸	1前・後			1		○									1	面接
		短歌と俳句	1前・後			1		○									3	面接
		インタビューと取材の方法論	1前・後			1		○									2	面接
		伝統芸能の諸相	1前・後			1		○				1					3	面接
		伝統芸能と工芸	1前・後			1		○				1					2	面接
		詩歌と日本文化	1前・後			1		○									2	面接
		花道文化の展開	1前・後			1		○									1	面接
		伝統文化の空間	1前・後			1		○									3	面接
		室礼ともてなし	1前・後			1		○									4	面接
		論文研究基礎	1前・後			1		○			2	1	1				1	面接
		論文研究I-1（芸歴和）	3前・後	○	1			○			1	2	3					面接
		論文研究II-1（芸歴和）	3前・後	○	1			○			1	2	3					面接
		論文研究特論	3前・後			1		○				2	1				1	面接
		芸術学基礎	1前・後			2		○			1		1				3	印刷教材
		美術史学基礎	1前・後			2		○			1	2	1				1	印刷教材
		地域芸術理論	1前・後			2		○									3	印刷教材
		京都学入門	1前・後			2		○			1		1				1	印刷教材
		史料学基礎	1前・後			2		○					1				1	印刷教材
		史料講読基礎	1前・後			2		○				1					1	印刷教材
		文化批評概論	1前・後			2		○					1				5	印刷教材
		日本文化の源流	1前・後			2		○				1	1				1	印刷教材
		日本文化と東アジア	1前・後			2		○			1						2	印刷教材
		日本の生活文化	1前・後			2		○									3	印刷教材
		論文研究III	1前・後			2		○			2	3	5					印刷教材
		論文研究基礎演習	1前・後			2		○			2	3	1				4	**印刷教材**
		論文研究I-2（芸歴和）	3前・後	○	1			○			4	5	3				1	**印刷教材**
		論文研究II-2（芸歴和）	3前・後	○	1			○			5	6	3				4	**印刷教材**
		卒業研究	4通	○	8				○		5	6	3				18	**印刷教材**
		芸術学研修	1前・後	○	1			○			1	1	1					**面接**
		芸術学実践	1前・後	○	1			○			1	1					2	**面接**
		芸術学I-1	1前・後	○	1			○			1							**面接**
		芸術学I-2	1前・後	○	1			○									1	**面接**
		芸術学I-3	1前・後	○	1			○									1	**面接**
		芸術学I-4	1前・後	○	1			○									1	**面接**
		芸術学I-5	1前・後	○	1			○									1	**面接**
		芸術学II-1	1前・後	○	1			○					1					**面接**
		芸術学II-2	1前・後	○	1			○									1	**面接**
		芸術学II-3	1前・後	○	1			○				1						**面接**
		芸術学II-4	1前・後	○	1			○			1							**面接**
		芸術学II-5	1前・後	○	1			○									1	**面接**
		芸術学III-1	1前・後	○	1			○			1	1					1	**面接**
		芸術学III-2	1前・後	○	1			○					1				1	**面接**
		芸術論I-1	1前・後	○	2			○				2	1				2	**印刷教材**
		芸術論I-3	1前・後	○	2			○			1	2					2	**印刷教材**
		芸術論I-4	1前・後	○	2			○									3	**印刷教材**
		芸術論I-5	1前・後	○	2			○				1					3	**印刷教材**
		芸術学演習I-2	1前・後	○	2			○					1				1	**印刷教材**
		芸術学資料論Ⅰ-1	1前・後	○	2			○			1	1					1	**印刷教材**
		芸術学資料論Ⅰ-2	1前・後	○	2			○					1				1	**印刷教材**
		歴史遺産学概論	1前・後	○	1			○			1		1				4	**面接**
		歴史遺産フィールドワーク1	1前・後	○	1			○				1	1				2	**面接**
		歴史遺産フィールドワーク2	1前・後	○	1			○			1							**面接**
		歴史遺産II-1	1前・後	○	1			○			1						2	**面接**
		歴史遺産II-2	1前・後	○	1			○			1						5	**面接**
		歴史遺産II-4	1前・後	○	1			○			2							**面接**
		歴史遺産III-1	1前・後	○	1			○					1				2	**面接**
		歴史遺産III-2	1前・後	○	1			○			1						2	**面接**
		歴史遺産III-3	1前・後	○	1			○									4	**面接**
		歴史遺産III-5	1前・後	○	1			○				1					2	**面接**
		歴史遺産学基礎講義	1前・後	○	2			○									3	**印刷教材**
		歴史遺産学I-1	1前・後	○	2			○			1							**印刷教材**
		歴史遺産学I-3	1前・後	○	2			○			1							**印刷教材**
		歴史遺産学II-1	1前・後	○	2			○			1						1	**印刷教材**
		歴史遺産学II-3	1前・後	○	2			○			1						1	**印刷教材**

	史料講読応用	1前・後	○	2			○				1				1	**印刷教材**
	古文書入門	1前・後	○	2			○				1				1	**印刷教材**
	伝統文化入門	1前・後	○	1			○				1	1			1	**面接**
	伝統文化研修	1前・後	○	1			○					1			1	**面接**
	伝統文化実践I-1	1前・後	○	1			○			1					2	**面接**
	伝統文化実践I-4	1前・後	○	1			○								6	**面接**
	伝統文化実践II-1	1前・後	○	1			○				1				5	**面接**
	伝統文化実践II-3	1前・後	○	1			○								2	**面接**
	伝統文化実践II-4	1前・後	○	1			○								4	**面接**
	伝統文化I-2	1前・後	○	1			○				1				2	**面接**
	伝統文化I-4	1前・後	○	1			○								1	**面接**
	伝統文化II-2	1前・後	○	1			○								1	**面接**
	伝統文化II-4	1前・後	○	1			○					1				**面接**
	伝統文化基礎講義	1前・後	○	2			○								1	**印刷教材**
	伝統文化論I-1	1前・後	○	2			○								2	**印刷教材**
	伝統文化論I-2	1前・後	○	2			○								2	**印刷教材**
	伝統文化論I-3	1前・後	○	2			○				1				1	**印刷教材**
	伝統文化論II-2	1前・後	○	2			○								1	**印刷教材**
	伝統文化論II-3	1前・後	○	2			○								1	**印刷教材**
	伝統文化論II-4	1前・後	○	2			○				1				1	**印刷教材**
	小計（98科目）	－	－	89	49	0	－			6	7	5			133	
資格科目	博物館実習1（事前指導）	4前			1				○		1					面接
	博物館実習2（館園実習）	4前			1				○		1					面接
	博物館実習3（事後指導）	4後			1				○		1					面接
	博物館概論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1		1		21	印刷教材
	博物館経営論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1				13	印刷教材
	博物館資料論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1		1		16	印刷教材
	博物館情報・メディア論	1前・後			2		○				1				9	印刷教材
	博物館生涯学習概論	1前・後			2		○				1				12	印刷教材
	博物館教育論	1前・後			2		○				1				15	印刷教材
	博物館資料保存論	1前・後			2		○				1				10	印刷教材
	博物館展示論	1前・後			2		○				1		1		13	印刷教材
	小計（11科目）	－	－	0	19	0	－				1		1		66	
合計（230科目）		－	－	89	272	0	－			10	11	8	1		440	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
専門教育科目の必修・選択科目から60単位以上修得のうえ、総修得単位124単位以上（うち面接授業およびメディア授業から30単位以上）修得すること（ただし、学部共通専門教育科目から12単位以上かつ学科専門教育科目から48単位以上修得すること）。	１学年の学期区分	2学期
	１学期の授業期間	15週
	１時限の授業の標準時間	80分

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教育課程等の概要

（通信教育部芸術学部美術科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）	
総合教育科目	英語1A	1前・後			1		○								1	面接
	体育実技	1前・後			1			○							1	面接
	メディア論への階段	1前・後			1		○								2	面接
	哲学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	考古学への階段	1前・後			1		○								2	面接
	民俗学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	自然学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	都市環境への階段	1前・後			1		○								1	面接
	文学研究への階段	1前・後			1		○			1						面接
	映画研究への階段	1前・後			1		○								2	面接
	日本史への階段	1前・後			1		○			1	1					面接
	社会学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	オンライン授業入門	1前・後			1		○				1				2	面接
	人間科学への階段	1前・後			1		○								3	面接
	はじめての共通科目	1前・後			1		○			2	2	2				面接
	身体と表現	1前・後			1		○			1					2	面接
	数と世界	1前・後			1		○								2	面接
	名著を読む	1前・後			1		○			1					1	面接
	入門デッサン1	1前・後			1			○		1	1				7	面接
	入門デッサン2	1前・後			1			○		1	1				9	面接
	入門デッサン3	1前・後			1			○		1					7	面接
	入門デッサン4	1前・後			1			○		1					4	面接
	入門デッサン5	1前・後			1			○			1				7	面接
	基礎デッサン1	1前・後			1			○							7	面接
	基礎デッサン2	1前・後			1			○		1					4	面接
	基礎デッサン3	1前・後			1			○		1					4	面接
	基礎デッサン4	1前・後			1			○		1	1				6	面接
	基礎デッサン5	1前・後			1			○			1				4	面接
	基礎デッサン6	1前・後			1			○							4	面接
	伝統芸術基礎（伝統芸能）	1前・後			1		○								1	面接
	伝統芸術基礎（文楽）	1前・後			1		○								4	面接
	伝統芸術基礎（茶の湯）	1前・後			1		○								2	面接
	伝統芸術基礎（煎茶）	1前・後			1		○								1	面接
	伝統芸術基礎（落語）	1前・後			1		○				1					面接
	ことばと表現	1前・後			1		○				1				11	印刷教材
	論述基礎	1前・後			2		○			1					13	印刷教材
	外国語1	1前・後			2		○								3	印刷教材
	古典日本語	1前・後			2		○				1				2	印刷教材
	情報	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	音楽	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	地域環境論	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	生態学	1前・後			2		○			1					2	印刷教材
	都市デザイン論	1前・後			2		○								5	印刷教材
	色彩と形	1前・後			2		○			1					1	印刷教材
	心理学	1前・後			2		○								4	印刷教材
	政治学	1前・後			2		○								1	印刷教材
	経済学	1前・後			2		○								2	印刷教材
	社会学	1前・後			2		○								4	印刷教材
	宗教学	1前・後			2		○								5	印刷教材
	列島考古学	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	日本史	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	アジア史	1前・後			2		○				2				2	印刷教材
	西洋史	1前・後			2		○				1					印刷教材
	文化研究1	1前・後			2		○								3	印刷教材
	文化研究2	1前・後			2		○				1					印刷教材
	文化研究3	1前・後			2		○					1			2	印刷教材
	京都を学ぶ	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	地域を探る	1前・後			2		○			1					1	印刷教材
	詩学への案内	1前・後			2		○			1					3	印刷教材

	哲学への案内	1前・後			2		○									3	印刷教材
	学際的な知への案内	1前・後			2		○				1					2	印刷教材
	日本の憲法	1前・後			2		○									1	印刷教材
	地域環境学演習	1前・後			2			○								2	印刷教材
	地域文化学演習	1前・後			2			○								1	印刷教材
	デッサン	1前・後			2			○		1	1					7	印刷教材
	小計（65科目）	－		0	95	0	－			6	4	2	0	0	130		
学部共通専門教育科目	芸術教養基礎	1前・後			1		○			2	1						面接
	著作権を学ぶ	1前・後			1		○									1	面接
	美学と芸術学への大きな階段	1前・後			1		○									1	面接
	コラージュ・デッサン	1前・後			2			○		1	1					5	印刷教材
	立体造形演習1	1前・後			2			○								2	印刷教材
	d	1前・後			2			○								2	印刷教材
	色彩表現基礎	1前・後			2		○									4	印刷教材
	形態表現基礎	1前・後			2		○			1	1					3	印刷教材
	美学概論	1前・後			2		○					1				4	印刷教材
	写真論1	1前・後			2		○					1				2	印刷教材
	写真論2	1前・後			2		○					1				3	印刷教材
	都市概論	1前・後			2		○									3	印刷教材
	住宅概論	1前・後			2		○									5	印刷教材
	建築史1（近代）	1前・後			2		○									8	印刷教材
	建築史2（西洋）	1前・後			2		○									5	印刷教材
	建築史3（日本）	1前・後			2		○									4	印刷教材
	建築環境工学	1前・後			2		○									3	印刷教材
	建築設備	1前・後			2		○									3	印刷教材
	建築材料	1前・後			2		○					1				3	印刷教材
	建築生産	1前・後			2		○									4	印刷教材
	建築法規	1前・後			2		○									3	印刷教材
	構造力学1	1前・後			2		○									6	印刷教材
	構造力学2	1前・後			2		○									4	印刷教材
	造園史1（日本）	1前・後			2		○									3	印刷教材
	造園史2（西洋）	1前・後			2		○									2	印刷教材
	環境の保全と計画1	1前・後			2		○			1	1						印刷教材
	環境の保全と計画2	1前・後			2		○			1	1					3	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論1	1前・後			2		○			1							印刷教材
	ランドスケープデザイン原論2	1前・後			2		○				1					1	印刷教材
	マーケティング概論	1前・後			2		○									3	印刷教材
	ブランディングデザイン論	1前・後			2		○									4	印刷教材
	インテリア計画論1	1前・後			2		○									2	印刷教材
	インテリア計画論2	1前・後			2		○									2	印刷教材
	空間構成材料	1前・後			2		○									2	印刷教材
	生活空間デザイン史	1前・後			2		○									2	印刷教材
	芸術理論1	1前・後			2		○			1		1				1	印刷教材
	芸術理論2	1前・後			2		○			1		1				3	印刷教材
	知的財産権研究	1前・後			2		○									1	印刷教材
	芸術史講義（日本）1	1前・後			2		○				2	1				8	メディア
	芸術史講義（日本）2	1前・後			2		○				2	1				8	メディア
	芸術史講義（アジア）1	1前・後			2		○			1						2	メディア
	芸術史講義（アジア）2	1前・後			2		○			1						1	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	1前・後			2		○				1					4	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	1前・後			2		○				1					4	メディア
	芸術史講義（近現代）1	1前・後			2		○					1				4	メディア
	芸術史講義（近現代）2	1前・後			2		○					1				4	メディア
	芸術史講義（日本）3	1前・後			2		○				1					2	メディア
	芸術史講義（日本）4	1前・後			2		○				1					2	メディア
	芸術史講義（アジア）3	1前・後			2		○									2	メディア
	芸術史講義（アジア）4	1前・後			2		○									2	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	1前・後			2		○					1				3	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	1前・後			2		○					1				3	メディア
	芸術史講義（近現代）3	1前・後			2		○			1						2	メディア
	芸術史講義（近現代）4	1前・後			2		○			1						2	メディア
	地域芸術実践1	1前・後			2		○			1						4	印刷教材
	地域芸術実践2	1前・後			2		○			1						8	印刷教材
	小計（56科目）	－		0	109	0	－			5	6	4	0	0	126		
	日本画Ⅰ－1	1前・後	○	1				○			1					4	面接
	日本画Ⅰ－2	1前・後	○	1				○			1					5	面接
	日本画Ⅱ－1	1前・後	○	2				○			1	1				4	面接
	日本画Ⅲ－1	2前・後	○	1				○								6	面接
	日本画Ⅲ－2	2前・後	○	2				○								6	面接
	日本画Ⅳ－1	2前・後	○	1				○			1					5	面接
	日本画Ⅳ－2	2前・後	○	2				○			1					5	面接

専門教育科目	学科専門教育科目	日本画Ｖ－1（人物）	3前・後	○	2				○							6	面接	
		日本画Ｖ－2（人物）	3前・後	○	2				○							6	面接	
		日本画Ｖ－3（人物）	3前・後	○	2				○							6	面接	
		日本画Ｖ－4（風景）	3前・後	○	2				○				1			5	面接	
		日本画Ｖ－5（風景）	3前・後	○	2				○				1			5	面接	
		日本画Ｖ－6（風景）	3前・後	○	2				○				1			5	面接	
		日本画Ⅰ－3	1前・後	○	1				○				1			5	面接	
		日本画Ⅱ－3	1前・後	○	1				○				1			5	面接	
		卒業制作（日本画）	4通	○	6				○		1	1	2			3	面接	
		日本画演習Ⅰ－1	1前・後	○	2				○			1	2			12	印刷教材	
		日本画演習Ⅰ－2	1前・後	○	2				○			1	2			12	印刷教材	
		日本画演習Ⅱ－1	2前・後	○	2				○				1			8	印刷教材	
		日本画演習Ⅱ－2	2前・後	○	2				○				1			7	印刷教材	
		日本画演習Ⅲ－1	3前・後	○	2				○		1					2	印刷教材	
		日本画演習Ⅲ－2	3前・後	○	2				○				1			5	印刷教材	
		日本画演習Ⅳ	4後	○	4				○		1	1	1				印刷教材	
		洋画Ⅰ－1	1前・後	○	1				○				3			1	面接	
		洋画Ⅰ－2	1前・後	○	1				○				3			2	面接	
		洋画Ⅰ－3	1前・後	○	1				○				2			3	面接	
		洋画Ⅱ－1	1前・後	○	1				○				3			2	面接	
		洋画Ⅱ－2	1前・後	○	2				○				2			5	面接	
		洋画Ⅲ－1	2前・後	○	2				○				2			4	面接	
		洋画Ⅲ－2	2前・後	○	1				○				2			3	面接	
		洋画Ⅳ－1	2前・後	○	2				○				2			4	面接	
		洋画Ⅳ－2	2前・後	○	1				○				2			3	面接	
		洋画Ｖ－1	3前・後	○	2				○				2			2	面接	
		洋画Ｖ－2	3前・後	○	2				○				2			2	面接	
		洋画Ｖ－9	3前・後	○	2				○				2			2	面接	
		卒業制作（洋画）	4通	○	6				○		1		3			3	面接	
		洋画演習Ⅰ－1	1前・後	○	2				○				3			14	印刷教材	
		洋画演習Ⅰ－2	1前・後	○	2				○				3			14	印刷教材	
		洋画演習Ⅱ－1	2前・後	○	2				○				3			14	印刷教材	
		洋画演習Ⅱ－2	2前・後	○	2				○				3			14	印刷教材	
		洋画演習Ⅲ－1	3前・後	○	2				○				2			8	印刷教材	
		洋画演習Ⅲ－2	3前・後	○	2				○				2			8	印刷教材	
		洋画演習Ⅳ	4後	○	4				○				2			4	印刷教材	
		陶芸Ⅰ－1	1前・後	○	1				○				1			1	面接	
		陶芸Ⅰ－2	1前・後	○	2				○				1			2	面接	
		陶芸Ⅱ－1	1前・後	○	1				○				1			1	面接	
		陶芸Ⅱ－2	1前・後	○	2				○				1			2	面接	
		陶芸Ⅲ－1	2前・後	○	1				○				1			2	面接	
		陶芸Ⅲ－2	2前・後	○	2				○				1			3	面接	
		陶芸Ⅳ－1	2前・後	○	1				○				1			2	面接	
		陶芸Ⅳ－2	2前・後	○	2				○				1			3	面接	
		陶芸V-1	3前・後	○	2				○				1			4	面接	
		陶芸V-2	3前・後	○	2				○				1			4	面接	
		陶芸V-4	3前・後	○	1				○				1			1	面接	
		陶芸V-5	3前・後	○	1				○				1			1	面接	
		卒業制作（陶芸）	4通	○	6				○				1			2	面接	
		陶芸演習Ⅰ－1	1前・後	○	2				○				1			1	印刷教材	
		陶芸演習Ⅰ－2	1前・後	○	2				○				1			2	印刷教材	
		陶芸演習Ⅱ－1	2前・後	○	2				○				1			1	印刷教材	
		陶芸演習Ⅱ－2	2前・後	○	2				○				1			2	印刷教材	
		陶芸演習Ⅲ－1	3前・後	○	2				○				1			2	印刷教材	
		陶芸演習Ⅲ－2	3前・後	○	2				○				1			2	印刷教材	
		陶芸演習Ⅳ	4後	○	4				○				1			2	印刷教材	
		染織Ⅰ－1	1前・後	○	1				○				1			3	面接	
		染織Ⅰ－2	1前・後	○	1				○				1			2	面接	
		染織Ⅰ－3	1前・後	○	1				○				1			2	面接	
		染織Ⅱ－1	1前・後	○	1				○		1					2	面接	
		染織Ⅱ－2	1前・後	○	1				○		1					2	面接	
		染織Ⅱ－3	1前・後	○	1				○		1					2	**面接**	
		染織Ⅲ－1	2前・後	○	1				○				1			3	**面接**	
		染織Ⅲ－2	2前・後	○	1				○				1			2	**面接**	
		染織Ⅲ－3	2前・後	○	1				○				1			2	**面接**	
		染織Ⅳ－1	2前・後	○	1				○		1					3	**面接**	
		染織Ⅳ－2	2前・後	○	1				○		1					3	**面接**	
		染織Ⅳ－3	2前・後	○	1				○		1					3	**面接**	
		染織Ｖ－1	3前・後	○	2				○				1				**面接**	
		染織Ｖ－2	3前・後	○	2				○				1			1	**面接**	
		染織Ｖ－3	3前・後	○	2				○		1					1	**面接**	

	染織Ⅴ－4	3前・後	○	2				○		1					2	面接
	染織Ⅴ－7	3前・後	○	1				○				1			2	面接
	染織Ⅴ－8	3前・後	○	1				○		1		1			1	面接
	染織Ⅴ－15	3前・後	○	1				○		1					2	面接
	卒業制作（染織）	4通	○	6				○		1		1			5	面接
	染織演習Ⅰ－1	1前・後	○	2				○		1					4	印刷教材
	染織演習Ⅰ－2	1前・後	○	2				○				1			3	印刷教材
	染織演習Ⅱ－1	2前・後	○	2				○				1			2	印刷教材
	染織演習Ⅱ－2	2前・後	○	2				○		1					3	印刷教材
	染織演習III-1	3前・後	○	2				○		1		1			5	印刷教材
	染織演習III-2	3前・後	○	2				○		1		1			2	印刷教材
	染織演習Ⅳ	4後	○	4				○		1		1			7	印刷教材
	写真Ⅰ－1	1前・後	○	1				○				1			2	面接
	写真Ⅰ－2	1前・後	○	1				○				1			2	面接
	写真Ⅰ－3	1前・後	○	1				○				1			3	面接
	写真Ⅱ－1	1前・後	○	1				○				1			3	面接
	写真Ⅱ－2	1前・後	○	1				○				1			2	面接
	写真Ⅱ－3	1前・後	○	1				○				1			3	面接
	写真Ⅲ－3	2前・後	○	1				○			1				2	面接
	写真Ⅲ－4	2前・後	○	1				○			1				3	面接
	写真Ⅲ－5	2前・後	○	1				○				1			2	面接
	写真Ⅳ－1	2前・後	○	1				○				1			3	面接
	写真Ⅳ－2	2前・後	○	1				○			1				3	面接
	写真Ⅳ－3	2前・後	○	1				○			1				2	面接
	写真Ⅴ－2	3前・後	○	1				○			1				1	面接
	写真Ⅴ－3	3前・後	○	1				○			1				2	面接
	写真Ⅴ－6	3前・後	○	1				○				1			2	面接
	写真Ⅴ－7	3前・後	○	1				○				1			3	面接
	写真Ⅴ－12	3前・後	○	1				○			1				4	面接
	写真Ⅴ－14	3前・後	○	1				○			1				2	面接
	卒業制作（写真）	4通	○	6				○			1	1			10	面接
	写真演習Ⅰ－1	1前・後	○	2				○			1				10	印刷教材
	写真演習Ⅰ－2	1前・後	○	2				○				1			7	印刷教材
	写真演習Ⅱ－1	2前・後	○	2				○				1			7	印刷教材
	写真演習Ⅱ－2	2前・後	○	2				○				1			6	印刷教材
	写真演習Ⅲ－1	3前・後	○	2				○			1	1			5	印刷教材
	写真演習Ⅲ－2	3前・後	○	2				○			1		2期		3	印刷教材
	写真演習Ⅳ	4後	○	4				○			1	1			4	印刷教材
	小計（116科目）	－	－	211	0	0	－			4	2	8			136	
資格科目	博物館実習1（事前指導）	4前			1				○		1					面接
	博物館実習2（館園実習）	4前			1				○		1					面接
	博物館実習3（事後指導）	4後			1				○		1					面接
	博物館概論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1		1		21	印刷教材
	博物館経営論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1				13	印刷教材
	博物館資料論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1		1		16	印刷教材
	博物館情報・メディア論	1前・後			2		○				1				9	印刷教材
	博物館生涯学習概論	1前・後			2		○				1				12	印刷教材
	博物館教育論	1前・後			2		○				1				15	印刷教材
	博物館資料保存論	1前・後			2		○				1				10	印刷教材
	博物館展示論	1前・後			2		○				1		1		13	印刷教材
	小計（11科目）	－	－	0	19	0	－				1		1		66	
合計（248科目）		－	－	0	223	0	－			11	10	13	1		456	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
専門教育科目の必修・選択科目から60単位以上修得のうえ、総修得単位124単位以上（うち面接授業およびメディア授業から30単位以上）修得すること（ただし、学部共通専門教育科目から20単位以上かつ学科専門教育科目から40単位以上修得すること）。	１学年の学期区分	2学期
	１学期の授業期間	15週
	１時限の授業の標準時間	80分

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教育課程等の概要

（通信教育部芸術学部芸術教養学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員（助手を除く）以外の教員	
総合教育科目	ことばと表現	1前・後			1		○				1				11	印刷教材
	論述基礎	1前・後			2		○			1					13	印刷教材
	外国語1	1前・後			2		○								3	印刷教材
	古典日本語	1前・後			2		○				1				2	印刷教材
	情報	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	音楽	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	地域環境論	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	生態学	1前・後			2		○			1					2	印刷教材
	都市デザイン論	1前・後			2		○								5	印刷教材
	色彩と形	1前・後			2		○			1					1	印刷教材
	心理学	1前・後			2		○								4	印刷教材
	政治学	1前・後			2		○								1	印刷教材
	経済学	1前・後			2		○								2	印刷教材
	社会学	1前・後			2		○								4	印刷教材
	宗教学	1前・後			2		○								5	印刷教材
	列島考古学	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	日本史	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	アジア史	1前・後			2		○				2				2	印刷教材
	西洋史	1前・後			2		○				1					印刷教材
	文化研究1	1前・後			2		○								3	印刷教材
	文化研究2	1前・後			2		○				1					印刷教材
	文化研究3	1前・後			2		○					1			2	印刷教材
	京都を学ぶ	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	地域を探る	1前・後			2		○			1					1	印刷教材
	詩学への案内	1前・後			2		○			1					3	印刷教材
	哲学への案内	1前・後			2		○								3	印刷教材
	学際的な知への案内	1前・後			2		○				1				2	印刷教材
	日本の憲法	1前・後			2		○								1	印刷教材
	地域環境学演習	1前・後			2			○							2	印刷教材
	地域文化学演習	1前・後			2			○							1	印刷教材
	小計（30科目）	－		0	59	0	－			3	2	1	0	0	81	
	美学概論	1前・後			2		○					1			4	印刷教材
	芸術理論1	1前・後			2		○			1		1			1	印刷教材
	芸術理論2	1前・後			2		○			1		1			3	印刷教材
	知的財産権研究	1前・後			2		○								1	印刷教材
	芸術史講義（日本）1	1前・後			2		○				2	1			8	メディア
	芸術史講義（日本）2	1前・後			2		○				2	1			8	メディア
	芸術史講義（アジア）1	1前・後			2		○			1					2	メディア
	芸術史講義（アジア）2	1前・後			2		○			1					1	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	1前・後			2		○				1				4	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	1前・後			2		○				1				4	メディア
	芸術史講義（近現代）1	1前・後			2		○					1			4	メディア
	芸術史講義（近現代）2	1前・後			2		○					1			4	メディア
	芸術史講義（日本）3	1前・後			2		○				1				2	メディア
	芸術史講義（日本）4	1前・後			2		○				1				2	メディア
	芸術史講義（アジア）3	1前・後			2		○								2	メディア
	芸術史講義（アジア）4	1前・後			2		○								2	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	1前・後			2		○					1			3	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	1前・後			2		○					1			3	メディア
	芸術史講義（近現代）3	1前・後			2		○			1					2	メディア
	芸術史講義（近現代）4	1前・後			2		○			1					2	メディア
	地域芸術実践1	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	地域芸術実践2	1前・後			2		○			1					8	印刷教材
	小計（22科目）			0	44	0	－			3	4	3	0	0	48	
	芸術教養講義1	1前・後	○		2		○			1						メディア
	芸術教養講義2	1前・後	○		2		○			1					1	メディア
	芸術教養講義3	1前・後	○		2		○			1					2	メディア
	芸術教養講義4	1前・後	○		2		○			1					1	メディア
	芸術教養講義5	1前・後	○		2		○			1					1	メディア

学科専門教育科目	芸術教養講義6	1前・後	○		2		○				2				1	メディア
	芸術教養講義7	1前・後	○		2		○				2				1	メディア
	芸術教養講義8	1前・後	○		2		○			1	2				1	メディア
	芸術教養講義9	1前・後	○		2		○				2				1	メディア
	芸術教養講義10	1前・後	○		2		○			1	3					メディア
	芸術教養入門	1前・後	○		1		○			3	3					印刷教材
	芸術教養研究1	1前・後	○		2		○			2	2				4	印刷教材
	芸術教養研究2	1前・後	○		2		○			1	1				2	印刷教材
	芸術教養研究3	1前・後	○		2		○				1				7	印刷教材
	芸術教養研究4	1前・後	○		2		○				2				3	印刷教材
	芸術教養演習1	3前・後	○		2			○		4	4				6	印刷教材
	芸術教養演習2	3前・後	○		2			○		4	4				5	印刷教材
	卒業研究	4後	○	2				○		4	3				2	印刷教材
	小計（18科目）	－	－	0	33	0	－			4	2	8			136	
資格科目	博物館実習1（事前指導）	4前			1				○		1					面接
	博物館実習2（館園実習）	4前			1				○		1					面接
	博物館実習3（事後指導）	4後			1				○		1					面接
	博物館概論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1		1		21	印刷教材
	博物館経営論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1				13	印刷教材
	博物館資料論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1		1		16	印刷教材
	博物館情報・メディア論	1前・後			2		○				1				9	印刷教材
	博物館生涯学習概論	1前・後			2		○				1				12	印刷教材
	博物館教育論	1前・後			2		○				1				15	印刷教材
	博物館資料保存論	1前・後			2		○				1				10	印刷教材
	博物館展示論	1前・後			2		○				1		1		13	印刷教材
	小計（11科目）	－	－		19		－				1		1		66	
合計（81科目）		－	－	0	155	0	－			6	9	3	1		222	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
専門教育科目の必修・選択科目から60単位以上修得のうえ、総修得単位124単位以上（うち面接授業およびメディア授業から30単位以上）修得すること。	１学年の学期区分	2学期
	１学期の授業期間	15週
	１時限の授業の標準時間	80分

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教育課程等の概要

（通信教育部芸術学部環境デザイン学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）	
総合教育科目	英語1A	1前・後			1		○								1	面接
	体育実技	1前・後			1			○							1	面接
	メディア論への階段	1前・後			1		○								2	面接
	哲学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	考古学への階段	1前・後			1		○								2	面接
	民俗学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	自然学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	都市環境への階段	1前・後			1		○								1	面接
	文学研究への階段	1前・後			1		○			1						面接
	映画研究への階段	1前・後			1		○								2	面接
	日本史への階段	1前・後			1		○			1	1					面接
	社会学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	オンライン授業入門	1前・後			1		○				1				2	面接
	人間科学への階段	1前・後			1		○								3	面接
	はじめての共通科目	1前・後			1		○			2	2	2				面接
	身体と表現	1前・後			1		○			1					2	面接
	数と世界	1前・後			1		○								2	面接
	名著を読む	1前・後			1		○			1					1	面接
	入門デッサン1	1前・後			1			○		1	1				7	面接
	入門デッサン2	1前・後			1			○		1	1				9	面接
	入門デッサン3	1前・後			1			○		1					7	面接
	入門デッサン4	1前・後			1			○		1					4	面接
	入門デッサン5	1前・後			1			○			1				7	面接
	基礎デッサン1	1前・後			1			○							7	面接
	基礎デッサン2	1前・後			1			○		1					4	面接
	基礎デッサン3	1前・後			1			○		1					4	面接
	基礎デッサン4	1前・後			1			○		1	1				6	面接
	基礎デッサン5	1前・後			1			○			1				4	面接
	基礎デッサン6	1前・後			1			○							4	面接
	伝統芸術基礎（伝統芸能）	1前・後			1		○								1	面接
	伝統芸術基礎（文楽）	1前・後			1		○								4	面接
	伝統芸術基礎（茶の湯）	1前・後			1		○								2	面接
	伝統芸術基礎（煎茶）	1前・後			1		○								1	面接
	伝統芸術基礎（落語）	1前・後			1		○				1					面接
	ことばと表現	1前・後			1		○				1				11	印刷教材
	論述基礎	1前・後			2		○			1					13	印刷教材
	外国語1	1前・後			2		○								3	印刷教材
	古典日本語	1前・後			2		○				1				2	印刷教材
	情報	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	音楽	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	地域環境論	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	生態学	1前・後			2		○			1					2	印刷教材
	都市デザイン論	1前・後			2		○								5	印刷教材
	色彩と形	1前・後			2		○			1					1	印刷教材
	心理学	1前・後			2		○								4	印刷教材
	政治学	1前・後			2		○								1	印刷教材
	経済学	1前・後			2		○								2	印刷教材
	社会学	1前・後			2		○								4	印刷教材
	宗教学	1前・後			2		○								5	印刷教材
	列島考古学	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	日本史	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	アジア史	1前・後			2		○				2				2	印刷教材
	西洋史	1前・後			2		○				1					印刷教材
	文化研究1	1前・後			2		○								3	印刷教材
	文化研究2	1前・後			2		○				1					印刷教材
	文化研究3	1前・後			2		○					1			2	印刷教材
	京都を学ぶ	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	地域を探る	1前・後			2		○			1					1	印刷教材

	詩学への案内	1前・後			2		○			1					3	印刷教材
	哲学への案内	1前・後			2		○								3	印刷教材
	学際的な知への案内	1前・後			2		○				1				2	印刷教材
	日本の憲法	1前・後			2		○								1	印刷教材
	地域環境学演習	1前・後			2			○							2	印刷教材
	地域文化学演習	1前・後			2			○							1	印刷教材
	デッサン	1前・後			2			○		1	1				7	印刷教材
	小計（65科目）	－		0	95	0	－			6	4	2	0	0	130	
学部共通専門教育科目	芸術教養基礎	1前・後			1		○			2	1					面接
	著作権を学ぶ	1前・後			1		○								1	面接
	美学と芸術学への大きな階段	1前・後			1		○								1	面接
	コラージュ・デッサン	1前・後			2			○		1	1				5	印刷教材
	立体造形演習1	1前・後			2			○							2	印刷教材
	立体造形演習2	1前・後			2			○							2	印刷教材
	色彩表現基礎	1前・後			2		○								4	印刷教材
	形態表現基礎	1前・後			2		○			1	1				3	印刷教材
	美学概論	1前・後			2		○					1			4	印刷教材
	写真論1	1前・後			2		○					1			2	印刷教材
	写真論2	1前・後			2		○					1			3	印刷教材
	都市概論	1前・後			2		○								3	印刷教材
	住宅概論	1前・後			2		○								5	印刷教材
	建築史1（近代）	1前・後			2		○								8	印刷教材
	建築史2（西洋）	1前・後			2		○								5	印刷教材
	建築史3（日本）	1前・後			2		○								4	印刷教材
	建築環境工学	1前・後			2		○								3	印刷教材
	建築設備	1前・後			2		○								3	印刷教材
	建築材料	1前・後			2		○					1			3	印刷教材
	建築生産	1前・後			2		○								4	印刷教材
	建築法規	1前・後			2		○								3	印刷教材
	構造力学1	1前・後			2		○								6	印刷教材
	構造力学2	1前・後			2		○								4	印刷教材
	造園史1（日本）	1前・後			2		○								3	印刷教材
	造園史2（西洋）	1前・後			2		○								2	印刷教材
	環境の保全と計画1	1前・後			2		○			1	1					印刷教材
	環境の保全と計画2	1前・後			2		○			1	1				3	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論1	1前・後			2		○			1						印刷教材
	ランドスケープデザイン原論2	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	マーケティング概論	1前・後			2		○								3	印刷教材
	ブランディングデザイン論	1前・後			2		○								4	印刷教材
	インテリア計画論1	1前・後			2		○								2	印刷教材
	インテリア計画論2	1前・後			2		○								2	印刷教材
	空間構成材料	1前・後			2		○								2	印刷教材
	生活空間デザイン史	1前・後			2		○								2	印刷教材
	芸術理論1	1前・後			2		○			1		1			1	印刷教材
	芸術理論2	1前・後			2		○			1		1			3	印刷教材
	知的財産権研究	1前・後			2		○								1	印刷教材
	芸術史講義（日本）1	1前・後			2		○				2	1			8	メディア
	芸術史講義（日本）2	1前・後			2		○				2	1			8	メディア
	芸術史講義（アジア）1	1前・後			2		○			1					2	メディア
	芸術史講義（アジア）2	1前・後			2		○			1					1	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	1前・後			2		○				1				4	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	1前・後			2		○				1				4	メディア
	芸術史講義（近現代）1	1前・後			2		○					1			4	メディア
	芸術史講義（近現代）2	1前・後			2		○					1			4	メディア
	芸術史講義（日本）3	1前・後			2		○				1				2	メディア
	芸術史講義（日本）4	1前・後			2		○				1				2	メディア
	芸術史講義（アジア）3	1前・後			2		○								2	メディア
	芸術史講義（アジア）4	1前・後			2		○								2	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	1前・後			2		○					1			3	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	1前・後			2		○					1			3	メディア
	芸術史講義（近現代）3	1前・後			2		○			1					2	メディア
	芸術史講義（近現代）4	1前・後			2		○			1					2	メディア
	地域芸術実践1	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	地域芸術実践2	1前・後			2		○			1					8	印刷教材
	小計（56科目）	－		0	109	0	－			5	6	4	0	0	126	
	環境デザイン概論［建築］	1前・後			1			○			2	2			6	面接
	環境デザイン［建築］Ⅰ－1	1前・後	○	1				○			1				7	面接
	環境デザイン［建築］Ⅰ－2	1前・後	○	1				○			1				5	面接
	環境デザイン［建築］Ⅰ－3	1前・後	○	1				○			1				6	面接
	環境デザイン［建築］Ⅱ－1	1前・後	○	1				○			1				6	面接
	環境デザイン［建築］Ⅱ－2	1前・後	○	1				○			1				6	面接

専門教育科目		環境デザイン［建築］Ⅱ－3	1前・後	○	1				○			1				7	面接
		環境デザイン［建築］Ⅲ－1	2前・後	○	1				○				1			6	面接
		環境デザイン［建築］Ⅲ－2	2前・後	○	1				○				1			4	面接
		環境デザイン［建築］Ⅲ－3	2前・後	○	1				○				1			6	面接
		環境デザイン［建築］Ⅳ－1	2前・後	○	1				○				1			10	面接
		環境デザイン［建築］Ⅳ－2	2前・後	○	1				○				1			6	面接
		環境デザイン［建築］Ⅳ－3	2前・後	○	1				○				1			6	面接
		環境デザイン[建築]Ⅴ－1	3前・後	○	1				○				1			4	面接
		環境デザイン[建築]Ⅴ－2	3前・後	○	1				○			2	2				面接
		環境デザイン[建築]Ⅴ－3	3前・後	○	1				○				1			3	面接
		環境デザイン[建築]Ⅴ－4	3前・後	○	1				○				1			4	面接
		環境デザイン[建築]Ⅴ－5	3前・後	○	1				○				1			4	面接
		環境デザイン[建築]Ⅴ－6	3前・後	○	1				○				1			4	面接
		卒業制作（建築デザイン）	4通	○	6				○			2	2				面接
		デザイン基礎1（建築）	1前・後	○	2				○			2	2			17	印刷教材
		デザイン基礎2（建築）	1前・後	○	2				○			2	2			17	印刷教材
		環境デザイン基礎1（建築）	2前・後	○	2				○			2	2			14	印刷教材
		環境デザイン基礎2（建築）	2前・後	○	2				○			2	2			14	印刷教材
		環境デザイン演習［建築］Ⅰ－1	1前・後	○	2				○			2	2			16	印刷教材
		環境デザイン演習［建築］Ⅰ－2	1前・後	○	2				○			2	2			16	印刷教材
		環境デザイン演習［建築］Ⅱ－1	2前・後	○	2				○			2	2			12	印刷教材
		環境デザイン演習［建築］Ⅱ－2	2前・後	○	2				○			2	2			14	印刷教材
		環境デザイン演習［建築］Ⅲ－1	3前・後	○	2				○			2	2			14	印刷教材
		環境デザイン演習［建築］Ⅲ－2	3前・後	○	2				○			2	2			14	印刷教材
		環境デザイン演習［建築］Ⅳ	4後	○	4				○			2	2				印刷教材
		環境デザイン概論[ランドスケープデザイン]	1前・後			1			○			1				6	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ－1	1前・後	○	1				○		1	1				10	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ－2	1前・後	○	1				○			1				6	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ－3	1前・後	○	1				○			1				7	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－1	1前・後	○	1				○			1				2	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－2	1前・後	○	1				○			1				2	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－3	1前・後	○	1				○			1				2	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ－1	2前・後	○	1				○			1				2	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ－2	2前・後	○	1				○			1				2	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ－3	2前・後	○	1				○			1				7	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－1	2前・後	○	1				○			1				2	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－2	2前・後	○	1				○		1	1				6	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－3	2前・後	○	1				○			1				1	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－1	3前・後	○	1				○			1				4	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－2	3前・後	○	1				○			1				5	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－3	3前・後	○	1				○			1				3	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－4	3前・後	○	1				○			1				2	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－5	3前・後	○	1				○			1				2	面接
		環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－6	3前・後	○	1				○		1	1				4	面接
		卒業制作（ランドスケープデザイン）	4通	○	6				○			1				10	面接
		デザイン基礎1（ランドスケープデザイン）	1前・後	○	2				○							3	印刷教材
		デザイン基礎2（ランドスケープデザイン）	1前・後	○	2				○							3	印刷教材
		環境デザイン基礎1（ランドスケープデザイン）	2前・後	○	2				○							4	印刷教材
		環境デザイン基礎2（ランドスケープデザイン）	2前・後	○	2				○							2	印刷教材
		環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅰ－1	1前・後	○	2				○			1				3	印刷教材
		環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅰ－2	1前・後	○	2				○							4	印刷教材
		環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅱ－1	2前・後	○	2				○							4	印刷教材
		環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅱ－2	2前・後	○	2				○							2	印刷教材
		環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅲ－1	3前・後	○	2				○			1				2	印刷教材
		環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅲ－2	3前・後	○	2				○			1				3	印刷教材
		環境デザイン演習［ランドスケープデザイン］Ⅳ	4後	○	4				○			1				4	印刷教材
		空間演出デザイン概論	1前・後			1			○		1	1	1				面接
		空間演出デザインⅠ－1	1前・後	○	1				○		1	1	1			1	面接
		空間演出デザインⅠ－2	1前・後	○	1				○		1					2	面接
		空間演出デザインⅠ－3	1前・後	○	1				○				1			1	面接
		空間演出デザインⅡ－1	1前・後	○	1				○				1			2	面接
		空間演出デザインⅡ－2	1前・後	○	1				○			1	1			1	面接
		空間演出デザインⅡ－3	1前・後	○	1				○			1				1	面接
		空間演出デザインⅢ－1	2前・後	○	1				○		1	1				2	面接
		空間演出デザインⅢ－2	2前・後	○	1				○		1	1				2	面接
		空間演出デザインⅢ－3	2前・後	○	1				○				1			2	面接
		空間演出デザインⅣ－1	2前・後	○	1				○				1			3	面接
		空間演出デザインⅣ－2	2前・後	○	1				○				1			1	面接
		空間演出デザインⅣ－3	2前・後	○	1				○			1				1	面接
		空間演出デザインⅤ－1	3前・後	○	1				○		1	1				1	面接
		空間演出デザインⅤ－2	3前・後	○	1				○		1					2	面接

	空間演出デザインⅤ－3	3前・後	○	1				○		1					1	面接
	空間演出デザインⅤ－4	3前・後	○	1				○		1					2	面接
	空間演出デザインⅤ－5	3前・後	○	1				○				1			2	面接
	空間演出デザインⅤ－6	3前・後	○	1				○		1					2	面接
	空間演出デザインⅤ－7	3前・後	○	1				○				1			1	面接
	空間演出デザインⅤ－8	3前・後	○	1				○				1			1	面接
	空間演出デザインⅤ－9	3前・後	○	1				○		1		1				面接
	空間演出デザインⅤ－10	3前・後	○	1				○				1			1	面接
	卒業制作（空間演出デザイン）	4通	○	6				○		1	1	1			1	面接
	デザイン基礎1（空間演出デザイン）	1前・後	○	2				○		1	1	1			8	印刷教材
	デザイン基礎2（空間演出デザイン）	1前・後	○	2				○		1	1	1			8	印刷教材
	空間演出デザイン基礎1	2前・後	○	2				○			1				5	印刷教材
	空間演出デザイン基礎2	2前・後	○	2				○		1		1			3	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅰ－1	1前・後	○	2				○		1	1	1			7	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅰ－2	1前・後	○	2				○		1		1			7	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅱ－1	2前・後	○	2				○		1					6	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅱ－2	2前・後	○	2				○			1				4	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅲ－1	3前・後	○	2				○		1	1	1			4	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅲ－2	3前・後	○	2				○		1	1	1			1	印刷教材
	空間演出デザイン演習Ⅳ	4後	○	4				○		1	1	1				印刷教材
	小計（97科目）	－	－	148	3	0	－			3	4	3			199	
資格科目	博物館実習1（事前指導）	4前			1				○		1					面接
	博物館実習2（館園実習）	4前			1				○		1					面接
	博物館実習3（事後指導）	4後			1				○		1					面接
	博物館概論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1		1		21	印刷教材
	博物館経営論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1				13	印刷教材
	博物館資料論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1		1		16	印刷教材
	博物館情報・メディア論	1前・後			2		○				1				9	印刷教材
	博物館生涯学習概論	1前・後			2		○				1				12	印刷教材
	博物館教育論	1前・後			2		○				1				15	印刷教材
	博物館資料保存論	1前・後			2		○				1				10	印刷教材
	博物館展示論	1前・後			2		○				1		1		13	印刷教材
	小計（11科目）	－	－		19		－				1		1		66	
合計（229科目）		－	－	148	226	0	－			9	11	7	1		501	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
専門教育科目の必修・選択科目から60単位以上修得のうえ、総修得単位124単位以上（うち面接授業およびメディア授業から30単位以上）修得すること（ただし、専門教育科目の必修・選択科目のうち、学部共通専門教育科目から12単位以上かつ学科専門教育科目から48単位以上修得すること）。	１学年の学期区分	2学期
	１学期の授業期間	2期
	１時限の授業の標準時間	80分

別記様式第２号（その２の１）

（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

教育課程等の概要

（通信教育部芸術学部文化コンテンツ創造学科）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員（助手を除く）	
総合教育科目	英語1A	1前・後			1		○								1	面接
	体育実技	1前・後			1			○							1	面接
	メディア論への階段	1前・後			1		○								2	面接
	哲学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	考古学への階段	1前・後			1		○								2	面接
	民俗学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	自然学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	都市環境への階段	1前・後			1		○								1	面接
	文学研究への階段	1前・後			1		○			1						面接
	映画研究への階段	1前・後			1		○								2	面接
	日本史への階段	1前・後			1		○			1	1					面接
	社会学への階段	1前・後			1		○								1	面接
	オンライン授業入門	1前・後			1		○				1				2	面接
	人間科学への階段	1前・後			1		○								3	面接
	はじめての共通科目	1前・後			1		○			2	2	2				面接
	身体と表現	1前・後			1		○			1					2	面接
	数と世界	1前・後			1		○								2	面接
	名著を読む	1前・後			1		○			1					1	面接
	入門デッサン1	1前・後			1			○		1	1				7	面接
	入門デッサン2	1前・後			1			○		1	1				9	面接
	入門デッサン3	1前・後			1			○		1					7	面接
	入門デッサン4	1前・後			1			○		1					4	面接
	入門デッサン5	1前・後			1			○			1				7	面接
	基礎デッサン1	1前・後			1			○							7	面接
	基礎デッサン2	1前・後			1			○		1					4	面接
	基礎デッサン3	1前・後			1			○		1					4	面接
	基礎デッサン4	1前・後			1			○		1	1				6	面接
	基礎デッサン5	1前・後			1			○			1				4	面接
	基礎デッサン6	1前・後			1			○							4	面接
	伝統芸術基礎（伝統芸能）	1前・後			1		○								1	面接
	伝統芸術基礎（文楽）	1前・後			1		○								4	面接
	伝統芸術基礎（茶の湯）	1前・後			1		○								2	面接
	伝統芸術基礎（煎茶）	1前・後			1		○								1	面接
	伝統芸術基礎（落語）	1前・後			1		○				1					面接
	ことばと表現	1前・後			1		○				1				11	印刷教材
	論述基礎	1前・後			2		○			1					13	印刷教材
	外国語1	1前・後			2		○								3	印刷教材
	古典日本語	1前・後			2		○				1				2	印刷教材
	情報	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	音楽	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	地域環境論	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	生態学	1前・後			2		○			1					2	印刷教材
	都市デザイン論	1前・後			2		○								5	印刷教材
	色彩と形	1前・後			2		○			1					1	印刷教材
	心理学	1前・後			2		○								4	印刷教材
	政治学	1前・後			2		○								1	印刷教材
	経済学	1前・後			2		○								2	印刷教材
	社会学	1前・後			2		○								4	印刷教材
	宗教学	1前・後			2		○								5	印刷教材
	列島考古学	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	日本史	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	アジア史	1前・後			2		○				2				2	印刷教材
	西洋史	1前・後			2		○				1					印刷教材
	文化研究1	1前・後			2		○								3	印刷教材
	文化研究2	1前・後			2		○				1					印刷教材
	文化研究3	1前・後			2		○					1			2	印刷教材
	京都を学ぶ	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	地域を探る	1前・後			2		○			1					1	印刷教材

	詩学への案内	1前・後			2		○			1					3	印刷教材
	哲学への案内	1前・後			2		○								3	印刷教材
	学際的な知への案内	1前・後			2		○				1				2	印刷教材
	日本の憲法	1前・後			2		○								1	印刷教材
	地域環境学演習	1前・後			2			○							2	印刷教材
	地域文化学演習	1前・後			2			○							1	印刷教材
	デッサン	1前・後			2			○		1	1				7	印刷教材
	小計（65科目）	－		0	95	0	－			6	4	2	0	0	130	
学部共通専門教育科目	芸術教養基礎	1前・後			1		○			2	1					面接
	著作権を学ぶ	1前・後			1		○								1	面接
	美学と芸術学への大きな階段	1前・後			1		○								1	面接
	コラージュ・デッサン	1前・後			2			○		1	1				5	印刷教材
	立体造形演習1	1前・後			2			○							2	印刷教材
	立体造形演習2	1前・後			2			○							2	印刷教材
	色彩表現基礎	1前・後			2		○								4	印刷教材
	形態表現基礎	1前・後			2		○			1	1				3	印刷教材
	美学概論	1前・後			2		○					1			4	印刷教材
	写真論1	1前・後			2		○					1			2	印刷教材
	写真論2	1前・後			2		○					1			3	印刷教材
	都市概論	1前・後			2		○								3	印刷教材
	住宅概論	1前・後			2		○								5	印刷教材
	建築史1（近代）	1前・後			2		○								8	印刷教材
	建築史2（西洋）	1前・後			2		○								5	印刷教材
	建築史3（日本）	1前・後			2		○								4	印刷教材
	建築環境工学	1前・後			2		○								3	印刷教材
	建築設備	1前・後			2		○								3	印刷教材
	建築材料	1前・後			2		○					1			3	印刷教材
	建築生産	1前・後			2		○								4	印刷教材
	建築法規	1前・後			2		○								3	印刷教材
	構造力学1	1前・後			2		○								6	印刷教材
	構造力学2	1前・後			2		○								4	印刷教材
	造園史1（日本）	1前・後			2		○								3	印刷教材
	造園史2（西洋）	1前・後			2		○								2	印刷教材
	環境の保全と計画1	1前・後			2		○			1	1					印刷教材
	環境の保全と計画2	1前・後			2		○			1	1				3	印刷教材
	ランドスケープデザイン原論1	1前・後			2		○			1						印刷教材
	ランドスケープデザイン原論2	1前・後			2		○				1				1	印刷教材
	マーケティング概論	1前・後			2		○								3	印刷教材
	ブランディングデザイン論	1前・後			2		○								4	印刷教材
	インテリア計画論1	1前・後			2		○								2	印刷教材
	インテリア計画論2	1前・後			2		○								2	印刷教材
	空間構成材料	1前・後			2		○								2	印刷教材
	生活空間デザイン史	1前・後			2		○								2	印刷教材
	芸術理論1	1前・後			2		○			1		1			1	印刷教材
	芸術理論2	1前・後			2		○			1		1			3	印刷教材
	知的財産権研究	1前・後			2		○								1	印刷教材
	芸術史講義（日本）1	1前・後			2		○				2	1			8	メディア
	芸術史講義（日本）2	1前・後			2		○				2	1			8	メディア
	芸術史講義（アジア）1	1前・後			2		○			1					2	メディア
	芸術史講義（アジア）2	1前・後			2		○			1					1	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）1	1前・後			2		○				1				4	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）2	1前・後			2		○				1				4	メディア
	芸術史講義（近現代）1	1前・後			2		○					1			4	メディア
	芸術史講義（近現代）2	1前・後			2		○					1			4	メディア
	芸術史講義（日本）3	1前・後			2		○				1				2	メディア
	芸術史講義（日本）4	1前・後			2		○				1				2	メディア
	芸術史講義（アジア）3	1前・後			2		○								2	メディア
	芸術史講義（アジア）4	1前・後			2		○								2	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）3	1前・後			2		○					1			3	メディア
	芸術史講義（ヨーロッパ）4	1前・後			2		○					1			3	メディア
	芸術史講義（近現代）3	1前・後			2		○			1					2	メディア
	芸術史講義（近現代）4	1前・後			2		○			1					2	メディア
	地域芸術実践1	1前・後			2		○			1					4	印刷教材
	地域芸術実践2	1前・後			2		○			1					8	印刷教材
	小計（56科目）	－		0	109	0	－			5	6	4	0	0	126	
	アートライティング特講1	1前・後	○	2			○			2					4	印刷教材
	アートライティング特講2	1前・後	○	2			○								2	印刷教材
	アートライティング特講3	1前・後	○	2			○								3	印刷教材
	アートライティング特講4	3前・後	○	2			○								3	印刷教材
	アートライティング特講5	3前・後	○	2			○								3	印刷教材

		アートライティング特講6	3前・後	○	2			○									2	印刷教材
		アートライティング演習1	1前・後	○	2				○		1						3	印刷教材
		アートライティング演習2	1前・後	○	2				○		1		1				2	印刷教材
		アートライティング演習3	3前・後	○	2				○		1	1					4	印刷教材
		卒業研究(アートライティング)	4前・後	○	2					○	1	1					4	印刷教材
		イラストレーションI-1	1前・後	○	1				○			1	1				28	メディア
		イラストレーションI-2	1前・後	○	1				○			1	1				26	メディア
		イラストレーションI-3	1前・後	○	1				○			1	1				23	メディア
		イラストレーションII-1	1前・後	○	1				○			1	1				23	メディア
		イラストレーションII-2	1前・後	○	1				○			1	1				30	メディア
		イラストレーションII-3	1前・後	○	1				○			1	1				23	メディア
		イラストレーションIII-1	2前・後	○	1				○			1	1				28	メディア
		イラストレーションIII-2	2前・後	○	1				○			1	1				25	メディア
		イラストレーションIII-3	2前・後	○	1				○			1	1				28	メディア
		イラストレーションIV-1	2前・後	○	1				○			1	1				24	メディア
		イラストレーションIV-2	2前・後	○	1				○			1	1				32	メディア
		イラストレーションIV-3	2前・後	○	1				○			1	1				28	メディア
		イラストレーションV-1	3前・後	○	1				○			1	1				21	メディア
		イラストレーションV-2	3前・後	○	1				○			1	1				18	メディア
		イラストレーションV-3	3前・後	○	1				○			1	1				20	メディア
		イラストレーションV-4	3前・後	○	1				○			1	1				24	メディア
		イラストレーションV-5	3前・後	○	1				○			1	1				20	メディア
		イラストレーションV-6	3前・後	○	1				○			1	1				20	メディア
		デザイン基礎1（イラストレーション）	1前・後	○	2				○			1	1				30	印刷教材
		デザイン基礎2（イラストレーション）	2前・後	○	2				○			1	1				50	印刷教材
		イラストレーション基礎1	2前・後	○	2				○			1	1				30	印刷教材
		イラストレーション基礎2	1前・後	○	2				○			1	1				30	印刷教材
		イラストレーション演習I-1	1前・後	○	2				○			1	1				39	印刷教材
		イラストレーション演習I-2	2前・後	○	2				○			1	1				33	印刷教材
		イラストレーション演習II-1	2前・後	○	2				○			1	1				34	印刷教材
		イラストレーション演習II-2	3前・後	○	2				○			1	1				25	印刷教材
		イラストレーション演習III-1	3前・後	○	2				○			1	1				20	印刷教材
		イラストレーション演習III-2	3前・後	○	2				○			1	1				20	印刷教材
		イラストレーション演習IV	4後	○	6				○			1	1				22	印刷教材
		卒業制作（イラストレーション）	4後	○	2				○			1	1				22	面接
		映像I-1	1前・後	○	2				○		1	1					2	メディア
		映像I-2	1前・後	○	2				○								3	メディア
		映像II-1	1前・後	○	2				○		1						2	メディア
		映像II-2	1前・後	○	2				○			1					3	メディア
		映像III-1	2前・後	○	2				○								3	メディア
		映像IV-1	2前・後	○	2				○								3	メディア
		映像IV-2	2前・後	○	2				○								2	メディア
		映像V-1	3前・後	○	2				○								4	メディア
		映像V-2	3前・後	○	2				○								2	メディア
		映像V-3	3前・後	○	2				○								2	メディア
専門教育科目		映像講義1	1前・後	○	2			○				1						メディア
		映像講義2	1前・後	○	2			○									2	メディア
		映像基礎1	1前・後	○	2				○		1						2	メディア
		映像演習I-1	1前・後	○	2				○								2	メディア
		映像演習I-2	1前・後	○	2				○		1							メディア
		映像基礎2	2前・後	○	2				○		1							メディア
		映像演習II-1	2前・後	○	2				○								3	メディア
		映像演習II-2	2前・後	○	2				○		1							メディア
		映像演習III-1	3前・後	○	2				○								4	メディア
		映像演習III-2	3前・後	○	2				○		1						2	メディア
		映像演習IV	4後	○	4				○		2	2						メディア
		卒業制作（映像）	4後	○	4				○		2	2						面接
		グラフィックデザイン概論	1前・後	○	1				○			1	1					面接
		グラフィックデザインI-1	1前・後	○	1				○				1				2	面接
		グラフィックデザインI-2	1前・後	○	1				○				1				3	面接
		グラフィックデザインI-3	1前・後	○	1				○				1				1	面接
		グラフィックデザインI-4	1前・後	○	1				○			1					3	面接
		グラフィックデザインII-1	1前・後	○	1				○			1					3	面接
		グラフィックデザインII-2	1前・後	○	1				○			1					4	面接
		グラフィックデザインIII-1	2前・後	○	1				○				1				3	面接
		グラフィックデザインIII-2	2前・後	○	1				○			1					2	面接
		グラフィックデザインIII-3	2前・後	○	1				○			1					2	面接
		グラフィックデザインIII-4	2前・後	○	1				○			1					2	面接
		グラフィックデザインIV-1	2前・後	○	1				○				1				2	面接
		グラフィックデザインIV-2	2前・後	○	1				○			1					2	面接

	学科専門教育科目	グラフィックデザインV-1	3前・後	○	1				○			1				1	面接
		グラフィックデザインV-2	3前・後	○	1				○			1				2	面接
		グラフィックデザインV-3	3前・後	○	1				○				1			1	面接
		グラフィックデザインV-4	3前・後	○	1				○			1				1	面接
		グラフィックデザインV-5	3前・後	○	1				○				1			1	面接
		グラフィックデザインV-6	3前・後	○	1				○			1				2	面接
		デザイン基礎1（グラフィックデザイン）	1前・後	○	2				○			2	1			4	印刷教材
		デザイン基礎2（グラフィックデザイン）	1前・後	○	2				○			2	1			3	印刷教材
		グラフィックデザイン基礎1	2前・後	○	2				○			2	1			4	印刷教材
		グラフィックデザイン基礎2	2前・後	○	2				○			2	1			1	印刷教材
		グラフィックデザイン演習Ⅰ－1	1前・後	○	2				○							5	印刷教材
		グラフィックデザイン演習Ⅰ－2	1前・後	○	2				○			1				3	印刷教材
		グラフィックデザイン演習Ⅱ－1	2前・後	○	2				○							3	印刷教材
		グラフィックデザイン演習Ⅱ－2	2前・後	○	2				○			1				2	印刷教材
		グラフィックデザイン演習Ⅲ－1	3前・後	○	2				○			2	1			4	印刷教材
		グラフィックデザイン演習Ⅲ－2	3前・後	○	2				○							4	印刷教材
		グラフィックデザイン演習Ⅳ	4後	○	4				○			2	1			9	印刷教材
		卒業制作（グラフィックデザイン）	4後	○	6				○			1	1				面接
		書画I-1	1前・後	○	2				○			1				13	面接
		書画I-2	1前・後	○	2				○			1				16	面接
		書画II-1	1前・後	○	2				○			1				15	面接
		書画II-2	1前・後	○	2				○			1				16	面接
		書画III-1	2前・後	○	2				○			1				14	面接
		書画III-2	2前・後	○	2				○			1				16	面接
		書画IV-1	2前・後	○	2				○			1				17	面接
		書画IV-2	2前・後	○	2				○			1				16	面接
		書画V-1（書）	3前・後	○	2				○			1				16	面接
		書画V-2（書）	3前・後	○	2				○			1				21	面接
		書画V-3（画）	3前・後	○	2				○			1				15	面接
		書画V-4（画）	3前・後	○	2				○			1				15	面接
		卒業制作（書）	4後	○	4				○			2				1	面接
		卒業制作（画）	4後	○	4				○			2				2	面接
		書画演習Ⅰ－1	1前・後	○	2				○			1				15	印刷教材
		書画演習Ⅰ－2	1前・後	○	2				○			1				14	印刷教材
		書画演習Ⅱ－1	2前・後	○	2				○			1				15	印刷教材
		書画演習Ⅱ－2	2前・後	○	2				○			1				14	印刷教材
		書画講義1	1前・後	○	2			○				2				17	印刷教材
		書画講義2	1前・後	○	2			○				2				18	印刷教材
		書画講義3	1前・後	○	2			○				2				14	印刷教材
		書画講義4	1前・後	○	2			○				2		2期		12	印刷教材
		食文化デザインI-1	1前・後	○	2				○				1			6	メディア
		食文化デザインI-2	1前・後	○	2				○							1	メディア
		食文化デザインII-1	1前・後	○	2				○				1			1	メディア
		食文化デザインII-2	1前・後	○	2				○							2	メディア
		食文化デザインIII-1	2前・後	○	2				○							3	メディア
		食文化デザインIV-1	2前・後	○	2				○							2	メディア
		食文化デザインIV-2	2前・後	○	2				○							3	メディア
		食文化デザインV-1	3前・後	○	2				○							1	メディア
		食文化デザインV-2	3前・後	○	2				○							2	メディア
		食文化デザインV-3	3前・後	○	2				○							1	メディア
		食文化デザイン基礎1	1前・後	○	2				○							3	印刷教材
		食文化デザイン基礎2	1前・後	○	2				○							3	印刷教材
		食文化デザイン演習I-1	1前・後	○	2				○							3	印刷教材
		食文化デザイン演習I-2	1前・後	○	2				○							2	印刷教材
		食文化デザイン基礎3	2前・後	○	2				○							2	印刷教材
		食文化デザイン基礎4	2前・後	○	2				○							2	印刷教材
		食文化デザイン演習II-1	2前・後	○	2				○				1			4	印刷教材
		食文化デザイン演習II-2	2前・後	○	2				○							3	印刷教材
		食文化デザイン演習III-1	3前・後	○	2				○							3	印刷教材
		食文化デザイン演習III-2	3前・後	○	2				○				1			4	印刷教材
		食文化デザイン演習IV	4後	○	4				○		1		3				印刷教材
		卒業制作（食文化デザイン）	4後	○	4				○		1		3				面接
		文芸入門	1前・後	○	1			○					2				面接
		文章表現基礎	1前・後	○	1			○					2				面接
		文芸I-1	1前・後	○	1			○								2	面接
		文芸I-2	1前・後	○	1			○			2					1	面接
		文芸I-4	1前・後	○	1			○								1	面接
		文芸II-3	1前・後	○	1			○								2	面接
		文芸II-4	1前・後	○	1			○								2	面接
		文芸III-1	1前・後	○	1			○					1			1	面接

	文芸III-3	1前・後	○	1			○						2			面接
	文芸III-4	1前・後	○	1			○						2			面接
	文芸論II-3	1前・後	○	2			○					1			3	印刷教材
	文芸論II-4	1前・後	○	2			○					1				印刷教材
	文芸論II-5	1前・後	○	2			○					1			1	印刷教材
	文芸演習I-1	1前・後	○	2			○					1			6	印刷教材
	文芸演習I-2	1前・後	○	2			○					1			2	印刷教材
	文芸演習II-1	1前・後	○	2			○					1			3	印刷教材
	文芸演習II-2	1前・後	○	2			○					1			2	印刷教材
	文芸演習II-3	1前・後	○	2			○					1			1	印刷教材
	論文研究I-1	3前・後	○	1			○					2			10	印刷教材
	論文研究II-1	3前・後	○	1			○					2			10	印刷教材
	論文研究I-2	3前・後	○	1			○					2			10	印刷教材
	論文研究II-2	4後	○	1			○					2			11	印刷教材
	卒業研究	4後	○	8				○				2			10	印刷教材
	小計（160科目）	－	－	297	0	0	－			6	6	7	0	0	510	
資格科目	博物館実習1（事前指導）	4前			1				○		1					面接
	博物館実習2（館園実習）	4前			1				○		1					面接
	博物館実習3（事後指導）	4後			1				○		1					面接
	博物館概論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1		1		21	印刷教材
	博物館経営論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1				13	印刷教材
	博物館資料論（学芸員課程）	1前・後			2		○				1		1		16	印刷教材
	博物館情報・メディア論	1前・後			2		○				1				9	印刷教材
	博物館生涯学習概論	1前・後			2		○				1				12	印刷教材
	博物館教育論	1前・後			2		○				1				15	印刷教材
	博物館資料保存論	1前・後			2		○				1				10	印刷教材
	博物館展示論	1前・後			2		○				1		1		13	印刷教材
	小計（11科目）	－	－	0	19	0	－				1		1		66	
合計（292科目）		－	－	297	223	0	－			11	13	11	1	0	822	

学位又は称号	学士（芸術）	学位又は学科の分野	美術関係

卒業・修了要件及び履修方法	授業期間等	
専門教育科目の必修・選択科目から60単位以上修得のうえ、総修得単位124単位以上（うち面接授業およびメディア授業から30単位以上）修得すること（ただし、専門教育科目の必修・選択科目のうち、文芸コース・アートライティングコースの場合、学部共通専門教育科目から32単位以上かつ学科専門教育科目から28単位以上、書画コースの場合、学部共通専門教育科目から20単位以上かつ学科専門教育科目から40単位以上、グラフィックデザイン、イラストレーションコース、食文化デザインコース、映像コースの場合、学部共通専門教育科目から12単位以上かつ学科専門教育科目から48単位以上修得すること）。	１学年の学期区分	2学期
	１学期の授業期間	15週
	１時限の授業の標準時間	80分

京都芸術大学

学生確保の見通し等を記載した書類　目次

芸術学部
（１）収容定員を増加する組織の概要　…P. ３
① 収容定員を増加する組織の概要（名称、入学定員（編入学定員）、収容定員、所在地）　…P. ３
② 収容定員を増加する組織の特色　…P. ３

（２）人材需要の社会的な動向等　…P. ３
① 収容定員を増加する組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析　…P. ３
② 中長期的な 18 歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析　…P. ４
③ 収容定員を増加する組織の主な学生募集地域　…P. ５
④ 既設組織の定員充足の状況　…P. ６

（３）学生確保の見通し　…P. ７
① 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果　…P. ７
ア　既設組織における取組とその目標　…P. ７
イ　収容定員を増加する組織における取組とその目標　…P. ８
ウ　当該取組の実績の分析結果に基づく、収容定員を増加する組織での入学者の見込み数　…P. ８
② 競合校の状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と方法の類似性と定員充足状況）　…P. ８
ア　競合校の選定理由と収容定員を増加する組織との比較分析、優位性　…P. ８
イ　競合校の入学志願動向等　…P. １０
ウ　収容定員を増加する組織において定員を充足できる根拠等（競合校定員未充足の場合のみ）　…P. １０
エ　学生納付金等の金額設定の理由　…P. １０
③ 人材需要に関するアンケート調査等　…P. １０
ア　本学に寄せられる人材需要（求人状況）について　…P. １０
イ　就職率と進路決定率について　…P. １１
ウ　人材需要について　…P. １１

（４）収容定員を増加する組織の定員設定の理由　…P. １２

通信教育部芸術学部
（１）収容定員を増加する組織の概要　…P. １２
① 収容定員を増加する組織の概要（名称、入学定員（編入学定員）、収容定員、所在地）　…P. １３
② 収容定員を増加する組織の特色　…P. １３

（２）人材需要の社会的な動向等　…P. １４
① 収容定員を増加する組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析　…P. １４
② 中長期的な 18 歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析　…P. １４
③ 収容定員を増加する組織の主な学生募集地域　…P. １４
④ 既設組織の定員充足の状況　…P. １５

（３）学生確保の見通し …P. １５
① 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果 …P. １５
ア 既設組織における取組とその目標 …P. １６
イ 収容定員を増加する組織における取組とその目標 …P. １６
ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、収容定員を増加する組織での入学者の見込み数 …P. １７
② 競合校の状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と方法の類似性と定員充足状況） …P. １７
ア 競合校の選定理由と収容定員を増加する組織との比較分析、優位性 …P. １７
イ 競合校の入学志願動向等 …P. １７
ウ 収容定員を増加する組織において定員を充足できる根拠等（競合校定員未充足の場合のみ） …P. １７
エ 学生納付金等の金額設定の理由 …P. １７
③ 先行事例分析 …P. １８
④ 学生確保に関するアンケート調査 …P. １８
ア 入学意向の需要に関するインターネットによるアンケート調査 …P. １８
イ 学校基本調査による大学及び高等学校における通信教育の需要と、本学における 10 代の学生数増加 …P. １９
ウ 各種公開データと本学学生入学時調査に基づく、新学科における学生確保の見通し …P. １９
⑤ 人材需要に関するアンケート調査等 …P. ２１
ア 養成する人材像 …P. ２１
イ 本学に寄せられる人材需要（求人状況）について …P. ２１
ウ 人材需要について …P. ２１
（４）収容定員を増加する組織の定員設定の理由 …P. ２２

芸術学部

（1）収容定員を増加する組織の概要

①収容定員を増加する組織の概要（名称，入学定員（編入学定員），収容定員，所在地）

収容定員を増加する組織	入学定員	3年次編入学定員	収容定員	所在地（教育研究を行うキャンパス）
京都芸術大学　芸術学部 情報デザイン学科	240名	1名	962名	京都市左京区北白川瓜生山2番116号

②収容定員を増加する組織の特色

京都芸術大学（以下「本学」という。）芸術学部情報デザイン学科が養成する人材像は、京都芸術大学学則第1条第3項に以下のとおり定めている。

> 情報デザイン学科は、来るべき社会を洞察し、多様なコミュニケーションデザインを通じて、企業、個人、コミュニティ、地域、国およびグローバルな諸活動に新たな価値を創出する「価値デザイン」を学科教育のテーマとし、人、もの、ことの新たな関係づくりと共創によって、社会に新たな豊かさと夢を提案できる人材を育成します。

情報デザイン学科では、平成12（2000）年の開設から今日まで築き上げてきたデザイン教育の思想、手法を基盤としつつ、次代のクリエイションに不可欠となる知性と感性を涵養すること、ならびにビジュアルコミュニケーションの可能性の探究を教育の礎とし、多様化するコミュニケーションデザインに柔軟に対応できるよう、「ビジュアルデザイン」「イラストレーション」「映像クリエイション」「ゲームクリエイション」の4つの専門分野を超域的に学習することが可能となっている。また、産学公連携授業やPBL型授業を積極的に取り入れることにより、地域、日本、世界という各レベルにおける社会課題や産業界・企業等の課題を、柔軟な思考と発想によって解決に導くために必要な企画構想力と提案力を修得することができる教育課程を編成している。このように、あらゆる事象や題材、課題を、自らの感覚と思考を横断させ、適切に判断し、アイデアを魅力的に具現化することができる美的（感性）を磨く教育が、情報デザイン学科の特色となっている。

（2）人材需要の社会的な動向等

①収容定員を増加する組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析

収容定員の変更を行う芸術学部情報デザイン学科は、開設から23年にわたり、広告、出版、放送、映像、ゲーム・アニメ、インターネット付随サービスなど、情報通信業を中心に多くの人材を輩出してきた。

総務省が発表した「情報通信白書令和5年版」によると、世界のICT市場（支出額）は、スマートフォンやクラウドサービスの普及などにより、平成28（2016）年以降増加傾向で推移しており、令和4（2022）年は578.9兆円（前年比19.8%増）と大きく増加し、令和5（2023）年は614.7兆円まで拡大すると予測されている。日本のICT市場（エンタプライズIT支出額）においても、令和6（2024）には29.9兆円（前年比4.9%増）と大きく増加すると見込まれており、また令和3（2021）年の情報通信産業の名目GDPも、52.7兆円（前年52.2兆円）に増加しおり、情報通信業の市場規模は今後も安定し、拡大することが予想される。

株式会社電通の「2022 年 日本の広告費」によると、日本の広告費は、過去最高の 7 兆 1,021 億円（前年比 104.4%）となり、特に、社会のデジタル化の進展や動画広告需要の高まりを背景に、好調なインターネット広告費（3 兆 912 億円（前年比 114.3%））によって、広告市場全体が成長したとされている。情報デザイン学科の学生の主たる就職先の一つである広告業界の市場規模は年々拡大していることから、今後の人材需要も安定した水準で推移すると考えられる。また、経済産業省が監修し、一般財団法人デジタルコンテンツ協会（DCAJ）が発刊している「デジタルコンテンツ白書 2023」によると、令和 4（2022）年のコンテンツ産業の市場規模は、13 兆 2,698 億円となり、調査開始以来、過去最高となっている。市場規模の推移を経年でみると、令和元（2019）年の 12 兆 8,476 億円から 103.3%伸びており、拡大傾向にある。令和 4（2022）年の分野別では、動画分野が 4 兆 2,945 億円、ゲーム分野が 2 兆 2,500 億円の合計 6 兆 5,445 億円となっており、全体の 49.3%を占める。また、メディア別では、ネットワークが 5 兆 2,218 億円となり、令和元（2019）年の 3 兆 9,291 億円から 132.9%と大きな伸びを示している。情報デザイン学科の専門分野であるイラストレーション、映像、ゲーム、と関連の強い分野やメディアにおける市場規模が拡大していることがわかる。

株式会社リクルート内の、人と組織に関する研究機関・リクルートワークス研究所が発表している「採用見通し調査（新卒：2025 年卒）」によると、情報通信業に類する企業では、採用が増えると回答した企業の割合は 19.0%（全業種では 15.6%）となっており、令和 4（2022）年卒調査時の 21.7%、令和 5（2023）年卒調査の 14.7%に続き、安定して高い水準となっている。このことから、先述した市場規模が拡大していることに比例し、企業の新卒採用に対する需要が高いことがわかる。

地域的な動向としては、京都市では、平成 29（2017）年に「京都市コンテンツ産業復興に向けた指針」を策定し、今後さらなる市場の成長が見込まれるマンガ、アニメ、ゲーム、映画、映像等に関する産業を「コンテンツ産業」と位置付け、見本市の開催や人材育成、商品化の支援等を行っている。指針の中では、「コンテンツ産業を支えるクリエイター等の獲得」を掲げ、人づくりを推進しており、今後多くのクリエイターが集い、成長する拠点としてさらなる発展が期待できる。また、取り組みのひとつとして、「KYOTO Cross Media Experience（通称 KYOTO CMEX）」があり、京都が持つコンテンツのポテンシャルと魅力を国内外に発信するとともに、コンテンツ産業の発展に貢献する人材育成などを目的に、映画・映像、ゲーム、マンガ・アニメ、メタバースなど様々なコンテンツのイベントを実施している（https://cmex.kyoto）。その他関西圏では、令和 7（2025）年に、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに「大阪・関西万博」の開催が予定されていることに加え、世界最大規模のアートフェスティバル「大阪関西国際芸術祭」の開催も予定されており、京都を含む関西圏において、今後さらに、映像やゲームに関連したコンテンツ産業の活性化が見込まれる。

このように、今回の収容定員の変更は、情報デザイン学科が養成する人材の、全国的、地域的、社会的動向を踏まえたものであり、今後も継続して需要があると判断している。

②中長期的な１８歳人口等入学対象人口の全国的，地域的動向の分析

リクルート進学総研が発表した「マーケットリポート 2022　【全国版】」【資料１】によると、今回の収容定員の変更を行う令和 7（2025）年の 18 歳人口は 109.1 万人と予想されており、10 年後の 2034 年の 18 歳人口は 100.6 万人にまで減少すると予想されており、厳しい市場環境が予想される。一方、教育未来創造会議の発表した「未来を創造する若者の留学促進イニシアティブ（第二次提言）」によると、グローバル人材の育成・活躍を推進するため、日本人学生の海外への派遣及び外国人留学生の受入と定着、

留学生の卒業後の活躍のための環境整備、教育の国際化を促進すると示されている。本学芸術学部の外国人留学生の入学志願者数は、令和元（2019）年度の 884 名から、令和 5（2023）年度には 3,298 名まで、2,414 名増加し【資料２】、収容定員の変更を行う情報デザイン学科の外国人留学生の入学志願者数は、令和元（2019）年度の 203 名から、令和 5（2023）年度には 637 名まで、434 名増加しており、今後も高い水準で推移すると考えている。

国内の状況に目を向けると、日本私立学校振興・共済事業団の「令和 5（2023）年度私立大学・短期大学等入学志願動向」【資料３】では、入学定員充足率が 100%を超えた学部系統は、全 12 の系統のうち、「医学」、「理・工学系」、「農学系」、「社会科学系」、「体育学」、「芸術系」の 6 つの系統となっている。「芸術系」の学部の過去 3 年間（令和 3（2021）年度～令和 5（2023）年度）の入学定員充足率は、105.3%となっており、過年度においても安定していることがわかる。地域別の動向を見ても、本学のキャンパス所在地である京都府に所在する大学の入学定員充足率は、過去 5 年間（令和元（2019）年～令和 5（2023）年度）の平均が 99.8%となっており【資料４】、安定していることがわかる。本学に入学した学生の出身地の割合は、過去 5 年間（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）の平均で、近畿 2 府 4 県の割合が 56.1%を占めている【資料５】。京都府の出身者の比率が高いことから、本学のキャンパス所在地である京都市左京区の通学圏内に在住する入学者が多いことがわかる。

以上のとおり、18 歳人口の減少を踏まえても、日本の高等教育機関への留学生増加にむけた国の取り組みが推進されること、本学の外国人留学生の志願者が増加していること、本学の学部系統及び地域の入学志願動向が安定していることから、収容定員変更後も、長期的かつ安定的に学生を確保できるものと考えている。

③収容定員を増加する組織の主な学生募集地域

【添付データ】

・新設組織が置かれる都道府県への入学状況（別紙１）

本学に入学した学生の出身地の割合は、過去 5 年間（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）の平均では、大阪府 20.3%、京都府 16.6%、兵庫県 8.8%、滋賀県 6.9%、奈良県 2.6%となっており、合計 55.2%を占めている【資料５】。また、本学のキャンパス所在地である京都府の大学に入学した学生の出身高校の所在地県別の入学者の構成比は、京都府 24.4%、大阪府 19.4%、滋賀県 8.8%、兵庫県 7.6%、奈良県 4.4%となっており、合計 64.5%を占めている【別紙１：出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位５都道府県）※直近年度】。このことから、今後も、近畿２府４県から、現在と同等の構成比で進学者が推移すると見込んでいる

また、本学では外国人留学生を入学者として想定している。平成 19（2007）年に、開学からの歩みを検証し、次の 30 年の展望と目標を定めた「藝術立国―平和を希求する大学をめざして」を学内外に明示した。この展望の一つとして、中国、韓国をはじめとする東アジア地域と連帯し、芸術活動による平和への希求を推進することを掲げ、現在では、上海、台北、ソウルに現地事務所を開設し、現地で本学の活動を広く周知するとともに複数の大学との交流協定の締結や学術交流を進めている。このような取り組みにより、中国と韓国から入学志願者数は、年々増加している【資料２】。一方、独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)が発表した「2022（令和４）年度外国人留学生在籍状況調査結果」によると、出身国（地域）別留学生数は、中国が 103,882 人（構成比１位：44.9%）、韓国が 13,701 人（構成比 4 位：5.9%）

となっており、両国を足した日本に在籍する留学生の構成比は 50.8%となっている。このことから、外国人留学生を入学者として想定すること、及び主たる学生募集活動を行う国として中国と韓国を設定していることは妥当だと判断している。

④既設組織の定員充足の状況

【添付データ】

・既設学科等の入学定員・収容定員の充足状況（直近５年間）（別紙２）

芸術学部の入学定員充足率は、過去 5 年間（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）の平均が 1.08 倍となっており、安定して入学定員の充足ができていることに加え、志願者数の平均は 7,247 名、志願倍率は 7.83 倍となっており、入学者の選抜が充分に機能している【資料６】。また、芸術学部の各学科の入学定員充足率は、こども芸術学科の 0.99 倍を除き、1.0 倍以上となっており、ほぼ全ての学科において、入学定員を安定して充足することができている【添付データ：既設学科等の入学定員・収容定員の充足状況（直近５年間）（別紙２－１～１３）】。

芸術学部過去 5 年間（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）の志願者数は、併願者を含む延べ人数に加え、併願者の重複を除いた実人数も増加している。志願者の実人数は、令和元（2019）年度の 4,352 名から、令和 5（2022）年度には 7,149 名まで、2,797 名増加しており、本学への入学を希望する志願者数は順調に増加していることがわかる【添付データ：既設学科等の入学定員・収容定員の充足状況（直近５年間）（別紙２－１４）】。また、他学科への併願者数は、令和元（2019）年度の 799 名から令和 5（2023）年度に 1,724 名まで、925 名増加している。これは、受験生が芸術大学への進学を検討するにあたり、高校までの美術教育あるいは日常的な興味関心により志望する学科を選択する傾向にあるものの、本学では多様な分野の学科を有していることに加え、オープンキャンパスで複数の学科の体験授業が受けられる構成とするなど、多様な分野の学問に触れられる機会を設計することにより、進路選択の幅を広げたことがその要因となっている。また、合格者が入学に至る歩留まり率は、過去 5 年間（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）の平均で、77.3%と高い水準となっている【資料６】。

情報デザイン学科においても志願者の延べ人数は令和元（2019）年度の 1,039 名から、令和 5（2023）年度）には 2,053 名まで、1,014 名増加し、実人数においても令和元（2019）年度の 853 名から、令和 5（2023）年度）には 1,613 名にまで、760 名増加しており、芸術学部全体、及び収容定員の変更を行う情報デザイン学科の志願者数ならびに入学定員充足率は安定している【添付データ：既設学科等の入学定員・収容定員の充足状況（直近５年間）（別紙２－４）】。

令和 4（2022）年度における本学の学生募集活動において、オープンキャンパスの参加者に占める志願者の割合は芸術学部全体で 71.8%、収容定員の変更を行う情報デザイン学科では 79.6%と高い水準となっており【添付データ：既設学科等の入学定員・収容定員の充足状況（直近５年間）（別紙３】、オープンキャンパスへの動員は、本学の学生募集活動において、重要な位置づけとなっている。また、オープンキャンパス等の各種案内を送付する宛先情報の大部分は本学の資料請求者となっており、そのため資料請求者数は本学の学生募集活動において重要な指標となっている。加えて、高校 1 年生や 2 年生時点での資料請求者数は、数年先の本学への志願状況を予測する上でも有効な指標といえる。本学の過去 5 年間（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）の資料請求者数は、令和元（2019）年度の 35,719 件から、令和 5（2023）年度には 45,837 件となり、10,118 件増加している【資料７】。受験学年となる高校 3 年

生は、令和元（2019）年度の 15,895 件から、令和 5（2023）年度には 19,290 件となり、3,395 件増加している。また、翌年及び翌々年の受験対象者となる高校 1 年生、高校 2 年生も、令和元（2019）年度の 15,846 件から、令和 5（2023）年度には 21,071 件となり、5,255 件増加しており、将来、本学を受験する可能性のある高校生の全学年の資料請求数が増加していることがわかる。地域別では、本学に入学した学生の出身地の割合が高い大阪・京都の資料請求数は、令和元（2019）年度の 11,565 件から、令和 5（2023）年度には 13,231 件となり、1,666 件増加している。

以上のように、芸術学部全体及び収容定員を変更する情報デザイン学科では、過年度において安定して定員を充足できていること、志願者数は増加し、合格者の歩留まり率も高い水準となっていること、資料請求数も順調に増加していることから、今後の定員充足は十分可能と見通している。

（3）学生確保の見通し

① 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

ア 既設組織における取組とその目標

【添付データ】

・既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績（別紙３）

既設組織における学生募集のための令和 5 年（2023）度の PR 活動は、高校や美術予備校、日本語学校等で年間 408 件の芸術分野の説明会及び体験授業を行い、本学の教育・研究活動の特色や学びの実態に加え、本学の進路決定状況などについて広く周知を図っている　また、芸術分野の多様な分野における魅力啓発を目的に、高校の探求学習における芸術・文化の活用、及び芸術鑑賞を用いた対話型のコミュニケーションプログラムを実施など、講演会や体験授業、高校教員研修などを年間 52 件開催した。また西日本を中心とした各地域での芸術分野に関する進学説明会、入試対策講座を年間 20 件開催（参加者数合計 757 名）するなど、高大連携に関する活動を積極的に展開している。

本学では、毎回のオープンキャンパス後には必ず教員及び職員による振り返りを実施し、オープンキャンパスの内容を適宜見直すなど、教職員が一体となった改善活動を行っている。令和 5 年（2023）度は、オープンキャンパスを 13 回実施し、参加者の実数（1 人につき 2 回以上の参加はカウントしない）は、令和 3 年（2021）度の 3,011 名から 4,861 名に増加している【添付データ：既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績（別紙３　②)】。また、オープンキャンパスの内容は、入学志願者が本学の教育・研究活動の特色や学びの実態を理解しやすいよう、本学の授業内容を体験するための「体験授業型オープンキャンパス」と、会場に各学科のブースを設置し、ワークショップや教員と直接対話することができる「ブース型オープンキャンパス」の 2 種類を実施している。このような活動の結果、芸術学部全体の令和 5（2023）年度のオープンキャンパス参加者の入学試験受験率は、71.8％となっている。令和 6 年（2024）年度からの取り組みについては、芸術分野の説明会や高大連携の取り組みを維持しつつ、オープンキャンパスを拡充する。具体的には前述の「体験授業型オープンキャンパス」と「ブース説明型オープンキャンパス」に加え、高校生の進路決定の早期化が進んでいることを踏まえ、高校 2 年生、1 年生や芸術分野への知識・理解が浅い層を対象とした「初心者向けオープンキャンパス」や入試対策を中心とした「入試対策オープンキャンパス」のカテゴリを追加する。年間の実施回数を年間 3 回以上増加させることにより、受験対象者の参加者実数 2,500 名、オープンキャンパスからの受験率 72%を目標とし、芸術学部のオープンキャンパス参加者における入学志願者実数 1,800 名を確保する。

イ 収容定員を増加する組織における取組とその目標

収容定員の変更を行う情報デザイン学科の学生募集活動は、令和５年（2023）度まで「ビジュアルデザイン」「イラストレーション」を主たる専門分野として本学のウェブサイト、パンフレット、オープンキャンパス等において、一貫して行ってきた。令和６（2024）年度に導入される新カリキュラムでは「映像クリエイション」「ゲームクリエイション」分野の教育を拡充することから、産業界の規模拡大にあわせ多様な分野を複合・統合的にデザインする能力が求められており、それに対応する形で教育内容を充実させ進路の選択肢が大幅に広がることを学生募集活動の中心とする。この方針をもとに、高校との連携授業の内容を見直し、PR 広告を始めとする本学の WEB サイトやパンフレット等の広報物の表現を全面刷新することに加え、オープンキャンパス等の年間を通して実施する体験型イベントの内容も変更し、方針と戦略が一気通貫する募集活動を展開する。

ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、定員を増加する組織での入学者の見込み数

情報デザイン学科においては【④既設組織の定員充足の状況】にて先述したとおり、過去５年間（令和元（2019）年度～令和５（2023）年度）の志願者の延べ人数の平均は 1,624 名、実人数の平均においても 1,290 名であり【添付データ：既設学科等の入学定員・収容定員の充足状況（直近５年間）（別紙２－４）】、定員を増加した場合の定員 240 名をすでに超えた志願者の確保が出来ている。さらに、先述したとおりの PR 活動及びオープンキャンパスの開催数増や内容の見直しを行い、受験対象者数拡大とオープンキャンパスからの出願率を維持・向上させることにより、入学者選抜の水準を維持しつつ定員増加した場合の入学定員 240 名を充足できると判断している。

② 競合校の状況分析（立地条件，養成人材，教育内容と方法の類似性と定員充足状況）

ア 競合校の選定理由と新設組織との比較分析，優位性

立地条件、養成人材、教育内等と方法の類似性と定員充足状況を踏まえ、競合校として京都精華大学を選定する。

〇競合校の選定理由

京都精華大学は本学と同じ京都市左京区に所在する芸術系大学であり、学校基本調査の学科系統分類表の大分野「芸術」及び中分類における「美術関係」「デザイン関係」に該当するメディア表現学部（入学定員 168 名）、芸術学部（入学定員 112 名）、デザイン学部（入学定員 240 名）、マンガ学部（入学定員 312 名）を有している【資料８】。また、芸術分野に関連する学部・学科を合計した入学定員は 832 名となっており、本学芸術学部の入学定員 975 名に近い規模となっている。また、本学の総合型選抜受験者に対するアンケート（有効回答：3551 件）において、「京都芸術大学以外に志望する大学」として最も多い 816 名が京都精華大学をあげていることから、競合校として選定した。

〇競合校との比較分析

本学の情報デザイン学科と、京都精華大学のデザイン学部イラスト学科（定員 64 名）とビジュアルデザイン学科（定員 64 名）を比較する。

・教育内容

京都精華大学はイラスト学科、ビジュアルデザイン学科の 2 学科を有し、ビジュアルデザイン学科はグラフィックデザイン及びデジタルクリエイション（ゲーム、映像、デジタルアート）の２分野をコースとして選択して学ぶ教育内容となっている。本学の情報デザイン学科は、ビジュアルデザイン、イラ

ストレーション、ゲームクリエイション、映像クリエイションの 4 分野を複合・横断的に学習が出来ることに加え、実作可能な充実した共通工房を整備していることから本学に優位性があると考えている。

・入学者選抜試験

京都精華大学デザイン学部は、募集定員の多くを総合型選抜で募集しており、総合型選抜の募集定員は 50%、外国人留学生の募集定員と合わせると 62%に設定し、9 月中旬に実施、【資料９】令和 5（2023）年度の延べ志願者は 1,633 名であった【資料１０】。京都芸術大学芸術学部は京都精華大学同様、募集定員の多くを総合型選抜で募集しており、定員の 70%に設定し、9 月中旬に実施、令和 5（2023）年度の延べ志願者は 6,631 名であった【添付データ：既設学科等の入学定員・収容定員の充足状況（直近５年間）（別紙２－１４）】。以上から、同時期であり、定員に大きな差異なく実施される、総合型選抜において、本学の志願者数が多く、入試については本学に優位性があると考えている。

・学生納付金

京都精華大学デザイン学部の初年度学生納付金は入学金 200,000 円、授業料 1,579,000 円、諸会費 50,000 円、合計 1,829,000 円である。対して、本学の情報デザイン学科の初年度学生納付金は入学金 250,000 円、授業料 1,320,000 円、施設設備 350,000 円、合計 1,920,000 円に設定しており、その差は 91,000 円でほぼ同水準といえる。

・奨学制度

本学は独自制度を設定していないが、京都精華大学は受験生対象に「入学試験成績優秀者特待生（一般選抜 1 期の得点上位者から 15 名を採用し、初年度授業料を 4 分の 1 の額を減免）」、「資格取得特待生（実用英語技能検定試験における CSE2.0 1,950 以上、TOEIC1,150 以上などの高スコア取得者に 500,000 円給付）」などを設定している【資料１１】。

・就職支援

本学の情報デザイン学科の過去 5 年間の平均就職率（就職決定者÷（卒業生－進学決定者））は 89.9%であり、学校基本調査における全国の芸術学部系統の過去 5 年間（令和元（2019）年度から令和 5（2023）年度）での平均就職率 71.0%に対して、18.9 ポイント高く、文系理系を含む全国の大学平均就職率 88.0%を 1.9 ポイント上回っている状況である。対して、京都精華大学デザイン学部の過去 3 年間（令和 3 年（2021）年度から令和 5 年（2023）年度）の平均就職率は 76.6%であり【資料１２】、就職率において本学に優位性がある。

以上の点から、奨学制度においては京都精華大学に優位性があるが、教育内容、入学者選抜試験、就職支援の面において本学に優位性があると考えている。

イ 競合校の入学志願動向等

○競合校との学生募集状況の比較

京都精華大学の過去 3 年間（令和 3 年（2021）度から令和 5 年（2023）度）の学生募集状況は、【資料１３】のとおり、イラスト学科が平均志願倍率 4.6 倍、ビジュアルデザイン学科が平均志願倍率 5.6 倍となっている。本学の情報デザイン学科の過去 3 年間（令和 3 年（2021）度から令和 5 年（2023）度）の学生募集状況は平均志願倍率 8.0 倍となっており、両校ともに高い志願倍率を維持している。また、今回行う収容定員の変更は、本学の志願者数の増加に対応することが目的であることから、収容定員の変

更に支障はないと考えている。

ウ 新設組織において定員を充足できる根拠等（競合校定員未充足の場合のみ）

競合校の定員は充足しているため割愛

エ 学生納付金等の金額設定の理由

学生納付金は入学金 250,000 円、授業料 1,320,000 円、施設設備 350,000 円とし、初年度学生納付金の合計は 1,920,000 円に設定している。企業連携やきめ細かな就職支援に加え、全学生に開放する最先端の造形加工設備を有した共通工房の設置など、充実した教育環境を維持・管理することを考慮した設定となっている。なお、全国の芸術大学の授業料等と比較しても大きな差異はない【資料１４】。

③ 人材需要に関するアンケート調査等

ア 本学に寄せられる人材需要（求人状況）について

本学への求人件数は、過去 3 年間（令和 2（2020）～令和 4（2022）年度）の平均が 15,952 件となっており、卒業年次の学生 1 名に対し平均 18.27 件の求人が届いている【資料１５】。また、求人件数は年々増加しており、令和 2（2020）年度の 13,253 件から令和 4（2022）年度には 18,146 件まで 4,893 件増加している。学生 1 人あたりの平均求人件数も令和 2（2020）年度の 16.93 件から令和 4（2022）年度には、19.22 件まで増加している。このことからも、本学が育成する人材に対する産業界等からの需要や関心は高いことがわかる。

情報デザイン学科の多くの学生が就職先として希望する業種である「広告・映像・デザイン・印刷」、「マスコミ(新聞・出版・放送)」、「ゲーム・アニメ」に限定した求人状況は、過去 3 年間の平均が 1,053 件となっており、学生 1 人に対し、平均 6.91 件の求人が届いていることから、本学の情報デザイン学科で学んだ学生に対する産業界からの需要は高いといえる【資料１６】。今回の収容定員の変更によって情報デザイン学科の学生数は増加するが、現在でも十分な求人があることに加え、進路決定の時期が年々早まっていること等を踏まえ、キャリア支援課のカウンセラーを令和 7（2025）年度までに 2 名増員し、学生への進路支援のさらなる充実を図る。

イ 就職率と進路決定率について

収容定員の変更を行う芸術学部の過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の進路決定率（(就職決定者＋進学決定者）÷卒業生）の平均は、90.3%となっている【資料１７】。この進路決定率は、全国の芸術学部系統の過去 5 年間での平均 74.4%（学校基本調査より算出）に対して、15.9 ポイント高く、全国の文系理系を含む大学平均 89.6%と同水準である。また、芸術学部の過去 5 年間の平均就職率（就職決定者÷（卒業生－進学決定者））は、89.5%であり、全国の芸術学部系統の過去 5 年間での平均就職率 71.0%（学校基本調査より算出）に対して 18.5 ポイント高く、文系理系を含む全国の大学平均就職率 88.0%を 1.5 ポイント上回っている状況である。このことから、本学が育成する人材に対する産業界等からの人材需要は高いといえる。さらに、令和 4（2022）年度の就職者における職種の内訳は、63.0%が専門分野に直結した就職を実現し、その他の 37.0%が総合職として営業や販売、事務からキャリアをスタートしていることからも、本学で芸術やデザインを学んだ学生に対して、幅広い産業及び業種からの人材需要が存在していることがわかる【資料１８】。

その中で、情報デザイン学科の過去 5 年間の進路決定率は、90.4%となっている【資料１７】。この進

路決定率は、全国の芸術学部系統の過去5年間の平均74.4%（学校基本調査より算出）に対して、16.0ポイント高く、全国の文系理系を含む大学平均89.6%と同水準であることから、情報デザイン学科が育成する人材に対する産業界等からの需要は高いといえる。

また、情報デザイン学科の令和4（2022）年度に就職した者のうち、専門職の割合は77.2%となっている【資料１９】。職種の内訳は、グラフィックデザイナーやWebデザイナー、3DCGデザイナーやUIデザイナー等のデザイン職が60.0%、販売促進・ブランディングに関するプランナーやゲームプランナー等の企画職が20.0%、電気通信機器開発やアクセサリー・ジュエリー加工等の開発・技術職が9.5%、アニメーターや映像編集等の舞台・映像制作関連職が6.7%、システムエンジニアやプログラマ等のIT関連職が3.8%となっている。これらの専門職に関連する「広告・映像・デザイン・印刷」、「マスコミ（新聞・出版・放送）」、「ゲーム・アニメ」分野の過去3年間（令和2（2020）年度～令和4（2022）年度）の求人数の平均は1,053件となっており、情報デザイン学科の卒業年次生1名あたり6.91件の求人が寄せられていることから、収容定員の変更後も、進路決定率及び専門職の就職割合は、維持できると考えている。

ウ　人材需要について

一般社団法人日本経済団体連合会（経団連）が令和4（2022）年に実施したアンケート調査「採用と大学改革への期待に関するアンケート結果」においては、特に期待する資質として、回答企業の約80%が「主体性」、「チームワーク・リーダーシップ・協調性」を挙げており、特に期待する能力として、「課題設定・解決能力」、「論理的思考力」、「創造力」が上位を占めていることが報告されている。これら3つの能力は、Society 5.0において求められる能力であるとされている。また、特に期待する知識については、84.7%もの企業が「文系・理系の枠を超えた知識・教養」と回答している。これは、文系・理系の枠にとらわれず、芸術文化、社会、産業、メディア、テクノロジーまたライフスタイル等、幅広くコミュニケーションデザインの可能性を探究してきた情報デザイン学科が養成する人材とも合致するものと考えている。

また、リクルートワークス研究所による令和7（2025）年卒の新卒者を対象とした採用見通しに関する調査では、新卒採用数が「増える」企業の割合は15.6%であり、「減る」は4.8%であった。「増える－減る」のポイントは+10.8%ポイントとなり、高い採用意欲を維持していることがうかがえる。また、情報デザイン学科と関連性の高い情報通信業においては、「増える」が19.0%であり、「減る」は4.2%であった。「増える－減る」のポイントは+14.8%であり、機械器具製造業の「増える－減る」のポイント+15.5%に次いで2番目であり、人材需要としては堅調な業界であるといえる。

以上のとおり、今回行う収容定員の変更は、情報デザイン学科の学生の主たる進路先である情報通信産業の市場環境や現在の求人状況、今後、企業が採用にあたり求める資質や能力等、社会的な人材需要を踏まえた判断ものである。

（４）定員を増加する組織の定員設定の理由

情報デザイン学科の学生募集の状況は、【添付データ：既設学科等の入学定員・収容定員の充足状況（直近５年間）（別紙２－４）】のとおり、志願者の延べ人数は令和元（2019）年度の1,039名から、令和5（2023）年度には2,053名まで1,014名増加し、志願倍率は令和元（2019）年度の5.77倍から、令和５（2023）年度11.４倍にまで上昇している。入学定員を現在の180名から60名を増員し240名に設定するが、志

願者数が過去5年間（令和元年（2019）度から令和5年（2023）度）の平均である1,624名を確保できた場合でも志願倍率は、6.76倍となり、令和元（2019）年度と同数の志願者となった場合においても志願倍率は4.33倍と高い水準を維持できることから、入学者選抜を適切に機能させながら変更後の定員を充足することは十分可能だと判断している。

情報デザイン学科の収容定員の変更は、これまで述べてきたとおり、加速度的に進展する社会の変化による産業界等の人材要請の期待と、情報デザイン学科を志望する受験生の期待に応えるために実施するものである。

通信教育部芸術学部

（1）収容定員を増加する組織の概要

① 収容定員を増加する組織の概要（名称、入学定員（編入学定員）、収容定員、所在地）

収容定員を増加する組織	入学定員	編入学定員	収容定員	所在地
芸術学科	200	2年次 10 3年次 350	1,530	京都市左京区北白川瓜生山2番地116号
美術科	300	2年次 10 3年次 400	2,030	
芸術教養学科	500	3年次 650	3,300	
環境デザイン学科　※1	200	2年次 10 3年次 500	1,830	
文化コンテンツ創造学科　※1	1,350	3年次 1,150	7,700	
デザイン科※2	－	－	－	

※1：環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科を令和7（2025）年4月設置（令和6（2024）年4月設置届出予定）

※2：デザイン科は令和7（2025）年4月学生募集停止

② 収容定員を増加する組織の特色

学則に定める通信教育部芸術学部および各学科における人材養成に関する目的は以下のとおりである。

［通信教育部芸術学部］

ア　幅広い芸術教養を身につけ、自己と社会のなかにそれを生かした新しい創造を生み出すことができる、芸術的感性豊かな社会人を養成する。

イ　芸術学、デザイン諸学、造形芸術に関する専門の学芸を教授研究し、人間形成の可能性の追究と専門的知識・技術の調和をはかることができる知識と技術を習得させることを教育研究上の目的とする。

［芸術学科］

ア　芸術や歴史文化の持つ普遍性や独自性について理解し、その現在的な意義について考える深い知識と感性を持つ人材を養成する。

イ　芸術論や美術史、歴史や文化財、伝統文化など専門的な知識により、人類が育んできた芸術や歴史文化を知るための基礎となる理論や研究方法を習得させることを目的とする。

ウ　卒業後の進路として学芸員や研究者など芸術や歴史理解に貢献する専門性の高い職業人を養成するだけでなく、生涯学習として、多様な地域、世代に生きる立場から自己の再発見や地域文化の新たな価値を見出し、芸術と社会をつなぐ力を活かすことのできる進路。大学院進学。

[美術科]

ア　創発的な制作姿勢を身に付け、社会に向けて、各人の持つ制作技術を芸術作品に昇華できる人材を養成する。

イ　美術や工芸の理論と歴史についての理解を踏まえた制作姿勢を学び、制作工程の目標や方法の設定など、プロジェクトの進行管理や作品の展示発表に向けた社会的コミュニケーションについての基礎的な手法を習得させることを目的とする。

ウ　卒業後の進路として作家やデザイナー、美術教育者、美術館スタッフなどさまざまな専門的職業に携わるだけでなく、生涯学習として、修得したそれぞれの芸術的才能を活かした、地域や企業への進路。大学院進学。

[芸術教養学科]

ア　芸術という語が最近ではほぼ「美術」fine arts という意味に特化し、特殊技能として受け取られる傾向があるが、本来芸術とは「六芸」や「リベラルアーツ」という古い語に残っているとおり、教養ある人間を形成するための学びであった。芸術教養学科では、伝統的な文化芸術を学びつつ、それを今日的なデザイン思考に活かすというカリキュラムのもとで、市民生活上での創意や批評力といった実残的な感性能力をもとに職場や家庭の環境を改善する人材や、地域文化の保護や育成に携わる人材を養成する。

イ　人間生活の質の向上に資する芸術の意義に着目し、社会人の美的な能力の向上、またそれによる自己と社会への洞察力や豊かな生活環境を構想する力を習得させることを目的とする。

ウ　卒業後の進路として生涯学習として身に付けた、デザイン思考の技術を地域や企業等、社会に活かすことができる進路。大学院進学。

[環境デザイン学科]

ア　環境デザインの歴史的な理解を深めて空間設計のための基礎的訓練を積むことは勿論だが、さらに建築士資格に関連する各種法規の趣旨を十分に酌むとともに、人権の尊重や自然環境への配慮もゆるがせにせず、社会的責任を自覚して人類の福祉に寄与できるデザイナーを養成する。

イ　建築、インテリア、外構、公共スペース、庭園など、人間の活動する環境を、それぞれの機能に応じて具体的な空間構造としてデザインするための理論と実践方法を習得させることを目的とする。

ウ　卒業後の進路として建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインなどの環境デザイン分野で活躍できるデザイナーや、生涯学習として身に付けたその技術を社会に活かすことができる進路。大学院進学。

[文化コンテンツ創造学科]

ア　真摯に価値観を表現することを通じ、芸術及び文化的なアイデンティティの相互理解を深め、社会教育や歴史文化の普及にも貢献することができる人材を養成する。

イ　従来の展覧会や劇場で鑑賞されるような芸術作品にとどまらず、放送、出版、配信など、様々なメディアを通じて共有される作品や美的経験の創出に向けた専門的教育を行い、芸術、文化のさまざ

まな局面での価値の理解とその創造のための制作論、そして制作のみならず公開・流通の方法論を習得させることを目的とする。

ウ　卒業後の進路としてメディア産業のクリエイターのみならず、生涯学習として身に付けた、自律的に文化創造・芸術及び文化発信を行うための知識や技術を社会に活かすことができる進路。大学院進学。

（２）人材需要の社会的な動向等

① 収容定員を増加する組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析

通信教育部芸術学部では、社会人も含めて 18 歳以上を入学の対象としている。令和 3（2021）年度に学生募集を行っている、私立大学通信教育協会加盟 33 校の年代別比較のとおり、本学は全都道府県から幅広い年代の学生を受け入れており、芸術系学部全体の約 75%、大学通信教育全体の約 15%の入学者を確保している（公益財団法人私立大学通信教育協会調べ）【資料２０】。近年、年代に関わらずインターネットを利用する層が増えており、今後も年代、地域に限定されず多くの志願者獲得を見込んでいる。

また、令和 3（2021）年度の学校基本調査によると、社会人入学者数は学士課程では、約 1.9 万人で過去最多となっており、リカレント教育の推進を機運として、既に社会人として働いている人たちが、キャリアの途中で新たなスキルや知識を身につけるための学習需要はさらに増加するものと認識している。

② 中長期的な 18 歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析

本学における各年度の入学者（編入学含む）は、令和 2（2020）年度は 1,792 名だったところ、令和 3（2021）年度は 4,493 名、令和 4（2022）年度は 5,506 名、令和 5（2023）年度は 4,686 名と大きく増加することとなり【資料２１】、特に卒業まで全てオンライン上で学修が完結する課程において顕著な入学者数の増加がみられた。

オンライン上で学修が完結する手段を用い、令和 3（2021）年度にはデザイン科でイラストレーションが学べるカリキュラムを、令和 4（2022）年度には美術科で書と水墨画を学べるカリキュラムを展開し、それらを学ぶ目的による入学者の増加が多く見られた。また、新たに展開したカリキュラム以外においても入学者の増加がみられ、いつでもどこでも学べる通信教育の特徴が、広く社会に浸透した結果だと考えている。

学校基本調査における通信制大学で学習する学生数の過去 10 年間の推移【資料２２】を見ると令和 2（2020）年度の 161,142 名から令和 4（2022）年度は 179,877 名へと増加している。オンライン学習が一般化することにより、遠隔地に住む人々も大学教育を受ける機会を得ることができ、通信制大学の柔軟な学習環境の需要が一層高まっていると分析している。また開設から 10 年間の人口動態（日本人人口及び年齢構造係数：出生中位（死亡中位）推計（令和 5 年推計）、国立社会保障・人口問題研究所調べ）【資料２３】について、15－64 歳は 1 割程度減少すると予測されており、一方 65 歳以上は微増するという結果となっている。本学通信教育部芸術学部では 60 歳以上の学生が 13%を占めており【資料２４】、その比率は年々高まっていることや、過去の国内成人人口の推移と本学学生数の推移に相関がみられないことから、人口変動が定員充足にもたらす影響は軽微であると考えている。

③ 収容定員を増加する組織の主な学生募集地域

本学の面接授業は主に京都と東京のキャンパスにおいて開講しているが、オンラインでの学習を充実させることで、近畿・関東圏以外の地域からも多くの入学があり、社会人の学び直しや生涯学習のニーズに対応している【資料２５】。また、既に社会の中で活動する社会人学生が大半を占めていることから、本学での学習が学生それぞれの生活環境を充実させることにつながっており、社会的、地域的な人材養

成目的はおのずと達成できる構造となっている。

④ 既設組織の定員充足の状況

本学は同系統の他大学の通信教育部と比較して、安定的に定員を充足している【資料２６】。令和5(2023)年度は収容定員9,670名に対して、15,495名を受け入れており、収容定員充足率は1.60となっている。なお、通信教育部においては入学者の約半数が3年次編入学生であることや、社会人学生の割合が多いことから、学習のペースに個人差があり、卒業までの学習期間も異なっている。そのため、学生の受け入れにあたっては、休学や復学も柔軟に対応し、授業運営に問題がないように、適切な指導環境を整えている。

（３）学生確保の見通し

① 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

ア 既設組織における取組とその目標

本学は、既設の芸術学科、美術科、デザイン科を基礎として、令和7（2025）年4月に環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科の学科設置を目指しており、これに伴う収容定員の増加を計画している。この2学科の学生確保の見通しについて、既設組織における取組とその分析結果を用いて説明する。

インターネット（ホームページやSNS等の活用）を中心とした広報により、本学通信教育部の特色を広く社会に対し告知し、資料請求者を確保している。資料請求者数は令和3（2021）年度は21,741名であり、令和4（2022）年度は23,974名に増加した。令和5（2023）年度は24,448名となっており、収容定員変更後の入学定員の4倍を超える入学検討者が本学に関心を寄せていることが分かる【資料２７】。

また、本学が単独で実施している入学説明会において、令和3（2021）年度からオンラインでの開催に切り替えて以降、参加者数は増加傾向にあり、令和4（2022）年度の参加者数は8,001名、令和5（2023）年度は11,353名に増加した。このように、参加者が増加する状況であり、資料請求者の多くが本学の通信教育課程に関心を寄せていることが分かる【資料２８】。入学説明会や資料請求で接触した入学検討者には、ダイレクトメールやメールマガジンでの定期的な情報発信を行なっており、情報提供の環境を強化している。令和5（2023）年度における通信教育部資料請求者の20.4%、入学説明会参加者の67.7%が入学している。

こうしたデータから、本学通信教育部芸術学部に長期的かつ安定的に学生の確保を図ることができる見通しがあるものと判断している。また新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、両学科とも同様に、学生の安定的な確保が可能であると考えられる。

イ 収容定員を増加する組織における取組とその目標

本学では、芸術の研究制作の場を限られた学生にのみ提供するのではなく、日常的に仕事や家事に勤しむ層にも開放し、社会人のニーズに応じた教育内容を展開している。また、新型コロナウイルス感染拡大にともないオンライン化が急速に進むこととなり、新たなカリキュラムだけでなく、従来のカリキュラムにおいても入学希望者の増加がみられ、オンラインを中心に学修する通信教育部では、入学者の増加は一過性のものではないと判断している。

＜学生確保に向けた具体的な取組とその目標＞

（１）ホームページなどによる情報発信

ホームページでは、通信教育部の教育内容や特色等を広く発信しており、（https://www.kyoto-art.ac.jp/t/）各コースが運営するブログや卒業生の声を届けるコンテンツを中心として、実際の学びの様子を頻度高く、発信している。また、志願者の問い合わせに対応できるよう、年間を通じてフリーダイヤルによる電話応対や、メールでの問い合わせに加えて、AI 機能を搭載したチャットボットを設置するなど、入学における疑問点や不安点の解消に対応できる体制を整備している。

（２）入学説明会および高校訪問

通信教育部芸術学部では学生確保に向けた様々なイベントを開催し、多くの志願者が参加している。こうした場において積極的に環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科の紹介を行う予定である。なお、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、今後はオンラインでの入学説明会に限らず、本学がキャンパスを構える京都・東京・大阪を中心として、対面での入学説明会も強化していく計画である。

また近年、高校卒業後の進路として通信制大学を選択する高校生が増加傾向にあるため、進学者数の多い通信制高校を中心として、高校訪問や連携授業等の機会を増加させることを目標とし、高校生に本学で学ぶことの魅力を広く周知するよう努めていく。

（３）各種媒体を通じた広報

資料請求者には定期的に入学検討に必要な情報を発信しており、各 SNS メディアの特性に応じた情報発信も並行して行なっている。また、通信制大学への入学検討者が増加する年末年始を中心として、新聞広告やオリコミ広告といったマスメディアを活用した広告や、広範な年齢層にアプローチが可能な Web 広告出稿も行なっており、資料請求者を効果的に獲得している。

ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、収容定員を増加する組織での入学者の見込み数

芸術学科、美術科に関しては本学の志願状況は安定的に推移していることから、学生募集の取組を継続、改善することにより、定員充足可能な志願者確保を見込んでいる。

芸術教養学科は入学時期が 4 月の 10 月の２期があり、併せた志願者数合計（「学生確保の見通し等を記載した書類（資料）」p40「別紙２既設学科の入学定員の充足状況」参照）では、1 年次入学定員は適切であるものの、3 年次編入学志願者は直近 3 年間平均で 606 名であることから、その定員を 650 名とする。

環境デザイン学科は既設のデザイン科を基礎とした新設学科で、具体的には建築デザイン、空間演出デザイン、ランドスケープデザインの 3 分野におけるカリキュラムを中心に再編したものである。これら 3 分野を学習する学生の過去 3 年間の志願状況【資料２９】を見ると、1 年次志願者は平均 197 名、3 年次編入学志願者は平均 489 名であることから、これを参考とし、1 年次入学定員を 200 名、3 年次編入学定員を 500 名とする。

文化コンテンツ創造学科は既設の芸術学科、美術科、デザイン科を基礎とした新設学科で、具体的には文芸、アートライティング、書画、グラフィックデザイン、映像、食文化デザイン、イラストレーションを中心とした分野に係るカリキュラムを再編したものである。これらを学習する学生の過去 3 年間の志願状況【資料２９】を見ると、1 年次志願者は平均 1,302 名、3 年次編入学志願者は 1,147 名であることから、これを参考とし、1 年次入学定員を 1,350 名、3 年次編入学定員を 1,150 名とする。

本学芸術学部の入学者数（1 年次、2 年次、3 年次合計）は平成 26（2014）年から令和 5（2023）年の 10 年間で 1,797 人から 4,899 人へと 2.7 倍増加している【資料３０】。令和 2（2020）年までの 7 年間は平均 2,000 人前後で安定していたが、令和 3（2021）からの 3 年間は平均 5,054 人と急増した。これは④ーイ【資料３３】で詳述する、通信制高校の学生数の急増や、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の

拡大防止の観点からオンライン教育に対する需要が急速に高まったことから、特にオンラインを中心とした大学通信教育課程が学び方の新たなスタンダードとして定着したことが主要因となっている。このことから、インターネット等を活用した大学通信教育への学びは中長期的に安定した需要を創出すると考えている。

② 競合校の状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と方法の類似性と定員充足状況）

ア 競合校の選定理由と収容定員を増加する組織との比較分析、優位性

令和 4（2022）年度における、通信制大学の学生数（正科生）は 179,877 名が在籍している。私立の通信制大学は 42 校設置されており、芸術分野の学部を有する通信制大学は本学の他に、武蔵野美術大学（所在地：東京都小平市）と大阪芸術大学（所在地：大阪府南河内郡）の 2 校である。また、本学環境デザイン学科は建築学に関する科目を有しているため、造形学部 建築学科を設置する愛知産業大学（所在地：愛知県岡崎市）も競合校として想定した。

本学では、オンライン学習プラットフォームを中心とした学習内容を提供することで、地域や居住地に関係なく、誰にでも学びやすい学習環境を構築している。面接授業では土曜日、日曜日を中心とした開講日程とするとともに、オンデマンド動画視聴を組み合わせたハイブリッド型授業の開講や、同一科目の開講においてもキャンパスにおける対面授業かオンライン授業かを選択できるハイフレックス型授業なども開講し、学生の利便性を高めている。また近年、オンライン学習が定着したことで通信制大学に進学する現役の高校生志願者が増加しており、令和 5（2023）年度における 18-22 歳の本学の在籍者数は 3,198 名となっている。若年層の学習ニーズの増加に伴い、就職支援体制も強化しており、通学部生と同様、キャリアデザインセンターを利用することができ、個別相談（オンライン、対面）や大学専用履歴書のダウンロード、求人票の閲覧、OB/OG の作成したポートフォリオの閲覧等を可能としている。

以上のような取り組みを例として、本学は私立大学通信教育協会加盟校 34 校の私立大学のうち、令和 5（2023）年度の入学者数、在籍者数ともに最多となっており（私立大学通信教育協会 令和 5 年調査）今後も社会人の学び直しや生涯学習のニーズ、若年層の獲得を見込んでおり、競合校と比較して優位性を持つものと判断している。

イ 競合校の入学志願動向等

競合校の過去 3 年間の入学志願状況【資料３１】と比較して、本学の入学者数は堅調に推移している。令和 5（2023）年度は入学定員 3,380 名に対して、4,685 名受け入れており、入学定員充足率は 1.38 となっている。令和 3（2021）年度～令和 5（2023）年の推移を見ても、同系統の他大学の通信教育部と比較しても多くの入学者を獲得している。

ウ 収容定員を増加する組織において定員を充足できる根拠等（競合校定員未充足の場合のみ）

競合校の定員は充足しているため省略

エ　学生納付金等の金額設定の理由

学生納付金は，入学金 30,000 円、授業料 170,000 円～355,000 円に設定している。講義科目を中心とした課程では 170,000 円～231,000 円の設定とし、演習科目中心とした課程では 300,000 円～327,000 円の設定、Web 上で完結する課程では 355,000 円としている。なお、面接授業を受講する場合は、科目ごとに 1 単位あたり講義科目では 8,000 円～10,000 円、演習科目では 12,000 円～15,000 円の受講料を別途

徴収しており、Web 上で完結する課程では、一部の科目を除き別途面接授業料は徴収していない。これは同系統の他大学の通信教育課程と比較して同水準の設定となっている【資料３１】。

③ 先行事例分析

既設組織の廃止等はないため省略

④ 学生確保に関するアンケート調査

ア 入学意向の需要に関するインターネットによるアンケート調査【資料３２】

収容定員変更後の入学定員及び 3 年次編入学定員に対応した学生の確保を長期的かつ安定的に図ることができる見通しがあることを客観的かつ具体的なデータ等の根拠に基づいて検証するために、第三者機関（オリバーワイマングループ株式会社）に委託し、文化コンテンツ創造学科、環境デザイン学科への入学意向の需要に関するインターネットによる調査を実施した。令和 6（2024）年 6 月 25 日から 26 日にかけて出現率調査を実施し、6 月 28 日から 7 月 2 日にかけて入学意向調査を実施した。アンケートの調査対象者は、全国から通信制の大学に関心のある 16 歳から 69 歳までを対象とした。出現率調査の有効回答数は 2,036 件、入学調査の有効回答数は 1900 件であった。

（アンケート結果１：文化コンテンツ創造学科）

出現率調査によると、有効回答数 2,036 件のうち、芸術関連分野での学びに関心がある人は 276 人（13.6%）であり、そのうち通信制の大学に関心のあると回答したのは 144 人（52.2%）、さらにこのうち、文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心のある人は 112 人（77.8%）いることがわかった。このことから大学通信教育に期待する学びの領域の中で、本学科が対象としている領域に大きな潜在的需要があることが分かる。また、文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心のある 1,196 人を抽出した入学意向調査において、本学科の教育内容に「とても魅力を感じる」（240 人、20.1%）、あるいは「やや魅力を感じる」（659 人、55.1%）人は 899 人おり、本学問領域に関心がある層の 75.2%が本学の学びの特徴に魅力を感じていることがわかる。さらに「とても入学したい」（144 人、12.0%）、「やや入学したい」（465 人、38.9%）と、入学意向を持つ人は 50.9%となっており、つまり文化コンテンツ創造学科の対象とする学問領域に興味がある人のうち、それを本学で学びたいと考える人が半数いることがわかる。私立の通信制大学で学ぶ 223,792 人に放送大学の 83,126 人（令和５（2023）年度 2 学期）を加えた 306,918 人が現在の通信教育を行う大学の学生規模であり、これを通信制大学の入学志望者数だと考え、これに本件調査の結果をあてはめると、以下の式で本学科の入学志望者数を推定することができる。

（本学科の入学志望者数）＝（通信制大学入学志望者数）×（芸術関心割合）×（本学科領域関心割合）×（本学科入学希望割合）＝306,918 人×0.387×0.778×0.509＝47,036 人

本学科の入学志望者数の推定値 47,036 人は、本学科の入学定員 2,500 人（1 年次入学 1,350 人、3 年次編入学 1,150 人）を大きく上回っており、学生確保の見通しがあると判断できる。
また「魅力を感じたポイント」の上位 3 項目が、「イラストレーション、グラフィックデザイン、映像制作、文芸創作、書道、水墨画、日本の食文化の中から、好きな分野を専門的に学べます」（57.4%）、「完全オンラインの学科です」（46.6%）、「未経験者も、一から制作が学べます」（44.8%）となっていることから、教育分野、教育手法、教育方針のすべてに高い価値を見出す学生の入学が見込まれる。このことから、中長期的に見ても本学科への志願、入学の需要は見込めると考えている。

（アンケート結果２：環境デザイン学科）

同様に、出現率調査の有効回答数 2,036 件のうち、芸術関連分野での学びに関心がある人は 276 人（13.6%）であり、そのうち通信制の大学に関心があると回答したのは 144 人（52.2%）、さらにこのうち、環境デザイン学科の学問領域に関心のある人は 63 人（43.8%）いることがわかった。このことから大学通信教育に期待する学びの領域の中で、本学科が対象としている領域に大きな潜在的需要があることが分かる。また、入学意向調査において、本学科の教育内容に「とても魅力を感じる」（170 人、24.1%）、あるいは「やや魅力を感じる」（403 人、57.2%）人は 573 人おり、本学問領域に関心がある層の 81.3%が本学の学びの特徴に魅力を感じていることがわかる。さらに「とても入学したい」（109 人、15.5%）、「やや入学したい」（336 人、47.7%）と、入学意向を持つ人は 63.2%となっており、つまり環境デザイン学科の対象とする学問分野に興味がある人のうち、それを本学で学びたいと考える人が相当数いることがわかる。私立の通信制大学で学ぶ 223,792 人に放送大学の 83,126 人（令和５（2023）年度２学期）を加えた 306,918 人を現在の通信教育を行う大学の学生規模だと考え、文化コンテンツ創造学科の場合と同様に本学科の入学志望者数を算定すると以下のようになる。

（本学科の入学志望者数）＝（通信制大学入学志望者数）×（芸術関心割合）×（本学科領域関心割合）×（本学科入学希望割合）＝306,918 人×0.387×0.438×0.632＝32,879 人

本学科の入学志望者数の推定値 32,879 人は本学科の入学定員 710 人（1 年次入学 200 人、2 年次編入学 10 人、3 年次編入学 500 人）を大きく上回っており、学生確保の見通しがあると判断できる。
また「魅力を感じたポイント」の上位 3 項目が、「建築士（1 級、2 級の受験資格が得られます」（57.4%）、「建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインの中から、好きな分野を専門的に学べます」（51.3%）、「完全オンラインの学科です」（42.4%）となっていることから、教育分野、教育手法、輩出する人材像のすべてに高い価値を見出す学生の入学が見込まれる。このことから、中長期的に見ても本学科への志願、入学の需要は見込めると考えている。

これらの結果から、新設の環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科の教育内容への興味・関心の高さがうかがえ、養成する人材像に共感していることから、中長期的に見ても志願、入学のニーズがあると考えられる。

イ 学校基本調査による大学及び高等学校における通信教育の需要と、本学における 10 代の学生数増加

大学通信教育の学生数は、学校基本調査によると令和元（2019）年度の 207,796 人から令和 5（2023）年度の 223,792 人へと過去 5 年間で 7.7%増加している【資料３３】。また通信制高校の生徒数も同調査で令和元（2019）年度の 197,696 人から令和 5（2023）年度の 264,974 人へと過去 5 年間で 34.0%と増加していることが分かる。このように通信制の高校、大学がともに学生数を増加させていることは、インターネットを活用した学校教育が社会的に定着してきていることの現れと言え、今後も安定的な需要が見込まれる。

10 代の本学学生数を見ると、令和元（2019）年度の 98 人から令和 5（2023）年度の 1,359 人へと過去 5 年間で 13.9 倍増加している。特にイラストレーション分野の学習を希望する学生が多く見られ、文化コンテンツ創造学科の養成する人材像に若年層の需要が集まっていることが分かる。通信制高校で学ぶ生徒の増加及び、高校生の進路としての大学通信教育の需要は一過性のものとは考え難く、今後安定的に 10 代の学生が本学を志望するものと考えられる。

ウ 各種公開データと本学学生入学時調査に基づく、新学科における学生確保の見通し

（文化コンテンツ創造学科）

文化コンテンツ創造学科は既設の芸術学科、美術科、デザイン科を基礎とした新設学科で、具体的にはイラストレーション、映像、グラフィックデザイン、文芸、書画、食文化デザイン等に係るカリキュラムを中心に再編したものであり、下記の通り、いずれの分野も十分な社会的需要があると考えている。

イラストレーション分野について、芸術学部デザイン科ではすでにイラストレーションに係る科目を開講している。これらの科目は PIXIV 株式会社と共同開発した産学連携授業として設置されおり、社会のニーズに対応した教育カリキュラムを構築している。このカリキュラムを選択した学生へのアンケート調査では、該当者 4,717 名中、科目選択の理由として「職業上の知識・技術修得のため」と答えたものが 1,323 名いることが判明している。数多くのイラストレーターを輩出している PIXIV 社の HP には約 1 億人の会員がおり、1 億 3 千万点を超えるイラスト作品が公開されている。学内アンケートからも、今後 PXIV 会員が、イラストレーターとなるための知識や技術を得るために、本学への入学を希望することが十分想定できる。

映像分野について、芸術学部デザイン科では令和 6（2024）年度、映像制作に係る科目を開講した。このカリキュラムを選択した学生へのアンケート調査では、該当者 376 名中、科目選択の理由として「職業上の知識・技術修得のため」と答えたものが 157 名（41.8%）いることが判明している。これは全学生に対して行った入学希望理由調査での同理由の比率（22.2%）に比べて 2 倍近い数字となっている。令和 4（2022）年のユーチューブ利用者は国内で約 7,000 万人がおり、5,100 万を超えるチャンネルが存在するが、そうした映像制作希望者が多く本学への入学を希望することが十分想定できる。また、令和 5（2023）年の「挑戦したい習い事」調査（ストリートアカデミー株式会社調べ）の男性第 1 位が「動画編集」（21.1%）であることから、職業上の技術以外にも、幅広い学習需要が認められる。

グラフィックデザイン分野について、芸術学部デザイン科ではすでにグラフィックデザインに係る科目を開講している。このカリキュラムを選択した学生へのアンケート調査では、該当者 848 名中、科目選択の理由として「職業上の知識・技術修得のため」と答えたものが 333 名（39.3%）いることが判明している。このうち 93.7%を占める 312 名は 20 歳以上の社会人である。経済産業省「デザイン政策ハンドブック 2020」によると、日本のデザイナー数（15 歳以上）は 2015 年時点で約 19 万人。「マイナビ 転職動向調査 2020 年版」によると、2019 年の正社員の転職率は 7.0％であった。この数字をデザイナー数に掛けると、デザイナーの年間転職者数は推定約 1.4 万人と概算でき、グラフィックデザイナーを志向する高校生に加え、こうした社会人の需要を見込むことができると考えている。

このほかにも、文芸分野では、小説家の登竜門となっているサイト「小説家になろう」の会員登録者数が令和 6（2024）年に 250 万人を超えていること、書道を趣味とする人が令和 2（2020）年に 300 万人程度いること（レジャー白書）、令和 5（2023）年の「挑戦したい習い事」調査（ストリートアカデミー株式会社調べ）の女性第 1 位が「料理」（16.9%）であることなど、職業上の知識や技術修得のみならず、我が国の文化コンテンツを教養としても学ぶ需要は十分あると判断している。これは全学生（16,940 名）に対する入学時志願動機調査では、「教養のため」が 2,767 名、「生涯学習のため」が 2,572 名と全体の 31.5%を占めることからも裏付けられている。

（環境デザイン学科）

環境デザイン学科の特徴の一つとして、建築士資格の受験資格が取得できる点がある。過去 5 年間の二級建築士受験者数は 22,000 名から 23,500 名の間で安定している。建築士受験資格が取得できるカリキュラムを履修する学生にアンケート調査を行ったところ、令和 6（2024）年度当該在籍者 2,131 名のうち、資格取得を目的としている学生は 537 名（25.2%）であった。「ア」で記述した入学意向の需要に関するアンケートでは、建築士受験資格を希望する数は、環境デザイン学科に興味がある人の 57.4%あることから、新設する環境デザイン学科では、資格取得が可能な特徴を適切に資格取得希望者に伝えていくこ

とで、資格を希望する需要を開拓し、さらなる学生確保につなげられると考えている。

⑤ 人材需要に関するアンケート調査等

ア　養成する人材像

本学は新設の 2 学科における養成する人材像を下記の通りに定めている。

文化コンテンツ創造学科では、真摯に価値観を表現することを通じ、芸術及び文化的なアイデンティティの相互理解を深め、社会教育や歴史文化の普及にも貢献することができる人材を養成する。そして伝統芸術である書画、メディア芸術である映像、イラストレーション、グラフィックデザイン、そして我が国の生活文化を代表する食文化等の文化コンテンツを体系的に学ぶことで、文化芸術の創造と発信を自律的に行うための知識や技術を社会に活かすことのできる人材を輩出する。卒業後の進路としては、メディア産業のクリエイターのみならず、一般企業や官公庁、各種団体や地域社会のなかで本学でのリカレント教育を活かす職業人や、会社や団体に属さない個人として、文化コンテンツ創造に携わる独立した事業主としてのキャリアを想定している。

環境デザイン学科では、建築、インテリア、外構、公共スペース、庭園など、人間の活動する環境を、それぞれの機能に応じて具体的な空間構造としてデザインするための理論と実践方法を習得させることを目的とし、環境デザインの歴史的な理解を深めて空間設計のための基礎的訓練を積むことは勿論だが、さらに建築士資格に関連する各種法規の趣旨を十分に酌むとともに、人権の尊重や自然環境への配慮もゆるがせにせず、社会的責任を自覚して人類の福祉に寄与できるデザイナーを養成する。卒業後の進路としては、建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインなどの環境デザイン分野で活躍できるデザイナーや、生涯学習として身に付けたその技術を社会に活かすことができる進路や大学院進学を実現できる能力を涵養する。

イ　本学に寄せられる人材需要（求人状況）について

通信教育部芸術学部はすでに就業している社会人が大半を占めるため、学生へのキャリア支援は限定的ではあるものの、新設の文化コンテンツ創造学科及び環境デザイン学科が担う分野への就職、転職を希望して入学する学生は一定程度予想されている。このため、希望者には通学課程同様、本学キャリアデザインセンターの活用によるキャリア支援が可能な体制を整えている。

本学キャリアデザインセンターに寄せられた求人件数は、過去 3 年間（令和 2（2020）～令和 4（2022）年度）の平均が 15,952 件となっており、かつ年々増加している。具体的には令和 2（2020）年度の 13,253 件から、令和 4（2022）年度には 18,146 件まで 4,893 件増加している。このことからも、本学が育成する人材に対する産業界等からの需要や関心は高いことがわかる。また、専ら通信教育課程学生のサポートを行うキャリアカウンセラーを配置することで、学生への進路支援のさらなる充実を図る。新設 2 学科に係る本学キャリアデザインセンターに寄せられた求人件数は下記の通りである。

文化コンテンツ創造学科の養成する人材像に該当する業種である「広告・映像・デザイン・印刷」、「マスコミ（新聞・出版・放送）」、「ゲーム・アニメ」に限定した求人状況は、過去 3 年間の平均が 1,053 件である。

環境デザイン学科の養成する人材像に該当する業種「建築・土木・造園」では同平均 1,818 件となっている。

両学科関連の求人数は毎年安定していることは【資料３６】が示している。

ウ　人材需要について

リクルートワークス研究所による令和 7（2025）年卒新卒者の採用見通しに関する、企業を対象とした

調査では、新卒採用数が「増える」企業の割合は 15.6%であり、「減る」は 4.8%であった。「増える－減る」のポイントは+10.8%ポイントとなり、高い採用意欲を維持していることがうかがえる。

文化コンテンツ創造学科に係る人材需要について、「デジタルコンテンツ白書」（一般財団法人デジタルコンテンツ協会発行、【資料３７】）によると、2022 年のコンテンツ産業の市場規模は 13 兆 2,698 億円（前年比 104.5%）と、調査開始以来、過去最高となっており、成長が著しい分野であると言える。同年のコンテンツ区分をみると、規模が大きい順に動画が 4 兆 2,945 億円（前年比 100.6%）、静止画・テキストが 3 兆 256 億円（同 97.0%）、複合型が 2 兆 4,801 億円（同 115.0%）となっていることからも、本学科に係る人材需要を支えるマーケットの環境は十分であるといえる。本学科の養成する人材像に関連した本学への求人数は「イ」に記載の通りだが、上述の市場環境を鑑み、今後も十分な人材需要が見込めると判断している。また、文化コンテンツ創造学科の養成する人材像の一つに、「独立した事業主」が想定されている。コンテンツ産業を支えるクリエイターを含んだフリーランスの総数は国内で令和 4(2022)年に 1,577 万人いるとされており（ランサーズ株式会社調べ）、その待遇改善のためのフリーランス保護法が令和 6（2024）年秋に施工が予定されているなど、独立した事業主を支える社会状況も整ってきている。

環境デザイン学科に係る人材需要について、建築業界においては、建設業全体の就業者数の減少と高齢化が課題となっている（国土交通省「最近の建設業を巡る状況について」 p.5、【資料３８】）。同資料において令和 3（2021）年度における建設業就業者の 55 歳以上の割合は 35.5%であるのに対して、29 歳以下が 12%と高齢化が進んでおり、このことが慢性的な人材不足を引き起こしている。全産業における 55 歳以上の割合は 31.2%、29 歳以下の割合は 16.6%であることから、建設業では特に若年層が不足していることがわかっており、本学科が人材輩出の面からも期待が持てるものと考えている。雇用環境においても、「建設」は令和６（2024）年１月の人手不足の割合が全業界中２位の 69.2%（帝国データバンク調べ）となっているなど、豊富な求人状況が続いている。

以上のとおり、両学科が養成する人材の社会的需要について、学生の主たる進路先であるコンテンツ産業及び建築関連業の市場環境や現在の求人状況、フリーランスに対する人材保護状況等を鑑み、両学科が養成する人材が社会の要請を十分に満たすものであると考えている。

（４）収容定員を増加する組織の定員設定の理由

通信教育部芸術学部において、平成 19（2007）年度に収容定員を 1,200 人から 4,550 人へ増加後、令和 2（2020）年度までの 14 年間、収容定員 4,550 人に対し、在籍者数は 5,139 人～6,979 人であり、平均在籍者数は 5999.8 人、平均に対する収容定員超過率は 1.32 であった。

令和 3（2021）年度、オンラインを活用した芸術教育を促進した結果、令和 3（2021）年度の在籍者が 11,000 人、収容定員超過率が 2.41 となったため、令和 4（2022）年に収容定員増申請を行った。この結果、収容定員変更初年度（令和 5（2023）年度）収容定員超過率は 1.60 と改善はしたものの、社会の要請に応えるには十分ではないと判断し、収容定員を増加することとした。

通信教育部芸術学部では、毎年度学籍の更新手続きを実施することで翌年度の在籍を継続することができ、翌年度に学習または休学を選択し、在籍を継続する割合が過去 5 年平均で 84%となっている。また、令和 3（2021）年度の入学者数は 4,845 名、令和 4（2022）年度では 5,419 名、令和 5（2023）年度では 4,900 名の入学者数であるため、在籍を継続する割合および令和 3～5(2021～2023)年度の平均入学者数である約 5,000 人を見込み、収容定員を設定した。

これにより、すべての学科で定員超過の是正が行われる計画としているが、令和７（2025）年度入学者選抜より、公平・公正な手続きに基づく適切な入学者選抜（書類選抜）の実施を通じた厳格な定員管理を行う。

資料目次

【資料１】18 歳人口予測大学・短期大学・専門学校進学率地元残留率の動向全国版　リクルート進学総研　マーケットリポート 2022　【全国版】　18 歳人口予測より抜粋
【資料２】芸術学部全体及び情報デザイン学科の過去 5 年間（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）の留学生志願者数の推移
【資料３】私立大学・短期大学等入学志願動向令和 5 年度版　学部系統別（日本私立学校振興・共済事業団）
【資料４】京都府の入学志願状況
【資料５】芸術学部入学者の過去 5 年間（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）の出身地割合の推移
【資料６】芸術学部の過去 5 年間（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）の学生募集状況の推移
【資料 7】過去 5 年間（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）の資料請求者数の推移
【資料８】京都精華大学　2023 年度の入学定員及び定員充足率
【資料９】2023 年度　京都精華大学及び京都芸術大学の入学者選抜試験における定員に対する割合
【資料１０】京都精華大学　総合型選抜志願者数　大学公式 Web サイトから抜粋
【資料１１】京都精華大学　奨学制度　大学公式 Web サイトから抜粋
【資料１２】京都精華大学　デザイン学部　就職率
【資料１３】競合校　学生募集状況　過去 3 年間（令和 3 年（2021）度から令和 5（2023）年度
【資料１４】芸術系大学　学費　比較
【資料１５】過去 3 年間（令和 2（2020）年度～令和 4（2022）年度）に本学に寄せられた求人件数
【資料１６】過去 3 年間（令和 2（2020）年度～令和 4（2022）年度）に本学に寄せられた、情報デザイン学科の人材養成の目的に関連する求人件数
【資料１７】芸術学部過去 5 年間（令和元（2018）年度～令和 4（2022）年度）の就職率・進路決定率の推移
【資料１８】令和 4（2022）年度の芸術学部全体の就職者の職種内訳
【資料１９】令和 4（2022）年度の情報デザイン学科における就職者の職種内訳
【資料２０】令和 3（2021）年度入学生における同系統の他大学通信教育課程との年代比較
【資料２１】令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度　入学者数
【資料２２】学校基本調査における通信制大学で学習する学生数の過去 10 年間の推移
【資料２３】日本人人口及び年齢構造係数：出生中位（死亡中位）推計（令和 5 年推計）、国立社会保障・人口問題研究所調べ
【資料２４】令和 5（2023）年度 在学生データ（年代、学生在住エリア）
【資料２５】令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度地域別入学者数
【資料２６】令和 5（2023）年度　京都芸術大学および競合校の収容定員充足率
【資料２７】令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度　資料請求者数
【資料２８】令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度　本学単独入学説明会来場者数
【資料２９】新設学科関連分野の入学者数
【資料３０】通信教育部芸術学部における 10 年間の入学者数（１年次、２年次、３年次入学の合計数）
【資料３１】令和 3（2021）年度～令和 5（2023）年度　競合校の入学志願動向
【資料３２】入学意向の需要に関するインターネットによるアンケート調査
【資料３３】大学及び高等学校における通信教育の需要と 10 代の本学学生数
【資料３４】同系統の他大学通信教育課程との学生納付金比較
【資料３５】オンライン入学説明会アンケート

【資料３６】過去３年間（令和２（2020）年度～令和４（2022）年度）に本学に寄せられた、両学科の人材養成の目的に関連する求人件数

【資料３７】『デジタルコンテンツ白書 2023』（一般財団法人デジタルコンテンツ協会発行）抜粋

【資料３８】国土交通省「最近の建設業を巡る状況について」 p.5

芸術学部　別紙１～３
通信教育部芸術学部　別紙１～３

18歳人口予測（全体：全国：2022～2034年）

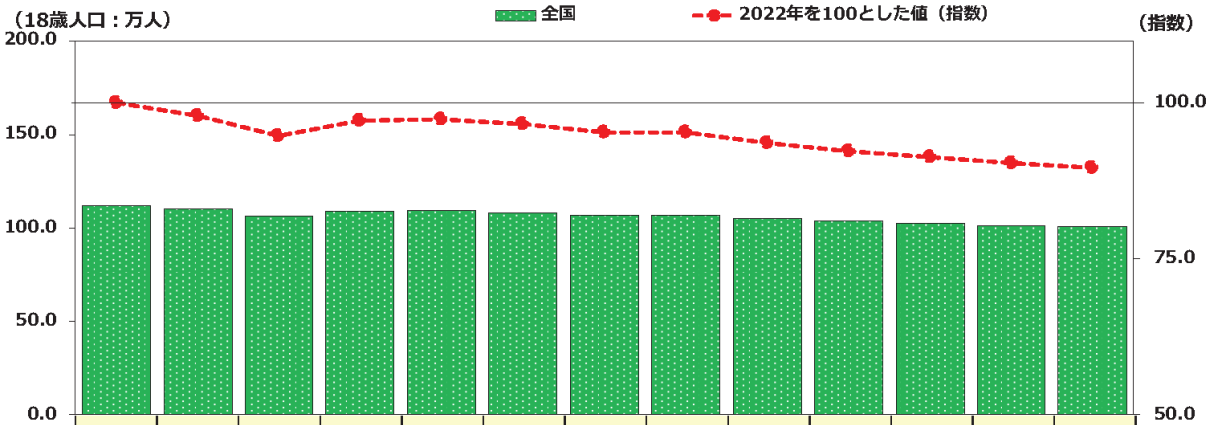
■2022年112.1万人→2034年100.6万人（11.5万人減少）

・全体の18歳人口は、以下の3段階を経て経年的に減少する。

① 2022年～2024年：3年連続減少（112.1万人から106.3万人、5.8万人減少）。
特に2023～2024年の1年で3.4万人と大きく減少する。

② 2025年～2027年：2025年に109.1万人と2024年106.3万人に対し2.8万人増加に転じ、
2026年は109.3万人で横ばい、2027年は108.4万人と微減が続く。

③ 2028年～2034年：2028年は106.8万人と2027年108.4万人に対し再び1.6万人減少し、
2034年は100.6万人となる。



		2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年
全体	人数（万人）	112.1	109.7	106.3	109.1	109.3	108.4	106.8	106.9	105.0	103.5	102.4	101.4	100.6
	指数	100.0	97.9	94.8	97.3	97.4	96.7	95.3	95.3	93.7	92.3	91.3	90.4	89.7

① ② ③

※データ元：文部科学省「学校基本調査」

資料2　資料3

【資料２】芸術学部全体及び情報デザイン学科の過去５年間（令和元（2019）年度～令和５（2023）年度）の留学生志願者数の推移

	令和元（2019）年度		令和２（2020）年度	令和３（2021）年度	令和４（2022）年度	令和５（2023）年度	過去５年間の平均
芸術学部全体	884		1,352	1,597	2,289	3,298	1,884
情報デザイン学科	203		268	364	495	637	393

【資料３】私立大学・短期大学等入学志願動向令和５年度版　学部系統別（日本私立学校振興・共済事業団）

４．学部系統別の動向（大学）

全学部を『今日の私学財政』の系統区分と同様に区分した（学部系統区分については、27ページを参照）。

系統区分	年度	集計学部数	入学定員 A	志願者数 B	受験者数 C	合格者数 D	入学者数 E	志願倍率 B/A	合格率 D/C	歩留率 E/D	入学定員充足率 E/A
		学部	人	人	人	人	人	倍	%	%	%
医学	R4	31	4,125	97,957	90,253	9,634	4,146	23.75	10.67	43.04	100.51
	R5	31	4,153	102,448	94,947	9,455	4,171	24.67	9.96	44.11	100.43
	増減	0	28	4,491	4,694	△ 179	25	0.92	△ 0.71	1.07	△ 0.08
歯学	R4	17	2,015	7,773	7,038	3,800	1,534	3.86	53.99	40.37	76.13
	R5	17	1,995	7,423	6,811	3,875	1,566	3.72	56.89	40.41	78.50
	増減	0	△ 20	△ 350	△ 227	75	32	△ 0.14	2.90	0.04	2.37
薬学	R4	60	11,391	76,635	71,916	33,351	10,798	6.73	46.37	32.38	94.79
	R5	60	11,276	74,627	69,940	32,753	10,674	6.62	46.83	32.59	94.66
	増減	0	△ 115	△ 2,008	△ 1,976	△ 598	△ 124	△ 0.11	0.46	0.21	△ 0.13
保健系	R4	266	39,729	184,961	177,173	81,466	39,444	4.66	45.98	48.42	99.28
	R5	272	40,720	171,927	165,001	80,009	39,414	4.22	48.49	49.26	96.79
	増減	6	991	△ 13,034	△ 12,172	△ 1,457	△ 30	△ 0.44	2.51	0.84	△ 2.49
理・工学系	R4	166	62,294	777,971	742,100	296,505	65,001	12.49	39.95	21.92	104.35
	R5	172	60,899	745,078	710,622	293,618	62,044	12.23	41.32	21.13	101.88
	増減	6	△ 1,395	△ 32,893	△ 31,478	△ 2,887	△ 2,957	△ 0.26	1.37	△ 0.79	△ 2.47
農学系	R4	25	8,875	79,742	73,968	33,997	9,110	8.99	45.96	26.80	102.65
	R5	25	8,850	82,069	77,130	32,361	9,144	9.27	41.96	28.26	103.32
	増減	0	△ 25	2,327	3,162	△ 1,636	34	0.28	△ 4.00	1.46	0.67
人文科学系	R4	250	68,634	498,558	477,386	212,472	67,898	7.26	44.51	31.96	98.93
	R5	251	68,526	474,386	455,464	206,138	65,979	6.92	45.26	32.01	96.28
	増減	1	△ 108	△ 24,172	△ 21,922	△ 6,334	△ 1,919	△ 0.34	0.75	0.05	△ 2.65
社会科学系	R4	528	171,944	1,379,714	1,315,956	518,994	176,631	8.02	39.44	34.03	102.73
	R5	541	174,614	1,355,137	1,296,383	519,139	179,337	7.76	40.05	34.55	102.70
	増減	13	2,670	△ 24,577	△ 19,573	145	2,706	△ 0.26	0.61	0.52	△ 0.03
家政学	R4	82	15,758	57,521	54,374	31,209	15,015	3.65	57.40	48.11	95.28
	R5	81	15,113	46,651	44,251	26,088	13,452	3.09	58.95	51.56	89.01
	増減	△ 1	△ 645	△ 10,870	△ 10,123	△ 5,121	△ 1,563	△ 0.56	1.55	3.45	△ 6.27
教育学	R4	108	18,165	97,469	93,061	43,022	16,951	5.37	46.23	39.40	93.32
	R5	113	18,708	87,385	83,473	42,230	17,094	4.67	50.59	40.48	91.37
	増減	5	543	△ 10,084	△ 9,588	△ 792	143	△ 0.70	4.36	1.08	△ 1.95
体育学	R4	11	5,190	12,619	12,271	7,751	5,409	2.43	63.17	69.78	104.22
	R5	11	5,190	10,413	10,184	7,102	5,191	2.01	69.74	73.09	100.02
	増減	0	0	△ 2,206	△ 2,087	△ 649	△ 218	△ 0.42	6.57	3.31	△ 4.20
芸術系	R4	56	14,083	56,788	54,183	23,611	14,858	4.03	43.58	62.93	105.50
	R5	57	14,448	60,391	57,834	24,676	15,217	4.18	42.67	61.67	105.32
	増減	1	365	3,603	3,651	1,065	359	0.15	△ 0.91	△ 1.26	△ 0.18
その他	R4	308	75,736	494,778	473,316	212,949	75,399	6.53	44.99	35.41	99.56
	R5	319	78,143	495,892	475,268	217,314	77,316	6.35	45.72	35.58	98.94
	増減	11	2,407	1,114	1,952	4,365	1,917	△ 0.18	0.73	0.17	△ 0.62
合　計	R4	1,908	497,939	3,822,486	3,642,995	1,508,761	502,194	7.68	41.42	33.29	100.85
	R5	1,950	502,635	3,713,827	3,547,308	1,494,758	500,599	7.39	42.14	33.49	99.59
	増減	42	4,696	△ 108,659	△ 95,687	△ 14,003	△ 1,595	△ 0.29	0.72	0.20	△ 1.26

20

【資料４】京都府の入学志願状況

	令和元（2019）年度	令和２（2020）年度	令和３（2021）年度	令和４（2022）年度	令和５（2023）年度	５年間の平均
入学定員	29,282	29,816	30,371	30,421	30,692	30,116
志願者数	320,775	318,823	280,705	279,859	284,271	296,887
志願倍率	10.95	10.69	9.24	9.2	9.26	9.87
入学者数	29,235	29,491	30,032	30,905	30,670	30,067
入学定員充足率	99.8%	98.9%	98.9%	101.6%	99.9%	99.8%

※日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向（令和元年～令和５年度版）」より作成

【資料５】芸術学部入学者の過去５年間（令和元（2019）年度～令和５（2023）年度）の出身地割合の推移

	令和元（2019）年度	令和２（2020）年度	令和３（2021）年度	令和４（2022）年度	令和５（2023）年度	５年間の平均
大阪府	20.1%	19.9%	17.1%	20.4%	20.4%	20.3%
京都府	16.7%	16.6%	14.7%	17.0%	16.7%	16.6%
兵庫県	8.4%	9.7%	7.7%	8.2%	9.5%	8.8%
滋賀県	9.3%	5.7%	7.3%	6.5%	7.6%	6.9%
奈良県	2.2%	2.2%	2.7%	3.1%	3.5%	2.6%
和歌山県	0.5%	0.8%	1.1%	1.1%	1.1%	0.9%
合計	57.2%	54.9%	50.6%	56.3%	58.8%	56.1%

【資料６】芸術学部の過去５年間（令和元（2019）年度～令和５（2023）年度）の学生募集状況の推移

	令和元（2019）年度	令和２（2020）年度	令和３（2021）年度	令和４（2022）年度	令和５（2023）年度	過去５年間の平均
入学定員	910	910	910	910	975	923
志願者数	5,151	7,138	7,028	8,044	8,873	7,247
志願倍率	5.66	7.84	7.72	8.84	9.10	7.83
受験者数	4,988	6,869	6,730	7,711	8,402	6,940
合格者数	1,167	1,165	1,332	1,229	1,609	1,300
不合格者数	3,821	5,704	5,398	6,482	6,793	5,640
入学者者数	983	972	981	988	1,044	994
歩留まり率	84.2%	83.4%	73.7%	80.4%	64.9%	77.3%
入学定員充足率（倍）	1.08	1.07	1.08	1.09	1.07	1.08

【資料 7】過去 5 年間（令和元（2019）年度～令和 5（2023）年度）の資料請求者数の推移

学年	令和元 (2019) 年度	令和 2 (2020) 年度	令和 3 (2021) 年度	令和 4 (2022) 年度	令和 5 (2023) 年度
既卒	3,892	4,535	4,695	4,844	5,370
高校 1 年生	4,430	5,028	6,626	5,848	6,449
高校 2 年生	11,416	11,860	13,172	15,222	14,622
高校 3 年生	15,895	16,379	16,362	16,938	19,290
中学生	86	145	77	110	106
総計	35,719	37,947	40,932	42,962	45,837
高校 1・2 年生　　合計	15,846	16,888	19,798	21,070	21,071

【資料８】京都精華大学　2023 年度の入学定員及び定員充足率

入学定員・入学者数・入学定員充足率（2023年度）

2023年5月1日現在

部門	学部	学科	2023年度		
			入学定員	入学者数	充足率
学部	国際文化学部	人文学科	160	81	50.6%
		グローバルスタディーズ学科	90	23	25.6%
		計	250	104	41.6%
	メディア表現学部	メディア表現学科	168	182	108.3%
		計	168	182	108.3%
	芸術学部	造形学科	112	115	102.7%
		計	112	115	102.7%
	デザイン学部	イラスト学科	64	65	101.6%
		ビジュアルデザイン学科	64	74	115.6%
		プロダクトデザイン学科	72	69	95.8%
		建築学科	40	33	82.5%
		計	240	241	100.4%
	マンガ学部	マンガ学科	232	243	104.7%
		アニメーション学科	80	69	86.3%
		計	312	312	100.0%
	人間環境デザインプログラム		16	5	31.3%
		計	16	5	31.3%
	学部合計		1098	959	87.3%
大学院	芸術研究科	芸術専攻（博士前期課程）	20	15	75.0%
		計	20	15	75.0%
	デザイン研究科	デザイン専攻	10	8	80.0%
		建築専攻	5	6	120.0%
		計	15	14	93.3%
	マンガ研究科	マンガ専攻（博士前期課程）	20	27	135.0%
		計	20	27	135.0%
	人文学研究科	人文学専攻	10	4	40.0%
		計	10	4	40.0%
	大学院（博士前期課程／修士課程）合計		65	60	92.3%
	芸術研究科	芸術専攻（博士後期課程）	5	1	20.0%
		計	5	1	20.0%
	マンガ研究科	マンガ専攻（博士後期課程）	4	2	50.0%
		計	4	2	50.0%
	大学院（博士後期課程）合計		9	3	33.3%

※入学者数は1年次入学者

【資料９】2023 年度　京都精華大学及び京都芸術大学の入学者選抜試験における定員に対する割合

京都精華大学　デザイン学部 イラスト学科 ビジュアルデザイン学科	定員に対する 募集割合
総合型選抜	50%
学校推薦型	13%
一般選抜	12%
共通テスト利用	3%
外国人留学生入試	12%
その他の入試	－

京都芸術大学　芸術学部 情報デザイン学科	定員に対する 募集割合
総合型選抜	70%
学校推薦型	若干名
一般選抜	10.0%
共通テスト利用	5.0%
外国人留学生入試	総合型選抜 一般選抜に含む
その他の入試	若干名

【資料１０】京都精華大学　総合型選抜志願者数　大学公式 Web サイトから抜粋

京都精華大学 2023年度入試結果

学部・学科・コース			総合型選抜1期						総合型選抜2期					
			エントリー者		受験者		合格者		志願者		受験者		合格者	
芸術学部	造形学科	国内生	136	73	115	65	62	39						
		留学生		63		50		23						
デザイン学部	イラスト学科	国内生	126	53	106	46	38	19						
		留学生		73		60		19						
	ビジュアルデザイン学科	国内生	175	126	158	112	41	40						
		留学生		49		46		1						
	プロダクトデザイン学科	国内生	86	64	72	52	38	32						
		留学生		22		20		6						
	建築学科	国内生	18	10	18	10	13	8						
		留学生		8		8		5						
人間環境デザインプログラム		国内生	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0
		留学生		1		1		0		1		1		1
マンガ学部	マンガ学科	国内生	744	284	686	256	142	66						
		留学生		460		430		76						
	アニメーション学科	国内生	182	59	164	52	36	11						
		留学生		123		112		25						
国際文化学部	人文学科	国内生	21	20	17	17	15	15	3	3	3	3	3	3
		留学生		1		0		0		0		0		0
	グローバルスタディーズ学科	国内生	12	9	12	9	9	6	1	1	1	1	1	1
		留学生		3		3		3		0		0		0
メディア表現学部	メディア表現学科	国内生	121	107	111	99	60	56	6	6	6	6	6	6
		留学生		14		12		4		0		0		0
合計		国内生	**1622**	**805**	**1460**	**718**	**454**	**292**	**11**	**10**	**11**	**10**	**11**	**10**
		留学生		**817**		**742**		**162**		**1**		**1**		**1**

※総合型選抜1期における合格者は、体験授業で認定可を受けて出願し、合格となった人数です。
※上記の数字には、学内併願、同一学科・コースの複数回受験を含んでいます。

【資料１１】京都精華大学　奨学制度　大学公式 Web サイトから抜粋

［No.1］ 入学試験成績優秀特待生（減免）

金額（年間）

年間授業料の1/4の額

（入学年度の授業料を減免）

対象

一般選抜1期の合格者のなかで優秀な成績を収めた者

対象科目：学力方式（英語・国語・数学・日本史・世界史から2科目選択、英語・国語・数学から2科目選択）、小論文方式、鉛筆デッサン方式、イメージ表現方式

※対象科目ごとの採用枠は、当該年度の受験者数割合によって決定

※「資格取得特待生」との併給不可

※2024年度内の他の入試種別で合格した者も出願可。ただし、学校推薦型選抜（指定校制）で合格し、入学手続を完了した方は、それ以降の入試に出願することはできないため、入学試験成績優秀特待生の対象となりません

採用人数

15名（国内学生と留学生の合計人数）

選考方法（抜粋）

一般選抜1期の得点上位者（全体の上位30%以上）から採用

申請方法

申請不要

※一般選抜1期の受験者全員が対象

選考結果の発表

2024年2月22日（木）に大学Webサイト上で発表

時期

入学前に選考

［No.2］ 資格取得特待生（給付）

金額（年間）

500,000円

（入学後に給付）

対象

下記いずれかの資格を有する学部1年次入学予定者（編入学生は対象外）

1.実用英語技能検定試験（英検）2級以上を受験してCSE2.0 1,950以上

2.TOEIC L&R＋S&W 1,150以上

3.TOEFL-iBT 42以上

4.GTEC 930以上

5.IELTS アカデミック・モジュール 4.0以上

※資格の有効期限は、資格取得日が入学日（2024年4月1日）から遡って3年以内（2021年度以降に受験して取得したもの）。ただし、スコアに有効期限がある場合は、入学日時点で有効であること

※英検は英検S-CBT、英検S-Interviewも申請対象とします

※TOEICはTOEIC L&Rスコアと TOEIC S&Wスコアを2.5倍したものを合算したスコアで判定します

※TOEFL-iBTはTest Dateスコアのみを申請スコアとして活用します（My Bestスコアは申請スコアとして活用しません）

※「入学試験成績優秀特待生」との併給不可

採用人数

上限なし

選考方法（抜粋）

提出書類により選考

時期

入学前に選考

提出書類

・資格の証明書類（コピー）

・資格取得特待生申請書

【資料１２】京都精華大学　デザイン学部　就職率

	令和３(2021)年度	令和４(2022)年度	令和５(2023)年度	３ヵ年平均
卒業者	163	196	196	185
就職決定者	120	139	139	133
進学決定者	9	3	14	9
就職率	79.1%	72.4%	78.1%	76.6%

※（就職決定者＋進学決定者）÷卒業者）

【資料１３】競合校　学生募集状況　過去3年間（令和3年（2021）度から令和5（2023）年度

京都精華大学　京都芸術大学　学生募集状況　過去3年間（令和3年（2021）度から令和5年（2023）度					
京都精華大学		令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	3ヵ年平均
イラスト学科	入学定員	64	64	64	64
	入学志願者	419	368	375	387
	合格者	93	79	81	84
	入学者	65	65	65	65
	志願倍率	4.5	4.7	4.6	4.6
	入学定員充足率	101.6%	101.6%	101.6%	101.6%
ビジュアルデザイン学科	入学定員	64	64	64	64
	入学志願者	520	501	539	520
	合格者	105	81	94	93
	入学者	71	67	74	71
	志願倍率	5.0	6.2	5.7	5.6
	入学定員充足率	110.9%	104.7%	115.6%	110.4%
京都芸術大学		令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	令和5（2023）年度	3ヵ年平均
情報デザイン学科	入学定員	180	180	180	180
	入学志願者	1,549	2,042	2,053	1,881
	合格者	244	216	239	233
	入学者	182	190	193	188
	志願倍率	6.3	9.5	8.6	8.1
	入学定員充足率	101.1%	105.6%	107.2%	104.6%

【資料１４】芸術系大学　学費　比較

大学名	入学金／諸費	授業料	施設設備費／維持費	合計
京都芸術大学　情報デザイン学科	¥250,000	¥1,320,000	¥350,000	¥1,920,000
京都精華大学　デザイン学部	¥250,000	¥1,579,000		¥1,829,000
武蔵野美術大学　視覚伝達デザイン学科	¥300,000	¥1,210,000	¥418,000	¥1,928,000

【資料１５】過去3年間（令和2（2020）年度～令和4（2022）年度）に本学に寄せられた求人件数

	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	過去3年間の平均
求人件数	13,253	16,456	18,146	15,952
卒業年次学生数	783	892	944	873
一人あたりの平均求人件数	16.93	18.45	19.22	18.27

【資料１６】過去3年間（令和2（2020）年度～令和4（2022）年度）に本学に寄せられた、情報デザイン学科の人材養成の目的に関連する求人件数

	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	過去3年間の平均
求人件数	1,133	881	1,144	1,053
卒業年次学生数	131	154	172	152
一人あたりの平均求人件数	8.65	5.72	6.65	6.91

【資料１７】芸術学部過去5年間（令和元（2018）年度～令和4（2022）年度）の就職率・進路決定率の推移

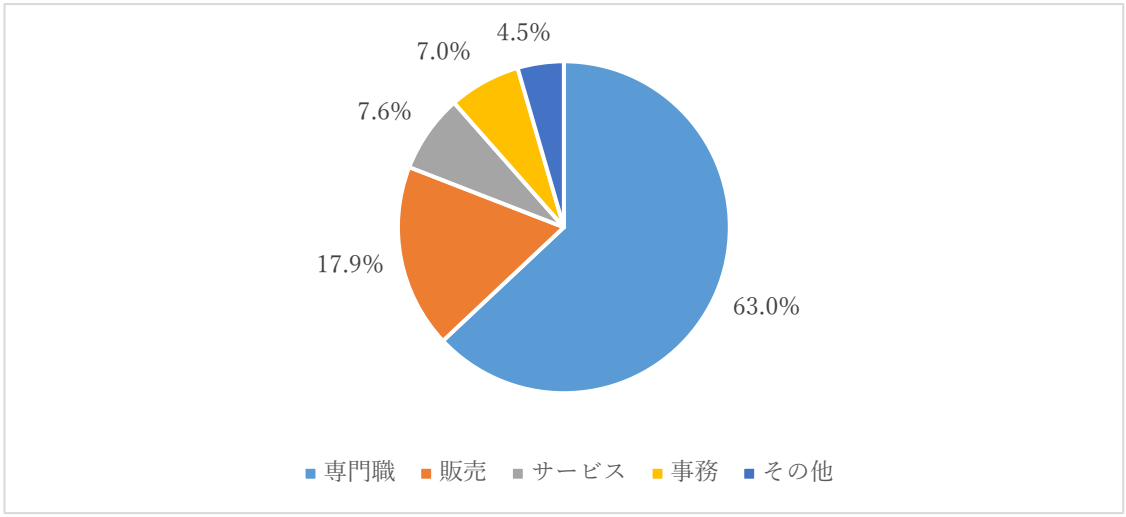
		平成30（2018）年度	令和元（2019）年度	令和2（2020）年度	令和3（2021）年度	令和4（2022）年度	過去5年間平均
情報デザイン学科	進路決定率	91.9%	90.5%	90.1%	89.6%	90.1%	90.4%
	就職率	91.6%	90.3%	89.8%	89.0%	89.4%	89.9%
本学学部全体	進路決定率	92.4%	89.9%	87.6%	90.3%	91.1%	90.3%
	就職率	91.9%	89.1%	86.7%	89.4%	90.2%	89.5%
全国の大学平均	進路決定率	91.2%	90.7%	87.7%	88.6%	90.1%	89.6%
	就職率	89.8%	89.3%	85.7%	86.7%	88.4%	88.0%
全国の芸術学部系統の大学平均	進路決定率	76.5%	75.6%	70.8%	73.3%	75.8%	74.4%
	就職率	73.6%	72.5%	66.7%	69.6%	72.6%	71.0%

※　進路決定率：（就職決定者＋進学決定者）÷卒業生

※　就職率：就職決定者÷（卒業生－進学決定者）

※　全国の大学平均及び全国の芸術学部系統の平均値は、学校基本調査より算出

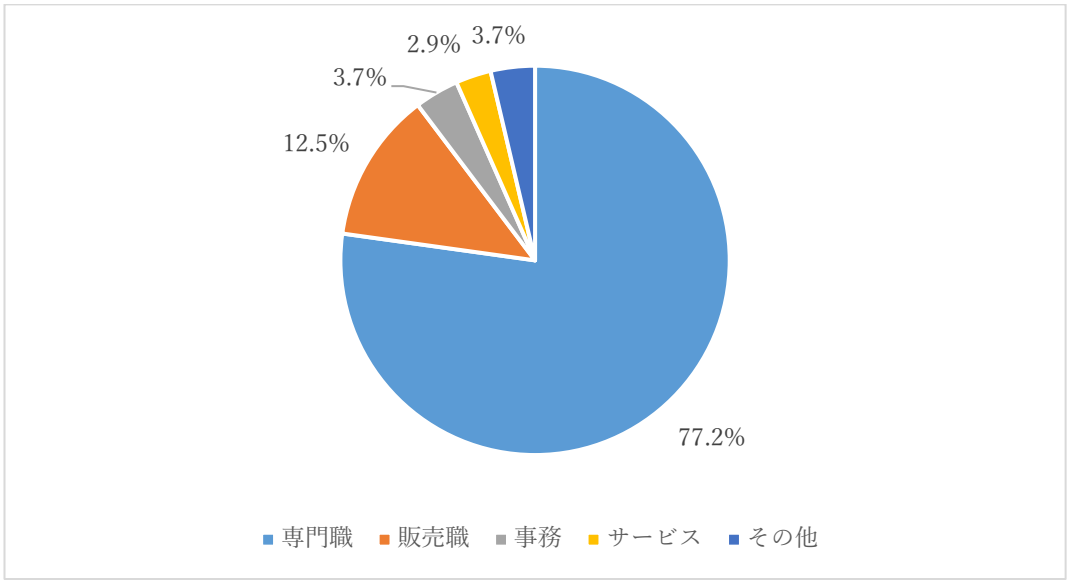
【資料１８】令和４（2022）年度の芸術学部全体の就職者の職種内訳



※　専門職には、デザイナー、商品企画、設計、ゲーム、アニメーター、イラストレーター、フォトグラファー、衣裳、大道具、俳優などを含む。

※　販売と事務には、総合職（就職後に部署配属が決まる）も一部含む。配属先が専門分野の場合は専門職に含める。

【資料１９】令和４（2022）年度の情報デザイン学科における就職者の職種内訳



※　専門職には、グラフィックデザイナーや Web デザイナー、3DCG デザイナーや UI デザイナー等のデザイン職、販売促進・ブランディングに関するプランナーやゲームプランナー等の企画職、電気通信機器開発やアクセサリー・ジュエリー加工等の開発・技術職、アニメーターや映像編集等の舞台・映像制作関連職、システムエンジニアやプログラマ等の IT 関連職を含む。

※　販売と事務には、総合職（就職後に部署配属が決まる）も一部含む。配属先が専門分野の場合は専門職に含める。

【資料２０】　令和３（2021）年度入学生における同系統の他大学通信教育課程との年代比較

大学名	18-22 歳	23-29 歳	30-39 歳	40-49 歳	50-59 歳	60 歳以上	合計
京都芸術大学	1,017	875	879	880	785	409	4,845
武蔵野美術大学	159	113	91	86	75	48	572
大阪芸術大学	119	131	80	79	52	27	488
愛知産業大学	95	98	159	108	52	16	528
芸術系学部全体	1,390	1,217	1,209	1,153	964	500	6,433
大学通信教育全体	8,542	6,144	5,188	5,867	4,003	1,644	31,388

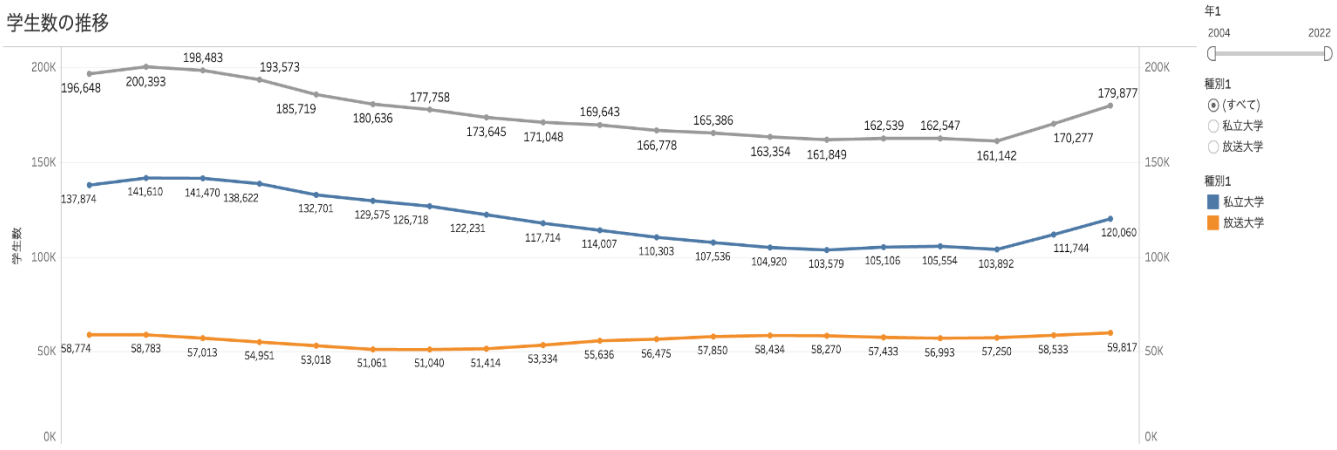
※公益財団法人私立大学通信教育協会の入学者調査（令和３年度）より作成

※「大学通信教育全体」は、私立大学通信教育協会所属の通信教育課程を有する大学のうち、令和３（2021）年度に募集を行っている 33 校が対象

【資料２１】　令和元（2019）年度～令和５（2023）年度　入学者数

通信教育部 芸術学部	令和元 (2019)年度	令和２ (2020)年度	令和３ (2021)年度	令和４ (2022)年度	令和５ (2023)年度
芸術学科	410	337	654	618	591
美術科	383	310	403	973	882
デザイン科	592	575	2,517	2,745	2,537
芸術教養学科	424	570	919	1,170	676
合計	1,809	1,792	4,493	5,506	4,686

【資料２２】学校基本調査における通信制大学で学習する学生数の過去 10 年間の推移

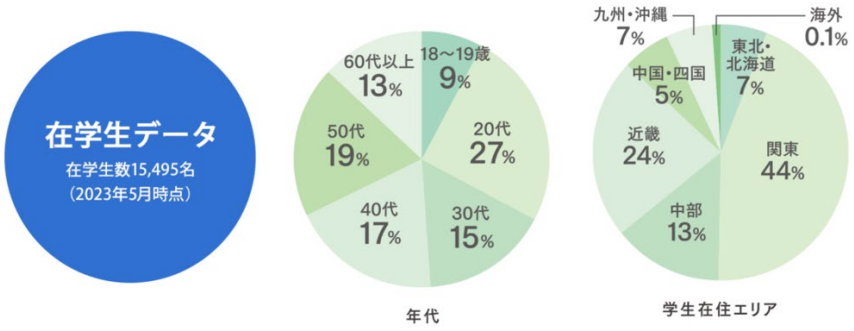


【資料２３】　日本人人口及び年齢構造係数：出生中位（死亡中位）推計（令和５年推計）、国立社会保障・人口問題研究所調べ

表1-1(J) 総数,年齢3区分(0～14歳,15～64歳,65歳以上)別日本人人口及び年齢構造係数：出生中位(死亡中位)推計

年　次	人　口（1,000人）				割　合（%）		
	総　数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
令和 2 (2020)	123,399	14,810	72,749	35,840	12.0	59.0	29.0
3 (2021)	122,810	14,568	72,214	36,028	11.9	58.8	29.3
4 (2022)	122,097	14,276	71,764	36,058	11.7	58.8	29.5
5 (2023)	121,363	13,946	71,288	36,129	11.5	58.7	29.8
6 (2024)	120,633	13,641	70,759	36,234	11.3	58.7	30.0
7 (2025)	119,887	13,341	70,259	36,288	11.1	58.6	30.3
8 (2026)	119,120	13,045	69,765	36,311	11.0	58.6	30.5
9 (2027)	118,338	12,774	69,222	36,342	10.8	58.5	30.7
10 (2028)	117,542	12,506	68,636	36,399	10.6	58.4	31.0
11 (2029)	116,733	12,263	67,991	36,479	10.5	58.2	31.2
12 (2030)	115,912	12,016	67,251	36,645	10.4	58.0	31.6
13 (2031)	115,078	11,793	66,800	36,485	10.2	58.0	31.7
14 (2032)	114,231	11,606	65,938	36,687	10.2	57.7	32.1
15 (2033)	113,370	11,439	65,056	36,875	10.1	57.4	32.5
16 (2034)	112,494	11,309	64,093	37,092	10.1	57.0	33.0
17 (2035)	111,605	11,208	63,073	37,325	10.0	56.5	33.4
18 (2036)	110,703	11,100	62,000	37,602	10.0	56.0	34.0
19 (2037)	109,789	11,028	60,835	37,926	10.0	55.4	34.5
20 (2038)	108,862	10,978	59,609	38,275	10.1	54.8	35.2
21 (2039)	107,926	10,915	58,427	38,585	10.1	54.1	35.8

【資料２４】　令和５（2023）年度 在学生データ（年代、学生在住エリア）



【資料２５】　令和元（2019）年度～令和５（2023）年度地域別入学者数

地域	令和元 (2019)年度	令和２ (2021)年度	令和３ (2021)年度	令和４ (2022)年度	令和５ (2023)年度
北海道東北	100	118	297	340	317
関東甲信越	943	1,073	2,492	2,357	2,104
北陸	35	39	88	75	91
東海	166	165	353	445	392
近畿	531	575	1,075	1,265	1,127
中国	81	75	145	214	189
四国	32	47	82	81	78
九州沖縄	113	112	313	369	374
外国				9	12

【資料２６】　令和５（2023）年度　京都芸術大学および競合校の収容定員充足率

令和5（2023）年度

大学	学部・学科	収容定員	在籍者数	収容定員充足率
京都芸術大学	芸術学科	1,070	2,100	196.3%
	美術科	1,150	2,539	220.8%
	デザイン科	5,130	7,348	143.2%
	芸術教養学科	2,320	3,508	151.2%
	合計	9,670	15,495	160.2%
武蔵野美術大学	油絵学科	990	1,169	118.1%
	工芸工業デザイン学科	―	103	―
	芸術文化学科	310	494	159.4%
	デザイン情報学科	750	996	132.8%
	合計	2,050	2,762	134.7%
大阪芸術大学	美術学科	660	179	27.1%
	デザイン学科	440	157	35.7%
	建築学科	860	309	35.9%
	写真学科	440	72	16.4%
	文芸学科	660	138	20.9%
	音楽学科	880	508	57.7%
	初等芸術教育学科	230	67	29.1%
	合計	4,170	1,430	34.3%
愛知産業大学	建築学科	800	1,531	191.4%
	合計	800	1,531	191.4%

【資料２７】　令和３（20221）年度～令和５（2023）年度　資料請求者数

令和３ (2021)年度	令和４ (2022)年度	令和５ (2023)年度
21,741	23,974	24, 448

※令和３(2021)年度までは、大学院(通信教育)パンフレット請求者数を含む(以降は芸術学部のみの値)

【資料２８】　令和３（2021）年度～令和５（2023）年度　本学単独入学説明会来場者数

令和３ (2021)年度	令和４ (2022)年度	令和５ (2023)年度
7,839	8, 001	11, 353

【資料２９】新設学科関連分野の入学者数

(1 年次入学)

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	3 ヶ年平均	申請定員
環境デザイン学科 関連分野	164	199	229	197	200
文化コンテンツ創造学科 関連分野	1, 061	1, 501	1, 345	1, 302	1, 350

(3 年次編入学)

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	3 ヶ年平均	申請定員
環境デザイン学科 関連分野	479	488	501	489	500
文化コンテンツ創造学科 関連分野	1, 101	1, 302	1, 039	1, 147	1, 150

【資料３０】通信教育部芸術学部における 10 年間の入学者数（１年次、２年次、３年次入学の合計数）

平成 26（2014）年	平成 27（2015）年	平成 28（2016）年	平成 29（2017）年	平成 30（2018）年
1, 797	1, 696	1, 903	2, 049	1, 966
令和元（2019）年	令和 2（2020）年	令和 3（2021）年	令和 4（2022）年	令和 5（2023）年
2, 001	2, 206	4, 845	5, 419	4, 899

【資料３１】 令和３（2021）年度～令和５（2023）年度　競合校の入学志願動向

令和5（2023）年度

大学	学部	入学定員	入学者数	入学定員充足率
京都芸術大学 ※4月入学生のみ	芸術学部	3,380	4,685	138.6%
武蔵野美術大学	造形学部	580	712	122.8%
大阪芸術大学 ※4月入学生のみ	芸術学部	1,135	357	31.5%
愛知産業大学	造形学部	300	391	130.3%

令和4（2022）年度

大学	学部・学科	入学定員	入学者数	入学定員充足率
京都芸術大学	芸術学科	270	618	228.9%
	美術科	420	973	231.7%
	デザイン科	460	2,744	596.5%
	芸術教養学科	460	1,084	235.7%
	合計	1,610	5,419	336.6%
武蔵野美術大学	油絵学科	280	260	92.9%
	工芸工業デザイン学科	―	2	―
	芸術文化学科	90	157	174.4%
	デザイン情報学科	210	297	141.4%
	合計	580	716	123.4%
大阪芸術大学	美術学科	180	65	36.1%
	デザイン学科	120	55	45.8%
	建築学科	230	101	43.9%
	写真学科	120	59	49.2%
	文芸学科	180	26	14.4%
	音楽学科	240	172	71.7%
	初等芸術教育学科	65	25	38.5%
	合計	1,135	503	44.3%
愛知産業大学	建築学科	300	552	184.0%
	合計	300	552	184.0%

令和3（2021）年度

大学	学部・学科	入学定員	入学者数	入学定員充足率
京都芸術大学	芸術学科	270	654	242.2%
	美術科	420	403	96.0%
	デザイン科	460	2,515	546.7%
	芸術教養学科	460	1,273	276.7%
	合計	1,610	4,845	300.9%
武蔵野美術大学	油絵学科	280	231	82.5%
	工芸工業デザイン学科	―	3	―
	芸術文化学科	90	128	142.2%
	デザイン情報学科	210	210	100.0%
	合計	580	572	98.6%
大阪芸術大学	美術学科	180	55	30.6%
	デザイン学科	120	44	36.7%
	建築学科	230	122	53.0%
	写真学科	120	38	31.7%
	文芸学科	180	19	10.6%
	音楽学科	240	174	72.5%
	初等芸術教育学科	65	36	55.4%
	合計	1,135	488	43.0%
愛知産業大学	建築学科	300	529	176.3%
	合計	300	529	176.3%

目次

1 調査概要
2 集計結果：出現率調査
3 集計結果：入学意向調査
4 調査結果の分析

調査概要



調査概要

- 出現率調査
  - 調査対象者：日本全国に在住の16歳から69歳の男女
  - 対象者条件：なし
  - 調査方式：株式会社クロス・マーケティングの維持管理するオンラインパネルに配信を行い回収に応じたものを先着順に抽出し、ウェブブラウザーで回答を回収するインターネット調査
  - 回収日程：2024年6月25日(火)～26日(水)
  - サンプル人数：2,036人
- 入学意向調査
  - 調査対象者：日本全国に在住の16歳から69歳の男女で以下の対象者条件を満たす者
  - 対象者条件：芸術関連分野（文芸創作・建築デザイン・書道・イラストレーション・映像制作・日本の食文化・空間デザイン・グラフィックデザイン）に関心があり、通信制の大学に興味がある者
  - 調査方式：上記出現率調査に同じ
  - 回収日程：2024年6月28日(金)～7月2日(火)
  - サンプル人数：1,900人（文化コンテンツ創造学科対象者1,196人、環境デザイン学科対象者704人）

集計結果：出現率調査



出現率調査：性別・年齢階層・居住地域

F1.あなたの性別をお知らせください。（ＳＡ）

性別	回答者数（人）	回答割合（%）
男性	1032	50.7
女性	1004	49.3
合計	2036	100.0

F2.あなたの年齢をお知らせください。（ＳＡ）

年齢階層	回答者数（人）	回答割合（%）
16～19歳	221	10.9
20～29歳	394	19.4
30～39歳	396	19.4
40～49歳	352	17.3
50～59歳	340	16.7
60～69歳	333	16.4
合計	2036	100.0

F3.あなたがお住まいの都道府県をお知らせください。（ＳＡ）

居住地域	回答者数（人）	回答割合（%）
北海道・東北	234	11.5
関東	719	35.3
中部・北陸	346	17.0
近畿	365	17.9
中国・四国	201	9.9
九州・沖縄	171	8.4
合計	2036	100.0

出現率調査：職業

F5.あなたの現在の職業をお知らせください。（ＳＡ）

職業	回答者数（人）	回答割合（%）
会社勤務（一般社員）	554	27.2
会社勤務（管理職）	91	4.5
会社経営（経営者・役員）	16	0.8
公務員・教職員・非営利団体職員	100	4.9
派遣社員・契約社員	120	5.9
自営業（商工サービス）	63	3.1
ＳＯＨＯ	30	1.5
農林漁業	10	0.5
専門職（弁護士・税理士等・医療関連）	72	3.5
パート・アルバイト	286	14.0
専業主婦・主夫	213	10.5
学生（高等学校）	121	5.9
学生（高等専門学校）	8	0.4
学生（専修学校・各種学校）	14	0.7
学生（短期大学）	5	0.2
学生（４年制大学・大学校）	83	4.1
学生（大学院）	5	0.2
無職	233	11.4
その他	12	0.6
合計	2036	100.0

出現率調査：婚姻・子ども・世帯年収

F6.あなたは結婚していらっしゃいますか。（ＳＡ）

婚姻状態	回答者数（人）	回答割合（%）
未婚	1002	49.2
既婚	919	45.1
離別・死別	115	5.6
合計	2036	100.0

F7.あなたはお子様がいらっしゃいますか。（ＳＡ）

子どもの有無	回答者数（人）	回答割合（%）
はい	800	39.3
いいえ	1236	60.7
合計	2036	100.0

F8.昨年のあなたと同居家族の年収（世帯年収）をお知らせください。

世帯年収	回答者数（人）	回答割合（%）
0～299万円	344	16.9
300～699万円	629	30.9
700～1,299万円	361	17.7
1,300～1,999万円	85	4.2
2,000～2,999万円	26	1.3
3,000万円以上	10	0.5
わからない	581	28.5
合計	2036	100.0

出現率調査：学びへの関心

S1.あなたは大学や大学院への進学に興味がありますか。（ＳＡ）

興味があるかどうか	回答者数（人）	回答割合（%）
とても興味がある	176	8.6
すこし興味がある	281	13.8
どちらでもない	351	17.2
あまり興味がない	300	14.7
全く興味がない	928	45.6
合計	2036	100.0

S2.（社会人の方にお伺いします）あなたは知識・教養・スキルの習得や資格の取得に興味がありますか。（ＳＡ）

興味があるかどうか	回答者数（人）	回答割合（%）
非常に興味がある	154	8.6
興味がある	454	25.2
どちらでもない	377	20.9
あまり興味がない	262	14.6
全く興味がない	553	30.7
合計	1800	100.0

注：回答者はF5で学生を選ばなかった者

出現率調査：学びたい分野

S3.どの分野について学びたいですか。（ＭＡ）

学びたい分野	回答者数（人）	回答割合（%）
経済・経営・商学	224	29.2
法・政治・政策	137	17.8
心理・人間	223	29.0
教育	92	12.0
福祉・健康	131	17.1
医学・看護・栄養・家政・生活関連	175	22.8
社会・国際・環境・文化	113	14.7
文学・語学・宗教・歴史	158	20.6
芸術・美術・工芸・デザイン関連	107	13.9
Ｗｅｂ・映像・アニメ関連	114	14.8
情報・ＩＴ系	190	24.7
理学・工学・農林水産系	107	13.9
建築・土木	64	8.3
経営大学院（ＭＢＡ、ＭＯＴ等）	37	4.8
法科大学院	31	4.0
会計大学院	26	3.4
その他	13	1.7
対象回答者総数	768	100.0

注：回答者は大学・大学院への進学または知識・教養・スキル習得や資格取得に興味がある者

出現率調査：芸術関連分野および通信制大学への興味

S4.芸術関連の分野で興味があるものをお選びください。（ＭＡ）

芸術関連の分野	回答者数（人）	回答割合（%）
デザイン思考	191	9.4
歴史遺産	281	13.8
美術史	155	7.6
文芸創作	116	5.7
建築デザイン	181	8.9
書道	152	7.5
イラストレーション	210	10.3
映像制作	170	8.3
日本の食文化	284	13.9
空間デザイン	170	8.3
グラフィックデザイン	185	9.1
あてはまるものはない	1137	55.8
合計	2036	100.0

S5.あなたは通信制の大学に興味がありますか。（ＳＡ）

通信制大学への興味があるかどうか	回答者数（人）	回答割合（%）
非常に興味がある	88	4.3
興味がある	284	13.9
どちらでもない	379	18.6
あまり興味がない	360	17.7
全く興味がない	925	45.4
合計	2036	100.0

集計結果：入学意向調査

NERA

ECONOMICS. EXPERTS. EXPERIENCE.

入学意向調査：性別・年齢階層・居住地域

F1.あなたの性別をお知らせください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
性別	（人）	（%）	（人）	（%）
男性	543	45.4	370	52.6
女性	653	54.6	334	47.4
合計	1196	100.0	704	100.0

F2.あなたの年齢をお知らせください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
年齢階層	（人）	（%）	（人）	（%）
16～19歳	174	14.5	46	6.5
20～29歳	251	21.0	139	19.7
30～39歳	227	19.0	157	22.3
40～49歳	194	16.2	145	20.6
50～59歳	177	14.8	113	16.1
60～69歳	173	14.5	104	14.8
合計	1196	100.0	704	100.0

F3.あなたがお住まいの都道府県をお知らせください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
居住地域	（人）	（%）	（人）	（%）
北海道・東北	137	11.5	98	13.9
関東	436	36.5	194	27.6
中部・北陸	231	19.3	116	16.5
近畿	175	14.6	96	13.6
中国・四国	93	7.8	96	13.6
九州・沖縄	124	10.4	104	14.8
合計	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：最終学歴

F4.あなたの最終学歴をお知らせください。（ＳＡ）

最終学歴	文化コンテンツ創造学科 回答者数（人）	文化コンテンツ創造学科 回答割合（%）	環境デザイン学科 回答者数（人）	環境デザイン学科 回答割合（%）
小学校	2	0.2	1	0.1
中学校	51	4.3	15	2.1
高等学校	338	28.3	185	26.3
高等専門学校	90	7.5	55	7.8
短期大学	132	11.0	47	6.7
四年制大学	514	43.0	339	48.2
大学院修士課程	39	3.3	42	6.0
大学院博士課程	12	1.0	12	1.7
その他	18	1.5	8	1.1
合計	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：職業

F5.あなたの現在の職業をお知らせください。（ＳＡ）

職業	文化コンテンツ創造学科 回答者数（人）	文化コンテンツ創造学科 回答割合（%）	環境デザイン学科 回答者数（人）	環境デザイン学科 回答割合（%）
会社勤務（一般社員）	342	28.6	250	35.5
会社勤務（管理職）	78	6.5	69	9.8
会社経営（経営者・役員）	20	1.7	14	2.0
公務員・教職員・非営利団体職員	62	5.2	53	7.5
派遣社員・契約社員	64	5.4	41	5.8
自営業（商工サービス）	36	3.0	27	3.8
ＳＯＨＯ	16	1.3	8	1.1
農林漁業	7	0.6	4	0.6
専門職（弁護士・税理士等・医療関連）	33	2.8	28	4.0
パート・アルバイト	164	13.7	75	10.7
専業主婦・主夫	109	9.1	52	7.4
学生（高等学校）	126	10.5	27	3.8
学生（高等専門学校）	7	0.6	0	0.0
学生（専修学校・各種学校）	7	0.6	4	0.6
学生（短期大学）	0	0.0	0	0.0
学生（４年制大学・大学校）	6	0.5	6	0.9
学生（大学院）	7	0.6	7	1.0
無職	102	8.5	34	4.8
その他	10	0.8	5	0.7
合計	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：婚姻・子ども・世帯年収

F6.あなたは結婚していらっしゃいますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
婚姻状態	（人）	（%）	（人）	（%）
未婚	623	52.1	256	36.4
既婚	507	42.4	401	57.0
離別・死別	66	5.5	47	6.7
合計	1196	100.0	704	100.0

F7.あなたはお子様がいらっしゃいますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
子どもの有無	（人）	（%）	（人）	（%）
はい	460	38.5	377	53.6
いいえ	736	61.5	327	46.4
合計	1196	100.0	704	100.0

F8.昨年のあなたと同居家族の年収（世帯年収）をお知らせください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
世帯年収	（人）	（%）	（人）	（%）
0～299万円	157	13.1	83	11.8
300～699万円	430	36.0	247	35.1
700～1,299万円	283	23.7	200	28.4
1,300～1,999万円	68	5.7	62	8.8
2,000～2,999万円	18	1.5	15	2.1
3,000万円以上	13	1.1	8	1.1
わからない	227	19.0	89	12.6
合計	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：学びへの関心

S1.あなたは大学や大学院への進学に興味がありますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
興味があるかどうか	（人）	（%）	（人）	（%）
とても興味がある	286	23.9	183	26.0
すこし興味がある	540	45.2	317	45.0
どちらでもない	165	13.8	95	13.5
あまり興味がない	119	9.9	65	9.2
全く興味がない	86	7.2	44	6.3
合計	1196	100.0	704	100.0

S2.（社会人の方にお伺いします）あなたは知識・教養・スキルの習得や資格の取得に興味がありますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
興味があるかどうか	（人）	（%）	（人）	（%）
非常に興味がある	316	30.3	246	37.3
興味がある	623	59.7	354	53.6
どちらでもない	74	7.1	47	7.1
あまり興味がない	17	1.6	8	1.2
全く興味がない	13	1.2	5	0.8
合計	1043	100.0	660	100.0

注：回答者はF5で学生を選ばなかった者

入学意向調査：学びたい分野

S3.どの分野について学びたいですか。（ＭＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
学びたい分野	**（人）**	**（%）**	**（人）**	**（%）**
経済・経営・商学	347	31.5	241	36.7
法・政治・政策	203	18.4	119	18.1
心理・人間	404	36.7	236	35.9
教育	155	14.1	81	12.3
福祉・健康	222	20.2	124	18.9
医学・看護・栄養・家政・生活関連	262	23.8	166	25.3
社会・国際・環境・文化	152	13.8	110	16.7
文学・語学・宗教・歴史	233	21.2	128	19.5
芸術・美術・工芸・デザイン関連	180	16.3	114	17.4
Ｗｅｂ・映像・アニメ関連	255	23.2	93	14.2
情報・ＩＴ系	288	26.2	192	29.2
理学・工学・農林水産系	99	9.0	120	18.3
建築・土木	57	5.2	159	24.2
経営大学院（ＭＢＡ、ＭＯＴ等）	43	3.9	53	8.1
法科大学院	38	3.5	45	6.8
会計大学院	28	2.5	31	4.7
その他	13	1.2	6	0.9
対象回答者総数	1101	100.0	657	100.0

注：回答者は大学・大学院への進学または知識・教養・スキル習得や資格取得に興味がある者

入学意向調査：芸術関連分野および通信制大学への興味

S4.芸術関連の分野で最も興味があるものをお選びください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
芸術関連の分野	**（人）**	**（%）**	**（人）**	**（%）**
デザイン思考	0	0.0	0	0.0
歴史遺産	0	0.0	0	0.0
美術史	0	0.0	0	0.0
文芸創作	111	9.3	0	0.0
建築デザイン	0	0.0	454	64.5
書道	165	13.8	0	0.0
イラストレーション	246	20.6	0	0.0
映像制作	187	15.6	0	0.0
日本の食文化	320	26.8	0	0.0
空間デザイン	0	0.0	250	35.5
グラフィックデザイン	167	14.0	0	0.0
あてはまるものはない	0	0.0	0	0.0
合計	1196	100.0	704	100.0

S5.あなたは通信制の大学に興味がありますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
興味があるかどうか	**（人）**	**（%）**	**（人）**	**（%）**
非常に興味がある	258	21.6	167	23.7
興味がある	938	78.4	537	76.3
どちらでもない	0	0.0	0	0.0
あまり興味がない	0	0.0	0	0.0
全く興味がない	0	0.0	0	0.0
合計	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：芸術分野の通信制大学への興味および入学時に重視する要素

Q1.あなたは芸術分野の通信制大学に入学することに興味をお持ちですか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
興味があるかどうか	（人）	（%）	（人）	（%）
とても興味がある	195	16.3	137	19.5
やや興味がある	605	50.6	383	54.4
どちらともいえない	234	19.6	125	17.8
あまり興味がない	107	8.9	42	6.0
全く興味がない	55	4.6	17	2.4
合計	1196	100.0	704	100.0

Q2.芸術分野の通信制大学に入学するかどうか決断する際に、どんな事を重視しますか。興味がないと回答された方は、仮に入学するものとした場合のことを思い浮かべてください。（ＭＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
重視する要素	（人）	（%）	（人）	（%）
柔軟なカリキュラム（選択・組合せの自由度の高さ）	562	47.0	341	48.4
経験豊富な教員による指導	357	29.8	226	32.1
きめ細かい添削が受けられる	362	30.3	206	29.3
対面指導が受けられること	241	20.2	151	21.4
通学しやすさ／オンライン受講の可能性	540	45.2	288	40.9
短期間で修了できること	352	29.4	185	26.3
学位が得られること	337	28.2	214	30.4
資格に直結すること	424	35.5	260	36.9
卒業後の進路	280	23.4	135	19.2
入学しやすさ	271	22.7	119	16.9
学費が手頃であること	569	47.6	273	38.8
その他	7	0.6	2	0.3
対象回答者総数	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：文化コンテンツ創造学科に魅力を感じるかどうか

・芸術大学がつくる
・完全オンラインの学科です。
・イラストレーション、グラフィックデザイン、映像制作、文芸創作、書道、水墨画、
日本の食文化の中から、好きな分野を専門的に学べます。
・芸術大学と各分野を代表する企業との共同開発プログラムがあります。
・在学中に生まれた作品は、学外に発表され、デビューのチャンスがあります。
・卒業までに技術を身に付け、アーティスト、作家、デザイナーとして
生涯芸術活動が展開できるようになれます。
・第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。
・未経験者も、一から制作が学べます。
・自身の作品を配信し、マーケットを獲得するなど、プロデュースについて学べます。
・芸術史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。
・通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。
・入学試験は書類選考のみ。
・大卒の方は最短2年で卒業できます。
・年間学費は36万円です。

Q3.この説明をお読みになって、あなたは、この「芸術大学がオンラインで提供する文化コンテンツ創造に関する学科」にどのくらい魅力を感じますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科	
	回答者数	回答割合
学科に魅力を感じるかどうか	（人）	（%）
とても魅力を感じる	240	20.1
やや魅力を感じる	659	55.1
どちらとも言えない	199	16.6
あまり魅力を感じない	66	5.5
全く魅力を感じない	32	2.7
合計	1196	100.0

入学意向調査：文化コンテンツ創造学科で魅力を感じるポイント

Q4.先ほどご覧になった「芸術大学がオンラインで提供する文化コンテンツ創造に関する学科」の説明のうち、あなたが魅力を感じたポイントをすべてお答えください。また、その中から最も魅力を感じたポイントを１つお答えください。／魅力を感じたポイント（ＭＡ）

	文化コンテンツ創造学科	
	回答者数	回答割合
学科の特徴	（人）	（%）
芸術大学がつくる	329	36.6
完全オンラインの学科です。	419	46.6
イラストレーション、グラフィックデザイン、映像制作、文芸創作、書道、水墨	516	57.4
芸術大学と各分野を代表する企業との共同開発プログラムがあります。	261	29.0
在学中に生まれた作品は、学外に発表され、デビューのチャンスがあります。	297	33.0
卒業までに技術を身に付け、アーティスト、作家、デザイナーとして生涯芸術活	311	34.6
第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。	228	25.4
未経験者も、一から制作が学べます。	403	44.8
自身の作品を配信し、マーケットを獲得するなど、プロデュースについて学べま	204	22.7
芸術史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。	173	19.2
通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。	340	37.8
入学試験は書類選考のみ。	305	33.9
大卒の方は最短２年で卒業できます。	262	29.1
年間学費は３６万円です。	347	38.6
あてはまるものはない	14	1.6
対象回答者総数	899	100.0

注：回答者はQ3で「とても魅力を感じる」か「やや魅力を感じる」と回答した者

入学意向調査：文化コンテンツ創造学科で最も魅力を感じるポイント

Q4.先ほどご覧になった「芸術大学がオンラインで提供する文化コンテンツ創造に関する学科」の説明のうち、あなたが魅力を感じたポイントをすべてお答えください。また、その中から最も魅力を感じたポイントを１つお答えください。／最も魅力を感じたポイント（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科	
	回答者数	回答割合
学科の特徴	（人）	（%）
芸術大学がつくる	91	10.1
完全オンラインの学科です。	104	11.6
イラストレーション、グラフィックデザイン、映像制作、文芸創作、書道、水墨	149	16.6
芸術大学と各分野を代表する企業との共同開発プログラムがあります。	36	4.0
在学中に生まれた作品は、学外に発表され、デビューのチャンスがあります。	41	4.6
卒業までに技術を身に付け、アーティスト、作家、デザイナーとして生涯芸術活	58	6.5
第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。	21	2.3
未経験者も、一から制作が学べます。	114	12.7
自身の作品を配信し、マーケットを獲得するなど、プロデュースについて学べま	19	2.1
芸術史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。	20	2.2
通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。	89	9.9
入学試験は書類選考のみ。	21	2.3
大卒の方は最短２年で卒業できます。	22	2.4
年間学費は３６万円です。	100	11.1
あてはまるものはない	14	1.6
合計	899	100.0

注：回答者はQ3で「とても魅力を感じる」か「やや魅力を感じる」と回答した者

入学意向調査：文化コンテンツ創造学科への入学の意向

・芸術大学がつくる
・完全オンラインの学科です。
・イラストレーション、グラフィックデザイン、映像制作、文芸創作、書道、水墨画、
日本の食文化の中から、好きな分野を専門的に学べます。
・芸術大学と各分野を代表する企業との共同開発プログラムがあります。
・在学中に生まれた作品は、学外に発表され、デビューのチャンスがあります。
・卒業までに技術を身に付け、アーティスト、作家、デザイナーとして
生涯芸術活動が展開できるようになれます。
・第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。
・未経験者も、一から制作が学べます。
・自身の作品を配信し、マーケットを獲得するなど、プロデュースについて学べます。
・芸術史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。
・通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。
・入学試験は書類選考のみ。
・大卒の方は最短2年で卒業できます。
・年間学費は36万円です。

Q5.この説明をお読みになって、あなたは、この「芸術大学がオンラインで提供する文化コンテンツ創造に関する学科」にどのくらい入学したいと思いますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科	
	回答者数	回答割合
入学の意向	（人）	（%）
とても入学したい	144	12.0
やや入学したい	465	38.9
どちらともいえない	406	33.9
あまり入学したくない	92	7.7
全く入学したくない	38	3.2
自分は入学したくないが、人には勧めてみたい	51	4.3
合計	1196	100.0

入学意向調査：環境デザイン学科に魅力を感じるかどうか

・芸術大学がつくる
・完全オンラインの学科です。
・建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインの中から、
好きな分野を専門的に学べます。
・建築士試験(1級、2級)の受験資格が得られます。
・就職サポートがあります。
・卒業までに技術を身に付け、
デザイナーとして生涯活動が展開できるようになれます。
・第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。
・未経験者も、一から制作が学べます。
・自身の作品を言葉で表現し、評価を獲得するなど、プロデュースについて学べます。
・建築史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。
・通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。
・入学試験は書類選考のみ。
・大卒の方は最短2年で卒業できます。
・年間学費は36万円です。

Q6.この説明をお読みになって、あなたは、この「芸術大学がオンラインで提供する環境デザインに関する学科」にどのくらい魅力を感じますか。（ＳＡ）

	環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合
学科に魅力を感じるかどうか	（人）	（%）
とても魅力を感じる	170	24.1
やや魅力を感じる	403	57.2
どちらとも言えない	90	12.8
あまり魅力を感じない	26	3.7
全く魅力を感じない	15	2.1
合計	704	100.0

入学意向調査：環境デザイン学科で魅力を感じるポイント

Q7.先ほどご覧になった「芸術大学がオンラインで提供する環境デザインに関する学科」の説明のうち、あなたが魅力を感じたポイントをすべてお答えください。また、その中から最も魅力を感じたポイントを１つお答えください。／魅力を感じたポイント（ＭＡ）

	環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合
学科の特徴	**（人）**	**（%）**
芸術大学がつくる	215	37.5
完全オンラインの学科です。	243	42.4
建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインの中から、好きな分野を	294	51.3
建築士試験（１級、２級）の受験資格が得られます。	329	57.4
就職サポートがあります。	194	33.9
卒業までに技術を身に付け、デザイナーとして生涯活動が展開できるようになれ	179	31.2
第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。	141	24.6
未経験者も、一から制作が学べます。	224	39.1
自身の作品を言葉で表現し、評価を獲得するなど、プロデュースについて学べま	115	20.1
建築史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。	119	20.8
通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。	171	29.8
入学試験は書類選考のみ。	159	27.7
大卒の方は最短２年で卒業できます。	138	24.1
年間学費は３６万円です。	216	37.7
あてはまるものはない	8	1.4
対象回答者総数	573	100.0

注：回答者はQ6で「とても魅力を感じる」か「やや魅力を感じる」と回答した者

入学意向調査：環境デザイン学科で最も魅力を感じるポイント

Q7.先ほどご覧になった「芸術大学がオンラインで提供する環境デザインに関する学科」の説明のうち、あなたが魅力を感じたポイントをすべてお答えください。また、その中から最も魅力を感じたポイントを１つお答えください。／最も魅力を感じたポイント（ＳＡ）

	環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合
学科の特徴	**（人）**	**（%）**
芸術大学がつくる	65	11.3
完全オンラインの学科です。	54	9.4
建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインの中から、好きな分野を	74	12.9
建築士試験（１級、２級）の受験資格が得られます。	122	21.3
就職サポートがあります。	35	6.1
卒業までに技術を身に付け、デザイナーとして生涯活動が展開できるようになれ	26	4.5
第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。	15	2.6
未経験者も、一から制作が学べます。	52	9.1
自身の作品を言葉で表現し、評価を獲得するなど、プロデュースについて学べま	5	0.9
建築史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。	12	2.1
通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。	27	4.7
入学試験は書類選考のみ。	13	2.3
大卒の方は最短２年で卒業できます。	8	1.4
年間学費は３６万円です。	57	9.9
あてはまるものはない	8	1.4
合計	573	100.0

入学意向調査：環境デザイン学科への入学の意向

・芸術大学がつくる
・完全オンラインの学科です。
・建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインの中から、
好きな分野を専門的に学べます。
・建築士試験(1級、2級)の受験資格が得られます。
・就職サポートがあります。
・卒業までに技術を身に付け、
デザイナーとして生涯活動が展開できるようになれます。
・第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。
・未経験者も、一から制作が学べます。
・自身の作品を言葉で表現し、評価を獲得するなど、プロデュースについて学べます。
・建築史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。
・通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。
・入学試験は書類選考のみ。
・大卒の方は最短2年で卒業できます。
・年間学費は36万円です。

Q8.この説明をお読みになって、あなたは、この「芸術大学がオンラインで提供する環境デザインに関する学科」にどのくらい入学したいと思いますか。（ＳＡ）

	環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合
入学の意向	(人)	(%)
とても入学したい	109	15.5
やや入学したい	336	47.7
どちらともいえない	187	26.6
あまり入学したくない	41	5.8
全く入学したくない	11	1.6
自分は入学したくないが、人には勧めてみたい	20	2.8
合計	704	100.0

調査結果の分析

NERA
ECONOMICS. EXPERTS. EXPERIENCE.

出現率調査データ

- 出現率調査は、一般消費者のうち、学びに関心がある者、とりわけ芸術関連分野において通信教育に関心がある者がどの程度存在するかを調べる目的で行ったものであり、以下の割合を算定することができる

① 通信教育に関心がある者のうち、芸術関連分野に関心がある者の割合

② 通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち、文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心がある者の割合

③ 通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち、環境デザイン学科の学問領域に関心がある者の割合

①通信教育に関心がある者のうち、芸術関連分野に関心がある者の割合

- 出現率調査で通信制大学に興味がある者はS5への回答から得られる
- S5で通信制大学に「非常に興味がある」または「興味がある」を選んだ者は372人あった。この372人のうち144人が芸術関連分野での学びに関心があった
- ゆえに**（通信教育に関心がある者のうち、芸術関連分野に関心がある者の割合）＝38.7%**

通信制大学への興味があるかどうか	回答者数（人）	回答割合（%）
非常に興味がある/興味がある	372	4.3
それ以外	1664	13.9
合計	2036	100.0

	全体		通信制大学に興味がある人	
学びたい分野	回答者数（人）	回答割合（%）	回答者数（人）	回答割合（%）
文学・語学・宗教・歴史、芸術・美術・工芸・デザイン関連、Ｗｅｂ・映像・アニメ関連のいずれか	276	13.6	144	38.7
それ以外	1760	86.4	228	61.3
合計	2036	100.0	372	100.0

②通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち、文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心がある者の割合
③通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち、環境デザイン学科の学問領域に関心がある者の割合

- ①通信教育に関心がある者のうち、芸術関連分野に関心がある者の割合の算定で、通信教育及び芸術関連分野に関心がある者は144人であった
- このうち文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心がある者は112人であった
- ゆえに
  （通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心がある者割合）＝77.8%

- 同様に144人のうち環境デザイン学科の学問領域に関心がある者は63人であった
- ゆえに
  （通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち環境デザイン学科の学問領域に関心がある者割合）＝43.8%

学びたい分野	回答者数（人）	回答割合（%）
文芸創作・書道・イラストレーション・映像制作・日本の食文化・グラフィックデザイン	112	77.8
それ以外	32	22.2
合計	144	100.0

学びたい分野	回答者数（人）	回答割合（%）
建築デザイン・空間デザイン	63	43.8
それ以外	81	56.3
合計	144	100.0

www.nera.com　32

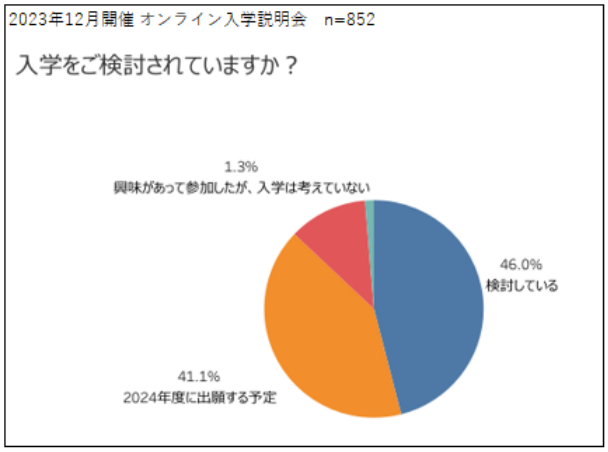
【資料３３】大学及び高等学校における通信教育の需要と 10 代の本学学生数

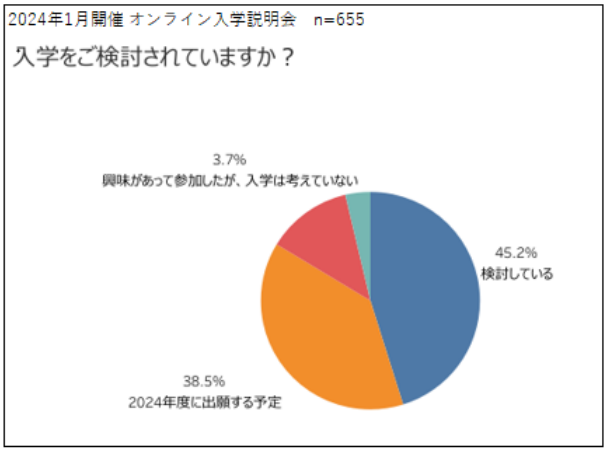
		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
【通信教育】大学（私立）	学生数	207, 796	203, 759	214, 011	222, 964	223, 792
	前年比	－	▲4, 037	10, 252	8, 953	828
通信制高校	生徒数	197, 696	206, 948	218, 389	238, 267	264, 974
	前年比	－	9, 252	11, 441	19, 878	26, 707
本学（10 代）	学生数	98	157	552	1, 081	1, 359
	前年比	－	59	395	529	278

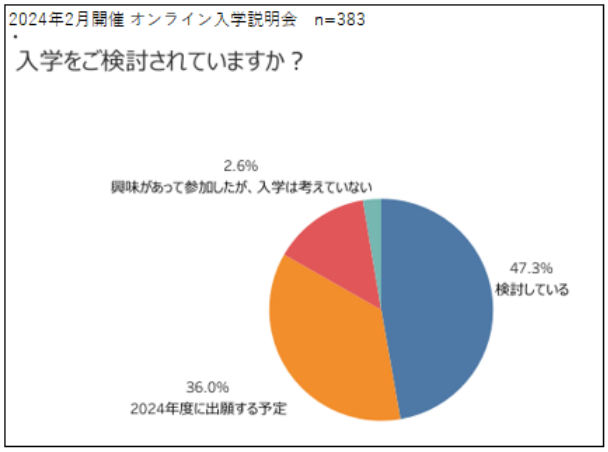
【資料３４】　同系統の他大学通信教育課程との学生納付金比較

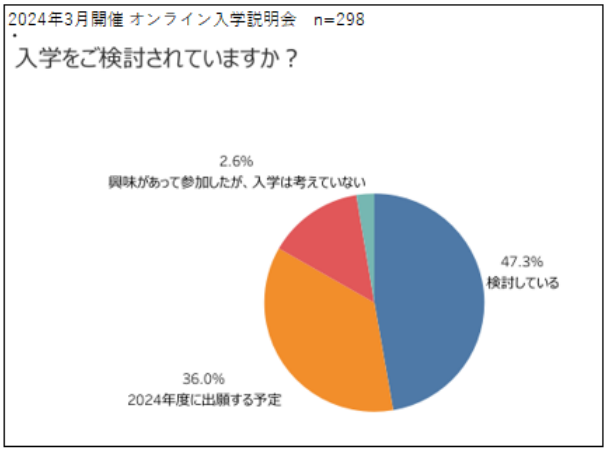
大学名	入学金	授業料	面接授業受講料（1 単位あたり）
京都芸術大学	30,000 円	170,000 円～355,000 円	8,000 円～15,000 円
大阪芸術大学	30,000 円	200,000 円	8,000 円～20,000 円
武蔵野美術大学	30,000 円	300,000 円	8,000 円～16,000 円
愛知産業大学（建築学科）	40,000 円	280,000 円	（8 単位まで授業料に含む）

【資料３５】オンライン入学説明会アンケート









【資料３６】過去３年間（令和２（2020）年度～令和４（2022）年度）に本学に寄せられた、両学科の人材養成の目的に関連する求人件数

求人件数	令和２(2020)年度	令和３（2021）年度	令和４（2022）年度	過去３年間の平均
文化コンテンツ創造学科	1,133	881	1,144	1,053
環境デザイン学科	1,447	1,797	2,210	1,818

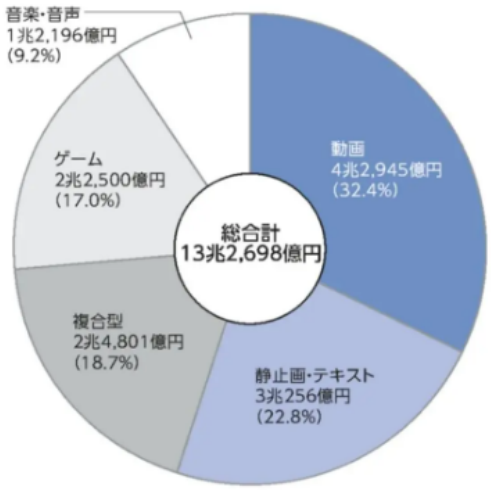
【資料３７】『デジタルコンテンツ白書 2023』（一般財団法人デジタルコンテンツ協会発行）抜粋

〇2022年のコンテンツ産業の市場規模

市場規模は13兆2,698億円（前年比104.5%）調査開始以来、過去最高となったコンテンツ産業

2022年のコンテンツ産業の市場規模は13兆2,698億円、前年比104.5%と前年に続き伸長し、13兆円を超えた。当協会が調査を開始して以来、最高額となる。

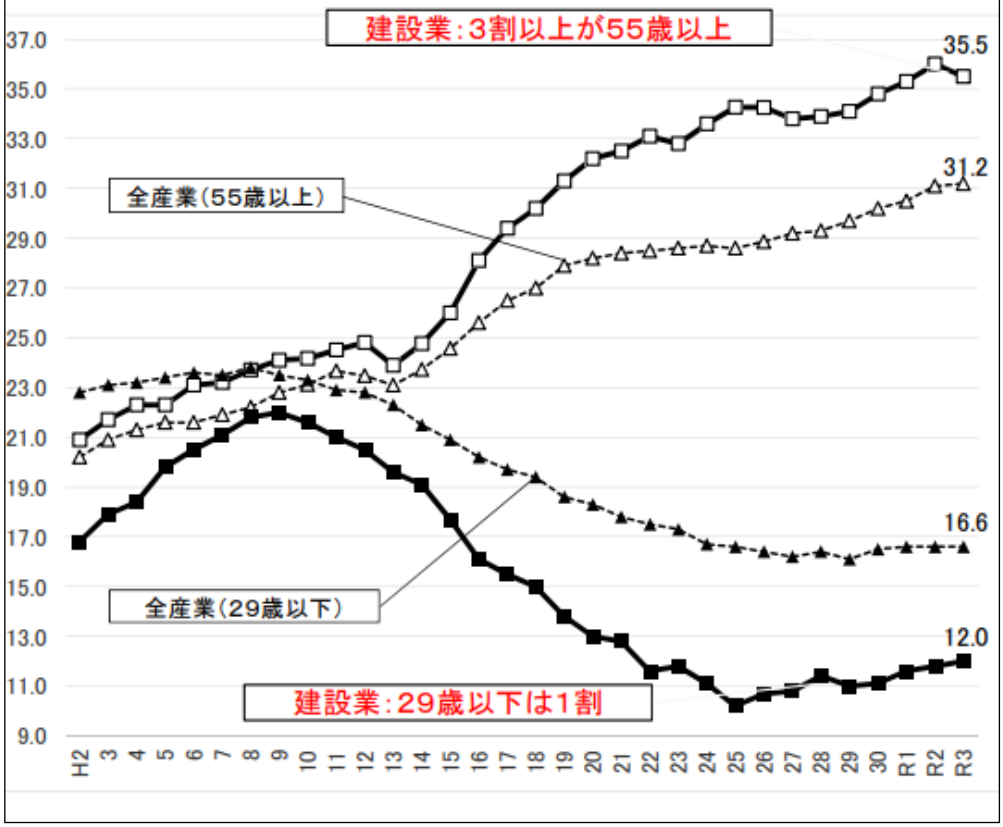
コンテンツ区分別にみると、規模が大きい順に動画が4兆2,945億円（前年比100.6%）、静止画・テキストが3兆256億円（同97.0%）、複合型が2兆4,801億円（同115.0%）、ゲームが2兆2,500億円（同98.2%）、音楽・音声が1兆2,196億円（同142.3%）。動画と複合型、音楽・音声区分が前年から増加した**（図表1）**。



図表１：コンテンツ産業の市場規模2022＜コンテンツ別＞　©デジタルコンテンツ協会

【資料３８】国土交通省「最近の建設業を巡る状況について」 p.5

○ 建設業就業者は、55歳以上が35.5%、29歳以下が12.0%と高齢化が進行し、次世代への技術承継が大きな課題。
※実数ベースでは、建設業就業者数のうち令和2年と比較して55歳以上が6万人減少（29歳以下は増減なし）。



新設組織が置かれる都道府県への入学状況

別紙１

〇出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位５都道府県）※直近年度

	都道府県名	人　　数	構成比
1	京都	8,641人	24.4%
2	大阪	6,849人	19.4%
3	滋賀	3,106人	8.8%
4	兵庫	2,690人	7.6%
5	奈良	1,542人	4.4%
	全　　体	35,395人	100.0%

※「学校基本調査」の「出身高校の所在地県別入学者数」から作成すること。

※大学、学部、学部の学科、短期大学、短期大学の学科を設置する場合のみ作成（専門職大学、専門職短期大学、高等専門学校を含む）。大学院は作成不要。

〇新設組織が置かれる都道府県の定員充足状況

	新組織所在地（都道府県）	充足率		
		令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	京都	98.90%	101.60%	99.93%
2				

※２校地で教育課程を実施する場合はそれぞれの状況を記載すること。

〇新設組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	芸術系	104.78%	105.50%	105.32%
2				

※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分に従うこと。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部美術工芸学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		136人	136人	119人	119人	119人	126人
	延べ人数	志願者数	486人	700人	769人	1062人	1188人	841人
		受験者数	470人	660人	738人	989人	1077人	787人
		合格者数	210人	190人	210人	200人	194人	201人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	13人	9人	17人	9人	14人	12人
	実　人　数	志願者数	418人	575人	612人	888人	989人	696人
		受験者数	404人	542人	589人	829人	893人	651人
		合格者数	210人	190人	210人	203人	194人	201人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	13人	9人	17人	9人	14人	12人
	入学者数		176人	163人	150人	159人	153人	160人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
一般選抜	募集人数		17人	17人	17人	17人	17人	17人
	延べ人数	志願者数	169人	283人	221人	325人	347人	269人
		受験者数	162人	276人	215人	320人	334人	261人
		合格者数	31人	41人	55人	50人	43人	44人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	6人	8人	3人	6人	5人	6人
	実　人　数	志願者数	94人	156人	130人	189人	195人	153人
		受験者数	91人	153人	127人	186人	190人	149人
		合格者数	31人	41人	55人	50人	43人	44人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	6人	8人	3人	6人	5人	6人
	入学者数		12人	22人	35人	26人	24人	24人
共通テスト利用入試	募集人数		9人	9人	9人	9人	9人	9人
	延べ人数	志願者数	44人	108人	64人	93人	76人	77人
		受験者数	44人	108人	64人	93人	76人	77人
		合格者数	12人	24人	25人	26人	21人	22人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	0人	0人	2人	4人	2人
	実　人　数	志願者数	44人	108人	64人	93人	76人	77人
		受験者数	44人	108人	64人	93人	76人	77人
		合格者数	12人	24人	25人	26人	21人	22人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	0人	0人	2人	4人	2人
	入学者数		1人	5人	10人	5人	5人	5人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	1人	0人	1人	0人
		受験者数	0人	0人	1人	0人	1人	0人
		合格者数	0人	0人	1人	0人	1人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	0人	0人	1人	0人	1人	0人
		受験者数	0人	0人	1人	0人	1人	0人
		合格者数	0人	0人	1人	0人	1人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	募集人数		162人	162人	145人	145人	145人	152人
	延べ人数	志願者数	699人	1091人	1055人	1480人	1612人	1187人
		受験者数	676人	1044人	1018人	1402人	1488人	1126人
		合格者数	253人	255人	291人	276人	259人	267人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	22人	17人	21人	17人	23人	20人
	実　人　数	志願者数	556人	839人	807人	1170人	1261人	927人
		受験者数	539人	803人	781人	1108人	1160人	878人
		合格者数	253人	255人	291人	279人	259人	267人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	22人	17人	21人	17人	23人	20人
	入学者数		189人	190人	195人	190人	182人	189人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	170人	170人	170人	170人	170人	170
入学定員充足率	1.11	1.12	1.15	1.12	1.07	1.11
歩留率	0.75	0.75	0.67	0.68	0.70	0.71

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部マンガ学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		36人	36人	25人	25人		31人
	延べ人数	志願者数	175人	210人	318人	342人		261人
		受験者数	165人	198人	291人	319人		243人
		合格者数	52人	53人	56人	51人		53人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	3人	0人	0人		1人
	実人数	志願者数	165人	180人	271人	298人		229人
		受験者数	155人	169人	249人	278人		213人
		合格者数	52人	53人	56人	51人		53人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	3人	0人	0人		1人
	入学者数		47人	44人	45人	50人		47人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人		0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人		0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人		0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人		0人
	実人数	志願者数	0人	0人	0人	0人		0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人		0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人		0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人		0人
一般選抜	募集人数		5人	5人	5人	5人		5人
	延べ人数	志願者数	31人	50人	68人	83人		58人
		受験者数	31人	49人	68人	79人		57人
		合格者数	6人	7人	7人	4人		6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人		0人
	実人数	志願者数	19人	27人	38人	49人		33人
		受験者数	19人	27人	38人	47人		33人
		合格者数	6人	7人	7人	4人		6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人		0人
	入学者数		4人	4人	2人	2人		3人
共通テスト利用入試	募集人数		2人	2人	2人	2人		2人
	延べ人数	志願者数	9人	15人	8人	32人		16人
		受験者数	9人	15人	8人	32人		16人
		合格者数	4人	4人	6人	5人		5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	2人	2人	1人		1人
	実人数	志願者数	9人	15人	8人	32人		16人
		受験者数	9人	15人	8人	32人		16人
		合格者数	4人	4人	6人	5人		5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	2人	2人	1人		1人
	入学者数		2人	0人	2人	2人		2人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人		0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	1人	0人		0人
		受験者数	0人	0人	1人	0人		0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人		0人
	実人数	志願者数	0人	0人	1人	0人		0人
		受験者数	0人	0人	1人	0人		0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人		0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人		0人
合計	募集人数		43人	43人	32人	32人		38人
	延べ人数	志願者数	215人	275人	395人	457人		336人
		受験者数	205人	262人	368人	430人		316人
		合格者数	62人	64人	69人	60人		64人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	5人	3人	1人		2人
	実人数	志願者数	193人	222人	318人	379人		278人
		受験者数	183人	211人	296人	357人		262人
		合格者数	62人	64人	69人	60人		64人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人		0人
		辞退者数	0人	5人	3人	1人		2人
	入学者数		53人	48人	49人	54人		51人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	45人	45人	45人	45人		45
入学定員充足率	1.18	1.07	1.09	1.20		1.13
歩留率	0.85	0.75	0.71	0.90		0.80

2023年度入試より募集停止

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部キャラクターデザイン学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		72人	72人	63人	63人	140人	82人
	延べ人数	志願者数	584人	735人	910人	943人	1810人	996人
		受験者数	556人	705人	864人	902人	1689人	943人
		合格者数	92人	83人	89人	86人	212人	112人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	3人	1人	4人	2人	2人
	実人数	志願者数	538人	662人	793人	834人	1594人	884人
		受験者数	512人	634人	755人	797人	1483人	836人
		合格者数	92人	83人	89人	86人	212人	112人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	3人	1人	4人	2人	2人
	入学者数		86人	77人	81人	79人	209人	106人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	1人	2人	0人	1人	1人
		受験者数	0人	1人	2人	0人	1人	1人
		合格者数	0人	1人	2人	0人	1人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	0人	1人	2人	0人	1人	1人
		受験者数	0人	1人	2人	0人	1人	1人
		合格者数	0人	1人	2人	0人	1人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	1人	2人	0人	1人	1人
一般選抜	募集人数		9人	9人	9人	9人	20人	11人
	延べ人数	志願者数	114人	160人	186人	202人	344人	201人
		受験者数	113人	158人	181人	195人	339人	197人
		合格者数	9人	14人	10人	11人	2人	9人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	1人	1人	0人	1人
	実人数	志願者数	67人	94人	105人	118人	192人	115人
		受験者数	67人	93人	102人	115人	190人	113人
		合格者数	9人	14人	1人	11人	2人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	1人	1人	0人	1人
	入学者数		6人	12人	5人	8人	1人	6人
共通テスト利用入試	募集人数		5人	5人	5人	5人	10人	6人
	延べ人数	志願者数	45人	79人	42人	79人	84人	66人
		受験者数	45人	79人	42人	79人	84人	66人
		合格者数	4人	5人	12人	9人	5人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	2人	2人	1人	1人
	実人数	志願者数	45人	79人	42人	79人	84人	66人
		受験者数	45人	79人	42人	79人	84人	66人
		合格者数	4人	5人	12人	9人	5人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	2人	2人	1人	1人
	入学者数		2人	3人	3人	4人	3人	3人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	4人	0人	1人	0人	1人
		受験者数	0人	4人	0人	1人	0人	1人
		合格者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	0人	4人	0人	1人	0人	1人
		受験者数	0人	4人	0人	1人	0人	1人
		合格者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	募集人数		86人	86人	77人	77人	170人	99人
	延べ人数	志願者数	743人	979人	1140人	1225人	2239人	1265人
		受験者数	714人	947人	1089人	1177人	2113人	1208人
		合格者数	105人	104人	113人	106人	220人	130人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	5人	4人	7人	3人	4人
	実人数	志願者数	650人	840人	942人	1032人	1871人	1067人
		受験者数	624人	811人	901人	992人	1758人	1017人
		合格者数	105人	104人	104人	106人	220人	128人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	5人	4人	7人	3人	4人
	入学者数		94人	93人	91人	91人	214人	117人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	90人	90人	90人	90人	200人	112
入学定員充足率	1.04	1.03	1.01	1.01	1.07	1.03
歩留率	0.90	0.89	0.88	0.86	0.97	0.90

2023年度入試よりマンガコースを設置

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部情報デザイン学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		144人	144人	126人	126人	126人	133人
	延べ人数	志願者数	763人	998人	1120人	1488人	1488人	1171人
		受験者数	736人	957人	1064人	1423人	1406人	1117人
		合格者数	185人	176人	193人	201人	194人	190人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	6人	4人	8人	7人	7人	6人
	実　人　数	志願者数	664人	845人	916人	1270人	1249人	989人
		受験者数	641人	812人	877人	1216人	1179人	945人
		合格者数	185人	176人	193人	201人	194人	190人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	6人	4人	8人	7人	7人	6人
	入学者数		175人	161人	162人	188人	171人	171人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	3人	0人	0人	0人	1人
		受験者数	0人	3人	0人	0人	0人	1人
		合格者数	0人	3人	0人	0人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	0人	3人	0人	0人	0人	1人
		受験者数	0人	3人	0人	0人	0人	1人
		合格者数	0人	3人	0人	0人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	3人	0人	0人	0人	1人
一般選抜	募集人数		18人	18人	18人	18人	18人	18人
	延べ人数	志願者数	200人	310人	368人	420人	460人	352人
		受験者数	196人	297人	359人	407人	452人	342人
		合格者数	19人	32人	28人	6人	30人	23人
		うち追加合格者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	8人	4人	2人	4人	4人
	実　人　数	志願者数	113人	177人	209人	240人	259人	200人
		受験者数	111人	172人	205人	234人	256人	196人
		合格者数	19人	32人	28人	6人	30人	23人
		うち追加合格者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	8人	4人	2人	4人	4人
	入学者数		12人	12人	13人	1人	19人	11人
共通テスト利用入試	募集人数		9人	9人	9人	9人	9人	9人
	延べ人数	志願者数	76人	126人	59人	133人	105人	100人
		受験者数	76人	126人	59人	133人	105人	100人
		合格者数	7人	13人	22人	9人	15人	13人
		うち追加合格者数	0人	2人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	3人	3人	4人	2人	3人
	実　人　数	志願者数	76人	126人	59人	133人	105人	100人
		受験者数	76人	126人	59人	133人	105人	100人
		合格者数	7人	13人	22人	9人	15人	13人
		うち追加合格者数	0人	2人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	3人	3人	4人	2人	3人
	入学者数		1人	3人	6人	1人	3人	3人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	1人	2人	1人	0人	1人
		受験者数	0人	1人	2人	1人	0人	1人
		合格者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	0人	1人	2人	1人	0人	1人
		受験者数	0人	1人	2人	1人	0人	1人
		合格者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	1人	0人	0人	0人
合計	募集人数		171人	171人	153人	153人	153人	160人
	延べ人数	志願者数	1039人	1438人	1549人	2042人	2053人	1624人
		受験者数	1008人	1384人	1484人	1964人	1963人	1561人
		合格者数	211人	224人	244人	216人	239人	227人
		うち追加合格者数	0人	3人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	9人	15人	15人	13人	13人	13人
	実　人　数	志願者数	853人	1152人	1186人	1644人	1613人	1290人
		受験者数	828人	1114人	1143人	1584人	1540人	1242人
		合格者数	211人	224人	244人	216人	239人	227人
		うち追加合格者数	0人	3人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	9人	15人	15人	13人	13人	13人
	入学者数		188人	179人	182人	190人	193人	186人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	180人	180人	180人	180人	180人	180
入学定員充足率	1.04	0.99	1.01	1.06	1.07	1.04
歩留率	0.89	0.79	0.75	0.88	0.81	0.82

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部プロダクトデザイン学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		36人	36人	32人	32人	32人	34人
	延べ人数	志願者数	185人	257人	191人	253人	277人	233人
		受験者数	177人	243人	182人	250人	263人	223人
		合格者数	47人	45人	44人	46人	50人	46人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	0人	2人	3人	1人	2人
	実　人　数	志願者数	170人	216人	155人	212人	223人	195人
		受験者数	162人	204人	150人	210人	212人	188人
		合格者数	47人	45人	44人	46人	50人	46人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	0人	2人	3人	1人	2人
	入学者数		44人	43人	39人	42人	48人	43人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		1人	0人	0人	0人	0人	0人
一般選抜	募集人数		5人	5人	5人	5人	5人	5人
	延べ人数	志願者数	82人	89人	66人	76人	101人	83人
		受験者数	79人	87人	65人	73人	101人	81人
		合格者数	5人	7人	13人	2人	1人	6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	3人	2人	1人	0人	2人
	実　人　数	志願者数	46人	52人	37人	45人	59人	48人
		受験者数	45人	51人	37人	43人	59人	47人
		合格者数	5人	7人	13人	2人	1人	6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	3人	2人	1人	0人	2人
	入学者数		2人	2人	8人	1人	1人	3人
共通テスト利用入試	募集人数		2人	2人	2人	2人	2人	2人
	延べ人数	志願者数	33人	40人	19人	30人	37人	32人
		受験者数	33人	40人	19人	30人	37人	32人
		合格者数	3人	4人	9人	16人	0人	6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	2人	2人	2人	0人	1人
	実　人　数	志願者数	33人	40人	19人	30人	37人	32人
		受験者数	33人	40人	19人	30人	37人	32人
		合格者数	3人	4人	9人	16人	0人	6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	2人	2人	2人	0人	1人
	入学者数		1人	1人	2人	7人	0人	2人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	募集人数		43人	43人	39人	39人	39人	41人
	延べ人数	志願者数	301人	386人	276人	359人	415人	347人
		受験者数	290人	370人	266人	353人	401人	336人
		合格者数	56人	56人	66人	64人	51人	59人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	5人	6人	6人	1人	4人
	実　人　数	志願者数	250人	308人	211人	287人	319人	275人
		受験者数	241人	295人	206人	283人	308人	267人
		合格者数	56人	56人	66人	64人	51人	59人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	5人	6人	6人	1人	4人
	入学者数		48人	46人	49人	50人	49人	48人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	45人	45人	45人	45人	45人	45
入学定員充足率	1.07	1.02	1.09	1.11	1.09	1.08
歩留率	0.86	0.82	0.74	0.78	0.96	0.83

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部空間演出デザイン学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		48人	48人	42人	42人	42人	44人
	延べ人数	志願者数	256人	301人	320人	294人	347人	304人
		受験者数	243人	283人	299人	280人	318人	285人
		合格者数	63人	62人	65人	64人	66人	64人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	0人	5人	2人	2人	2人
	実人数	志願者数	231人	260人	255人	250人	284人	256人
		受験者数	219人	242人	240人	237人	258人	239人
		合格者数	63人	62人	65人	64人	66人	64人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	0人	5人	2人	2人	2人
	入学者数		58人	59人	56人	58人	62人	59人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
一般選抜	募集人数		6人	6人	6人	6人	6人	6人
	延べ人数	志願者数	73人	135人	115人	103人	96人	104人
		受験者数	71人	133人	113人	98人	96人	102人
		合格者数	7人	8人	12人	10人	4人	8人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	2人	3人	0人	0人	1人
	実人数	志願者数	44人	78人	67人	60人	55人	61人
		受験者数	43人	77人	67人	58人	55人	60人
		合格者数	7人	8人	12人	10人	4人	8人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	2人	3人	0人	0人	1人
	入学者数		5人	2人	5人	6人	2人	4人
共通テスト利用入試	募集人数		3人	3人	3人	3人	3人	3人
	延べ人数	志願者数	17人	51人	30人	41人	35人	35人
		受験者数	17人	51人	30人	41人	35人	35人
		合格者数	2人	3人	4人	5人	2人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	1人	0人
	実人数	志願者数	17人	51人	30人	41人	35人	35人
		受験者数	17人	51人	30人	41人	35人	35人
		合格者数	2人	3人	4人	5人	2人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	1人	0人
	入学者数		0人	1人	0人	1人	0人	0人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	募集人数		57人	57人	51人	51人	51人	53人
	延べ人数	志願者数	346人	487人	465人	438人	478人	443人
		受験者数	331人	467人	442人	419人	449人	422人
		合格者数	72人	73人	81人	79人	72人	75人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	2人	8人	2人	3人	4人
	実人数	志願者数	292人	389人	352人	351人	374人	352人
		受験者数	279人	370人	337人	336人	348人	334人
		合格者数	72人	73人	81人	79人	72人	75人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	2人	8人	2人	3人	4人
	入学者数		63人	62人	61人	65人	64人	63人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	60人	60人	60人	60人	60人	60
入学定員充足率	1.05	1.03	1.02	1.08	1.07	1.05
歩留率	0.88	0.85	0.75	0.82	0.89	0.84

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部環境デザイン学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		44人	44人	39人	39人	39人	41人
	延べ人数	志願者数	236人	282人	285人	270人	245人	264人
		受験者数	230人	269人	270人	255人	228人	250人
		合格者数	61人	55人	64人	60人	61人	60人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	1人	3人	2人	1人	2人
	実人数	志願者数	215人	249人	236人	237人	204人	228人
		受験者数	209人	237人	225人	226人	189人	217人
		合格者数	61人	55人	64人	60人	61人	60人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	1人	3人	2人	1人	2人
	入学者数		52人	52人	49人	52人	57人	52人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	1人	2人	3人	4人	1人	2人
		受験者数	1人	2人	3人	4人	1人	2人
		合格者数	1人	2人	3人	4人	1人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
	実人数	志願者数	1人	2人	3人	4人	1人	2人
		受験者数	1人	2人	3人	4人	1人	2人
		合格者数	1人	2人	3人	4人	1人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
	入学者数		1人	2人	3人	3人	1人	2人
一般選抜	募集人数		6人	6人	6人	6人	6人	6人
	延べ人数	志願者数	68人	122人	77人	75人	76人	84人
		受験者数	68人	120人	73人	69人	73人	81人
		合格者数	11人	7人	21人	9人	5人	11人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	0人	1人	1人	0人	1人
	実人数	志願者数	44人	72人	46人	45人	46人	51人
		受験者数	44人	71人	44人	42人	45人	49人
		合格者数	11人	7人	21人	9人	5人	11人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	0人	1人	1人	0人	1人
	入学者数		4人	2人	14人	3人	1人	5人
共通テスト利用入試	募集人数		3人	3人	3人	3人	3人	3人
	延べ人数	志願者数	47人	58人	23人	30人	29人	37人
		受験者数	47人	58人	23人	30人	29人	37人
		合格者数	6人	9人	5人	10人	5人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	0人	1人	1人	1人	1人
	実人数	志願者数	47人	58人	23人	30人	29人	37人
		受験者数	47人	58人	23人	30人	29人	37人
		合格者数	6人	9人	5人	10人	5人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	0人	1人	1人	1人	1人
	入学者数		0人	6人	2人	2人	2人	2人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	2人	1人	0人	0人	0人	1人
		受験者数	2人	1人	0人	0人	0人	1人
		合格者数	1人	1人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	2人	1人	0人	0人	0人	1人
		受験者数	2人	1人	0人	0人	0人	1人
		合格者数	1人	1人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	1人	0人	0人	0人	0人
合計	募集人数		53人	53人	48人	48人	48人	50人
	延べ人数	志願者数	354人	465人	388人	379人	351人	387人
		受験者数	348人	450人	369人	358人	331人	371人
		合格者数	80人	74人	93人	83人	72人	80人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	9人	1人	5人	5人	2人	4人
	実人数	志願者数	309人	382人	308人	316人	280人	319人
		受験者数	303人	369人	295人	302人	264人	307人
		合格者数	80人	74人	93人	83人	72人	80人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	9人	1人	5人	5人	2人	4人
	入学者数		57人	63人	68人	60人	61人	62人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	55人	55人	55人	55人	55人	55
入学定員充足率	1.04	1.15	1.24	1.09	1.11	1.12
歩留率	0.71	0.85	0.73	0.72	0.85	0.77

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部映画学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		64人	64人	56人	56人	56人	59人
	延べ人数	志願者数	322人	464人	430人	438人	396人	410人
		受験者数	308人	435人	414人	423人	374人	391人
		合格者数	79人	79人	90人	87人	87人	84人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	4人	1人	6人	2人
	実人数	志願者数	290人	411人	367人	401人	353人	364人
		受験者数	277人	386人	355人	388人	332人	348人
		合格者数	79人	79人	90人	87人	87人	84人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	4人	1人	6人	2人
	入学者数		78人	75人	75人	80人	78人	77人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	1人	1人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	1人	1人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	1人	1人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	0人	1人	1人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	1人	1人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	1人	1人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	1人	1人	0人	0人	0人
一般選抜	募集人数		8人	8人	8人	8人	8人	8人
	延べ人数	志願者数	97人	149人	102人	100人	97人	109人
		受験者数	97人	147人	98人	99人	96人	107人
		合格者数	8人	10人	7人	7人	2人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人		0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	57人	84人	61人	67人	57人	65人
		受験者数	57人	83人	59人	67人	57人	65人
		合格者数	8人	10人	7人	7人	2人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		4人	6人	3人	4人	1人	4人
共通テスト利用入試	募集人数		4人	4人	4人	4人	4人	4人
	延べ人数	志願者数	55人	62人	26人	34人	38人	43人
		受験者数	55人	62人	26人	34人	38人	43人
		合格者数	2人	4人	11人	5人	7人	6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	1人	1人	0人
	実人数	志願者数	55人	62人	26人	34人	38人	43人
		受験者数	55人	62人	26人	34人	38人	43人
		合格者数	2人	4人	11人	5人	7人	6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	1人	1人	0人
	入学者数		0人	2人	5人	0人	1人	2人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	2人	1人	0人	1人
		受験者数	0人	0人	2人	1人	0人	1人
		合格者数	0人	0人	2人	1人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	0人	0人	2人	1人	0人	1人
		受験者数	0人	0人	2人	1人	0人	1人
		合格者数	0人	0人	2人	1人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	2人	0人	0人	0人
合計	募集人数		76人	76人	68人	68人	68人	71人
	延べ人数	志願者数	474人	676人	561人	573人	531人	563人
		受験者数	460人	645人	541人	557人	508人	542人
		合格者数	89人	94人	111人	100人	96人	98人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	4人	2人	7人	3人
	実人数	志願者数	402人	558人	457人	503人	448人	474人
		受験者数	389人	532人	443人	490人	427人	456人
		合格者数	89人	94人	111人	100人	96人	98人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	4人	2人	7人	3人
	入学者数		82人	84人	86人	84人	80人	83人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	80人	80人	80人	80人	80人	80
入学定員充足率	1.03	1.05	1.08	1.05	1.00	1.04
歩留率	0.92	0.89	0.77	0.84	0.83	0.85

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部文芸表現学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		32人	32人	28人	28人	28人	30人
	延べ人数	志願者数	106人	126人	135人	155人	104人	125人
		受験者数	100人	120人	129人	151人	99人	120人
		合格者数	45人	42人	46人	48人	43人	45人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	0人	0人	1人	1人	1人
	実　人　数	志願者数	95人	114人	116人	136人	94人	111人
		受験者数	89人	108人	111人	132人	89人	106人
		合格者数	45人	42人	46人	48人	43人	45人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	0人	0人	1人	1人	1人
	入学者数		41人	42人	40人	45人	40人	42人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
一般選抜	募集人数		4人	4人	4人	4人	4人	4人
	延べ人数	志願者数	41人	54人	37人	24人	29人	37人
		受験者数	40人	54人	35人	23人	28人	36人
		合格者数	6人	5人	6人	5人	7人	6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	1人	1人	1人
	実　人　数	志願者数	25人	31人	22人	15人	16人	22人
		受験者数	25人	31人	21人	14人	16人	21人
		合格者数	6人	5人	6人	5人	7人	6人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	1人	1人	1人
	入学者数		4人	3人	3人	1人	3人	3人
共通テスト利用入試	募集人数		2人	2人	2人	2人	2人	2人
	延べ人数	志願者数	25人	30人	15人	22人	19人	22人
		受験者数	25人	30人	15人	22人	19人	22人
		合格者数	3人	1人	6人	3人	4人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	25人	30人	15人	22人	19人	22人
		受験者数	25人	30人	15人	22人	19人	22人
		合格者数	3人	1人	6人	3人	4人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		1人	1人	2人	0人	2人	1人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	募集人数		38人	38人	34人	34人	34人	36人
	延べ人数	志願者数	172人	210人	187人	201人	152人	184人
		受験者数	165人	204人	179人	196人	146人	178人
		合格者数	54人	48人	58人	56人	54人	54人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	0人	0人	2人	2人	1人
	実　人　数	志願者数	145人	175人	153人	173人	129人	155人
		受験者数	139人	169人	147人	168人	124人	149人
		合格者数	54人	48人	58人	56人	54人	54人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	0人	0人	2人	2人	1人
	入学者数		46人	46人	45人	46人	45人	46人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	40人	40人	40人	40人	40人	40
入学定員充足率	1.15	1.15	1.13	1.15	1.13	1.14
歩留率	0.85	0.96	0.78	0.82	0.83	0.85

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部舞台芸術学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		48人	48人	42人	42人	42人	44人
	延べ人数	志願者数	352人	472人	467人	388人	456人	427人
		受験者数	341人	455人	452人	375人	444人	413人
		合格者数	64人	59人	63人	65人	66人	63人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	5人	2人	2人	2人
	実　人　数	志願者数	320人	419人	393人	353人	409人	379人
		受験者数	309人	402人	381人	340人	397人	366人
		合格者数	64人	59人	63人	65人	66人	63人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	5人	2人	2人	2人
	入学者数		62人	57人	54人	61人	61人	59人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	1人	0人	0人	0人
一般選抜	募集人数		6人	6人	6人	6人	6人	6人
	延べ人数	志願者数	96人	160人	106人	90人	90人	108人
		受験者数	96人	156人	104人	88人	89人	107人
		合格者数	2人	5人	5人	3人	2人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人		0人
	実　人　数	志願者数	56人	89人	60人	55人	52人	62人
		受験者数	56人	87人	58人	54人	51人	61人
		合格者数	2人	5人	5人	3人	2人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		1人	4人	4人	3人	2人	3人
共通テスト利用入試	募集人数		3人	3人	3人	3人	3人	3人
	延べ人数	志願者数	57人	69人	37人	41人	28人	46人
		受験者数	57人	69人	37人	41人	28人	46人
		合格者数	2人	4人	5人	1人	3人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	1人	0人
	実　人　数	志願者数	57人	69人	37人	41人	28人	46人
		受験者数	57人	69人	37人	41人	28人	46人
		合格者数	2人	4人	5人	1人	3人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	1人	0人
	入学者数		1人	0人	3人	0人	0人	1人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	募集人数		57人	57人	51人	51人	51人	53人
	延べ人数	志願者数	505人	701人	611人	519人	574人	582人
		受験者数	494人	680人	594人	504人	561人	567人
		合格者数	68人	68人	74人	69人	71人	70人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	5人	2人	3人	2人
	実　人　数	志願者数	433人	577人	491人	449人	489人	488人
		受験者数	422人	558人	477人	435人	476人	474人
		合格者数	68人	68人	74人	69人	71人	70人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	5人	2人	3人	2人
	入学者数		64人	61人	62人	64人	63人	63人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	60人	60人	60人	60人	60人	60
入学定員充足率	1.07	1.02	1.03	1.07	1.05	1.05
歩留率	0.94	0.90	0.84	0.93	0.89	0.90

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部アートプロデュース学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		20人	20人	18人	18人	18人	19人
	延べ人数	志願者数	63人	101人	66人	88人	95人	83人
		受験者数	62人	98人	62人	82人	90人	79人
		合格者数	29人	29人	31人	29人	27人	29人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	2人	0人	2人	1人
	実人数	志願者数	59人	84人	54人	79人	83人	72人
		受験者数	58人	81人	51人	74人	78人	68人
		合格者数	29人	29人	31人	29人	27人	29人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	2人	0人	2人	1人
	入学者数		27人	29人	29人	27人	25人	27人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	1人	0人	0人
一般選抜	募集人数		3人	3人	3人	3人	3人	3人
	延べ人数	志願者数	18人	31人	27人	19人	37人	26人
		受験者数	16人	28人	27人	19人	37人	25人
		合格者数	4人	2人	4人	6人	4人	4人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	0人	0人	1人	0人
	実人数	志願者数	11人	18人	16人	10人	21人	15人
		受験者数	10人	17人	16人	10人	21人	15人
		合格者数	4人	2人	4人	6人	4人	4人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	0人	0人	1人	0人
	入学者数		3人	1人	0人	2人	3人	2人
共通テスト利用入試	募集人数		1人	1人	1人	1人	1人	1人
	延べ人数	志願者数	9人	14人	10人	7人	11人	10人
		受験者数	9人	14人	10人	7人	11人	10人
		合格者数	2人	2人	2人	2人	3人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	1人	0人	0人
	実人数	志願者数	9人	14人	10人	7人	11人	10人
		受験者数	9人	14人	10人	7人	11人	10人
		合格者数	2人	2人	2人	2人	3人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	1人	0人	0人
	入学者数		1人	1人	1人	0人	0人	1人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	募集人数		24人	24人	22人	22人	22人	23人
	延べ人数	志願者数	90人	146人	103人	115人	143人	119人
		受験者数	87人	140人	99人	109人	138人	115人
		合格者数	35人	33人	37人	38人	34人	35人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	1人	2人	1人	3人	2人
	実人数	志願者数	79人	116人	80人	97人	115人	97人
		受験者数	77人	112人	77人	92人	110人	94人
		合格者数	35人	33人	37人	38人	34人	35人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	1人	2人	1人	3人	2人
	入学者数		31人	31人	30人	30人	28人	30人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	25人	25人	25人	25人	25人	25
入学定員充足率	1.24	1.24	1.20	1.20	1.12	1.20
歩留率	0.89	0.94	0.81	0.79	0.82	0.85

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部こども芸術学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		24人	24人	21人	21人	21人	22人
	延べ人数	志願者数	63人	64人	98人	84人	123人	86人
		受験者数	62人	62人	92人	81人	112人	82人
		合格者数	30人	31人	29人	27人	29人	29人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	1人	0人	1人	1人
	実人数	志願者数	58人	58人	76人	77人	99人	74人
		受験者数	57人	56人	72人	74人	89人	70人
		合格者数	30人	31人	29人	27人	29人	29人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	1人	0人	1人	1人
	入学者数		27人	30人	22人	25人	28人	26人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	1人	0人	0人	0人
一般選抜	募集人数		3人	3人	3人	3人	3人	3人
	延べ人数	志願者数	6人	20人	15人	11人	29人	16人
		受験者数	6人	20人	14人	9人	29人	16人
		合格者数	1人	1人	6人	4人	3人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	3人	11人	10人	6人	16人	9人
		受験者数	3人	11人	9人	5人	16人	9人
		合格者数	1人	1人	6人	4人	3人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	1人	6人	2人	1人	2人
共通テスト利用入試	募集人数		2人	2人	2人	2人	2人	2人
	延べ人数	志願者数	7人	9人	5人	7人	6人	7人
		受験者数	7人	9人	5人	7人	6人	7人
		合格者数	6人	2人	2人	6人	1人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	0人	1人	1人	1人
	実人数	志願者数	7人	9人	5人	7人	6人	7人
		受験者数	7人	9人	5人	7人	6人	7人
		合格者数	6人	2人	2人	6人	1人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	0人	1人	1人	1人
	入学者数		2人	1人	1人	1人	0人	1人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	募集人数		29人	29人	26人	26人	26人	27人
	延べ人数	志願者数	76人	93人	119人	102人	158人	110人
		受験者数	75人	91人	112人	97人	147人	104人
		合格者数	37人	34人	38人	37人	33人	36人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	1人	1人	2人	1人
	実人数	志願者数	68人	78人	92人	90人	121人	90人
		受験者数	67人	76人	87人	86人	111人	85人
		合格者数	37人	34人	38人	37人	33人	36人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	1人	1人	1人	2人	1人
	入学者数		29人	32人	30人	28人	29人	30人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	30人	30人	30人	30人	30人	30
入学定員充足率	0.97	1.07	1.00	0.93	0.97	0.99
歩留率	0.78	0.94	0.79	0.76	0.88	0.83

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部歴史遺産学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		24人	24人	21人	21人	21人	22人
	延べ人数	志願者数	98人	111人	126人	117人	102人	111人
		受験者数	96人	106人	118人	111人	94人	105人
		合格者数	38人	34人	36人	33人	36人	35人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	4人	2人	3人	2人
	実　人　数	志願者数	89人	98人	105人	102人	84人	96人
		受験者数	87人	93人	98人	97人	76人	90人
		合格者数	38人	34人	36人	33人	36人	35人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	4人	2人	3人	2人
	入学者数		37人	34人	28人	31人	32人	32人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
一般選抜	募集人数		3人	3人	3人	3人	3人	3人
	延べ人数	志願者数	20人	50人	31人	22人	46人	34人
		受験者数	20人	49人	29人	19人	44人	32人
		合格者数	3人	3人	12人	3人	6人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	1人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	14人	33人	19人	16人	26人	22人
		受験者数	14人	32人	18人	14人	25人	21人
		合格者数	3人	3人	12人	3人	6人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	1人	0人	0人	0人
	入学者数		1人	1人	7人	1人	4人	3人
共通テスト利用入試	募集人数		2人	2人	2人	2人	2人	2人
	延べ人数	志願者数	18人	30人	22人	15人	19人	21人
		受験者数	18人	30人	22人	15人	19人	21人
		合格者数	3人	4人	9人	9人	1人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	2人	2人	0人	1人
	実　人　数	志願者数	18人	30人	22人	15人	19人	21人
		受験者数	18人	30人	22人	15人	19人	21人
		合格者数	3人	4人	9人	9人	1人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	2人	2人	0人	1人
	入学者数		0人	2人	3人	4人	0人	2人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実　人　数	志願者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		受験者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		合格者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		1人	0人	0人	0人	0人	0人
合計	募集人数		29人	29人	26人	26人	26人	27人
	延べ人数	志願者数	137人	191人	179人	154人	167人	166人
		受験者数	135人	185人	169人	145人	157人	158人
		合格者数	45人	41人	57人	45人	43人	46人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	7人	4人	3人	3人
	実　人　数	志願者数	122人	161人	146人	133人	129人	138人
		受験者数	120人	155人	138人	126人	120人	132人
		合格者数	45人	41人	57人	45人	43人	46人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	7人	4人	3人	3人
	入学者数		39人	37人	38人	36人	36人	37人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	30人	30人	30人	30人	30人	30
入学定員充足率	1.30	1.23	1.27	1.20	1.20	1.24
歩留率	0.87	0.90	0.67	0.80	0.84	0.81

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：京都芸術大学芸術学部　全体

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数		728人	728人	632人	632人	684人	687人
	延べ人数	志願者数	3689人	4821人	5235人	5922人	6631人	5312人
		受験者数	3546人	4591人	4975人	5641人	6194人	5038人
		合格者数	995人	938人	1016人	997人	1065人	1013人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	31人	22人	52人	33人	42人	36人
	実人数	志願者数	3312人	4171人	4349人	5137人	5665人	4573人
		受験者数	3179人	3966人	4153人	4898人	5275人	4337人
		合格者数	995人	938人	1016人	1000人	1065人	1013人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	31人	22人	52人	33人	42人	36人
	入学者数		910人	866人	830人	897人	964人	903人
学校推薦型選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	2人	7人	8人	5人	2人	5人
		受験者数	2人	7人	8人	5人	2人	5人
		合格者数	2人	7人	8人	5人	2人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
	実人数	志願者数	2人	7人	8人	5人	2人	5人
		受験者数	2人	7人	8人	5人	2人	5人
		合格者数	2人	7人	8人	5人	2人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
	入学者数		2人	7人	8人	4人	2人	5人
一般選抜	募集人数		93人	93人	93人	93人	99人	95人
	延べ人数	志願者数	1015人	1613人	1419人	1550人	1752人	1481人
		受験者数	995人	1574人	1381人	1498人	1718人	1445人
		合格者数	112人	142人	186人	120人	109人	135人
		うち追加合格者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	16人	24人	16人	12人	11人	16人
	実人数	志願者数	593人	922人	820人	915人	994人	855人
		受験者数	585人	905人	801人	889人	981人	839人
		合格者数	112人	142人	177人	120人	109人	133人
		うち追加合格者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	16人	24人	16人	12人	11人	16人
	入学者数		58人	72人	105人	60人	62人	72人
共通テスト利用入試	募集人数		47人	47人	47人	47人	50人	48人
	延べ人数	志願者数	442人	691人	360人	564人	487人	512人
		受験者数	442人	691人	360人	564人	487人	512人
		合格者数	56人	79人	118人	106人	67人	86人
		うち追加合格者数	0人	2人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	8人	9人	12人	17人	12人	12人
	実人数	志願者数	442人	691人	360人	564人	487人	512人
		受験者数	442人	691人	360人	564人	487人	512人
		合格者数	56人	79人	118人	106人	67人	86人
		うち追加合格者数	0人	2人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	8人	9人	12人	17人	12人	12人
	入学者数		12人	26人	40人	27人	16人	25人
その他の特別選抜	募集人数		0人	0人	0人	0人	0人	0人
	延べ人数	志願者数	3人	6人	6人	3人	1人	4人
		受験者数	3人	6人	6人	3人	1人	4人
		合格者数	2人	2人	4人	1人	1人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	3人	6人	6人	3人	1人	4人
		受験者数	3人	6人	6人	3人	1人	4人
		合格者数	2人	2人	4人	1人	1人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	0人	0人	0人
	入学者数		1人	1人	3人	0人	0人	1人
合計	募集人数		868人	868人	772人	772人	833人	830人
	延べ人数	志願者数	5151人	7138人	7028人	8044人	8873人	7314人
		受験者数	4988人	6869人	6730人	7711人	8402人	7003人
		合格者数	1167人	1168人	1332人	1229人	1244人	1241人
		うち追加合格者数	0人	3人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	55人	55人	81人	63人	65人	64人
	実人数	志願者数	4352人	5797人	5543人	6624人	7149人	5949人
		受験者数	4211人	5575人	5328人	6359人	6746人	5696人
		合格者数	1167人	1168人	1323人	1232人	1244人	1240人
		うち追加合格者数	0人	3人	0人	0人	0人	1人
		辞退者数	55人	55人	81人	63人	65人	64人
	入学者数		983人	972人	986人	988人	1044人	1005人

３．入学定員充足率

	R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
入学定員	910人	910人	910人	910人	975人	932
入学定員充足率	1.08	1.07	1.08	1.09	1.07	1.08
歩留率	0.84	0.83	0.75	0.80	0.84	0.81

既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

別紙３

①募集を行った学科等名称及び取組の名称：芸術学部　大学案内の配布

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	41,618人	45,837人	①大学公式Webサイトなどからの資料請求 ・受験者は資料請求者における受験者実数 ②資料請求からの受験率はおよそ11%前後で推移しており、今後は資料請求は維持しつつ、下記オープンキャンパスの参加者増加により、受験率、入学率を維持・向上させることで、定員を充足させられると考えている。
うち受験対象者数(b)	21,495人	24,660人	
うち受験者数(c)	2,512人	2,697人	
うち入学者数(d)	988人	1,044人	
（受験率 c/b）	11.69%	10.94%	
（入学率 d/b）	4.60%	2.28%	

②募集を行った学科等名称及び取組の名称：芸術学部　オープンキャンパス

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	3,011人	4,861人	①取組概要 対面形式で実施したオープンキャンパス参加者実数 当該年度入試対象として実施の参加者数を集計 ・令和4年度入試　2021年2月-2022年9月までの実施 ・令和3年度入試　2020年2月-2021年9月までの実施 （1人につき2回以上の参加はカウントしない） ②オープンキャンパス参加者の受験率は70%を超えており、令和5年（2023）度には全体入学者（1,044名）に対して85.63%の入学者（894名）がオープンキャンパスの参加者である。本学ではオープンキャンパスの参加者実数を重要な指標として取り組み、参加者を増加させるため芸術分野の説明会等の実施やオンラインツール（youtubeやSNS、デジタルマーケティング）を活用した誘客活動を行っている。受験対象者における参加者を過去2年間（令和4年（2022）度から令和5年（2023）度）の平均2,042名以上獲得することで、オープンキャンパス参加者の入学者を芸術学部の入学者900名を獲得する。
うち受験対象者数(b)	1,832人	2,251人	
うち受験者数(c)	1,444人	1,616人	
うち入学者数(d)	792人	894人	
（受験率 c/b）	78.82%	71.79%	
（入学率 d/b）	43.23%	39.72%	

③募集を行った学科等名称及び取組の名称：情報デザイン学科　体験授業オープンキャンパス

	R3年度入試	R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	536人	592人	①取組概要 対面形式での学科授業体験形式のオープンキャンパス 学科の希望参加者実数（1人につき2回以上の参加はカウントしない） ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 体験授業型オープンキャンパスの情報デザイン学科の希望参加者の受験率は過去2年間（令和4年（2022）度から令和5年（2023）度）の平均が82.65%で、非常に高い受験率である。この取り組みにおける受験対象者実数を過去2年間（令和4年（2022）度から令和5年（2023）度）の平均475名以上獲得することで体験授業オープンキャンパスの参加者から120名以上（増加した定員240名の50%）の情報デザイン学科への入学者を獲得する。
うち受験対象者数(b)	489人	461人	
うち受験者数(c)	419人	367人	
うち入学者数(d)	148人	123人	
（受験率 c/b）	85.69%	79.61%	
（入学率 d/b）	30.27%	26.68%	

④募集を行った学科等名称及び取組の名称：

		R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)			①取組概要 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 ※入学率等を用いて、本取組に関する参加者等総数の見込みから予想される入学者の人数を分析してください。
うち受験対象者数(b)			
うち受験者数(c)			
うち入学者数(d)			
（受験率 c/b）		#DIV/0!	
（入学率 d/b）		#DIV/0!	

⑤募集を行った学科等名称及び取組の名称：

		R4年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)			①取組概要 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 ※入学率等を用いて、本取組に関する参加者等総数の見込みから予想される入学者の人数を分析してください。
うち受験対象者数(b)			
うち受験者数(c)			
うち入学者数(d)			
（受験率 c/b）		#DIV/0!	
（入学率 d/b）		#DIV/0!	

新設組織が置かれる都道府県への入学状況

別紙１

〇出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位５都道府県）※直近年度

通信教育課程における学校基本調査（大学通信調査票）において、「出身高校の所在地県別入学者数」の報告がないため省略。

〇新設組織が置かれる都道府県の定員充足状況

通信教育課程の場合、一部の面接授業を除き通学の必要がなく、全国各地で学習をしているなどの理由から省略。

〇新設組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和３年度	令和４年度	令和５年度
1	芸術系	177.49%	198.34%	113.90%
2				

※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分に従うこと。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２
大学学部学科等名：通信教育部芸術学部芸術学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
学校推薦型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
一般選抜	募集人数		270人	270人	270人	270人	400人	296
	延べ人数	志願者数	414人	343人	660人	623人	596人	527.2
		受験者数	414人	343人	660人	623人	596人	527.2
		合格者数	414人	343人	660人	623人	596人	527.2
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
		辞退者数	4人	6人	6人	5人	6人	5.4
	実　人　数	志願者数	414人	343人	660人	623人	596人	527.2
		受験者数	414人	343人	660人	623人	596人	527.2
		合格者数	414人	343人	660人	623人	596人	527.2
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
		辞退者数	4人	6人	6人	5人	6人	5.4
	入学者数		410人	337人	654人	618人	590人	521.8
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
その他の特別選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		270人	270人	270人	270人	400人	296人
	延べ人数	志願者数	414人	343人	660人	623人	596人	527人
		受験者数	414人	343人	660人	623人	596人	527人
		合格者数	414人	343人	660人	623人	596人	527人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	6人	6人	5人	6人	5人
	実　人　数	志願者数	414人	343人	660人	623人	596人	527人
		受験者数	414人	343人	660人	623人	596人	527人
		合格者数	414人	343人	660人	623人	596人	527人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	6人	6人	5人	6人	5人
	入学者数		410人	337人	654人	618人	590人	522人

３．入学定員充足率

	H30年度入試	H31年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	平　均
入学定員	270人	270人	270人	270人	400人	296
入学定員充足率	1.52	1.25	2.42	2.29	1.48	1.79
歩留率	0.99	0.98	0.99	0.99	0.99	0.99

（備考）特記事項がある場合は記載すること。
入学者選抜方法について、通信教育部芸術学部は書類選考の1種類のみとなっており、その他の条件等はないため一般選抜欄に記載した。また、受験者全員が合格者となっているが、これは書類選考による選抜後の入学不許可者を省いた人数を「受験者」としていることによる。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：通信教育部芸術学部美術科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
学校推薦型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
一般選抜	募集人数		420人	420人	420人	420人	420人	420
	延べ人数	志願者数	387人	316人	409人	979人	891人	596.4
		受験者数	387人	316人	409人	979人	891人	596.4
		合格者数	387人	316人	409人	979人	891人	596.4
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
		辞退者数	5人	6人	6人	6人	9人	6.4
	実　人　数	志願者数	387人	316人	409人	979人	891人	596.4
		受験者数	387人	316人	409人	979人	891人	596.4
		合格者数	387人	316人	409人	979人	891人	596.4
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
		辞退者数	5人	6人	6人	6人	9人	6.4
	入学者数		382人	310人	403人	973人	882人	590
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
その他の特別選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		420人	420人	420人	420人	420人	420人
	延べ人数	志願者数	387人	316人	409人	979人	891人	596人
		受験者数	387人	316人	409人	979人	891人	596人
		合格者数	387人	316人	409人	979人	891人	596人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	6人	6人	6人	9人	6人
	実　人　数	志願者数	387人	316人	409人	979人	891人	596人
		受験者数	387人	316人	409人	979人	891人	596人
		合格者数	387人	316人	409人	979人	891人	596人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	6人	6人	6人	9人	6人
	入学者数		382人	310人	403人	973人	882人	590人

３．入学定員充足率

	H30年度入試	H31年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	平　均
入学定員	420人	420人	420人	420人	420人	420
入学定員充足率	0.91	0.74	0.96	2.32	2.10	1.40
歩留率	0.99	0.98	0.99	0.99	0.99	0.99

（備考）特記事項がある場合は記載すること。
入学者選抜方法について、通信教育部芸術学部は書類選考の1種類のみとなっており、その他の条件等はないため一般選抜欄に記載した。また、受験者全員が合格者となっているが、これは書類選考による選抜後の入学不許可者を省いた人数を「受験者」としていることによる。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：通信教育部芸術学部デザイン科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
学校推薦型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
一般選抜	募集人数		460人	460人	460人	460人	1760人	720
	延べ人数	志願者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808.4
		受験者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808.4
		合格者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808.4
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
		辞退者数	3人	6人	24人	30人	16人	15.8
	実　人　数	志願者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808.4
		受験者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808.4
		合格者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808.4
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
		辞退者数	3人	6人	24人	30人	16人	15.8
	入学者数		592人	575人	2515人	2744人	2537人	1792.6
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
その他の特別選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		460人	460人	460人	460人	1760人	720人
	延べ人数	志願者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808人
		受験者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808人
		合格者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	6人	24人	30人	16人	16人
	実　人　数	志願者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808人
		受験者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808人
		合格者数	595人	581人	2539人	2774人	2553人	1808人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	6人	24人	30人	16人	16人
	入学者数		592人	575人	2515人	2744人	2537人	1793人

３．入学定員充足率

	H30年度入試	H31年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	平　均
入学定員	460人	460人	460人	460人	1760人	720
入学定員充足率	1.29	1.25	5.47	5.97	1.44	3.08
歩留率	0.99	0.99	0.99	0.99	0.99	0.99

（備考）特記事項がある場合は記載すること。
入学者選抜方法について、通信教育部芸術学部は書類選考の1種類のみとなっており、その他の条件等はないため一般選抜欄に記載した。また、受験者全員が合格者となっているが、これは書類選考による選抜後の入学不許可者を省いた人数を「受験者」としていることによる。

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２

大学学部学科等名：通信教育部芸術学部芸術教養学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
学校推薦型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
一般選抜	募集人数		460人	460人	460人	460人	830人	534人
	延べ人数	志願者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		受験者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		合格者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	13人	10人	19人	22人	9人	15人
	実人数	志願者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		受験者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		合格者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	13人	10人	19人	22人	9人	15人
	入学者数		617人	984人	1273人	1084人	890人	970人
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
その他の特別選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		460人	460人	460人	460人	830人	534人
	延べ人数	志願者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		受験者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		合格者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	13人	10人	19人	22人	9人	15人
	実人数	志願者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		受験者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		合格者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	13人	10人	19人	22人	9人	15人
	入学者数		617人	984人	1273人	1084人	890人	970人

３．入学定員充足率

	H30年度入試	H31年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	平　均
入学定員	460人	460人	460人	460人	830人	534人
入学定員充足率	1.34	2.14	2.77	2.36	1.07	1.94
歩留率	0.98	0.99	0.99	0.98	0.99	0.98

（備考）特記事項がある場合は記載すること。
入学者選抜方法について、通信教育部芸術学部は書類選考の1種類のみとなっており、その他の条件等はないため一般選抜欄に記載した。また、受験者全員が合格者となっているが、これは書類選考による選抜後の入学不許可者を省いた人数を「受験者」としていることによる。

既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

①募集を行った学科等名称及び取組の名称：通信教育部芸術学部の入学説明会

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	13056人	15123人	①取組概要 出願希望者を対象に、通信制大学の学び方、学習サポート体制、教員からカリキュラムなどの説明を実施。 ②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 単独で実施している入学説明会において、令和3（2021）年度からオンラインでの開催に切り替えて以降、参加者数は増加傾向にあり、令和5（2023）年度の参加者数は延べ15,123名に増加した。令和6（2024）年度志願者に対する入学説明会においては、令和6（2024）年1月末時点で延べ16,534名が参加しており、前年度同月比5,121名増となっている。 ③ 入学説明会は入学を希望する方を対象に実施しており、かつ通信教育課程の場合、高等学校や大学の卒業など、すでに大学入学資格を有する方が参加されているため、参加者等総数と受験対象者数は同数とした。
うち受験対象者数(b)	13056人	15123人	
うち受験者数(c)	5210人	4720人	
うち入学者数(d)	5210人	4720人	
（受験率 c/b）	39.9%	31.2%	
（入学率 d/b）	39.9%	31.2%	

②募集を行った学科等名称及び取組の名称：通信教育部芸術学部の大学案内および募集要項の送付

	R4年度入試	R5年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数(a)	21741人	23974人	①取組概要 出願希望者に、本学通信教育課部の特徴や学びの内容を掲載した大学案内、出願手続き、学費、学習方法を掲載した募集要項を配布。 ②インターネット（ホームページやSNS等の活用）を中心とした広報により、本学通信教育部の特色を広く社会に対し告知し、資料請求者を確保している。資料請求者数は令和4（2022）年度は21,741名であり、令和5（2023）年度は23,974名に増加した。令和6（2024）年度においては、令和6（2024）年1月末時点で延べ19,338件の資料請求があり、前年度同月比で1,528件増となっている。 ③ 資料請求者のうち、翌年度以降での出願を検討する方が一定数おり、該当年度での出願を約8割と見込み、参加者等総数の8割を受験対象者数とした。
うち受験対象者数(b)	17393人	19179人	
うち受験者数(c)	5210人	4720人	
うち入学者数(d)	5210人	4720人	
（受験率 c/b）	30.0%	24.6%	
（入学率 d/b）	30.0%	24.6%	

別記様式第３号（その１）

（用紙　日本産業規格Ａ４横型）

教　　員　　名　　簿

学　長　又　は　校　長　の　氏　名　等						
調書番号	役職名	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有学位等	月額基本給（千円）	現　職 （就任年月）
－	学長	ヨシカワサキコ 吉川左紀子 ＜令和3年4月＞		博士 （教育学）		京都芸術大学　学長 （令和3.4～令和7.3）

別記様式第８号

通信教育実施方法説明書

（通信教育部芸術学部芸術学科）

通信教育を開設する学部等の計画					備考
主たる授業の方法	印刷教材	放送	メディア利用	面接	
開設する授業科目の合計単位数	207	0	32	102	
うち卒業又は修了に必要な単位数	94	0	0	30	

職種	通信教育の課程を専ら担当	通学の課程を併せて担当	計	備考
基幹教員	30人 (30)	14人 (14)	44人 (44)	
基幹教員以外の教員	426 (426)	0 (0)	426 (426)	
計	456 (456)	14人 (14)	470 (470)	

職種	専属	その他	計	備考
事務職員	97人 (97)	117人 (117)	214人 (214)	
技術職員	0 (0)	5 (5)	5 (2)	
図書館職員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
その他の職員	0 (0)	1 (1)	1 (1)	
指導補助者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
計	98 (98)	124 (124)	222 (222)	

指導補助者の名称，役割，採用条件及び研修の方法	指導補助者は添削担当者と呼称し、印刷教材授業の科目責任者（科目担当者という）を補助し添削指導および指導に関わる質疑応答を行う役目を負う。理論系科目の場合修士修了者であることを採用の基準とする。演習系科目の場合、実技を伴うためこの限りでないが、当該科目の指導を行うにたる制作・研究実績を持ち、充分な素養を持つことを確認した上で採用する。採用前もしくは業務発生前に通信教育部専従専任教員または専任事務職員との面談を行い、通信教育の制度と指導方法を理解したうえで担当にあたる。	

通信教育の実施方法			備考
印刷教材授業の実施計画	利用する教材の特色	教科書については、各専攻コースにおける使用を前提として開発を進めた自主開発テキストおよび市販書籍を各開講科目の修得目標に照らし、教科書として使用する。また、その他講読文献等を作成し補助教材として配布する。教材等の見直しは毎年行い、最新の知見を積極的に取り入れる。 指導書には、総合教育科目および学部共通専門教育科目に『共通科目シラバス』を、学科内の主専攻コース毎に『コースガイド』および『コース専門教育科目シラバス』を作成し使用する。各シラバスには全開講科目の授業概要と学習のポイント、詳細等とあわせて、利用する教材の特色を示し、『コースガイド』には専門教育科目(学部共通専門教育科目を除く)の履修順序と4年間、1年間の履修モデルを掲載し、領域の判別と学生の科目選択とを容易にさせる。	
	学修過程の管理方法	印刷教材授業の学修成果は、講義系科目はレポート(2単位相当=400字詰原稿用紙8枚)の作成、演習系科目は作品制作など実技系の課題を制作し、郵送、窓口またはホームページ内の学習支援サイト上で提出させる。課題提出締切日は、科目に応じて締切を設け、学生が自身の学習環境に応じて柔軟に履修計画を立てられるようにする。提出されたレポート、制作作品に対して、科目担当教員または添削指導補助者が、S、A、B、C、Dの5段階評価を行う。課題提出締切日後、評価までに要する期間は原則一ヶ月以内とする。添削指導補助者が指導を分担する科目については、科目担当教員が添削指導規準の統一をはかる。講義系科目については、レポートの提出かつレポートの評価が合格点に達したものに対して、単位修得試験の受験資格を与える。	
	試験の実施方法等	単位修得試験は年間通算32日間の試験日（6月・9月・12月・3月のの1日～8日）が設定されており、Web上の学習サイトで実施する。学習サイト上で単位修得試験を受験する場合、本人確認のため、学生個人に配布されるIDおよびパスワードでログインした後に、学生証に記載している個人情報からランダムに選択した指定桁位置の数値を複数入力試験の実施方法等する。対面の単位修得試験の場合も同様に、手元に学生証が無いと受験できないこととなる。 単位修得試験の成績の評価については、60点以上を合格とし、59点以下は不合格とする。科目の単位認定については、当該科目に課せられた単位修得試験を含む、すべての課題に対して60点以上の合格評価を得ていることを前提条件とし、科目担当教員がこれらを総合的に見渡し科目成績を決定、単位を認定する。	
放送授業の実施計画	利用する技術の特色	該当なし	
	学修過程の管理方法	該当なし	
	試験の実施方法等	該当なし	
	利用する技術の特色	インターネット上で行われるスクーリング科目と位置づけ、3ヶ月を1期間とする。ホームページ内の学習支援サイトにおいて、自主開発の動画教材を使用し、講義系科目2単位または演習系科目1単位の授業科目を15の章に分割して学習を進める。各章において、学習の目標を提示し、学生自身が理解したうえで計20分から30分程度の動画視聴と補助教材による学習を行い、各章の終わりに授業理解度を確認する選択式章末テストを課す。この章末テストの合格を持って次の章へ進むことが可能となる。最終章終了後、課題を課し、教員からの講評動画を視聴することで学習を完了させる。講評動画は提出される課題の内容に則し、期間ごとに更新する。	

メディア利用授業の実施計画

同時双方向性の確保	科目内にSNS機能を設け、同一科目を学習する学生同士や教員、指導補助者との同時双方向的な意見交換を行い、学習の疑問点を解消するとともに、教員が指定した当該科目における関連トピックや課題の講評について議論を行う。科目内のSNSは、教員もしくは指導補助者が対応をし、学生の立場に立った積極的な運営を行う。SNSでは文字はもちろん、動画や静止画を投稿することも可能であり、質の高いコミュニケーションを取る事ができる。また合わせて、電子メールにより個人の質疑応答が出来る仕組みを取り入れている。
学修過程の管理方法	電子教材は1科目あたり15章から構成され、各章の最後には確認の選択式章末テストを課す。章末テストの合格後、次章へ進む。15章全て学習後、課題（レポート(2単位相当=400字詰原稿用紙2枚)または作品を）を提出する。提出された課題に対して、科目担当教員または添削指導補助者が、S、A、B、C、Dの5段階評価を行う（作品の場合は添削コメント）。課題提出締切日後、評価まで に要する期間は原則3週間とする。添削指導補助者が指導を分担する科目については、科目担当教員が添削指導基準の統一をはかる。課題の合格とともに、提出された課題に対する講評動画を視聴することで科目の合格とし、単位を認定する。講評動画は、視聴可能期間（1週間程度)を設定し、期間内に視聴しない場合は欠席扱いとする。
試験の実施方法等	該当なし

実施期間	実施施設の名称及び所在地	授業科目の名称
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	英語1A
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	英語1A
2024/10/04(金),2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	体育実技
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	メディア論への階段
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	メディア論への階段
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	哲学への階段
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	哲学への階段
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	考古学への階段

2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	民俗学への階段
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	民俗学への階段
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	自然学への階段
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	自然学への階段
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	都市環境への階段
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	都市環境への階段
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文学研究への階段
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文学研究への階段
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	映画研究への階段
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	映画研究への階段
2024/06/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本史への階段
2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本史への階段
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	社会学への階段
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門

2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2024/05/20(月),2024/05/21(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2025/01/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	人間科学への階段
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界

2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	名著を読む
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/04/23(火),2024/04/24(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン1
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/09/17(火),2024/09/18(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/10/22(火),2024/10/23(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン1
2025/01/14(火),2025/01/15(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/05/04(土),2024/05/05(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/05/07(火),2024/05/08(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2

2024/06/18(火),2024/06/19(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン2
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	学外■	入門デッサン2
2024/12/03(火),2024/12/04(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/06/25(火),2024/06/26(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/07/02(火),2024/07/03(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン3
2024/09/24(火),2024/09/25(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/11/12(火),2024/11/13(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン3
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/05/14(火),2024/05/15(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン4
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/07/16(火),2024/07/17(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン4

2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/07/09(火),2024/07/10(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/10/08(火),2024/10/09(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン5
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン5
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン1
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン1
2024/10/15(火),2024/10/16(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン1
2024/11/05(火),2024/11/06(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン1
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン2
2024/05/21(火),2024/05/22(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン2
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン2

2024/08/06(火),2024/08/07(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン2
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	学外■	基礎デッサン3
2024/06/04(火),2024/06/05(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン3
2024/09/03(火),2024/09/04(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン3
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	学外■	基礎デッサン3
2024/04/16(火),2024/04/17(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン4
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/10/01(火),2024/10/02(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン4
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/11/19(火),2024/11/20(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン5
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン5
2024/12/17(火),2024/12/18(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン5
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン5

2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（伝統芸能）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	学外■	伝統芸術基礎（文楽）
2024/10/13(日),2024/10/14(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/10/13(日),2024/10/16(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/10/13(日),2024/10/21(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/10/13(日),2024/10/23(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（煎茶）
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（煎茶）
2024/08/20(火),2024/08/21(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（落語）
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（落語）
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	自然史フィールドワーク入門

2024/05/10(金),2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/14(金),2025/02/15(土),2025/02/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/21(金),2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/07/05(金),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/08/17(土),2024/08/18(日),2024/08/19(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/05(月),2024/08/06(火),2024/08/07(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/24(土),2024/08/25(日),2024/08/26(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/31(土)	学外■	博物館実習2（館園実習）
2024/12/31(火)	学外■	博物館実習2（館園実習）
2025/01/11(土),2025/01/12(日),2025/01/13(月)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）

2025/01/17(金),2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2025/01/31(金),2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/04/06(土),2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/04/13(土),2024/06/15(土),2024/06/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/08/31(土),2024/09/01(日),2024/09/07(土),2024/09/08(日),2024/09/09(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/31(土),2024/09/01(日),2024/09/14(土),2024/09/15(日),2024/09/16(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/09/25(水),2024/09/26(木),2024/09/27(金),2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/09/25(水),2024/09/26(木),2024/10/05(土),2024/10/06(日),2024/10/07(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/11/29(金),2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/12/06(金),2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）
2024/05/10(金),2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）

2024/05/17(金),2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/14(金),2025/02/15(土),2025/02/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/21(金),2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/07/05(金),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/08/17(土),2024/08/18(日),2024/08/19(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/05(月),2024/08/06(火),2024/08/07(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/24(土),2024/08/25(日),2024/08/26(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2025/01/11(土),2025/01/12(日),2025/01/13(月)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）
2025/01/17(金),2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2025/01/31(金),2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術教養基礎

面接授業の実施計画

2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術教養基礎
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	著作権を学ぶ
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	著作権を学ぶ
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	美学と芸術学への大きな階段
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術教養基礎
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術教養基礎
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	著作権を学ぶ
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	著作権を学ぶ
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	美学と芸術学への大きな階段
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	芸術学概論
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学概論
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術学概論
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学概論
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本美術論

2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本美術論
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	西洋美術論
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	西洋美術論
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	西洋美術論
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アジア美術論
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アジア美術論
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	美術史学概論
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	美術史学概論
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	美術史学概論
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	美術史学概論
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	音楽文化論
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	音楽文化論
2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	京都の歴史
2024/08/31(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	京都の歴史

2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文献資料講読
2024/10/05(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文献資料講読
2024/11/02(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	京都学研修1
2024/11/03(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	京都学研修1
2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	京都学研修2
2024/10/06(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	京都学研修2
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	江戸の歴史
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	江戸の歴史
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸能の諸相
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸能の諸相
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸能と工芸
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸能と工芸
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	詩歌と日本文化
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	詩歌と日本文化

2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	花道文化の展開
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化の空間
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統文化の空間
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	室礼ともてなし
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	室礼ともてなし
2024/06/01(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究基礎
2024/06/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究基礎
2024/07/06(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究基礎
2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究基礎
2024/09/07(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究基礎
2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究基礎
2024/12/21(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究基礎
2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究基礎
2025/02/15(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究基礎

2025/02/17(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究基礎
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究I-1
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究I-1
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究I-1
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究I-1
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究I-1
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究I-1
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究II-1
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究II-1
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究II-1
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究II-1
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究I-1
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究I-1
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究II-1

2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究II-1
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究特論
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	論文研究特論
2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アカデミックスキル入門
2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アカデミックスキル入門
2024/06/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アカデミックスキル入門
2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アカデミックスキル入門
2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アカデミックスキル入門
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学研修
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術学研修
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	芸術学実践
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学実践
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	芸術学I-1
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学I-1

2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術学I-2
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学I-2
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術学I-3
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術学I-4
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	芸術学I-5
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術学II-1
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学II-1
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術学II-2
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術学II-3
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学II-3
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	芸術学II-4
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学II-4
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学II-5
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学III-1

2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学III-1
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学III-2
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術学III-2
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	歴史遺産学概論
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産学概論
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産学概論
2024/10/13(日),2024/10/19(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産フィールドワーク1
2024/10/13(日),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産フィールドワーク1
2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産フィールドワーク1
2024/09/07(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産フィールドワーク2
2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産フィールドワーク2
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産フィールドワーク2
2024/06/29(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産II-1
2024/10/05(土)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	歴史遺産II-1

2024/10/05(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産II-1
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産II-2
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	歴史遺産II-2
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産II-2
2024/06/09(日),2024/06/10(月)	学外■	歴史遺産II-4
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	歴史遺産III-1
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	歴史遺産III-1
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	歴史遺産III-2
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	歴史遺産III-2
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産III-2
2024/10/12(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産III-3
2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産III-3
2024/12/14(土)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	歴史遺産III-3
2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産III-3

2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	歴史遺産III-5
2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	歴史遺産III-5
2024/04/20(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化入門
2024/06/29(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化入門
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化研修
2024/06/22(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化研修
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化実践I-1
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化実践I-1
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化実践I-4
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化実践I-4
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	伝統文化実践II-1
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統文化実践II-1
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	伝統文化実践II-3
2024/09/07(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化実践II-3

2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化実践II-3
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化実践II-4
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統文化実践II-4
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	伝統文化I-2
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化I-4
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統文化II-2
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統文化II-4

実施施設の名称	室の区分	室数	総面積	収容人員
瓜生山キャンパス　人間館A棟				
NA102	講義室／演習室	1	215㎡	168人
NA201	講義室／演習室	1	177㎡	40～180人
NA202	講義室／演習室	1	168㎡	35～160人
NA204	講義室／演習室	1	99㎡	65人
NA205	講義室／演習室	1	58㎡	48人
NA206	講義室／演習室	1	82㎡	60人
NA207	講義室／演習室	1	215㎡	180人
NA208	講義室／演習室	1	218㎡	180人
NA301	講義室／演習室	1	218㎡	215人
NA302	講義室／演習室	1	218㎡	223人
NA306a	講義室／演習室	1	75㎡	63人
NA306b	講義室／演習室	1	59㎡	48人
NA307	講義室／演習室	1	172㎡	144人
NA308	講義室／演習室	1	172㎡	144人
NA309	講義室／演習室	1	195㎡	63人
NA310a	講義室／演習室	1	62㎡	48人
NA310b	講義室／演習室	1	62㎡	48人
NA401	講義室／演習室	1	215㎡	210人
NA402	講義室／演習室	1	114㎡	120人
NA403	講義室／演習室	1	165㎡	135人
NA404	講義室／演習室	1	68㎡	56人
NA405	講義室／演習室	1	59㎡	55人

	NA406	講義室／演習室	1	59㎡	53人	
	NA408	講義室／演習室	1	69㎡	60人	
	NA409	講義室／演習室	1	60㎡	63人	
	NA410	講義室／演習室	1	60㎡	63人	
	NA412	講義室／演習室	1	138㎡	120人	
	NA413	講義室／演習室	1	172㎡	144人	
	大阪スクーリング会場					
	501	講義室／演習室	1	150㎡	70人	
	502	講義室／演習室	1	130㎡	60人	
	503	講義室／演習室	1	90㎡	32人	
	東京スクーリング会場					
	101	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	102	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	103	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	104	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	105	講義室／演習室	1	125㎡	84人	
	106	講義室／演習室	1	85㎡	48人	
	201	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	202	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	203	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	204	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	205	講義室／演習室	1	125㎡	84人	
	206	講義室／演習室	1	85㎡	48人	

別記様式第８号

通信教育実施方法説明書

（通信教育部芸術学部美術科）

<table>
<tr><td colspan="5">通信教育を開設する学部等の計画</td><td>備考</td></tr>
<tr><td>主たる授業の方法</td><td>印刷教材</td><td>放送</td><td>メディア利用</td><td>面接</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>開設する授業科目の合計単位数</td><td>231</td><td>0</td><td>32</td><td>171</td></tr>
<tr><td>うち卒業又は修了に必要な単位数</td><td>94</td><td>0</td><td>0</td><td>30</td></tr>
<tr><td colspan="2">職　　種</td><td>通信教育の課程を専ら担当</td><td>通学の課程を併せて担当</td><td>計</td><td rowspan="5"></td></tr>
<tr><td colspan="2">基　幹　教　員</td><td>35人
(35)</td><td>13人
(13)</td><td>48人
(37)</td></tr>
<tr><td colspan="2">基幹教員以外の教員</td><td>443
(443)</td><td>0
(0)</td><td>443
(443)</td></tr>
<tr><td colspan="2">計</td><td>478
(478)</td><td>13人
(13)</td><td>491
(491)</td></tr>
<tr><td colspan="2">職　　種</td><td>専属</td><td>その他</td><td>計</td><td rowspan="7"></td></tr>
<tr><td colspan="2">事　務　職　員</td><td>97人
(97)</td><td>117人
(117)</td><td>214人
(214)</td></tr>
<tr><td colspan="2">技　術　職　員</td><td>0
(0)</td><td>5
(5)</td><td>5
(2)</td></tr>
<tr><td colspan="2">図　書　館　職　員</td><td>1
(1)</td><td>1
(1)</td><td>1
(1)</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他の職員</td><td>0
(0)</td><td>1
(1)</td><td>1
(1)</td></tr>
<tr><td colspan="2">指　導　補　助　者</td><td>0
(0)</td><td>0
(0)</td><td>0
(0)</td></tr>
<tr><td colspan="2">計</td><td>98
(98)</td><td>124
(124)</td><td>222
(222)</td></tr>
<tr><td>指導補助者の名称，役割，採用条件及び研修の方法</td><td colspan="4">指導補助者は添削担当者と呼称し、印刷教材授業の科目責任者（科目担当者という）を補助し添削指導および指導に関わる質疑応答を行う役目を負う。理論系科目の場合修士修了者であることを採用の基準とする。演習系科目の場合、実技を伴うためこの限りでないが、当該科目の指導を行うにたる制作・研究実績を持ち、充分な素養を持つことを確認した上で採用する。採用前もしくは業務発生前に通信教育部専従専任教員または専任事務職員との面談を行い、通信教育の制度と指導方法を理解したうえで担当にあたる。</td><td></td></tr>
</table>

通信教育の実施方法			備考
印刷教材授業の実施計画	利用する教材の特色	教科書については、各専攻コースにおける使用を前提として開発を進めた自主開発テキストおよび市販書籍を各開講科目の修得目標に照らし、教科書として使用する。また、その他講読文献等を作成し補助教材として配布する。教材等の見直しは毎年行い、最新の知見を積極的に取り入れる。 指導書には、総合教育科目および学部共通専門教育科目に『共通科目シラバス』を、学科内の主専攻コース毎に『コースガイド』および『コース専門教育科目シラバス』を作成し使用する。各シラバスには全開講科目の授業概要と学習のポイント、詳細等とあわせて、利用する教材の特色を示し、『コースガイド』には専門教育科目(学部共通専門教育科目を除く)の履修順序と4年間、1年間の履修モデルを掲載し、領域の判別と学生の科目選択とを容易にさせる。	
	学修過程の管理方法	印刷教材授業の学修成果は、講義系科目はレポート(2単位相当=400字詰原稿用紙8枚)の作成、演習系科目は作品制作など実技系の課題を制作し、郵送、窓口またはホームページ内の学習支援サイト上で提出させる。課題提出締切日は、科目に応じて締切を設け、学生が自身の学習環境に応じて柔軟に履修計画を立てられるようにする。提出されたレポート、制作作品に対して、科目担当教員または添削指導補助者が、S、A、B、C、Dの5段階評価を行う。課題提出締切日後、評価までに要する期間は原則一ヶ月以内とする。添削指導補助者が指導を分担する科目については、科目担当教員が添削指導規準の統一をはかる。講義系科目については、レポートの提出かつレポートの評価が合格点に達したものに対して、単位修得試験の受験資格を与える。	
	試験の実施方法等	単位修得試験は年間通算32日間の試験日（6月・9月・12月・3月のの1日～8日）が設定されており、Web上の学習サイトで実施する。学習サイト上で単位修得試験を受験する場合、本人確認のため、学生個人に配布されるIDおよびパスワードでログインした後に、学生証に記載している個人情報からランダムに選択した指定桁位置の数値を複数入力試験の実施方法等する。対面の単位修得試験の場合も同様に、手元に学生証が無いと受験できないこととなる。 単位修得試験の成績の評価については、60点以上を合格とし、59点以下は不合格とする。科目の単位認定については、当該科目に課せられた単位修得試験を含む、すべての課題に対して60点以上の合格評価を得ていることを前提条件とし、科目担当教員がこれらを総合的に見渡し科目成績を決定、単位を認定する。	
放送授業の実施計画	利用する技術の特色	該当なし	
	学修過程の管理方法	該当なし	
	試験の実施方法等	該当なし	
	利用する技術の特色	インターネット上で行われるスクーリング科目と位置づけ、3ヶ月を1期間とする。ホームページ内の学習支援サイトにおいて、自主開発の動画教材を使用し、講義系科目2単位または演習系科目1単位の授業科目を15の章に分割して学習を進める。各章において、学習の目標を提示し、学生自身が理解したうえで計20分から30分程度の動画視聴と補助教材による学習を行い、各章の終わりに授業理解度を確認する選択式章末テストを課す。この章末テストの合格を持って次の章へ進むことが可能となる。最終章終了後、課題を課し、教員からの講評動画を視聴することで学習を完了させる。講評動画は提出される課題の内容に則し、期間ごとに更新する。	

メディア利用授業の実施計画		
	同時双方向性の確保	科目内にSNS機能を設け、同一科目を学習する学生同士や教員、指導補助者との同時双方向的な意見交換を行い、学習の疑問点を解消するとともに、教員が指定した当該科目における関連トピックや課題の講評について議論を行う。科目内のSNSは、教員もしくは指導補助者が対応をし、学生の立場に立った積極的な運営を行う。SNSでは文字はもちろん、動画や静止画を投稿することも可能であり、質の高いコミュニケーションを取る事ができる。また合わせて、電子メールにより個人の質疑応答が出来る仕組みを取り入れている。
	学修過程の管理方法	電子教材は1科目あたり15章から構成され、各章の最後には確認の選択式章末テストを課す。章末テストの合格後、次章へ進む。15章全て学習後、課題（レポート(2単位相当=400字詰原稿用紙2枚)または作品を）を提出する。提出された課題に対して、科目担当教員または添削指導補助者が、S、A、B、C、Dの5段階評価を行う（作品の場合は添削コメント）。課題提出締切日後、評価まで に要する期間は原則3週間とする。添削指導補助者が指導を分担する科目については、科目担当教員が添削指導基準の統一をはかる。課題の合格とともに、提出された課題に対する講評動画を視聴することで科目の合格とし、単位を認定する。講評動画は、視聴可能期間（1週間程度)を設定し、期間内に視聴しない場合は欠席扱いとする。
	試験の実施方法等	該当なし

実施期間	実施施設の名称及び所在地	授業科目の名称
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	英語1A
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	英語1A
2024/10/04(金),2024/10/05(土),20	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	体育実技
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	メディア論への階段
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	メディア論への階段
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	哲学への階段
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	哲学への階段
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	考古学への階段
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	民俗学への階段
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	民俗学への階段
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	自然学への階段
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	自然学への階段
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	都市環境への階段
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	都市環境への階段
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文学研究への階段

2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文学研究への階段
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	映画研究への階段
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	映画研究への階段
2024/06/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本史への階段
2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本史への階段
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	社会学への階段
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2024/05/20(月),2024/05/21(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2025/01/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	人間科学への階段
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	名著を読む
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/04/23(火),2024/04/24(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン1
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1

2024/09/17(火),2024/09/18(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/10/22(火),2024/10/23(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン1
2025/01/14(火),2025/01/15(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/05/04(土),2024/05/05(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/05/07(火),2024/05/08(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/06/18(火),2024/06/19(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン2
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	学外■	入門デッサン2
2024/12/03(火),2024/12/04(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/06/25(火),2024/06/26(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/07/02(火),2024/07/03(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン3
2024/09/24(火),2024/09/25(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/11/12(火),2024/11/13(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン3
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/05/14(火),2024/05/15(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン4
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/07/16(火),2024/07/17(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン4
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/07/09(火),2024/07/10(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/10/08(火),2024/10/09(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン5
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン5
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5

2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン1
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン1
2024/10/15(火),2024/10/16(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン1
2024/11/05(火),2024/11/06(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン1
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン2
2024/05/21(火),2024/05/22(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン2
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン2
2024/08/06(火),2024/08/07(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン2
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	学外■	基礎デッサン3
2024/06/04(火),2024/06/05(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン3
2024/09/03(火),2024/09/04(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン3
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	学外■	基礎デッサン3
2024/04/16(火),2024/04/17(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン4
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/10/01(火),2024/10/02(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン4
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/11/19(火),2024/11/20(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン5
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン5
2024/12/17(火),2024/12/18(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン5
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン5
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（伝統芸能）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	学外■	伝統芸術基礎（文楽）
2024/10/13(日),2024/10/14(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/10/13(日),2024/10/16(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/10/13(日),2024/10/21(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/10/13(日),2024/10/23(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（煎茶）

2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（煎茶）
2024/08/20(火),2024/08/21(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（落語）
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（落語）
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	自然史フィールドワーク入門
2024/05/10(金),2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/14(金),2025/02/15(土),2025/02/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/21(金),2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/07/05(金),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/08/17(土),2024/08/18(日),2024/08/19(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/05(月),2024/08/06(火),2024/08/07(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）

2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/24(土),2024/08/25(日),2024/08/26(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/31(土)	学外■	博物館実習2（館園実習）
2024/12/31(火)	学外■	博物館実習2（館園実習）
2025/01/11(土),2025/01/12(日),2025/01/13(月)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）
2025/01/17(金),2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2025/01/31(金),2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/04/06(土),2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/04/13(土),2024/06/15(土),2024/06/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/08/31(土),2024/09/01(日),2024/09/07(土),2024/09/08(日),2024/09/09(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/31(土),2024/09/01(日),2024/09/14(土),2024/09/15(日),2024/09/16(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/09/25(水),2024/09/26(木),2024/09/27(金),2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/09/25(水),2024/09/26(木),2024/10/05(土),2024/10/06(日),2024/10/07(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）

2024/11/29(金),2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/12/06(金),2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）
2024/05/10(金),2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/14(金),2025/02/15(土),2025/02/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/21(金),2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/07/05(金),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/08/17(土),2024/08/18(日),2024/08/19(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/05(月),2024/08/06(火),2024/08/07(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/24(土),2024/08/25(日),2024/08/26(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）

2025/01/11(土),2025/01/12(日),2025/01/13(月)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）
2025/01/17(金),2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2025/01/31(金),2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術教養基礎
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術教養基礎
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	著作権を学ぶ
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	著作権を学ぶ
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	美学と芸術学への大きな階段
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ⅰ－1
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ⅰ－1
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ⅰ－1
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ⅰ－2
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ⅰ－2
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ⅰ－2
2024/06/29(土),2024/06/30(日),20	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ⅱ－1
2024/07/06(土),2024/07/07(日),20	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ⅱ－1
2024/07/27(土),2024/07/28(日),2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ⅱ－1
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ⅲ－1
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ⅲ－1
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ⅲ－1

2024/10/12(土),2024/10/13(日),2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ⅲ－2
2024/10/12(土),2024/10/13(日),2024/10/26(土),2024/10/27(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ⅲ－2
2024/10/19(土),2024/10/20(日),2024/11/02(土),2024/11/03(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ⅲ－2
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ⅳ－1
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ⅳ－1
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ⅳ－1
2024/11/30(土),2024/12/01(日),2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ⅳ－2
2025/01/11(土),2025/01/12(日),2025/01/25(土),2025/01/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ⅳ－2
2025/01/11(土),2025/01/12(日),2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ⅳ－2
2024/04/20(土),2024/04/21(日),2024/04/27(土),2024/04/28(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ⅴ－1（人物）
2024/09/21(土),2024/09/22(日),2024/09/28(土),2024/09/29(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ⅴ－1（人物）
2024/06/15(土),2024/06/16(日),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ⅴ－2（人物）
2024/11/23(土),2024/11/24(日),2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ⅴ－2（人物）

2024/11/23(土),2024/11/24(日),2024/12/07(土),2024/12/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ｖ－2（人物）
2024/07/20(土),2024/07/21(日),2024/08/03(土),2024/08/04(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ｖ－3（人物）
2024/12/21(土),2024/12/22(日),2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ｖ－3（人物）
2024/12/21(土),2024/12/22(日),2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ｖ－3（人物）
2024/05/18(土),2024/05/19(日),2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ｖ－4（風景）
2024/06/29(土),2024/06/30(日),2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ｖ－5（風景）
2024/06/29(土),2024/06/30(日),2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ｖ－5（風景）
2024/07/27(土),2024/07/28(日),2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ｖ－6（風景）
2024/07/27(土),2024/07/28(日),2024/08/17(土),2024/08/18(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ｖ－6（風景）
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ｉ－3
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ｉ－3
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ｉ－3

2024/09/07(土),2024/09/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	日本画Ⅱ－3
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	日本画Ⅱ－3
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本画Ⅱ－3
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（日本画）
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（日本画）
2024/05/04(土),2024/05/05(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（日本画）
2024/05/04(土),2024/05/05(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（日本画）
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（日本画）
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（日本画）
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（日本画）
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（日本画）
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（日本画）

2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（日本画）
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（日本画）
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（日本画）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（日本画）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（日本画）
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（日本画）
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（日本画）
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（日本画）
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（日本画）
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（日本画）
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（日本画）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（日本画）

2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（日本画）
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（日本画）
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ⅰ－1
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ⅰ－1
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ⅰ－1
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ⅰ－2
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ⅰ－2
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ⅰ－2
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ⅰ－3
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ⅰ－3
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ⅰ－3
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ⅱ－1

2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ⅱ－1
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ⅱ－1
2024/07/27(土),2024/07/28(日),2024/08/03(土),2024/08/04(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ⅱ－2
2024/08/31(土),2024/09/01(日),2024/09/21(土),2024/09/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ⅱ－2
2024/10/12(土),2024/10/13(日),2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ⅱ－2
2024/06/15(土),2024/06/16(日),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ⅲ－1
2024/09/07(土),2024/09/08(日),2024/09/21(土),2024/09/22(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ⅲ－1
2024/11/09(土),2024/11/10(日),2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ⅲ－1
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ⅲ－2
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ⅲ－2
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ⅲ－2
2024/07/13(土),2024/07/14(日),2024/08/03(土),2024/08/04(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ⅳ－1

面接授業の実施計画	2024/10/26(土),2024/10/27(日),2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ⅳ－1
	2024/12/07(土),2024/12/08(日),2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ⅳ－1
	2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ⅳ－2
	2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ⅳ－2
	2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ⅳ－2
	2024/04/20(土),2024/04/21(日),2024/05/04(土),2024/05/05(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ｖ－1
	2024/06/08(土),2024/06/09(日),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ｖ－1
	2024/06/01(土),2024/06/02(日),2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ｖ－1
	2024/05/11(土),2024/05/12(日),2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ｖ－2
	2024/05/18(土),2024/05/19(日),2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ｖ－2
	2024/07/27(土),2024/07/28(日),2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ｖ－2
	2024/07/20(土),2024/07/21(日),2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	洋画Ｖ－9
	2024/09/21(土),2024/09/22(日),2024/09/28(土),2024/09/29(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	洋画Ｖ－9

2024/11/16(土),2024/11/17(日),2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	洋画Ｖ－9
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（洋画）
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）
2024/05/04(土),2024/05/05(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（洋画）
2024/05/04(土),2024/05/05(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（洋画）
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（洋画）
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（洋画）
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（洋画）
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）

2024/11/02(土),2024/11/03(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（洋画）
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（洋画）
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（洋画）
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（洋画）
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（洋画）
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（洋画）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（洋画）
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸Ⅰ－1

2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸Ⅰ－1
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸Ⅰ－1
2024/07/06(土),2024/07/07(日),2024/07/27(土),2024/07/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸Ⅰ－2
2024/08/17(土),2024/08/18(日),2024/09/07(土),2024/09/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸Ⅰ－2
2024/08/31(土),2024/09/01(日),2024/10/12(土),2024/10/13(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸Ⅰ－2
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	陶芸Ⅱ－1
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸Ⅱ－1
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸Ⅱ－1
2024/07/13(土),2024/07/14(日),2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	陶芸Ⅱ－2
2024/11/23(土),2024/11/24(日),2024/12/21(土),2024/12/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸Ⅱ－2
2025/01/11(土),2025/01/12(日),2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸Ⅱ－2
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	陶芸Ⅲ－1
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸Ⅲ－1

2024/07/13(土),2024/07/14(日),2024/08/18(日),2024/08/24(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	陶芸III－2
2024/08/31(土),2024/09/01(日),2024/09/28(土),2024/09/29(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸III－2
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸IV－1
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	陶芸IV－1
2024/10/26(土),2024/10/27(日),2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸IV－2
2024/11/09(土),2024/11/10(日),2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	陶芸IV－2
2024/04/27(土),2024/04/28(日),2024/06/01(土),2024/06/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	陶芸V-1
2024/08/17(土),2024/08/18(日),2024/09/14(土),2024/09/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸V-1
2024/04/20(土),2024/04/21(日),2024/05/11(土),2024/05/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸V-2
2024/10/12(土),2024/10/13(日),2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	陶芸V-2
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸V-4
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸V-4
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸V-5

2024/07/27(土),2024/07/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	陶芸V-5
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（陶芸）
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（陶芸）
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（陶芸）
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（陶芸）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（陶芸）
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（陶芸）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（陶芸）
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅰ－1
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅰ－1
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	染織Ⅰ－1
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅰ－1
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅰ－2

2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅰ－2
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅰ－2
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅰ－2
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅰ－3
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅰ－3
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅰ－3
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅰ－3
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅱ－1
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	染織Ⅱ－1
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅱ－1
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅱ－2
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅱ－2
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅱ－2

2025/01/25(土),2025/01/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅱ－2
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅱ－3
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅱ－3
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅱ－3
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅱ－3
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅲ－1
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅲ－1
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	染織Ⅲ－1
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅲ－2
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅲ－2
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅲ－2
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅲ－2
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅲ－3

2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅲ－3
2025/02/22(土),2025/02/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅲ－3
2025/02/27(木),2025/02/28(金)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅲ－3
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅳ－1
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅳ－1
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅳ－1
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅳ－2
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅳ－2
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅳ－2
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅳ－3
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅳ－3
2025/02/22(土),2025/02/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ⅳ－3
2024/04/27(土),2024/04/28(日),2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ⅴ－1

2024/05/18(土),2024/05/19(日),2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ｖ－1
2024/06/15(土),2024/06/16(日),2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ｖ－2
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ｖ－2
2024/05/04(土),2024/05/05(日),2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ｖ－3
2024/10/19(土),2024/10/20(日),2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ｖ－3
2024/05/25(土),2024/05/26(日),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ｖ－4
2024/12/14(土),2024/12/15(日),2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ｖ－4
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ｖ－7
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ｖ－7
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ｖ－8
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ｖ－8
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	染織Ｖ－15
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	染織Ｖ－15

2024/04/20(土),2024/04/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）

2024/10/05(土),2024/10/06(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（染織）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（染織）
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅰ－1
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅰ－1
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅰ－1
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅰ－2

2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅰ－2
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅰ－2
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅰ－3
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅰ－3
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅰ－3
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅱ－1
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅱ－1
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅱ－1
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅱ－2
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅱ－2
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅱ－2
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅱ－3
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅱ－3
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅱ－3
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅱ－3
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅲ－3
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅲ－3
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅲ－3
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅲ－4
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅲ－4
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅲ－4
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅲ－5
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅲ－5
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅲ－5
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅳ－1
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅳ－1
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅳ－1
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	学外■	写真Ⅳ－2

2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅳ－2
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅳ－2
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅳ－3
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅳ－3
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅳ－3
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅴ－2
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅴ－2
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅴ－2
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅴ－3
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅴ－3
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅴ－3
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅴ－6
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅴ－6
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅴ－6
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅴ－7
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅴ－7
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅴ－7
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅴ－12
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅴ－12
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅴ－12
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	写真Ⅴ－14
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	写真Ⅴ－14
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	写真Ⅴ－14
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（写真）
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（写真）

2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（写真）
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（写真）
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（写真）
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（写真）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（写真）
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（写真）
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（写真）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（写真）
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（写真）

実施施設の名称	室の区分	室数	総面積	収容人員
瓜生山キャンパス　人間館A棟				
NA102	講義室／演習室	1	215㎡	168人
NA201	講義室／演習室	1	177㎡	40～180人
NA202	講義室／演習室	1	168㎡	35～160人
NA204	講義室／演習室	1	99㎡	65人
NA205	講義室／演習室	1	58㎡	48人
NA206	講義室／演習室	1	82㎡	60人
NA207	講義室／演習室	1	215㎡	180人
NA208	講義室／演習室	1	218㎡	180人
NA301	講義室／演習室	1	218㎡	215人
NA302	講義室／演習室	1	218㎡	223人
NA306a	講義室／演習室	1	75㎡	63人
NA306b	講義室／演習室	1	59㎡	48人
NA307	講義室／演習室	1	172㎡	144人
NA308	講義室／演習室	1	172㎡	144人
NA309	講義室／演習室	1	195㎡	63人
NA310a	講義室／演習室	1	62㎡	48人

	NA310b	講義室／演習室	1	62㎡	48人	
	NA401	講義室／演習室	1	215㎡	210人	
	NA402	講義室／演習室	1	114㎡	120人	
	NA403	講義室／演習室	1	165㎡	135人	
	NA404	講義室／演習室	1	68㎡	56人	
	NA405	講義室／演習室	1	59㎡	55人	
	NA406	講義室／演習室	1	59㎡	53人	
	NA408	講義室／演習室	1	69㎡	60人	
	NA409	講義室／演習室	1	60㎡	63人	
	NA410	講義室／演習室	1	60㎡	63人	
	NA412	講義室／演習室	1	138㎡	120人	
	NA413	講義室／演習室	1	172㎡	144人	
	大阪スクーリング会場					
	501	講義室／演習室	1	150㎡	70人	
	502	講義室／演習室	1	130㎡	60人	
	503	講義室／演習室	1	90㎡	32人	
	東京スクーリング会場					
	101	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	102	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	103	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	104	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	105	講義室／演習室	1	125㎡	84人	
	106	講義室／演習室	1	85㎡	48人	
	201	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	202	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	203	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	204	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	205	講義室／演習室	1	125㎡	84人	
	206	講義室／演習室	1	85㎡	48人	

別記様式第８号

通信教育実施方法説明書

（通信教育部芸術学部芸術教養学科）

通信教育を開設する学部等の計画					備考
主たる授業の方法	印刷教材	放送	メディア利用	面接	
開設する授業科目の合計単位数	102	0	52	3	
うち卒業又は修了に必要な単位数	94	0	30	0	

職種	通信教育の課程を専ら担当	通学の課程を併せて担当	計	備考
基幹教員	19人 (19)	12人 (12)	31人 (31)	
基幹教員以外の教員	210 (210)	0 (0)	210 (210)	
計	229 (229)	12人 (12)	241 (241)	

職種	専属	その他	計	備考
事務職員	97人 (97)	117人 (117)	214人 (214)	
技術職員	0 (0)	5 (5)	5 (2)	
図書館職員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
その他の職員	0 (0)	1 (1)	1 (1)	
指導補助者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
計	98 (98)	124 (124)	222 (222)	

指導補助者の名称，役割，採用条件及び研修の方法	指導補助者は添削担当者と呼称し、印刷教材授業の科目責任者（科目担当者という）を補助し添削指導および指導に関わる質疑応答を行う役目を負う。理論系科目の場合修士修了者であることを採用の基準とする。演習系科目の場合、実技を伴うためこの限りでないが、当該科目の指導を行うにたる制作・研究実績を持ち、充分な素養を持つことを確認した上で採用する。採用前もしくは業務発生前に通信教育部専従専任教員または専任事務職員との面談を行い、通信教育の制度と指導方法を理解したうえで担当にあたる。	

通信教育の実施方法			備考
印刷教材授業の実施計画	利用する教材の特色	教科書については、各専攻コースにおける使用を前提として開発を進めた自主開発テキストおよび市販書籍を各開講科目の修得目標に照らし、教科書として使用する。また、その他講読文献等を作成し補助教材として配布する。教材等の見直しは毎年行い、最新の知見を積極的に取り入れる。 指導書には、総合教育科目および学部共通専門教育科目に『共通科目シラバス』を、学科内の主専攻コース毎に『コースガイド』および『コース専門教育科目シラバス』を作成し使用する。各シラバスには全開講科目の授業概要と学習のポイント、詳細等とあわせて、利用する教材の特色を示し、『コースガイド』には専門教育科目(学部共通専門教育科目を除く)の履修順序と4年間、1年間の履修モデルを掲載し、領域の判別と学生の科目選択とを容易にさせる。	
	学修過程の管理方法	印刷教材授業の学修成果は、講義系科目はレポート(2単位相当=400字詰原稿用紙8枚)の作成、演習系科目は作品制作など実技系の課題を制作し、郵送、窓口またはホームページ内の学習支援サイト上で提出させる。課題提出締切日は、科目に応じて締切を設け、学生が自身の学習環境に応じて柔軟に履修計画を立てられるようにする。提出されたレポート、制作作品に対して、科目担当教員または添削指導補助者が、S、A、B、C、Dの5段階評価を行う。課題提出締切日後、評価までに要する期間は原則一ヶ月以内とする。添削指導補助者が指導を分担する科目については、科目担当教員が添削指導規準の統一をはかる。講義系科目については、レポートの提出かつレポートの評価が合格点に達したものに対して、単位修得試験の受験資格を与える。	
	試験の実施方法等	単位修得試験は年間通算32日間の試験日（6月・9月・12月・3月のの1日～8日）が設定されており、Web上の学習サイトで実施する。学習サイト上で単位修得試験を受験する場合、本人確認のため、学生個人に配布されるIDおよびパスワードでログインした後に、学生証に記載している個人情報からランダムに選択した指定桁位置の数値を複数入力試験の実施方法等する。対面の単位修得試験の場合も同様に、手元に学生証が無いと受験できないこととなる。 単位修得試験の成績の評価については、60点以上を合格とし、59点以下は不合格とする。科目の単位認定については、当該科目に課せられた単位修得試験を含む、すべての課題に対して60点以上の合格評価を得ていることを前提条件とし、科目担当教員がこれらを総合的に見渡し科目成績を決定、単位を認定する。	
放送授業の実施計画	利用する技術の特色	該当なし	
	学修過程の管理方法	該当なし	
	試験の実施方法等	該当なし	
	利用する技術の特色	インターネット上で行われるスクーリング科目と位置づけ、3ヶ月を1期間とする。ホームページ内の学習支援サイトにおいて、自主開発の動画教材を使用し、講義系科目2単位または演習系科目1単位の授業科目を15の章に分割して学習を進める。各章において、学習の目標を提示し、学生自身が理解したうえで計20分から30分程度の動画視聴と補助教材による学習を行い、各章の終わりに授業理解度を確認する選択式章末テストを課す。この章末テストの合格を持って次の章へ進むことが可能となる。最終章終了後、課題を課し、教員からの講評動画を視聴することで学習を完了させる。講評動画は提出される課題の内容に則し、期間ごとに更新する。	

メディア利用授業の実施計画

同時双方向性の確保	科目内にSNS機能を設け、同一科目を学習する学生同士や教員、指導補助者との同時双方向的な意見交換を行い、学習の疑問点を解消するとともに、教員が指定した当該科目における関連トピックや課題の講評について議論を行う。科目内のSNSは、教員もしくは指導補助者が対応をし、学生の立場に立った積極的な運営を行う。SNSでは文字はもちろん、動画や静止画を投稿することも可能であり、質の高いコミュニケーションを取る事ができる。また合わせて、電子メールにより個人の質疑応答が出来る仕組みを取り入れている。
学修過程の管理方法	電子教材は1科目あたり15章から構成され、各章の最後には確認の選択式章末テストを課す。章末テストの合格後、次章へ進む。15章全て学習後、課題（レポート(2単位相当=400字詰原稿用紙2枚)または作品を）を提出する。提出された課題に対して、科目担当教員または添削指導補助者が、S、A、B、C、Dの5段階評価を行う（作品の場合は添削コメント）。課題提出締切日後、評価まで に要する期間は原則3週間とする。添削指導補助者が指導を分担する科目については、科目担当教員が添削指導基準の統一をはかる。課題の合格とともに、提出された課題に対する講評動画を視聴することで科目の合格とし、単位を認定する。講評動画は、視聴可能期間（1週間程度)を設定し、期間内に視聴しない場合は欠席扱いとする。
試験の実施方法等	該当なし

実施期間	実施施設の名称及び所在地	授業科目の名称
-	-	-
-	-	

面接授業の実施

実施施設の名称	室の区分	室数	総面積	収容人員
瓜生山キャンパス　人間館A棟				
NA102	講義室／演習室	1	215㎡	168人
NA201	講義室／演習室	1	177㎡	40～180人
NA202	講義室／演習室	1	168㎡	35～160人
NA204	講義室／演習室	1	99㎡	65人
NA205	講義室／演習室	1	58㎡	48人
NA206	講義室／演習室	1	82㎡	60人
NA207	講義室／演習室	1	215㎡	180人
NA208	講義室／演習室	1	218㎡	180人
NA301	講義室／演習室	1	218㎡	215人
NA302	講義室／演習室	1	218㎡	223人
NA306a	講義室／演習室	1	75㎡	63人
NA306b	講義室／演習室	1	59㎡	48人
NA307	講義室／演習室	1	172㎡	144人
NA308	講義室／演習室	1	172㎡	144人
NA309	講義室／演習室	1	195㎡	63人
NA310a	講義室／演習室	1	62㎡	48人
NA310b	講義室／演習室	1	62㎡	48人
NA401	講義室／演習室	1	215㎡	210人
NA402	講義室／演習室	1	114㎡	120人
NA403	講義室／演習室	1	165㎡	135人
NA404	講義室／演習室	1	68㎡	56人

計画	NA405	講義室／演習室	1	59㎡	55人	
	NA406	講義室／演習室	1	59㎡	53人	
	NA408	講義室／演習室	1	69㎡	60人	
	NA409	講義室／演習室	1	60㎡	63人	
	NA410	講義室／演習室	1	60㎡	63人	
	NA412	講義室／演習室	1	138㎡	120人	
	NA413	講義室／演習室	1	172㎡	144人	
	大阪スクーリング会場					
	501	講義室／演習室	1	150㎡	70人	
	502	講義室／演習室	1	130㎡	60人	
	503	講義室／演習室	1	90㎡	32人	
	東京スクーリング会場					
	101	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	102	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	103	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	104	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	105	講義室／演習室	1	125㎡	84人	
	106	講義室／演習室	1	85㎡	48人	
	201	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	202	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	203	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	204	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	205	講義室／演習室	1	125㎡	84人	
	206	講義室／演習室	1	85㎡	48人	

別記様式第８号

通信教育実施方法説明書

（通信教育部芸術学部環境デザイン学科）

通信教育を開設する学部等の計画					備考
主たる授業の方法	印刷教材	放送	メディア利用	面接	
開設する授業科目の合計単位数	223	0	32	119	
うち卒業又は修了に必要な単位数	94	0	0	30	

職種	通信教育の課程を専ら担当	通学の課程を併せて担当	計	備考
基幹教員	28人 (28)	20人 (20)	48人 (48)	
基幹教員以外の教員	481 (481)	0 (0)	481 (481)	
計	509 (509)	20人 (20)	529 (529)	

職種	専属	その他	計	備考
事務職員	97人 (97)	117人 (117)	214人 (214)	
技術職員	0 (0)	5 (5)	5 (2)	
図書館職員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
その他の職員	0 (0)	1 (1)	1 (1)	
指導補助者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
計	98 (98)	124 (124)	222 (222)	

指導補助者の名称，役割，採用条件及び研修の方法	指導補助者は添削担当者と呼称し、印刷教材授業の科目責任者（科目担当者という）を補助し添削指導および指導に関わる質疑応答を行う役目を負う。理論系科目の場合修士修了者であることを採用の基準とする。演習系科目の場合、実技を伴うためこの限りでないが、当該科目の指導を行うにたる制作・研究実績を持ち、充分な素養を持つことを確認した上で採用する。採用前もしくは業務発生前に通信教育部専従専任教員または専任事務職員との面談を行い、通信教育の制度と指導方法を理解したうえで担当にあたる。	

通信教育の実施方法			備考
印刷教材授業の実施計画	利用する教材の特色	教科書については、各専攻コースにおける使用を前提として開発を進めた自主開発テキストおよび市販書籍を各開講科目の修得目標に照らし、教科書として使用する。また、その他講読文献等を作成し補助教材として配布する。教材等の見直しは毎年行い、最新の知見を積極的に取り入れる。 指導書には、総合教育科目および学部共通専門教育科目に『共通科目シラバス』を、学科内の主専攻コース毎に『コースガイド』および『コース専門教育科目シラバス』を作成し使用する。各シラバスには全開講科目の授業概要と学習のポイント、詳細等とあわせて、利用する教材の特色を示し、『コースガイド』には専門教育科目(学部共通専門教育科目を除く)の履修順序と4年間、1年間の履修モデルを掲載し、領域の判別と学生の科目選択とを容易にさせる。	
	学修過程の管理方法	印刷教材授業の学修成果は、講義系科目はレポート(2単位相当=400字詰原稿用紙8枚)の作成、演習系科目は作品制作など実技系の課題を制作し、郵送、窓口またはホームページ内の学習支援サイト上で提出させる。課題提出締切日は、科目に応じて締切を設け、学生が自身の学習環境に応じて柔軟に履修計画を立てられるようにする。提出されたレポート、制作作品に対して、科目担当教員または添削指導補助者が、S、A、B、C、Dの5段階評価を行う。課題提出締切日後、評価までに要する期間は原則一ヶ月以内とする。添削指導補助者が指導を分担する科目については、科目担当教員が添削指導規準の統一をはかる。講義系科目については、レポートの提出かつレポートの評価が合格点に達したものに対して、単位修得試験の受験資格を与える。	
	試験の実施方法等	単位修得試験は年間通算32日間の試験日（6月・9月・12月・3月のの1日～8日）が設定されており、Web上の学習サイトで実施する。学習サイト上で単位修得試験を受験する場合、本人確認のため、学生個人に配布されるIDおよびパスワードでログインした後に、学生証に記載している個人情報からランダムに選択した指定桁位置の数値を複数入力試験の実施方法等する。対面の単位修得試験の場合も同様に、手元に学生証が無いと受験できないこととなる。 単位修得試験の成績の評価については、60点以上を合格とし、59点以下は不合格とする。科目の単位認定については、当該科目に課せられた単位修得試験を含む、すべての課題に対して60点以上の合格評価を得ていることを前提条件とし、科目担当教員がこれらを総合的に見渡し科目成績を決定、単位を認定する。	
放送授業の実施計画	利用する技術の特色	該当なし	
	学修過程の管理方法	該当なし	
	試験の実施方法等	該当なし	
	利用する技術の特色	インターネット上で行われるスクーリング科目と位置づけ、3ヶ月を1期間とする。ホームページ内の学習支援サイトにおいて、自主開発の動画教材を使用し、講義系科目2単位または演習系科目1単位の授業科目を15の章に分割して学習を進める。各章において、学習の目標を提示し、学生自身が理解したうえで計20分から30分程度の動画視聴と補助教材による学習を行い、各章の終わりに授業理解度を確認する選択式章末テストを課す。この章末テストの合格を持って次の章へ進むことが可能となる。最終章終了後、課題を課し、教員からの講評動画を視聴することで学習を完了させる。講評動画は提出される課題の内容に則し、期間ごとに更新する。	

メディア利用授業の実施計画

同時双方向性の確保	科目内にSNS機能を設け、同一科目を学習する学生同士や教員、指導補助者との同時双方向的な意見交換を行い、学習の疑問点を解消するとともに、教員が指定した当該科目における関連トピックや課題の講評について議論を行う。科目内のSNSは、教員もしくは指導補助者が対応をし、学生の立場に立った積極的な運営を行う。SNSでは文字はもちろん、動画や静止画を投稿することも可能であり、質の高いコミュニケーションを取る事ができる。また合わせて、電子メールにより個人の質疑応答が出来る仕組みを取り入れている。
学修過程の管理方法	電子教材は1科目あたり15章から構成され、各章の最後には確認の選択式章末テストを課す。章末テストの合格後、次章へ進む。15章全て学習後、課題（レポート(2単位相当=400字詰原稿用紙2枚)または作品を）を提出する。提出された課題に対して、科目担当教員または添削指導補助者が、S、A、B、C、Dの5段階評価を行う（作品の場合は添削コメント）。課題提出締切日後、評価まで に要する期間は原則3週間とする。添削指導補助者が指導を分担する科目については、科目担当教員が添削指導基準の統一をはかる。課題の合格とともに、提出された課題に対する講評動画を視聴することで科目の合格とし、単位を認定する。講評動画は、視聴可能期間（1週間程度)を設定し、期間内に視聴しない場合は欠席扱いとする。
試験の実施方法等	該当なし

実施期間	実施施設の名称及び所在地	授業科目の名称
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	英語1A
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	英語1A
2024/10/04(金),2024/10/05(土),20	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	体育実技
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	メディア論への階段
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	メディア論への階段
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	哲学への階段
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	哲学への階段
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	考古学への階段
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	民俗学への階段
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	民俗学への階段
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	自然学への階段
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	自然学への階段
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	都市環境への階段
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	都市環境への階段
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文学研究への階段

2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文学研究への階段
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	映画研究への階段
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	映画研究への階段
2024/06/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本史への階段
2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本史への階段
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	社会学への階段
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2024/05/20(月),2024/05/21(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2025/01/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	人間科学への階段
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	名著を読む
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/04/23(火),2024/04/24(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン1
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1

2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/09/17(火),2024/09/18(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/10/22(火),2024/10/23(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン1
2025/01/14(火),2025/01/15(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/05/04(土),2024/05/05(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/05/07(火),2024/05/08(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/06/18(火),2024/06/19(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン2
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	学外■	入門デッサン2
2024/12/03(火),2024/12/04(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/06/25(火),2024/06/26(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/07/02(火),2024/07/03(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン3
2024/09/24(火),2024/09/25(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/11/12(火),2024/11/13(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン3
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/05/14(火),2024/05/15(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン4
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/07/16(火),2024/07/17(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン4
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/07/09(火),2024/07/10(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/10/08(火),2024/10/09(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン5

2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン5
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン1
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン1
2024/10/15(火),2024/10/16(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン1
2024/11/05(火),2024/11/06(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン1
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン2
2024/05/21(火),2024/05/22(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン2
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン2
2024/08/06(火),2024/08/07(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン2
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	学外■	基礎デッサン3
2024/06/04(火),2024/06/05(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン3
2024/09/03(火),2024/09/04(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン3
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	学外■	基礎デッサン3
2024/04/16(火),2024/04/17(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン4
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/10/01(火),2024/10/02(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン4
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/11/19(火),2024/11/20(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン5
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン5
2024/12/17(火),2024/12/18(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン5
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン5
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（伝統芸能）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	学外■	伝統芸術基礎（文楽）
2024/10/13(日),2024/10/14(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/10/13(日),2024/10/16(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）

2024/10/13(日),2024/10/21(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/10/13(日),2024/10/23(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（煎茶）
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（煎茶）
2024/08/20(火),2024/08/21(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（落語）
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（落語）
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	自然史フィールドワーク入門
2024/05/10(金),2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/14(金),2025/02/15(土),2025/02/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/21(金),2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/07/05(金),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/08/17(土),2024/08/18(日),2024/08/19(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）

2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/05(月),2024/08/06(火),2024/08/07(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/24(土),2024/08/25(日),2024/08/26(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/31(土)	学外■	博物館実習2（館園実習）
2024/12/31(火)	学外■	博物館実習2（館園実習）
2025/01/11(土),2025/01/12(日),2025/01/13(月)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）
2025/01/17(金),2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2025/01/31(金),2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/04/06(土),2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/04/13(土),2024/06/15(土),2024/06/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/08/31(土),2024/09/01(日),2024/09/07(土),2024/09/08(日),2024/09/09(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/31(土),2024/09/01(日),2024/09/14(土),2024/09/15(日),2024/09/16(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）

2024/09/25(水),2024/09/26(木),2024/09/27(金),2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/09/25(水),2024/09/26(木),2024/10/05(土),2024/10/06(日),2024/10/07(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/11/29(金),2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/12/06(金),2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）
2024/05/10(金),2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/14(金),2025/02/15(土),2025/02/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/21(金),2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/07/05(金),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/08/17(土),2024/08/18(日),2024/08/19(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/05(月),2024/08/06(火),2024/08/07(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）

2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/24(土),2024/08/25(日),2024/08/26(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2025/01/11(土),2025/01/12(日),2025/01/13(月)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）
2025/01/17(金),2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2025/01/31(金),2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術教養基礎
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術教養基礎
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	著作権を学ぶ
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	著作権を学ぶ
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	美学と芸術学への大きな階段
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン概論［建築］
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン概論［建築］
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン概論［建築］
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	学外■	環境デザイン［建築］Ⅰ－1
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅰ－1
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	学外■	環境デザイン［建築］Ⅰ－1
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅰ－1
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅰ－1

2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅰ－1
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅰ－2
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅰ－2
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅰ－2
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅰ－2
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅰ－2
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅰ－2
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅰ－3
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅰ－3
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅰ－3
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅰ－3
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅰ－3
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅰ－3
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅱ－1
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅱ－1
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅱ－1
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅱ－1
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅱ－1
2025/02/22(土),2025/02/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅱ－1
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅱ－2
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅱ－2
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅱ－2
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅱ－2
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅱ－2
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅱ－2
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅱ－3
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅱ－3

面接授業の実施計画

2024/08/17(土),2024/08/18(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］II－3
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］II－3
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］II－3
2025/02/15(土),2025/02/16(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］II－3
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］III－1
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］III－1
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］III－1
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］III－1
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］III－1
2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］III－1
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］III－2
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］III－2
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］III－2
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］III－2
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］III－2
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］III－2
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］III－3
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］III－3
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］III－3
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］III－3
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］III－3
2025/02/15(土),2025/02/16(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］III－3
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］IV－1
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］IV－1
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］IV－1
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］IV－1
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］IV－1

2025/01/25(土),2025/01/26(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅳ－1
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅳ－2
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅳ－2
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅳ－2
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅳ－2
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅳ－2
2025/02/22(土),2025/02/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅳ－2
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅳ－3
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅳ－3
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［建築］Ⅳ－3
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅳ－3
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［建築］Ⅳ－3
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［建築］Ⅳ－3
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン[建築]Ⅴ－1
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン[建築]Ⅴ－1
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン[建築]Ⅴ－1
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン[建築]Ⅴ－1
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン[建築]Ⅴ－2
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	学外■	環境デザイン[建築]Ⅴ－2
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	学外■	環境デザイン[建築]Ⅴ－2
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン[建築]Ⅴ－2
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン[建築]Ⅴ－3
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン[建築]Ⅴ－3
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン[建築]Ⅴ－3
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン[建築]Ⅴ－3
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン[建築]Ⅴ－4
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン[建築]Ⅴ－4

2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン[建築]Ⅴ－4
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン[建築]Ⅴ－4
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン[建築]Ⅴ－5
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン[建築]Ⅴ－5
2025/02/15(土),2025/02/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン[建築]Ⅴ－5
2025/02/22(土),2025/02/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン[建築]Ⅴ－5
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン[建築]Ⅴ－6
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン[建築]Ⅴ－6
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン[建築]Ⅴ－6
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン[建築]Ⅴ－6
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（建築デザイン）
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（建築デザイン）
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（建築デザイン）
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（建築デザイン）
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（建築デザイン）
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（建築デザイン）
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（建築デザイン）
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（建築デザイン）
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（建築デザイン）
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（建築デザイン）
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（建築デザイン）
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（建築デザイン）
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（建築デザイン）
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（建築デザイン）
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（建築デザイン）
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（建築デザイン）
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（建築デザイン）

2025/02/01(土),2025/02/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（建築デザイン）
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（建築デザイン）
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（建築デザイン）
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン概論[ランドスケープデザイン]
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン概論[ランドスケープデザイン]
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン概論[ランドスケープデザイン]
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ－1
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ－1
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ－1
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ－1
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ－2
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ－2
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ－3
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅰ－3
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－1
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－1
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－1
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－2
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－2
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－2
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－3
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－3
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅱ－3
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ－1
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ－1
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ－1
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ－2

2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ－2
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ－2
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ－3
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅲ－3
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－1
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－1
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－1
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－2
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－2
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－2
2025/02/22(土),2025/02/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－3
2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－3
2025/02/15(土),2025/02/16(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅳ－3
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－1
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－1
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－1
2024/05/17(金),2024/05/18(土)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－2
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－2
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－3
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－3
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－3
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－4
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－4
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－4
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－5
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－5
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ⅴ－5

2024/07/20(土),2024/07/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ｖ－6
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ｖ－6
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	環境デザイン［ランドスケープデザイン］Ｖ－6
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（ランドスケープデザイン）
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザイン概論
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザイン概論
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅠ－1
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅠ－1
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅠ－1
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅠ－2

2024/06/22(土),2024/06/23(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅠ－2
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅠ－2
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅠ－3
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅠ－3
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅠ－3
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅡ－1
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅡ－1
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅡ－1
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅡ－2
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅡ－2
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅡ－2
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅡ－3
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅡ－3
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅡ－3
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅢ－1
2024/10/01(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅢ－1
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅢ－1
2025/02/08(土),2025/02/09(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅢ－2
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅢ－2
2025/01/01(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅢ－2
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅢ－3
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅢ－3
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅢ－3
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅣ－1
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅣ－1
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅣ－1
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅣ－2

2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅣ－2
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅣ－2
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅣ－3
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅣ－3
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅣ－3
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅤ－1
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅤ－1
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅤ－2
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅤ－2
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅤ－3
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅤ－3
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅤ－4
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	空間演出デザインⅤ－4
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅤ－5
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅤ－5
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅤ－6
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	空間演出デザインⅤ－6
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅤ－7
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅤ－8
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅤ－9
2025/02/22(土),2025/02/23(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	空間演出デザインⅤ－10
2024/04/20(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）
2024/04/20(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）
2024/07/20(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）
2024/07/20(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）
2024/10/12(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）
2024/10/12(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）

2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）
2024/12/07(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）
2024/12/07(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）
2025/01/25(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）
2025/01/25(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（空間演出デザイン）

実施施設の名称	室の区分	室数	総面積	収容人員
瓜生山キャンパス　人間館A棟				
NA102	講義室／演習室	1	215㎡	168人
NA201	講義室／演習室	1	177㎡	40～180人
NA202	講義室／演習室	1	168㎡	35～160人
NA204	講義室／演習室	1	99㎡	65人
NA205	講義室／演習室	1	58㎡	48人
NA206	講義室／演習室	1	82㎡	60人
NA207	講義室／演習室	1	215㎡	180人
NA208	講義室／演習室	1	218㎡	180人
NA301	講義室／演習室	1	218㎡	215人
NA302	講義室／演習室	1	218㎡	223人
NA306a	講義室／演習室	1	75㎡	63人
NA306b	講義室／演習室	1	59㎡	48人
NA307	講義室／演習室	1	172㎡	144人
NA308	講義室／演習室	1	172㎡	144人
NA309	講義室／演習室	1	195㎡	63人
NA310a	講義室／演習室	1	62㎡	48人
NA310b	講義室／演習室	1	62㎡	48人
NA401	講義室／演習室	1	215㎡	210人
NA402	講義室／演習室	1	114㎡	120人
NA403	講義室／演習室	1	165㎡	135人
NA404	講義室／演習室	1	68㎡	56人
NA405	講義室／演習室	1	59㎡	55人
NA406	講義室／演習室	1	59㎡	53人
NA408	講義室／演習室	1	69㎡	60人
NA409	講義室／演習室	1	60㎡	63人
NA410	講義室／演習室	1	60㎡	63人
NA412	講義室／演習室	1	138㎡	120人
NA413	講義室／演習室	1	172㎡	144人
大阪スクーリング会場				
501	講義室／演習室	1	150㎡	70人
502	講義室／演習室	1	130㎡	60人
503	講義室／演習室	1	90㎡	32人
東京スクーリング会場				
101	講義室／演習室	1	138㎡	96人
102	講義室／演習室	1	138㎡	96人

	103	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	104	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	105	講義室／演習室	1	125㎡	84人	
	106	講義室／演習室	1	85㎡	48人	
	201	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	202	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	203	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	204	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	205	講義室／演習室	1	125㎡	84人	
	206	講義室／演習室	1	85㎡	48人	

別記様式第８号

通信教育実施方法説明書

（通信教育部芸術学部文化コンテンツ創造学科）

通信教育を開設する学部等の計画					備考
主たる授業の方法	印刷教材	放送	メディア利用	面接	
開設する授業科目の合計単位数	289	0	114	121	
うち卒業又は修了に必要な単位数	94	0	0	30	

職種	通信教育の課程を専ら担当	通学の課程を併せて担当	計	備考
基幹教員	36人 (36)	20人 (20)	56人 (56)	
基幹教員以外の教員	802 (802)	0 (0)	481 (481)	
計	838 (838)	20人 (20)	858 (858)	

職種	専属	その他	計	備考
事務職員	97人 (97)	117人 (117)	214人 (214)	
技術職員	0 (0)	5 (5)	5 (2)	
図書館職員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
その他の職員	0 (0)	1 (1)	1 (1)	
指導補助者	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
計	98 (98)	124 (124)	222 (222)	

指導補助者の名称，役割，採用条件及び研修の方法	指導補助者は添削担当者と呼称し、印刷教材授業の科目責任者（科目担当者という）を補助し添削指導および指導に関わる質疑応答を行う役目を負う。理論系科目の場合修士修了者であることを採用の基準とする。演習系科目の場合、実技を伴うためこの限りでないが、当該科目の指導を行うにたる制作・研究実績を持ち、充分な素養を持つことを確認した上で採用する。採用前もしくは業務発生前に通信教育部専従専任教員または専任事務職員との面談を行い、通信教育の制度と指導方法を理解したうえで担当にあたる。	

通信教育の実施方法			備考
印刷教材授業の実施計画	利用する教材の特色	教科書については、各専攻コースにおける使用を前提として開発を進めた自主開発テキストおよび市販書籍を各開講科目の修得目標に照らし、教科書として使用する。また、その他講読文献等を作成し補助教材として配布する。教材等の見直しは毎年行い、最新の知見を積極的に取り入れる。 指導書には、総合教育科目および学部共通専門教育科目に『共通科目シラバス』を、学科内の主専攻コース毎に『コースガイド』および『コース専門教育科目シラバス』を作成し使用する。各シラバスには全開講科目の授業概要と学習のポイント、詳細等とあわせて、利用する教材の特色を示し、『コースガイド』には専門教育科目(学部共通専門教育科目を除く)の履修順序と4年間、1年間の履修モデルを掲載し、領域の判別と学生の科目選択とを容易にさせる。	
	学修過程の管理方法	印刷教材授業の学修成果は、講義系科目はレポート(2単位相当=400字詰原稿用紙8枚)の作成、演習系科目は作品制作など実技系の課題を制作し、郵送、窓口またはホームページ内の学習支援サイト上で提出させる。課題提出締切日は、科目に応じて締切を設け、学生が自身の学習環境に応じて柔軟に履修計画を立てられるようにする。提出されたレポート、制作作品に対して、科目担当教員または添削指導補助者が、S、A、B、C、Dの5段階評価を行う。課題提出締切日後、評価までに要する期間は原則一ヶ月以内とする。添削指導補助者が指導を分担する科目については、科目担当教員が添削指導規準の統一をはかる。講義系科目については、レポートの提出かつレポートの評価が合格点に達したものに対して、単位修得試験の受験資格を与える。	
	試験の実施方法等	単位修得試験は年間通算32日間の試験日（6月・9月・12月・3月のの1日～8日）が設定されており、Web上の学習サイトで実施する。学習サイト上で単位修得試験を受験する場合、本人確認のため、学生個人に配布されるIDおよびパスワードでログインした後に、学生証に記載している個人情報からランダムに選択した指定桁位置の数値を複数入力試験の実施方法等する。対面の単位修得試験の場合も同様に、手元に学生証が無いと受験できないこととなる。 単位修得試験の成績の評価については、60点以上を合格とし、59点以下は不合格とする。科目の単位認定については、当該科目に課せられた単位修得試験を含む、すべての課題に対して60点以上の合格評価を得ていることを前提条件とし、科目担当教員がこれらを総合的に見渡し科目成績を決定、単位を認定する。	
放送授業の実施計画	利用する技術の特色	該当なし	
	学修過程の管理方法	該当なし	
	試験の実施方法等	該当なし	
	利用する技術の特色	インターネット上で行われるスクーリング科目と位置づけ、3ヶ月を1期間とする。ホームページ内の学習支援サイトにおいて、自主開発の動画教材を使用し、講義系科目2単位または演習系科目1単位の授業科目を15の章に分割して学習を進める。各章において、学習の目標を提示し、学生自身が理解したうえで計20分から30分程度の動画視聴と補助教材による学習を行い、各章の終わりに授業理解度を確認する選択式章末テストを課す。この章末テストの合格を持って次の章へ進むことが可能となる。最終章終了後、課題を課し、教員からの講評動画を視聴することで学習を完了させる。講評動画は提出される課題の内容に則し、期間ごとに更新する。	

メディア利用授業の実施計画		
	同時双方向性の確保	科目内にSNS機能を設け、同一科目を学習する学生同士や教員、指導補助者との同時双方向的な意見交換を行い、学習の疑問点を解消するとともに、教員が指定した当該科目における関連トピックや課題の講評について議論を行う。科目内のSNSは、教員もしくは指導補助者が対応をし、学生の立場に立った積極的な運営を行う。SNSでは文字はもちろん、動画や静止画を投稿することも可能であり、質の高いコミュニケーションを取る事ができる。また合わせて、電子メールにより個人の質疑応答が出来る仕組みを取り入れている。
	学修過程の管理方法	電子教材は1科目あたり15章から構成され、各章の最後には確認の選択式章末テストを課す。章末テストの合格後、次章へ進む。15章全て学習後、課題（レポート(2単位相当=400字詰原稿用紙2枚)または作品を）を提出する。提出された課題に対して、科目担当教員または添削指導補助者が、S、A、B、C、Dの5段階評価を行う（作品の場合は添削コメント）。課題提出締切日後、評価まで に要する期間は原則3週間とする。添削指導補助者が指導を分担する科目については、科目担当教員が添削指導基準の統一をはかる。課題の合格とともに、提出された課題に対する講評動画を視聴することで科目の合格とし、単位を認定する。講評動画は、視聴可能期間（1週間程度)を設定し、期間内に視聴しない場合は欠席扱いとする。
	試験の実施方法等	該当なし

実施期間	実施施設の名称及び所在地	授業科目の名称
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	英語1A
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	英語1A
2024/10/04(金),2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	体育実技
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	メディア論への階段
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	メディア論への階段
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	哲学への階段
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	哲学への階段
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	考古学への階段
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	民俗学への階段
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	民俗学への階段
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	自然学への階段
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	自然学への階段
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	都市環境への階段
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	都市環境への階段

2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文学研究への階段
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文学研究への階段
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	映画研究への階段
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	映画研究への階段
2024/06/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本史への階段
2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	日本史への階段
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	社会学への階段
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2024/05/20(月),2024/05/21(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	オンライン授業入門
2025/01/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	人間科学への階段
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	はじめての共通科目
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	身体と表現
2024/05/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2024/08/17(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2025/02/08(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	数と世界
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	名著を読む
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1

2024/04/23(火),2024/04/24(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン1
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/09/17(火),2024/09/18(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/10/22(火),2024/10/23(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン1
2025/01/14(火),2025/01/15(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン1
2024/05/04(土),2024/05/05(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/05/07(火),2024/05/08(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/06/18(火),2024/06/19(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン2
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	学外■	入門デッサン2
2024/12/03(火),2024/12/04(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン2
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/06/25(火),2024/06/26(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/07/02(火),2024/07/03(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン3
2024/09/24(火),2024/09/25(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/11/12(火),2024/11/13(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン3
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン3
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/05/14(火),2024/05/15(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン4
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/07/16(火),2024/07/17(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン4
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン4
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5

2024/07/09(火),2024/07/10(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/10/08(火),2024/10/09(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	入門デッサン5
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	入門デッサン5
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	入門デッサン5
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン1
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン1
2024/10/15(火),2024/10/16(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン1
2024/11/05(火),2024/11/06(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン1
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン2
2024/05/21(火),2024/05/22(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン2
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン2
2024/08/06(火),2024/08/07(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン2
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	学外■	基礎デッサン3
2024/06/04(火),2024/06/05(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン3
2024/09/03(火),2024/09/04(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン3
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	学外■	基礎デッサン3
2024/04/16(火),2024/04/17(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン4
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/10/01(火),2024/10/02(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン4
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン4
2024/11/19(火),2024/11/20(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン5
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン5
2024/12/17(火),2024/12/18(水)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	基礎デッサン5
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	基礎デッサン5

2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（伝統芸能）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	学外■	伝統芸術基礎（文楽）
2024/10/13(日),2024/10/14(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/10/13(日),2024/10/16(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/10/13(日),2024/10/21(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/10/13(日),2024/10/23(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（茶の湯）
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（煎茶）
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	伝統芸術基礎（煎茶）
2024/08/20(火),2024/08/21(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	基礎デッサン6
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（落語）
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	伝統芸術基礎（落語）
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	自然史フィールドワーク入門
2024/05/10(金),2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/14(金),2025/02/15(土),2025/02/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/21(金),2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）

2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/07/05(金),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/08/17(土),2024/08/18(日),2024/08/19(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/05(月),2024/08/06(火),2024/08/07(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/24(土),2024/08/25(日),2024/08/26(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/31(土)	学外■	博物館実習2（館園実習）
2024/12/31(火)	学外■	博物館実習2（館園実習）
2025/01/11(土),2025/01/12(日),2025/01/13(月)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）
2025/01/17(金),2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2025/01/31(金),2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/04/06(土),2024/06/08(土),2024/06/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/04/13(土),2024/06/15(土),2024/06/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）

2024/08/31(土),2024/09/01(日),2024/09/07(土),2024/09/08(日),2024/09/09(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/31(土),2024/09/01(日),2024/09/14(土),2024/09/15(日),2024/09/16(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/09/25(水),2024/09/26(木),2024/09/27(金),2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/09/25(水),2024/09/26(木),2024/10/05(土),2024/10/06(日),2024/10/07(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/11/29(金),2024/11/30(土),2024/12/01(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/12/06(金),2024/12/07(土),2024/12/08(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）
2024/05/10(金),2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/05/17(金),2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2025/02/14(金),2025/02/15(土),2025/02/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）

2025/02/21(金),2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習1（事前指導）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/07/05(金),2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/07/02(火),2024/07/03(水),2024/08/17(土),2024/08/18(日),2024/08/19(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/05(月),2024/08/06(火),2024/08/07(水)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2024/08/03(土),2024/08/04(日),2024/08/24(土),2024/08/25(日),2024/08/26(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	博物館実習2（館園実習）
2025/01/11(土),2025/01/12(日),2025/01/13(月)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	博物館実習3（事後指導）
2025/01/17(金),2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2025/01/31(金),2025/02/01(土),2025/02/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	博物館実習3（事後指導）
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	芸術教養基礎
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	芸術教養基礎
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	著作権を学ぶ
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	著作権を学ぶ
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	美学と芸術学への大きな階段

面接授業の実施計画

2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講1
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講1
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講2
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講2
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講3
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講3
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講4
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講4
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講5
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講5
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講6
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸特講6
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸演習1
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸演習1
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸演習2
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸演習2
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸演習3
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸演習3
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸演習4
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸演習4
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸演習5
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	文芸演習5
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作準備
2024/10/01(火),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講1
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講1

2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講2
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講2
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講3
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講3
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講4
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講4
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講5
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講5
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講6
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング特講6
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング演習1
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング演習1
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング演習2
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング演習2
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング演習4
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング演習4
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング演習5
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング演習5
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング演習6
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	アートライティング演習6
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作準備
2024/10/01(火),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画Ⅰ－1
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画Ⅰ－1
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画Ⅰ－2
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画Ⅰ－2

2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画II－1
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画II－1
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画II－2
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画II－2
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画III－1
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画III－1
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画III－2
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画III－2
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画IV－1
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画IV－1
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画IV－2
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画IV－2
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画V－1（書）
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画V－1（書）
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画V－2（書）
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画V－2（書）
2024/04/01(月),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画V－3（画）
2024/10/01(火),2024/12/31(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画V－3（画）
2024/07/01(月),2024/09/30(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画V－4（画）
2025/01/01(水),2025/03/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	書画V－4（画）
2024/11/09(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（書）
2025/01/11(土)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（書）
2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（画）
2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（画）
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザイン概論
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザイン概論

2024/06/01(土),2024/06/02(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインI-1
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインI-1
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-1
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-1
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-1
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-1
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-1
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-2
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインI-2
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-2
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインI-2
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-2
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-2
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-2
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-3
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインI-3
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインI-3
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-3
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-3
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-3
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-3
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインI-4
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-4
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインI-4
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-4
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-4

2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-4
2025/02/08(土),2025/02/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインI-4
2024/05/27(月),2024/05/28(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインII-1
2024/06/03(月),2024/06/04(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインII-1
2024/06/10(月),2024/06/11(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインII-1
2024/09/30(月),2024/10/01(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインII-1
2024/06/17(月),2024/06/18(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインII-2
2024/06/24(月),2024/06/25(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインII-2
2024/07/01(月),2024/07/02(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインII-2
2024/11/04(月),2024/11/05(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインII-2
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインIII-1
2024/08/31(土),2024/09/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-1
2024/09/14(土),2024/09/15(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-1
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインIII-1
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-1
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-1
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-2
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-2
2024/10/26(土),2024/10/27(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-2
2024/12/07(土),2024/12/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-2
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-2
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-3
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-3
2025/02/01(土),2025/02/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-3
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-4
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-4

2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインIII-4
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインIII-4
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-4
2025/02/15(土),2025/02/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIII-4
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインIV-1
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインIV-1
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインIV-1
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIV-1
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインIV-1
2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIV-1
2024/10/05(土),2024/10/06(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインIV-2
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインIV-2
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインIV-2
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインIV-2
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIV-2
2025/02/22(土),2025/02/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインIV-2
2024/04/20(土),2024/04/21(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインV-1
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-1
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインV-1
2024/09/21(土),2024/09/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-1
2024/11/30(土),2024/12/01(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-1
2024/05/04(土),2024/05/05(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインV-2
2024/05/18(土),2024/05/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインV-2
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-2
2024/07/20(土),2024/07/21(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-2
2024/11/02(土),2024/11/03(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-2

2024/04/20(土),2024/04/21(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインV-3
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-3
2024/06/08(土),2024/06/09(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインV-3
2024/07/27(土),2024/07/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-3
2024/11/23(土),2024/11/24(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-3
2024/04/27(土),2024/04/28(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-4
2024/05/11(土),2024/05/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-4
2024/06/01(土),2024/06/02(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-4
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-4
2025/01/11(土),2025/01/12(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-4
2024/05/04(土),2024/05/05(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	グラフィックデザインV-5
2024/05/25(土),2024/05/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-5
2024/06/29(土),2024/06/30(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	グラフィックデザインV-5
2024/07/13(土),2024/07/14(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-5
2024/09/28(土),2024/09/29(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-5
2024/07/06(土),2024/07/07(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-6
2024/08/24(土),2024/08/25(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-6
2024/09/07(土),2024/09/08(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-6
2025/02/08(土),2025/02/09(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	グラフィックデザインV-6
2024/06/15(土),2024/06/16(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/06/22(土),2024/06/23(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/08/03(土),2024/08/04(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/08/17(土),2024/08/18(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/10/12(土),2024/10/13(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（グラフィックデザイン）

2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/10/19(土),2024/10/20(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/11/09(土),2024/11/10(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/11/16(土),2024/11/17(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/12/14(土),2024/12/15(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/12/21(土),2024/12/22(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（グラフィックデザイン）
2025/01/18(土),2025/01/19(日)	京都芸術大学瓜生山キャンパス 京都府京都市左京区北白川瓜生山2-116	卒業制作（グラフィックデザイン）
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	京都芸術大学東京スクーリング会場 東京都港区青山1-7-15	卒業制作（グラフィックデザイン）
2025/01/25(土),2025/01/26(日)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（グラフィックデザイン）
2024/10/01(火)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（イラストレーション）
2024/11/11(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（イラストレーション）
2024/12/23(月)	Web会議システム（Zoom）等によるオンライン授業	卒業制作（イラストレーション）

実施施設の名称	室の区分	室数	総面積	収容人員
瓜生山キャンパス　人間館A棟				
NA102	講義室／演習室	1	215㎡	168人
NA201	講義室／演習室	1	177㎡	40～180人
NA202	講義室／演習室	1	168㎡	35～160人
NA204	講義室／演習室	1	99㎡	65人
NA205	講義室／演習室	1	58㎡	48人
NA206	講義室／演習室	1	82㎡	60人
NA207	講義室／演習室	1	215㎡	180人
NA208	講義室／演習室	1	218㎡	180人
NA301	講義室／演習室	1	218㎡	215人
NA302	講義室／演習室	1	218㎡	223人
NA306a	講義室／演習室	1	75㎡	63人
NA306b	講義室／演習室	1	59㎡	48人
NA307	講義室／演習室	1	172㎡	144人
NA308	講義室／演習室	1	172㎡	144人
NA309	講義室／演習室	1	195㎡	63人
NA310a	講義室／演習室	1	62㎡	48人
NA310b	講義室／演習室	1	62㎡	48人
NA401	講義室／演習室	1	215㎡	210人
NA402	講義室／演習室	1	114㎡	120人
NA403	講義室／演習室	1	165㎡	135人

	NA404	講義室／演習室	1	68㎡	56人	
	NA405	講義室／演習室	1	59㎡	55人	
	NA406	講義室／演習室	1	59㎡	53人	
	NA408	講義室／演習室	1	69㎡	60人	
	NA409	講義室／演習室	1	60㎡	63人	
	NA410	講義室／演習室	1	60㎡	63人	
	NA412	講義室／演習室	1	138㎡	120人	
	NA413	講義室／演習室	1	172㎡	144人	
	大阪スクーリング会場					
	501	講義室／演習室	1	150㎡	70人	
	502	講義室／演習室	1	130㎡	60人	
	503	講義室／演習室	1	90㎡	32人	
	東京スクーリング会場					
	101	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	102	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	103	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	104	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	105	講義室／演習室	1	125㎡	84人	
	106	講義室／演習室	1	85㎡	48人	
	201	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	202	講義室／演習室	1	138㎡	96人	
	203	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	204	講義室／演習室	1	97㎡	56人	
	205	講義室／演習室	1	125㎡	84人	
	206	講義室／演習室	1	85㎡	48人	

京都芸術大学通信教育課程規程
［学部］（案）

第 1 章　総則

（目的）

第1条　京都芸術大学通信教育部（以下「通信教育部」という）は、学校教育法第 84 条に基づき、主として通信教育の方法による教育の機会均等を目的とし、幅広い芸術教養を身につけ、自己と社会のなかにそれを生かした新しい創造を生み出すことができる、芸術的感性豊かな社会人を養成する。

芸術学、デザイン諸学、造形芸術に関する専門の学芸を教授研究し、人間形成の可能性の追究と専門的知識・技術の調和をはかることができる知識と技術を習得させることを教育研究上の目的とする。

本目的実現に向けては三つの方針である「学位授与方針」、「教育課程編成・実施の方針」、「入学者受入れの方針」を別表3のとおり定め、一貫した教育の諸活動においてその効果的な実施に努める。

学科の人材養成に関する目的は別表4のとおりとする。

2　通信教育部は前項の目的を達成するために、教育研究活動の状況についての点検及び評価を行う。

（学科）

第2条　通信教育部に次の学科を置く。

芸術学科
美術科
芸術教養学科
環境デザイン学科
文化コンテンツ創造学科

（修業年限および在籍年限）

第3条　通信教育部の修業年限を4年とする。

2　学生は9年を超えて通信教育部に在籍することができない。

3　2年次に編入学した者の修学年限は3年とし、8年を超えて在籍することはできない。

4　3年次に編入学した者の修学年限は2年とし、7年を超えて在籍することはできない。

（学生定員）

第4条　通信教育部の学生定員を次のとおり定める。

学部・学科名	入学定員	編入学定員		収容定員
	1年次	2年次	3年次	
通信教育部芸術学部				23,590
芸術学科	200	10	350	1,530
美術科	300	10	400	2,030
芸術教養学科	500	0	750	3,500
環境デザイン学科	350	10	550	2,530
文化コンテンツ創造学科	2,000	0	3,000	14,000

第 2 章　教職員の組織

（教員組織）

第5条　通信教育部の授業には、原則として本学の通学課程の教員があたる。ただし、必要に応じ、適任者を講師として委嘱することができる。

2　学修指導および教育相談にあたる通信教育専門の教員をおくことができる。

（通信教育部長）

第6条　通信教育部に通信教育部長を置き、通信教育部の運営を統括する。

（通信教育部教授会）

第7条　通信教育部に通信教育部教授会を置く。教授会の細則は、京都芸術大学教授会規程による。

（通信教育部代表教授会）

第8条　通信教育部に通信教育部代表教授会を置く。

代表教授会の細則は、京都芸術大学教授会規程による。

（事務局組織）

第9条　事務局長、課長、主任および職員で構成する事務組織を置き、通信教育部に関する事務を取り扱う。

第 3 章　教育課程および履修方法

（教育課程）

第 10 条　通信教育部において開設する総合教育科目、専門教育科目、資格関連科目における授業科目並びにその単位数は別表 1 の通りとする。

2　各科目群からの履修単位数は別表1のとおりとする。

3　履修科目は、これを4学年に配当する。

（再履修）

第 11 条　授業科目により、再履修を認める場合がある。

（教職課程の履修登録）

第 12 条　通信教育部において教育職員免許状授与のための所要資格を取得しようとする者は、2年次以降に教職課程の履修登録をすることができる（2019 年度以前入学生まで）。

2　通信教育部において高等学校教諭1種普通免許状（美術）および中学校教諭1種普通免許状（美術）を取得しようとする者は、第29条に規定する卒業の要件を充足し、かつ教員免許法および同法施行規則の規定により、別に定める科目および単位を修得しなければならない。

（博物館学芸員課程の履修登録）

第 13 条　通信教育部において博物館学芸員のための所要資格を取得しようとする者は、2年次以降に博物館学芸員課程の履修登録をすることができる。

2　通信教育部において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、第 29 条に規定する卒業の要件を充足し、かつ博物館法および同法施行規則の規程により、別に定める科目および単位を修得しなければならない。

（既修得単位の認定）

第 14 条　教育上有益と認めるときは、本学の定めるところにより学生が本学に入学する前に他の大学、短期大学もしくは高等専門学校の専攻科において履修した授業科目の修得単位を、本学における授業科目の履修により修得した単位として認めることができる。

2　前項の規定により、修得したものとみなし又は与えることのできる単位は合わせて 30 単位をこえないものとする。

（他の大学又は短期大学等における授業科目の履修等の認定）

第 15 条　教育上有益と認めるときは、本学の定めるところにより学生が他の大学又は短期大学において履修した授業科目の修得単位を、本学における授業科目の履修により修得した単位として認めることができる。

2　前項に規定するほか、文部科学大臣が定める学修を本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることがある。

3　前 2 項の規定により、修得したものとみなし又は与えることのできる単位は合わせて 30 単位をこえないものとする。

第 4 章　授業および学修指導

（授業）

第 16 条　授業は、大学通信教育設置基準の定めるところにより、主として印刷教材等による授業（以下、通信授業と称する）、面接授業およびメディア授業により行う。

（単位の計算方法）

第 17 条　1 単位は 45 時間の学修活動とする。

（通信授業）

第 18 条　通信授業は、印刷教材等による授業とし、テキストおよびシラバスを配付し、質疑応答、設定課題について学修報告の提出および添削指導その他適宜の方法によって行う。

（学修成果報告）

第 19 条　学生は、各講義の設題に対して一定期間に課題を提出しなければならない。

（面接授業）

第 20 条　面接授業は、原則として本学にて実施し、その時期については別に定める。

（メディア授業）

第 21 条　メディア授業は、インターネット等を利用し、教材配信、質疑応答、学修報告の提出及びそれへの講評などの指導を行う授業をいう。

（質疑応答）

第 22 条　授業の内容に対して、質問票によりいつでも質問する事ができる。

（学習会）

第 23 条　第 18 条に規定した指導方法による以外に本学または全国各地において随時学習指導を行うことがある。

第 5 章　試験

（試験）

第 24 条　学生は科目ごとに指定された方法で合否を判定する試験を受けなければならない。

2　通信授業は課題に対して提出された学習成果物を採点することで試験とする。

3　通信授業の一部では課題に対して提出された学習成果物を採点する試験に加え、総合的な学習成果を採点する最終試験を受けなければならない。

4　面接授業およびメディア授業は授業時の成果物あるいは授業後のレポート、もしくはその双方を評価することで試験とする。

（通信授業の最終試験受験資格）

第 25 条 通信授業で最終試験が課せられる科目については、課題に対して提出された学習成果物が合格と認められた者に限り最終試験を受けることができる。

（成績評価）

第 26 条　試験および最終試験における成績評価は 100 点を満点とし、60 点以上を合格とする。

2　試験もしくは最終試験に合格した授業科目については、その授業科目所定の単位を与える。

（証明書の発行）

第 27 条　合格科目については、請求により単位修得証明書を与える。

（再試験）

第 28 条　卒業に関わる場合、不合格科目については、再試験を受けることができる。

第 6 章　卒業

（卒業の要件）

第 29 条　卒業資格を得るためには、次の各号の要件を満たさなければならない。

(1)30 単位以上に該当する面接授業または、メディア授業を受けること。

(2)卒業研究・卒業制作を必修とする専門教育科目 60 単位以上（建築デザインコースは 70 単位以上）を含めた合計 124 単位以上を修得すること。

2　編入学および転入学した場合の卒業資格を得るためには、次の各号の要件を満たさなければならない。

(1)24 単位以上に該当する面接授業または、メディア授業を受けること。

(2)卒業研究・卒業制作を必修とする専門教育科目 60 単位以上（建築デザインコースは 70 単位以上）を含めた合計 62 単位上（建築デザインコースは 72 単位以上）以上を修得すること。

3　教育上有益と認めるときは、前項に次の各号の単位を含めることができる。ただし、次の各号をあわせて 60 単位をこえないものとする。

(1)第 14 条に定める科目

(2)第 15 条に定める科目

（卒業の認定および学位の授与）

第 30 条　第 3 条に規定する年数本学に在学し、前条に定める単位を修得した者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

2　前項により卒業資格を得た者には、卒業証書および学士（芸術）の学位を授与する。

第 7 章　入学、退学、休学、復学、転学、転科、転籍および再入学

（二重学籍の禁止）

第 31 条　通信教育部の学生は、他の大学の正規の課程に在籍することを認めない。

（入学の時期）

第 32 条　入学の時期は、4 月および 10 月期開講時とする。

（入学資格）

第 33 条　入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。

(1)高等学校もしくは中等教育学校卒業者

(2)通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者

(3)文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有する者として指定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(4)外国において学校教育 12 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者

(5)文部科学大臣の指定した者

(6)高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定合格者含む）

(7)本学において、相当の年齢に達した者で高等学校卒業と同等以上の学力があると認めた者。

（入学志願の手続き）

第 34 条　入学志願者は、指定の期日までに所定の書類を提出し、入学選考料 20,000 円を納入しなければならない。

（入学選考および許可）

第 35 条　入学は選考の上これを許可する。選考は、書類選考によるものとする。

（休学および退学）

第 36 条　病気その他やむを得ない事由により、休学または退学しようとする者は、その事由を明記し、学長に願い出て許可を得なければならない。

2　休学、退学の細則は、別に定める規程による。

（復学）

第 37 条　休学した者は、学籍更新において復学、休学、退学のいずれかの手続きを行うものとする。

2　復学の細則は別に定める規定による。

（転科）

第 38 条　在籍学科から他学科へ専攻の変更を願い出たときは、選考のうえ、学長が許可することがある。

（編入学、転入学）

第 39 条　次の各号いずれかに該当するもので、本学に編入学または転入学を希望するものがあるときは選考のうえ、これを許可する。選考は、書類選考によるものとする。

(1)大学を卒業した者

(2)大学を退学した者

(3)短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程または国立工業教員養成所を卒業した者

(4)他の大学の学生で、現に在学する大学の学長の転学の承認を得た者

(5)前各号に掲げる者のほか、法令で定める者

2　前項の規定により入学を許可された者の既に履修した単位のうち 62 単位を限度として認定することができる。

3　第 1 項の規定により入学を許可された者の既に履修した単位のうちに、通信教育部の科目等履修生として履修した授業科目および修得した単位がある場合には、前項の認定単位の限度を超えて、入学後に履修および修得したものと認定することができる。

4　編入学、転入学の場合の入学選考料は 20,000 円とし、その他の必要な手続きは別に定める。

（再入学）

第 40 条　通信教育部を退学した者で、本学に再入学を希望するものがあるときは選考のうえ、これを許可する。選考は、書類選考によるものとする。この場合、退学前に修得した単位の全部または一部を既に履修したものとして認めることがある。ただし、通信教育部芸術教養学科については再入学を認めない。

2　再入学の場合の入学選考料、その他必要な手続きについては別に定める。

（転籍）

第 41 条　本学の通学課程の学生で、通信教育部に転籍する者については前条の規定を準用する。

第 8 章　科目等履修生

（科目等履修生）

第 42 条　科目等履修生とは、本学の学生以外の者で次の各号の一に該当し、通信教育部の授業科目のうち定められた 1 科目又は数科目の学科目について履修を許された者をいう。

(1)通信教育部の所定の学科目群からなる科目等履修生課程を履修する者

(2)通信教育部の面接授業の 1 科目又は数科目の学科目を専ら履修する者

(3)第 33 条に定める入学資格のない者で、通信教育部への入学を目的として所定の学科目群からなる特修生課程を履修する者

（科目等履修の入学資格および入学許可）

第 43 条　科目等履修生として入学を希望する者があるとき、本学の学生の学修の妨げにならないと認める場合に限り、これを許可する。その他必要な手続きについては別に定める。

2　科目等履修生の入学資格は履修を希望する学科目について学修し得る能力があると認められる者とする。

（科目等履修の期間）

第 44 条　科目等履修生の履修期間は半年又は 1 年とする。

2　科目等履修の開始時期は、4 月 1 日もしくは 10 月 1 日とする。

3　第 43 条第 1 項第(2)号の履修期間、履修開始時期は、履修を行う面接授業の開始日および授業期間とする。

4　科目等履修生は休学することができない。

（履修科目の登録および単位認定等）

第 45 条　科目等履修生の科目登録については別に定める。なお、いったん登録した授業科目は、変更することができない。

2　第43条第1項第(1)号の科目等履修生として修得した単位は、科目等履修時に正科課程の単位として認め、請求により単位修得証明書を与える。

3　第43条第1項第(1)号以外の科目等履修生として修得した単位は、科目等履修時には正科課程の単位としては認めない。

(科目等履修生の通信教育部正科課程への入学)

第46条　第33条に定める大学入学資格を有する科目等履修生が、正科課程に入学した場合は、科目等履修生として修得した単位数その他の事項を勘案して別に定める期間を修業年限に通算することができる。ただし、その期間は、修業年限の2分の1を超えないものとする。

2　第33条に定める大学入学資格を有する科目等履修生が、正科課程に入学した場合は、科目等履修生として既に修得した単位については、卒業要件となる単位として認めることができる。

3　第43条第1項第(3)号の科目等履修生が、16単位以上を修得して第34条に定める書類を添えて通信教育部への入学を願い出た場合、学長は教授会の議を経て、第33条第7号に該当する者として正科課程への入学を許可することができる。

4　第43条第1項第(3)号の科目等履修生が、3項の規定により正科課程に入学した場合は、科目等履修生として既に修得した単位については、30単位まで、卒業要件となる単位として認めることができる。

5　第43条第1項第(3)号の科目等履修生が、3項の規定により正科課程に入学した場合は、在籍年限終了または退学時には除籍する。

(規定の準用)

第47条　科目等履修生については、この章に定めるもののほか、本規程の他の各章の規定を準用する。

第 9 章　学費等

(入学金)

第48条　入学を許可された者は、入学金30,000円、その他必要な納付金を納めなければならない。転入学および編入学の場合もこれに準ずる。

(授業料等)

第49条　授業料・補助教材費および設備費をもって学費とする。授業料は別表2の通りとする。

2　学費および諸費は、指定された期日までに納入しなければならない。但し、本学が認めた場合に限り、納入方法および時期については変更することができる。

(面接授業料、メディア授業料)

第50条　面接授業を受ける場合、講義科目は京都瓜生山キャンパス1単位8,000円、他会場1単位10,500円、演習・実習科目は京都瓜生山キャンパス1単位13,000円、他会場1単位16,000円とする。メディア授業を受ける場合、一部の授業を除き、メディア授業料は京都瓜生山キャンパスと同額とする。

2　面接授業、実験実習の費用およびその他必要な諸費は別にこれを徴収する。

3　特定の科目については別に定める場合がある。

(転科料)

第51条　転科料は、20,000円とする。

(休学料)

第52条　休学中の学費は、徴収しない。但し、別に定める休学料を納入しなければならない。

(科目等履修生の学費)

第53条　科目等履修生の学費は別に定める。

(手数料)

第54条　証明書の交付等については、所定の事務手数料を納めなければならない。

(除籍)

第55条　所定の期間中に授業料等納付金を納入せず、催促してもなお納付しない者は除籍する。

(学費等の不還付)

第56条　一旦納入した学費、その他の諸費はいかなる理由があっても返還しない。

第 10 章　奨学制度

(奨学制度)

第57条　通信教育部に奨学金の制度を設ける。

2　奨学金の支給等制度については、別に定める。

第 11 章　学生証

(学生証および受講証)

第58条　学生に対しては学生証を、科目等履修生に対しては受講証を、それぞれ交付する。

(学生証等の携帯)

第59条　学生および科目等履修生は常に学生証又は受講証を携帯し、本学の教職員から求められたときは、いつでもこれを提示しなければならない。

第 12 章　賞罰

(表彰)

第60条　学生として表彰に値する行為があったときは、学長は、教授会の議を経てその者を表彰する。

(罰則)

第61条　本学の学則に違反し、または本学の学生としてあるまじき行為があったときは、学長は、教授会の議を経てその者を懲戒する。

2　前項の懲戒は退学、停学および訓告とする。

3　前項の退学は、次の各号の一に該当する学生に対して行う。

(1)性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2)学力劣等で成業の見込みがないと認められる者

(3)正当の理由がなくして出席常でない者

(4)大学の秩序を乱し、その他学生としての本分に反すると認められる者

第 13 章　学則の準用

（学則の準用）

第 62 条　学年および学期その他本規程に定めていない事項については、本学学則に準ずる。

附則

この規程は、2007 年 4 月 1 日より施行する。

この規程は、2009 年 4 月 1 日より施行する。

この規程は、2010 年 4 月 1 日より施行する。

この規程は、2010 年 10 月 1 日より施行する。

この規程は、2013 年 4 月 1 日より施行する。

この規程は、2015 年 4 月 1 日より施行する。

この規程は、2016 年 4 月 1 日より施行する。

この規程は、2018 年 4 月 1 日より施行する。

この規程は、2020 年 4 月 1 日より施行する。

この規程は、2023 年 4 月 1 日より施行する。

この規程は、2023 年 10 月 1 日より施行する。

この規程は、2025 年 4 月 1 日より施行する。

（募集停止学科にかかわる経過措置）

改訂後の第 2 条の規定にかかわらず、募集を停止する通信教育部芸術学部デザイン科は、当該学科に学生が在籍しなくなる日までの間、存続するものとする。

通信教育課程規程［学部］　別表1（案）

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
総合教育科目			卒業要件124単位以上 （含む面接授業 30単位以上） ・芸術教養学科は※1より選択
英語1A		1	
体育実技		1	
メディア論への階段		1	
哲学への階段		1	
考古学への階段		1	
民俗学への階段		1	
自然学への階段		1	
都市環境への階段		1	
文学研究への階段		1	
映画研究への階段		1	
日本史への階段		1	
社会学への階段		1	
オンライン授業入門		1	
人間科学への階段		1	
美学と芸術学への大きな階段		1	
はじめての共通科目		1	
身体と表現		1	
数と世界		1	
名著を読む		1	
伝統芸術基礎（伝統芸能）		1	
伝統芸術基礎（文楽）		1	
伝統芸術基礎（茶の湯）		1	
伝統芸術基礎（煎茶）		1	
伝統芸術基礎（落語）		1	
入門デッサン１		1	
入門デッサン２		1	
入門デッサン３		1	
入門デッサン４		1	
入門デッサン５		1	
基礎デッサン１		1	
基礎デッサン２		1	
基礎デッサン３		1	
基礎デッサン４		1	
基礎デッサン５		1	
基礎デッサン6		1	
ことばと表現		1	※1
論述基礎		2	※1
外国語1		2	※1
古典日本語		2	※1
情報		2	※1
音楽		2	※1
地域環境論		2	※1
生態学		2	※1
都市デザイン論		2	※1
色彩と形		2	※1
心理学		2	※1
政治学		2	※1
経済学		2	※1
社会学		2	※1
宗教学		2	※1
列島考古学		2	※1
日本史		2	※1
アジア史		2	※1
西洋史		2	※1
文化研究1		2	※1
文化研究2		2	※1
文化研究3		2	※1
世界単位を考える		2	※1
京都を学ぶ		2	※1
東北を学ぶ		2	※1
地域を探る		2	※1
詩学への案内		2	※1

授業科目の名称	単位数		備考	
	必修	選択		
哲学への案内		2	※1	
学際的な知への案内		2	※1	
日本の憲法		2	※1	
体育理論		2		
日本文化論		2		
中国文化論		2		
デッサン		2		
地域環境学演習		2	※1	
地域文化学演習		2	※1	
建築デザイン基礎演習2		2		
学芸基礎講義1		1	※1	
学芸基礎講義2		1	※1	
学芸基礎講義3		1	※1	
学芸基礎講義4		1	※1	
学芸基礎講義5		1	※1	
学芸基礎講義6		1	※1	
学芸基礎講義7		1	※1	
学芸基礎講義8		1	※1	
学芸基礎講義9		1	※1	
学芸基礎講義10		1	※1	
学芸基礎演習1		1	※1	
学芸基礎演習2		1	※1	
学芸基礎演習3		1	※1	
学芸基礎演習4		1	※1	
学芸基礎演習5		1	※1	
学芸基礎演習6		1	※1	
学芸基礎演習7		1	※1	
学芸基礎演習8		1	※1	
学芸基礎演習9		1	※1	
学芸基礎演習10		1	※1	
				専門教育科目60単位以上（建築デザインコースは70単位以上）
専門教育科目				
学部共通				・芸術学科2015年度以降入学生はA・A'群より12単位以上、かつ必修（H群）12単位、かつB群またはC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより36単位以上
芸術教養基礎		1	A	
著作権を学ぶ		1	A	
美学と芸術学への大きな階段		1	A	・芸術学科2014年度以前入学生は必修（H群）12単位、かつA・A'・B群かつC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより48単位以上
コラージュ・デッサン		2	A	
立体造形演習1		2	A	
立体造形演習2		2	A	・芸術学科アートライティングコースはA・A'群より所定の科目40単位以上かつG群20単位
色彩表現基礎		2	A	
形態表現基礎		2	A	・美術科はA・A'群より20単位以上、かつ所定の科目より40単位(必修含む)
美学概論		2	A	
美術史（日本）1		2	A	・デザイン科はA・A'群より12単位以上（建築デザインコースは22単位以上）、かつ所定の科目より48単位（必修含む）
美術史（日本）2		2	A	
美術史（ヨーロッパ）1		2	A	
美術史（ヨーロッパ）2		2	A	・芸術教養学科はA'・J群より58単位以上、かつ必修2単位
美術史（アジア）1		2	A	
美術史（アジア）2		2	A	
美術史（近現代）1		2	A	・文芸コース、アートライティングコースと書画コース、イラストレーションコース、グラフィックデザインコース、映像コース、食文化デザインコースは※2以外から選択
美術史（近現代）2		2	A	
造形論		2	A	
写真論1		2	A	
写真論2		2	A	
都市概論		2	A※2	
住宅概論		2	A※2	
建築史1		2	A※2	
建築史2		2	A※2	
建築史3		2	A※2	
建築環境工学		2	A※2	
建築設備		2	A※2	
建築材料		2	A※2	
建築生産		2	A※2	
建築法規		2	A※2	
構造力学1		2	A※2	
構造力学2		2	A※2	
造園史1		2	A※2	
造園史2		2	A※2	

授業科目の名称	単位数		備考	
	必修	選択		
環境の保全と計画1		2	A※2	
環境の保全と計画2		2	A※2	
ランドスケープデザイン原論1		2	A※2	
ランドスケープデザイン原論2		2	A※2	
マーケティング概論		2	A※2	
ブランディングデザイン論		2	A※2	
インテリア計画論1		2	A※2	
インテリア計画論2		2	A※2	
空間構成材料		2	A※2	
生活空間デザイン史		2	A※2	
芸術理論1		2	A'	
芸術理論2		2	A'	
知的財産権研究		2	A'	
芸術史講義（日本）1		2	A'	
芸術史講義（日本）2		2	A'	
芸術史講義（アジア）1		2	A'	
芸術史講義（アジア）2		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）1		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）2		2	A'	
芸術史講義（近現代）1		2	A'	
芸術史講義（近現代）2		2	A'	
芸術史講義（日本）3		2	A'	
芸術史講義（日本）4		2	A'	
芸術史講義（アジア）3		2	A'	
芸術史講義（アジア）4		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）3		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）4		2	A'	
芸術史講義（近現代）3		2	A'	
芸術史講義（近現代）4		2	A'	
地域芸術実践1		2	A'	
地域芸術実践2		2	A'	
学芸専門講義1		1	A'	
学芸専門講義2		1	A'	
学芸専門講義3		1	A'	
学芸専門講義4		1	A'	
学芸専門講義5		1	A'	
学芸専門講義6		1	A'	
学芸専門講義7		1	A'	
学芸専門講義8		1	A'	
学芸専門講義9		1	A'	
学芸専門講義10		1	A'	
学芸専門演習1		1	A'	
学芸専門演習2		1	A'	
学芸専門演習3		1	A'	
学芸専門演習4		1	A'	
学芸専門演習5		1	A'	
学芸専門演習6		1	A'	
学芸専門演習7		1	A'	
学芸専門演習8		1	A'	
学芸専門演習9		1	A'	
学芸専門演習10		1	A'	
水墨演習I-1		2	A'	
水墨演習I-2		2	A'	
水墨演習II-1		2	A'	
水墨演習II-2		2	A'	
水墨演習III-1		2	A'	
水墨演習III-2		2	A'	
水墨演習IV-1		2	A'	
水墨演習IV-2		2	A'	
水墨I-1		1	A'	
水墨I-2		1	A'	
水墨I-3		1	A'	
水墨I-4		1	A'	
水墨II-1		1	A'	
水墨II-2		1	A'	
水墨II-3		1	A'	
水墨II-4		1	A'	
水墨III-1		1	A'	

授業科目の名称	単位数		備考	
	必修	選択		
水墨III-2		1	A'	
水墨III-3		1	A'	
水墨III-4		1	A'	
水墨IV-1		1	A'	
水墨IV-2		1	A'	
水墨IV-3		1	A'	
水墨IV-4		1	A'	
フォト演習I-1		2	A'	
フォト演習I-2		2	A'	
フォト演習II-1		2	A'	
フォト演習II-2		2	A'	
フォトI-1		1	A'	
フォトI-2		1	A'	
フォトI-3		1	A'	
フォトI-4		1	A'	
フォトII-1		1	A'	
フォトII-2		1	A'	
フォトII-3		1	A'	
フォトII-4		1	A'	
芸術と知的財産権		1	A'	
日本文化と国際交流		1	A'	
写真（銀塩）1		1	A'	
写真（銀塩）2		1	A'	
写真（銀塩）3		1	A'	
写真（銀塩）4		1	A'	
朗読1		1	A'	
朗読2		1	A'	
朗読3		1	A'	
朗読4		1	A'	
日本の絵画表現1		1	A'	
日本の絵画表現2		1	A'	
日本の絵画表現3		1	A'	
日本の絵画表現4		1	A'	
絵画1		1	A'	
絵画2		1	A'	
絵画3		1	A'	
絵画4		1	A'	
知覚探究I-1		1	A'	
知覚探究I-2		1	A'	
知覚探究I-3		1	A'	
知覚探究I-4		1	A'	
イメージ探究1		1	A'	
イメージ探究2		1	A'	
イメージ探究3		1	A'	
イメージ探究4		1	A'	
古都学1		1	A'	
古都学2		1	A'	
古都学3		1	A'	
古都学4		1	A'	
ネオ民藝I-1		1	A'	
ネオ民藝I-2		1	A'	
ネオ民藝I-3		1	A'	
ネオ民藝I-4		1	A'	
ネオ民藝II-1		1	A'	
ネオ民藝II-2		1	A'	
ネオ民藝II-3		1	A'	
ネオ民藝II-4		1	A'	
伝統文化スチュワードシップ1		1	A'	
伝統文化スチュワードシップ2		1	A'	
伝統文化スチュワードシップ3		1	A'	
伝統文化スチュワードシップ4		1	A'	
日本のおもてなし1		1	A'	
日本のおもてなし2		1	A'	
日本のおもてなし3		1	A'	
日本のおもてなし4		1	A'	
史料学1		1	A'	
史料学2		1	A'	
史料学3		1	A'	

授業科目の名称	単位数		備考	
	必修	選択		
史料学4		1	A'	
芸術学科				
絵画基礎1		2		
絵画基礎2		2		
工芸基礎1		2		
工芸基礎2		2		
彫刻基礎1		2		
彫刻基礎2		2		
デザイン基礎1		2		
デザイン基礎2		2		
芸術学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
日本美術論		1	B	
西洋美術論		1	B	
アジア美術論		1	B	
美術史学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
音楽文化論		1	B	
京都の歴史		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位
文献資料講読		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
京都学研修1		1	B	
京都学研修2		1	B	
江戸の歴史		1	B	
神話学入門		1	B	
インタビューと取材の方法論		1	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
世界の古典を読む		1	B	
日本の古典を読む		1	B	
京都の文芸		1	B	
短歌と俳句		1	B	
伝統芸能の諸相		1	B	和の伝統文化コースは6単位
伝統芸能と工芸		1	B	
詩歌と日本文化		1	B	
花道文化の展開		1	B	
伝統文化の空間		1	B	
室礼ともてなし		1	B	
論文研究基礎		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
論文研究特論		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位
芸術学基礎		2	B	芸術学コース2019年度以降入学生は4単位
美術史学基礎		2	B	
地域芸術理論		2	B	
京都学入門		2	B	歴史遺産コースは4単位
史料学基礎		2	B	
史料講読基礎		2	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は2単位
文化批評概論		2	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
日本文化の源流		2	B	
日本文化と東アジア		2	B	
日本の生活文化		2	B	
論文研究基礎演習		2	B	
論文研究III		2	B	
芸術論I-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生は6単位
芸術論I-3		2	C	
芸術論I-4		2	C	
芸術論I-5		2	C	芸術学コース2015年度以降2018年度以前入学生はいずれか4単位
芸術学演習I-2		2	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位
芸術学資料論Ⅰ-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学資料論Ⅰ-2		2	C	
芸術学研修		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位
芸術学実践		1	C	

授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考
芸術学I-1		1	C	
芸術学I-2		1	C	
芸術学I-3		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学I-4		1	C	
芸術学I-5		1	C	
芸術学II-1		1	C	
芸術学II-2		1	C	
芸術学II-3		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学II-4		1	C	
芸術学II-5		1	C	
芸術学III-1		1	C	芸術学コース2019年度以降入学生は2単位
芸術学III-2		1	C	
歴史遺産学基礎講義		2	D	歴史遺産学コースは2単位
歴史遺産学I-1		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位
歴史遺産学I-3		2	D	
歴史遺産学II-1		2	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は2単位
歴史遺産学II-3		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位
史料講読応用		2	D	
古文書入門		2	D	
歴史遺産フィールドワーク1		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生はいずれか1
歴史遺産フィールドワーク2		1	D	単位
歴史遺産学概論		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-2		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-4		1	D	
歴史遺産III-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生はいずれか1
歴史遺産III-2		1	D	単位
歴史遺産III-3		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産III-5		1	D	
伝統文化基礎講義		2	E	
伝統文化論I-1		2	E	和の伝統文化コース
伝統文化論I-2		2	E	は8単位
伝統文化論I-3		2	E	
伝統文化論II-2		2	E	
伝統文化論II-3		2	E	和の伝統文化コース
伝統文化論II-4		2	E	2019年度入学生は6単位
伝統文化入門		1	E	和の伝統文化コースは1単位
伝統文化研修		1	E	
伝統文化実践I-1		1	E	和の伝統文化コース
伝統文化実践I-4		1	E	2019年度入学生は3単位
伝統文化実践II-1		1	E	
伝統文化実践II-3		1	E	
伝統文化実践II-4		1	E	
伝統文化I-2		1	E	
伝統文化I-4		1	E	
伝統文化II-2		1	E	
伝統文化II-4		1	E	
論文研究I-1	1		F	
論文研究I-2	1		F	
論文研究II-1	1		F	芸術学科12単位
論文研究II-2	1		F	
卒業研究	8		F	
美術科				
絵画基礎1		2		
絵画基礎2		2		
工芸基礎1		2		
工芸基礎2		2		
彫刻基礎1		2		
彫刻基礎2		2		
デザイン基礎1		2		
デザイン基礎2		2		

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
日本画演習I-1		2	
日本画演習I-2		2	
日本画演習II-1		2	
日本画演習II-2		2	
日本画演習III-1		2	
日本画演習III-2		2	
日本画演習IV		4	
日本画I-1		1	日本画コースは
日本画I-2		1	28単位
日本画I-3		1	
日本画II-1		2	
日本画II-3		1	
日本画III-1		1	
日本画III-2		2	
日本画IV-1		1	
日本画IV-2		2	
日本画V-1		2	
日本画V-2		2	日本画コース
日本画V-3		2	はいずれか
日本画V-4		2	6単位
日本画V-5		2	
日本画V-6		2	
洋画演習I-1		2	
洋画演習I-2		2	
洋画演習II-1		2	
洋画演習II-2		2	
洋画演習III-1		2	
洋画演習III-2		2	
洋画演習IV		4	
洋画I-1		1	洋画コースは
洋画I-2		1	34単位
洋画I-3		1	
洋画II-1		1	
洋画II-2		2	
洋画III-1		2	
洋画III-2		1	
洋画IV-1		2	
洋画IV-2		1	
洋画V-1		2	
洋画V-2		2	
洋画V-9		2	
陶芸演習I-1		2	
陶芸演習I-2		2	
陶芸演習II-1		2	
陶芸演習II-2		2	
陶芸演習III-1		2	
陶芸演習III-2		2	
陶芸演習IV		4	
陶芸I-1		1	
陶芸I-2		2	陶芸コースは
陶芸II-1		1	34単位
陶芸II-2		2	
陶芸III-1		1	
陶芸III-2		2	
陶芸IV-1		1	
陶芸IV-2		2	
陶芸V-1		2	
陶芸V-2		2	
陶芸V-4		1	
陶芸V-5		1	
染織演習I-1		2	
染織演習I-2		2	染織コースは
染織演習I-3		2	いずれか4単位
染織演習I-4		2	
染織演習II-1		2	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
染織演習II-2		2	染織コースは
染織演習II-3		2	いずれか4単位
染織演習II-4		2	
染織演習III-1		2	染織コースは
染織演習III-2		2	8単位
染織演習IV		4	
染織I-1		1	
染織I-2		1	
染織I-2		2	
染織I-3		1	
染織I-4		2	
染織II-1		1	
染織II-2		1	
染織II-2		2	
染織II-3		1	
染織II-4		2	
染織III-1		1	
染織III-2		1	
染織III-2		2	
染織III-3		1	染織コースは
染織III-4		2	いずれか18単位
染織IV-1		1	
染織IV-2		1	
染織IV-2		2	
染織IV-3		1	
染織IV-4		2	
染織V-1		2	
染織V-1		3	
染織V-2		2	
染織V-3		2	
染織V-3		3	
染織V-4		2	
染織V-7		1	
染織V-8		1	
染織V-9		1	
染織V-12		1	
染織V-15		1	
写真演習I-1		2	
写真演習I-2		2	
写真演習II-1		2	
写真演習II-2		2	
写真演習III-1		2	
写真演習III-2		2	
写真演習IV		4	
写真I-1		1	
写真I-2		1	
写真I-3		1	
写真II-1		1	
写真II-2		1	
写真II-3		1	
写真III-3		1	写真コースは34単位
写真III-4		1	
写真III-5		1	
写真IV-1		1	
写真IV-2		1	
写真IV-3		1	
写真V-2		1	
写真V-3		1	
写真V-6		1	
写真V-7		1	
写真V-12		1	
写真V-14		1	
卒業制作	6		
文化コンテンツ創造学科			

授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
文芸論II-3		2	文芸コース2019年度
文芸論II-4		2	以降入学生は4単位
文芸論II-5		2	
文芸演習I-1		2	文芸コース2015年度
文芸演習I-2		2	以降入学生は4単位
文芸演習II-1		2	
文芸演習II-2		2	文芸コース2019年度
文芸演習II-3		2	以降入学生は4単位
文芸入門		1	
文章表現基礎		1	
文芸I-1		1	文芸コース2015年度
文芸I-2		1	以降入学生は5単位
文芸I-4		1	
文芸II-3		1	
文芸II-4		1	文芸コース2019年度
文芸III-1		1	以降入学生は3単位
文芸III-3		1	
文芸III-4		1	
論文研究I-1		1	
論文研究II-1		1	
論文研究I-2		1	
論文研究II-2		1	
アートライティング特講1		2	
アートライティング特講2		2	
アートライティング特講3		2	
アートライティング特講4		2	
アートライティング特講5		2	アートライティングコース
アートライティング特講6		2	は20単位
アートライティング演習1		2	
アートライティング演習2		2	
アートライティング演習3		2	
卒業研究	2		
書画演習I－1		2	
書画演習I－2		2	
書画演習II－1		2	
書画演習II－2		2	
書画講義1		2	
書画講義2		2	
書画講義3		2	
書画講義4		2	
書画I－1		2	
書画I－2		2	
書画II－1		2	
書画II－2		2	
書画III－1		2	書画コースは40単位
書画III－2		2	
書画IV－1		2	
書画IV－2		2	
書画V－1（書）		2	
書画V－2（書）		2	
書画V－3（画）		2	
書画V－4（画）		2	
卒業制作（書）		4	
卒業制作（画）		4	
イラストレーション基礎1		2	
イラストレーション基礎2		2	
イラストレーション演習I-1		2	
イラストレーション演習I-2		2	
イラストレーション演習II-1		2	
イラストレーション演習II-2		2	
イラストレーション演習III-1		2	
イラストレーション演習III-2		2	
イラストレーション演習IV		4	
イラストレーションI-1		1	
イラストレーションI-2		1	

授業科目の名称	単位数		備考
	必修	選択	
イラストレーションI-3		1	
イラストレーションII-1		1	
イラストレーションII-2		1	
イラストレーションII-3		1	イラストレーションコース
イラストレーションIII-1		1	は48単位
イラストレーションIII-2		1	
イラストレーションIII-3		1	
イラストレーションIV-1		1	
イラストレーションIV-2		1	
イラストレーションIV-3		1	
イラストレーションV-1		1	
イラストレーションV-2		1	
イラストレーションV-3		1	
イラストレーションV-4		1	
イラストレーションV-5		1	
イラストレーションV-6		1	
イラストレーション概論		1	
卒業制作（イラストレーション）		6	
グラフィックデザイン基礎1		2	
グラフィックデザイン基礎2		2	
グラフィックデザイン演習I-1		2	
グラフィックデザイン演習I-2		2	
グラフィックデザイン演習II-1		2	
グラフィックデザイン演習II-2		2	
グラフィックデザイン演習III-1		2	
グラフィックデザイン演習III-2		2	
グラフィックデザイン演習IV		4	
グラフィックデザインI-1		1	
グラフィックデザインI-2		1	
グラフィックデザインI-3		1	
グラフィックデザインI-4		1	
グラフィックデザインII-1		1	
グラフィックデザインII-2		1	グラフィックコースは48単位
グラフィックデザインIII-1		1	
グラフィックデザインIII-2		1	
グラフィックデザインIII-3		1	
グラフィックデザインIII-4		1	
グラフィックデザインIV-1		1	
グラフィックデザインIV-2		1	
グラフィックデザインV-1		1	
グラフィックデザインV-2		1	
グラフィックデザインV-3		1	
グラフィックデザインV-4		1	
グラフィックデザインV-5		1	
グラフィックデザインV-6		1	
卒業制作（イラストレーション）		6	
グラフィックデザイン概論		1	
映像I-1		2	
映像I-2		2	
映像II-1		2	
映像II-2		2	
映像III-1		2	
映像IV-1		2	
映像IV-2		2	
映像V-1		2	
映像V-2		2	
映像V-3		2	
映像講義1		2	
映像講義2		2	映像コースは48単位
映像基礎1		2	
映像演習I-1		2	
映像演習I-2		2	
映像基礎2		2	
映像演習II-1		2	
映像演習II-2		2	
映像演習III-1		2	

授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
映像演習III-2		2	
映像演習IV		4	
卒業制作（映像）		4	
食文化デザインI-1		2	
食文化デザインI-2		2	
食文化デザインII-1		2	
食文化デザインII-2		2	
食文化デザインIII-1		2	
食文化デザインIV-1		2	
食文化デザインIV-2		2	
食文化デザインV-1		2	
食文化デザインV-2		2	
食文化デザインV-3		2	
食文化デザイン基礎1		2	
食文化デザイン基礎2		2	
食文化デザイン演習I-1		2	
食文化デザイン演習I-2		2	
食文化デザイン基礎3		2	
食文化デザイン基礎4		2	
食文化デザイン演習II-1		2	
食文化デザイン演習II-2		2	
食文化デザイン演習III-1		2	
食文化デザイン演習III-2		2	
食文化デザイン演習IV		4	
卒業制作（食文化デザイン）		4	
芸術教養学科			
芸術教養入門		1	J
芸術教養講義1		2	J
芸術教養講義2		2	J
芸術教養講義3		2	J
芸術教養講義4		2	J
芸術教養講義5		2	J
芸術教養講義6		2	J
芸術教養講義7		2	J
芸術教養講義8		2	J
芸術教養講義9		2	J
芸術教養講義10		2	J
芸術教養研究1		2	J
芸術教養研究2		2	J
芸術教養研究3		2	J
芸術教養研究4		2	J
芸術教養演習1		2	J
芸術教養演習2		2	J
卒業研究	2		
環境デザイン科			
環境デザイン基礎 1(建築)		2	
環境デザイン基礎 2(建築)		2	
環境デザイン演習［建築］I-1		2	
環境デザイン演習［建築］I-2		2	
環境デザイン演習［建築］II-1		2	
環境デザイン演習［建築］II-2		2	
環境デザイン演習［建築］III-1		2	
環境デザイン演習［建築］III-2		2	
環境デザイン演習［建築］IV		4	
環境デザイン［建築］I-1		1	
環境デザイン［建築］I-2		1	
環境デザイン［建築］I-3		1	
環境デザイン［建築］II-1		1	
環境デザイン［建築］II-2		1	
環境デザイン［建築］II-3		1	
環境デザイン［建築］III-1		1	
環境デザイン［建築］III-2		1	
環境デザイン［建築］III-3		1	
環境デザイン［建築］IV-1		1	

食文化デザインコースは48単位

建築デザインコースは38単位

授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
環境デザイン［建築］IV-2		1	
環境デザイン［建築］IV-3		1	
環境デザイン［建築］V-1		1	
環境デザイン［建築］V-2		1	
環境デザイン［建築］V-3		1	
環境デザイン［建築］V-4		1	
環境デザイン［建築］V-5		1	
環境デザイン［建築］V-6		1	
環境デザイン概論［建築］		1	
環境デザイン基礎 1(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2	
環境デザイン基礎 2(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV		4	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		1	ランドスケープデザインコースは38単位
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-4		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-5		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ ﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-6		1	
環境デザイン概論［ランドスケープデザイン］		1	
空間演出デザイン基礎1		2	
空間演出デザイン基礎2		2	
空間演出デザイン演習I-1		2	
空間演出デザイン演習I-2		2	
空間演出デザイン演習II-1		2	
空間演出デザイン演習II-2		2	
空間演出デザイン演習III-1		2	
空間演出デザイン演習III-2		2	
空間演出デザイン演習IV		4	
空間演出デザインI-1		1	
空間演出デザインI-2		1	空間演出デザインコースは32単位
空間演出デザインI-3		1	
空間演出デザインII-1		1	
空間演出デザインII-2		1	
空間演出デザインII-3		1	
空間演出デザインIII-1		1	
空間演出デザインIII-2		1	
空間演出デザインIII-3		1	
空間演出デザインIV-1		1	
空間演出デザインIV-2		1	
空間演出デザインIV-3		1	
空間演出デザインV-1		1	
空間演出デザインV-2		1	
空間演出デザインV-3		1	
空間演出デザインV-4		1	
空間演出デザインV-5		1	
空間演出デザインV-6		1	空間演出デザインコースはいずれか6単位
空間演出デザインV-7		1	
空間演出デザインV-8		1	

授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
空間演出デザインV-9		1	
空間演出デザインV-10		1	
空間演出デザイン概論		1	
資格関連科目（教職科目）			
（新法）			
教師論		2	
教育原理		2	
教育心理学		2	
教育制度論		2	
教育課程論		2	
美術科教育法I		2	
美術科教育法II		2	教職課程受講者は必修
道徳教育の理論と実践		2	
特別活動の指導法		2	
教育方法		2	
生徒・進路指導論		2	
教育相談		2	
教育実習		5	
美術科教育法III		2	
美術科教育法IV		2	
（平成20年改正規則）			
教職実践演習（中・高）		2	平成20年改正規則適用の教職課程受講者は必修
資格関連科目（博物館学芸員科目）			
博物館概論		2	
博物館経営論		2	
博物館資料論		2	
博物館情報・メディア論		2	
博物館生涯学習概論		2	
博物館教育論		2	博物館学芸員課程
博物館実習1（事前指導）		1	受講者は必修
博物館実習2（館園実習）		1	
博物館実習3（事後指導）		1	
博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2	

通信教育課程規程[学部]　別表２（案）

授業等納付金

令和7年度以降の入学者に適用

（１）芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	２３１，０００円	
合計	２６１，０００円	

（２）美術科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３２３，０００円	
合計	３５３，０００円	

（３）芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	１７０，０００円	
合計	２００，０００円	

（４）環境デザイン学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３２３，０００円	
合計	３５３，０００円	

（５）文化コンテンツ創造学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３４８，０００円	
合計	３７８，０００円	

令和6年度の入学者に適用

（１）芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	２３１，０００円	
合計	２６１，０００円	

（２）芸術学科（文芸、アートライディング）

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３４８，０００円	
合計	３７８，０００円	

（３）美術科［書画］

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３４８，０００円	
合計	３７８，０００円	

（４）美術科［日本画・洋画・陶芸・染織・写真］・デザイン科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３２３，０００円	
合計	３５３，０００円	

（５）デザイン科［イラストレーション、映像、食文化デザイン］

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３４８，０００円	
合計	３７８，０００円	

（4）芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	１７０，０００円	
合計	２００，０００円	

平成30年度～令和5年度の入学生に適用

（１）芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	２３１，０００円	
合計	２６１，０００円	

（２）美術科［日本画・洋画・書画］

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３００，０００円	
合計	３３０，０００円	

（3）美術科［陶芸・染織・写真］・デザイン科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３２３，０００円	
合計	３５３，０００円	

（4）芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	１７０，０００円	
合計	２００，０００円	

平成29年度以前の入学生に適用

（1）芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	２３１，０００円	
合計	２６１，０００円	

（2）美術科［日本画・洋画］

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	２７７，０００円	
合計	３０７，０００円	

（3）美術科［陶芸・染織］

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３００，０００円	
合計	３３０，０００円	

（4）美術科［写真］・デザイン科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	３２３，０００円	
合計	３５３，０００円	

（5）芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	３０，０００円	入学時のみ
授業料	１７０，０００円	
合計	２００，０００円	

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

京都芸術大学学士課程は、「藝術立国」を基本使命とし、教育目標に定める社会の変革を担うことのできる人材の育成を目的として、自立したひとりの人間として生きるための「人間力：知識／思考力／行動力／倫理観」と、芸術の力を社会のために活かす「創造力：発想力／構想力／表現力」を身につけるべき力として、その修得をめざします。

「人間力」
・知識：人間、社会、自然等に関する知識・情報を体系的に収集・理解できる
・思考力：正しい情報をもとに、物事を論理的に考えることができる
・行動力：設定した課題に対し、自らを律しながら他者と共に粘り強く継続的に取り組むことができる
・倫理観：自らの良心に従い、社会のために芸術･デザインの力を活かすことができる

「創造力」
・発想力：豊かな感性からの直感を、概念･イメージなどにまとめることができる
・構想力：概念･イメージなどを紡ぎ合わせ、テーマ・仮説として練り上げることができる
・表現力：テーマ・仮説などを、様々な媒体によって可視化し提案することができる

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

京都芸術大学通信教育部学士課程のカリキュラムは、「創造力」と「人間力」を高めるために、「総合教育科目」「学部共通専門教育科目」「コース（学科）専門教育科目」で構成されています。
・総合教育科目では、教養ある市民の備えるべき基本的な知識、視点、リテラシーを学び、他者とのつながりを尊重する力を磨きます。
・学部共通専門教育科目では、芸術を学ぶものにとって基盤となる知識、見識、技能を養い、ひとりひとりの生活環境を芸術によって充実させる力を養います。
・コース（学科）専門教育科目では、それぞれの分野における専門性を獲得し、旧来の価値観に囚われない芸術的創造を生み出し、世界各所へ送り届ける力を身につけます。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

芸術学部通信教育部では、芸術やデザインに関心を持ち、それぞれの生きる場にありながら、柔軟な思考をもって他者と協力して社会に貢献しようとする志と意欲を持つ人を受け入れています入学志望者には特に以下の点を期待しています。
・現代の人間・自然・社会の諸現象について問題意識を持つこと。
・他者の理解を得ながら学ぼうとする真摯な姿勢を持つこと。
・必要な知識や技術を自ら学び身につけること。

通信教育課程規程[学部]　別表 4
　人材養成に関する目的

[芸術学科]
ア　芸術や歴史文化の持つ普遍性や独自性について理解し、その現在的な意義について考える深い知識と感性を持つ人材を養成する。
イ　芸術論や美術史、歴史や文化財、伝統文化など専門的な知識により、人類が育んできた芸術や歴史文化を知るための基礎となる理論や研究方法を習得させることを目的とする。
ウ　卒業後の進路として学芸員や研究者など芸術や歴史理解に貢献する専門性の高い職業人を養成するだけでなく、生涯学習として、多様な地域、世代に生きる立場から自己の再発見や地域文化の新たな価値を見出し、芸術と社会をつなぐ力を活かすことのできる進路。大学院進学。

[美術科]
ア　創発的な制作姿勢を身に付け、社会に向けて、各人の持つ制作技術を芸術作品に昇華できる人材を養成する。
イ　美術や工芸の理論と歴史についての理解を踏まえた制作姿勢を学び、制作工程の目標や方法の設定など、プロジェクトの進行管理や作品の展示発表に向けた社会的コミュニケーションについての基礎的な手法を習得させることを目的とする。
ウ　卒業後の進路として作家やデザイナー、美術教育者、美術館スタッフなどさまざまな専門的職業に携わるだけでなく、生涯学習として、修得したそれぞれの芸術的才能を活かした、地域や企業への進路。大学院進学。

[芸術教養学科]
ア　芸術という語が最近ではほぼ「美術」fine arts という意味に特化し、特殊技能として受け取られる傾向があるが、本来芸術とは「六芸」や「リベラルアーツ」という古い語に残っているとおり、教養ある人間を形成するための学びであった。芸術教養学科では、伝統的な文化芸術を学びつつ、それを今日的なデザイン思考に活かすというカリキュラムのもとで、市民生活上での創意や批評力といった実残的な感性能力をもとに職場や家庭の環境を改善する人材や、地域文化の保護や育成に携わる人材を養成する。
イ　人間生活の質の向上に資する芸術の意義に着目し、社会人の美的な能力の向上、またそれによる自己と社会への洞察力や豊かな生活環境を構想する力を習得させることを目的とする。
ウ　卒業後の進路として生涯学習として身に付けた、デザイン思考の技術を地域や企業等、社会に活かすことができる進路。大学院進学。

[環境デザイン学科]
ア　環境デザインの歴史的な理解を深めて空間設計のための基礎的訓練を積むことは勿論だが、さらに建築士資格に関連する各種法規の趣旨を十分に酌むとともに、人権の尊重や自然環境への配慮もゆるがせにせず、社会的責任を自覚して人類の福祉に寄与できるデザイナーを養成する。
イ　建築、インテリア、外構、公共スペース、庭園など、人間の活動する環境を、それぞれの機能に応じて具体的な空間構造としてデザインするための理論と実践方法を習得させることを目的とする。

ウ　卒業後の進路として建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインなどの環境デザイン分野で活躍できるデザイナーや、生涯学習として身に付けたその技術を社会に活かすことができる進路。大学院進学。

[文化コンテンツ創造学科]

ア　真摯に価値観を表現することを通じ、芸術及び文化的なアイデンティティの相互理解を深め、社会教育や歴史文化の普及にも貢献することができる人材を養成する。

イ　従来の展覧会や劇場で鑑賞されるような芸術作品にとどまらず、放送、出版、配信など、様々なメディアを通じて共有される作品や美的経験の創出に向けた専門的教育を行い、芸術、文化のさまざまな局面での価値の理解とその創造のための制作論、そして制作のみならず公開・流通の方法論を習得させることを目的とする。

京都芸術大学　学則変更事項を記載した書類

通信教育部芸術学部の収容定員の変更に伴い、学則（京都芸術大学通信教育課程規程）を以下の通り変更する。

1. 第 1 章 第 2 条に令和 7（2025）年度設置届出予定の学科を追加する。
2. 第 1 章 第 4 条の入学定員を変更する。
3. 附則に、変更学則は令和 7 年 4 月 1 日から施行すること、募集停止学科にかかわる経過措置を規定する。
4. 別表 1 に令和 6 年度以降の入学者に適用する科目の一覧を追加する。
5. 別表 2 に令和 7 年度以降の入学者に適用する入学金、授業料等納付金を追加する。
6. 別表 4 に令和 7（2025）年度設置届出予定の学科における人材養成に関する目的を追加する。

以上

変更部分の新旧対照表
学則本文

新

第1章　総則

（学生定員）

第２条　通信教育部に次の学科を置く。

芸術学科

美術科

芸術教養学科

環境デザイン学科

文化コンテンツ創造学科

（学生定員）

第4条　通信教育部の学生定員を次のとおり定める。

学部・学科名	入学定員	編入学定員		収容定員
	1年次	2年次	3年次	
通信教育部芸術学部				23,590
芸術学科	200	10	350	1,530
美術科	300	10	400	2,030
芸術教養学科	500	0	750	3,500
環境デザイン学科	350	10	550	2,530
文化コンテンツ創造学科	2,000	0	3,000	14,000

附則

この規程は、2025年4月1日より施行する。

（募集停止学科にかかわる経過措置）

改訂後の第2条の規定にかかわらず、募集を停止する通信教育部芸術学部デザイン科は、当該学科に学生が在籍しなくなる日までの間、存続するものとする。

旧

第1章　総則

（学生定員）

第２条　通信教育部に次の学科を置く。

芸術学科

美術科

デザイン科

芸術教養学科

（学生定員）

第4条　通信教育部の学生定員を次のとおり定める。

学部・学科名	入学定員	編入学定員		収容定員
	1年次	2年次	3年次	
通信教育部芸術学部				9,670
芸術学科	130	10	260	1,070
美術科	150	10	260	1,150
デザイン科	800	10	950	5,130
芸術教養学科	330	0	500	2,320

附則

別表1

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
総合教育科目			卒業要件124単位以上 （含む面接授業 30単位以上） ・芸術教養学科は※1より選択	総合教育科目			卒業要件124単位以上 （含む面接授業 30単位以上） ・芸術教養学科は※1より選択
英語1A		1		英語1A		1	
体育実技		1		体育実技		1	
メディア論への階段		1		メディア論への階段		1	
哲学への階段		1		哲学への階段		1	
考古学への階段		1		考古学への階段		1	
民俗学への階段		1		民俗学への階段		1	
自然学への階段		1		自然学への階段		1	
都市環境への階段		1		都市環境への階段		1	
文学研究への階段		1		文学研究への階段		1	
映画研究への階段		1		映画研究への階段		1	
日本史への階段		1		日本史への階段		1	
社会学への階段		1		社会学への階段		1	
オンライン授業入門		1		オンライン授業入門		1	
人間科学への階段		1		人間科学への階段		1	
美学と芸術学への大きな階段		1		美学と芸術学への大きな階段		1	
はじめての共通科目		1		はじめての共通科目		1	
身体と表現		1		身体と表現		1	
数と世界		1		数と世界		1	
名著を読む		1		名著を読む		1	
伝統芸術基礎（伝統芸能）		1		伝統芸術基礎（伝統芸能）		1	
伝統芸術基礎（文楽）		1		伝統芸術基礎（文楽）		1	
伝統芸術基礎（茶の湯）		1		伝統芸術基礎（茶の湯）		1	
伝統芸術基礎（煎茶）		1		伝統芸術基礎（煎茶）		1	
伝統芸術基礎（落語）		1		伝統芸術基礎（落語）		1	
入門デッサン１		1		入門デッサン１		1	
入門デッサン２		1		入門デッサン２		1	
入門デッサン３		1		入門デッサン３		1	
入門デッサン４		1		入門デッサン４		1	
入門デッサン５		1		入門デッサン５		1	
基礎デッサン１		1		基礎デッサン１		1	
基礎デッサン２		1		基礎デッサン２		1	
基礎デッサン３		1		基礎デッサン３		1	
基礎デッサン４		1		基礎デッサン４		1	
基礎デッサン５		1		基礎デッサン５		1	
基礎デッサン6		1		基礎デッサン6		1	
ことばと表現		1	※1	ことばと表現		1	※1
論述基礎		2	※1	論述基礎		2	※1
外国語1		2	※1	外国語1		2	※1
古典日本語		2	※1	古典日本語		2	※1
情報		2	※1	情報		2	※1
音楽		2	※1	音楽		2	※1
地域環境論		2	※1	地域環境論		2	※1
生態学		2	※1	生態学		2	※1
都市デザイン論		2	※1	都市デザイン論		2	※1
色彩と形		2	※1	色彩と形		2	※1
心理学		2	※1	心理学		2	※1
政治学		2	※1	政治学		2	※1
経済学		2	※1	経済学		2	※1
社会学		2	※1	社会学		2	※1
宗教学		2	※1	宗教学		2	※1
列島考古学		2	※1	列島考古学		2	※1
日本史		2	※1	日本史		2	※1
アジア史		2	※1	アジア史		2	※1
西洋史		2	※1	西洋史		2	※1
文化研究1		2	※1	文化研究1		2	※1
文化研究2		2	※1	文化研究2		2	※1
文化研究3		2	※1	文化研究3		2	※1
世界単位を考える		2	※1	世界単位を考える		2	※1
京都を学ぶ		2	※1	京都を学ぶ		2	※1
東北を学ぶ		2	※1	東北を学ぶ		2	※1
地域を探る		2	※1	地域を探る		2	※1
詩学への案内		2	※1	詩学への案内		2	※1
哲学への案内		2	※1	哲学への案内		2	※1
学際的な知への案内		2	※1	学際的な知への案内		2	※1
日本の憲法		2	※1	日本の憲法		2	※1
体育理論		2		体育理論		2	
日本文化論		2		日本文化論		2	
中国文化論		2		中国文化論		2	
デッサン		2		デッサン		2	
地域環境学演習		2	※1	地域環境学演習		2	※1
地域文化学演習		2	※1	地域文化学演習		2	※1
建築デザイン基礎演習2		2		建築デザイン基礎演習2		2	
学芸基礎講義1		1	※1	学芸基礎講義1		1	※1
学芸基礎講義2		1	※1	学芸基礎講義2		1	※1
学芸基礎講義3		1	※1	学芸基礎講義3		1	※1
学芸基礎講義4		1	※1	学芸基礎講義4		1	※1
学芸基礎講義5		1	※1	学芸基礎講義5		1	※1
学芸基礎講義6		1	※1	学芸基礎講義6		1	※1
学芸基礎講義7		1	※1	学芸基礎講義7		1	※1
学芸基礎講義8		1	※1	学芸基礎講義8		1	※1
学芸基礎講義9		1	※1	学芸基礎講義9		1	※1
学芸基礎講義10		1	※1	学芸基礎講義10		1	※1
学芸基礎演習1		1	※1	学芸基礎演習1		1	※1
学芸基礎演習2		1	※1	学芸基礎演習2		1	※1
学芸基礎演習3		1	※1	学芸基礎演習3		1	※1
学芸基礎演習4		1	※1	学芸基礎演習4		1	※1

新					旧				
授業科目の名称	単位数			備考	授業科目の名称	単位数			備考
	必修	選択				必修	選択		
学芸基礎演習5		1	※1		学芸基礎演習5		1	※1	
学芸基礎演習6		1	※1		学芸基礎演習6		1	※1	
学芸基礎演習7		1	※1		学芸基礎演習7		1	※1	
学芸基礎演習8		1	※1		学芸基礎演習8		1	※1	
学芸基礎演習9		1	※1		学芸基礎演習9		1	※1	
学芸基礎演習10		1	※1		学芸基礎演習10		1	※1	
				位以上） ・芸術学科2015年度以降入学生はA・A'群より12単位以上、かつ必修（H群）12単位、かつB群またはC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより36単位以上 ・芸術学科2014年度以前入学生は必修（H群）12単位、かつA・A'・B群かつC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより48単位以上 ・芸術学科アートライティングコースはA・A'群より所定の科目40単位以上かつG群20単位 ・美術科はA・A'群より20単位以上、かつ所定の科目より40単位(必修含む) ・デザイン科は A・A'群より12単位以上（建築デザインコースは22単位以上）、かつ所定の科目より48単位（必修含む） ・芸術教養学科はA'・J群より58単位以上、かつ必修2単位 ・文芸コース、アートライティングコースと書画コース、イラストレーションコース、グラフィックデザインコース、映像コース、食文化デザインコースは※2以外から選択				専門教育科目60単位以上（建築デザインコースは70単位以上） ・芸術学科2015年度以降入学生はA・A'群より12単位以上、かつ必修（H群）12単位、かつB群またはC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより36単位以上 ・芸術学科2014年度以前入学生は必修（H群）12単位、かつA・A'・B群かつC群またはD群またはE群またはF群のいずれかより48単位以上 ・芸術学科アートライティングコースはA・A'群より所定の科目40単位以上かつG群20単位 ・美術科はA・A'群より20単位以上、かつ所定の科目より40単位(必修含む) ・デザイン科は A・A'群より12単位以上（建築デザインコースは22単位以上）、かつ所定の科目より48単位（必修含む） ・芸術教養学科はA'・J群より58単位以上、かつ必修2単位 ・文芸コース、アートライティングコースと書画コース、イラストレーションコース、グラフィックデザインコース、映像コース、食文化デザインコースは※2以外から選択
専門教育科目					専門教育科目				
学部共通					学部共通				
芸術教養基礎		1	A		芸術教養基礎		1	A	
著作権を学ぶ		1	A		著作権を学ぶ		1	A	
美学と芸術学への大きな階段		1	A		美学と芸術学への大きな階段		1	A	
コラージュ・デッサン		2	A		コラージュ・デッサン		2	A	
立体造形演習1		2	A		立体造形演習1		2	A	
立体造形演習2		2	A		立体造形演習2		2	A	
色彩表現基礎		2	A		色彩表現基礎		2	A	
形態表現基礎		2	A		形態表現基礎		2	A	
美学概論		2	A		美学概論		2	A	
美術史（日本）1		2	A		美術史（日本）1		2	A	
美術史（日本）2		2	A		美術史（日本）2		2	A	
美術史（ヨーロッパ）1		2	A		美術史（ヨーロッパ）1		2	A	
美術史（ヨーロッパ）2		2	A		美術史（ヨーロッパ）2		2	A	
美術史（アジア）1		2	A		美術史（アジア）1		2	A	
美術史（アジア）2		2	A		美術史（アジア）2		2	A	
美術史（近現代）1		2	A		美術史（近現代）1		2	A	
美術史（近現代）2		2	A		美術史（近現代）2		2	A	
造形論		2	A		造形論		2	A	
写真論1		2	A		写真論1		2	A	
写真論2		2	A		写真論2		2	A	
都市概論		2	A※2		都市概論		2	A※2	
住宅概論		2	A※2		住宅概論		2	A※2	
建築史1		2	A※2		建築史1		2	A※2	
建築史2		2	A※2		建築史2		2	A※2	
建築史3		2	A※2		建築史3		2	A※2	
建築環境工学		2	A※2		建築環境工学		2	A※2	
建築設備		2	A※2		建築設備		2	A※2	
建築材料		2	A※2		建築材料		2	A※2	
建築生産		2	A※2		建築生産		2	A※2	
建築法規		2	A※2		建築法規		2	A※2	
構造力学1		2	A※2		構造力学1		2	A※2	
構造力学2		2	A※2		構造力学2		2	A※2	
造園史1		2	A※2		造園史1		2	A※2	
造園史2		2	A※2		造園史2		2	A※2	
環境の保全と計画1		2	A※2		環境の保全と計画1		2	A※2	
環境の保全と計画2		2	A※2		環境の保全と計画2		2	A※2	
ランドスケープデザイン原論1		2	A※2		ランドスケープデザイン原論1		2	A※2	
ランドスケープデザイン原論2		2	A※2		ランドスケープデザイン原論2		2	A※2	
マーケティング概論		2	A※2		マーケティング概論		2	A※2	
ブランディングデザイン論		2	A※2		ブランディングデザイン論		2	A※2	
インテリア計画論1		2	A※2		インテリア計画論1		2	A※2	
インテリア計画論2		2	A※2		インテリア計画論2		2	A※2	
空間構成材料		2	A※2		空間構成材料		2	A※2	
生活空間デザイン史		2	A※2		生活空間デザイン史		2	A※2	
芸術理論1		2	A'		芸術理論1		2	A'	
芸術理論2		2	A'		芸術理論2		2	A'	
知的財産権研究		2	A'		知的財産権研究		2	A'	
芸術史講義（日本）1		2	A'		芸術史講義（日本）1		2	A'	
芸術史講義（日本）2		2	A'		芸術史講義（日本）2		2	A'	
芸術史講義（アジア）1		2	A'		芸術史講義（アジア）1		2	A'	
芸術史講義（アジア）2		2	A'		芸術史講義（アジア）2		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）1		2	A'		芸術史講義（ヨーロッパ）1		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）2		2	A'		芸術史講義（ヨーロッパ）2		2	A'	
芸術史講義（近現代）1		2	A'		芸術史講義（近現代）1		2	A'	
芸術史講義（近現代）2		2	A'		芸術史講義（近現代）2		2	A'	
芸術史講義（日本）3		2	A'		芸術史講義（日本）3		2	A'	
芸術史講義（日本）4		2	A'		芸術史講義（日本）4		2	A'	
芸術史講義（アジア）3		2	A'		芸術史講義（アジア）3		2	A'	
芸術史講義（アジア）4		2	A'		芸術史講義（アジア）4		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）3		2	A'		芸術史講義（ヨーロッパ）3		2	A'	
芸術史講義（ヨーロッパ）4		2	A'		芸術史講義（ヨーロッパ）4		2	A'	
芸術史講義（近現代）3		2	A'		芸術史講義（近現代）3		2	A'	
芸術史講義（近現代）4		2	A'		芸術史講義（近現代）4		2	A'	
地域芸術実践1		2	A'		地域芸術実践1		2	A'	
地域芸術実践2		2	A'		地域芸術実践2		2	A'	
学芸専門講義1		1	A'		学芸専門講義1		1	A'	
学芸専門講義2		1	A'		学芸専門講義2		1	A'	
学芸専門講義3		1	A'		学芸専門講義3		1	A'	
学芸専門講義4		1	A'		学芸専門講義4		1	A'	
学芸専門講義5		1	A'		学芸専門講義5		1	A'	
学芸専門講義6		1	A'		学芸専門講義6		1	A'	
学芸専門講義7		1	A'		学芸専門講義7		1	A'	
学芸専門講義8		1	A'		学芸専門講義8		1	A'	
学芸専門講義9		1	A'		学芸専門講義9		1	A'	
学芸専門講義10		1	A'		学芸専門講義10		1	A'	
学芸専門演習1		1	A'		学芸専門演習1		1	A'	
学芸専門演習2		1	A'		学芸専門演習2		1	A'	
学芸専門演習3		1	A'		学芸専門演習3		1	A'	
学芸専門演習4		1	A'		学芸専門演習4		1	A'	
学芸専門演習5		1	A'		学芸専門演習5		1	A'	
学芸専門演習6		1	A'		学芸専門演習6		1	A'	
学芸専門演習7		1	A'		学芸専門演習7		1	A'	

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
学芸専門演習8		1	A'	学芸専門演習8		1	A'
学芸専門演習9		1	A'	学芸専門演習9		1	A'
学芸専門演習10		1	A'	学芸専門演習10		1	A'
水墨演習I-1		2	A'	水墨演習I-1		2	A'
水墨演習I-2		2	A'	水墨演習I-2		2	A'
水墨演習II-1		2	A'	水墨演習II-1		2	A'
水墨演習II-2		2	A'	水墨演習II-2		2	A'
水墨演習III-1		2	A'	水墨演習III-1		2	A'
水墨演習III-2		2	A'	水墨演習III-2		2	A'
水墨演習IV-1		2	A'	水墨演習IV-1		2	A'
水墨演習IV-2		2	A'	水墨演習IV-2		2	A'
水墨I-1		1	A'	水墨I-1		1	A'
水墨I-2		1	A'	水墨I-2		1	A'
水墨I-3		1	A'	水墨I-3		1	A'
水墨I-4		1	A'	水墨I-4		1	A'
水墨II-1		1	A'	水墨II-1		1	A'
水墨II-2		1	A'	水墨II-2		1	A'
水墨II-3		1	A'	水墨II-3		1	A'
水墨II-4		1	A'	水墨II-4		1	A'
水墨III-1		1	A'	水墨III-1		1	A'
水墨III-2		1	A'	水墨III-2		1	A'
水墨III-3		1	A'	水墨III-3		1	A'
水墨III-4		1	A'	水墨III-4		1	A'
水墨IV-1		1	A'	水墨IV-1		1	A'
水墨IV-2		1	A'	水墨IV-2		1	A'
水墨IV-3		1	A'	水墨IV-3		1	A'
水墨IV-4		1	A'	水墨IV-4		1	A'
フォト演習I-1		2	A'	フォト演習I-1		2	A'
フォト演習I-2		2	A'	フォト演習I-2		2	A'
フォト演習II-1		2	A'	フォト演習II-1		2	A'
フォト演習II-2		2	A'	フォト演習II-2		2	A'
フォトI-1		1	A'	フォトI-1		1	A'
フォトI-2		1	A'	フォトI-2		1	A'
フォトI-3		1	A'	フォトI-3		1	A'
フォトI-4		1	A'	フォトI-4		1	A'
フォトII-1		1	A'	フォトII-1		1	A'
フォトII-2		1	A'	フォトII-2		1	A'
フォトII-3		1	A'	フォトII-3		1	A'
フォトII-4		1	A'	フォトII-4		1	A'
芸術と知的財産権		1	A'	芸術と知的財産権		1	A'
日本文化と国際交流		1	A'	日本文化と国際交流		1	A'
写真（銀塩）1		1	A'	写真（銀塩）1		1	A'
写真（銀塩）2		1	A'	写真（銀塩）2		1	A'
写真（銀塩）3		1	A'	写真（銀塩）3		1	A'
写真（銀塩）4		1	A'	写真（銀塩）4		1	A'
朗読1		1	A'	朗読1		1	A'
朗読2		1	A'	朗読2		1	A'
朗読3		1	A'	朗読3		1	A'
朗読4		1	A'	朗読4		1	A'
日本の絵画表現1		1	A'	日本の絵画表現1		1	A'
日本の絵画表現2		1	A'	日本の絵画表現2		1	A'
日本の絵画表現3		1	A'	日本の絵画表現3		1	A'
日本の絵画表現4		1	A'	日本の絵画表現4		1	A'
絵画1		1	A'	絵画1		1	A'
絵画2		1	A'	絵画2		1	A'
絵画3		1	A'	絵画3		1	A'
絵画4		1	A'	絵画4		1	A'
知覚探究I-1		1	A'	知覚探究I-1		1	A'
知覚探究I-2		1	A'	知覚探究I-2		1	A'
知覚探究I-3		1	A'	知覚探究I-3		1	A'
知覚探究I-4		1	A'	知覚探究I-4		1	A'
イメージ探究1		1	A'	イメージ探究1		1	A'
イメージ探究2		1	A'	イメージ探究2		1	A'
イメージ探究3		1	A'	イメージ探究3		1	A'
イメージ探究4		1	A'	イメージ探究4		1	A'
古都学1		1	A'	古都学1		1	A'
古都学2		1	A'	古都学2		1	A'
古都学3		1	A'	古都学3		1	A'
古都学4		1	A'	古都学4		1	A'
ネオ民藝I-1		1	A'	ネオ民藝I-1		1	A'
ネオ民藝I-2		1	A'	ネオ民藝I-2		1	A'
ネオ民藝I-3		1	A'	ネオ民藝I-3		1	A'
ネオ民藝I-4		1	A'	ネオ民藝I-4		1	A'
ネオ民藝II-1		1	A'	ネオ民藝II-1		1	A'
ネオ民藝II-2		1	A'	ネオ民藝II-2		1	A'
ネオ民藝II-3		1	A'	ネオ民藝II-3		1	A'
ネオ民藝II-4		1	A'	ネオ民藝II-4		1	A'
伝統文化スチュワードシップ1		1	A'	伝統文化スチュワードシップ1		1	A'
伝統文化スチュワードシップ2		1	A'	伝統文化スチュワードシップ2		1	A'
伝統文化スチュワードシップ3		1	A'	伝統文化スチュワードシップ3		1	A'
伝統文化スチュワードシップ4		1	A'	伝統文化スチュワードシップ4		1	A'
日本のおもてなし1		1	A'	日本のおもてなし1		1	A'
日本のおもてなし2		1	A'	日本のおもてなし2		1	A'
日本のおもてなし3		1	A'	日本のおもてなし3		1	A'
日本のおもてなし4		1	A'	日本のおもてなし4		1	A'
史料学1		1	A'	史料学1		1	A'
史料学2		1	A'	史料学2		1	A'
史料学3		1	A'	史料学3		1	A'
史料学4		1	A'	史料学4		1	A'
芸術学科				芸術学科			
絵画基礎1		2		絵画基礎1		2	
絵画基礎2		2		絵画基礎2		2	

新					旧				
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考
工芸基礎1		2			工芸基礎1		2		
工芸基礎2		2			工芸基礎2		2		
彫刻基礎1		2			彫刻基礎1		2		
彫刻基礎2		2			彫刻基礎2		2		
デザイン基礎1		2			デザイン基礎1		2		
デザイン基礎2		2			デザイン基礎2		2		
芸術学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位	芸術学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
日本美術論		1	B		日本美術論		1	B	
西洋美術論		1	B		西洋美術論		1	B	
アジア美術論		1	B		アジア美術論		1	B	
美術史学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位	美術史学概論		1	B	芸術学コース2019年度以降入学生は1単位
音楽文化論		1	B		音楽文化論		1	B	
京都の歴史		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位	京都の歴史		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位
文献資料講読		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位	文献資料講読		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
京都学研修1		1	B		京都学研修1		1	B	
京都学研修2		1	B		京都学研修2		1	B	
江戸の歴史		1	B		江戸の歴史		1	B	
神話学入門		1	B		神話学入門		1	B	
インタビューと取材の方法論		1	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位	インタビューと取材の方法論		1	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
世界の古典を読む		1	B		世界の古典を読む		1	B	
日本の古典を読む		1	B		日本の古典を読む		1	B	
京都の文芸		1	B		京都の文芸		1	B	
短歌と俳句		1	B		短歌と俳句		1	B	
伝統芸能の諸相		1	B	和の伝統文化コースは6単位	伝統芸能の諸相		1	B	和の伝統文化コースは6単位
伝統芸能と工芸		1	B		伝統芸能と工芸		1	B	
詩歌と日本文化		1	B		詩歌と日本文化		1	B	
花道文化の展開		1	B		花道文化の展開		1	B	
伝統文化の空間		1	B		伝統文化の空間		1	B	
室礼ともてなし		1	B		室礼ともてなし		1	B	
論文研究基礎		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位	論文研究基礎		1	B	歴史遺産コース2019年度以降入学生は1単位
論文研究特論		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位	論文研究特論		1	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は1単位
芸術学基礎		2	B	芸術学コース2019年度以降入学生は4単位	芸術学基礎		2	B	芸術学コース2019年度以降入学生は4単位
美術史学基礎		2	B		美術史学基礎		2	B	
地域芸術理論		2	B		地域芸術理論		2	B	
京都学入門		2	B	歴史遺産コースは4単位	京都学入門		2	B	歴史遺産コースは4単位
史料学基礎		2	B		史料学基礎		2	B	
史料講読基礎		2	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は2単位	史料講読基礎		2	B	歴史遺産コース2015年度以降入学生は2単位
文化批評概論		2	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位	文化批評概論		2	B	文芸コース2019年度以降入学生は2単位
日本文化の源流		2	B		日本文化の源流		2	B	
日本文化と東アジア		2	B		日本文化と東アジア		2	B	
日本の生活文化		2	B		日本の生活文化		2	B	
論文研究基礎演習		2	B		論文研究基礎演習		2	B	
論文研究III		2	B		論文研究III		2	B	
芸術論I-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生は6単位	芸術論I-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生は6単位
芸術論I-3		2	C		芸術論I-3		2	C	
芸術論I-4		2	C		芸術論I-4		2	C	
芸術論I-5		2	C	芸術学コース2015年度以降2018年度以前入学生はいずれか4単位	芸術論I-5		2	C	芸術学コース2015年度以降2018年度以前入学生はいずれか4単位
芸術学演習I-2		2	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位	芸術学演習I-2		2	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位
芸術学資料論Ⅰ-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生はいずれか2単位	芸術学資料論Ⅰ-1		2	C	芸術学コース2019年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学資料論Ⅰ-2		2	C		芸術学資料論Ⅰ-2		2	C	
芸術学研修		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位	芸術学研修		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生は2単位
芸術学実践		1	C		芸術学実践		1	C	
芸術学I-1		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位	芸術学I-1		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学I-2		1	C		芸術学I-2		1	C	
芸術学I-3		1	C		芸術学I-3		1	C	
芸術学I-4		1	C		芸術学I-4		1	C	
芸術学I-5		1	C		芸術学I-5		1	C	
芸術学II-1		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位	芸術学II-1		1	C	芸術学コース2015年度以降入学生はいずれか2単位
芸術学II-2		1	C		芸術学II-2		1	C	
芸術学II-3		1	C		芸術学II-3		1	C	
芸術学II-4		1	C		芸術学II-4		1	C	
芸術学II-5		1	C		芸術学II-5		1	C	
芸術学III-1		1	C	芸術学コース2019年度以降入学生は2単位	芸術学III-1		1	C	芸術学コース2019年度以降入学生は2単位
芸術学III-2		1	C		芸術学III-2		1	C	
歴史遺産学基礎講義		2	D	歴史遺産学コースは2単位	歴史遺産学基礎講義		2	D	歴史遺産学コースは2単位
歴史遺産学I-1		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位	歴史遺産学I-1		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位
歴史遺産学I-3		2	D		歴史遺産学I-3		2	D	
歴史遺産学II-1		2	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は2単位	歴史遺産学II-1		2	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は2単位
歴史遺産学II-3		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位	歴史遺産学II-3		2	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は2単位
史料講読応用		2	D		史料講読応用		2	D	
古文書入門		2	D		古文書入門		2	D	
歴史遺産フィールドワーク1		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生はいずれか1単位	歴史遺産フィールドワーク1		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生はいずれか1単位
歴史遺産フィールドワーク2		1	D		歴史遺産フィールドワーク2		1	D	
歴史遺産学概論		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位	歴史遺産学概論		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位	歴史遺産II-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-2		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は1単位	歴史遺産II-2		1	D	歴史遺産学コース2019年度以降入学生は1単位
歴史遺産II-4		1	D		歴史遺産II-4		1	D	
歴史遺産III-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生はいずれか1単位	歴史遺産III-1		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生はいずれか1単位
歴史遺産III-2		1	D		歴史遺産III-2		1	D	

新					旧				
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考
歴史遺産III-3		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位	歴史遺産III-3		1	D	歴史遺産学コース2015年度以降入学生は1単位
歴史遺産III-5		1	D		歴史遺産III-5		1	D	
伝統文化基礎講義		2	E		伝統文化基礎講義		2	E	
伝統文化論I-1		2	E	和の伝統文化コース	伝統文化論I-1		2	E	和の伝統文化コース
伝統文化論I-2		2	E	は8単位	伝統文化論I-2		2	E	は8単位
伝統文化論I-3		2	E		伝統文化論I-3		2	E	
伝統文化論II-2		2	E	和の伝統文化コース	伝統文化論II-2		2	E	和の伝統文化コース
伝統文化論II-3		2	E	2019年度入学生は6単位	伝統文化論II-3		2	E	2019年度入学生は6単位
伝統文化論II-4		2	E		伝統文化論II-4		2	E	
伝統文化入門		1	E	和の伝統文化コースは1単位	伝統文化入門		1	E	和の伝統文化コースは1単位
伝統文化研修		1	E	和の伝統文化コース	伝統文化研修		1	E	和の伝統文化コース
伝統文化実践I-1		1	E	2019年度入学生は3単位	伝統文化実践I-1		1	E	2019年度入学生は3単位
伝統文化実践I-4		1	E		伝統文化実践I-4		1	E	
伝統文化実践II-1		1	E		伝統文化実践II-1		1	E	
伝統文化実践II-3		1	E		伝統文化実践II-3		1	E	
伝統文化実践II-4		1	E		伝統文化実践II-4		1	E	
伝統文化I-2		1	E		伝統文化I-2		1	E	
伝統文化I-4		1	E		伝統文化I-4		1	E	
伝統文化II-2		1	E		伝統文化II-2		1	E	
伝統文化II-4		1	E		伝統文化II-4		1	E	
論文研究I-1	1		F		論文研究I-1	1		F	
論文研究I-2	1		F		論文研究I-2	1		F	
論文研究II-1	1		F	芸術学科12単位	論文研究II-1	1		F	芸術学科12単位
論文研究II-2	1		F		論文研究II-2	1		F	
卒業研究	8		F		卒業研究	8		F	
美術科					美術科				
絵画基礎1		2			絵画基礎1		2		
絵画基礎2		2			絵画基礎2		2		
工芸基礎1		2			工芸基礎1		2		
工芸基礎2		2			工芸基礎2		2		
彫刻基礎1		2			彫刻基礎1		2		
彫刻基礎2		2			彫刻基礎2		2		
デザイン基礎1		2			デザイン基礎1		2		
デザイン基礎2		2			デザイン基礎2		2		
日本画演習I-1		2			日本画演習I-1		2		
日本画演習I-2		2			日本画演習I-2		2		
日本画演習II-1		2			日本画演習II-1		2		
日本画演習II-2		2			日本画演習II-2		2		
日本画演習III-1		2			日本画演習III-1		2		
日本画演習III-2		2			日本画演習III-2		2		
日本画演習IV		4			日本画演習IV		4		
日本画I-1		1		日本画コースは	日本画I-1		1		日本画コースは
日本画I-2		1		28単位	日本画I-2		1		28単位
日本画I-3		1			日本画I-3		1		
日本画II-1		2			日本画II-1		2		
日本画II-3		1			日本画II-3		1		
日本画III-1		1			日本画III-1		1		
日本画III-2		2			日本画III-2		2		
日本画IV-1		1			日本画IV-1		1		
日本画IV-2		2			日本画IV-2		2		
日本画V-1		2			日本画V-1		2		
日本画V-2		2		日本画コース	日本画V-2		2		日本画コース
日本画V-3		2		はいずれか	日本画V-3		2		はいずれか
日本画V-4		2		6単位	日本画V-4		2		6単位
日本画V-5		2			日本画V-5		2		
日本画V-6		2			日本画V-6		2		
洋画演習I-1		2			洋画演習I-1		2		
洋画演習I-2		2			洋画演習I-2		2		
洋画演習II-1		2			洋画演習II-1		2		
洋画演習II-2		2			洋画演習II-2		2		
洋画演習III-1		2			洋画演習III-1		2		
洋画演習III-2		2			洋画演習III-2		2		
洋画演習IV		4			洋画演習IV		4		
洋画I-1		1		洋画コースは	洋画I-1		1		洋画コースは
洋画I-2		1		34単位	洋画I-2		1		34単位
洋画I-3		1			洋画I-3		1		
洋画II-1		1			洋画II-1		1		
洋画II-2		2			洋画II-2		2		
洋画III-1		2			洋画III-1		2		
洋画III-2		1			洋画III-2		1		
洋画IV-1		2			洋画IV-1		2		
洋画IV-2		1			洋画IV-2		1		
洋画V-1		2			洋画V-1		2		
洋画V-2		2			洋画V-2		2		
洋画V-9		2			洋画V-9		2		
陶芸演習I-1		2			陶芸演習I-1		2		
陶芸演習I-2		2			陶芸演習I-2		2		
陶芸演習II-1		2			陶芸演習II-1		2		
陶芸演習II-2		2			陶芸演習II-2		2		
陶芸演習III-1		2			陶芸演習III-1		2		
陶芸演習III-2		2			陶芸演習III-2		2		
陶芸演習IV		4			陶芸演習IV		4		
陶芸I-1		1			陶芸I-1		1		
陶芸I-2		2		陶芸コースは	陶芸I-2		2		陶芸コースは
陶芸II-1		1		34単位	陶芸II-1		1		34単位
陶芸II-2		2			陶芸II-2		2		

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
陶芸III-1		1		陶芸III-1		1	
陶芸III-2		2		陶芸III-2		2	
陶芸IV-1		1		陶芸IV-1		1	
陶芸IV-2		2		陶芸IV-2		2	
陶芸V-1		2		陶芸V-1		2	
陶芸V-2		2		陶芸V-2		2	
陶芸V-4		1		陶芸V-4		1	
陶芸V-5		1		陶芸V-5		1	
染織演習I-1		2		染織演習I-1		2	
染織演習I-2		2	染織コースは	染織演習I-2		2	染織コースは
染織演習I-3		2	いずれか4単位	染織演習I-3		2	いずれか4単位
染織演習I-4		2		染織演習I-4		2	
染織演習II-1		2		染織演習II-1		2	
染織演習II-2		2	染織コースは	染織演習II-2		2	染織コースは
染織演習II-3		2	いずれか4単位	染織演習II-3		2	いずれか4単位
染織演習II-4		2		染織演習II-4		2	
染織演習III-1		2	染織コースは	染織演習III-1		2	染織コースは
染織演習III-2		2	8単位	染織演習III-2		2	8単位
染織演習IV		4		染織演習IV		4	
染織I-1		1		染織I-1		1	
染織I-2		1		染織I-2		1	
染織I-2		2		染織I-2		2	
染織I-3		1		染織I-3		1	
染織I-4		2		染織I-4		2	
染織II-1		1		染織II-1		1	
染織II-2		1		染織II-2		1	
染織II-2		2		染織II-2		2	
染織II-3		1		染織II-3		1	
染織II-4		2		染織II-4		2	
染織III-1		1		染織III-1		1	
染織III-2		1		染織III-2		1	
染織III-2		2		染織III-2		2	
染織III-3		1	染織コースは	染織III-3		1	染織コースは
染織III-4		2	いずれか18単位	染織III-4		2	いずれか18単位
染織IV-1		1		染織IV-1		1	
染織IV-2		1		染織IV-2		1	
染織IV-2		2		染織IV-2		2	
染織IV-3		1		染織IV-3		1	
染織IV-4		2		染織IV-4		2	
染織V-1		2		染織V-1		2	
染織V-1		3		染織V-1		3	
染織V-2		2		染織V-2		2	
染織V-3		2		染織V-3		2	
染織V-3		3		染織V-3		3	
染織V-4		2		染織V-4		2	
染織V-7		1		染織V-7		1	
染織V-8		1		染織V-8		1	
染織V-9		1		染織V-9		1	
染織V-12		1		染織V-12		1	
染織V-15		1		染織V-15		1	
写真演習I-1		2		写真演習I-1		2	
写真演習I-2		2		写真演習I-2		2	
写真演習II-1		2		写真演習II-1		2	
写真演習II-2		2		写真演習II-2		2	
写真演習III-1		2		写真演習III-1		2	
写真演習III-2		2		写真演習III-2		2	
写真演習IV		4		写真演習IV		4	
写真I-1		1		写真I-1		1	
写真I-2		1		写真I-2		1	
写真I-3		1		写真I-3		1	
写真II-1		1		写真II-1		1	
写真II-2		1		写真II-2		1	
写真II-3		1		写真II-3		1	
写真III-3		1	写真コースは34単位	写真III-3		1	写真コースは34単位
写真III-4		1		写真III-4		1	
写真III-5		1		写真III-5		1	
写真IV-1		1		写真IV-1		1	
写真IV-2		1		写真IV-2		1	
写真IV-3		1		写真IV-3		1	
写真V-2		1		写真V-2		1	
写真V-3		1		写真V-3		1	
写真V-6		1		写真V-6		1	
写真V-7		1		写真V-7		1	
写真V-12		1		写真V-12		1	
写真V-14		1		写真V-14		1	
卒業制作	6			卒業制作	6		
文化コンテンツ創造学科				文化コンテンツ創造学科			
文芸論II-3		2	文芸コース2019年度	文芸論II-3		2	文芸コース2019年度
文芸論II-4		2	以降入学生は4単位	文芸論II-4		2	以降入学生は4単位
文芸論II-5		2		文芸論II-5		2	
文芸演習I-1		2	文芸コース2015年度	文芸演習I-1		2	文芸コース2015年度
文芸演習I-2		2	以降入学生は4単位	文芸演習I-2		2	以降入学生は4単位
文芸演習II-1		2		文芸演習II-1		2	
文芸演習II-2		2	文芸コース2019年度	文芸演習II-2		2	文芸コース2019年度
文芸演習II-3		2	以降入学生は4単位	文芸演習II-3		2	以降入学生は4単位
文芸入門		1		文芸入門		1	
文章表現基礎		1	文芸コース2015年度	文章表現基礎		1	文芸コース2015年度
文芸I-1		1	以降入学生は5単位	文芸I-1		1	以降入学生は5単位

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
文芸I-2		1		文芸I-2		1	
文芸I-4		1		文芸I-4		1	
文芸II-3		1		文芸II-3		1	
文芸II-4		1	文芸コース2019年度	文芸II-4		1	文芸コース2019年度
文芸III-1		1	以降入学生は3単位	文芸III-1		1	以降入学生は3単位
文芸III-3		1		文芸III-3		1	
文芸III-4		1		文芸III-4		1	
論文研究I-1		1		論文研究I-1		1	
論文研究II-1		1		論文研究II-1		1	
論文研究I-2		1		論文研究I-2		1	
論文研究II-2		1		論文研究II-2		1	
アートライティング特講1		2		アートライティング特講1		2	
アートライティング特講2		2		アートライティング特講2		2	
アートライティング特講3		2		アートライティング特講3		2	
アートライティング特講4		2		アートライティング特講4		2	
アートライティング特講5		2	アートライティングコース	アートライティング特講5		2	アートライティングコース
アートライティング特講6		2	は20単位	アートライティング特講6		2	は20単位
アートライティング演習1		2		アートライティング演習1		2	
アートライティング演習2		2		アートライティング演習2		2	
アートライティング演習3		2		アートライティング演習3		2	
卒業研究	2			卒業研究	2		
書画演習I－1		2		書画演習I－1		2	
書画演習I－2		2		書画演習I－2		2	
書画演習II－1		2		書画演習II－1		2	
書画演習II－2		2		書画演習II－2		2	
書画講義1		2		書画講義1		2	
書画講義2		2		書画講義2		2	
書画講義3		2		書画講義3		2	
書画講義4		2		書画講義4		2	
書画I－1		2		書画I－1		2	
書画I－2		2		書画I－2		2	
書画II－1		2		書画II－1		2	
書画II－2		2		書画II－2		2	
書画III－1		2		書画III－1		2	
書画III－2		2	書画コースは40単位	書画III－2		2	書画コースは40単位
書画IV－1		2		書画IV－1		2	
書画IV－2		2		書画IV－2		2	
書画V－1（書）		2		書画V－1（書）		2	
書画V－2（書）		2		書画V－2（書）		2	
書画V－3（画）		2		書画V－3（画）		2	
書画V－4（画）		2		書画V－4（画）		2	
卒業制作（書）		4		卒業制作（書）		4	
卒業制作（画）		4		卒業制作（画）		4	
イラストレーション基礎1		2		イラストレーション基礎1		2	
イラストレーション基礎2		2		イラストレーション基礎2		2	
イラストレーション演習I-1		2		イラストレーション演習I-1		2	
イラストレーション演習I-2		2		イラストレーション演習I-2		2	
イラストレーション演習II-1		2		イラストレーション演習II-1		2	
イラストレーション演習II-2		2		イラストレーション演習II-2		2	
イラストレーション演習III-1		2		イラストレーション演習III-1		2	
イラストレーション演習III-2		2		イラストレーション演習III-2		2	
イラストレーション演習IV		4		イラストレーション演習IV		4	
イラストレーションI-1		1		イラストレーションI-1		1	
イラストレーションI-2		1		イラストレーションI-2		1	
イラストレーションI-3		1		イラストレーションI-3		1	
イラストレーションII-1		1		イラストレーションII-1		1	
イラストレーションII-2		1		イラストレーションII-2		1	
イラストレーションII-3		1	イラストレーションコース	イラストレーションII-3		1	イラストレーションコース
イラストレーションIII-1		1	は48単位	イラストレーションIII-1		1	は48単位
イラストレーションIII-2		1		イラストレーションIII-2		1	
イラストレーションIII-3		1		イラストレーションIII-3		1	
イラストレーションIV-1		1		イラストレーションIV-1		1	
イラストレーションIV-2		1		イラストレーションIV-2		1	
イラストレーションIV-3		1		イラストレーションIV-3		1	
イラストレーションV-1		1		イラストレーションV-1		1	
イラストレーションV-2		1		イラストレーションV-2		1	
イラストレーションV-3		1		イラストレーションV-3		1	
イラストレーションV-4		1		イラストレーションV-4		1	
イラストレーションV-5		1		イラストレーションV-5		1	
イラストレーションV-6		1		イラストレーションV-6		1	
イラストレーション概論		1		イラストレーション概論		1	
卒業制作（イラストレーション）		6		卒業制作（イラストレーション）		6	
グラフィックデザイン基礎1		2		グラフィックデザイン基礎1		2	
グラフィックデザイン基礎2		2		グラフィックデザイン基礎2		2	
グラフィックデザイン演習I-1		2		グラフィックデザイン演習I-1		2	
グラフィックデザイン演習I-2		2		グラフィックデザイン演習I-2		2	
グラフィックデザイン演習II-1		2		グラフィックデザイン演習II-1		2	
グラフィックデザイン演習II-2		2		グラフィックデザイン演習II-2		2	
グラフィックデザイン演習III-1		2		グラフィックデザイン演習III-1		2	
グラフィックデザイン演習III-2		2		グラフィックデザイン演習III-2		2	
グラフィックデザイン演習IV		4		グラフィックデザイン演習IV		4	
グラフィックデザインI-1		1		グラフィックデザインI-1		1	
グラフィックデザインI-2		1		グラフィックデザインI-2		1	
グラフィックデザインI-3		1		グラフィックデザインI-3		1	
グラフィックデザインI-4		1		グラフィックデザインI-4		1	
グラフィックデザインII-1		1		グラフィックデザインII-1		1	
グラフィックデザインII-2		1	グラフィックコースは48単位	グラフィックデザインII-2		1	グラフィックコースは48単位
グラフィックデザインIII-1		1		グラフィックデザインIII-1		1	
グラフィックデザインIII-2		1		グラフィックデザインIII-2		1	

新					旧				
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択		備考
グラフィックデザインIII-3		1			グラフィックデザインIII-3		1		
グラフィックデザインIII-4		1			グラフィックデザインIII-4		1		
グラフィックデザインIV-1		1			グラフィックデザインIV-1		1		
グラフィックデザインIV-2		1			グラフィックデザインIV-2		1		
グラフィックデザインV-1		1			グラフィックデザインV-1		1		
グラフィックデザインV-2		1			グラフィックデザインV-2		1		
グラフィックデザインV-3		1			グラフィックデザインV-3		1		
グラフィックデザインV-4		1			グラフィックデザインV-4		1		
グラフィックデザインV-5		1			グラフィックデザインV-5		1		
グラフィックデザインV-6		1			グラフィックデザインV-6		1		
卒業制作（イラストレーション）		6			卒業制作（イラストレーション）		6		
グラフィックデザイン概論		1			グラフィックデザイン概論		1		
映像I-1		2							
映像I-2		2							
映像II-1		2							
映像II-2		2							
映像III-1		2							
映像IV-1		2							
映像IV-2		2							
映像V-1		2							
映像V-2		2							
映像V-3		2							
映像講義1		2							
映像講義2		2							
映像基礎1		2		映像コースは48単位					
映像演習I-1		2							
映像演習I-2		2							
映像基礎2		2							
映像演習II-1		2							
映像演習II-2		2							
映像演習III-1		2							
映像演習III-2		2							
映像演習IV		4							
卒業制作（映像）		4							
食文化デザインI-1		2							
食文化デザインI-2		2							
食文化デザインII-1		2							
食文化デザインII-2		2							
食文化デザインIII-1		2							
食文化デザインIV-1		2							
食文化デザインIV-2		2							
食文化デザインV-1		2							
食文化デザインV-2		2							
食文化デザインV-3		2							
食文化デザイン基礎1		2							
食文化デザイン基礎2		2							
食文化デザイン演習I-1		2		食文化デザインコースは48単位					
食文化デザイン演習I-2		2							
食文化デザイン基礎3		2							
食文化デザイン基礎4		2							
食文化デザイン演習II-1		2							
食文化デザイン演習II-2		2							
食文化デザイン演習III-1		2							
食文化デザイン演習III-2		2							
食文化デザイン演習IV		4							
卒業制作（食文化デザイン）		4							
芸術教養学科					芸術教養学科				
芸術教養入門		1	J		芸術教養入門		1	J	
芸術教養講義1		2	J		芸術教養講義1		2	J	
芸術教養講義2		2	J		芸術教養講義2		2	J	
芸術教養講義3		2	J		芸術教養講義3		2	J	
芸術教養講義4		2	J		芸術教養講義4		2	J	
芸術教養講義5		2	J		芸術教養講義5		2	J	
芸術教養講義6		2	J		芸術教養講義6		2	J	
芸術教養講義7		2	J		芸術教養講義7		2	J	
芸術教養講義8		2	J		芸術教養講義8		2	J	
芸術教養講義9		2	J		芸術教養講義9		2	J	
芸術教養講義10		2	J		芸術教養講義10		2	J	
芸術教養研究1		2	J		芸術教養研究1		2	J	
芸術教養研究2		2	J		芸術教養研究2		2	J	
芸術教養研究3		2	J		芸術教養研究3		2	J	
芸術教養研究4		2	J		芸術教養研究4		2	J	
芸術教養演習1		2	J		芸術教養演習1		2	J	
芸術教養演習2		2	J		芸術教養演習2		2	J	
卒業研究	Z				卒業研究	Z			
環境デザイン科					環境デザイン科				
環境デザイン基礎 1(建築)		2			環境デザイン基礎 1(建築)		2		
環境デザイン基礎 2(建築)		2			環境デザイン基礎 2(建築)		2		
環境デザイン演習［建築］I-1		2			環境デザイン演習［建築］I-1		2		
環境デザイン演習［建築］I-2		2			環境デザイン演習［建築］I-2		2		
環境デザイン演習［建築］II-1		2			環境デザイン演習［建築］II-1		2		
環境デザイン演習［建築］II-2		2			環境デザイン演習［建築］II-2		2		
環境デザイン演習［建築］III-1		2			環境デザイン演習［建築］III-1		2		
環境デザイン演習［建築］III-2		2			環境デザイン演習［建築］III-2		2		
環境デザイン演習［建築］IV		4			環境デザイン演習［建築］IV		4		
環境デザイン［建築］I-1		1			環境デザイン［建築］I-1		1		
環境デザイン［建築］I-2		1			環境デザイン［建築］I-2		1		
環境デザイン［建築］I-3		1			環境デザイン［建築］I-3		1		

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
環境デザイン［建築］II-1		1		環境デザイン［建築］II-1		1	
環境デザイン［建築］II-2		1	建築デザインコースは38単位	環境デザイン［建築］II-2		1	建築デザインコースは38単位
環境デザイン［建築］II-3		1		環境デザイン［建築］II-3		1	
環境デザイン［建築］III-1		1		環境デザイン［建築］III-1		1	
環境デザイン［建築］III-2		1		環境デザイン［建築］III-2		1	
環境デザイン［建築］III-3		1		環境デザイン［建築］III-3		1	
環境デザイン［建築］IV-1		1		環境デザイン［建築］IV-1		1	
環境デザイン［建築］IV-2		1		環境デザイン［建築］IV-2		1	
環境デザイン［建築］IV-3		1		環境デザイン［建築］IV-3		1	
環境デザイン［建築］V-1		1		環境デザイン［建築］V-1		1	
環境デザイン［建築］V-2		1		環境デザイン［建築］V-2		1	
環境デザイン［建築］V-3		1		環境デザイン［建築］V-3		1	
環境デザイン［建築］V-4		1		環境デザイン［建築］V-4		1	
環境デザイン［建築］V-5		1		環境デザイン［建築］V-5		1	
環境デザイン［建築］V-6		1		環境デザイン［建築］V-6		1	
環境デザイン概論［建築］		1		環境デザイン概論［建築］		1	
環境デザイン基礎1(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2		環境デザイン基礎1(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2	
環境デザイン基礎2(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2		環境デザイン基礎2(ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ)		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		2		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		2	
環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV		4		環境デザイン演習［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV		4	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-3		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］I-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		1	ランドスケープデザインコースは38単位	環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-2		1	ランドスケープデザインコースは38単位
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-3		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］II-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-3		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］III-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-1		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-2		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-3		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］IV-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-1		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-1		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-2		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-2		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-3		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-3		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-4		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-4		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-5		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-5		1	
環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-6		1		環境デザイン［ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟﾃﾞｻﾞｲﾝ］V-6		1	
環境デザイン概論［ランドスケープデザイン］		1		環境デザイン概論［ランドスケープデザイン］		1	
空間演出デザイン基礎1		2		空間演出デザイン基礎1		2	
空間演出デザイン基礎2		2		空間演出デザイン基礎2		2	
空間演出デザイン演習I-1		2		空間演出デザイン演習I-1		2	
空間演出デザイン演習I-2		2		空間演出デザイン演習I-2		2	
空間演出デザイン演習II-1		2		空間演出デザイン演習II-1		2	
空間演出デザイン演習II-2		2		空間演出デザイン演習II-2		2	
空間演出デザイン演習III-1		2		空間演出デザイン演習III-1		2	
空間演出デザイン演習III-2		2		空間演出デザイン演習III-2		2	
空間演出デザイン演習IV		4		空間演出デザイン演習IV		4	
空間演出デザインI-1		1		空間演出デザインI-1		1	
空間演出デザインI-2		1	空間演出デザインコースは32単位	空間演出デザインI-2		1	空間演出デザインコースは32単位
空間演出デザインI-3		1		空間演出デザインI-3		1	
空間演出デザインII-1		1		空間演出デザインII-1		1	
空間演出デザインII-2		1		空間演出デザインII-2		1	
空間演出デザインII-3		1		空間演出デザインII-3		1	
空間演出デザインIII-1		1		空間演出デザインIII-1		1	
空間演出デザインIII-2		1		空間演出デザインIII-2		1	
空間演出デザインIII-3		1		空間演出デザインIII-3		1	
空間演出デザインIV-1		1		空間演出デザインIV-1		1	
空間演出デザインIV-2		1		空間演出デザインIV-2		1	
空間演出デザインIV-3		1		空間演出デザインIV-3		1	
空間演出デザインV-1		1		空間演出デザインV-1		1	
空間演出デザインV-2		1		空間演出デザインV-2		1	
空間演出デザインV-3		1		空間演出デザインV-3		1	
空間演出デザインV-4		1		空間演出デザインV-4		1	
空間演出デザインV-5		1		空間演出デザインV-5		1	
空間演出デザインV-6		1	空間演出デザインコースはいずれか6単位	空間演出デザインV-6		1	空間演出デザインコースはいずれか6単位
空間演出デザインV-7		1		空間演出デザインV-7		1	
空間演出デザインV-8		1		空間演出デザインV-8		1	
空間演出デザインV-9		1		空間演出デザインV-9		1	
空間演出デザインV-10		1		空間演出デザインV-10		1	
空間演出デザイン概論		1		空間演出デザイン概論		1	
資格関連科目（教職科目） （新法）				資格関連科目（教職科目） （新法）			
教師論		2		教師論		2	
教育原理		2		教育原理		2	
教育心理学		2		教育心理学		2	
教育制度論		2		教育制度論		2	
教育課程論		2		教育課程論		2	
美術科教育法I		2		美術科教育法I		2	
美術科教育法II		2	教職課程受講者は必修	美術科教育法II		2	教職課程受講者は必修
道徳教育の理論と実践		2		道徳教育の理論と実践		2	
特別活動の指導法		2		特別活動の指導法		2	
教育方法		2		教育方法		2	
生徒・進路指導論		2		生徒・進路指導論		2	

新				旧			
授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考	授業科目の名称	単位数 必修	単位数 選択	備考
教育相談		2		教育相談		2	
教育実習		5		教育実習		5	
美術科教育法III		2		美術科教育法III		2	
美術科教育法IV		2		美術科教育法IV		2	
（平成20年改正規則）				（平成20年改正規則）			
教職実践演習（中・高）		2	平成20年改正規則適用の教職課程受講者は必修	教職実践演習（中・高）		2	平成20年改正規則適用の教職課程受講者は必修
資格関連科目（博物館学芸員科目）				資格関連科目（博物館学芸員科目）			
博物館概論		2		博物館概論		2	
博物館経営論		2		博物館経営論		2	
博物館資料論		2		博物館資料論		2	
博物館情報・メディア論		2		博物館情報・メディア論		2	
博物館生涯学習概論		2		博物館生涯学習概論		2	
博物館教育論		2	博物館学芸員課程	博物館教育論		2	博物館学芸員課程
博物館実習1（事前指導）		1	受講者は必修	博物館実習1（事前指導）		1	受講者は必修
博物館実習2（館園実習）		1		博物館実習2（館園実習）		1	
博物館実習3（事後指導）		1		博物館実習3（事後指導）		1	
博物館資料保存論		2		博物館資料保存論		2	
博物館展示論		2		博物館展示論		2	

別表2

新	旧

（新規追加）

授業等納付金

令和7年度以降の入学者に適用

(1)芸術学科

区分	納入金	備考
入学金	30，000円	入学時のみ
授業料	231，000円	
合計	261，000円	

(2)美術科

区分	納入金	備考
入学金	30，000円	入学時のみ
授業料	323，000円	
合計	353，000円	

(3)芸術教養学科

区分	納入金	備考
入学金	30，000円	入学時のみ
授業料	170，000円	
合計	200，000円	

(4)環境デザイン学科

区分	納入金	備考
入学金	30，000円	入学時のみ
授業料	323，000円	
合計	353，000円	

(5)文化コンテンツ創造学科

区分	納入金	備考
入学金	30，000円	入学時のみ
授業料	348，000円	
合計	378，000円	

別表4

新	旧
（新規追加） [環境デザイン学科] ア　環境デザインの歴史的な理解を深めて空間設計のための基礎的訓練を積むことは勿論だが、さらに建築士資格に関連する各種法規の趣旨を十分に酌むとともに、人権の尊重や自然環境への配慮もゆるがせにせず、社会的責任を自覚して人類の福祉に寄与できるデザイナーを養成する。 イ　建築、インテリア、外構、公共スペース、庭園など、人間の活動する環境を、それぞれの機能に応じて具体的な空間構造としてデザインするための理論と実践方法を習得させることを目的とする。 [文化コンテンツ創造学科] ア　真摯に価値観を表現することを通じ、芸術及び文化的なアイデンティティの相互理解を深め、社会教育や歴史文化の普及にも貢献することができる人材を養成する。 イ　従来の展覧会や劇場で鑑賞されるような芸術作品にとどまらず、放送、出版、配信など、様々なメディアを通じて共有される作品や美的経験の創出に向けた専門的教育を行い、芸術、文化のさまざまな局面での価値の理解とその創造のための	

審査意見への対応を記載した書類（6 月）

（目次）

１．学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）に関する審査意見【是正事項】…Ｐ３

「学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）」p. ９の「(エ) 大学全体の施設設備の変更内容」において、新校舎の完成時には情報デザイン学科専用の演習室が 27 室から 42 室になることなどを説明しているが、新校舎の完成は令和７年 10 月となっており、新校舎完成までの４月～９月においては収容定員の増加に対してどのように対応するのかについて説明がなされていない。また、収容定員の増加に際して、本学科の教育課程については、「現在のビジュアルコミュニケーション及びイラストレーションを中心としたカリキュラムに加え、新たにゲームクリエイション及び映像クリエイションに関する科目を拡張する」と説明しているが、これらの教育内容に十分な施設・設備が整備されているのか判然とせず、演習室の増加に係る説明のみをもって、収容定員の増加に対して、本学科の施設・設備が教育に支障なく適切に整備されているとは判断することができない。このため、本学科の施設・設備が教育内容に即して十分であることについて、明確かつ具体的に説明することにより、収容定員増加後の教育研究に支障がないことについて明らかにすること。（芸術学部情報デザイン学科）

２．学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）に関する審査意見【是正事項】…Ｐ４

通信教育部芸術学部の収容定員は、9,670 人から 23,590 人へ定員増（13,920 人の増加）となり、現在の収容定員から約 2.4 倍となる計画である。しかしながら、例えば、「学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）」p. 12 の「＜印刷教材等による授業＞」において「学生からのレポート・作品提出」や「学生へのレポート・作品返却」が想定されており、学生数が約 2.4 倍に増員することに伴い、これらを含めた事務作業量も増加すると見受けられるが、現在 13 名配置している印刷教材等による授業の運営担当の専従職員の増強については、「繁忙期に対して一時的に人員を２～３名増員している」としか説明がなく、適切な体制になっているとは判断できない。このため、収容定員増加後においても印刷教材等による授業が適切に実施される事務職員の体制になっていることについて具体的な根拠を用いて説明するとともに、必要に応じて適切に改めること。（通信教育部芸術学部芸術学科、美術科、芸術教養学科、環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科）

３．学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）に関する審査意見【是正事項】…Ｐ６

通信教育部芸術学部の収容定員増加後においても各授業が適切に実施される教員の体制になっていることについて、以下の点を踏まえつつ、学科ごとに具体的な根拠を用いて説明するとともに、必要に応じて適切に改めること。（通信教育部芸術学部芸術学科、美術科、芸術教養学科、環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科）

（１）「学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）」p. 12 の「＜印刷教材等による授業＞」において「収容定員増加後は、年間の提出件数 50,000 件を想定し、約 1,000 人の教員を配することで、教員１人あたりの添削件数を変更前と同等の水準とする」ことを説明しているが、令和４年度から令和５年度にかけ

て、在籍者約 1,500 人の増加に対して、レポート及び課題作品の提出件数が約 4,200 件の増加であったことを踏まえると、収容定員増加により、在籍者が約 8,000 人増加するため、レポート及び課題作品の提出件数は 20,000 件以上増加すると見込まれ、レポート及び課題作品の提出件数の見込みを、約 5,000 件増加の 50,000 件とすることの妥当性に疑義がある。

（２）「印刷教材等による授業」、「面接授業」及び「メディアを利用した授業（インターネットによる授業を含む）」の収容定員増加後の見込み数について、環境デザイン学科及び文化コンテンツ創造学科は新設学科であることから、両学科の見込み数をどのように算出しているのか判然としない。

４．学生確保の見通し等を記載した書類（本文）【是正事項】…Ｐ１１

通信教育部芸術学部芸術教養学科、環境デザイン学科及び文化コンテンツ創造学科について、長期的かつ安定的に学生の確保を図る見通しがあることを新たなアンケート調査を実施の上、適切に分析するなど、客観的かつ具体的なデータ等の根拠に基づき明確に説明すること。（通信教育部芸術学部芸術教養学科、環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科）

（１）「学生確保の見通し等を記載した書類（本文）」p. 17 の「④学生確保に関するアンケート調査」において、通信教育部説明会参加者に対して実施したアンケート調査の結果、「サンプル数 2,188 名に対し入学希望の回答数が 839（38.3%）【資料 31】となり、【資料 27】で示している本学単独入学説明会来場者数（15,123 人）から推測すると、定員充足に十分な志願者確保が可能である結果となった」ことを説明しているが、当該回答数をどのように推測すると、「定員充足に十分な志願者確保が可能である結果」なのかについて分析方法に関する説明がない。また、環境デザイン学科及び文化コンテンツ創造学科は新設学科であることから、過去の入学説明会来場者数の実績を基に、両学科の志願者確保の可能性を推測する妥当性に疑義がある。

（２）芸術教養学科は入学定員を 330 人から 500 人に、３年次編入学定員を 500 人から 750 人に増加する計画であるが、「学生確保の見通し等を記載した書類（資料）」p. 40 の「別紙２ 既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）」を確認すると、同学科の直近５か年の志願者数は変更後の定員を下回っていることから、過去の入学説明会来場者数の実績を踏まえたとしても、変更後の収容定員を充足可能であるとは判断できない。

５．学生確保の見通し等を記載した書類（本文）【是正事項】…Ｐ１９

新設する通信教育部芸術学部環境デザイン学科及び文化コンテンツ創造学科において養成する人材が社会の要請を十分に踏まえたものであることについて、「学生の確保の見通し等を記載した書類（本文）」p. 17 の「⑤人材需要に関するアンケート調査等」において、コンテンツ業界は成長著しい分野であることや、建築業界の高齢化による人材不足について説明しているが、具体的にそれらの現状と両学科で養成する人材の社会的需要にどのような関係があるのか明確でなく、また、両学科に対する直接的な需要について客観的な根拠に基づいて説明がなされていない。このため、例えば、両学科で養成する人材の卒業後の進路として想定する具体的な雇用先に対して行う採用に関するアンケート調査に基づいて説明す

るなど、両学科が養成する人材の社会的需要について、改めて客観的な根拠と適切な分析に基づき、明確に説明すること。（通信教育部芸術学部環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科）

（是正事項）芸術学部情報デザイン学科

「学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）」p. 9 の「（エ）大学全体の施設設備の変更内容」において、新校舎の完成時には情報デザイン学科専用の演習室が 27 室から 42 室になることなどを説明しているが、新校舎の完成は令和７年 10 月となっており、新校舎完成までの４月～９月においては収容定員の増加に対してどのように対応するのかについて説明がなされていない。また、収容定員の増加に際して、本学科の教育課程については、「現在のビジュアルコミュニケーション及びイラストレーションを中心としたカリキュラムに加え、新たにゲームクリエイション及び映像クリエイションに関する科目を拡張する」と説明しているが、これらの教育内容に十分な施設・設備が整備されているのか判然とせず、演習室の増加に係る説明のみをもって、収容定員の増加に対して、本学科の施設・設備が教育に支障なく適切に整備されているとは判断することができない。このため、本学科の施設・設備が教育内容に即して十分であることについて、明確かつ具体的に説明することにより、収容定員増加後の教育研究に支障がないことについて明らかにすること。

（対応）

今回の収容定員変更により、芸術学部全体の収容定員数は 4,220 名から 4,460 名になるが、本学の現状の校地面積は専用で、86,514 ㎡となっており、大学設置基準上必要とされる 44,600 ㎡の約 1.9 倍を保有する。また、体育館、厚生補導施設を除く校舎面積は、建設予定の新校舎の延床面積 3,900 ㎡を加えると専用で 65,377 ㎡であり、大学設置基準上必要とされる 36,664 ㎡の約 1.8 倍と基準を充たしている。

情報デザイン学科専用の演習室は、現在 27 室（2,196 ㎡）を配置しており、収容定員 722 名に対して 730 名を収容可能な環境を整備している。新校舎完成時には 42 室（3,337 ㎡）を配置し、収容定員 962 名に対して 1,160 名を収容可能な環境を整備することにより、定員変更前と同等以上の内容を担保する。新校舎の利用開始は令和 7（2025）年 10 月を予定していることから、令和 7（2025）年 4 月から 9 月末までの期間については、令和 6（2024）年度に実施した収容定員変更に対応するために建設した、相照館（令和 6（2024）年 4 月竣工、948 ㎡、演習室 16 室）の演習室のうち、年次進行に伴い未使用となっている 4 室（237 ㎡）を情報デザイン学科の演習室として配置することにより、令和 7（2025）年度の収容定員 782 名に対して 805 名を収容可能な環境を確保する。

また、収容定員の変更とあわせて、現在のビジュアルコミュニケーション及びイラストレーションを中心としたカリキュラムに加え、新たにゲームクリエイション及び映像クリエイションに関する科目を拡張するなど、教育課程を変更することから、教育課程の変更内容に応じて施設・設備の整備を行う。

演習室については、ビジュアルコミュニケーション、イラストレーション、映像クリエイション、ゲームクリエイションの分野に分かれた履修者 30 名～50 名程度の演習授業や、履修者 100 名以上の大人数授業も行うことから、授業毎の履修者数やグループワーク等の様々な授業形態に対応できるよう、情報デザイン学科が使用する既存校舎の教室の壁面を可動式間仕切りに改修するとともに、新校舎の教室も可

動式間仕切りを採用する。また、教員のデモンストレーションや資料をモニターで共有しながら演習を行うことができるよう、全ての演習室に高精細の大型ディスプレイモニターを設置する。

ICT 環境については、現在、全ての学生に対してノートパソコンを必携にしていることから、BYOD(Bring Your Own Device)に対応して無線 LAN 環境を整備し、SINET（学術情報ネットワーク）による 10Gbps の高速回線を導入しており、新校舎も同等の環境となるよう整備を行う。

設備・備品については、映像クリエイション及びゲームクリエイションの授業で使用する機材として、デジタル一眼レフカメラ、撮影用モニター及びレコーダー、ジンバル(手振れ補正機)、マイク、三脚などの機材を学生 2 名で 1 台使用することができるよう整備するとともに、高度な映像製作やゲーム製作に対応できるよう、ハイスペック PC や大型ゲーミングモニター等を 30 台揃えた専用教室を設置する。

また、高品質な映像表現に対応するため、既存の撮影スタジオに、6K シネマカメラや特殊撮影用ドローン、Go Pro(小型ウェアラブルカメラ)等を新たに整備する。

以上のとおり、教育内容に即して必要な環境を整備し、定員変更前の施設・設備に比して、同等以上の内容を担保する。

（是正事項）通信教育部芸術学部芸術学科、美術科、芸術教養学科、環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科

通信教育部芸術学部の収容定員は、9,670 人から 23,590 人へ定員増（13,920 人の増加）となり、現在の収容定員から約 2.4 倍となる計画である。しかしながら、例えば、「学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文)」p.12 の「＜印刷教材等による授業＞」において「学生からのレポート・作品提出」や「学生へのレポート・作品返却」が想定されており、学生数が約 2.4 倍に増員することに伴い、これらを含めた事務作業量も増加すると見受けられるが、現在 13 名配置している印刷教材等による授業の運営担当の専従職員の増強については、「繁忙期に対して一時的に人員を２～３名増員している」としか説明がなく、適切な体制になっているとは判断できない。このため、収容定員増加後においても印刷教材等による授業が適切に実施される事務職員の体制になっていることについて具体的な根拠を用いて説明するとともに、必要に応じて適切に改めること。

（対応）

学則の変更の趣旨等を記載した書類 Ｐ１０、「通信教育部芸術学部　ア学則変更（収容定員変更）の内容」に記載の通り、通信教育部芸術学部の収容定員増申請を 23,590 人から 16,390 人に変更するが、収容定員増加後においても、各授業が適切に実施される教員の体制になっていることについて具体的な根拠を用いて説明するため、「学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文)」p.12 の「＜印刷教材等による授業＞」について下記の通り修正する。

＜印刷教材等による授業＞

通信教育部芸術学部では印刷教材等による授業を「テキスト科目」と称し、添削指導にあたる教員のほか、その運営担当として専従の職員 13 人を配置している。通信教育部芸術学部では、1 年を春期・夏期・秋期・冬期の四半期に区切って履修期を設けており、それぞれに提出期間を設けている。

印刷教材等による授業は、シラバスに基づき与えられた課題に対し自宅で作成したレポート・課題を大学へ提出し、教員の添削指導を受けることを通じて具体的学習を進める。このため、学習すべき内容を明確に伝えることや、適切な教科書および補助教材や参考文献等を提示していくことが重要である。通信教育部芸術学部では、すべての学生に対して、全開講科目の科目担当教員が、科目の修得目標、制作・研究・調査の要点、課題、参考図書等の履修指導内容の詳細を定めたものを記載したシラバスを年度毎に作成しており、そのための業務フローが完成している。また、印刷教材による学習を計画的、効果的に進めるためには、学生からの課題提出、受け付け、教員による添削指導、学生への課題返却までを、確実にミスなく実施すると同時に、決められたスケジュールで遂行することが必要となる。通信教育部芸術学部では、課題提出締切から、確実に1カ月以内に添削および返却をするという、受け付けから返却までの一連の手続き工程が確立されている。

添削担当教員任用の基準として、学士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があることとしている。また能力基準として、科目に関わる分野の専門性を十分に保持しており、かつ科目概要や課題内容等を理解し、添削を通して十分な教育指導が可能な者としている。選考においては、当該学科の専任教員による面接選考および履歴書・業績書により採用の可否を決定している。

課題の添削にあたっては、教務委員会において作成された『添削・採点のしおり』および『シラバス』に記載されている「科目概要と到達目標」、「成績評価の方法」に沿って、過去の添削例や資料をもとに添削基準等の説明を行っている。また年に1～2回、添削担当教員を含む非常勤講師を対象とした講師会を実施しており、カリキュラムや授業運営、添削指導に関する研修も兼ねた情報交換を行っている。また、教授方法の工夫や開発のため、通信教育課程に「FD委員会」を設置し、通信教育課程の学習指導に適した教員の資質・能力向上のためのFD研修を毎年2回実施しており、添削担当教員を含む非常勤講師の参加も認めている。研修内容は動画で記録されており、添削担当教員を含む未参加教員の視聴を強く推奨している。

令和5（2023）年度の添削担当教員は929人となり、添削指導による科目の総開講科目数は327科目であることから、1科目あたり平均3人程度の添削担当教員を配置している。なお、科目担当教員は1科目に対して1名の場合もあれば、科目内容等に応じて複数の科目担当教員を配置している科目もある。科目担当教員は記載の添削に関する説明・指導を添削担当教員に行うだけでなく、業務システムの構築により、他の添削担当教員が実施した添削内容を随時閲覧できる環境を整備しており、それらの点検及び添削担当教員への修正指示を含むフィードバックにより成績評価の厳格な運用を行っている。

令和4（2022）年度は、レポートおよび課題作品の提出が年間37,275件（芸術学科5,520件、美術科6,737件、芸術教養学科8,818件、デザイン科16,200件）に対して785人の教員が担当しており、四半期ごとに教員1人あたり11.8件の課題添削を担当している。令和5（2023）年度では年間40,548件（芸術学科5,775件、美術科6,718件、芸術教養学科9,239件、デザイン科18,816件）に対して929人の教員が担当しており、四半期ごとに教員1人あたり10.9件と改善している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数であり、総添削数は年度によって若干の変動はあるが、安定している。このため、収容定員補正で見込まれる添削数は、年間50,000件（芸術学科約4,700件、美術科約6,200件、芸術教養学科約10,000件、環境デザイン学科約5,600件、文化コンテンツ創造学科約23,500件）を想定している。これに対し、学部合計約1,000人の教員を配することで、教員1人あたりの添削件数を変更前と同等の水準とする。学科別の件数想定について、新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学

科のカリキュラムは、主に現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、現状のカリキュラムにおける提出件数より推定している。

通信教育による学習の中心的な仕組みとなる学生からのレポート・作品提出及びその返却に係る事務作業は、学生の学習満足度に直結すると考え Web による作品提出及び返却を可能とすることで時間短縮や事務作業の効率化を推進してきた。Web 上で提出された課題は教員が直接 Web 上で添削指導をするため、事務職員の業務は発生しない。

レポートおよび課題作品の提出において、令和 5（2023）年度は Web による提出割合が約 83%となっており、令和 4（2022）年度ではその割合が約 80%だったため、担当事務職員の業務を増加させることなく効率的に運営している。また、令和 4（2022）年度から令和 5（2023）年度にかけて、年間の提出件数が 37,275 件から 40,548 件に増加したが、郵便等による実物（レポート及び作品）提出の件数は、令和 4（2022）年度では約 8,000 件のところ、令和 5（2023）年度では約 7,300 件と減少している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数のため、変更後も事務作業量は変わらない。

事務作業量について詳述すると、令和 4（2022）年度の約 8,000 件の課題作品処理に際して、提出期間（年 4 回、20 日/回で合計 80 日）を専従職員（13 名）で割ると、1 日あたりの 1 人の対応件数は 7.7 件程度、1 日あたり約 2 時間半の作業時間であった。このことから現状の体制でも十分適切な体制が整えられていると考えているが、確実に期間内で作業を完了させるため、提出期間に合わせ、繁忙期には一時的に人員を 2～3 名増員する予定である。さらに令和 7（2025）年度より専従職員を 1 名増員し、14 名の体制へと増強することで、さらに充実した運営体制とする計画とする。

（是正事項）通信教育部芸術学部芸術学科、美術科、芸術教養学科、環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科

通信教育部芸術学部の収容定員増加後においても各授業が適切に実施される教員の体制になっていることについて、以下の点を踏まえつつ、学科ごとに具体的な根拠を用いて説明するとともに、必要に応じて適切に改めること。

（１）「学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）」p.12 の「＜印刷教材等による授業＞」において「収容定員増加後は、年間の提出件数 50,000 件を想定し、約 1,000 人の教員を配することで、教員１人あたりの添削件数を変更前と同等の水準とする」ことを説明しているが、令和４年度から令和５年度にかけて、在籍者約 1,500 人の増加に対して、レポート及び課題作品の提出件数が約 4,200 件の増加であったことを踏まえると、収容定員増加により、在籍者が約 8,000 人増加するため、レポート及び課題作品の提出件数は 20,000 件以上増加すると見込まれ、レポート及び課題作品の提出件数の見込みを、約 5,000 件増加の 50,000 件とすることの妥当性に疑義がある。

（２）「印刷教材等による授業」、「面接授業」及び「メディアを利用した授業（インターネットによる授業を含む）」の収容定員増加後の見込み数について、環境デザイン学科及び文化コンテンツ創造学科は新設学科であることから、両学科の見込み数をどのように算出しているのか判然としない。

（対応）

学則の変更の趣旨等を記載した書類 Ｐ１０、「通信教育部芸術学部　ア学則変更（収容定員変更）の内容」に記載の通り、通信教育部芸術学部の収容定員増申請を 23,590 人から 16,390 人に変更するが、収容定員増加後においても各授業が適切に実施される教員の体制になっていることについて、具体的な根拠を用いて説明するため、「学則の変更の趣旨等を記載した書類（本文）」p. 12「＜印刷教材等による授業＞」、p. 14「＜面接授業＞」、p. 15「＜メディアを利用した授業＞（インターネットによる授業を含む）」について下記の通り修正する。

（イ）教育方法及び履修指導方法の変更内容

通信教育部芸術学部の在籍者数は、令和 5（2023）年 5 月 1 日時点で 15,495 名であり、収容定員を上回る学生を受け入れているが、受け入れるにあたり「印刷教材等による授業」「面接授業」「メディア利用授業」それぞれですでに指導体制を強化しており、収容定員の変更に向けてさらに指導体制を整備する。

＜印刷教材等による授業＞

通信教育部芸術学部では印刷教材等による授業を「テキスト科目」と称し、添削指導にあたる教員のほか、その運営担当として専従の職員 13 人を配置している。通信教育部芸術学部では、1 年を春期・夏期・秋期・冬期の四半期に区切って履修期を設けており、それぞれに提出期間を設けている。

印刷教材等による授業は、シラバスに基づき与えられた課題に対し自宅で作成したレポート・課題を大学へ提出し、教員の添削指導を受けることを通じて具体的学習を進める。このため、学習すべき内容を明確に伝えることや、適切な教科書および補助教材や参考文献等を提示していくことが重要である。通信教育部芸術学部では、すべての学生に対して、全開講科目の科目担当教員が、科目の修得目標、制作・研究・調査の要点、課題、参考図書等の履修指導内容の詳細を定めたものを記載したシラバスを年度毎に作成しており、そのための業務フローが完成している。また、印刷教材による学習を計画的、効果的に進めるためには、学生からの課題提出、受け付け、教員による添削指導、学生への課題返却までを、確実にミスなく実施すると同時に、決められたスケジュールで遂行することが必要となる。通信教育部芸術学部では、課題提出締切から、確実に 1 カ月以内に添削および返却をするという、受け付けから返却までの一連の手続き工程が確立されている。

添削担当教員任用の基準として、学士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があることとしている。また能力基準として、科目に関わる分野の専門性を十分に保持しており、かつ科目概要や課題内容等を理解し、添削を通して十分な教育指導が可能な者としている。選考においては、当該学科の専任教員による面接選考および履歴書・業績書により採用の可否を決定している。

課題の添削にあたっては、教務委員会において作成された『添削・採点のしおり』および『シラバス』に記載されている「科目概要と到達目標」、「成績評価の方法」に沿って、過去の添削例や資料をもとに添削基準等の説明を行っている。また年に１～2 回、添削担当教員を含む非常勤講師を対象とした講師会を実施しており、カリキュラムや授業運営、添削指導に関する研修も兼ねた情報交換を行っている。また、教授方法の工夫や開発のため、通信教育課程に「FD 委員会」を設置し、通信教育課程の学習指導に適した教員の資質・能力向上のための FD 研修を毎年 2 回実施しており、添削担当教員を含む非常勤講師の参加も認めている。研修内容は動画で記録されており、添削担当教員を含む未参加教員の視聴を強く推奨

している。

令和 5（2023）年度の添削担当教員は 929 人となり、添削指導による科目の総開講科目数は 327 科目であることから、1 科目あたり平均 3 人程度の添削担当教員を配置している。なお、科目担当教員は 1 科目に対して 1 名の場合もあれば、科目内容等に応じて複数の科目担当教員を配置している科目もある。科目担当教員は記載の添削に関する説明・指導を添削担当教員に行うだけでなく、業務システムの構築により、他の添削担当教員が実施した添削内容を随時閲覧できる環境を整備しており、それらの点検及び添削担当教員への修正指示を含むフィードバックにより成績評価の厳格な運用を行っている。

令和 4（2022）年度は、レポートおよび課題作品の提出が年間 37,275 件（芸術学科 5,520 件、美術科 6,737 件、芸術教養学科 8,818 件、デザイン科 16,200 件）に対して 785 人の教員が担当しており、四半期ごとに教員 1 人あたり 11.8 件の課題添削を担当している。令和 5（2023）年度では年間 40,548 件（芸術学科 5,775 件、美術科 6,718 件、芸術教養学科 9,239 件、デザイン科 18,816 件）に対して 929 人の教員が担当しており、四半期ごとに教員 1 人あたり 10.9 件と、改善している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数であり、総添削数は年度によって若干の変動はあるが、安定している。このため、収容定員補正で見込まれる添削数は、年間 50,000 件（芸術学科約 4,000 件、美術科約 7,000 件、芸術教養学科約 10,000 件、環境デザイン学科約 8,000 件、文化コンテンツ創造学科約 21,000 件）を想定している。これに対し、学部合計約 1,000 人の教員を配することで、教員 1 人あたりの添削件数を変更前と同等の水準とする。学科別の件数想定について、新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、主に現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、現状のカリキュラムにおける提出件数より推定している。

通信教育による学習の中心的な仕組みとなる学生からのレポート・作品提出及びその返却に係る事務作業は、学生の学習満足度に直結すると考え Web による作品提出及び返却を可能とすることで時間短縮や事務作業の効率化を推進してきた。Web 上で提出された課題は教員が直接 Web 上で添削指導をするため、事務職員の業務は発生しない。

レポートおよび課題作品の提出において、令和 5（2023）年度は Web による提出割合が約 83%となっており、令和 4（2022）年度ではその割合が約 80%だったため、担当事務職員の業務を増加させることなく効率的に運営している。また、令和 4（2022）年度から令和 5（2023）年度にかけて、年間の提出件数が 37,275 件から 40,548 件に増加したが、郵便等による実物（レポート及び作品）提出の件数は、令和 4（2022）年度では約 8,000 件のところ、令和 5（2023）年度では約 7,300 件と減少している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数のため、変更後も事務作業量は変わらない。

事務作業量について詳述すると、令和 4（2022）年度の約 8,000 件の課題作品処理に際して、提出期間（年 4 回、20 日/回で合計 80 日）を専従職員（13 名）で割ると、1 日あたりの 1 人の対応件数は 7.7 件程度、1 日あたり約 2 時間半の作業時間であった。このことから現状の体制でも十分適切な体制が整えられていると考えているが、確実に期間内で作業を完了させるため、提出期間に合わせ、繁忙期には一時的に人員を 2～3 名増員する予定である。さらに令和 7（2025）年度より専従職員を 1 名増員し、14 名の体制へと増強することで、さらに充実した運営体制とする計画とする。

＜面接授業＞

本学では面接授業を「スクーリング科目」と称し、土曜日、日曜日を中心とした開講日程とすることで、

社会人学生の利便性を高めている。面接授業の開講にあたっては、同一科目を年度内に複数日程開講、または同一日程の中で教員を増員し複数クラスで開講するなど、在籍者数に応じて受け入れ の体制を整備している。また、令和 2（2020）年度から、Web 会議システム（Zoom）を用いたスクーリング科目も導入している。Web 会議システム（Zoom）を用いたオンライン授業に関しては、オンデマンド動画視聴と組み合わせたハイブリッド型授業の開講や、同一科目の開講においても、キャンパスにおける対面授業かオンライン授業かを選択できるハイフレックス型授業を開講し、効果的な事前・事後課題を設定するなど、科目の特性に合わせた柔軟な授業形態を採用し実施しており、居住地に関係なく学習できる環境を提供している。

面接授業において、令和 4（2022）年度では、授業担当教員数を 589 人配置し、971 講座を開講（芸術学科 162 講座、美術科 321 講座、芸術教養学科 0 講座、デザイン科 358 講座、共通科目 130 講座)、受講者延べ数が 28,363 人（芸術学科 7,181 人、美術科 9,168 人、芸術教養学科 140 人、デザイン科 11,874 人)、1 開講あたり 29.2 人であった。令和 5（2023）年度では、授業担当教員数は 604 人配置し、1,048 講座（芸術学科 159 講座、美術科 335 講座、芸術教養学科 0 講座、デザイン科 409 講座、共通科目 145 講座）を開講し、受講者延べ数が 31,444 人（芸術学科 7,356 人、美術科 10,700 人、芸術教養学科 141 人、デザイン科 13,247 人)、1 開講あたり 30.0 人であった。授業担当教員および開講数を増やすことで 1 開講あたり 30 名規模の面接授業を実施している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数のため、変更後も受講者数、講座数は変わらない。このため、収容定員変更に際し、年間の受講者延べ数を 36,000 人（芸術学科約 4,200 人、美術科約 5,600 人、芸術教養学科約 130 人、環境デザイン学科約 5,000 人、文化コンテンツ創造学科約 21,070 人）を想定し、学部合計約 1,120 講座、授業担当教員約 620 人とする計画である。学科別の受講者延べ人数想定について、新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、主に現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、現状のカリキュラムにおける受講者延べ人数、開講講座数及び担当教員数より推定している。

＜メディアを利用した授業＞（インターネットによる授業を含む）

本学ではメディアを利用した授業を「Web スクーリング科目」と称し、メディア授業告示第 2 号に則ったオンデマンド型（インターネット配信方式等）の授業を開講している。メディアを利用した授業においては、インターネットを介し高精細の映像を見ながら、教科書や補助教材などを使用し学習を進める。具体的には、インターネットによって配信される動画と補助教材を組み合わせて、授業科目を 15 の章に分割して学習を進める。各章において、学習の目的や目標などを学生自身が理解したうえで、動画視聴と補助教材による学習を行い、インターネット上で小テストを受験する。この小テストの合格をもって次の章に進むことが可能となる。学習を進める中での疑問点については、メールを利用していつでも教員に質問ができる仕組みとなる。また、同一科目を学習する学生同士の授業の掲示板を学習 Web サイト上に設け、学生同士の意見交換の場を設定している。小テストと質疑応答、学生同士の意見交換を踏まえ、最終章終了後は、作品・レポートを提出し、教員からの講評を受けることで学習を完了させる。

メディアを利用した授業においては、成績評価のためにレポートまたは課題作品の提出があり、提出件数に応じて採点・添削を担当する教員を配している。印刷教材等による授業と同様に、1 年を春期・夏期・秋期・冬期の四半期に区切って履修期を設けており、令和 4（2022）年度は、31,477 件（芸術学科 3,132

件、美術科 3,028 件、芸術教養学科 13,663 件、デザイン科 11,654 件）に対して 262 人の教員が担当しており、四半期では 1 人あたり 30.0 件を担当している。令和 5（2023）年度では、34,708 件（芸術学科 3,222 件、美術科 4,046 件、芸術教養学科 13,012 件、デザイン科 14,428 件）に対して 277 人の教員が担当しており、四半期では 1 人あたり 31.3 件とほぼ同等の採点・添削体制を整備している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数のため、変更後も提出見込みの件数は変わらない。このため、収容定員変更に際し、年間の提出件数 40,000 件（芸術学科約 3,700 件、美術科約 5,000 件、芸術教養学科約 8,000 件、環境デザイン学科約 4,500 件、文化コンテンツ創造学科約 18,800 件）を想定し、学部合計約 300 人の教員を配することで、教員 1 人あたりの添削件数を変更前と同等の水準とする。学科別の件数想定について、新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、主に現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、現状のカリキュラムにおける提出件数より推定している。

履修の形態に関わらず、インターネットを通じた学習に必要不可欠なコミュニケーションの円滑化や学習スキームの定着を目指し、「airU（エアー・ユー)」という学習用 Web サイトを独自に開発し運営している。毎年度、学生数を予測のうえクラウドサーバーを増強するとともに、申込や提出締切間際などアクセスが集中するタイミングでは、システム会社による負荷監視、調整を行うなどの対策を講じている。システム障害対応やセキュリティ監視なども含めた保守契約をシステム会社と結んでおり、システムの安定稼働に努めている。また、学生ポータル画面上に「ご意見箱」を常設し、常に意見・要望を把握し、学習環境の改善とつながるシステム改修を行っている。

学生対応においては、電話、メール、郵便、FAX などで日常的に学習に関する質問を受け付け、希望する学生に対しては教員または職員との対面相談の機会も提供している。また定期的に学科主催のオフィスアワーや学習相談会を開催するなど、面接授業以外においても学生が直接教員に学習相談ができる機会を設けている。オフィスアワーや学習相談会は対面形式だけでなく、Web 会議システムを利用して遠隔形式で実施するなど、居住地に関係なく社会人の要望に対応した学修および授業支援の体制を整備しており、今後も同様の体制を整備する。

オンライン上での学習支援として令和 3（2021）年度に通信教育課程所属の教員・学生専用の SNS アプリを開発し、令和 4（2022）年度の学生利用率は 54.0%となっている。また、令和 3（2021）年度に学生専用サイトに AI 機能を搭載したチャットボットを開発し、利用数を示す有効リクエスト数（文字入力による検索数および Q&A の利用数）が、令和 4（2022）年度では 99,312 件となり、同年度のメールに問い合わせ件数である 36,269 件を大きく上回る利用があった。今後さらに利用率を向上し、学習支援体制を整備する。

（是正事項）通信教育部芸術学部芸術教養学科、環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科

通信教育部芸術学部芸術教養学科、環境デザイン学科及び文化コンテンツ創造学科について、長期的かつ安定的に学生の確保を図る見通しがあることを新たなアンケート調査を実施の上、適切に分析するなど、客観的かつ具体的なデータ等の根拠に基づき明確に説明すること。

（１）「学生確保の見通し等を記載した書類（本文）」p.17 の「④学生確保に関するアンケート調査」において、通信教育部説明会参加者に対して実施したアンケート調査の結果、「サンプル数 2,188 名に対し入学希望の回答数が 839（38.3%）【資料 31】となり、【資料 27】で示している本学単独入学説明会来場者数（15,123 人）から推測すると、定員充足に十分な志願者確保が可能である結果となった」ことを説明しているが、当該回答数をどのように推測すると、「定員充足に十分な志願者確保が可能である結果」なのかについて分析方法に関する説明がない。また、環境デザイン学科及び文化コンテンツ創造学科は新設学科であることから、過去の入学説明会来場者数の実績を基に、両学科の志願者確保の可能性を推測する妥当性に疑義がある。

（２）芸術教養学科は入学定員を 330 人から 500 人に、３年次編入学定員を 500 人から 750 人に増加する計画であるが、「学生確保の見通し等を記載した書類（資料）」p.40 の「別紙２ 既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）」を確認すると、同学科の直近５か年の志願者数は変更後の定員を下回っていることから、過去の入学説明会来場者数の実績を踏まえたとしても、変更後の収容定員を充足可能であるとは判断できない。

（対応）

学則の変更の趣旨等を記載した書類 P10、「通信教育部芸術学部　ア学則変更（収容定員変更）の内容」に記載の通り、通信教育部芸術学部の収容定員増申請を 23,590 人から 16,390 人に変更するが、（１）への対応として、通信教育部芸術学部芸術教養学科、環境デザイン学科及び文化コンテンツ創造学科について、長期的かつ安定的に学生の確保を図る見通しがあることを客観的かつ具体的なデータ等の根拠に基づき明確に説明するため、「学生確保の見通し等を記載した書類（本文）」p.15 の「（３）学生確保の見通し」①～④を下記の通り修正するとともに、「学生確保の見通し等を記載した書類（資料）」p.19 に【資料３２】として「【資料３２】入学意向の需要に関するインターネットによるアンケート調査」を追加する。

また、（２）への対応として、「学生確保の見通し等を記載した書類（資料）」p.58 の「別紙２ 既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）」の数値に誤りがあったことから修正を行う。

（３）学生確保の見通し

① 学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

ア 既設組織における取組とその目標

本学は、既設の芸術学科、美術科、デザイン科を基礎として、令和 7（2025）年 4 月に環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科の学科設置を目指しており、これに伴う収容定員の増加を計画し

ている。この 2 学科の学生確保の見通しについて、既設組織における取組とその分析結果を用いて説明する。

インターネット（ホームページや SNS 等の活用）を中心とした広報により、本学通信教育部の特色を広く社会に対し告知し、資料請求者を確保している。資料請求者数は令和 3(2021)年度は 21,741 名であり、令和 4（2022）年度は 23,974 名に増加した。令和 5（2023）年度は 24,448 名となっており、収容定員変更後の入学定員の 4 倍を超える入学検討者が本学に関心を寄せていることが分かる【資料２７】。

また、本学が単独で実施している入学説明会において、令和 3（2021）年度からオンラインでの開催に切り替えて以降、参加者数は増加傾向にあり、令和 4（2022）年度の参加者数は 8,001 名、令和 5（2023）年度は 11,353 名に増加した。このように、参加者が増加する状況であり、資料請求者の多くが本学の通信教育課程に関心を寄せていることが分かる【資料２８】。入学説明会や資料請求で接触した入学検討者には、ダイレクトメールやメールマガジンでの定期的な情報発信を行なっており、情報提供の環境を強化している。令和 5（2023）年度における通信教育部資料請求者の 20.4%、入学説明会参加者の 67.7%が入学している。

こうしたデータから、本学通信教育部芸術学部に長期的かつ安定的に学生の確保を図ることができる見通しがあるものと判断している。また新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、両学科とも同様に、学生の安定的な確保が可能であると考えられる。

イ 収容定員を増加する組織における取組とその目標

本学では、芸術の研究制作の場を限られた学生にのみ提供するのではなく、日常的に仕事や家事に勤しむ層にも開放し、社会人のニーズに応じた教育内容を展開している。また、新型コロナウイルス感染拡大にともないオンライン化が急速に進むこととなり、新たなカリキュラムだけでなく、従来のカリキュラムにおいても入学希望者の増加がみられ、オンラインを中心に学修する通信教育部では、入学者の増加は一過性のものではないと判断している。

＜学生確保に向けた具体的な取組とその目標＞

（１）ホームページなどによる情報発信

ホームページでは、通信教育部の教育内容や特色等を広く発信しており、(https://www.kyoto-art.ac.jp/t/) 各コースが運営するブログや卒業生の声を届けるコンテンツを中心として、実際の学びの様子を頻度高く、発信している。また、志願者の問い合わせに対応できるよう、年間を通じてフリーダイヤルによる電話応対や、メールでの問い合わせに加えて、AI 機能を搭載したチャットボットを設置するなど、入学における疑問点や不安点の解消に対応できる体制を整備している。

（２）入学説明会および高校訪問

通信教育部芸術学部では学生確保に向けた様々なイベントを開催し、多くの志願者が参加している。こうした場において積極的に環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科の紹介を行う予定で

ある。なお、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、今後はオンラインでの入学説明会に限らず、本学がキャンパスを構える京都・東京・大阪を中心として、対面での入学説明会も強化していく計画である。

また近年、高校卒業後の進路として通信制大学を選択する高校生が増加傾向にあるため、進学者数の多い通信制高校を中心として、高校訪問や連携授業等の機会を増加させることを目標とし、高校生に本学で学ぶことの魅力を広く周知するよう努めていく。

（３）各種媒体を通じた広報

資料請求者には定期的に入学検討に必要な情報を発信しており、各 SNS メディアの特性に応じた情報発信も並行して行なっている。また、通信制大学への入学検討者が増加する年末年始を中心として、新聞広告やオリコミ広告といったマスメディアを活用した広告や、広範な年齢層にアプローチが可能な Web 広告出稿も行なっており、資料請求者を効果的に獲得している。

ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、収容定員を増加する組織での入学者の見込み数

芸術学科、美術科に関しては本学の志願状況は安定的に推移していることから、学生募集の取組を継続、改善することにより、定員充足可能な志願者確保を見込んでいる。

芸術教養学科は入学時期が 4 月の 10 月の２期があり、併せた志願者数合計（「学生確保の見通し等を記載した書類（資料）」p58「別紙２既設学科の入学定員の充足状況」参照）では、1 年次入学定員は適切であるものの、3 年次編入学志願者は直近 3 年間平均で 606 名であることから、その定員を 650 名とする。

環境デザイン学科は既設のデザイン科を基礎とした新設学科で、具体的には建築デザイン、空間演出デザイン、ランドスケープデザインの 3 分野におけるカリキュラムを中心に再編したものである。これら 3 分野を学習する学生の過去 3 年間の志願状況【資料２９】を見ると、1 年次志願者は平均 197 名、3 年次編入学志願者は平均 489 名であることから、これを参考とし、1 年次入学定員を 200 名、3 年次編入学定員を 500 名とする。

文化コンテンツ創造学科は既設の芸術学科、美術科、デザイン科を基礎とした新設学科で、具体的には文芸、アートライティング、書画、グラフィックデザイン、映像、食文化デザイン、イラストレーションを中心とした分野に係るカリキュラムを再編したものである。これらを学習する学生の過去 3 年間の志願状況【資料２９】を見ると、1 年次志願者は平均 1,302 名、3 年次編入学志願者は 1,147 名であることから、これを参考とし、1 年次入学定員を 1,350 名、3 年次編入学定員を 1,150 名とする。

本学芸術学部の入学者数（1 年次、2 年次、3 年次合計）は平成 26（2014）年から令和 5（2023）年の 10 年間で 1,797 人から 4,899 人へと 2.7 倍増加している【資料３０】。令和 2（2020）年までの 7 年間は平均 2,000 人前後で安定していたが、令和 3（2021）からの 3 年間は平均 5,054 人と急増した。これは④－イ【資料３３】で詳述する、通信制高校の学生数の急増や、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大防止の観点からオンライン教育に対する需要が急速に高まったことから、特にオンラインを中心とした大学通信教育課程が学び方の新たなスタンダードとして定着したことが主

要因となっている。このことから、インターネット等を活用した大学通信教育への学びは中長期的に安定した需要を創出すると考えている。

② 競合校の状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と方法の類似性と定員充足状況）

ア 競合校の選定理由と収容定員を増加する組織との比較分析、優位性

令和 4（2022）年度における、通信制大学の学生数（正科生）は 179,877 名が在籍している。私立の通信制大学は 42 校設置されており、芸術分野の学部を有する通信制大学は本学の他に、武蔵野美術大学（所在地：東京都小平市）と大阪芸術大学（所在地：大阪府南河内郡）の 2 校である。また、本学環境デザイン学科は建築学に関する科目を有しているため、造形学部 建築学科を設置する愛知産業大学（所在地：愛知県岡崎市）も競合校として想定した。

本学では、オンライン学習プラットフォームを中心とした学習内容を提供することで、地域や居住地に関係なく、誰にでも学びやすい学習環境を構築している。面接授業では土曜日、日曜日を中心とした開講日程とするとともに、オンデマンド動画視聴を組み合わせたハイブリッド型授業の開講や、同一科目の開講においてもキャンパスにおける対面授業かオンライン授業かを選択できるハイフレックス型授業なども開講し、学生の利便性を高めている。また近年、オンライン学習が定着したことで通信制大学に進学する現役の高校生志願者が増加しており、令和 5（2023）年度における 18-22 歳の本学の在籍者数は 3,198 名となっている。若年層の学習ニーズの増加に伴い、就職支援体制も強化しており、通学部生と同様、キャリアデザインセンターを利用することができ、個別相談（オンライン、対面）や大学専用履歴書のダウンロード、求人票の閲覧、OB/OG の作成したポートフォリオの閲覧等を可能としている。

以上のような取り組みを例として、本学は私立大学通信教育協会加盟校 34 校の私立大学のうち、令和 5（2023）年度の入学者数、在籍者数ともに最多となっており（私立大学通信教育協会 令和 5 年調査）今後も社会人の学び直しや生涯学習のニーズ、若年層の獲得を見込んでおり、競合校と比較して優位性を持つものと判断している。

イ 競合校の入学志願動向等

競合校の過去 3 年間の入学志願状況【資料３１】と比較して、本学の入学者数は堅調に推移している。令和 5（2023）年度は入学定員 3,380 名に対して、4,685 名受け入れており、入学定員充足率は 1.38 となっている。令和 3（2021）年度～令和 5（2023）年の推移を見ても、同系統の他大学の通信教育部と比較しても多くの入学者を獲得している。

ウ 収容定員を増加する組織において定員を充足できる根拠等（競合校定員未充足の場合のみ）

競合校の定員は充足しているため省略

エ　学生納付金等の金額設定の理由

学生納付金は，入学金 30,000 円、授業料 170,000 円～355,000 円に設定している。講義科目を中

心とした課程では 170,000 円～231,000 円の設定とし、演習科目中心とした課程では 300,000 円～327,000 円の設定、Web 上で完結する課程では 355,000 円としている。なお、面接授業を受講する場合は、科目ごとに 1 単位あたり講義科目では 8,000 円～10,000 円、演習科目では 12,000 円～15,000 円の受講料を別途徴収しており、Web 上で完結する課程では、一部の科目を除き別途面接授業料は徴収していない。これは同系統の他大学の通信教育課程と比較して同水準の設定となっている【資料３１】。

③先行事例分析

既設組織の廃止等はないため省略

④学生確保に関するアンケート調査

ア 入学意向の需要に関するインターネットによるアンケート調査【資料３２】

収容定員変更後の入学定員及び 3 年次編入学定員に対応した学生の確保を長期的かつ安定的に図ることができる見通しがあることを客観的かつ具体的なデータ等の根拠に基づいて検証するために、第三者機関（オリバーワイマングループ株式会社）に委託し、文化コンテンツ創造学科、環境デザイン学科への入学意向の需要に関するインターネットによる調査を実施した。令和 6（2024）年 6 月 25 日から 26 日にかけて出現率調査を実施し、6 月 28 日から 7 月 2 日にかけて入学意向調査を実施した。アンケートの調査対象者は、全国から通信制の大学に関心のある 16 歳から 69 歳までを対象とした。出現率調査の有効回答数は 2,036 件、入学調査の有効回答数は 1900 件であった。

（アンケート結果１：文化コンテンツ創造学科）

出現率調査によると、有効回答数 2,036 件のうち、芸術関連分野での学びに関心がある人は 276 人（13.6%）であり、そのうち通信制の大学に関心のあると回答したのは 144 人（52.2%）、さらにこのうち、文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心のある人は 112 人（77.8%）いることがわかった。このことから大学通信教育に期待する学びの領域の中で、本学科が対象としている領域に大きな潜在的需要があることが分かる。また、文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心のある 1,196 人を抽出した入学意向調査において、本学科の教育内容に「とても魅力を感じる」（240 人、20.1%）、あるいは「やや魅力を感じる」（659 人、55.1%）人は 899 人おり、本学問領域に関心がある層の 75.2%が本学の学びの特徴に魅力を感じていることがわかる。さらに「とても入学したい」（144 人、12.0%）、「やや入学したい」（465 人、38.9%）と、入学意向を持つ人は 50.9%となっており、つまり文化コンテンツ創造学科の対象とする学問領域に興味がある人のうち、それを本学で学びたいと考える人が半数いることがわかる。私立の通信制大学で学ぶ 223,792 人に放送大学の 83,126 人（令和５（2023）年度 2 学期）を加えた 306,918 人が現在の通信教育を行う大学の学生規模であり、これを通信制大学の入学志望者数だと考え、これに本件調査の結果をあてはめると、以下の式で本学科の入学志望者数を推定することができる。

（本学科の入学志望者数）＝（通信制大学入学志望者数）×（芸術関心割合）×（本学科領域関心割合）×（本学科入学希望割合）＝306,918 人×0.387×0.778×0.509＝47,036 人

本学科の入学志望者数の推定値 47,036 人は、本学科の入学定員 2,500 人（1 年次入学 1,350 人、3 年次編入学 1,150 人）を大きく上回っており、学生確保の見通しがあると判断できる。

また「魅力を感じたポイント」の上位 3 項目が、「イラストレーション、グラフィックデザイン、映像制作、文芸創作、書道、水墨画、日本の食文化の中から、好きな分野を専門的に学べます」(57.4%)、「完全オンラインの学科です」(46.6%)、「未経験者も、一から制作が学べます」(44.8%) となっていることから、教育分野、教育手法、教育方針のすべてに高い価値を見出す学生の入学が見込まれる。このことから、中長期的に見ても本学科への志願、入学の需要は見込めると考えている。

（アンケート結果２：環境デザイン学科）

同様に、出現率調査の有効回答数 2,036 件のうち、芸術関連分野での学びに関心がある人は 276 人（13.6%）であり、そのうち通信制の大学に関心があると回答したのは 144 人（52.2%）、さらにこのうち、環境デザイン学科の学問領域に関心のある人は 63 人（43.8%）いることがわかった。このことから大学通信教育に期待する学びの領域の中で、本学科が対象としている領域に大きな潜在的需要があることが分かる。また、入学意向調査において、本学科の教育内容に「とても魅力を感じる」(170 人、24.1%)、あるいは「やや魅力を感じる」(403 人、57.2%) 人は 573 人おり、本学問領域に関心がある層の 81.3%が本学の学びの特徴に魅力を感じていることがわかる。さらに「とても入学したい」(109 人、15.5%)、「やや入学したい」(336 人、47.7%) と、入学意向を持つ人は 63.2%となっており、つまり環境デザイン学科の対象とする学問分野に興味がある人のうち、それを本学で学びたいと考える人が相当数いることがわかる。私立の通信制大学で学ぶ 223,792 人に放送大学の 83,126 人（令和５（2023）年度 2 学期）を加えた 306,918 人を現在の通信教育を行う大学の学生規模だと考え、文化コンテンツ創造学科の場合と同様に本学科の入学志望者数を算定すると以下のようになる。

（本学科の入学志望者数）＝(通信制大学入学志望者数)×(芸術関心割合)×(本学科領域関心割合)×(本学科入学希望割合)＝306,918 人×0.387×0.438×0.632＝32,879 人

本学科の入学志望者数の推定値 32,879 人は本学科の入学定員 710 人（1 年次入学 200 人、2 年次編入学 30 人、3 年次編入学 500 人）を大きく上回っており、学生確保の見通しがあると判断できる。また「魅力を感じたポイント」の上位 3 項目が、「建築士(1 級、2 級の受験資格が得られます」(57.4%)、「建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインの中から、好きな分野を専門的に学べます」(51.3%)、「完全オンラインの学科です」(42.4%) となっていることから、教育分野、教育手法、輩出する人材像のすべてに高い価値を見出す学生の入学が見込まれる。このことから、中長期的に見ても本学科への志願、入学の需要は見込めると考えている。

これらの結果から、新設の環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科の教育内容への興味・関心の高さがうかがえ、養成する人材像に共感していることから、中長期的に見ても志願、入学のニーズがあると考えられる。

イ 学校基本調査による大学及び高等学校における通信教育の需要と、本学における 10 代の学生数増加

大学通信教育の学生数は、学校基本調査によると令和元(2019)年度の 207,796 人から令和 5(2023)年度の 223,792 人へと過去 5 年間で 7.7%増加している【資料３３】。また通信制高校の生徒数も同調査で令和元(2019)年度の 197,696 人から令和 5(2023)年度の 264,974 人へと過去 5 年間で 34.0%と増加していることが分かる。このように通信制の高校、大学がともに学生数を増加させていることは、インターネットを活用した学校教育が社会的に定着してきていることの現れと言え、今後も安定的な需要が見込まれる。

10 代の本学学生数を見ると、令和元（2019）年度の 98 人から令和 5（2023）年度の 1,359 人へと過去 5 年間で 13.9 倍増加している。特にイラストレーション分野の学習を希望する学生が多く見られ、文化コンテンツ創造学科の養成する人材像に若年層の需要が集まっていることが分かる。通信制高校で学ぶ生徒の増加及び、高校生の進路としての大学通信教育の需要は一過性のものとは考え難く、今後安定的に 10 代の学生が本学を志望するものと考えられる。

ウ 各種公開データと本学学生入学時調査に基づく、新学科における学生確保の見通し

（文化コンテンツ創造学科）

文化コンテンツ創造学科は既設の芸術学科、美術科、デザイン科を基礎とした新設学科で、具体的にはイラストレーション、映像、グラフィックデザイン、文芸、書画、食文化デザイン等に係るカリキュラムを中心に再編したものであり、下記の通り、いずれの分野も十分な社会的需要があると考えている。

イラストレーション分野について、芸術学部デザイン科ではすでにイラストレーションに係る科目を開講している。これらの科目は株式会社 PIXIV と共同開発した産学連携授業として設置されおり、社会のニーズに対応した教育カリキュラムを構築している。このカリキュラムを選択した学生へのアンケート調査では、該当者 4,717 名中、科目選択の理由として「職業上の知識・技術修得のため」と答えたものが 1,323 名いることが判明している。数多くのイラストレーターを輩出しているPIXIV社のHPには約1億人の会員がおり、1億3千万点を超えるイラスト作品が公開されている。学内アンケートからも、今後PXIV会員が、イラストレーターとなるための知識や技術を得るために、本学への入学を希望することが十分想定できる。

映像分野について、芸術学部デザイン科では令和 6(2024)年度、映像制作に係る科目を開講した。このカリキュラムを選択した学生へのアンケート調査では、該当者 376 名中、科目選択の理由として「職業上の知識・技術修得のため」と答えたものが 157 名（41.8%）いることが判明している。これは全学生に対して行った入学希望理由調査での同理由の比率（22.2%）に比べて 2 倍近い数字となっている。令和 4（2022）年のユーチューブ利用者は国内で約 7,000 万人がおり、5,100 万を超えるチャンネルが存在するが、そうした映像制作希望者が多く本学への入学を希望することが十分想定できる。また、令和 5（2023）年の「挑戦したい習い事」調査（ストリートアカデミー株式会社調べ）の男性第 1 位が「動画編集」(21.1%）であることから、職業上の技術以外にも、幅広い学習需要が認められる。

グラフィックデザイン分野について、芸術学部デザイン科ではすでにグラフィックデザインに係

る科目を開講している。このカリキュラムを選択した学生へのアンケート調査では、該当者 848 名中、科目選択の理由として「職業上の知識・技術修得のため」と答えたものが 333 名（39.3%）いることが判明している。このうち 93.7%を占める 312 名は 20 歳以上の社会人である。経済産業省「デザイン政策ハンドブック 2020」によると、日本のデザイナー数（15 歳以上）は 2015 年時点で約 19 万人。「マイナビ 転職動向調査 2020 年版」によると、2019 年の正社員の転職率は 7.0％であった。この数字をデザイナー数に掛けると、デザイナーの年間転職者数は推定約 1.4 万人と概算でき、グラフィックデザイナーを志向する高校生に加え、こうした社会人の需要を見込むことができると考えている。

このほかにも、文芸分野では、小説家の登竜門となっているサイト「小説家になろう」の会員登録者数が令和 6（2024）年に 250 万人を超えていること、書道を趣味とする人が令和 2（2020）年に 300 万人程度いること（レジャー白書）、令和 5（2023）年の「挑戦したい習い事」調査（ストリートアカデミー株式会社調べ）の女性第 1 位が「料理」（16.9%）であることなど、職業上の知識や技術修得のみならず、我が国の文化コンテンツを教養としても学ぶ需要は十分あると判断している。これは全学生（16,940 名）に対する入学時志願動機調査では、「教養のため」が 2,767 名、「生涯学習のため」が 2,572 名と全体の 31.5%を占めることからも裏付けられている。

（環境デザイン学科）

環境デザイン学科の特徴の一つとして、建築士資格の受験資格が取得できる点がある。過去 5 年間の二級建築士受験者数は 22,000 名から 23,500 名の間で安定している。建築士受験資格が取得できるカリキュラムを履修する学生にアンケート調査を行ったところ、令和 6（2024）年度当該在籍者 2,131 名のうち、資格取得を目的としている学生は 537 名（25.2%）であった。「ア」で記述した入学意向の需要に関するアンケートでは、建築士受験資格を希望する数は、環境デザイン学科に興味がある人の 57.4%あることから、新設する環境デザイン学科では、資格取得が可能な特徴を適切に資格取得希望者に伝えていくことで、資格を希望する需要を開拓し、さらなる学生確保につなげられると考えている。

（是正事項）通信教育部芸術学部環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科

新設する通信教育部芸術学部環境デザイン学科及び文化コンテンツ創造学科において養成する人材が社会の要請を十分に踏まえたものであることについて、「学生の確保の見通し等を記載した書類（本文）」p. 17 の「⑤人材需要に関するアンケート調査等」において、コンテンツ業界は成長著しい分野であることや、建築業界の高齢化による人材不足について説明しているが、具体的にそれらの現状と両学科で養成する人材の社会的需要にどのような関係があるのか明確でなく、また、両学科に対する直接的な需要について客観的な根拠に基づいて説明がなされていない。このため、例えば、両学科で養成する人材の卒業後の進路として想定する具体的な雇用先に対して行う採用に関するアンケート調査に基づいて説明するなど、両学科が養成する人材の社会的需要について、改めて客観的な根拠と適切な分析に基づき、明確に説明すること。

（対応）

通信教育部芸術学部環境デザイン学科及び文化コンテンツ創造学科において養成する人材が社会の要請を十分に踏まえたものであることについて客観的な根拠と適切な分析に基づき、明確に説明するため、「学生の確保の見通し等を記載した書類（本文）」p. 20 の「⑤人材需要に関するアンケート調査等」を下記の通り修正する。

⑤人材需要に関するアンケート調査等

ア　養成する人材像

本学は新設の 2 学科における養成する人材像を下記の通りに定めている。

文化コンテンツ創造学科では、真摯に価値観を表現することを通じ、芸術及び文化的なアイデンティティの相互理解を深め、社会教育や歴史文化の普及にも貢献することができる人材を養成する。そして伝統芸術である書画、メディア芸術である映像、イラストレーション、グラフィックデザイン、そして我が国の生活文化を代表する食文化等の文化コンテンツを体系的に学ぶことで、文化芸術の創造と発信を自律的に行うための知識や技術を社会に活かすことのできる人材を輩出する。卒業後の進路としては、メディア産業のクリエイターのみならず、一般企業や官公庁、各種団体や地域社会のなかで本学でのリカレント教育を活かす職業人や、会社や団体に属さない個人として、文化コンテンツ創造に携わる独立した事業主としてのキャリアを想定している。

環境デザイン学科では、建築、インテリア、外構、公共スペース、庭園など、人間の活動する環境を、それぞれの機能に応じて具体的な空間構造としてデザインするための理論と実践方法を習得させることを目的とし、環境デザインの歴史的な理解を深めて空間設計のための基礎的訓練を積むことは勿論だが、さらに建築士資格に関連する各種法規の趣旨を十分に酌むとともに、人権の尊重や自然環境への配慮もゆるがせにせず、社会的責任を自覚して人類の福祉に寄与できるデザイナーを養成する。卒業後の進路としては、建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインなどの環境デザイン分野で活躍できるデザイナーや、生涯学習として身に付けたその技術を社会に活かすことができる進路や大学院進学を実現できる能力を涵養する。

イ　本学に寄せられる人材需要（求人状況）について

通信教育部芸術学部はすでに就業している社会人が大半を占めるため、学生へのキャリア支援は限定的ではあるものの、新設の文化コンテンツ創造学科及び環境デザイン学科が担う分野への就職、転職を希望して入学する学生は一定程度予想されている。このため、希望者には通学課程同様、本学キャリアデザインセンターの活用によるキャリア支援が可能な体制を整えている。

本学キャリアデザインセンターに寄せられた求人件数は、過去3年間（令和2（2020）～令和4（2022）年度）の平均が15,952件となっており、かつ年々増加している。具体的には令和2（2020）年度の13,253件から、令和4（2022）年度には18,146件まで4,893件増加している。このことからも、本学が育成する人材に対する産業界等からの需要や関心は高いことがわかる。また、専ら通信教育課程学生のサポートを行うキャリアカウンセラーを配置することで、学生への進路支援のさらなる充実を図る。新設2学科に係る本学キャリアデザインセンターに寄せられた求人件数は下記の通りである。

文化コンテンツ創造学科の養成する人材像に該当する業種である「広告・映像・デザイン・印刷」、「マスコミ(新聞・出版・放送）)、「ゲーム・アニメ」に限定した求人状況は、過去3年間の平均が1,053件である。

環境デザイン学科の養成する人材像に該当する業種「建築・土木・造園」では同平均1,818件となっている。

両学科関連の求人数は毎年安定していることは【資料３６】が示している。

ウ　人材需要について

リクルートワークス研究所による令和7（2025）年卒新卒者の採用見通しに関する、企業を対象とした調査では、新卒採用数が「増える」企業の割合は15.6%であり、「減る」は4.8%であった。「増える－減る」のポイントは+10.8%ポイントとなり、高い採用意欲を維持していることがうかがえる。

文化コンテンツ創造学科に係る人材需要について、「デジタルコンテンツ白書」（一般財団法人デジタルコンテンツ協会発行、【資料３７】）によると、2022年のコンテンツ産業の市場規模は13兆2,698億円（前年比104.5%）と、調査開始以来、過去最高となっており、成長が著しい分野であると言える。同年のコンテンツ区分をみると、規模が大きい順に動画が4兆2,945億円（前年比100.6%)、静止画・テキストが3兆256億円（同97.0%)、複合型が2兆4,801億円（同115.0%）となっていることからも、本学科に係る人材需要を支えるマーケットの環境は十分であるといえる。本学科の養成する人材像に関連した本学への求人数は「イ」に記載の通りだが、上述の市場環境を鑑み、今後も十分な人材需要が見込めると判断している。また、文化コンテンツ創造学科の養成する人材像の一つに、「独立した事業主」が想定されている。コンテンツ産業を支えるクリエイターを含んだフリーランスの総数は国内で令和4(2022)年に1,577万人いるとされており（ランサーズ株式会社調べ)、その待遇改善のためのフリーランス保護法が令和6（2024）年秋に施工が予定されているなど、独立した事業主を支える社会状況も整ってきている。

環境デザイン学科に係る人材需要について、建築業界においては、建設業全体の就業者数の減少と高齢化が課題となっている（国土交通省「最近の建設業を巡る状況について」 p.5、【資料３８】)。同資料において令和3（2021）年度における建設業就業者の55歳以上の割合は35.5%であるのに対して、29歳

以下が 12%と高齢化が進んでおり、このことが慢性的な人材不足を引き起こしている。全産業における55 歳以上の割合は 31.2%、29 歳以下の割合は 16.6%であることから、建設業では特に若年層が不足していることがわかっており、本学科が人材輩出の面からも期待が持てるものと考えている。雇用環境においても、「建設」は令和６（2024）年１月の人手不足の割合が全業界中２位の 69.2%（帝国データバンク調べ）となっているなど、豊富な求人状況が続いている。

以上のとおり、両学科が養成する人材の社会的需要について、学生の主たる進路先であるコンテンツ産業及び建築関連業の市場環境や現在の求人状況、フリーランスに対する人材保護状況等を鑑み、両学科が養成する人材が社会の要請を十分に満たすものであると考えている。

a その他

（芸術学部）

事項	新	旧	補正理由
施設設備の内容の変更	設置等の趣旨（本文） ９ページ （エ）大学全体の施設設備の変更内容 今回の収容定員変更により、芸術学部全体の収容定員数は 4,220 名から 4,460 名になるが、本学の現状の校地面積は専用で、86,514 ㎡となっており、大学設置基準上必要とされる 44,600 ㎡の約 1.9 倍を保有する。また、体育館、厚生補導施設を除く校舎面積は、建設予定の新校舎の延床面積 3,900 ㎡を加えると専用で 65,377 ㎡であり、大学設置基準上必要とされる 36,664 ㎡の約 1.8 倍と基準を充たしている。 情報デザイン学科専用の演習室は、現在 27 室（2,196 ㎡）を配置しており、収容定員 722 名に対して 730 名を収容可能な環境を整備している。新校舎完成時には 42 室（3,337 ㎡）を配置し、収容定員 962 名に対して 1,160 名を収容可能な環境を整備することにより、定員変更前と同等以上の内容を担保する。新校舎の利用開始は令和 7（2025）年 10 月を予定していることから、令和 7（2025）年 4 月から 9 月末までの期間については、令和 6（2024）年度に実施した収容定員変更に対応するために建設した、相照館（令和 6（2024）年 4 月竣工、948 ㎡、演習室 16 室）の演習室のうち、年次進行に伴い未使用となっている 4 室（237 ㎡）を情報デザイン学	設置等の趣旨（本文） ９ページ （エ）大学全体の施設設備の変更内容 今回の収容定員変更により、芸術学部全体の収容定員数は 4,220 名から 4,460 名になるが、本学の現状の校地面積は専用で、86,514 ㎡となっており、大学設置基準上必要とされる 44,600 ㎡の約 1.9 倍を保有する。また、体育館、厚生補導施設を除く校舎面積は、建設予定の新校舎の延床面積 3,900 ㎡を加えると専用で 65,377 ㎡であり、大学設置基準上必要とされる 36,664 ㎡の約 1.8 倍と基準を充たしている。情報デザイン学科専用の演習室は、現在の 27 室（2,196 ㎡）から新校舎完成時には 42 室（3,337 ㎡）となる。研究室（283 ㎡）は別途確保されており、収容定員変更前の内容と比較して、同等以上の内容を担保する予定である。	審査意見 NO. 1 を踏まえ、収容定員を変更する芸術学部情報デザイン学科の施設設備の変更内容に関する記載内容を修正する。

	科の演習室として配置することにより、令和７（2025）年度の収容定員 782 名に対して 805 名を収容可能な環境を確保する。 　また、収容定員の変更とあわせて、現在のビジュアルコミュニケーション及びイラストレーションを中心としたカリキュラムに加え、新たにゲームクリエイション及び映像クリエイションに関する科目を拡張するなど、教育課程を変更することから、教育課程の変更内容に応じて施設・設備の整備を行う。 　演習室については、ビジュアルコミュニケーション、イラストレーション、映像クリエイション、ゲームクリエイションの分野に分かれた履修者 30 名～50 名程度の演習授業や、履修者 100 名以上の大人数授業も行うことから、授業毎の履修者数やグループワーク等の様々な授業形態に対応できるよう、情報デザイン学科が使用する既存校舎の教室の壁面を可動式間仕切りに改修するとともに、新校舎の教室も可動式間仕切りを採用する。また、教員のデモンストレーションや資料をモニターで共有しながら演習を行うことができるよう、全ての演習室に高精細の大型ディスプレイモニターを設置する。 　ICT 環境については、現在、全ての学生に対してノートパソコンを必携にしていることから、BYOD（Bring Your Own Device）に対応して無線 LAN 環境を整備し、SINET（学術情報ネットワーク）による 10Gbps の高速回線を導入しており、新校舎も同等の環境となるよう整備を行う。 　設備・備品については、映像ク		

	リエイション及びゲームクリエイションの授業で使用する機材として、デジタル一眼レフカメラ、撮影用モニター及びレコーダー、ジンバル(手振れ補正機)、マイク、三脚などの機材を学生２名で１台使用することができるよう整備するとともに、高度な映像製作やゲーム製作に対応できるよう、ハイスペック PC や大型ゲーミングモニター等を 30 台揃えた専用教室を設置する。 また、高品質な映像表現に対応するため、既存の撮影スタジオに、6K シネマカメラや特殊撮影用ドローン、Go Pro(小型ウェアラブルカメラ)等を新たに整備する。 以上のとおり、教育内容に即して必要な環境を整備し、定員変更前の施設･設備に比して、同等以上の内容を担保する。		
人材需要に関するアンケート調査等の内容の変更	学生確保の見通し（本文） 10～11 ページ ③人材需要に関するアンケート調査等 イ 就職率と進路決定率について 収容定員の変更を行う芸術学部の過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の進路決定率（(就職決定者＋進学決定者）÷卒業生）の平均は、90.3%となっている【資料１７】。この進路決定率は、全国の芸術学部系統の過去 5 年間での平均 74.4%（学校基本調査より算出）に対して、15.9 ポイント高く、全国の文系理系を含む大学平均 89.6%と同水準である。 また、芸術学部の過去 5 年間の平均就職率（就職決定者÷（卒業生－進学決定者））は、89.5%であり、全国の芸術学部系統の過去 5 年間での平均就職率 71.0%（学校基本	学生確保の見通し（本文） 10～11 ページ ③人材需要に関するアンケート調査等 イ 就職率と進路決定率について 収容定員の変更を行う芸術学部の過去 5 年間（平成 30（2018）年度～令和 4（2022）年度）の進路決定率（(就職決定者＋進学決定者）÷卒業生）の平均は、90.3%となっている【資料１７】。この進路決定率は、全国の芸術学部系統の過去 5 年間での平均 74.4%（学校基本調査より算出）に対して、15.9 ポイント高く、全国の文系理系を含む大学平均 89.6%と同水準である。 また、芸術学部の過去 5 年間の平均就職率（就職決定者÷（卒業生－進学決定者））は、89.5%であり、全国の芸術学部系統の過去 5 年間での平均就職率 71.0%（学校基本	審査意見とは別に、補正申請において明らかにするよう指摘を受けたことを踏まえ、情報デザイン学科の専門職の就職者の職種に関する記載を追加する。

	調査より算出）に対して 18.5 ポイント高く、文系理系を含む全国の大学平均就職率 88.0%を 1.5 ポイント上回っている状況である。このことから、本学が育成する人材に対する産業界等からの人材需要は高いといえる。さらに、令和 4（2022）年度の就職者における職種の内訳は、63.0%が専門分野に直結した就職を実現し、その他の 37.0％が総合職として営業や販売、事務からキャリアをスタートしていることからも、本学で芸術やデザインを学んだ学生に対して、幅広い産業及び業種からの人材需要が存在していることがわかる【資料１８】。 その中で、情報デザイン学科の過去5年間の進路決定率は、90.4%となっている【資料１７】。この進路決定率は、全国の芸術学部系統の過去 5 年間の平均 74.4%（学校基本調査より算出）に対して、16.0 ポイント高く、全国の文系理系を含む大学平均 89.6%と同水準であることから、情報デザイン学科が育成する人材に対する産業界等からの需要は高いといえる。 また、情報デザイン学科の令和 4（2022）年度に就職した者のうち、専門職の割合は 77.2%となっている【資料１９】。職種の内訳は、グラフィックデザイナーや Web デザイナー、3DCG デザイナーや UI デザイナー等のデザイン職が 60.0%、販売促進・ブランディングに関するプランナーやゲームプランナー等の企画職が 20.0%、電気通信機器開発やアクセサリー・ジュエリー加工等の開発・技術職が 9.5%、アニメーターや映像編集等	調査より算出）に対して 18.5 ポイント高く、文系理系を含む全国の大学平均就職率 88.0%を 1.5 ポイント上回っている状況である。このことから、本学が育成する人材に対する産業界等からの人材需要は高いといえる。さらに、令和 4（2022）年度の就職者における職種の内訳は、63.0%が専門分野に直結した就職を実現し、その他の 37.0％が総合職として営業や販売、事務からキャリアをスタートしていることからも、本学で芸術やデザインを学んだ学生に対して、幅広い産業及び業種からの人材需要が存在していることがわかる【資料１８】。 その中で、情報デザイン学科の過去 5 年間の進路決定率は、90.4%となっている【資料１７】。この進路決定率は、全国の芸術学部系統の過去5 年間の平均74.4%（学校基本調査より算出）に対して、16.0 ポイント高く、全国の文系理系を含む大学平均 89.6%と同水準であることから、情報デザイン学科が育成する人材に対する産業界等からの需要は高いといえる。また、情報デザイン学科の過去 5 年間の就職率の平均は 89.9%となっており、全国の芸術学部系統の過去5 年間での平均71.0%に対して、18.9 ポイント高く、全国の文系理系を含む大学平均 88.0%を 1.9 ポイント上回っている状況である。さらに、令和 4（2022）年度の就職先における職種の内訳は、専門職としての就職が 77.2%と非常に高い割合であることからも、産業界からの評価は高く、十分な	

	の舞台・映像制作関連職が 6.7%、システムエンジニアやプログラマ等の IT 関連職が 3.8%となっている。これらの専門職に関連する「広告・映像・デザイン・印刷」、「マスコミ(新聞・出版・放送)」、「ゲーム・アニメ」分野の過去 3 年間(令和 2(2020)年度～令和 4(2022)年度)の求人数の平均は 1,053 件となっており、情報デザイン学科の卒業年次生 1 名あたり 6.91 件の求人が寄せられていることから、収容定員の変更後も、進路決定率及び専門職の就職割合は、維持できると考えている。	人材需要があるといえる【資料１９】。	
学生確保の見通し【資料 19】の内容の変更	学生確保の見通し(資料) 13 ページ 【資料１９】 令和 4(2022)年度の情報デザイン学科における就職者の職種内訳 ※　専門職には、グラフィックデザイナーや Web デザイナー、3DCG デザイナーや UI デザイナー等のデザイン職、販売促進・ブランディングに関するプランナーやゲームプランナー等の企画職、電気通信機器開発やアクセサリー・ジュエリー加工等の開発・技術職、アニメーターや映像編集等の舞台・映像制作関連職、システムエンジニアやプログラマ等の IT 関連職を含む。	学生確保の見通し(資料) 12 ページ 【資料１９】 令和 4(2022)年度の情報デザイン学科における就職者の職種内訳 ※　専門職には、デザイナー、商品企画、設計、ゲーム、アニメーター、イラストレーター、フォトグラファー、衣裳、大道具、俳優などを含む。	審査意見とは別に、補正申請において明らかにするよう指摘を受けたことを踏まえ、情報デザイン学科の専門職の就職者の職種に関する記載を追加する。

（通信教育部芸術学部）

事項	新	旧	補正理由
基本計画書の内容の変更	2（1-1）　基本計画書 新設学部等の概要 通信教育部 芸術学部 芸術教養学科 　編入学定員　3 年次 650 　収容定員　3,300 環境デザイン学科 　入学定員　200 　編入学定員　3 年次 500 　収容定員　1,830 文化コンテンツ創造学科 　入学定員　1,350 　編入学定員　3 年次 1,150 　収容定員　7,700 計 　入学定員　2,550 　編入学定員　3 年次 3,050 　収容定員　16,390 経費の見積り及び維持方法の概要 学生 1 人当り納付金 通信学部:芸術学科(文芸,ｱｰﾄﾗｲﾃｨﾝｸﾞ) 通信学部:美術科(書画) 通信学部:ﾃﾞｻﾞｲﾝ科(ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝ,ｲﾗｽﾄﾚｰｼｮﾝ,食文化ﾃﾞｻﾞｲﾝ) 　第 1 年次　385 千円 　第 2 年次　355 千円 　第 3 年次　355 千円 　第 4 年次　355 千円	2（1-1）　基本計画書 新設学部等の概要 通信教育部 芸術学部 芸術教養学科 　編入学定員　3 年次 750 　収容定員　3,500 環境デザイン学科 　入学定員　350 　編入学定員　3 年次 550 　収容定員　2,530 文化コンテンツ創造学科 　入学定員　2,000 　編入学定員　3 年次 3,000 　収容定員　14,000 計 　入学定員　3,350 　編入学定員　3 年次 5,050 　収容定員　23,590 経費の見積り及び維持方法の概要 学生 1 人当り納付金 通信学部:芸術学科(文芸,ｱｰﾄﾗｲﾃｨﾝｸﾞ) 通信学部:美術科(書画) 通信学部:ﾃﾞｻﾞｲﾝ科(ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝ,ｲﾗｽﾄﾚｰｼｮﾝ,食文化ﾃﾞｻﾞｲﾝ) 　第 1 年次　378 千円 　第 2 年次　348 千円 　第 3 年次　348 千円 　第 4 年次　348 千円 通信学部:美術科(日本画,洋画,陶芸,染	審査意見 NO.2、NO.3、NO.4 を踏まえ、入学定員及び収容定員に関する記載を変更する。また、教育活動の拡充を目的とした学費の変更に伴い、納付金の記載を変更する。

	通信学部:美術科(日本画,洋画,陶芸,染織,写真) 通信学部:ﾃﾞｻﾞｲﾝ科(建築,ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ,空間演出) 第１年次　357 千円 第２年次　327 千円 第３年次　327 千円 第４年次　327 千円	織,写真) 通信学部:ﾃﾞｻﾞｲﾝ科(建築,ﾗﾝﾄﾞｽｹｰﾌﾟ,空間演出) 第１年次　353 千円 第２年次　323 千円 第３年次　323 千円 第４年次　323 千円	
組織の移行表の内容の変更	2-1 組織の移行表 令和７年度 通信教育部芸術学部 芸術教養学科 3 年次編入　650 収容定員　3,300 環境デザイン学科 入学定員　200 3 年次編入　500 収容定員　1,830 文化コンテンツ創造学科 入学定員　1,350 3 年次編入　1,150 収容定員　7,700 計 入学定員　2,550 3 年次編入　3,050 収容定員　16,390	2-1 組織の移行表 令和７年度 通信教育部芸術学部 芸術教養学科 3 年次編入　750 収容定員　3,500 環境デザイン学科 入学定員　350 3 年次編入　550 収容定員　2,530 文化コンテンツ創造学科 入学定員　2,000 3 年次編入　3,000 収容定員　14,000 計 入学定員　3,350 3 年次編入　5,050 収容定員　23,590	審査意見 NO.2、NO.3、NO.4 を踏まえ、入学定員及び収容定員に関する記載を変更する。また、教育活動の拡充を目的とした学費の変更に伴い、納付金の記載を変更する。
学則の内容の変更	京都芸術大学通信教育課程規程 ［学部］ 第１章　総則 第４条（学生定員） 通信教育部芸術学部　16,390 芸術教養学科	京都芸術大学通信教育課程規程 ［学部］ 第１章　総則 第４条（学生定員） 通信教育部芸術学部　23,590 芸術教養学科	審査意見 NO.2、NO.3、NO.4 を踏まえ、入学定員及び収容定員に関する記載を変更する。また、教育活動の拡充を目的とした学費の変更に伴い、納付

	編入定員 3 年次　650 収容定員　3,300 環境デザイン学科 入学定員 1 年次　200 編入定員 3 年次　500 収容定員　1,830 文化コンテンツ創造学科 入学定員 1 年次　1,350 編入定員 3 年次　1,150 収容定員　7,700 （面接授業料、メディア授業料） 第 50 条 講義科目はメディア授業 1 単位 8,000 円、面接授業 1 単位 10,000 円、演習・実習科目はメディア授業 1 単位 12,000 円、面接授業 1 単位 15,000 円とする。 通信教育課程規程[学部]　別表 2 授業等納付金 令和 7 年度以降の入学者に適用 （2）美術科 授業料　３２７，０００円 合計　　３５７，０００円 （4）環境デザイン学科 授業料　３２７，０００円 合計　　３５７，０００円	編入定員 3 年次　750 収容定員　3,500 環境デザイン学科 入学定員 1 年次　350 編入定員 3 年次　550 収容定員　2,530 文化コンテンツ創造学科 入学定員 1 年次　2,000 編入定員 3 年次　3,000 収容定員　14,000 （面接授業料、メディア授業料） 第 50 条 面接授業を受ける場合、講義科目は京都瓜生山キャンパス 1 単位 8,000 円、他会場 1 単位 10,500 円、演習・実習科目は京都瓜生山キャンパス 1 単位 13,000 円、他会場 1 単位 16,000 円とする。メディア授業を受ける場合、一部の授業を除き、メディア授業料は京都瓜生山キャンパスと同額とする。 通信教育課程規程[学部]　別表 2 授業等納付金 令和 7 年度以降の入学者に適用 （2）美術科 授業料　３２３，０００円 合計　　３５３，０００円 （4）環境デザイン学科 授業料　３２３，０００円 合計　　３５３，０００円 （5）文化コンテンツ創造学科	金の記載を変更する。

	（5）文化コンテンツ創造学科 授業料　３５５，０００円 合計　　３８５，０００円	授業料　３４８，０００円 合計　　３７８，０００円	
学生確保の見通しの変更	（3）学生確保の見通し ② 競合校の状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と方法の類似性と定員充足状況） エ　学生納付金等の金額設定の理由 学生納付金は，入学金 30,000 円、授業料 170,000 円～355,000 円に設定している。講義科目を中心とした課程では 170,000 円～231,000 円の設定とし、演習科目中心とした課程では 300,000 円～327,000 円の設定、Web 上で完結する課程では 355,000 円としている。なお、面接授業を受講する場合は、科目ごとに 1 単位あたり講義科目では 8,000 円～10,000 円、演習科目では 12,000 円～15,000 円の受講料を別途徴収しており、Web 上で完結する課程では、一部の科目を除き別途面接授業料は徴収していない。これは同系統の他大学の通信教育課程と比較して同水準の設定となっている【資料３０】。 【資料３０】　同系統の他大学通信教育課程との学生納付金比較 京都芸術大学 授業料　170,000 円～355,000 円 面接授業受講料　8,000 円～	（3）学生確保の見通し ② 競合校の状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と方法の類似性と定員充足状況） エ　学生納付金等の金額設定の理由 学生納付金は，入学金 30,000 円、授業料 170,000 円～348,000 円に設定している。講義科目を中心とした課程では 170,000 円～231,000 円の設定とし、演習科目中心とした課程では 300,000 円～323,000 円の設定、Web 上で完結する課程では 348,000 円としている。なお、面接授業を受講する場合は、科目ごとに 1 単位あたり講義科目では 8,000 円～10,500 円、演習科目では 13,000 円～16,000 円の受講料を別途徴収しており、Web 上で完結する課程では、一部の科目を除き別途面接授業料は徴収していない。これは同系統の他大学の通信教育課程と比較して同水準の設定となっている【資料３０】。 【資料３０】　同系統の他大学通信教育課程との学生納付金比較 京都芸術大学 授業料　170,000 円～348,000 円 面接授業受講料　8,000 円～16,000 円	教育活動の拡充を目的とした学費の変更に伴い、納付金の記載を変更する。

	15,000 円		
収容定員変更の変更	学則変更の趣旨等（本文） １０ページ ア　学則変更（収容定員変更）の内容 芸術教養学科 変更後（令和 7（2025 年度）） 編入学定員 3 年次　650 収容定員　3,300 環境デザイン学科 変更後（令和 7（2025 年度）） 入学定員　200 編入学定員 3 年次 500 収容定員 1,830 文化コンテンツ創造学科 変更後（令和 7（2025 年度）） 入学定員　1,350 編入学定員 3 年次 1,150 収容定員 7,700 通信教育部 芸術学部合計 変更後（令和 7（2025 年度）） 入学定員 2,550 編入学定員 3 年次 3,080 収容定員 16,390	学則変更の趣旨等（本文） １０ページ ア　学則変更（収容定員変更）の内容 芸術教養学科 変更後（令和 7（2025 年度）） 編入学定員 3 年次　750 収容定員　3,500 環境デザイン学科 変更後（令和 7（2025 年度）） 入学定員　350 編入学定員 3 年次 560 収容定員 2,530 文化コンテンツ創造学科 変更後（令和 7（2025 年度）） 入学定員　2,000 編入学定員 3 年次 3,000 収容定員 14,000 通信教育部 芸術学部合計 変更後（令和 7（2025 年度）） 入学定員 3,350 編入学定員 3 年次 5,080 収容定員 23,590	
収容定員変更の変更	学則変更の趣旨等（本文） １０ページ イ　学則変更（収容定員変更）の必要性 令和 2（2020）年度は 1 年次・編入学合わせて 2,204 名の入学者数であったが、令和 3（2021）年度に 4,845 名と大きく増加することになった。その後、令和 4（2022）	学則変更の趣旨等（本文） １０ページ イ　学則変更（収容定員変更）の必要性 令和 2（2020）年度は 1 年次・編入学合わせて 2,204 名の入学者数であったが、令和 3（2021）年度に 4,845 名と大きく増加することになった。その後、令和 4（2022）年度には 5,419 名、令	審査意見 NO.2、NO.3、NO.4 を踏まえ、入学定員及び収容定員に関する記載を変更する。

	年度には 5,419 名、令和 5（2023）年度では 4,900 名の入学者数となった。これらの入学者数の増加は、オンラインでの学修環境の充実だけでなく、令和 3（2021）年度にはイラストレーションに関するカリキュラム、令和 4（2022）年度には書と水墨画を本格的に学べるカリキュラムを展開するなど、多様な文化芸術を学べる環境を構築してきたことも要因の 1 つだと考えられる。また、あらたに映像、食文化デザインに関するカリキュラムを展開するなど、今後も多様な文化芸術への素養をもった人材を育成していく。 それらの入学者数および超過率の状況などから、収容定員を 9,670 名から 16,390 名に変更し、適切な選考・選抜方法にて収容定員を管理していく。 ■改組の概要と必要性 文化コンテンツ創造学科（収容定員 7,700 人［入学定員 1,350 人・編入学定員 1,150 人］）と環境デザイン学科（収容定員 1,830 人［入学定員 200 人・編入学定員 510 人］）の 2 学科を新たに設置し、デザイン科（収容定員 5,130 人［入学定員 800 人・編入学定員 960 人］）の募集を停止する。	和 5（2023）年度では 4,900 名の入学者数となった。これらの入学者数の増加は、オンラインでの学修環境の充実だけでなく、令和 3（2021）年度にはイラストレーションに関するカリキュラム、令和 4（2022）年度には書と水墨画を本格的に学べるカリキュラムを展開するなど、多様な文化芸術を学べる環境を構築してきたことも要因の 1 つだと考えられる。また、あらたに映像、食文化デザインに関するカリキュラムを展開するなど、今後も多様な文化芸術への素養をもった人材を育成していく。 それらの入学者数および超過率の状況などから、収容定員を 9,670 名から 23,590 名に変更し、適切な選考・選抜方法にて収容定員を管理していく。 ■改組の概要と必要性 文化コンテンツ創造学科（収容定員 14,000 人［入学定員 2,000 人・編入学定員 3,000 人］）と環境デザイン学科（収容定員 2,530 人［入学定員 350 人・編入学定員 560 人］）の 2 学科を新たに設置し、デザイン科（収容定員 5,130 人［入学定員 800 人・編入学定員 960 人］）の募集を停止する。	
変更後の収容定員の変更及び基幹教員数の変更	学則変更の趣旨等（本文） １２ページ ウ　学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容 （ウ）　教員組織の変更内容 専任教員数において、令和 4	学則変更の趣旨等（本文） １２ページ ウ　学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容 （ウ）　教員組織の変更内容 専任教員数において、令和 4（2022）	審査意見 NO.2、NO.3、NO.4 を踏まえ、入学定員及び基幹教員に関する記載を変更する。

	（2022）年度の学生数 14,006 名に対して 32 人、令和 5（2023）年度の学生数 15,495 名に対して 36 人を配置しており、大学通信設置基準に別表第一に定める通信教育部の専任教員数（収容定員 16,000 人の場合の専任教員数 25 人）を満たしている。また、令和 5（2023）年 10 月提出済みの設置認可申請事前相談書類においては、変更後の収容定員 16,390 人に対して、大学通信設置基準別表第一に定める基準（基幹教員数 28 人）を超える配置として、基幹教員（助教以上）は 54 人、うち教授は 17 人としており、令和 6(2024)年度よりその人数での教員配置とする計画である。	年度の学生数14,006名に対して32人、令和 5（2023）年度の学生数 15,495 名に対して 36 人を配置しており、大学通信設置基準に別表第一に定める通信教育部の専任教員数(収容定員 16,000 人の場合の専任教員数 25 人)を満たしている。また、令和 5（2023）年 10 月提出済みの設置認可申請事前相談書類においては、変更後の収容定員 23,590 人に対して、大学通信設置基準別表第一に定める基準（基幹教員数 31 人）を超える配置として、基幹教員（助教以上）は 54 人、うち教授は 17 人としており、令和 6（2024）年度よりその人数での教員配置とする計画である。	
印刷教材等による授業の変更	学則変更の趣旨等（本文） １２ページ ＜印刷教材等による授業＞ 通信教育部芸術学部では印刷教材等による授業を「テキスト科目」と称し、添削指導にあたる教員のほか、その運営担当として専従の職員 13 人を配置している。通信教育部芸術学部では、1 年を春期・夏期・秋期・冬期の四半期に区切って履修期を設けており、それぞれに提出期間を設けている。 印刷教材等による授業は、シラバスに基づき与えられた課題に対し自宅で作成したレポート・課題を大学へ提出し、教員の添削指導を受けることを通じて具体的学習を進める。このため、学習すべき内容を明確に伝えることや、適切な教科書および補助教材や	学則変更の趣旨等（本文） １２ページ ＜印刷教材等による授業＞ 通信教育部芸術学部では印刷教材等による授業を「テキスト科目」と称し、添削指導にあたる教員のほか、その運営担当として専従の職員 13 人を配置している。通信教育部芸術学部では、1 年を春期・夏期・秋期・冬期の四半期に区切って履修期を設けており、それぞれに提出期間を設けている。 印刷教材等による授業は、シラバスに基づき与えられた課題に対し自宅で作成したレポート・課題を大学へ提出し、教員の添削指導を受けることを通じて具体的学習を進める。このため、学習すべき内容を明確に伝えることや、適切な教科書および補助教材や参考文献等を提示していくことが重要である。通信教育部芸術学部では、すべての学生に対して、全開講科目の科目担当教員が、科目の修得目標、制作・	審査意見 NO.2 を踏まえ、＜印刷教材等による授業＞に関する記載を変更する。

	参考文献等を提示していくことが重要である。通信教育部芸術学部では、すべての学生に対して、全開講科目の科目担当教員が、科目の修得目標、制作・研究・調査の要点、課題、参考図書等の履修指導内容の詳細を定めたものを記載したシラバスを年度毎に作成しており、そのための業務フローが完成している。また、印刷教材による学習を計画的、効果的に進めるためには、学生からの課題提出、受け付け、教員による添削指導、学生への課題返却までを、確実にミスなく実施すると同時に、決められたスケジュールで遂行することが必要となる。通信教育部芸術学部では、課題提出締切から、確実に 1 カ月以内に添削および返却をするという、受け付けから返却までの一連の手続き工程が確立されている。 添削担当教員任用の基準として、学士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があることとしている。また能力基準として、科目に関わる分野の専門性を十分に保持しており、かつ科目概要や課題内容等を理解し、添削を通して十分な教育指導が可能な者としている。選考においては、当該学科の専任教員による面接選考および履歴書・業績書により採用の可否を決定している。 課題の添削にあたっては、教務委員会において作成された『添削・採点のしおり』および『シラバス』に記載されている「科目概要と到達目標」、「成績評価の方法」に沿って、過去の添削例や資	研究・調査の要点、課題、参考図書等の履修指導内容の詳細を定めたものを記載したシラバスを年度毎に作成しており、そのための業務フローが完成している。また、印刷教材による学習を計画的、効果的に進めるためには、学生からの課題提出、受け付け、教員による添削指導、学生への課題返却までを、確実にミスなく実施すると同時に、決められたスケジュールで遂行することが必要となる。通信教育部芸術学部では、課題提出締切から、確実に 1 カ月以内に添削および返却をするという、受け付けから返却までの一連の手続き工程が確立されている。 添削担当教員任用の基準として、学士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があることとしている。また能力基準として、科目に関わる分野の専門性を十分に保持しており、かつ科目概要や課題内容等を理解し、添削を通して十分な教育指導が可能な者としている。選考においては、当該学科の専任教員による面接選考および履歴書・業績書により採用の可否を決定している。 課題の添削にあたっては、教務委員会において作成された『添削・採点のしおり』および『シラバス』に記載されている「科目概要と到達目標」、「成績評価の方法」に沿って、過去の添削例や資料をもとに添削基準等の説明を行っている。また年に 1 ～2 回、添削担当教員を含む非常勤講師を対象とした講師会を実施しており、カリキュラムや授業運営、添削指導に関する研修も兼ねた情報交換を行っている。また、教授方法の工夫や開発のため、通信教育課程に「FD 委員会」を設置し、通信教育課程の学習指導に適した教員の資質・能力向上のための FD 研修を毎年 2 回実施しており、添削担当教員を含む非常勤講師の参加も認めている。研	

	料をもとに添削基準等の説明を行っている。また年に 1 ～2 回、添削担当教員を含む非常勤講師を対象とした講師会を実施しており、カリキュラムや授業運営、添削指導に関する研修も兼ねた情報交換を行っている。また、教授方法の工夫や開発のため、通信教育課程に「FD 委員会」を設置し、通信教育課程の学習指導に適した教員の資質・能力向上のための FD 研修を毎年 2 回実施しており、添削担当教員を含む非常勤講師の参加も認めている。研修内容は動画で記録されており、添削担当教員を含む未参加教員の視聴を強く推奨している。 令和 5（2023）年度の添削担当教員は 929 人となり、添削指導による科目の総開講科目数は 327 科目であることから、1 科目あたり平均 3 人程度の添削担当教員を配置している。なお、科目担当教員は 1 科目に対して 1 名の場合もあれば、科目内容等に応じて複数の科目担当教員を配置している科目もある。科目担当教員は記載の添削に関する説明・指導を添削担当教員に行うだけでなく、業務システムの構築により、他の添削担当教員が実施した添削内容を随時閲覧できる環境を整備しており、それらの点検及び添削担当教員への修正指示を含むフィードバックにより成績評価の厳格な運用を行っている。 令和 4（2022）年度は、レポートおよび課題作品の提出が年間 37,275 件（芸術学科 5,520 件、美術科 6,737 件、芸術教養学科 8,818	修内容は動画で記録されており、添削担当教員を含む未参加教員の視聴を強く推奨している。 令和 5（2023）年度の添削担当教員は 929 人となり、添削指導による科目の総開講科目数は 327 科目であることから、1 科目あたり平均 3 人程度の添削担当教員を配置している。なお、科目担当教員は 1 科目に対して 1 名の場合もあれば、科目内容等に応じて複数の科目担当教員を配置している科目もある。科目担当教員は記載の添削に関する説明・指導を添削担当教員に行うだけでなく、業務システムの構築により、他の添削担当教員が実施した添削内容を随時閲覧できる環境を整備しており、それらの点検及び添削担当教員への修正指示を含むフィードバックにより成績評価の厳格な運用を行っている。 令和 4（2022）年度は、レポートおよび課題作品の提出が年間 39,977 件に対して 785 人の教員が担当しており、四半期ごとに教員 1 人あたり 12.7 件の課題添削を担当している。令和 5（2023）年度では年間 44,222 件に対して 929 人の教員が担当しており、四半期ごとに教員 1 人あたり 11.9 件と、ほぼ同等の添削指導体制を整備している。収容定員増加後は、年間の提出件数 50,000 件を想定し、約 1,000 人の教員を配することで、教員 1 人あたりの添削件数を変更前と同等の水準とする。 学生からのレポート・作品提出及びその返却に係る事務作業は学生の学習満足度に直結すると考えており、専従の職員は 13 人配置しているが、繁忙期に対して一時的に人員を 2～3 名増員している。また、Web 上で提出された課題は教員が直接 Web 上で添削指導をするため、事務職員の業務は発生して	

	件、デザイン科 16,200 件）に対して 785 人の教員が担当しており、四半期ごとに教員 1 人あたり 11.8 件の課題添削を担当している。令和 5（2023）年度では年間 40,548 件（芸術学科 5,775 件、美術科 6,718 件、芸術教養学科 9,239 件、デザイン科 18,816 件）に対して 929 人の教員が担当しており、四半期ごとに教員 1 人あたり 10.9 件と改善している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数であり、総添削数は年度によって若干の変動はあるが、安定している。このため、収容定員補正で見込まれる添削数は、年間 50,000 件（芸術学科約 4,700 件、美術科約 6,200 件、芸術教養学科約 10,000 件､環境デザイン学科約 5,600 件、文化コンテンツ創造学科約 23,500 件）を想定している。これに対し、学部合計約 1,000 人の教員を配することで、教員 1 人あたりの添削件数を変更前と同等の水準とする。学科別の件数想定について、新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、主に現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、現状のカリキュラムにおける提出件数より推定している。 　通信教育による学習の中心的な仕組みとなる学生からのレポート・作品提出及びその返却に係る事務作業は、学生の学習満足度に直結すると考え Web による作品提出及び返却を可能とすることで時間短縮や事務作業の効率	いない。Web 上での課題提出及び添削・採点を行う課題提出件数の割合は年々増加しており、令和 5（2023）年度には課題提出件数の 85％を占めることになり、担当事務職員の業務を増加させることなく効率的な運営が可能となっている。	

	化を推進してきた。Web 上で提出された課題は教員が直接 Web 上で添削指導をするため、事務職員の業務は発生しない。 レポートおよび課題作品の提出において、令和 5（2023）年度は Web による提出割合が約 83%となっており、令和 4（2022）年度ではその割合が約 80%だったため、担当事務職員の業務を増加させることなく効率的に運営している。また、令和 4（2022）年度から令和 5（2023）年度にかけて、年間の提出件数が 37,275 件から 40,548 件に増加したが、郵便等による実物（レポート及び作品）提出の件数は、令和 4（2022）年度では約 8,000 件のところ、令和 5（2023）年度では約 7,300 件と減少している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数のため、変更後も事務作業量は変わらない。 事務作業量について詳述すると、令和 4（2022）年度の約 8,000 件の課題作品処理に際して、提出期間（年 4 回、20 日/回で合計 80 日）を専従職員（13 名）で割ると、1 日あたりの 1 人の対応件数は 7.7 件程度、1 日あたり約 2 時間半の作業時間であった。このことから現状の体制でも十分適切な体制が整えられていると考えているが、確実に期間内で作業を完了させるため、提出期間に合わせ、繁忙期には一時的に人員を 2～3 名増員する予定である。さらに令和 7（2025）年度より専従職員を 1 名増員し、14 名の体制へと増強することで、さらに充実した運営体制		

	とする計画とする。		
面接授業の変更	学則変更の趣旨等（本文） １４ページ ＜面接授業＞ 本学では面接授業を「スクーリング科目」と称し、土曜日、日曜日を中心とした開講日程とすることで、社会人学生の利便性を高めている。面接授業の開講にあたっては、同一科目を年度内に複数日程開講、または同一日程の中で教員を増員し複数クラスで開講するなど、在籍者数に応じて受け入れ の体制を整備している。また、令和 2（2020）年度から、Web 会議システム（Zoom）を用いたスクーリング科目も導入している。Web 会議システム（Zoom）を用いたオンライン授業に関しては、オンデマンド動画視聴と組み合わせたハイブリッド型授業の開講や、同一科目の開講においても、キャンパスにおける対面授業かオンライン授業かを選択できるハイフレックス型授業を開講し、効果的な事前・事後課題を設定するなど、科目の特性に合わせた柔軟な授業形態を採用し実施しており、居住地に関係なく学習できる環境を提供している。 面接授業において、令和 4（2022）年度では、授業担当教員数を 589 人配置し、971 講座を開講（芸術学科 162 講座、美術科 321 講座、芸術教養学科 0 講座、デザイン科 358 講座、共通科目 130 講座）、受講者延べ数が 28,363 人（芸術学科 7,181 人、美術科 9,168 人、芸術教養学科 140 人、デザイン科 11,874 人）、1 開講あたり 29.2 人であっ	学則変更の趣旨等（本文） １３ページ ＜面接授業＞ 本学では面接授業を「スクーリング科目」と称し、土曜日、日曜日を中心とした開講日程とすることで、社会人学生の利便性を高めている。面接授業の開講にあたっては、同一科目を年度内に複数日程開講、または同一日程の中で教員を増員し複数クラスで開講するなど、在籍者数に応じて受け入れ の体制を整備している。また、令和 2（2020）年度から、Web 会議システム（Zoom）を用いたスクーリング科目も導入している。Web 会議システム（Zoom）を用いたオンライン授業に関しては、オンデマンド動画視聴と組み合わせたハイブリッド型授業の開講や、同一科目の開講においても、キャンパスにおける対面授業かオンライン授業かを選択できるハイフレックス型授業を開講し、効果的な事前・事後課題を設定するなど、科目の特性に合わせた柔軟な授業形態を採用し実施しており、居住地に関係なく学習できる環境を提供している。 必修科目の面接授業において、令和 4（2022）年度では、授業担当教員数を 524 人配置し、829 講座を開講、受講者延べ数が 29,775 人、1 開講あたり 35.9 人であった。令和 5（2023）年度では、授業担当教員数は 532 人配置し、833 講座を開講し、受講者延べ数が 27,617 人、1 開講あたり 33.1 人であった。授業担当教員および開講数を増やすことで 1 開講あたり 30～35 名規模の面接授業を実施している。収容定員増加後は、年間の 35,000 人の受講を想定し、担当教員は約 600 人、開講数は約 1,000 とすることで収容定員変更後も同等の水準とする。	審査意見 NO.3 を踏まえ、＜面接授業＞に関する記載を変更する。

	た。令和 5（2023）年度では、授業担当教員数は 604 人配置し、1,048 講座（芸術学科 159 講座、美術科 335 講座、芸術教養学科 0 講座、デザイン科 409 講座、共通科目 145 講座）を開講し、受講者延べ数が 31,444 人（芸術学科 7,356 人、美術科 10,700 人、芸術教養学科 141 人、デザイン科 13,247 人）、1 開講あたり 30.0 人であった。授業担当教員および開講数を増やすことで 1 開講あたり 30 名規模の面接授業を実施している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数のため、変更後も受講者数、講座数は変わらない。このため、収容定員変更に際し、年間の受講者延べ数を 36,000 人（芸術学科約 4,200 人、美術科約 5,600 人、芸術教養学科約 130 人、環境デザイン学科約 5,000 人、文化コンテンツ創造学科約 21,070 人）を想定し、学部合計約 1,120 講座、授業担当教員約 620 人とする計画である。学科別の受講者延べ人数想定について、新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、主に現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、現状のカリキュラムにおける受講者延べ人数、開講講座数及び担当教員数より推定している。		
メディアを利用した授業の	学則変更の趣旨等（本文） １４ページ	学則変更の趣旨等（本文） １４ページ	審査意見 NO.3 を踏まえ、＜メディアを利用した授業＞に関する記

変更	＜メディアを利用した授業＞（インターネットによる授業を含む） 本学ではメディアを利用した授業を「Web スクーリング科目」と称し、メディア授業告示第 2 号に則ったオンデマンド型（インターネット配信方式等）の授業を開講している。メディアを利用した授業においては、インターネットを介し高精細の映像を見ながら、教科書や補助教材などを使用し学習を進める。具体的には、インターネットによって配信される動画と補助教材を組み合わせて、授業科目を 15 の章に分割して学習を進める。各章において、学習の目的や目標などを学生自身が理解したうえで、動画視聴と補助教材による学習を行い、インターネット上で小テストを受験する。この小テストの合格をもって次の章に進むことが可能となる。学習を進める中での疑問点については、メールを利用していつでも教員に質問ができる仕組みとなる。また、同一科目を学習する学生同士の授業の掲示板を学習 Web サイト上に設け、学生同士の意見交換の場を設定している。小テストと質疑応答、学生同士の意見交換を踏まえ、最終章終了後は、作品・レポートを提出し、教員からの講評を受けることで学習を完了させる。 メディアを利用した授業においては、成績評価のためにレポートまたは課題作品の提出があり、提出件数に応じて採点・添削を担当する教員を配している。印刷教材等による授業と同様に、1 年を春期・夏期・秋期・冬期の四半期に区切って履修期を設けており、令和 4（2022）年度は、31,477 件	＜メディアを利用した授業＞（インターネットによる授業を含む） 本学ではメディアを利用した授業を「Web スクーリング科目」と称し、メディア授業告示第 2 号に則ったオンデマンド型（インターネット配信方式等）の授業を開講している。メディアを利用した授業においては、インターネットを介し高精細の映像を見ながら、教科書や補助教材などを使用し学習を進める。具体的には、インターネットによって配信される動画と補助教材を組み合わせて、授業科目を 15 の章に分割して学習を進める。各章において、学習の目的や目標などを学生自身が理解したうえで、動画視聴と補助教材による学習を行い、インターネット上で小テストを受験する。この小テストの合格をもって次の章に進むことが可能となる。学習を進める中での疑問点については、メールを利用していつでも教員に質問ができる仕組みとなる。また、同一科目を学習する学生同士の授業の掲示板を学習 Web サイト上に設け、学生同士の意見交換の場を設定している。小テストと質疑応答、学生同士の意見交換を踏まえ、最終章終了後は、作品・レポートを提出し、教員からの講評を受けることで学習を完了させる。 メディアを利用した授業においては、成績評価のためにレポートまたは課題作品の提出があり、提出件数に応じて採点・添削を担当する教員を配している。印刷教材等による授業と同様に、1 年を春期・夏期・秋期・冬期の四半期に区切って履修期を設けており、令和 4（2022）年度は、32,230 件に対して 262 人の教員が担当しており、四半期では 1 人あたり 30.8 件が担当している。令和 5（2023）年度では、35,816 件に対して 277 人の教員が担当しており、四半期では 1 人あたり 32.3 件とほ	載を変更する。

	（芸術学科 3,132 件、美術科 3,028 件、芸術教養学科 13,663 件、デザイン科 11,654 件）に対して 262 人の教員が担当しており、四半期では 1 人あたり 30.0 件を担当している。令和 5（2023）年度では、34,708 件（芸術学科 3,222 件、美術科 4,046 件、芸術教養学科 13,012 件、デザイン科 14,428 件）に対して 277 人の教員が担当しており、四半期では 1 人あたり 31.3 件とほぼ同等の採点・添削体制を整備している。今回申請する収容定員は、現在の学生数とほぼ同数のため、変更後も提出見込みの件数は変わらない。このため、収容定員変更に際し、年間の提出件数 40,000 件（芸術学科約 3,700 件、美術科約 5,000 件、芸術教養学科約 8,000 件、環境デザイン学科約 4,500 件、文化コンテンツ創造学科約 18,800 件）を想定し、学部合計約 300 人の教員を配することで、教員 1 人あたりの添削件数を変更前と同等の水準とする。学科別の件数想定について、新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、主に現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、現状のカリキュラムにおける提出件数より推定している。 履修の形態に関わらず、インターネットを通じた学習に必要不可欠なコミュニケーションの円滑化や学習スキームの定着を目指し、「airU（エアー・ユー）」という学習用 Web サイトを独自に開発し運営している。毎年度、学生数を予測のうえクラウドサーバーを増強するとともに、申込や提出締切間際などアクセスがほぼ同等の採点・添削体制を整備している。収容定員増加後は年間の提出件数を 40,000 件と想定し、採点・添削担当教員を約 300 人の教員を配することで変更前と同等の水準とする。 履修の形態に関わらず、インターネットを通じた学習に必要不可欠なコミュニケーションの円滑化や学習スキームの定着を目指し、「airU（エアー・ユー）」という学習用 Web サイトを独自に開発し運営している。 学生対応においては、電話、メール、郵便、FAX などで日常的に学習に関する質問を受け付け、希望する学生に対しては教員または職員との対面相談の機会も提供している。また定期的に学科主催のオフィスアワーや学習相談会を開催するなど、面接授業以外においても学生が直接教員に学習相談ができる機会を設けている。オフィスアワーや学習相談会は対面形式だけでなく、Web 会議システムを利用して遠隔形式で実施するなど、居住地に関係なく社会人の要望に対応した学修および授業支援の体制を整備しており、今後も同様の体制を整備する。 オンライン上での学習支援として令和 3（2021）年度に通信教育課程所属の教員・学生専用の SNS アプリを開発し、令和 4（2022）年度の学生利用率は 54.0%となっている。また、令和 3（2021）年度に学生専用サイトに AI 機能を搭載したチャットボットを開発し、利用数を示す有効リクエスト数（文字入力による検索数および Q&A の利用数）が、令和 4（2022）年度では 99,312 件となり、同年度のメールに問い合わせ件数である 36,269 件を大きく上回る利用があった。今後さらに利用率を向上し、学習支援体制を整備する。	

	集中するタイミングでは、システム会社による負荷監視、調整を行うなどの対策を講じている。システム障害対応やセキュリティ監視なども含めた保守契約をシステム会社と結んでおり、システムの安定稼働に努めている。また、学生ポータル画面上に「ご意見箱」を常設し、常に意見・要望を把握し、学習環境の改善とつながるシステム改修を行っている。 学生対応においては、電話、メール、郵便、FAX などで日常的に学習に関する質問を受け付け、希望する学生に対しては教員または職員との対面相談の機会も提供している。また定期的に学科主催のオフィスアワーや学習相談会を開催するなど、面接授業以外においても学生が直接教員に学習相談ができる機会を設けている。オフィスアワーや学習相談会は対面形式だけでなく、Web 会議システムを利用して遠隔形式で実施するなど、居住地に関係なく社会人の要望に対応した学修および授業支援の体制を整備しており、今後も同様の体制を整備する。 オンライン上での学習支援として令和 3（2021）年度に通信教育課程所属の教員・学生専用の SNS アプリを開発し、令和 4（2022）年度の学生利用率は 54.0%となっている。また、令和 3（2021）年度に学生専用サイトに AI 機能を搭載したチャットボットを開発し、利用数を示す有効リクエスト数（文字入力による検索数および Q&A の利用数）が、令和 4（2022）年度では 99,312 件となり、同年度のメ		

	ールに問い合わせ件数である36,269件を大きく上回る利用があった。今後さらに利用率を向上し、学習支援体制を整備する。		
既設組織における取組とその目標の変更	学生確保（本文）１５ページ ア 既設組織における取組とその目標 本学は、既設の芸術学科、美術科、デザイン科を基礎として、令和7（2025）年4月に環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科の学科設置を目指しており、これに伴う収容定員の増加を計画している。この2学科の学生確保の見通しについて、既設組織における取組とその分析結果を用いて説明する。 インターネット（ホームページやSNS等の活用）を中心とした広報により、本学通信教育部の特色を広く社会に対し告知し、資料請求者を確保している。資料請求者数は令和4（2022）年度は21,741名であり、令和5（2023）年度は23,974名に増加した。令和6（2024）年度は24,448名となっており、収容定員変更後の入学定員の4倍を超える入学検討者が本学に関心を寄せていることが分かる【資料２７】。 また、本学が単独で実施している入学説明会において、令和3（2021）年度からオンラインでの開催に切り替えて以降、参加者数は増加傾向にあり、令和5（2023）年度の参加者数は8,001名、令和6（2024）年度は11,353名に増加した。このように、直近3年間で参加者が2倍になる状況であり、資料請求者の多くが本学の通信	学生確保（本文）１５ページ ア 既設組織における取組とその目標 本学は、既設の芸術学科、美術科、デザイン科を基礎として、令和7（2025）年4月に環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科の学科設置を目指しており、これに伴う収容定員の増加を計画している。この2学科の学生確保の見通しについて、既設組織における取組とその分析結果を用いて説明する。 本学が単独で実施している入学説明会において、令和3（2021）年度からオンラインでの開催に切り替えて以降、参加者数は増加傾向にあり、令和5(2023)年度の参加者数は延べ15,123名に増加した【資料２７】。令和6（2024）年度志願者に対する入学説明会においては、令和6（2024）年1月末時点で延べ16,534名が参加しており、前年度同月比5,121名増となっている。 また、インターネット（ホームページやSNS等の活用）を中心とした広報により、本学通信教育部の特色を広く社会に対し告知し、資料請求者を確保している。資料請求者数は令和4（2022）年度は21,741名であり、令和5（2023）年度は23,974名に増加した【資料２８】。令和6（2024）年度においては、令和6（2024）年1月末時点で延べ19,338件の資料請求があり、前年度同月比で1,528件増となっている。	審査意見NO.4を踏まえ、＜既設組織における取組とその目標＞に関する記載を変更する。

	教育課程に関心を寄せていることが分かる【資料２８】。入学説明会や資料請求で接触した入学検討者には、ダイレクトメールやメールマガジンでの定期的な情報発信を行なっており、情報提供の環境を強化している。令和 5（2023）年度における通信教育部資料請求者の 20.4%、入学説明会参加者の 67.7%が入学している。こうしたデータから、本学通信教育部芸術学部に長期的かつ安定的に学生の確保を図ることができる見通しがあるものと判断している。また新設の環境デザイン学科および文化コンテンツ創造学科のカリキュラムは、現在設置している芸術学科、美術科、デザイン科のカリキュラムから再編するため、両学科とも同様に、学生の安定的な確保が可能であると考えられる。	入学説明会や資料請求で接触した志願者には、ダイレクトメールやメールマガジンでの定期的な情報発信を行なっており、情報提供の環境を強化している。令和 5（2023）年度における通信教育部入学者の 84.6%が資料請求を行い、70.2%が入学説明会に参加しており、令和 6（2024）年度においては資料請求者数、入学説明会参加者数のいずれも上回っているため今後、入学定員を増加しても、安定的に志願者獲得が期待でき、定員充足を達成できるものと考えている。	
当該取組の実績の分析結果に基づく、収容定員を増加する組織での入学者の見込み数の変更	学生確保（本文）１６ページ ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、収容定員を増加する組織での入学者の見込み数 芸術学科、美術科に関しては本学の志願状況は安定的に推移していることから、学生募集の取組を継続、改善することにより、定員充足可能な志願者確保を見込んでいる。 芸術教養学科は入学時期が 4 月の 10 月の 2 期があり、併せた志願者数合計（「学生確保の見通し等を記載した書類(資料)」p40「別紙 2 既設学科の入学定員の充足状況」参照）では、1 年次入学定員は適切であるものの、3 年次編入学志願者は直近 3 年間平均で 606 名であることから、その定員	学生確保（本文）１６ページ ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、収容定員を増加する組織での入学者の見込み数 環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科は既設の芸術学科、美術科、デザイン科を基礎とした新設学科であり、本学の志願状況は安定的に推移していることから、既設学科の取組を継続、改善することにより、定員充足可能な志願者確保を見込んでいる。	審査意見 NO.4 を踏まえ、＜当該取組の実績の分析結果に基づく、収容定員を増加する組織での入学者の見込み数＞に関する記載を変更する。

	を 650 名とする。 　環境デザイン学科は既設のデザイン科を基礎とした新設学科で、具体的には建築デザイン、空間演出デザイン、ランドスケープデザインの 3 分野におけるカリキュラムを中心に再編したものである。これら 3 分野を学習する学生の過去 3 年間の志願状況【資料２９】を見ると、1 年次志願者は平均 197 名、3 年次編入学志願者は平均 489 名であることから、これを参考とし、1 年次入学定員を 200 名、3 年次編入学定員を 500 名とする。 文化コンテンツ創造学科は既設の芸術学科、美術科、デザイン科を基礎とした新設学科で、具体的には文芸、アートライティング、書画、グラフィックデザイン、映像、食文化デザイン、イラストレーションを中心とした分野に係るカリキュラムを再編したものである。これらを学習する学生の過去 3 年間の志願状況【資料２９】を見ると、1 年次志願者は平均 1,302 名、3 年次編入学志願者は 1,147 名であることから、これを参考とし､1 年次入学定員を 1,350 名、3 年次編入学定員を 1,150 名とする。 本学芸術学部の入学者数（1 年次、2 年次、3 年次合計）は平成 26（2014）年から令和 5（2023）年の 10 年間で 1,797 人から 4,899 人へと 2.7 倍増加している【資料３０】。令和 2（2020）年までの 7 年間は平均 2,000 人前後で安定していたが、令和 3（2021）からの 3 年間は平均 5,054 人と急増した。これは④－イ【資料３３】で詳述する、通信制高校の学生数の急増や、新型コロナウイルス感染症		

	（COVID-19）の拡大防止の観点からオンライン教育に対する需要が急速に高まったことから、特にオンラインを中心とした大学通信教育課程が学び方の新たなスタンダードとして定着したことが主要因となっている。このことから、インターネット等を活用した大学通信教育への学びは中長期的に安定した需要を創出すると考えている。		
学生確保に関するアンケート調査の変更	学生確保（本文）１８ページ ④学生確保に関するアンケート調査 ア 入学意向の需要に関するインターネットによるアンケート調査【資料３２】 収容定員変更後の入学定員及び3年次編入学定員に対応した学生の確保を長期的かつ安定的に図ることができる見通しがあることを客観的かつ具体的なデータ等の根拠に基づいて検証するために、第三者機関（オリバーワイマングループ株式会社）に委託し、文化コンテンツ創造学科、環境デザイン学科への入学意向の需要に関するインターネットによる調査を実施した。令和 6（2024）年 6 月 25 日から 26 日にかけて出現率調査を実施し、6 月 28 日から 7 月 2 日にかけて入学意向調査を実施した。アンケートの調査対象者は、全国から通信制の大学に関心のある 16 歳から 69 歳までを対象とした。出現率調査の有効回答数は 2,036 件、入学調査の有効回答数は 1900 件であった。 （アンケート結果１：文化コンテンツ創造学科）	学生確保（本文）１７ページ ④学生確保に関するアンケート調査 通信教育部芸術学部では、学生確保に関するアンケート調査は本学通信教育部説明会参加者に対して行っている。対象が社会人であるため、設問 5（新設組織に合格した場合の入学希望の有無）についてのみ回答が得られている。具体的には、すでに新設学科に包含される関連カリキュラム（建築デザイン、空間演出デザイン、ランドスケープデザイン、文芸、アートライティング、イラストレーション、書画、映像、食文化デザイン）単位での説明を行い、入学意思を訊ねた結果、サンプル数 2,188 名に対し入学希望の回答数が 839（38.3%）【資料３１】となり、【資料２７】で示している本学単独入学説明会来場者数（15,123 人）から推測すると、定員充足に十分な志願者確保が可能である結果となった。	審査意見 NO.4 を踏まえ、＜学生確保に関するアンケート調査＞に関する記載を変更する。

	出現率調査によると、有効回答数2,036件のうち、芸術関連分野での学びに関心がある人は276人（13.6%）であり、そのうち通信制の大学に関心のあると回答したのは144人（52.2%）であり、さらにこのうち、文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心のある人は112人（77.8%）いることがわかった。このことから本学科が大学通信教育に期待する学びの領域の中で、本学科が対象としている領域に大きな潜在的需要があることが分かる。また、文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心のある1,196人を抽出した入学意向調査において、本学科の教育内容に「とても魅力を感じる」（240 人、20.1%）、あるいは「やや魅力を感じる」（659 人、55.1%）人は899人おり、本学問領域に関心がある層の75.2%が本学の学びの特徴に魅力を感じていることがわかる。さらに「とても入学したい」（144人、12.0%）、「やや入学したい」（465 人、38.9%）と、入学意向を持つ人は50.9%となっており、つまり文化コンテンツ創造学科の対象とする学問領域に興味がある人のうち、それを本学で学びたいと考える人が半数いることがわかる。私立の通信制大学で学ぶ223,792人に放送大学の 83,126 人（令和5（2023）年度 2 学期）を加えた306,918 人が現在の通信教育を行う大学の学生規模であり、これを通信制大学の入学志望者数だと考え、これに本件調査の結果をあてはめると以下の式で本学科の入学志望者数を推定することができる。		

	（本学科の入学志望者数）＝（通信制大学入学志望者数）×（芸術関心割合）×（本学科領域関心割合）×（本学科入学希望割合）＝306,918 人 ×0.387×0.778×0.509 ＝ 47,036 人 本学科の入学志望者数の推定値 47,036 人は、本学科の入学定員 2,500 人（1 年次入学 1,350 人、3 年次編入学 1,150 人）を大きく上回っており、学生確保の見通しがあると判断できる。 また「魅力を感じたポイント」の上位 3 項目が、「イラストレーション、グラフィックデザイン、映像制作、文芸創作、書道、水墨画、日本の食文化の中から、好きな分野を専門的に学べます」（57.4%）、「完全オンラインの学科です」（46.6%）、「未経験者も、一から制作が学べます」（44.8%）となっていることから、教育分野、教育手法、教育方針のすべてに高い価値を見出す学生の入学が見込まれる。このことから、中長期的に見ても本学科への志願、入学の需要は見込めると考えている。 （アンケート結果２：環境デザイン学科） 同様に、出現率調査の有効回答数 2,036 件のうち、芸術関連分野での学びに関心がある人は 276 人（13.6%）であり、そのうち通信制の大学に関心があると回答したのは 144 人（52.2%）であり、さらにこのうち、環境デザイン学科の学問領域に関心のある人は 63 人（43.8%）いることがわかった。このことから本学科が大学通信教育に期待する学びの領域の		

	中で、本学科が対象としている領域に大きな潜在的需要があることが分かる。また、入学意向調査において、本学科の教育内容に「とても魅力を感じる」(170 人、24.1%)、あるいは「やや魅力を感じる」(403 人、57.2%) 人は 573 人おり、本学問領域に関心がある層の 81.3%が本学の学びの特徴に魅力を感じていることがわかる。さらに「とても入学したい」(109 人、15.5%)、「やや入学したい」(336 人、47.7%) と、入学意向を持つ人は 63.2%となっており、つまり環境デザイン学科の対象とする学問分野に興味がある人のうち、それを本学で学びたいと考える人が相当数いる ことがわかる。私立の通信制大学で学ぶ 223,792 人に放送大学の 83,126 人 (令和 5 (2023) 年度 2 学期) を加えた 306,918 人を現在の通信教育を行う大学の学生規模だと考え、文化コンテンツ創造学科の場合と同様に本学科の入学志望者数を算定すると以下のようになる。 (本学科の入学志望者数)=(通信制大学入学志望者数)×(芸術関心割合)×(本学科領域関心割合)×(本学科入学希望割合)= 306,918 人 ×0.387×0.438×0.632 = 32,879 人 本学科の入学志望者数の推定値 32,879 人は本学科の入学定員 710 人 (1 年次入学 200 人、2 年次編入学 30 人、3 年次編入学 500 人) を大きく上回っており、学生確保の見通しがあると判断できる。		

	また「魅力を感じたポイント」の上位3項目が、「建築士（1級、2級の受験資格が得られます」（57.4%）、「建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインの中から、好きな分野を専門的に学べます」（51.3%）、「完全オンラインの学科です」（42.4%）となっていることから、教育分野、教育手法、輩出する人材像のすべてに高い価値を見出す学生の入学が見込まれる。このことから、中長期的に見ても本学科への志願、入学の需要は見込めると考えている。 　これらの結果から、新設の環境デザイン学科、文化コンテンツ創造学科の教育内容への興味・関心の高さがうかがえ、養成する人材像に共感していることから、中長期的に見ても志願、入学のニーズがあると考えられる。 イ 学校基本調査による大学及び高等学校における通信教育の需要と、本学における10代の学生数 　大学通信教育の学生数は、学校基本調査によると令和元（2019）年度の207,796人から令和5（2023）年度の223,792人へと過去5年間で7.7%増加している【資料３３】。また通信制高校の生徒数も同調査で令和元（2019）年度の197,696人から令和5（2023）年度の264,974人へと過去5年間で34.0%と増加していることが分かる。このように通信制の高校、大学がともに学生数を増加させていることは、インターネットを活用した学校教育が社会的に定着してきていることの現れと言え、今後も安定的な需要が見込		

	まれる。 10代の本学学生数を見ると、令和元（2019）年度の98人から令和5（2023）年度の1,359人へと過去5年間で13.9倍増加している。特にイラストレーション分野の学習を希望する学生が多く見られ、文化コンテンツ創造学科の養成する人材像に若年層の需要が集まっていることが分かる。通信制高校で学ぶ生徒の増加及び、高校生の進路としての大学通信教育の需要は一過性のものとは考え難く、今後安定的に10代の学生が本学を志望するものと考えられる。 ウ 各種公開データと本学学生入学時調査に基づく、新学科における学生確保の見通し （文化コンテンツ創造学科） 文化コンテンツ創造学科は既設の芸術学科、美術科、デザイン科を基礎とした新設学科で、具体的にはイラストレーション、映像、グラフィックデザイン、文芸、書画、食文化デザイン等に係るカリキュラムを中心に再編したものであり、下記の通り、いずれの分野も十分な社会的需要があると考えている。 イラストレーション分野について、芸術学部デザイン科ではすでにイラストレーションに係る科目を開講している。これらの科目は株式会社PIXIVと共同開発した産学連携授業として設置されおり、社会のニーズに対応した教育カリキュラムを構築している。このカリキュラムを選択した学生へのアンケート調査では、該当者4,717名中、科目選択の理由として「職業上の知識・技術修得		

	のため」と答えたものが 1,323 名いることが判明している。数多くのイラストレーターを輩出している PIXIV 社の HP には約 1 億人の会員がおり、1 億 3 千万点を超えるイラスト作品が公開されている。学内アンケートからも、今後 PXIV 会員が、イラストレーターとなるための知識や技術を得るために、本学への入学を希望することが十分想定できる。 映像分野について、芸術学部デザイン科では令和 6（2024）年度、映像制作に係る科目を開講した。このカリキュラムを選択した学生へのアンケート調査では、該当者 376 名中、科目選択の理由として「職業上の知識・技術修得のため」と答えたものが 157 名（41.8%）いることが判明している。これは全学生に対して行った入学希望理由調査での同理由の比率（22.2%）に比べて 2 倍近い数字となっている。令和 4（2022）年のユーチューブ利用者は国内で約 7,000 万人がおり、5,100 万を超えるチャンネルが存在するが、そうした映像制作希望者が多く本学への入学を希望することが十分想定できる。また、令和 5（2023）年の「挑戦したい習い事」調査（ストリートアカデミー株式会社調べ）の男性第 1 位が「動画編集」（21.1%）であることから、職業上の技術以外にも、幅広い学習需要が認められる。 グラフィックデザイン分野について、芸術学部デザイン科ではすでにグラフィックデザインに係る科目を開講している。このカリキュラムを選択した学生へのアンケート調査では、該当者 848 名中、科目選択の理由として「職業		

	上の知識・技術修得のため」と答えたものが 333 名（39.3%）いることが判明している。このうち 93.7%を占める 312 名は 20 歳以上の社会人である。経済産業省「デザイン政策ハンドブック 2020」によると、日本のデザイナー数（15 歳以上）は 2015 年時点で約 19 万人。「マイナビ 転職動向調査 2020 年版」によると、2019 年の正社員の転職率は 7.0%であった。この数字をデザイナー数に掛けると、デザイナーの年間転職者数は推定約 1.4 万人と概算でき、グラフィックデザイナーを志向する高校生に加え、こうした社会人の需要を見込むことができると考えている。 　このほかにも、文芸分野では、小説家の登竜門となっているサイト「小説家になろう」の会員登録者数が令和 6（2024）年に 250 万人を超えていること、書道を趣味とする人が令和 2（2020）年に 300 万人程度いること（レジャー白書）、令和 5（2023）年の「挑戦したい習い事」調査（ストリートアカデミー株式会社調べ）の女性第 1 位が「料理」（16.9%）であることなど、職業上の知識や技術修得のみならず、我が国の文化コンテンツを教養としても学ぶ需要は十分あると判断している。これは全学生（16,940 名）に対する入学時志願動機調査では、「教養のため」が 2,767 名、「生涯学習のため」が 2,572 名と全体の 31.5%を占めることからも裏付けられている。 （環境デザイン学科） 環境デザイン学科の特徴の一つとして、建築士資格の受験資格が取得できる点がある。過去 5 年間		

	の二級建築士受験者数は 22,000 名から 23,500 名の間で安定している。建築士受験資格が取得できるカリキュラムを履修する学生にアンケート調査を行ったところ、令和 6（2024）年度当該在籍者 2,131 名のうち、資格取得を目的としている学生は 537 名（25.2%）であった。「ア」で記述した入学意向の需要に関するアンケートでは、建築士受験資格を希望する数は、環境デザイン学科に興味がある人の 57.4%あることから、新設する環境デザイン学科では、資格取得が可能な特徴を適切に資格取得希望者に伝えていくことで、資格を希望する需要を開拓し、さらなる学生確保につなげられると考えている。		
人材需要に関するアンケート調査等の変更	学生確保（本文） ２０ページ ①人材需要に関するアンケート調査等 ア　養成する人材像 本学は新設の 2 学科における養成する人材像を下記の通りに定めている。 文化コンテンツ創造学科では、真摯に価値観を表現することを通じ、芸術及び文化的なアイデンティティの相互理解を深め、社会教育や歴史文化の普及にも貢献することができる人材を養成する。そして伝統芸術である書画、メディア芸術である映像、イラストレーション、グラフィックデザイン、そして我が国の生活文化を代表する食文化等の文化コンテンツを体系的に学ぶことで、文化芸術の創造と発信を自律的に行うための知識や技術を社会に活かすことのできる人材を輩出す	学生確保（本文） １８ページ ①人材需要に関するアンケート調査等 通信教育部芸術学部はすでに就業している社会人が多くを占めるため、学生へのキャリア支援は限定的ではあるものの、新設学科が担う分野への就職、転職を希望して入学する学生は一定程度予想されている。第一にコンテンツ業界について、「デジタルコンテンツ白書」（一般財団法人デジタルコンテンツ協会発行）【資料３２】によると、2022 年のコンテンツ産業の市場規模は 13 兆 2,698 億円（前年比 104.5%）と、調査開始以来、過去最高となっており、成長が著しい分野であると言える。同年のコンテンツ区分をみると、規模が大きい順に動画が 4 兆 2,945 億円（前年比 100.6%）、静止画・テキストが 3 兆 256 億円（同 97.0%）、複合型が 2 兆 4,801 億円（同 115.0%）、ゲームが 2 兆 2,500 億円（同 98.2%）、音楽・音声が 1 兆 2,196 億円（同 142.3%）と	審査意見 NO.5 を踏まえ、＜人材需要に関するアンケート調査等＞に関する記載を変更する。

	る。卒業後の進路としては、メディア産業のクリエイターのみならず、一般企業や官公庁、各種団体や地域社会のなかで本学でのリカレント教育を活かす職業人や、会社や団体に属さない個人として、文化コンテンツ創造に携わる独立した事業主としてのキャリアを想定している。 環境デザイン学科では、建築、インテリア、外構、公共スペース、庭園など、人間の活動する環境を、それぞれの機能に応じて具体的な空間構造としてデザインするための理論と実践方法を習得させることを目的とし、環境デザインの歴史的な理解を深めて空間設計のための基礎的訓練を積むことは勿論だが、さらに建築士資格に関連する各種法規の趣旨を十分に酌むとともに、人権の尊重や自然環境への配慮もゆるがせにせず、社会的責任を自覚して人類の福祉に寄与できるデザイナーを養成する。卒業後の進路としては、建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインなどの環境デザイン分野で活躍できるデザイナーや、生涯学習として身に付けたその技術を社会に活かすことができる進路や大学院進学を実現できる能力を涵養する。 イ　本学に寄せられる人材需要（求人状況）について 通信教育部芸術学部はすでに就業している社会人が大半を占めるため、学生へのキャリア支援は限定的ではあるものの、新設の文化コンテンツ創造学科及び環境デザイン学科が担う分野への就職、転職を希望して入学する学	なっており、十分な人材需要が見込めると判断している。 また建築業界においては、建設業全体の就業者数の減少と高齢化が課題となっている（国土交通省「最近の建設業を巡る状況について」 p.5）【資料３３】。同資料において令和３（2021）年度における建設業就業者の 55 歳以上の割合は 35.5%であるのに対して、29 歳以下が 12%と高齢化が進んでおり、このことが慢性的な人材不足を引き起こしている。全産業における 55 歳以上の割合は 31.2%、29 歳以下の割合は 16.6%であることから、建設業では特に若年層が不足していることがわかっており、新学科が人材輩出の面からも期待が持てるものと考えている。	

	生は一定程度予想されている。このため、希望者には通学課程同様、本学キャリアデザインセンターの活用によるキャリア支援が可能な体制を整えている。 本学キャリアデザインセンターに寄せられた求人件数は、過去3年間（令和2（2020）～令和4（2022）年度）の平均が15,952件となっており、かつ年々増加している。具体的には令和2（2020）年度の13,253件から、令和4（2022）年度には18,146件まで4,893件増加している。このことからも、本学が育成する人材に対する産業界等からの需要や関心は高いことがわかる。また、専ら通信教育課程学生のサポートを行うキャリアカウンセラーを配置することで、学生への進路支援のさらなる充実を図る。新設2学科に係る本学キャリアデザインセンターに寄せられた求人件数は下記の通りである。 文化コンテンツ創造学科の養成する人材像に該当する業種である「広告・映像・デザイン・印刷」、「マスコミ(新聞・出版・放送)」、「ゲーム・アニメ」に限定した求人状況は、過去3年間の平均が1,053件である。 環境デザイン学科の養成する人材像に該当する業種「建築・土木・造園」では同平均1,818件となっている。 両学科関連の求人数は毎年安定していることは【資料３６】が示している。 ウ　人材需要について リクルートワークス研究所による令和7（2025）年卒新卒者の採用見通しに関する、企業を対象		

	とした調査では、新卒採用数が「増える」企業の割合は 15.6%であり、「減る」は 4.8%であった。「増える－減る」のポイントは+10.8%ポイントとなり、高い採用意欲を維持していることがうかがえる。 　文化コンテンツ創造学科に係る人材需要について、「デジタルコンテンツ白書」（一般財団法人デジタルコンテンツ協会発行、【資料３７】）によると、2022 年のコンテンツ産業の市場規模は 13 兆 2,698 億円(前年比 104.5%)と、調査開始以来、過去最高となっており、成長が著しい分野であると言える。同年のコンテンツ区分をみると、規模が大きい順に動画が 4 兆 2,945 億円（前年比 100.6%)、静止画・テキストが 3 兆 256 億円（同 97.0%)、複合型が 2 兆 4,801 億円（同 115.0%）となっていることからも、本学科に係る人材需要を支えるマーケットの環境は十分であるといえる。本学科の養成する人材像に関連した本学への求人数は「イ」に記載の通りだが、上述の市場環境を鑑み、今後も十分な人材需要が見込めると判断している。また、文化コンテンツ創造学科の養成する人材像の一つに、「独立した事業主」が想定されている。コンテンツ産業を支えるクリエイターを含んだフリーランスの総数は国内で令和 4 (2022) 年に 1,577 万人いるとされており（ランサーズ株式会社調べ)、その待遇改善のためのフリーランス保護法が令和 6（2024）年秋に施工が予定されているなど、独立した事業主を支える社会状況も整ってきている。		

	環境デザイン学科に係る人材需要について、建築業界においては、建設業全体の就業者数の減少と高齢化が課題となっている（国土交通省「最近の建設業を巡る状況について」 p.5、【資料３８】）。同資料において令和３（2021）年度における建設業就業者の 55 歳以上の割合は 35.5%であるのに対して、29 歳以下が 12%と高齢化が進んでおり、このことが慢性的な人材不足を引き起こしている。全産業における 55 歳以上の割合は 31.2%、29 歳以下の割合は 16.6%であることから、建設業では特に若年層が不足していることがわかっており、本学科が人材輩出の面からも期待が持てるものと考えている。雇用環境においても、「建設」は令和６（2024）年１月の人手不足の割合が全業界中２位の 69.2%（帝国データバンク調べ）となっているなど、豊富な求人状況が続いている。 以上のとおり、両学科が養成する人材の社会的需要について、学生の主たる進路先であるコンテンツ産業及び建築関連業の市場環境や現在の求人状況、フリーランスに対する人材保護状況等を鑑み、両学科が養成する人材が社会の要請を十分に満たすものであると考えている。		

別紙資料１　学生確保（資料）【資料２９】新設学科関連分野の入学者数　（追加資料）

（1 年次入学）

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	3 ヶ年平均	申請定員
環境デザイン学科 関連分野	164	199	229	197	200
文化コンテンツ創造学科 関連分野	1, 061	1, 501	1, 345	1, 302	1, 350

（3 年次編入学）

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	3 ヶ年平均	申請定員
環境デザイン学科 関連分野	479	488	501	489	500
文化コンテンツ創造学科 関連分野	1, 101	1, 302	1, 039	1, 147	1, 150

別紙資料２　学生確保（資料）【資料３０】通信教育部芸術学部における 10 年間の入学者数（１年次、２年次、３年次入学の合計数）　（追加資料）

平成 26（2014）年	平成 27（2015）年	平成 28（2016）年	平成 29（2017）年	平成 30（2018）年
1, 797	1, 696	1, 903	2, 049	1, 966
令和元（2019）年	令和 2（2020）年	令和 3（2021）年	令和 4（2022）年	令和 5（2023）年
2, 001	2, 206	4, 845	5, 419	4, 899

別紙資料３　学生確保（資料）入学意向の需要に関するインターネットによるアンケート調査　（追加資料）

目次

1 調査概要

2 集計結果：出現率調査

3 集計結果：入学意向調査

4 調査結果の分析

調査概要

NERA

ECONOMICS. EXPERTS. EXPERIENCE.

調査概要

- 出現率調査
  - 調査対象者：日本全国に在住の16歳から69歳の男女
  - 対象者条件：なし
  - 調査方式：株式会社クロス・マーケティングの維持管理するオンラインパネルに配信を行い回収に応じたものを先着順に抽出し、ウェブブラウザーで回答を回収するインターネット調査
  - 回収日程：2024年6月25日(火)～26日(水)
  - サンプル人数：2,036人
- 入学意向調査
  - 調査対象者：日本全国に在住の16歳から69歳の男女で以下の対象者条件を満たす者
  - 対象者条件：芸術関連分野（文芸創作・建築デザイン・書道・イラストレーション・映像制作・日本の食文化・空間デザイン・グラフィックデザイン）に関心があり、通信制の大学に興味がある者
  - 調査方式：上記出現率調査に同じ
  - 回収日程：2024年6月28日(金)～7月2日(火)
  - サンプル人数：1,900人（文化コンテンツ創造学科対象者1,196人、環境デザイン学科対象者704人）

集計結果：出現率調査



出現率調査：性別・年齢階層・居住地域

F1.あなたの性別をお知らせください。（ＳＡ）

性別	回答者数（人）	回答割合（%）
男性	1032	50.7
女性	1004	49.3
合計	2036	100.0

F2.あなたの年齢をお知らせください。（ＳＡ）

年齢階層	回答者数（人）	回答割合（%）
16～19歳	221	10.9
20～29歳	394	19.4
30～39歳	396	19.4
40～49歳	352	17.3
50～59歳	340	16.7
60～69歳	333	16.4
合計	2036	100.0

F3.あなたがお住まいの都道府県をお知らせください。（ＳＡ）

居住地域	回答者数（人）	回答割合（%）
北海道・東北	234	11.5
関東	719	35.3
中部・北陸	346	17.0
近畿	365	17.9
中国・四国	201	9.9
九州・沖縄	171	8.4
合計	2036	100.0

出現率調査：職業

F5.あなたの現在の職業をお知らせください。（ＳＡ）

職業	回答者数（人）	回答割合（%）
会社勤務（一般社員）	554	27.2
会社勤務（管理職）	91	4.5
会社経営（経営者・役員）	16	0.8
公務員・教職員・非営利団体職員	100	4.9
派遣社員・契約社員	120	5.9
自営業（商工サービス）	63	3.1
ＳＯＨＯ	30	1.5
農林漁業	10	0.5
専門職（弁護士・税理士等・医療関連）	72	3.5
パート・アルバイト	286	14.0
専業主婦・主夫	213	10.5
学生（高等学校）	121	5.9
学生（高等専門学校）	8	0.4
学生（専修学校・各種学校）	14	0.7
学生（短期大学）	5	0.2
学生（４年制大学・大学校）	83	4.1
学生（大学院）	5	0.2
無職	233	11.4
その他	12	0.6
合計	2036	100.0

出現率調査：婚姻・子ども・世帯年収

F6.あなたは結婚していらっしゃいますか。（ＳＡ）

婚姻状態	回答者数（人）	回答割合（%）
未婚	1002	49.2
既婚	919	45.1
離別・死別	115	5.6
合計	2036	100.0

F7.あなたはお子様がいらっしゃいますか。（ＳＡ）

子どもの有無	回答者数（人）	回答割合（%）
はい	800	39.3
いいえ	1236	60.7
合計	2036	100.0

F8.昨年のあなたと同居家族の年収（世帯年収）をお知らせください。

世帯年収	回答者数（人）	回答割合（%）
0~299万円	344	16.9
300~699万円	629	30.9
700~1,299万円	361	17.7
1,300~1,999万円	85	4.2
2,000~2,999万円	26	1.3
3,000万円以上	10	0.5
わからない	581	28.5
合計	2036	100.0

出現率調査：学びへの関心

S1.あなたは大学や大学院への進学に興味がありますか。（ＳＡ）

興味があるかどうか	回答者数（人）	回答割合（%）
とても興味がある	176	8.6
すこし興味がある	281	13.8
どちらでもない	351	17.2
あまり興味がない	300	14.7
全く興味がない	928	45.6
合計	2036	100.0

S2.（社会人の方にお伺いします）あなたは知識・教養・スキルの習得や資格の取得に興味がありますか。（ＳＡ）

興味があるかどうか	回答者数（人）	回答割合（%）
非常に興味がある	154	8.6
興味がある	454	25.2
どちらでもない	377	20.9
あまり興味がない	262	14.6
全く興味がない	553	30.7
合計	1800	100.0

注：回答者はF5で学生を選ばなかった者

出現率調査：学びたい分野

S3.どの分野について学びたいですか。（ＭＡ）

学びたい分野	回答者数（人）	回答割合（%）
経済・経営・商学	224	29.2
法・政治・政策	137	17.8
心理・人間	223	29.0
教育	92	12.0
福祉・健康	131	17.1
医学・看護・栄養・家政・生活関連	175	22.8
社会・国際・環境・文化	113	14.7
文学・語学・宗教・歴史	158	20.6
芸術・美術・工芸・デザイン関連	107	13.9
Ｗｅｂ・映像・アニメ関連	114	14.8
情報・ＩＴ系	190	24.7
理学・工学・農林水産系	107	13.9
建築・土木	64	8.3
経営大学院（ＭＢＡ、ＭＯＴ等）	37	4.8
法科大学院	31	4.0
会計大学院	26	3.4
その他	13	1.7
対象回答者総数	768	100.0

注：回答者は大学・大学院への進学または知識・教養・スキル習得や資格取得に興味がある者

出現率調査：芸術関連分野および通信制大学への興味

S4.芸術関連の分野で興味があるものをお選びください。（ＭＡ）

芸術関連の分野	回答者数（人）	回答割合（%）
デザイン思考	191	9.4
歴史遺産	281	13.8
美術史	155	7.6
文芸創作	116	5.7
建築デザイン	181	8.9
書道	152	7.5
イラストレーション	210	10.3
映像制作	170	8.3
日本の食文化	284	13.9
空間デザイン	170	8.3
グラフィックデザイン	185	9.1
あてはまるものはない	1137	55.8
合計	2036	100.0

S5.あなたは通信制の大学に興味がありますか。（ＳＡ）

通信制大学への興味があるかどうか	回答者数（人）	回答割合（%）
非常に興味がある	88	4.3
興味がある	284	13.9
どちらでもない	379	18.6
あまり興味がない	360	17.7
全く興味がない	925	45.4
合計	2036	100.0

集計結果：入学意向調査

NERA

ECONOMICS. EXPERTS. EXPERIENCE.

入学意向調査：性別・年齢階層・居住地域

F1.あなたの性別をお知らせください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
性別	（人）	（%）	（人）	（%）
男性	543	45.4	370	52.6
女性	653	54.6	334	47.4
合計	1196	100.0	704	100.0

F2.あなたの年齢をお知らせください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
年齢階層	（人）	（%）	（人）	（%）
16～19歳	174	14.5	46	6.5
20～29歳	251	21.0	139	19.7
30～39歳	227	19.0	157	22.3
40～49歳	194	16.2	145	20.6
50～59歳	177	14.8	113	16.1
60～69歳	173	14.5	104	14.8
合計	1196	100.0	704	100.0

F3.あなたがお住まいの都道府県をお知らせください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
居住地域	（人）	（%）	（人）	（%）
北海道・東北	137	11.5	98	13.9
関東	436	36.5	194	27.6
中部・北陸	231	19.3	116	16.5
近畿	175	14.6	96	13.6
中国・四国	93	7.8	96	13.6
九州・沖縄	124	10.4	104	14.8
合計	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：最終学歴

F4.あなたの最終学歴をお知らせください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
最終学歴	（人）	（%）	（人）	（%）
小学校	2	0.2	1	0.1
中学校	51	4.3	15	2.1
高等学校	338	28.3	185	26.3
高等専門学校	90	7.5	55	7.8
短期大学	132	11.0	47	6.7
四年制大学	514	43.0	339	48.2
大学院修士課程	39	3.3	42	6.0
大学院博士課程	12	1.0	12	1.7
その他	18	1.5	8	1.1
合計	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：職業

F5.あなたの現在の職業をお知らせください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
職業	（人）	（%）	（人）	（%）
会社勤務（一般社員）	342	28.6	250	35.5
会社勤務（管理職）	78	6.5	69	9.8
会社経営（経営者・役員）	20	1.7	14	2.0
公務員・教職員・非営利団体職員	62	5.2	53	7.5
派遣社員・契約社員	64	5.4	41	5.8
自営業（商工サービス）	36	3.0	27	3.8
ＳＯＨＯ	16	1.3	8	1.1
農林漁業	7	0.6	4	0.6
専門職（弁護士・税理士等・医療関連）	33	2.8	28	4.0
パート・アルバイト	164	13.7	75	10.7
専業主婦・主夫	109	9.1	52	7.4
学生（高等学校）	126	10.5	27	3.8
学生（高等専門学校）	7	0.6	0	0.0
学生（専修学校・各種学校）	7	0.6	4	0.6
学生（短期大学）	0	0.0	0	0.0
学生（４年制大学・大学校）	6	0.5	6	0.9
学生（大学院）	7	0.6	7	1.0
無職	102	8.5	34	4.8
その他	10	0.8	5	0.7
合計	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：婚姻・子ども・世帯年収

F6.あなたは結婚していらっしゃいますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
婚姻状態	（人）	（%）	（人）	（%）
未婚	623	52.1	256	36.4
既婚	507	42.4	401	57.0
離別・死別	66	5.5	47	6.7
合計	1196	100.0	704	100.0

F7.あなたはお子様がいらっしゃいますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
子どもの有無	（人）	（%）	（人）	（%）
はい	460	38.5	377	53.6
いいえ	736	61.5	327	46.4
合計	1196	100.0	704	100.0

F8.昨年のあなたと同居家族の年収（世帯年収）をお知らせください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
世帯年収	（人）	（%）	（人）	（%）
0～299万円	157	13.1	83	11.8
300～699万円	430	36.0	247	35.1
700～1,299万円	283	23.7	200	28.4
1,300～1,999万円	68	5.7	62	8.8
2,000～2,999万円	18	1.5	15	2.1
3,000万円以上	13	1.1	8	1.1
わからない	227	19.0	89	12.6
合計	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：学びへの関心

S1.あなたは大学や大学院への進学に興味がありますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
興味があるかどうか	（人）	（%）	（人）	（%）
とても興味がある	286	23.9	183	26.0
すこし興味がある	540	45.2	317	45.0
どちらでもない	165	13.8	95	13.5
あまり興味がない	119	9.9	65	9.2
全く興味がない	86	7.2	44	6.3
合計	1196	100.0	704	100.0

S2.（社会人の方にお伺いします）あなたは知識・教養・スキルの習得や資格の取得に興味がありますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
興味があるかどうか	（人）	（%）	（人）	（%）
非常に興味がある	316	30.3	246	37.3
興味がある	623	59.7	354	53.6
どちらでもない	74	7.1	47	7.1
あまり興味がない	17	1.6	8	1.2
全く興味がない	13	1.2	5	0.8
合計	1043	100.0	660	100.0

注：回答者はF5で学生を選ばなかった者

入学意向調査：学びたい分野

S3.どの分野について学びたいですか。（ＭＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
学びたい分野	（人）	（%）	（人）	（%）
経済・経営・商学	347	31.5	241	36.7
法・政治・政策	203	18.4	119	18.1
心理・人間	404	36.7	236	35.9
教育	155	14.1	81	12.3
福祉・健康	222	20.2	124	18.9
医学・看護・栄養・家政・生活関連	262	23.8	166	25.3
社会・国際・環境・文化	152	13.8	110	16.7
文学・語学・宗教・歴史	233	21.2	128	19.5
芸術・美術・工芸・デザイン関連	180	16.3	114	17.4
Ｗｅｂ・映像・アニメ関連	255	23.2	93	14.2
情報・ＩＴ系	288	26.2	192	29.2
理学・工学・農林水産系	99	9.0	120	18.3
建築・土木	57	5.2	159	24.2
経営大学院（ＭＢＡ、ＭＯＴ等）	43	3.9	53	8.1
法科大学院	38	3.5	45	6.8
会計大学院	28	2.5	31	4.7
その他	13	1.2	6	0.9
対象回答者総数	1101	100.0	657	100.0

注：回答者は大学・大学院への進学または知識・教養・スキル習得や資格取得に興味がある者

入学意向調査：芸術関連分野および通信制大学への興味

S4.芸術関連の分野で最も興味があるものをお選びください。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
芸術関連の分野	（人）	（%）	（人）	（%）
デザイン思考	0	0.0	0	0.0
歴史遺産	0	0.0	0	0.0
美術史	0	0.0	0	0.0
文芸創作	111	9.3	0	0.0
建築デザイン	0	0.0	454	64.5
書道	165	13.8	0	0.0
イラストレーション	246	20.6	0	0.0
映像制作	187	15.6	0	0.0
日本の食文化	320	26.8	0	0.0
空間デザイン	0	0.0	250	35.5
グラフィックデザイン	167	14.0	0	0.0
あてはまるものはない	0	0.0	0	0.0
合計	1196	100.0	704	100.0

S5.あなたは通信制の大学に興味がありますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
興味があるかどうか	（人）	（%）	（人）	（%）
非常に興味がある	258	21.6	167	23.7
興味がある	938	78.4	537	76.3
どちらでもない	0	0.0	0	0.0
あまり興味がない	0	0.0	0	0.0
全く興味がない	0	0.0	0	0.0
合計	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：芸術分野の通信制大学への興味および入学時に重視する要素

Q1.あなたは芸術分野の通信制大学に入学することに興味をお持ちですか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
興味があるかどうか	（人）	（%）	（人）	（%）
とても興味がある	195	16.3	137	19.5
やや興味がある	605	50.6	383	54.4
どちらともいえない	234	19.6	125	17.8
あまり興味がない	107	8.9	42	6.0
全く興味がない	55	4.6	17	2.4
合計	1196	100.0	704	100.0

Q2.芸術分野の通信制大学に入学するかどうか決断する際に、どんな事を重視しますか。興味がないと回答された方は、仮に入学するものとした場合のことを思い浮かべてください。（ＭＡ）

	文化コンテンツ創造学科		環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合	回答者数	回答割合
重視する要素	（人）	（%）	（人）	（%）
柔軟なカリキュラム（選択・組合せの自由度の高さ）	562	47.0	341	48.4
経験豊富な教員による指導	357	29.8	226	32.1
きめ細かい添削が受けられる	362	30.3	206	29.3
対面指導が受けられること	241	20.2	151	21.4
通学しやすさ／オンライン受講の可能性	540	45.2	288	40.9
短期間で修了できること	352	29.4	185	26.3
学位が得られること	337	28.2	214	30.4
資格に直結すること	424	35.5	260	36.9
卒業後の進路	280	23.4	135	19.2
入学しやすさ	271	22.7	119	16.9
学費が手頃であること	569	47.6	273	38.8
その他	7	0.6	2	0.3
対象回答者総数	1196	100.0	704	100.0

入学意向調査：文化コンテンツ創造学科に魅力を感じるかどうか

・芸術大学がつくる
・完全オンラインの学科です。
・イラストレーション、グラフィックデザイン、映像制作、文芸創作、書道、水墨画、
日本の食文化の中から、好きな分野を専門的に学べます。
・芸術大学と各分野を代表する企業との共同開発プログラムがあります。
・在学中に生まれた作品は、学外に発表され、デビューのチャンスがあります。
・卒業までに技術を身に付け、アーティスト、作家、デザイナーとして
生涯芸術活動が展開できるようになれます。
・第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。
・未経験者も、一から制作が学べます。
・自身の作品を配信し、マーケットを獲得するなど、プロデュースについて学べます。
・芸術史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。
・通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。
・入学試験は書類選考のみ。
・大卒の方は最短2年で卒業できます。
・年間学費は36万円です。

Q3.この説明をお読みになって、あなたは、この「芸術大学がオンラインで提供する文化コンテンツ創造に関する学科」にどのくらい魅力を感じますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科	
	回答者数	回答割合
学科に魅力を感じるかどうか	（人）	（%）
とても魅力を感じる	240	20.1
やや魅力を感じる	659	55.1
どちらとも言えない	199	16.6
あまり魅力を感じない	66	5.5
全く魅力を感じない	32	2.7
合計	1196	100.0

入学意向調査：文化コンテンツ創造学科で魅力を感じるポイント

Q4.先ほどご覧になった「芸術大学がオンラインで提供する文化コンテンツ創造に関する学科」の説明のうち、あなたが魅力を感じたポイントをすべてお答えください。また、その中から最も魅力を感じたポイントを１つお答えください。／魅力を感じたポイント（ＭＡ）

	文化コンテンツ創造学科	
	回答者数	回答割合
学科の特徴	**（人）**	**（%）**
芸術大学がつくる	329	36.6
完全オンラインの学科です。	419	46.6
イラストレーション、グラフィックデザイン、映像制作、文芸創作、書道、水墨	516	57.4
芸術大学と各分野を代表する企業との共同開発プログラムがあります。	261	29.0
在学中に生まれた作品は、学外に発表され、デビューのチャンスがあります。	297	33.0
卒業までに技術を身に付け、アーティスト、作家、デザイナーとして生涯芸術活	311	34.6
第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。	228	25.4
未経験者も、一から制作が学べます。	403	44.8
自身の作品を配信し、マーケットを獲得するなど、プロデュースについて学べま	204	22.7
芸術史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。	173	19.2
通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。	340	37.8
入学試験は書類選考のみ。	305	33.9
大卒の方は最短２年で卒業できます。	262	29.1
年間学費は３６万円です。	347	38.6
あてはまるものはない	14	1.6
対象回答者総数	899	100.0

注：回答者はQ3で「とても魅力を感じる」か「やや魅力を感じる」と回答した者

入学意向調査：文化コンテンツ創造学科で最も魅力を感じるポイント

Q4.先ほどご覧になった「芸術大学がオンラインで提供する文化コンテンツ創造に関する学科」の説明のうち、あなたが魅力を感じたポイントをすべてお答えください。また、その中から最も魅力を感じたポイントを１つお答えください。／最も魅力を感じたポイント（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科	
	回答者数	回答割合
学科の特徴	**（人）**	**（%）**
芸術大学がつくる	91	10.1
完全オンラインの学科です。	104	11.6
イラストレーション、グラフィックデザイン、映像制作、文芸創作、書道、水墨	149	16.6
芸術大学と各分野を代表する企業との共同開発プログラムがあります。	36	4.0
在学中に生まれた作品は、学外に発表され、デビューのチャンスがあります。	41	4.6
卒業までに技術を身に付け、アーティスト、作家、デザイナーとして生涯芸術活	58	6.5
第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。	21	2.3
未経験者も、一から制作が学べます。	114	12.7
自身の作品を配信し、マーケットを獲得するなど、プロデュースについて学べま	19	2.1
芸術史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。	20	2.2
通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。	89	9.9
入学試験は書類選考のみ。	21	2.3
大卒の方は最短２年で卒業できます。	22	2.4
年間学費は３６万円です。	100	11.1
あてはまるものはない	14	1.6
合計	899	100.0

注：回答者はQ3で「とても魅力を感じる」か「やや魅力を感じる」と回答した者

入学意向調査：文化コンテンツ創造学科への入学の意向

・芸術大学がつくる
・完全オンラインの学科です。
・イラストレーション、グラフィックデザイン、映像制作、文芸創作、書道、水墨画、
日本の食文化の中から、好きな分野を専門的に学べます。
・芸術大学と各分野を代表する企業との共同開発プログラムがあります。
・在学中に生まれた作品は、学外に発表され、デビューのチャンスがあります。
・卒業までに技術を身に付け、アーティスト、作家、デザイナーとして
生涯芸術活動が展開できるようになれます。
・第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。
・未経験者も、一から制作が学べます。
・自身の作品を配信し、マーケットを獲得するなど、プロデュースについて学べます。
・芸術史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。
・通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。
・入学試験は書類選考のみ。
・大卒の方は最短2年で卒業できます。
・年間学費は36万円です。

Q5.この説明をお読みになって、あなたは、この「芸術大学がオンラインで提供する文化コンテンツ創造に関する学科」にどのくらい入学したいと思いますか。（ＳＡ）

	文化コンテンツ創造学科	
	回答者数	回答割合
入学の意向	（人）	（%）
とても入学したい	144	12.0
やや入学したい	465	38.9
どちらともいえない	406	33.9
あまり入学したくない	92	7.7
全く入学したくない	38	3.2
自分は入学したくないが、人には勧めてみたい	51	4.3
合計	1196	100.0

入学意向調査：環境デザイン学科に魅力を感じるかどうか

・芸術大学がつくる
・完全オンラインの学科です。
・建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインの中から、
好きな分野を専門的に学べます。
・建築士試験(1級、2級)の受験資格が得られます。
・就職サポートがあります。
・卒業までに技術を身に付け、
デザイナーとして生涯活動が展開できるようになれます。
・第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。
・未経験者も、一から制作が学べます。
・自身の作品を言葉で表現し、評価を獲得するなど、プロデュースについて学べます。
・建築史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。
・通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。
・入学試験は書類選考のみ。
・大卒の方は最短2年で卒業できます。
・年間学費は36万円です。

Q6.この説明をお読みになって、あなたは、この「芸術大学がオンラインで提供する環境デザインに関する学科」にどのくらい魅力を感じますか。（ＳＡ）

	環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合
学科に魅力を感じるかどうか	（人）	（%）
とても魅力を感じる	170	24.1
やや魅力を感じる	403	57.2
どちらとも言えない	90	12.8
あまり魅力を感じない	26	3.7
全く魅力を感じない	15	2.1
合計	704	100.0

入学意向調査：環境デザイン学科で魅力を感じるポイント

Q7.先ほどご覧になった「芸術大学がオンラインで提供する環境デザインに関する学科」の説明のうち、あなたが魅力を感じたポイントをすべてお答えください。また、その中から最も魅力を感じたポイントを１つお答えください。／魅力を感じたポイント（ＭＡ）

	環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合
学科の特徴	（人）	（%）
芸術大学がつくる	215	37.5
完全オンラインの学科です。	243	42.4
建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインの中から、好きな分野を	294	51.3
建築士試験（１級、２級）の受験資格が得られます。	329	57.4
就職サポートがあります。	194	33.9
卒業までに技術を身に付け、デザイナーとして生涯活動が展開できるようになれ	179	31.2
第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。	141	24.6
未経験者も、一から制作が学べます。	224	39.1
自身の作品を言葉で表現し、評価を獲得するなど、プロデュースについて学べま	115	20.1
建築史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。	119	20.8
通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。	171	29.8
入学試験は書類選考のみ。	159	27.7
大卒の方は最短２年で卒業できます。	138	24.1
年間学費は３６万円です。	216	37.7
あてはまるものはない	8	1.4
対象回答者総数	573	100.0

注：回答者はQ6で「とても魅力を感じる」か「やや魅力を感じる」と回答した者

入学意向調査：環境デザイン学科で最も魅力を感じるポイント

Q7.先ほどご覧になった「芸術大学がオンラインで提供する環境デザインに関する学科」の説明のうち、あなたが魅力を感じたポイントをすべてお答えください。また、その中から最も魅力を感じたポイントを１つお答えください。／最も魅力を感じたポイント（ＳＡ）

	環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合
学科の特徴	（人）	（%）
芸術大学がつくる	65	11.3
完全オンラインの学科です。	54	9.4
建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインの中から、好きな分野を	74	12.9
建築士試験（１級、２級）の受験資格が得られます。	122	21.3
就職サポートがあります。	35	6.1
卒業までに技術を身に付け、デザイナーとして生涯活動が展開できるようになれ	26	4.5
第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。	15	2.6
未経験者も、一から制作が学べます。	52	9.1
自身の作品を言葉で表現し、評価を獲得するなど、プロデュースについて学べま	5	0.9
建築史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。	12	2.1
通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。	27	4.7
入学試験は書類選考のみ。	13	2.3
大卒の方は最短２年で卒業できます。	8	1.4
年間学費は３６万円です。	57	9.9
あてはまるものはない	8	1.4
合計	573	100.0

入学意向調査：環境デザイン学科への入学の意向

・芸術大学がつくる
・完全オンラインの学科です。
・建築デザイン、空間デザイン、ランドスケープデザインの中から、
好きな分野を専門的に学べます。
・建築士試験(1級、2級)の受験資格が得られます。
・就職サポートがあります。
・卒業までに技術を身に付け、
デザイナーとして生涯活動が展開できるようになれます。
・第一線の教授陣が作る動画教材で学べます。
・未経験者も、一から制作が学べます。
・自身の作品を言葉で表現し、評価を獲得するなど、プロデュースについて学べます。
・建築史や理論を知り、文章で表現する技術が学べます。
・通学不要。入学から卒業まですべてオンラインで大学卒業資格が得られます。
・入学試験は書類選考のみ。
・大卒の方は最短2年で卒業できます。
・年間学費は36万円です。

Q8.この説明をお読みになって、あなたは、この「芸術大学がオンラインで提供する環境デザインに関する学科」にどのくらい入学したいと思いますか。（ＳＡ）

	環境デザイン学科	
	回答者数	回答割合
入学の意向	（人）	（%）
とても入学したい	109	15.5
やや入学したい	336	47.7
どちらともいえない	187	26.6
あまり入学したくない	41	5.8
全く入学したくない	11	1.6
自分は入学したくないが、人には勧めてみたい	20	2.8
合計	704	100.0

調査結果の分析

NERA
ECONOMICS. EXPERTS. EXPERIENCE.

出現率調査データ

- 出現率調査は、一般消費者のうち、学びに関心がある者、とりわけ芸術関連分野において通信教育に関心がある者がどの程度存在するかを調べる目的で行ったものであり、以下の割合を算定することができる

① 通信教育に関心がある者のうち、芸術関連分野に関心がある者の割合

② 通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち、文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心がある者の割合

③ 通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち、環境デザイン学科の学問領域に関心がある者の割合

①通信教育に関心がある者のうち、芸術関連分野に関心がある者の割合

- 出現率調査で通信制大学に興味がある者はS5への回答から得られる
- S5で通信制大学に「非常に興味がある」または「興味がある」を選んだ者は372人あった。この372人のうち144人が芸術関連分野での学びに関心があった
- ゆえに**（通信教育に関心がある者のうち、芸術関連分野に関心がある者の割合）＝38.7%**

通信制大学への興味があるかどうか	回答者数（人）	回答割合（%）
非常に興味がある/興味がある	372	4.3
それ以外	1664	13.9
合計	2036	100.0

	全体		通信制大学に興味がある人	
学びたい分野	回答者数（人）	回答割合（%）	回答者数（人）	回答割合（%）
文学・語学・宗教・歴史、芸術・美術・工芸・デザイン関連、Ｗｅｂ・映像・アニメ関連のいずれか	276	13.6	144	38.7
それ以外	1760	86.4	228	61.3
合計	2036	100.0	372	100.0

②通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち、文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心がある者の割合
③通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち、環境デザイン学科の学問領域に関心がある者の割合

- ①通信教育に関心がある者のうち、芸術関連分野に関心がある者の割合の算定で、通信教育及び芸術関連分野に関心がある者は144人であった
- このうち文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心がある者は112人であった
- ゆえに
  （通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち文化コンテンツ創造学科の学問領域に関心がある者割合）＝77.8%

- 同様に144人のうち環境デザイン学科の学問領域に関心がある者は63人であった
- ゆえに
  （通信教育及び芸術関連分野に関心がある者のうち環境デザイン学科の学問領域に関心がある者割合）＝43.8%

学びたい分野	回答者数（人）	回答割合（%）
文芸創作・書道・イラストレーション・映像制作・日本の食文化・グラフィックデザイン	112	77.8
それ以外	32	22.2
合計	144	100.0

学びたい分野	回答者数（人）	回答割合（%）
建築デザイン・空間デザイン	63	43.8
それ以外	81	56.3
合計	144	100.0

www.nera.com

32

別紙資料４　学生確保（資料）【資料３６】過去３年間（令和２（2020）年度～令和４（2022）年度）に本学に寄せられた、両学科の人材養成の目的に関連する求人件数　（追加資料）

求人件数	令和２(2020)年度	令和３（2021）年度	令和４（2022）年度	過去３年間の平均
文化コンテンツ創造学科	1,133	881	1,144	1,053
環境デザイン学科	1,447	1,797	2,210	1,818

別紙資料５　学生確保（資料）別紙２　既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）通信教育部芸術学部芸術教養学科　新

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２
大学学部学科等名：通信教育部芸術学部芸術教養学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
学校推薦型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
一般選抜	募集人数		460人	460人	460人	460人	830人	534人
	延べ人数	志願者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		受験者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		合格者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	13人	10人	19人	22人	9人	15人
	実人数	志願者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		受験者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		合格者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	13人	10人	19人	22人	9人	15人
	入学者数		617人	984人	1273人	1084人	890人	970人
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
その他の特別選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		460人	460人	460人	460人	830人	534人
	延べ人数	志願者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		受験者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		合格者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	13人	10人	19人	22人	9人	15人
	実人数	志願者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		受験者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		合格者数	630人	994人	1292人	1106人	899人	984人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	13人	10人	19人	22人	9人	15人
	入学者数		617人	984人	1273人	1084人	890人	970人

３．入学定員充足率

	H30年度入試	H31年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	平　均
入学定員	460人	460人	460人	460人	830人	534人
入学定員充足率	1.34	2.14	2.77	2.36	1.07	1.94
歩留率	0.98	0.99	0.99	0.98	0.99	0.98

（備考）特記事項がある場合は記載すること。
入学者選抜方法について、通信教育部芸術学部は書類選考のI種類のみとなっており、その他の条件等はないため一般選抜欄に記載した。また、受験者全員が合格者となっているが、これは書類選考による選抜後の入学不許可者を省いた人数を「受験者」としていることによる。

別紙資料６　学生確保（資料）別紙２　既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）通信教育部芸術学部芸術教養学科　旧

既設学科等の入学定員の充足状況（直近５年間）　　別紙２
大学学部学科等名：通信教育部芸術学部芸術学科

（大学の学科、短大の専攻課程、高専の学科ごとに作成。大学院は作成不要。）

１．各選抜方法の状況

			R元年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	R５年度入試	平　均
総合型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
学校推薦型選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
一般選抜	募集人数		460人	460人	460人	460人	830人	534
	延べ人数	志願者数	429人	573人	932人	834人	680人	689.6
		受験者数	429人	573人	932人	834人	680人	689.6
		合格者数	429人	573人	932人	834人	680人	689.6
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
		辞退者数	5人	3人	14人	14人	4人	8
	実　人　数	志願者数	429人	573人	932人	834人	680人	689.6
		受験者数	429人	573人	932人	834人	680人	689.6
		合格者数	429人	573人	932人	834人	680人	689.6
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
		辞退者数	5人	3人	14人	14人	4人	8
	入学者数		424人	570人	918人	820人	676人	681.6
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
その他の特別選抜	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実　人　数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		460人	460人	460人	460人	830人	534人
	延べ人数	志願者数	429人	573人	932人	834人	680人	690人
		受験者数	429人	573人	932人	834人	680人	690人
		合格者数	429人	573人	932人	834人	680人	690人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	3人	14人	14人	4人	8人
	実　人　数	志願者数	429人	573人	932人	834人	680人	690人
		受験者数	429人	573人	932人	834人	680人	690人
		合格者数	429人	573人	932人	834人	680人	690人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	5人	3人	14人	14人	4人	8人
	入学者数		424人	570人	918人	820人	676人	682人

３．入学定員充足率

	H30年度入試	H31年度入試	R２年度入試	R３年度入試	R４年度入試	平　均
入　学　定　員	460人	460人	460人	460人	830人	534
入学定員充足率	0.92	1.24	2.00	1.78	0.81	1.35
歩　留　率	0.99	0.99	0.98	0.98	0.99	0.99

（備考）特記事項がある場合は記載すること。
入学者選抜方法について、通信教育部芸術学部は書類選考の1種類のみとなっており、その他の条件等はないため一般選抜欄に記載した。また、受験者全員が合格者となっているが、これは書類選考による選抜後の入学不許可者を省いた人数を「受験者」としていることによる。